

令和 3 年度

原子力発電所周辺
環境放射能測定結果報告書

福 島 県

目次

第1	測定結果の概要	1
第2	測定項目	
2-1	空間放射線	
2-1-1	空間線量率	3
2-1-2	空間積算線量	3
2-2	環境試料	4
第3	測定方法	13
第4	測定結果	
4-1	空間放射線	
4-1-1	空間線量率	
(1)	ガンマ線	23
(2)	中性子線	26
4-1-2	空間積算線量	38
4-2	環境試料	
4-2-1	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	45
4-2-2	環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種）	58
4-2-3	環境試料中の核種濃度（ベータ線放出核種）	60
4-2-4	環境試料中の核種濃度（アルファ線放出核種）	62
第5	原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表	
5-1	空間放射線	
5-1-1	空間線量率	
(1)	ガンマ線	68
(2)	ガンマ線（比較対照地点）	71
(3)	中性子線	72
5-1-2	空間積算線量	73
5-2	環境試料	
5-2-1	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	76
5-2-2 (1)	大気浮遊じんの核種濃度	78
5-2-2 (2)	大気浮遊じんの核種濃度（比較対照地点）	93
5-2-3 (1)	大気中水分のトリチウム濃度	96
5-2-3 (2)	大気中水分のトリチウム濃度（比較対照地点）	99
5-2-4 (1)	降下物の核種濃度	100
5-2-4 (2)	降下物の核種濃度（比較対照地点）	104
5-2-5 (1)	環境試料中の核種濃度	105
5-2-5 (2)	環境試料中の核種濃度（比較対照地点）	111
第6	参考資料	
6-1	気象測定結果	112
6-2	空間線量率最小値及び最大値とその出現日時	134
6-3	試料採取時の付帯データ集	136
6-4	環境試料の核種濃度の検出限界について（下限値の最大）	156
6-5	福島第一原子力発電所における地下水バイパス水等の海域への排出に伴う海水モニタリング結果	
6-5-1	地下水バイパス水の排出に伴う海水モニタリング結果	157
6-5-2	サブドレン等処理済み水の排出に伴う海水モニタリング結果	160
6-6	用語の解説	163
6-7	福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱	166
第7	グラフ集	170
第8	原子力発電所の環境放射能測定結果（東京電力ホールディングス（株））	

必要に応じて、福島県原子力安全対策課のホームページに掲載している原子力用語集をご活用下さい。
○URL <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16025c/genan183.html>
○または、福島県原子力安全対策課トップページ → 参考資料 → 原子力用語集

この報告書は、令和4年9月12日に開催された「福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会環境モニタリング評価部会」において、令和3年度の調査結果について報告し、検討された内容を取りまとめたものです。

第 1 測定結果の概要

福島県が「令和 3 年度福島県原子力発電所周辺環境放射能等測定基本計画」に基づき、令和 3 年度に実施した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりであり、東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故による影響を受けた空間放射線や環境試料については、一部の項目では事故前の測定値と同程度であり、他の項目では、事故前の測定値の範囲は上回っているが、年月の経過とともに減少する傾向にある。事故前の測定値と同程度であった項目は、環境試料中の土壌（プルトニウム-239+240）、上水（トリチウム、ストロンチウム-90、プルトニウム-239+240）、海水（全ベータ放射能、トリチウム）、海底土（プルトニウム-239+240）及びほんだわら（ストロンチウム-90、プルトニウム-239+240）であった。

1 空間放射線（23～44 ページ）

(1) 空間線量率

ア ガンマ線

39 地点で空間線量率（ガンマ線）の常時測定を実施した。

各測定地点の年間平均値は 0.042 μ Gy/h (42 nGy/h)（南相馬市萱浜）～4.030 μ Gy/h (4,030 nGy/h)（大熊町南台）、1 時間値の最大値は 0.078 μ Gy/h (78 nGy/h)（いわき市小川）～4.440 μ Gy/h (4,440 nGy/h)（大熊町南台）であった。事故前から測定していた全ての地点の測定値では、事故前の測定値を上回ったが、年月の経過とともに減少する傾向にあった。

イ 中性子線

3 地点で空間線量率（中性子線）の常時測定を実施した。

各測定地点の月間平均値（3～4 nSv/h）は、事故前の県内の測定結果*と同程度であり、中性子線量率の異常は確認されなかった。

※ 環境における中性子線量率の測定結果（平成 14 年度文部科学省実施）：4.6～14 nSv/h

県内 5 地点（福島市、猪苗代町、西会津町、いわき市）において、サーベイメータ型レムカウンタ（直径 2 インチ 5 気圧 3 He 比例計数管）を使用し、地表面より約 1m の高さで測定。

URL:<https://www.kankyo-hoshano.go.jp/>（環境放射線データベース）

URL:https://www.kankyo-hoshano.go.jp/wp-content/themes/jcac/pdf/ers_abs45.pdf（「第 45 回環境放射能調査研究成果論文抄録集（平成 14 年度）文部科学省」I-20 環境における中性子線量率の全国調査）

(2) 空間積算線量

64 地点で空間積算線量の測定を実施した。

年間相当値は 0.61 mGy（南相馬市萱浜）～44 mGy（浪江町井出）であった。また、事故前から測定していた全ての地点で事故前の測定値の範囲を上回ったが、年月の経過とともに減少する傾向にあった。

2 環境試料（45～63 ページ）

(1) 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能

大気浮遊じんについて、17 地点で全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を実施した。

各測定地点の全アルファ放射能の年間平均値及び最大値は、事故前の測定値とほぼ同程度であった。全ベータ放射能の年間平均値及び最大値は、事故前の測定値を上回った地点があったが、平成 26 年度から前年度までの測定値とほぼ同程度となっている。

なお、全ての地点で、全アルファ放射能及び全ベータ放射能に強い相関が見られていることから、これらの変動は、自然放射能レベルの変動と考えられる。

(2) ガンマ線放出核種

大気浮遊じん、降下物、土壌、上水、海水、海底土、松葉及びほんだわらの 8 品目について、核

種濃度（ガンマ線放出核種）の測定を実施した。

事故の影響により、放射性セシウムが全品目から検出され、多くの試料で事故前の測定値の範囲を上回ったが、事故後から平成 25 年度までの測定値と比較すると大幅に低下しており、前年度の測定値と比較すると概ね横ばい傾向になっている。

土壌の双葉町郡山の地点でコバルト-60 (Co-60) が検出されたが、平成 26 年度から前四半期までの測定値と同程度であった。

上水の一部からセシウム-134 及びセシウム-137 が検出されているが、食品中の放射性セシウムの基準値のうち、飲料水の基準値である 10Bq/kg(10Bq/L)を大きく下回っている。

ほんだわらからセシウム-137 が検出されたが、1F 海域の地点で測定を再開した令和元年度から前年度までの測定値と同程度であった。

(3) ベータ線放出核種

海水について、全ベータ放射能の測定を実施した。各測定地点の測定値は、事故前の測定値と同程度であった。

大気中水分、上水及び海水の 3 品目について、トリチウム濃度の測定を実施し、全 3 品目からトリチウムが検出された。大気中水分については、一部の試料が事故前の測定値の範囲を上回ったが、調査を再開した平成 30 年度から前年度までの測定値と比較すると、同程度であった。上水及び海水の測定値は、事故前の測定値と同程度であった。

土壌、上水、海水、海底土及びほんだわらの 5 品目について、ストロンチウム-90 の測定を実施し、全 5 品目からストロンチウム-90 が検出された。上水及びほんだわらについては、事故前の測定値と同程度だった。土壌、海水及び海底土については、一部の試料が事故前の測定値の範囲を上回ったが、事故後から平成 25 年度までの測定値と比較すると低下しており、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度であった。

(4) アルファ線放出核種

土壌、上水、海水、海底土及びほんだわらの 5 品目について、プルトニウム-238 及びプルトニウム-239+240 の測定を実施した。また、土壌について、ウラン-234、ウラン-235、ウラン-236、アメリカシウム-241 及びキュリウム-244 の測定を実施した。

土壌からウラン-234 (U-234)、ウラン-235 (U-235) 及びウラン-238 (U-238) が検出されたが、いずれの核種の放射能比も天然ウランの放射能比と同程度であり、ウラン濃度は国内の調査事例と同程度であった。このことから、土壌中のウランは天然ウランに由来するものと考えられる。

土壌及び海底土からプルトニウム-238 (Pu-238) が検出されたが、土壌は事故前の測定値とほぼ同程度であり、海底土は平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度であった。

土壌、海水、海底土及びほんだわらからプルトニウム-239+240 (Pu-239+240) が検出されたが、土壌、海底土及びほんだわらは事故前の測定値と同程度であり、海水は事故前の測定値とほぼ同程度であった。

土壌からアメリカシウム-241 及びキュリウム-244 が検出されたが、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度であった。

第 2 測 定 項 目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図 2-1～図 2-5 に示す。

2-1 空間放射線

2-1-1 空間線量率

測 定 地 点		測 定 頻 度	実 施 機 関					
い	わ	き	市	4	地	点	連 続	環 境 創 造 セ ン タ ー
田		村	市	1	地	点		
広		野	町	2	地	点		
楢		葉	町	5	地	点		
富		岡	町	5	地	点		
川		内	村	1	地	点		
大		熊	町	5	地	点		
双		葉	町	4	地	点		
浪		江	町	6	地	点		
葛		尾	村	1	地	点		
南	相	馬	市	3	地	点		
飯		館	村	1	地	点		
川		俣	町	1	地	点		
※福		島	市	1	地	点		
※郡		山	市	1	地	点		
※い	わ	き	市	1	地	点		

(注) 中性子線 3 地点 (大熊町 2 地点、南相馬市 1 地点) 含む。

※印は比較対照地点測定調査である。

2-1-2 空間積算線量

測 定 地 点		測 定 頻 度	実 施 機 関					
い	わ	き	市	9	地	点	3 か 月 積 算	環 境 創 造 セ ン タ ー
田		村	市	3	地	点		
広		野	町	2	地	点		
楢		葉	町	4	地	点		
富		岡	町	5	地	点		
川		内	村	4	地	点		
大		熊	町	8	地	点		
双		葉	町	3	地	点		
浪		江	町	7	地	点		
葛		尾	村	3	地	点		
南	相	馬	市	9	地	点		
飯		館	村	5	地	点		
川		俣	町	2	地	点		

2-2 環境試料

区分名	試料名 (内容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
降下物	降下物 (雨水ちり)	いわき市 久之浜 田村市 都路 富岡町 富岡 大熊町 大野 双葉町 郡山 南相馬市 萱浜	12回/年 (1回/月)	大型水盤 (0.5 m ²) 1ヵ月分	ガンマ線放出核種濃度	
		浪江町 浪江 浪江町 津島 葛尾村 落合 川俣町 山木屋 ※福島市 方木田 ※三春町 深作		ステンレス 製採取容器 (0.085m ²) 1ヵ月分		
大気	大気浮遊じん	いわき市 小川 田村市 都路馬洗戸 広野町 小滝平 檜葉町 木戸ダム 檜葉町 繁岡 富岡町 富岡 川内村 下川内 大熊町 大野 大熊町 夫沢 双葉町 郡山 浪江町 幾世橋 浪江町 大柿ダム 葛尾村 夏湯 南相馬市 泉沢 南相馬市 萱浜 飯館村 伊丹沢 川俣町 山木屋	連 続	約90m ³ /6h	全アルファ放射能 全ベータ放射能	環境創造 センター
		いわき市 久之浜 いわき市 下桶売 いわき市 川前 大熊町 向畑 双葉町 山田 双葉町 新山 双葉町 上羽鳥 浪江町 南津島 南相馬市 横川ダム 広野町 二ツ沼 檜葉町 山田岡 檜葉町 松館 檜葉町 波倉 富岡町 上郡山 富岡町 下郡山 富岡町 夜の森 大熊町 南台 浪江町 浪江 田村市 滝根 田村市 船引 田村市 上移 川内村 上川内	12回/年 (1回/月)	1ヵ月分 の集じん ろ紙	ガンマ線放出核種濃度	
		12回/年 (1回/月)	1ヵ月分 の集じん ろ紙	ガンマ線放出核種濃度		

区分名	試料名 (内容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
大 気	大気浮遊じん	南相馬市 馬場 南相馬市 大木戸 南相馬市 檜原	12回/年 (1回/月)	1ヵ月分 の集じん ろ 紙	ガンマ線放出核種濃度	
		※福島市 方木田 ※会津若松市 追手町 ※郡山市 麓山 ※白河市 昭和町 ※相馬市 玉野 ※伊達市 富成 ※南会津町 田島	12回/年 (1回/月)	1日分 の集じん ろ 紙		
	大気中水分	檜葉町 繁岡 富岡町 富岡 大熊町 大野 大熊町 夫沢 双葉町 郡山 ※福島市 方木田	12回/年 (1回/月)	1ヵ月分 の大気中 水 分	トリチウム濃度	
土 壤	土 壤 (表土0~5cm)	いわき市 久之浜 田村市 古道 広野町 下北迫 檜葉町 波倉 富岡町 小浜 川内村 上川内 大熊町 小入野 双葉町 郡山 浪江町 北幾世橋 葛尾村 柏原 南相馬市 浦尻 南相馬市 馬場 飯館村 蔵平 飯館村 長泥 川俣町 山木屋 ※福島市 荒井 ※郡山市 逢瀬町 ※いわき市 川部町 ※白河市 大信隈戸 ※相馬市 中村 ※会津若松市 一箕町 ※南会津町 糸沢	2回/年 (1回/半年) ただし、 ※地点は 1回/年	2 k g	ガンマ線放出核種濃度	環境創造 センター
			1回/年	2 k g	ストロンチウム-90 ウラン-234 ウラン-235 ウラン-238 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240 アメリカシウム-241 キュリウム-244 ただし、 ※地点のウラン-234、 ウラン-235、ウラン-238、 アメリカシウム-241 及びキュリウム-244 は福島市荒井のみ	

区分名	試料名 (内容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
陸水	上水 (蛇口水)	いわき市 田村市 広野町 檜葉町 富岡町 川内村 大熊町 双葉町 浪江町 葛尾村 南相馬市 飯舘村 川俣町 ※福島市 ※会津若松市	4回/年 (1回/四半期) ただし、 ※地点は 1回/年	20L	ガンマ線放出核種濃度	環境創造 センター
				1L	トリチウム濃度	
			1回/年 ただし、 ※地点は 福島市の み	100L	ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	
海水	表面水	第一(発)南放水口付近 第一(発)北放水口付近 第一(発)取水口付近 第一(発)沖合2km 夫沢・熊川沖2km 双葉・前田川沖2km	12回/年 (1回/月)	2L	全ベータ放射能	環境創造 センター
				40L	ガンマ線放出核種濃度	
				1L	トリチウム濃度	
		第二(発)南放水口 第二(発)北放水口	4回/年 (1回/四半期) ただし、 Sr、Puは 1回/年	60L	ストロンチウム-90	
				100L	プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	
		※相馬市 松川浦沖	1回/年			
海底土	海砂または 海底土	第一(発)南放水口付近 第一(発)北放水口付近 第一(発)取水口付近 第一(発)沖合2km 夫沢・熊川沖2km 双葉・前田川沖2km 第二(発)南放水口 第二(発)北放水口	4回/年 (1回/四半期) ただし、 第二(発) 放水口2 地点のS r、Puは 1回/年	3kg	ガンマ線放出核種濃度 ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	環境創造 センター
指標 植物	松葉 (葉)	いわき市 久之浜 田村市 古道 広野町 上北迫 檜葉町 波倉 富岡町 小浜 川内村 上川内 大熊町 夫沢 大熊町 大川原 双葉町 郡山 浪江町 北幾世橋 葛尾村 柏原 南相馬市 浦尻	4回/年 (1回/四半期)	200g程度	ガンマ線放出核種濃度 (ヨウ素-131を含む)	

区分名	試料名 (内容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
指標植物	松葉 (葉)	飯舘村 蕨平 飯舘村 長泥 川俣町 山木屋 ※福島市 杉妻町 ※郡山市 麓山 ※白河市 南登り町 ※会津若松市 城東町 ※南会津町 永田	4回/年 (1回/四半期)	200g程度	ガンマ線放出核種濃度 (ヨウ素-131を含む)	環境創造 センター
指標海洋生物	ほんだわら	第一(発)海域 第二(発)海域	1回/年	9kg程度	ガンマ線放出核種濃度 ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	

(注) ※印は比較対照地点測定調査である。

図2-1 環境放射能等測定地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）

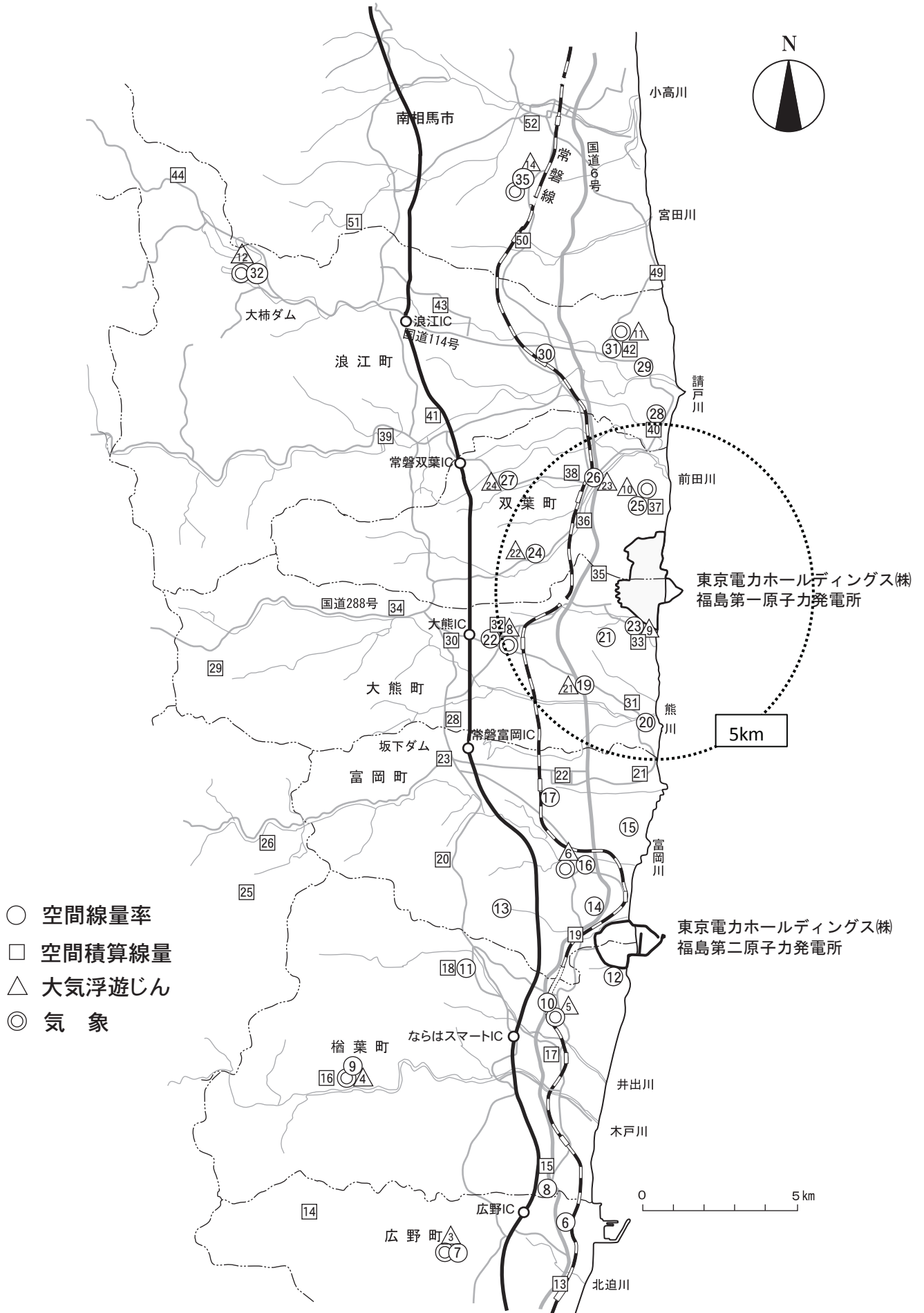
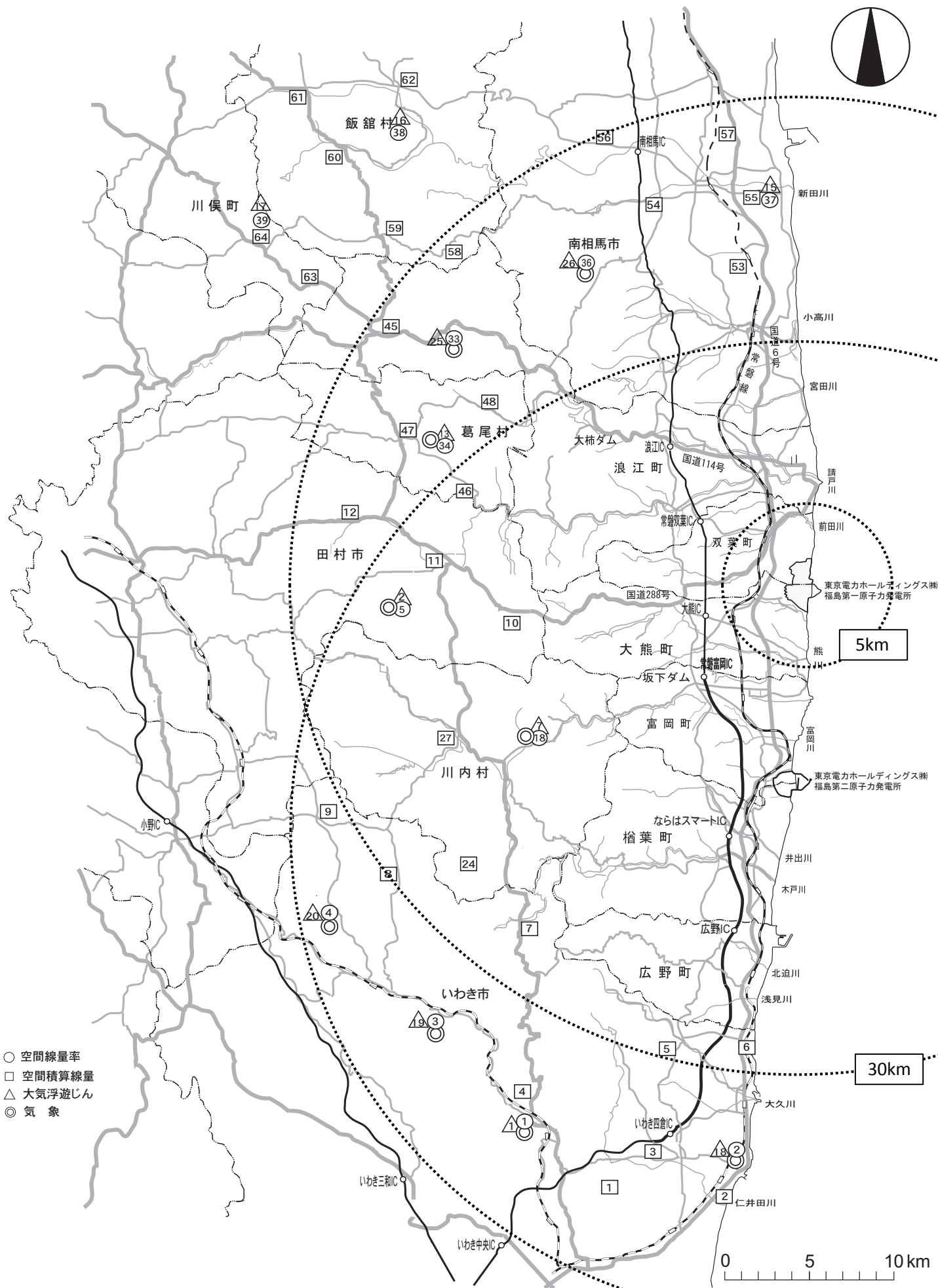


図2-2 環境放射能等測定地点（広域）



- 空間線量率
- 空間積算線量
- △ 大気浮遊じん
- ◎ 気象

図2-3 環境試料採取地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）

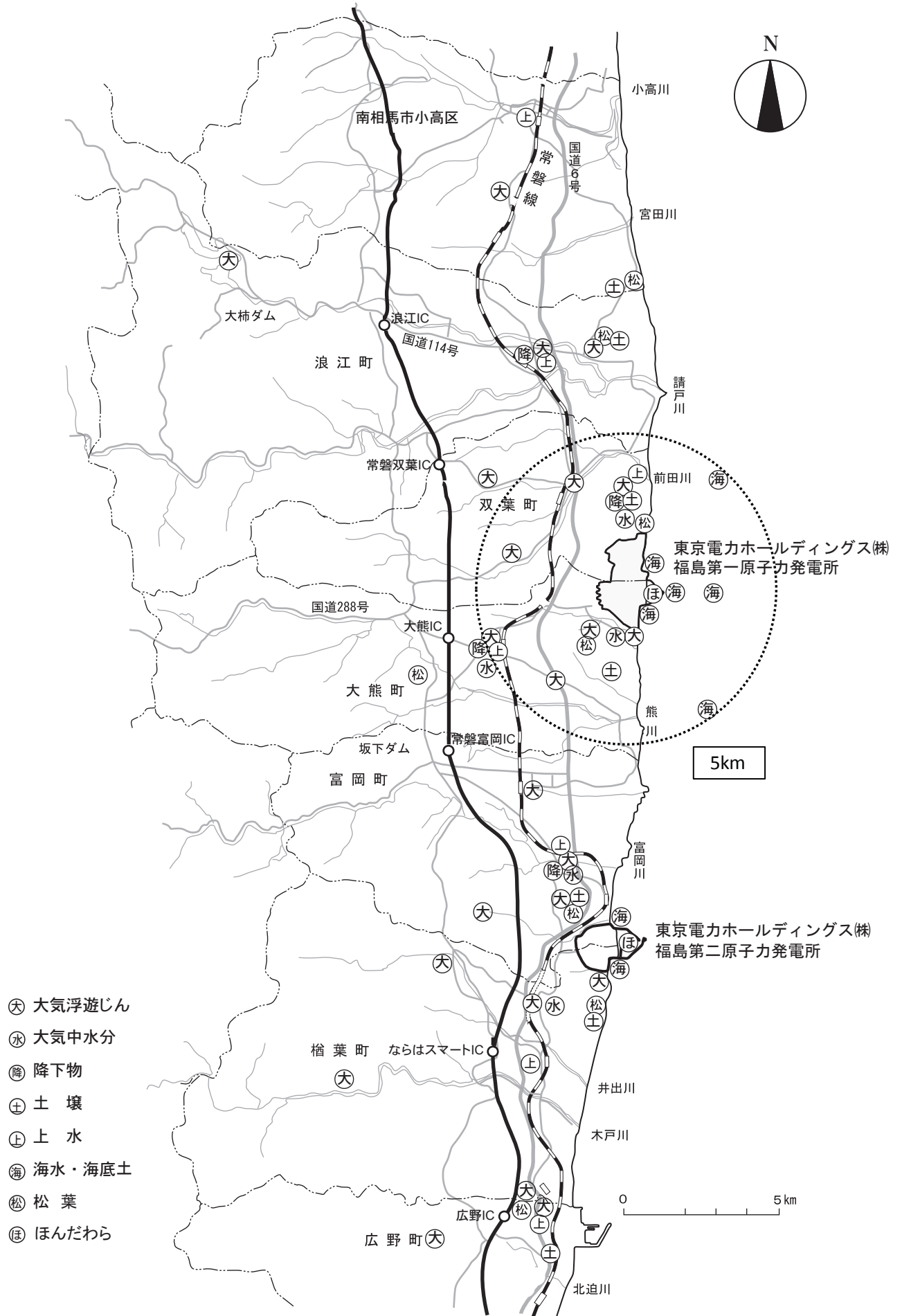
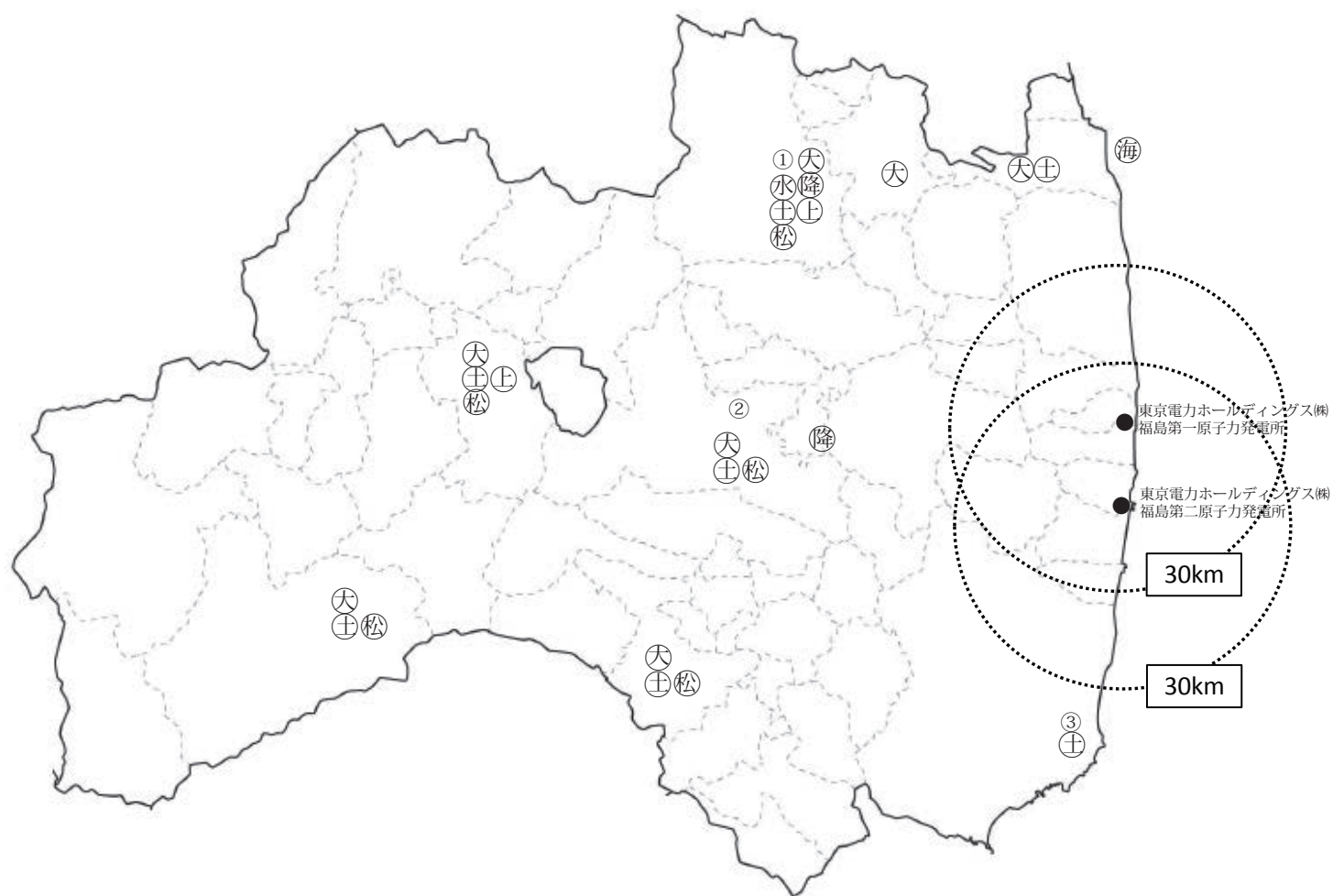


図2-5 環境放射能等測定地点及び環境試料採取地点（県内全域）



- 空間線量率
- ⊕ 大気浮遊じん
- ⊖ 大気中水分
- ⊙ 降下物
- ⊕ 土壌
- ⊕ 海水・海底土
- ⊕ 上水
- ⊕ 松葉

第 3 測 定 方 法

測定項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	モニタリングポスト	検出器：低線量計 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器 または半導体検出器 (日立製作所製 ADP-1122型他) 高線量計 14Lアルミ製加圧型球形電離箱検出器 (日立製作所製 RIC-348型他) 中性子線量計 ³ He比例計数管検出器 測定位置：地表上約3m、約1m 校正線源： ⁶⁰ Co、 ¹³⁷ Cs及び ²²⁶ Ra
	空間積算線量	蛍光ガラス線量計	測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」(平成14年制定) 線量計：蛍光ガラス線量計 (AGCテクノグラス製 SC-1型) 測定器：蛍光ガラス線量計測装置 (AGCテクノグラス製 FGD-202型) 測定位置：地表上約1m 校正線源： ¹³⁷ Cs
環境試料	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	ダストモニタ	測定法：6時間連続集じん、6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を6時間同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式 (吸引量：約90m ³ /6時間) 使用する紙：アドバンテック東洋製 HE-40T型 検出器：ZnS(Ag)シンチレタとプラスチックシンチレタの吹きつけ検出器・貼合せ検出器 (日立製作所製 ADC-2121他) 採取位置：地表上約3m、約2.3m 校正線源： ²⁴¹ Am及び ⁸⁵ Kr
		リアルタイムダストモニタ	測定法：全アルファ及び全ベータ放射能を6時間連続集じん同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式 (吸引量：18m ³ /6時間) 使用する紙：アドバンテック東洋製 HE-40T型 検出器：ZnS(Ag)シンチレタとプラスチックシンチレタの吹きつけ検出器 (日立製作所製 ADC-2121) 採取位置：地表上約2m 校正線源： ²⁴¹ Am及び ⁸⁵ Kr
	全ベータ放射能 (海水)	β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「全ベータ放射能測定法」(昭和51年改訂) 測定器：低バックグラウンドガスフローカウンタ (日立製作所製 LBC-4202B型) 校正線源：U ₃ O ₈
	核種濃度	γ線放出核種分析装置	測定法：文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成4年改訂) 測定器：ゲルマニウム半導体検出器 (キャンベラ製 GC3018型他) 多波高分析器 (キャンベラ製 LYNX DSA MCA型他)
		β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14年改訂) 測定器：低バックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (日立製作所製 LSC-LB7型他)

測定項目		測定装置	測定方法
環境試料	放射性ストロンチウム濃度	β 線自動測定装置	測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」（平成15年改訂）に定めるイオン交換法 測定器：ローバックグラウンドガスフローカウンタ（日立製作所製 LBC-4202B型） 校正線源： ^{90}Sr
	ウラン濃度	α 線放出核種分析装置	測定法：文部科学省編「ウラン分析法」（平成14年改訂）に定めるTBP（リン酸三ブチル）抽出法 測定器：シリコン半導体検出器（ORTEC製 BU-017-450型他） 多波高分析器（ORTEC デジタルMCA（ソフトウェア）他） 校正線源： ^{237}Np 、 ^{241}Am 及び ^{244}Cm
	アメリシウム、キュリウム及びプルトニウム濃度	α 線放出核種分析装置	測定法：文部科学省編「プルトニウム分析法」（平成2年改訂）及び「アメリシウム分析法」（平成2年）に定めるイオン交換法 測定器：シリコン半導体検出器（ORTEC製 BU-017-450型他） 多波高分析器（ORTEC デジタルMCA（ソフトウェア）他） 校正線源： ^{237}Np 、 ^{241}Am 及び ^{244}Cm

環境試料放射能測定方法詳細一覧表

(全β放射能、Cs-134、Cs-137濃度・H-3濃度・Sr-90濃度・U-234、U-235、U-238濃度・Pu-238、Pu-239+240濃度・Am-241、Cm-244濃度)

項目	試料名	大気浮遊じん			
		筒型ダストサンプラー(福島第一原子力発電所から30km圏内)	筒型ダストサンプラー(比較対照地点)	連続ダストサンプラー	連続ダストモニタ
	核種	Cs-134、Cs-137			
試料採取	採取方法	ハイボリュームエアサンプラーによる連続採取 ・採取位置:地表上約1m	ハイボリュームエアサンプラーによる24時間採取 ・採取位置:地表上約1m	ダストサンプラーによる連続採取 ・採取位置:地表上約2m	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地表上約2~3m
	採取容器等	ろ紙(GB-100R)		ろ紙(HE-40T)	
	採取量	約34,500m ³	約1,150m ³	約2,000m ³	約11,000m ³
	前処理(酸などの薬品添加を実施しているか)	なし			
	採取器具のコンタミ防止(試料採取器具を適切に使用しているか)	・地点毎に採取器具を専用としている。 ・ろ紙が触れる部分を使用毎に洗浄している。		試料毎に分けて採取している。	
前処理	方法	約1週間毎に回収したろ紙を打ち抜き型を用いて打ち抜き、1ヶ月分をU8容器に収納する。	24時間集塵し、ろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	約1週間毎に回収した集じんろ紙の集じん箇所を打ち抜き型を用いて打ち抜き、1ヶ月分をU8容器に収納する。	1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉にて加熱分解し灰にする。
	分取、縮分の代表性(高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	1週間分の集じんろ紙(203×254mm)を47.5φmmの打ち抜き器を用いて12ヶ所計52%を採取する。これを1ヶ月分まとめて週ごとのかたよりが出ないよう順にU8へ収納する。	24時間集塵し、ろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	50φmmの円の中心から46φmmを打ち抜き84.64%を採取する。ろ紙には均一に採取されている。これを1ヶ月分まとめてU8容器底面に収納する。	灰にした試料全量をU8容器に充填する。
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。			・加熱分解に用いる磁性皿は、検体毎に洗浄及び空焼き(500℃)。 ・充填する時に用いる器具類はポリエチレンフィルムで養生して使用。 ・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。
測定	測定装置	Ge半導体検出装置			
	測定試料状態	生			灰
	測定容器	U8容器			
	供試料量	約18,000m ³	約1,150m ³	約1,700m ³	約11,000m ³
	測定時間	80,000秒	80,000秒	80,000秒	80,000秒
	検出限界値	約0.002~0.007mBq/m ³	約0.03~0.04mBq/m ³	約0.01~0.03mBq/m ³	約0.003~0.01mBq/m ³
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。			
校正	使用線源	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88			
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施			
	BG測定頻度	月1回 試料測定時間の2倍以上			
備考	平成26年7月:測定開始 平成30年4月:1ヶ月毎の測定に切り換え 令和2年4月:測定時間変更(12,000秒→80,000秒)	平成23年11月:測定開始 平成27年7月:測定時間変更(3,600秒→20,000秒) 平成28年4月:測定時間変更(20,000秒→80,000秒)	平成28年4月:測定開始 平成30年4月:1ヶ月毎の測定に切り換え 令和2年4月:測定時間変更(15,000秒→80,000秒)	平成27年10月:測定時間変更(3,600秒→21,600秒) 平成28年4月:前処理変更(生→灰化)、測定時間変更(21,600秒→80,000秒)	

項目	試料名	大気浮遊じん		大気中水分	
		リアルタイムダストモニタ	リアルタイムダストモニタ(福島第一原子力発電所からおおむね5km圏内)	福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
	核種	Cs-134、Cs-137		H-3	
試料採取	採取方法	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地表上約2m		シリカゲルを充填したカラムに大気を通させ、大気に含まれる水分を捕集する。	
	採取容器等	ろ紙(HE-40T)	ろ紙(JCAM/ROLL (フィルターコード:FSLW))	シリカゲルを充填した、ガラスカラム(φ55 mm×H400 mm)2本	
	採取量	約2.200m ³	約1.250m ³	約4.5~45m ³	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし		なし	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	試料毎に分けて採取している。		シリカゲルを充填したガラスカラムは地点毎に専用としている。	
前処理	方法	1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉にて加熱分解し灰にする。	1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	減圧蒸留法	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	灰にした試料全量をU8容器に充填する。	1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	シリカゲルに吸着させた水分を全量回収し、十分に混合する。その後、所定量を減圧蒸留する。	
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> ・加熱分解に用いる磁性皿は、検体毎に洗浄及び空焼き(500℃)。 ・充填する時に用いる器具類はポリエチレンフィルムで養生して使用。 ・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前処理器具は大気中水分専用器具を使用している。 ・使用するガラス器具類は洗浄後十分に乾燥させたものを使用している。 ・テフロンバイアルは毎回新品を使用している。 	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置		ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	
	測定試料状態	灰	生	液体シンチレータ混合物	
	測定容器	U8容器		100 mLテフロンバイアル	
	供試料量	約2.200m ³	約1.250m ³	約50.00 mL	
	測定時間	80,000秒		3,000秒×10日の平均値	
	検出限界値	約0.01~0.03mBq/m ³	約0.02~0.08mBq/m ³	約1 mBq/m ³ ~10 mBq/m ³	
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。		試料毎に新品のバイアル瓶を使用している。検出器の汚染確認は、毎測定時にBG測定で実施。	
校正	使用線源	Cd-109、Co-57.60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88		H-3	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施		(納入時) メーカーにて効率校正 (1年毎) メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。 精密点検時に、密封線源により効率確認。	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒		測定の都度	
備考	平成28年4月:測定開始	平成27年4月:測定開始 ろ紙がPTFE製のため減容不可	平成30年4月:測定開始		

項目	試料名	降下物	
		福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
	核種	Cs-134, Cs-137	
試料採取	採取方法	建物屋上等に水盤を設置し、1ヶ月後に盤内の水を全量採取する。	
	採取容器等	大型水盤または小型水盤(SUS製バケツ)	
	採取量	0.5m ² (大型水盤) または 0.0855m ² (小型水盤)	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	採取後、降下物1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	容器は据え置き又は地点毎に専用としている。	
前処理	方法	全量をガスコンロまたはマントルヒータ等で濃縮し、残渣をU8容器に採取する。	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	採取試料全量を充填	
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	
	測定試料状態	乾固物	
	測定容器	U8容器	
	供試料量	0.5m ² (大型水盤) または 0.0855m ² (小型水盤)	
	測定時間	80,000秒	
	検出限界値	大型水盤: 約0.03~0.2MBq/km ² 程度 小型水盤: 約0.2~0.7MBq/km ² 程度	
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	
校正	使用線源	Cd-109, Co-57, 60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88 日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	
	線源校正頻度	(年1回) Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	
備考	8地点で大型水盤、4地点で小型水盤を使用している。 平成24年4月: 小型水盤による採取開始 平成27年6月: 比較対照地点の前処理変更(2L分取→2L濃縮) 平成28年4月: 前処理変更(2L分取・2L濃縮→全量蒸発乾固) 比較対照地点の測定時間変更(21,600秒→80,000秒)		

項目	試料名	土壌				
	核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	U-234, U-235, U-238	Pu-238, Pu-239+240	Am-241, Cm-244
試料採取	採取方法	裸未耕土の表層(0mmから50mm)から一地点あたり5箇所以上、計3kg程度になるまで採取する。				
	採取容器等	採土器				
	採取量	3kg程度				
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし				
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採土器は共用で、採取の都度洗浄を行っている。				
前処理	方法	一昼夜程度自然乾燥させ、105℃で72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけて、十分に混合する。				
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	1地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取している。(インクリメント縮分法)				
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> ・試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用 ・試料毎に地点専用のSUS製ふるいを使用(比較対照地点) ・試料処理毎に汚染がないことを確認 ・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。 				
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド ガスフロー計数装置	Si半導体検出装置	Si半導体検出装置	
	測定試料状態	乾土	鉄共沈物	酸化物	酸化物	
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)	
	供試料量	約100g	約100g	約10g	約50g	
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	80,000秒	
	検出限界値	約1~10Bq/kg乾土	約0.2~0.5Bq/kg乾土	約0.1~4Bq/kg乾土	約0.01~0.2 Bq/kg乾土	
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的Ge半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。	
校正	使用線源	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244	Np-237, Am-241, Cm-244	Gd-148, Am-241, Cm-244
		日本アイソトープ協会製造のJCSC校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。				
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒	月1回 80,000秒	
備考		平成28年4月:採取方法変更(U8容器→採土器) Cs-134, Cs-137の前処理変更(湿土→乾土)		令和2年5月:測定開始		平成28年4月:採取方法変更(U8容器→採土器) Cs-134, Cs-137の前処理変更(湿土→乾土)

項目	試料名	上水			
	核種	Cs-134, Cs-137	H-3	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240
試料採取	採取方法	各地点の上水(水道水)を蛇口より容器に採取する。			
	採取容器等	ポリタンク	ポリビン	ポリタンク	ポリタンク
	採取量	20L	1L	100L	100L
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	上水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	なし	上水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	上水1Lに対し1mLの濃硝酸を添加
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取容器については、採取地点毎に新品の容器を使用し、試料水にて共洗いを実施している。			
前処理	方法	加熱濃縮法	減圧蒸留法	イオン交換法	イオン交換法
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	採取試料全量を加熱濃縮。	1Lポリビンより上澄水100mLを分取。	採取試料全量を加熱濃縮後、イオン交換法により処理。	10分程度蛇口から上水を流しつづけた後に採取する。複数の採取容器の上水を、前処理の際に混合し、均一化を図る。
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> ・前処理器具は上水専用または新品を使用もしくは試料毎に十分洗浄して使用 ・試料処理毎に汚染がないことを確認 ・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。 ・テフロンバイアルは毎回新品を使用している。 			
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	Si半導体検出装置
	測定試料状態	乾固物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物	酸化物
	測定容器	U8容器	100mLテフロンバイアル	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)
	供試料量	20L	約50.00mL	100L	100L
	測定時間	80,000秒	30,000秒	3,600秒	80,000秒
	検出限界値	約0.001~0.002Bq/L	約0.3~0.5Bq/L	約0.00015~0.0004Bq/L	0.000003~0.00001 Bq/L
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染がないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。
校正	使用線源	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	H-3	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244
		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。			
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。精密点検時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度	月1回 80,000秒
備考	平成28年4月:前処理変更(生→加熱濃縮法)				

項目	試料名	海水				
	核種	全ベータ放射能	Cs-134, Cs-137	H-3	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240
試料採取	採取方法	海面にホースを入れ、表層水(～1m)をポンプより採取する。				
	採取容器等	ポリビン	ポリタンク	ポリビン	ポリタンク	ポリタンク
	採取量	2L	40L	1L	60L	100L
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし	海水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	なし	海水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	海水1Lに対し1mLの濃硝酸を添加
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取容器については、採取地点毎に新品の容器を使用し、試料水にて共洗いを実施している。				
前処理	方法	鉄・バリウム共沈法	リンモリブデン酸アンモニウム -二酸化マンガン共沈法	減圧蒸留法	イオン交換法	イオン交換法
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	2Lポリビンより上澄水1Lを分取。	20Lポリタンク2本から10Lずつ分取。	1Lポリビンより上澄水100mLを分取。	20Lポリタンク3本使用。内2本は全量使用。残る1本は10L分取。	10分程度ポンプから海水を排水した後に採取する。複数の採取容器の海水を、前処理の際に混合し、均一化を図る。
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> ・採取地点毎の専用容器または新品を使用 ・試料処理毎に汚染がないことを確認 ・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。 ・テフロンバイアルは毎回新品を使用している。 				
測定	測定装置	ローバックグラウンドガスフロー検出器	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	Si半導体検出装置
	測定試料状態	鉄・バリウム共沈物	リンモリブデン酸アンモニウムと二酸化マンガンの混合物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物	酸化物
	測定容器	ステンレス皿(25mmφ)	U8容器	100mLテフロンバイアル	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)
	供試料量	1L	20L以上	約50.00mL	50L	100L
	測定時間	1F周辺 3,600秒×5回の最大値 2F周辺 3,600秒×7回の最大 最小を除いた5回の平均値	80,000秒	3,000秒×10回の平均値	3,600秒	80,000秒
	検出限界値	約0.01～0.02Bq/L	約0.001～0.002Bq/L	約0.3～0.5Bq/L	約0.0005Bq/L	0.000003～0.00001 Bq/L
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。
校正	使用線源	U ₃ O ₈ 放射能測定シリーズ「全ベータ放射能測定法」に基づき使用。	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88 日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	H-3	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244
	線源校正頻度	測定の都度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。精密点検時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施
	BG測定頻度	測定の都度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度	月1回 80,000秒
備考			平成28年4月：前処理変更(生→リンモリブデン酸アンモニウム-二酸化マンガン共沈法)			

項目	試料名	海底土			松葉	
		核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240	福島第一原子力発電所から30km圏内
試料採取	採取方法	船上から採泥器にて採取する。			採取地点付近にある樹木より2年葉を採取する。	
	採取容器等	採泥器			ビニール袋	
	採取量	3kg程度			200g程度	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし			なし	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採泥袋は地点毎に新品を使用し、採泥器は使用毎に洗浄している。			採取地点毎に新品の袋に採取	
前処理	方法	一昼夜程度自然乾燥させ、105℃で72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけて、十分に混合する。			95℃で所定時間加熱乾燥後、粉砕機により粉砕	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取。(インクリメント縮分法)			乾燥後の試料から所定量を均等に分取	
	前処理でのコンタミ防止 とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> 試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用 試料処理毎に汚染確認を行い、汚染がないことを確認 U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。 			<ul style="list-style-type: none"> 加熱乾燥に用いるバットは十分洗浄して使用 粉砕器は、地点専用のものを使用 U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。 	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	Si半導体検出装置	Ge半導体検出装置	
	測定試料状態	乾土	鉄共沈物	酸化物	乾燥物	
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)	U8容器	
	供試料量	約100g	約100g	100g	約50g	
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	80,000秒	
	検出限界値	約0.5~1.5Bq/kg乾土	約0.15~0.25Bq/kg乾土	約0.01~0.2 Bq/kg	約0.5~1Bq/kg生	
	測定におけるコンタミ防止 とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染がないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	
校正	使用線源	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	
		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。			日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	
BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度		月1回 80,000秒	月1回 200,000秒	
備考	平成27年7月:比較対照地点の測定時間変更(3,600秒→10,800秒) 平成28年4月:前処理変更(生→乾燥) マニュアルに示す減容処理(灰化)は実施していない。除染等により松の木が減少しており、継続的に採取していくには、1回の採取量を抑える必要がある。また、松葉はそのまま測定しても検出可能である地点が多いことから、濃縮度を小さくしても支障ないと考えた。これらの理由から、灰までの濃縮は行わず、乾燥にとどめた。					

項目	試料名	ほんだわら		
	核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240
試料採取	採取方法	採取地点付近に生息しているほんだわらの葉茎部を採取する。		
	採取容器等	ビニール袋		
	採取量	9kg程度		
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし		
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取地点毎に専用の器具を使用		
前処理	方法	・水洗後水切りし、95℃で所定時間加熱乾燥後、粉碎机により粉碎	・水洗後水切りし、95℃で所定時間加熱乾燥後、粉碎机により粉碎 ・乾燥後の試料を電気炉で加熱分解し、生成した灰試料をイオン交換法により処理。	・水洗後水切りし、95℃で所定時間加熱乾燥後、粉碎机により粉碎 ・乾燥後の試料を電気炉で加熱分解し、生成した灰試料をイオン交換法により処理。
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	乾燥後の試料から所定量を均等に分取	灰試料から所定量を均等に分取	灰試料から所定量を均等に分取
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・加熱乾燥に用いるバットは十分に洗浄して使用。 ・粉碎机は、地点専用のものを使用。 ・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。	・加熱乾燥に用いるバット及び加熱分解に用いる磁性皿は十分に洗浄して使用。 ・粉碎机は、地点専用のものを使用。	・加熱乾燥に用いるバット及び加熱分解に用いる磁性皿は十分に洗浄して使用。 ・粉碎机は、地点専用のものを使用。
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンドガスフロー検出器	Si半導体検出装置
	測定試料状態	乾燥物	鉄共沈物	酸化物
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)
	供試料量	約100g	約30~40g(生試料1kg相当の灰試料量)	約20~40g(生試料500g~1kg相当の灰試料量)
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒
	検出限界値	約0.1~0.2Bq/kg生	約0.1~0.2Bq/kg生	約1~3 mBq/kg生
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。
校正	使用線源	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒
備考				

第 4 測定結果

4-1 空間放射線

4-1-1 空間線量率

(1) ガンマ線

今年度の測定結果を表4. 1に示す。

各測定地点の年間平均値は42 nGy/h（南相馬市萱浜）～4,030 nGy/h（大熊町南台）、1時間値の最大値は78 nGy/h（いわき市小川）～4,440 nGy/h（大熊町南台）、1時間値の最小値は39 nGy/h（南相馬市萱浜）～3,350 nGy/h（大熊町南台）であった。

今年度の測定値の推移は、図4. 1に示すとおり、年間を通して緩やかな減少傾向を示しており、年間最大値の出現は一部地点を除き令和3年5月、7月、10月、年間最小値の出現は一部地点を除き令和3年8月、令和4年2月、3月となっている。

減少傾向を示している理由として、福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性核種のうち、空間線量率への寄与の大部分であるセシウム-134（半減期約2年）及びセシウム-137（半減期約30年）の放射能が減衰したことが考えられる。

今年度の年間平均値を事故前と比較すると、約1.4倍（浪江町棚塩）～約110倍（大熊町南台）と依然として大きく上回っている。今年度の最大値を事故直後における1時間値の最大値と比較すると、最大で約1/4,800（双葉町上羽鳥）にまで低下している。

なお、各地点における1時間値の変動は、降雨雪による自然放射線レベルの変動があるものの、新たな原子力発電所等に由来する影響はなかった。

表4.1 空間線量率（ガンマ線）の測定結果

（単位 nGy/h）

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで*3	事故前*4
		平均値*1	最小値*2	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	いわき市 おがわ 小川	49	43	78	50～61 (86)	—	—
2	いわき市 ひきのはま 久之浜	66	62	84	70～119 (151)	—	—
3	いわき市 しもおけうり 下桶売	49	43	87	51～75 (101)	—	—
4	いわき市 かわまえ 川前	62	56	82	63～83 (119)	—	—
5	田村市 みやこじうまあらいど 都路馬洗戸	71	58	92	76～134 (168)	—	—
6	広野町 ふたつぬま 二ツ沼	75	61	115	79～140 (181)	176～4,672 (54,607)	40～43 (102)
7	広野町 こたきだいら 小滝平	70	59	96	74～127 (163)	—	—

(単位 nGy/h)

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで*3	事故前*4
		平均値*1	最小値*2	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
8	檜葉町 やまだおか 山田岡*7	70	61	117	61～106 (136)	185～3,460 (146,000)	43～45 (90)
9	檜葉町 きど 木戸ダム	78	66	102	87～157 (200)	—	—
10	檜葉町 しげおか 繁岡	102	85	130	152～342 (419)	473～3,376 (118,852)	41～51 (120)
11	檜葉町 しょうかん 松館	129	106	151	140～379 (439)	553～8,069 (49,265)	40～41 (107)
12	檜葉町 なみくら 波倉	164	151	185	196～423 (483)	153～419 (5,497)	36～42 (143)
13	富岡町 かみこおりやま 上郡山	214	172	242	224～763 (914)	37～1,911 (2,282)	35～37 (80)
14	富岡町 しもこおりやま 下郡山	134	112	167	147～478 (707)	81～2,133 (2,984)	42～43 (111)
15	富岡町 ふかや 深谷	121	100	161	130～275 (332)	37 (37)	35～39 (136)
16	富岡町 とみおか 富岡	104	86	127	117～788 (1,617)	46～4,178 (7,121)	39～44 (111)
17	富岡町 よのもり 夜の森	223	187	253	223～1,986 (2,436)	2,777～4,675 (186,000)	41～42 (106)
18	川内村 しもかわうち 下川内	113	96	141	118～363 (432)	—	—
19	大熊町 むかいのはた 向畑	904	665	1,150	1,080～3,323 (3,913)	110～5,310 (5,840)	37～42 (99)
20	大熊町 くまがわ 熊川	858	693	990	1,260～2,800 (3,180)	36 (37)	36～37 (138)
21	大熊町 みなみだい 南台*5	4,030	3,350	4,440	4,220～9,745 (11,459)	301～12,120 (13,754)	38～39 (133)
22	大熊町 おおの 大野*6	245	204	270	273～2,356 (2,716)	3,103～20,245 (390,454)	39～44 (92)
23	大熊町 おつとざわ 夫沢*5	2,290	1,850	2,500	2,470～15,944 (18,578)	624 (12,968)	36～41 (157)
24	双葉町 やまだ 山田*5	3,050	2,010	3,520	3,640～10,262 (12,564)	13,771～148,521 (1,018,174)	42～48 (105)
25	双葉町 こおりやま 郡山	300	247	339	322～826 (958)	1,042～6,822 (72,452)	40～42 (102)
26	双葉町 しんざん 新山	461	346	546	491～2,772 (3,266)	3,856～176,000 (904,000)	42～43 (89)

(単位 nGy/h)

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで*3	事故前*4
		平均値*1	最小値*2	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
27	双葉町 かみほとり 上羽鳥	296	257	332	364～1,112 (1,302)	1,475～58,454 (1,591,066)	39～40 (101)
28	浪江町 うけど 請戸	95	79	136	99～135 (194)	37 (37)	37～38 (137)
29	浪江町 たなしお 棚塩	71	61	117	72～98 (172)	51 (52)	49～52 (146)
30	浪江町 なみえ 浪江	121	105	150	111～480 (632)	705～9,380 (134,000)	44～52 (89)
31	浪江町 きよはし 幾世橋	81	70	117	84～200 (243)	265～4,920 (59,700)	39～42 (90)
32	浪江町 おおがき 大柿ダム	558	453	587	620～1,363 (1,521)	—	—
33	浪江町 みなみつしま 南津島	649	458	782	833～2,217 (2,674)	—	—
34	葛尾村 なつゆ 夏湯	119	104	144	125～288 (358)	—	—
35	南相馬市 いずみさわ 泉沢	93	79	122	100～210 (256)	—	—
36	南相馬市 よこかわ 横川ダム	177	151	202	190～479 (671)	—	—
37	南相馬市 かいぼま 萱浜	42	39	86	43～46 (93)	—	—
38	飯館村 いたみさわ 伊丹沢	122	90	151	135～206 (241)	—	—
39	川俣町 やまきや 山木屋	106	70	132	114～153 (171)	—	—

- 注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域。
2. *1 「平均値」は、年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して算出。
3. *2 「最小値」及び「最大値」は、それぞれ1時間値の最小及び最大の値。
4. *3 「事故後から平成25年度まで」の適用期間について、No. 15、No. 20、No. 28及びNo. 29は、平成23年3月11日の16時まで測定し、その後津波で流失。なお、No. 15は富岡町仏浜の測定値を掲載している。
5. *4 「事故前」の適用期間は、温度補償型検出器への更新、局舎建設等の終了、局舎を移転した年度以降の期間～東日本大震災発生の前日まで。
No.12、16：昭和55年度～平成23年3月10日、
No.10：昭和56年度～平成23年3月10日、
No.19、22、23、24：昭和58年度～平成23年3月10日、
No.30、31：昭和61年度～平成23年3月10日、
No.6、8、11、14、17、21、26、27：平成13年度～平成23年3月10日、
No.25：平成16年度～平成23年3月10日、
No.13：平成19年度～平成23年3月10日

また、以下の測定地点は事故後に運用開始している。

No. 1～5、7、9、18、32～36：平成26年度から運用開始。

No. 15、20、28、29：平成27年度から津波で流失した局舎の代替として、可搬型モニタリングポストで測定。なお、No. 15は従来の測定地点である富岡町仏浜と異なる地点であるが、参考として富岡町仏浜の事故前の測定値を掲載している。

6. *5 空間線量率の測定はモニタリングポスト (NaI (Tl) シンチレーション検出器、単位：nGy/h) により行ったが、概ね10,000nGy/h (10 μ Gy/h) を超えた場合は、併設している高線量用モニタリングポスト (電離箱検出器、単位：nGy/h) の測定値で補完した。
7. *6 測定地点を福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。
8. *7 測定地点を旧地点から楡葉原子力災害対策センター敷地内に令和3年3月24日から変更した。

(2) 中性子線

各測定地点の月間平均値 (3～4 nSv/h) は、事故前の県内の測定結果*を下回っており、中性子線量率の異常は確認されなかった。

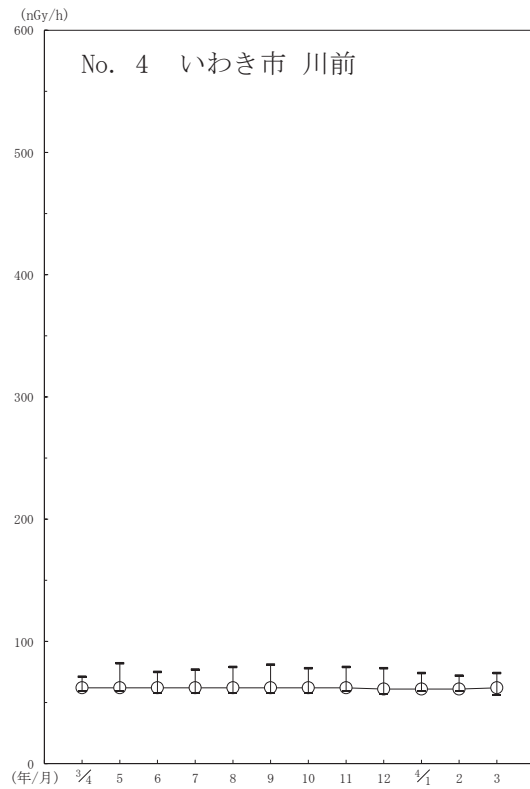
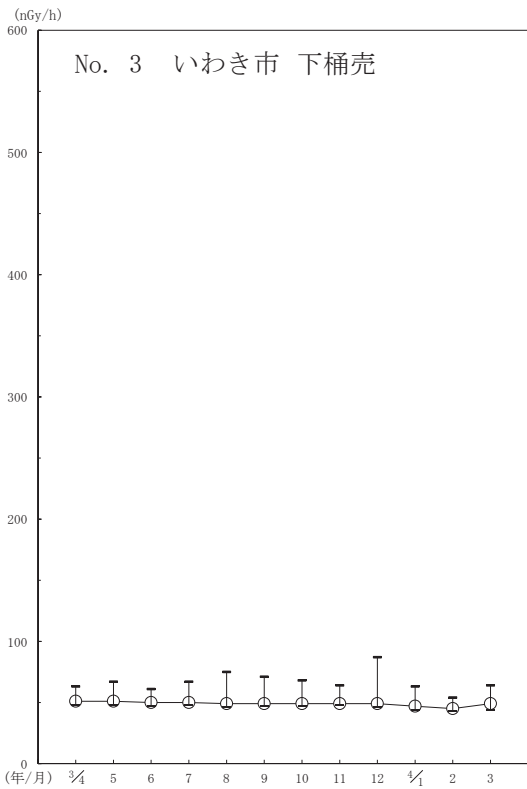
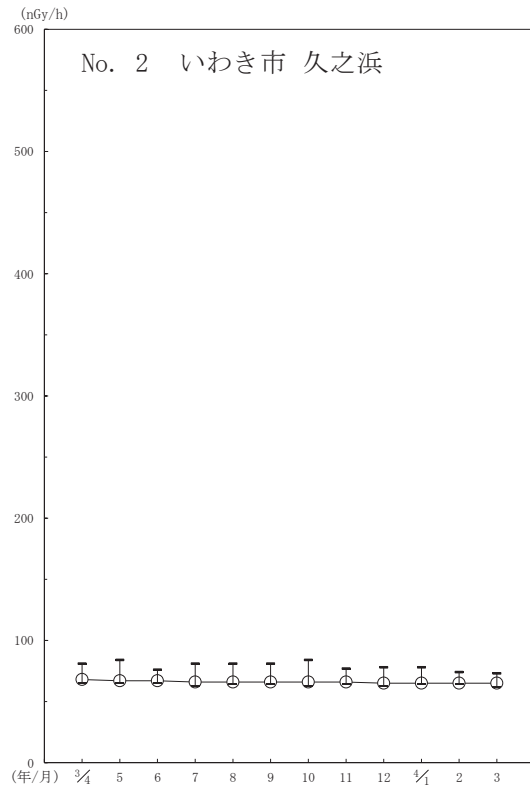
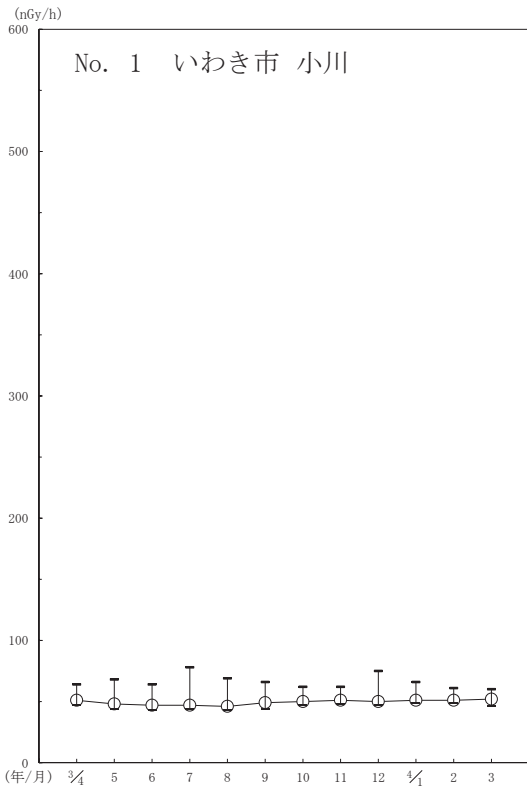
※ 環境における中性子線量率の測定結果 (平成14年度文部科学省実施)：4.6～14 nSv/h
県内5地点 (福島市、猪苗代町、西会津町、いわき市) において、サーベイメータ型レムカウンタ (直径2インチ5気圧³He比例計数管) を使用し、地表面より約1mの高さで測定。

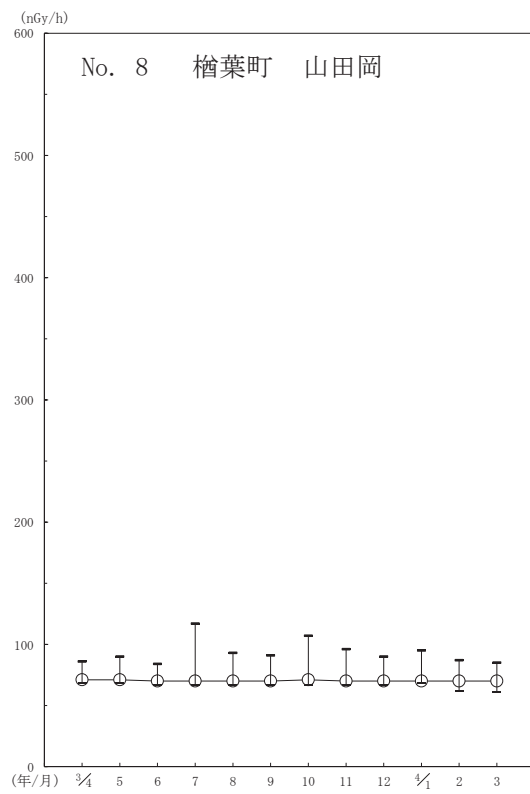
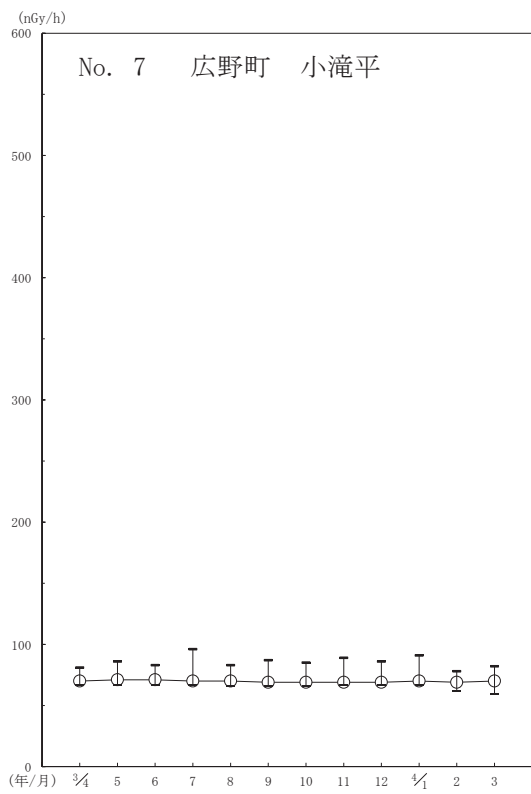
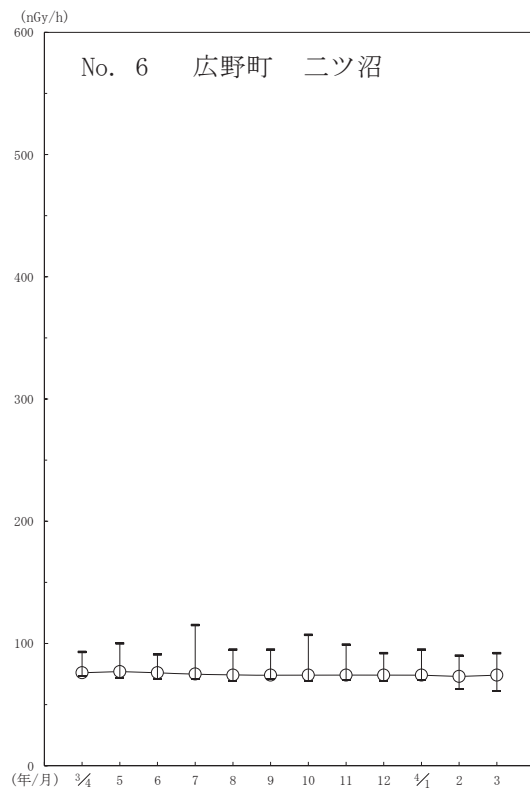
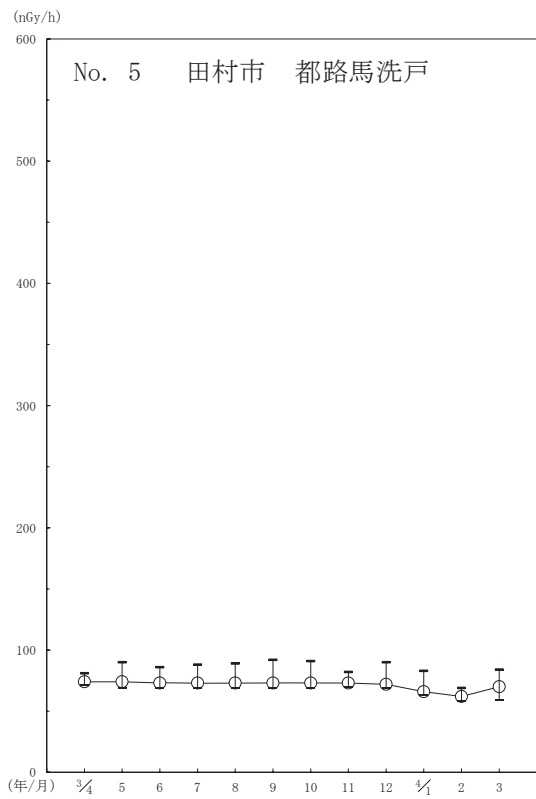
URL:<https://www.kankyo-hoshano.go.jp/> (環境放射線データベース)

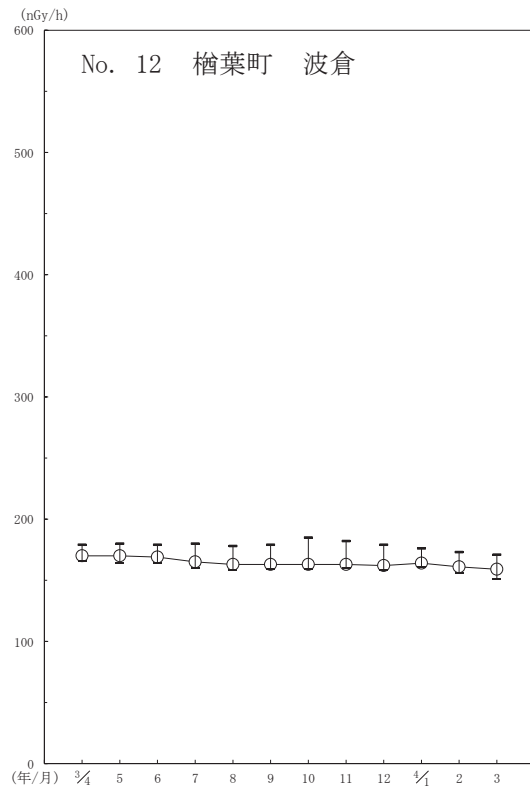
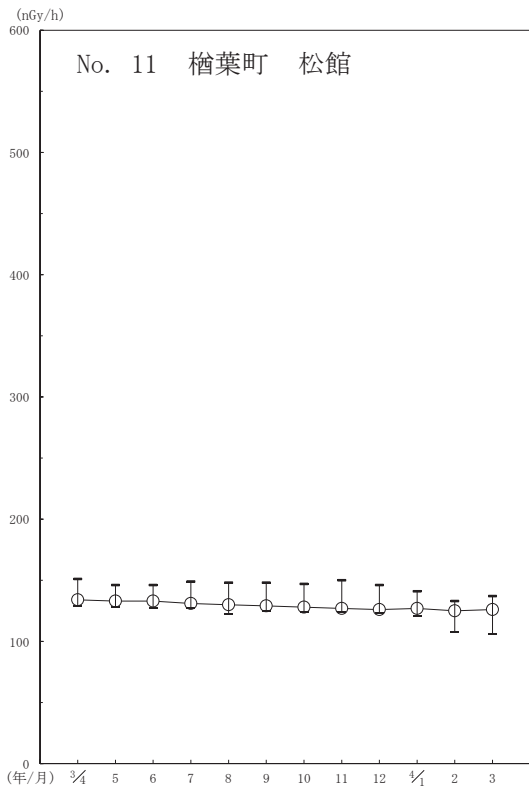
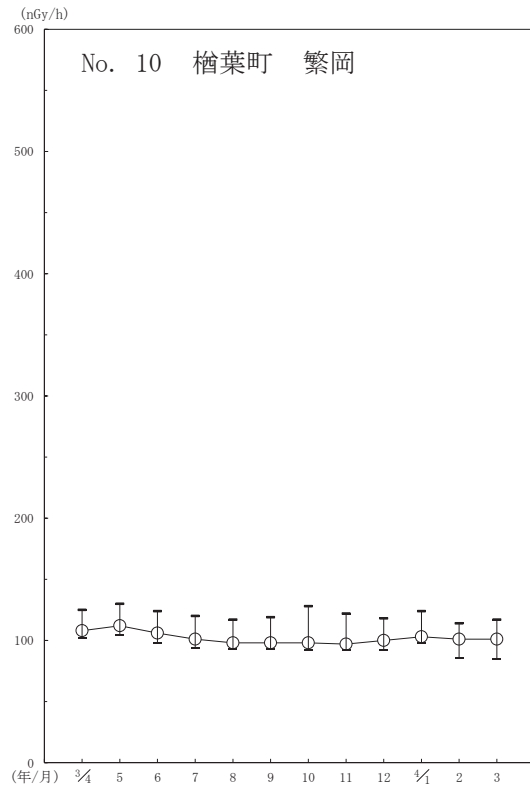
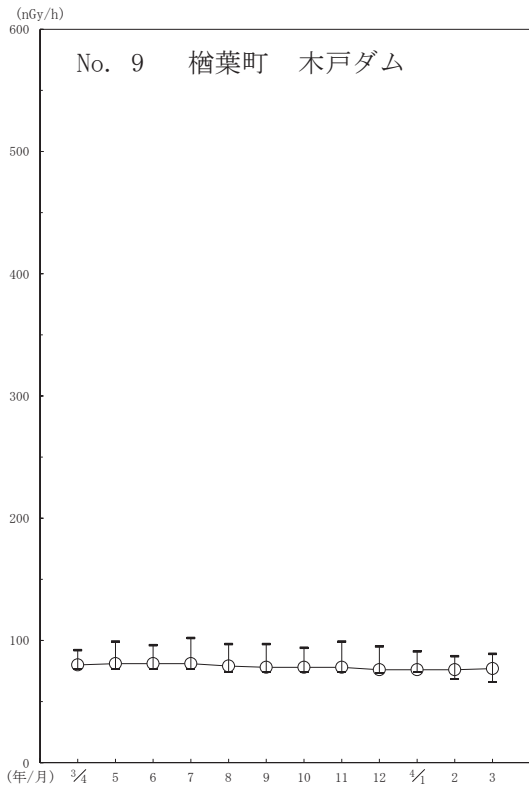
URL:https://www.kankyo-hoshano.go.jp/wp-content/themes/jcac/pdf/ers_abs45.pdf

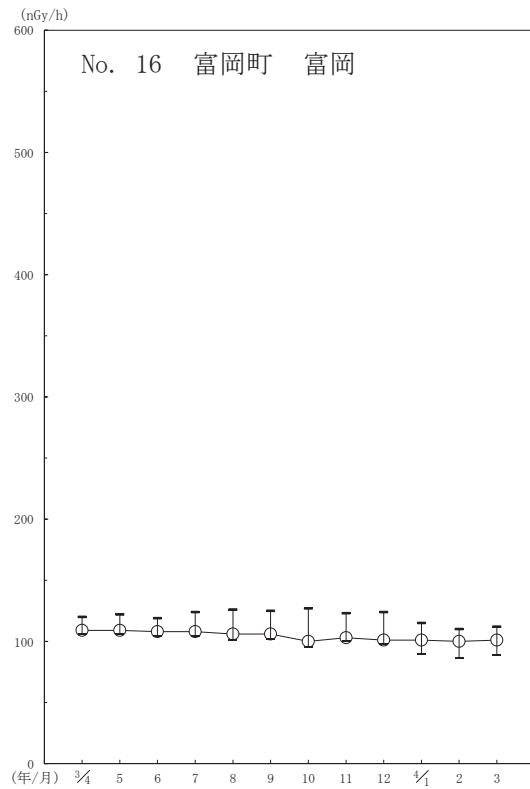
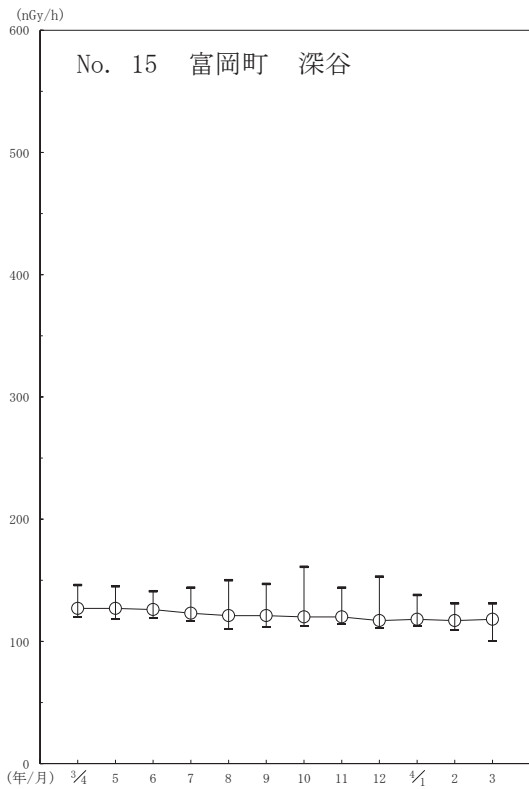
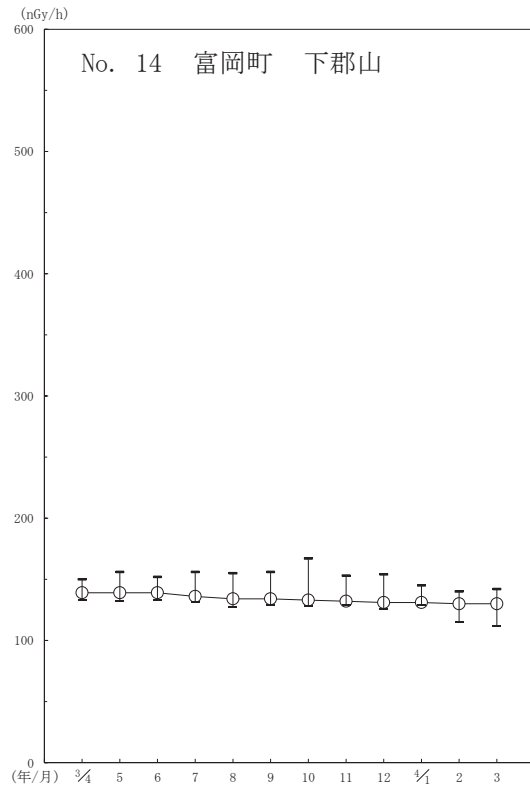
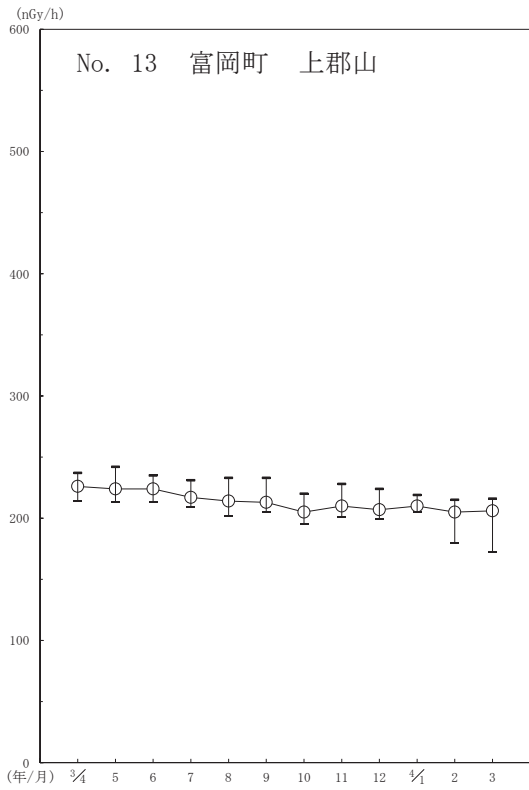
(「第45回環境放射能調査研究成果論文抄録集 (平成14年度) 文部科学省」I-20 環境における中性子線量率の全国調査)

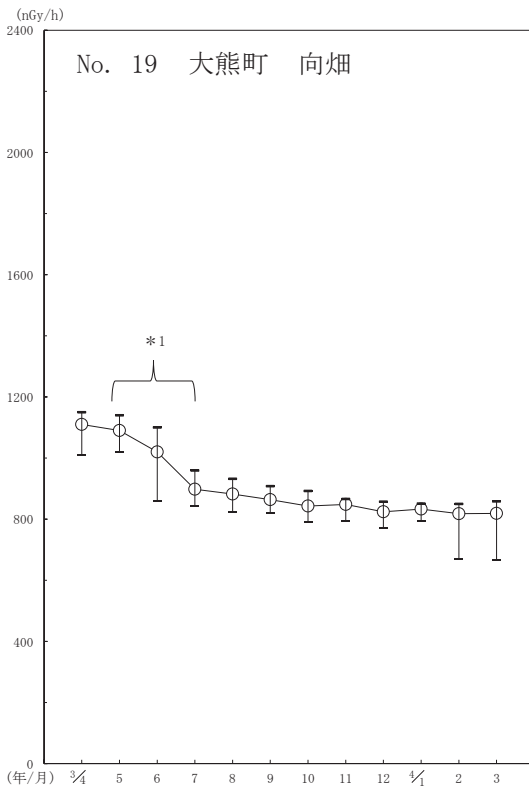
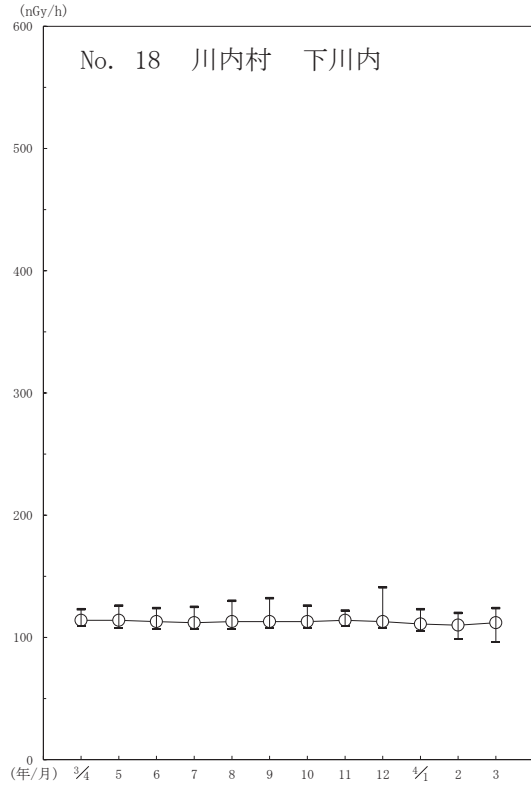
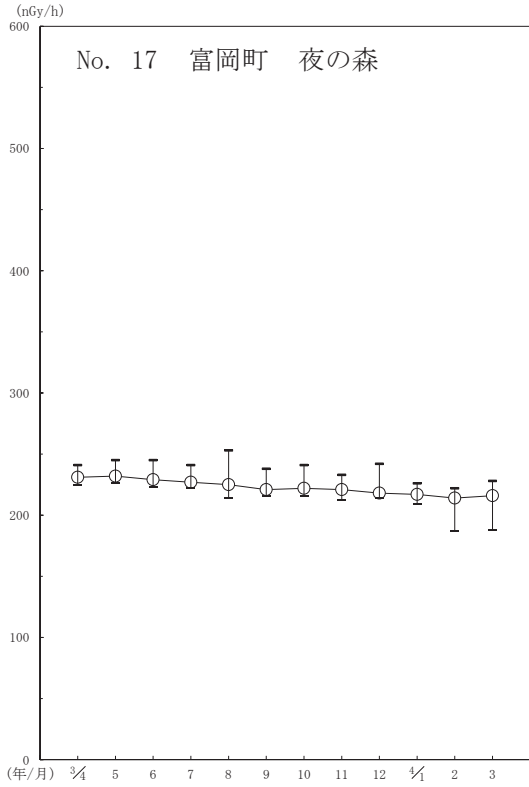
図4.1 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移



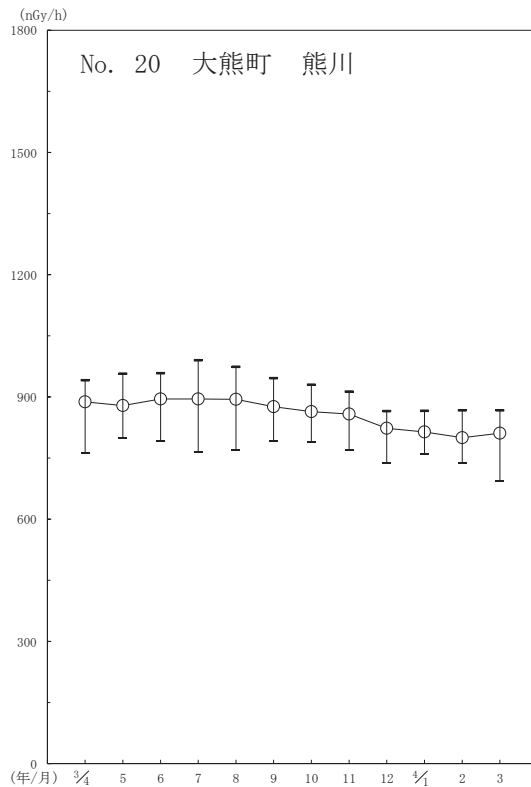


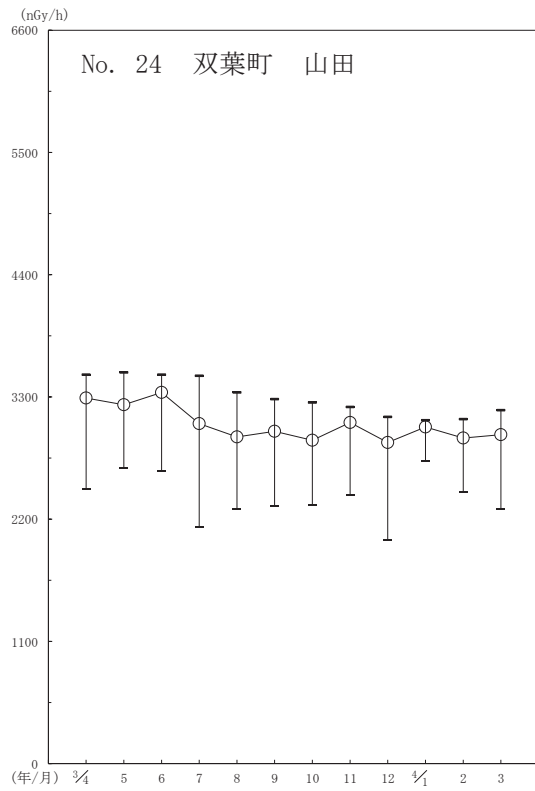
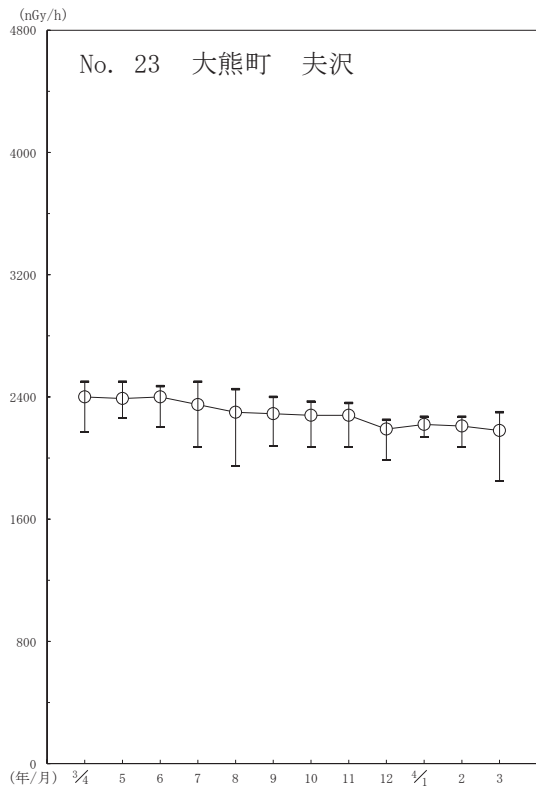
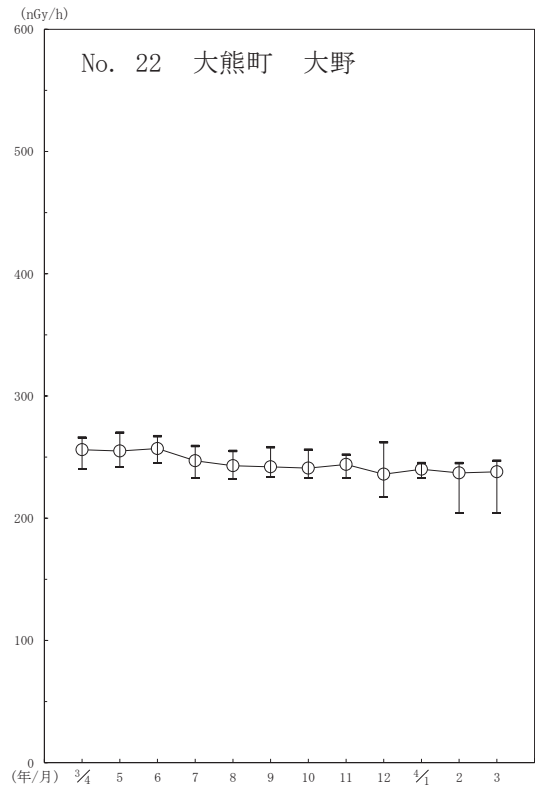
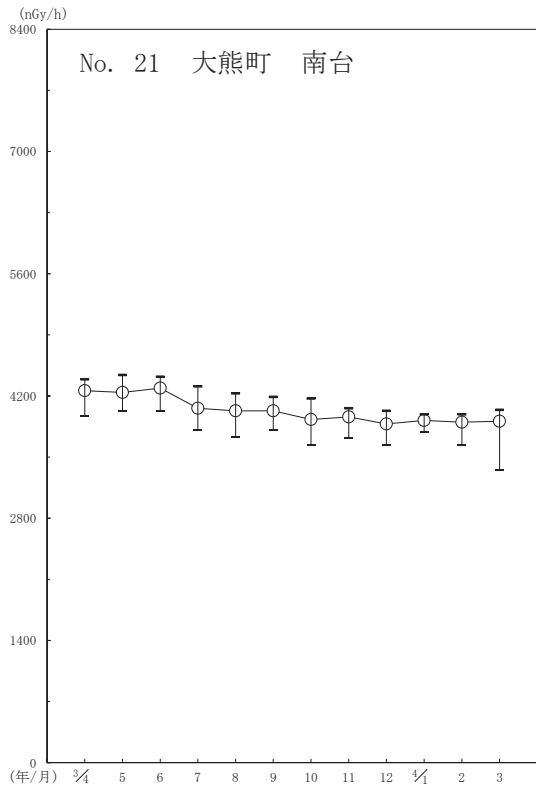


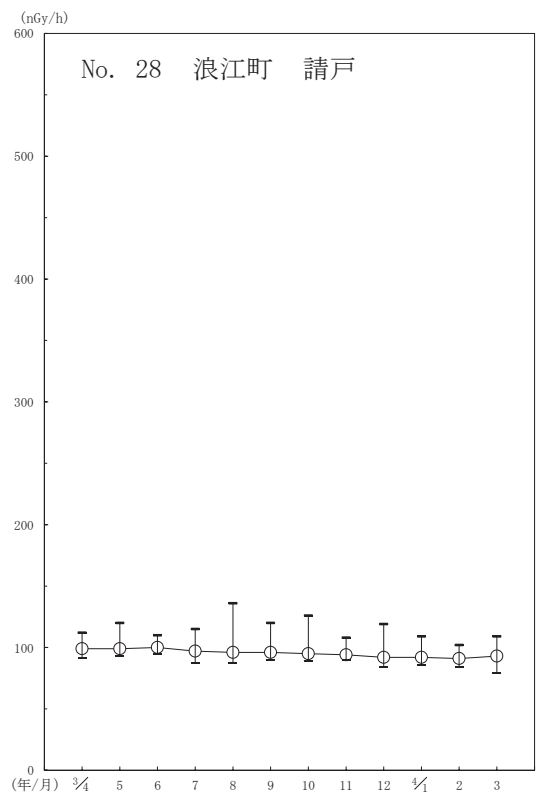
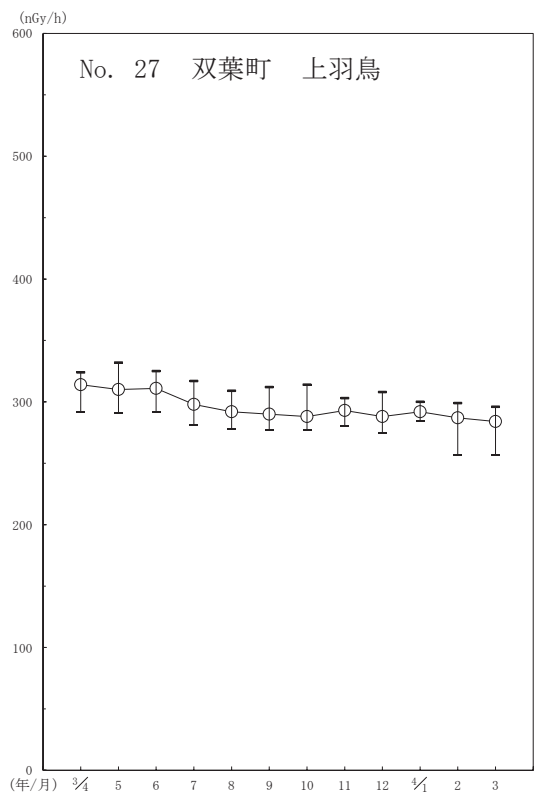
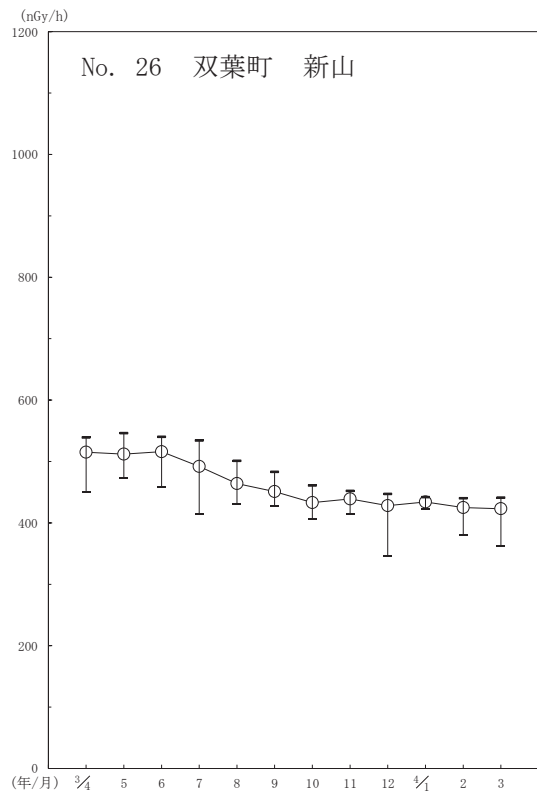
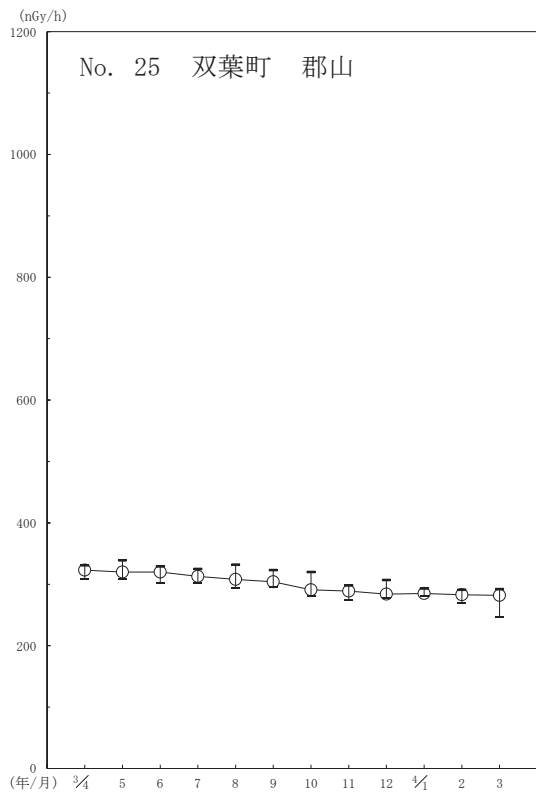


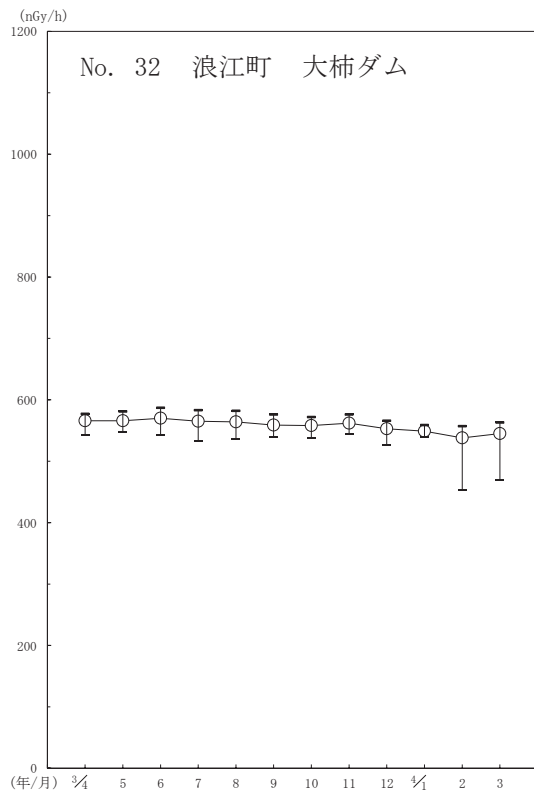
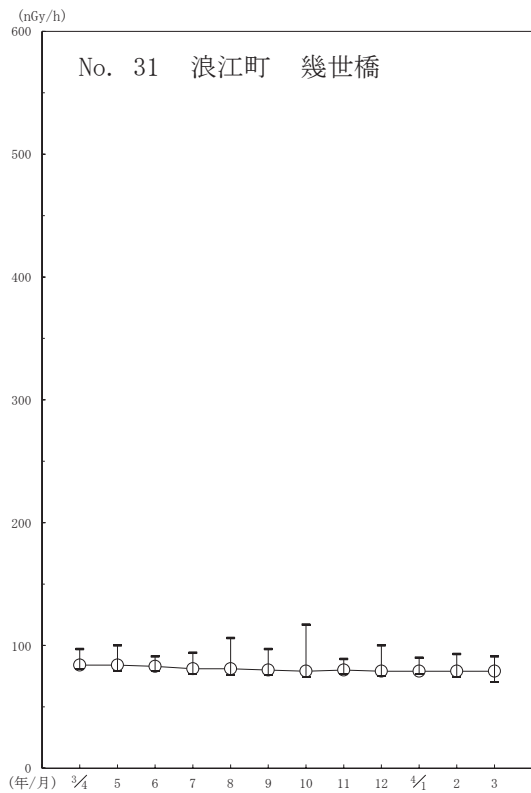
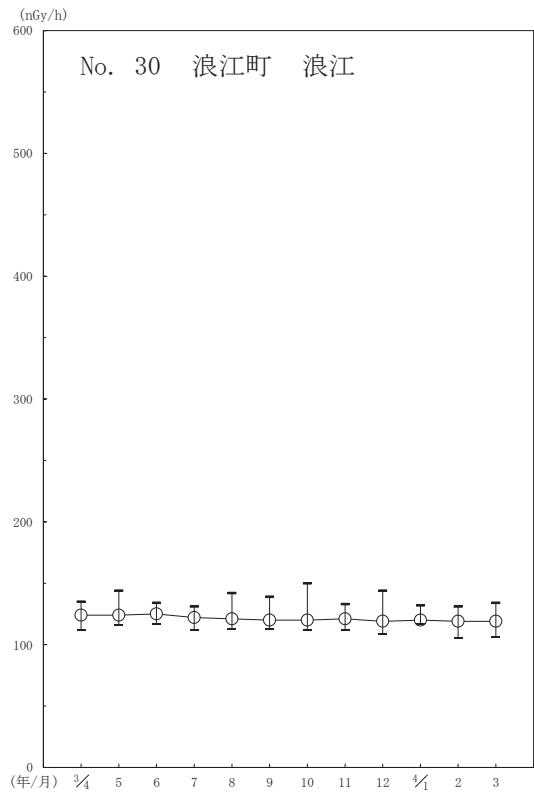
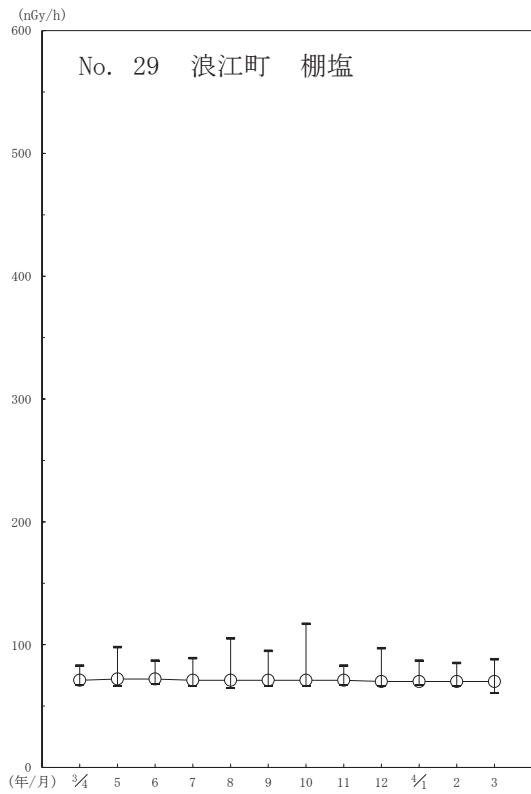


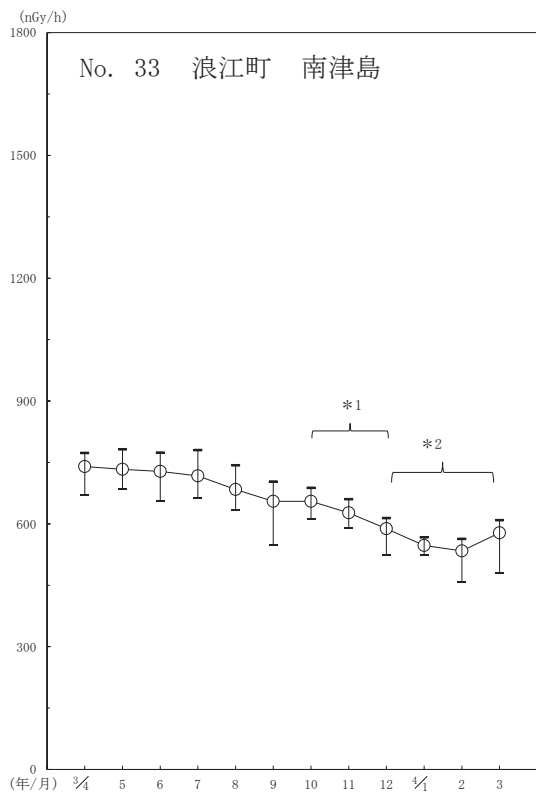
*1 局舎前車道拡幅工事による影響で線量率低下



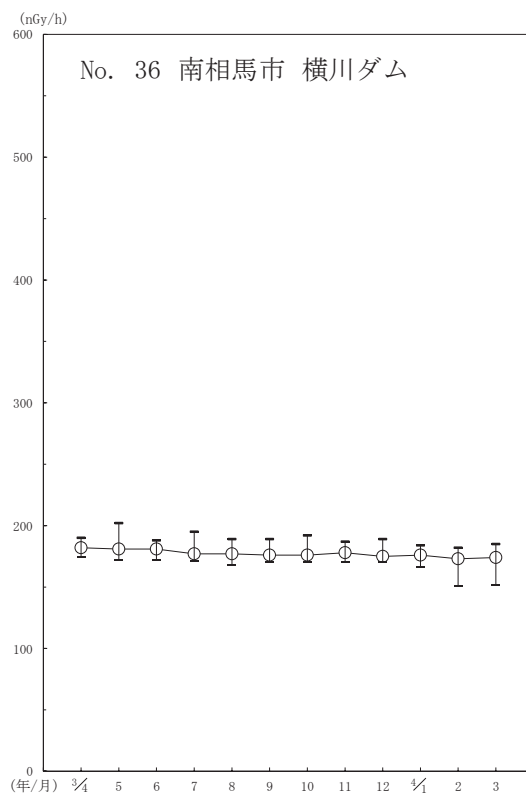
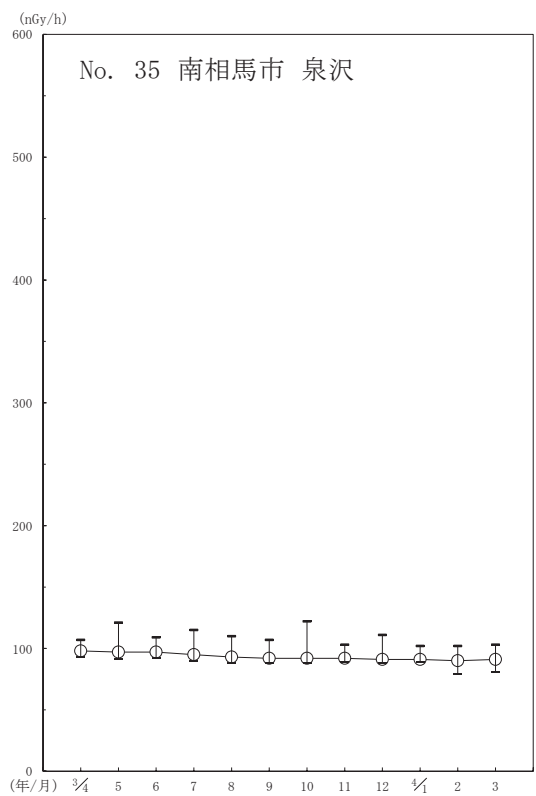
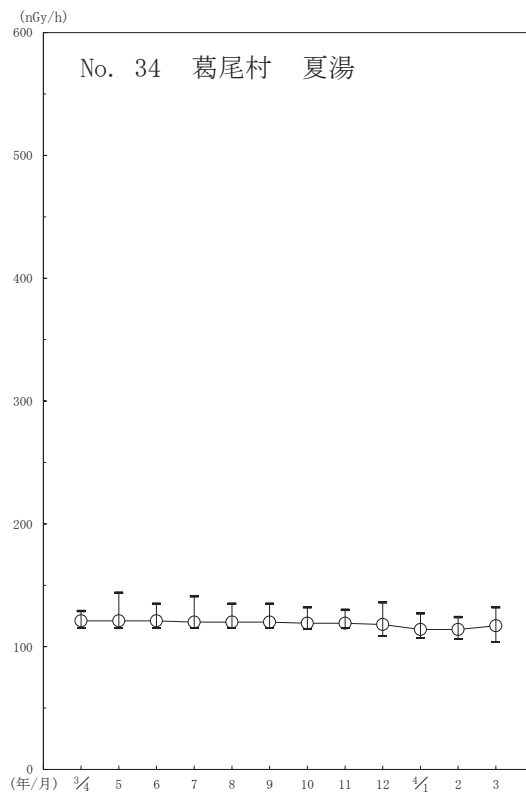


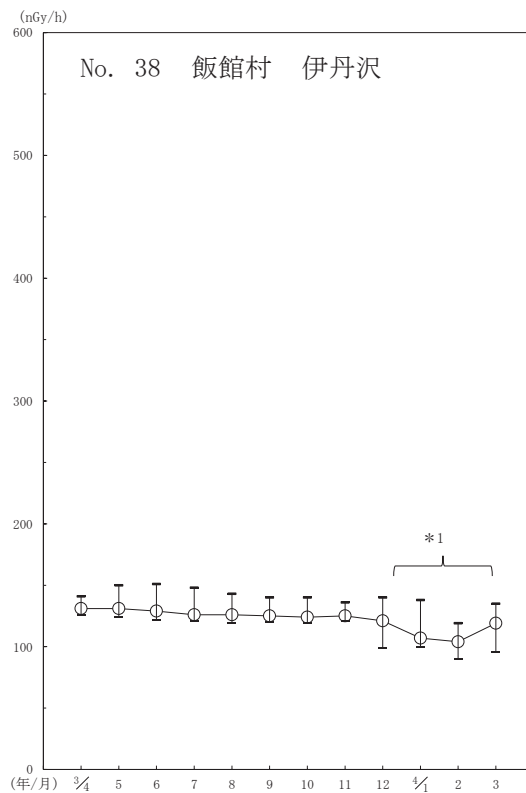
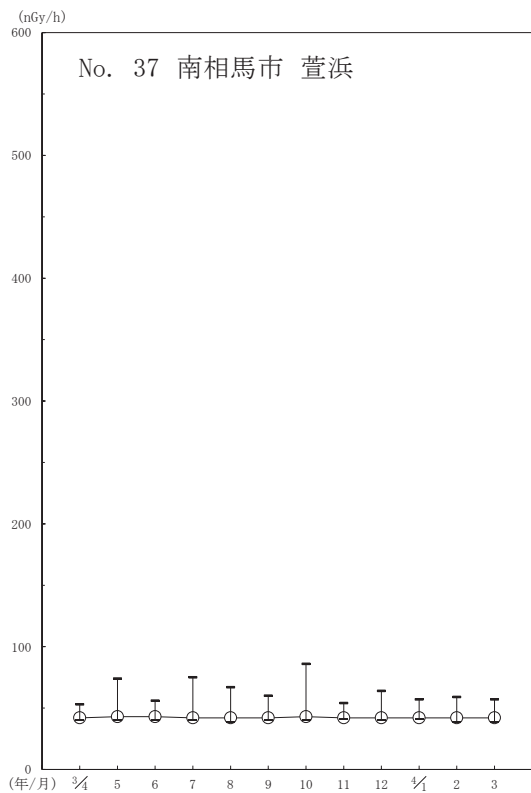




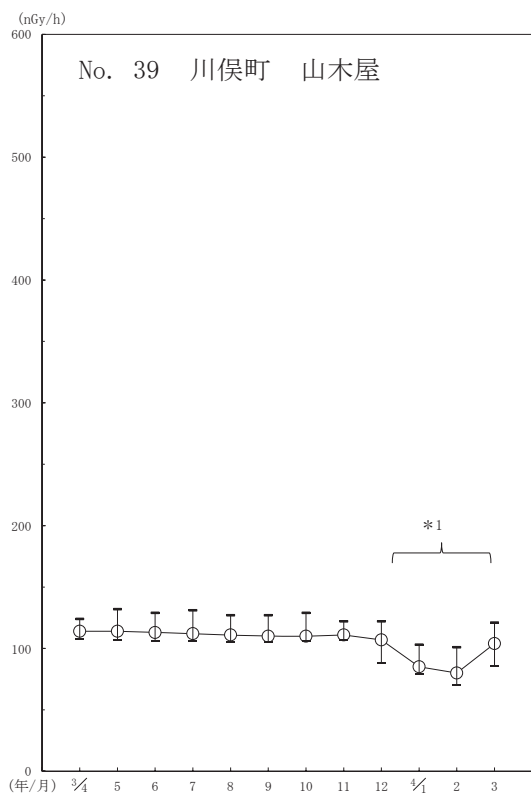


*1 環境省による局舎周辺の除染作業の影響で線量率低下
*2 積雪のため線量率低下

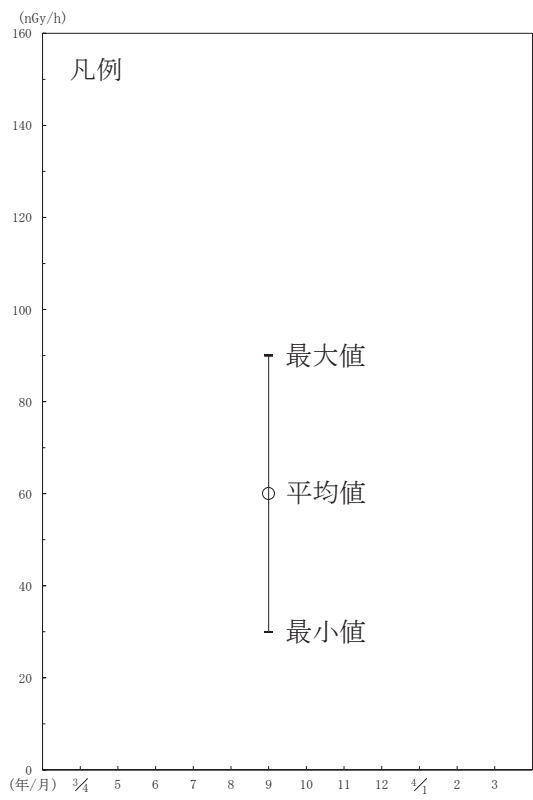




*1 積雪のため線量率低下



*1 積雪のため線量率低下



4-1-2 空間積算線量

今年度の測定結果（年間相当値*1）を表4.2に示す。

最大は44 mGy（浪江町井出）で、最小は0.61 mGy（南相馬市萱浜）であった。

今年度の四半期ごとの測定結果（90日換算値）の推移を図4.2に示す。空間線量率と同様に年間を通じて緩やかな減少傾向を示している。

今年度測定値を事故前と比較すると、約1.4倍（檜葉町山田岡）～約40倍（大熊町長者原）（ただし事故前の測定値のない地点を除く。）と依然として大きく上回っているが、事故後の測定値と比較すると、最大で約1/64（大熊町大野）にまで低下している。

表4.2 空間積算線量の測定結果（年間相当値）

（単位 mGy/365日）

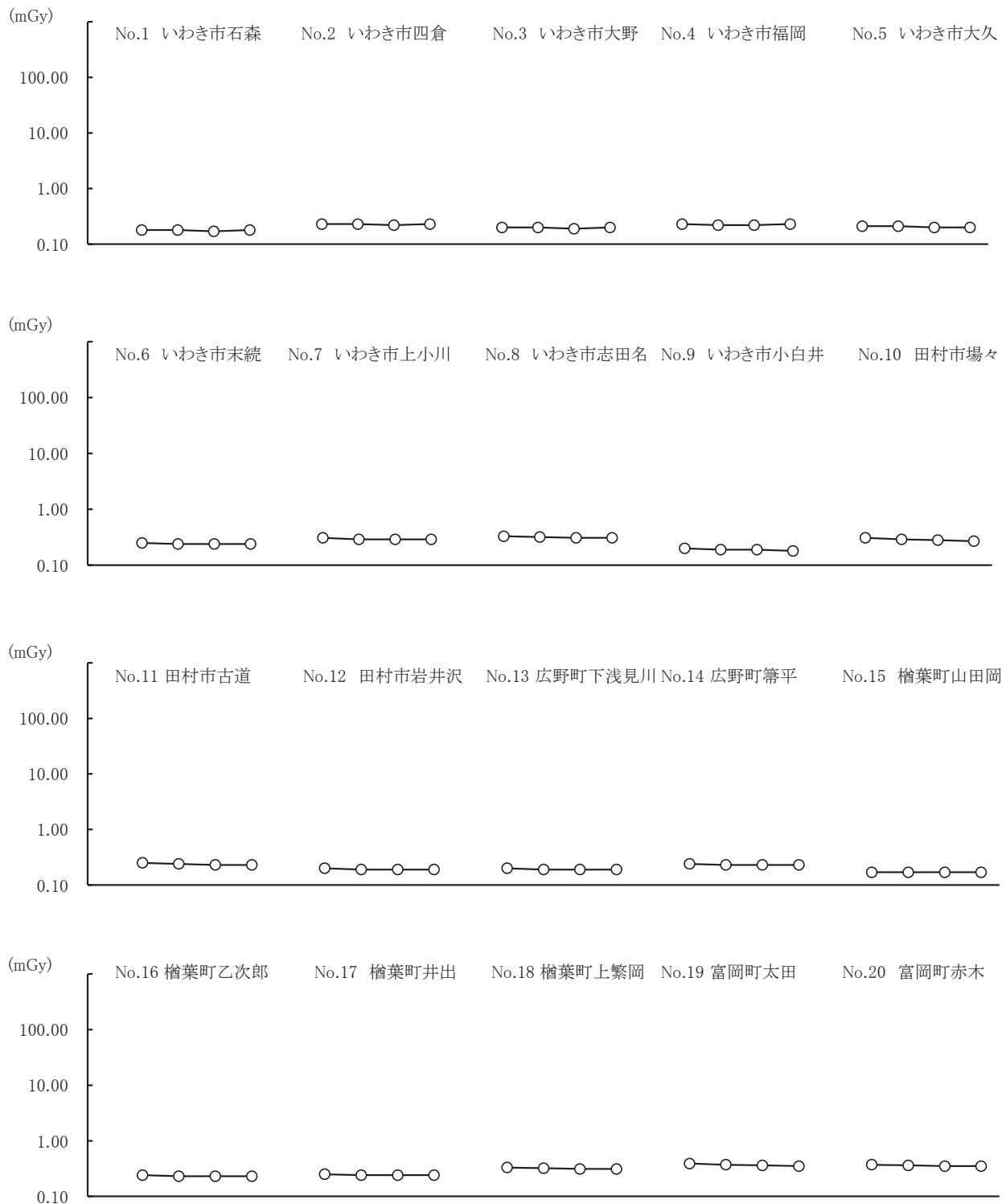
No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値		
			平成26年度から 前年度まで	平成22年度か ら 平成25年度ま で	事故前*2
1	いわき市 石森	0.73	0.76～1.2	—	—
2	いわき市 四倉	0.92	0.96～1.5	—	—
3	いわき市 大野	0.80	0.84～1.1	—	—
4	いわき市 福岡	0.91	0.92～1.1	—	—
5	いわき市 大久	0.83	0.87～1.2	—	—
6	いわき市 末続	0.97	1.0～1.8	—	—
7	いわき市 上小川	1.2	1.2～2.3	—	—
8	いわき市 志田名	1.3	1.4～2.2	—	—
9	いわき市 小白井	0.77	0.82～1.0	—	—
10	田村市 場々	1.2	1.3～2.1	—	—
11	田村市 古遣	0.96	0.98～1.1	—	—
12	田村市 岩井沢	0.77	0.80～1.0	—	—
13	広野町 下浅見川	0.78	0.82～1.1	—	—
14	広野町 帯平	0.93	0.98～1.4	—	—
15	檜葉町 山田岡	0.69*7	0.81～1.5	2.1～4.5	0.51～0.52
16	檜葉町 乙次郎	0.94	0.99～1.4	—	—
17	檜葉町 井出	0.98	1.1～1.5	3.5～7.3	0.53～0.55
18	檜葉町 上繁岡	1.3	1.4～2.6	3.4～14	0.50～0.52
19	富岡町 太田	1.5	1.8～5.3	6.8～17	0.48～0.51
20	富岡町 赤木	1.4	1.5～4.5	—	—
21	富岡町 小良ヶ浜	10	12～29	23～71	0.47～0.52
22	富岡町 夜の森北	1.9	2.2～12	15～51	0.47～0.48
23	富岡町 上手岡	2.1	2.2～11	—	—
24	川内村 三ツ石	1.9	2.1～4.2	—	—
25	川内村 貝ノ坂	2.8	3.0～6.6	—	—

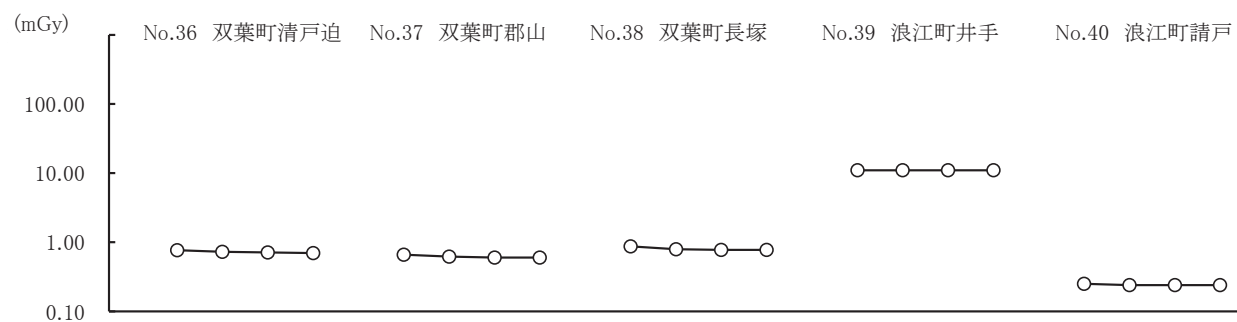
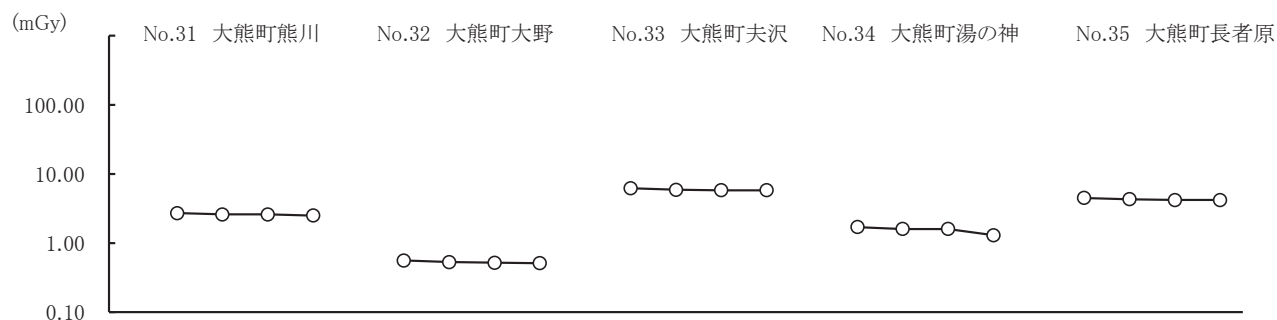
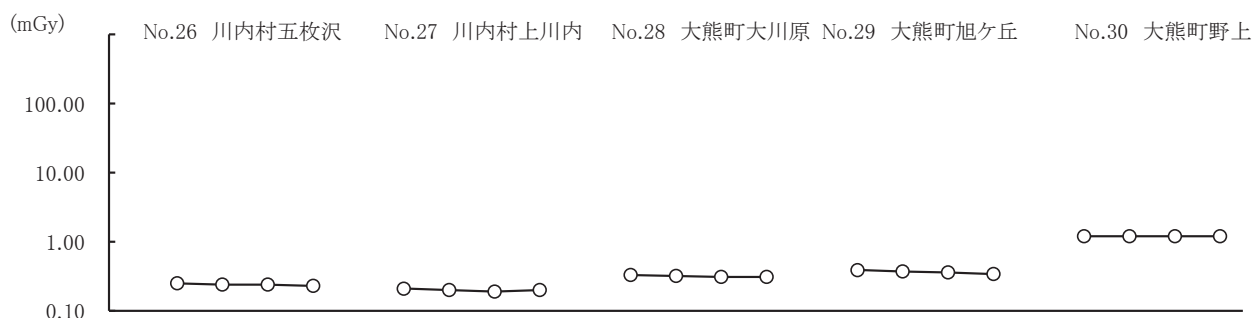
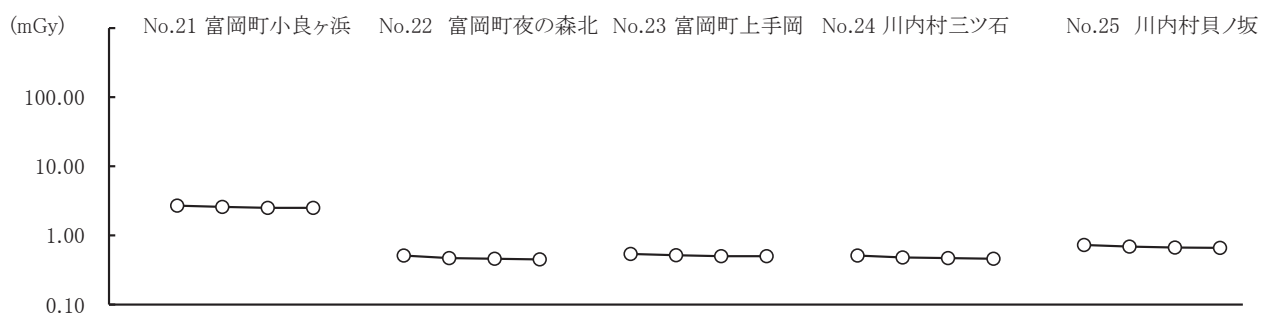
No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値		
			平成 26 年度から 前年度まで	平成 22 年度か ら 平成 25 年度ま で	事故前*2
26	川内村 五枚沢	0.97	1.0~2.3	—	—
27	川内村 上川内	0.81	0.85~1.0	—	—
28	大熊町 大川原	1.3	1.4~2.6	—	—
29	大熊町 旭ヶ丘	1.5	1.6~3.0	—	—
30	大熊町 野上	4.9	5.3~21	17~54	0.53~0.56
31	大熊町 熊川	11	11~58	76~170	0.48~0.52*3
32	大熊町 大野	2.2	2.4~53	63~140	0.52~0.53
33	大熊町 夫沢	24	51~170	200~340*4	—
34	大熊町 湯の神	6.2*8	7.1~17	—	—
35	大熊町 長者原	17	19~49	60~130	0.42~0.44
36	双葉町 清戸迫	2.9	3.2~10	12~24	0.48~0.52
37	双葉町 郡山	2.5	3.0~8.1	7.8~17	0.52~0.55*5
38	双葉町 長塚	3.3	3.9~21	25~49	0.48~0.51
39	浪江町 井出	44	48~110	—	—
40	浪江町 請戸	0.98	1.1~1.9	2.3~3.7	0.52~0.56*6
41	浪江町 小野田	2.8	3.1~18	19~43	0.52~0.53
42	浪江町 幾世橋	0.94	1.2~2.8	2.4~5.7	0.50~0.52
43	浪江町 荊宿	2.2	2.5~25	—	—
44	浪江町 昼曾根	29	18~64	—	—
45	浪江町 津島	4.1	4.5~25	—	—
46	葛尾村 大放	1.2	1.3~2.7	—	—
47	葛尾村 落合	1.6	1.8~3.7	—	—
48	葛尾村 野行	5.5	6.5~28	—	—
49	南相馬市 浦尻	0.85	0.90~1.4	1.7~2.3	—
50	南相馬市 耳谷	0.99	1.1~1.9	2.6~5.1	0.55~0.59
51	南相馬市 川房	2.9	3.2~16	—	—
52	南相馬市 関場	1.6	1.8~4.4	3.6~9.2	0.51~0.56
53	南相馬市 高	0.67	0.81~1.6	—	—
54	南相馬市 大木戸	0.68	0.70~1.0	—	—
55	南相馬市 萱浜	0.61	0.63~0.72	—	—
56	南相馬市 大原	1.3	1.3~5.0	—	—
57	南相馬市 川子	0.89	0.94~1.6	—	—
58	飯館村 蕨平	2.6	2.8~13	—	—
59	飯館村 長泥	2.4*7	3.6~24	—	—

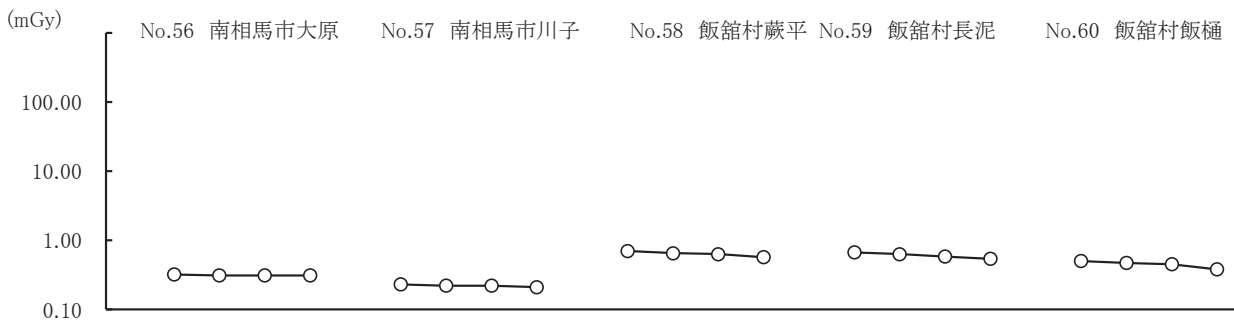
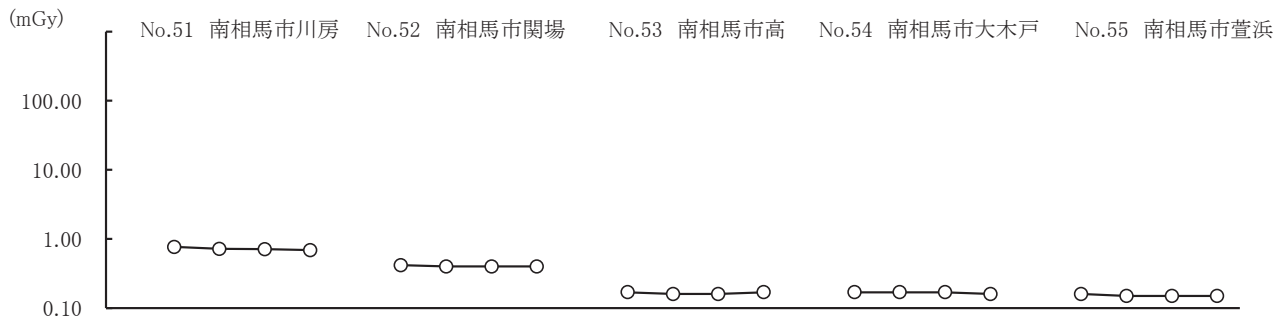
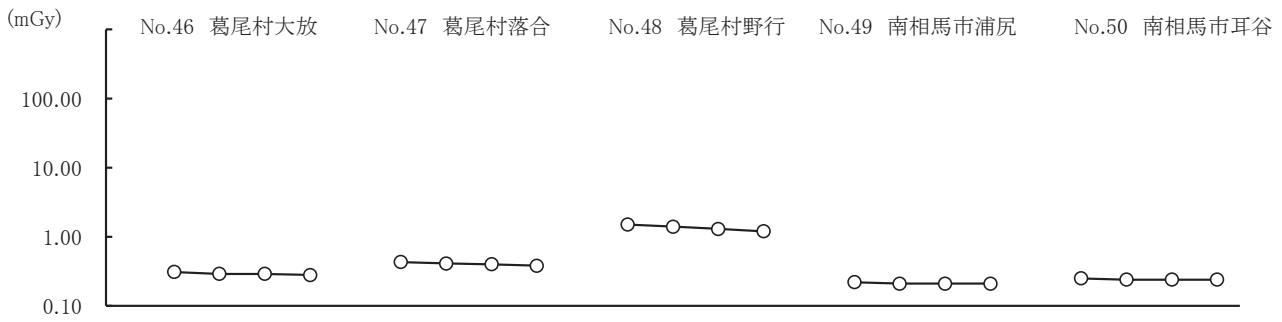
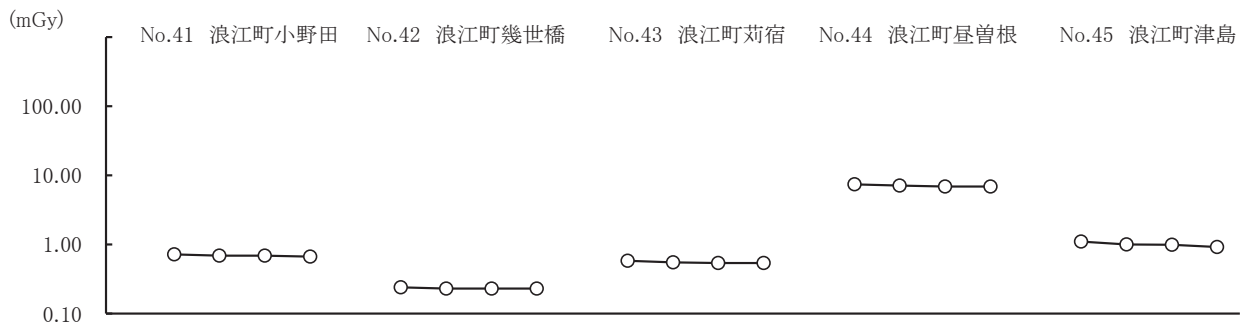
No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値		
			平成 26 年度から 前年度まで	平成 22 年度か ら 平成 25 年度ま で	事故前 ^{*2}
60	飯舘村 飯 樋	1.8	2.1~7.6	—	—
61	飯舘村 臼 石	3.2	3.7~8.3	—	—
62	飯舘村 草 野	2.9	3.2~7.3	—	—
63	川俣町 山木屋坂下	2.7	3.1~7.1	—	—
64	川俣町 山木屋	1.1	1.2~3.2	—	—

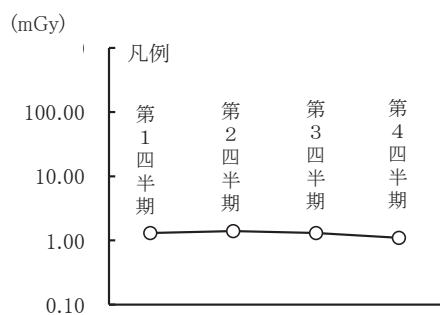
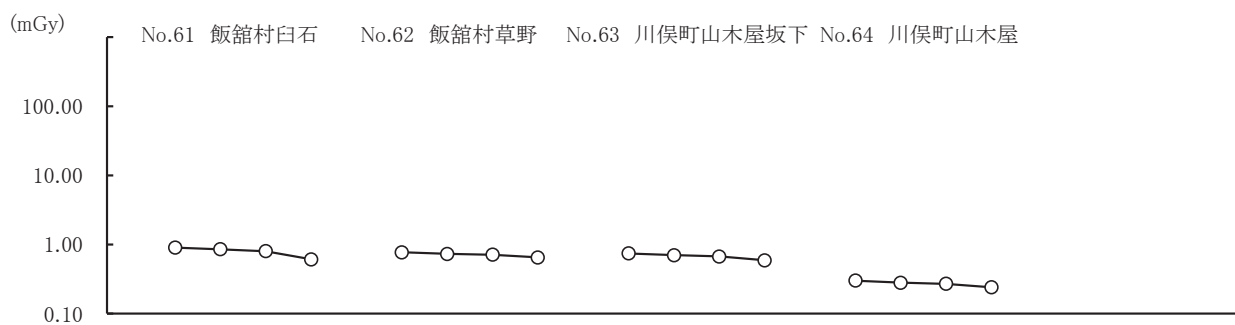
- 注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径 5km 未満の地域。
2. *1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を 365 日相当に換算し、有効数字 2 桁で表示。
3. *2 事故前の測定値は平成 15 年度から平成 21 年度までの値。
4. *3 No. 31 大熊町熊川については、東日本大震災（津波）により素子が流失した後、平成 23 年 4 月 21 日に代替地点に再設置したため、事故前の測定値については、従前の測定地点のものを参考値としている。
5. *4 No. 33 大熊町夫沢については、東日本大震災後の平成 23 年 10 月 5 日より測定を開始したため、平成 23 年度の測定値については、平成 23 年 10 月 5 日から平成 24 年 4 月 12 日までの値を年間相当値に換算。
6. *5 No. 37 双葉町郡山については、局舎移転に伴い、平成 15 年 12 月 25 日に測定地点を移動したため、事故前の測定値は平成 16 年度から平成 21 年度までの測定値。
7. *6 No. 40 浪江町請戸については、東日本大震災（津波）により素子が流失した後、平成 23 年 5 月 19 日に代替地点に再設置したため、事故前の測定値については、従前の測定地点のものを参考値としている。
8. *7 No. 15 檜葉町山田岡及び No. 59 飯舘村長泥については、令和 3 年 4 月 8 日に設置場所を移動したことによる線量の低下。
9. *8 No. 34 大熊町湯の神については、令和 4 年 3 月 16 日に発生した地震により収納箱が落下したことによる参考値を含む。

図4.2 空間積算線量(90日換算値^{*1})の推移









(注) *1 90日換算値は、四半期ごとの測定値を換算した。

4-2 環境試料

4-2-1 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表 4.3 に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の年間平均値は、0.009 Bq/m³（双葉町郡山、飯館村伊丹沢）～0.033 Bq/m³（葛尾村夏湯）、最大値は0.087 Bq/m³（飯館村伊丹沢）～0.29 Bq/m³（いわき市小川、葛尾村夏湯）であり、事故前から測定していた全ての地点で事故前の測定値とほぼ同程度となっている。

全ベータ放射能の年間平均値は、0.030 Bq/m³（田村市都路馬洗戸）～0.095 Bq/m³（大熊町大野）、最大値は0.14 Bq/m³（南相馬市泉沢）～0.84 Bq/m³（大熊町大野）であり、事故前の測定値を上回った地点があったが、平成26年度から前年度までの測定値とほぼ同程度となっている。

なお、全ての地点で、全アルファ放射能及び全ベータ放射能に強い相関が見られていることから、これらの変動は、全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関関係による自然放射能レベルの変動と考えられる（図 4.3 全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関を参照）。

表 4.3 大気浮遊じんの全アルファ放射能・全ベータ放射能測定結果

（単位 Bq/m³）

No.	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値		
					平成26年度から前年度まで	事故後から平成25年度まで*3	事故前*4
			平均値*1	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	いわき市 おがわ小川	全アルファ放射能	0.028	0.29	0.033～0.043 (0.42)	—	—
		全ベータ放射能	0.049	0.38	0.051～0.063 (0.53)	—	—
2	田村市 みやこじょうまあらいど 都路馬洗戸	全アルファ放射能	0.010	0.10	0.012～0.015 (0.17)	—	—
		全ベータ放射能	0.030	0.17	0.028～0.037 (0.20)	—	—
3	広野町 こたきだいら 小滝平	全アルファ放射能	0.012	0.10	0.015～0.022 (0.17)	—	—
		全ベータ放射能	0.034	0.18	0.031～0.042 (0.23)	—	—
4	楢葉町 きとだむ 木戸ダム	全アルファ放射能	0.017	0.12	0.022～0.027 (0.18)	—	—
		全ベータ放射能	0.038	0.18	0.038～0.047 (0.25)	—	—

No	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで*3	事故前*4
			平均値*1	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
5	檜葉町 しげおか 繁岡	全アルファ放射能	0.013	0.23	0.018～0.026 (0.30)	0.019～0.025 (0.34)	0.020～0.025 (0.19)
		全ベータ放射能	0.060	0.78	0.049～0.087 (0.71)	0.050～0.14 (25)	0.042～0.054 (0.32)
6	富岡町 とみおか 富岡	全アルファ放射能	0.015	0.12	0.018～0.029 (0.24)	0.018～0.020 (0.24)	0.021～0.028 (0.35)
		全ベータ放射能	0.059	0.38	0.043～0.082 (0.49)	0.042～0.064 (52)	0.039～0.048 (0.48)
7	川内村 しもかわうち 下川内	全アルファ放射能	0.025	0.22	0.027～0.034 (0.25)	—	—
		全ベータ放射能	0.048	0.30	0.050～0.058 (0.30)	—	—
8	大熊町 おのおの 大野*5	全アルファ放射能	0.025	0.28	0.013～0.029 (0.26)	0.017～0.018 (0.19)	0.020～0.026 (0.35)
		全ベータ放射能	0.095	0.84	0.044～0.11 (0.84)	0.048～0.098 (1.3)	0.039～0.049 (0.54)
9	大熊町 おつとぎわ 夫沢	全アルファ放射能	0.012	0.11	0.014～0.022 (0.21)	—	0.022～0.032 (0.58)
		全ベータ放射能	0.057	0.39	0.067～0.090 (0.62)	—	0.042～0.057 (0.78)
10	双葉町 こおりやま 郡山	全アルファ放射能	0.009	0.089	0.012～0.017 (0.13)	0.012～0.015 (0.15)	0.015～0.020 (0.14)
		全ベータ放射能	0.035	0.20	0.030～0.035 (0.26)	0.037～0.039 (0.80)	0.032～0.042 (0.22)
11	浪江町 よこはし 幾世橋	全アルファ放射能	0.018	0.15	0.022～0.028 (0.29)	—	—
		全ベータ放射能	0.037	0.21	0.042～0.050 (0.37)	—	—
12	浪江町 おおがきだむ 大柿ダム	全アルファ放射能	0.026	0.15	0.031～0.045 (0.31)	—	—
		全ベータ放射能	0.063	0.28	0.067～0.089 (0.43)	—	—

No	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成 25 年度まで*3	事故前*4
			平均値*1	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
13	葛尾村 なつゆ 夏湯	全アルファ放射能	0.033	0.29	0.041～0.053 (0.38)	—	—
		全ベータ放射能	0.061	0.40	0.065～0.088 (0.51)	—	—
14	南相馬市 いづみさわ 泉沢	全アルファ放射能	0.014	0.089	0.016～0.021 (0.14)	—	—
		全ベータ放射能	0.033	0.14	0.031～0.041 (0.21)	—	—
15	南相馬市 かいぼま 萱浜	全アルファ放射能	0.012	0.12	0.016～0.018 (0.14)	—	—
		全ベータ放射能	0.063	0.38	0.068～0.075 (0.47)	—	—
16	飯館村 いたまきわ 伊丹沢	全アルファ放射能	0.009	0.087	0.010～0.012 (0.14)	—	—
		全ベータ放射能	0.051	0.30	0.049～0.064 (0.45)	—	—
17	川俣町 やまき 山木屋	全アルファ放射能	0.010	0.10	0.013～0.016 (0.16)	—	—
		全ベータ放射能	0.062	0.35	0.062～0.075 (0.50)	—	—

(注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径 5km 未満の地域。

2. *1 平均値は、6 時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して算出。

3. *2 最大値は、6 時間ごとの測定値の最大値。

4. *3 事故前より測定していた測定地点の事故後の最大値は、東日本大震災に伴う停電の復旧後の期間における最大値であるため、復旧時期が早いほど高い値となっている。

No.5、6 平成 23 年 4 月 14 日に採取開始

No.8 平成 23 年 6 月 10 日に採取開始

No.10 平成 23 年 9 月 16 日に採取開始

No.9 平成 26 年 4 月 23 日に採取開始

また、以下の測定地点は事故後に運用開始している。

No.1～4、7、12～14 平成 26 年度から運用開始

No.11 平成 27 年度から運用開始

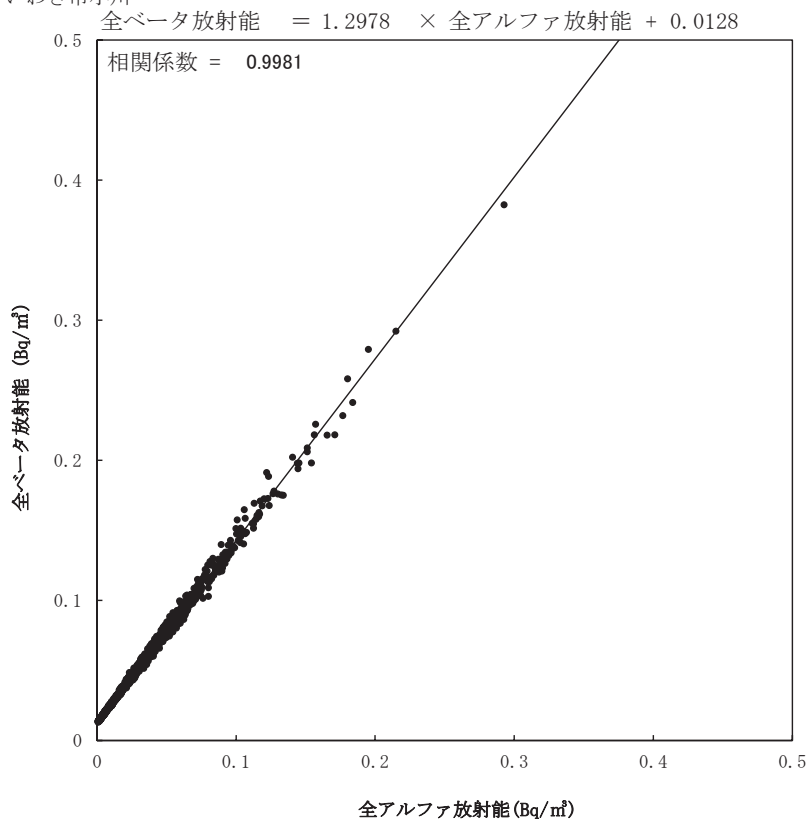
5. *4 「事故前」の適用期間は、機器更新、新たに測定機を設置、局舎を移転した年度以降の期間であり、No.5、10 は平成 20 年度から、No.6、8、9 は平成 11 年度から、

東日本大震災発生の前日（平成 23 年 3 月 10 日）まで。

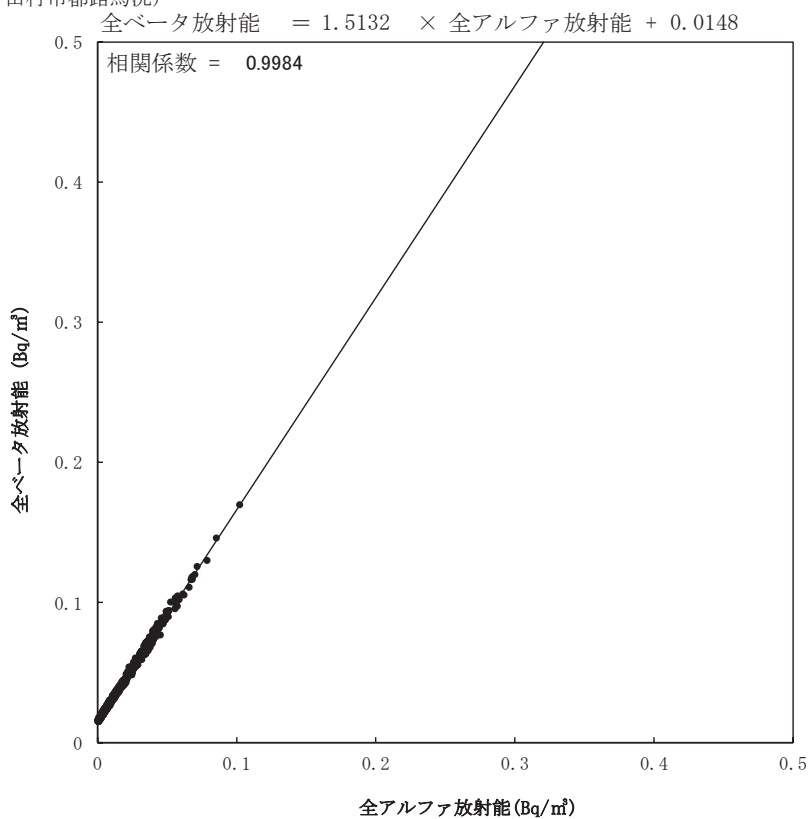
6. *5 測定地点を、福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和 2 年 4 月 1 日から変更した。

図4.3 全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関

No.1 いわき市小川

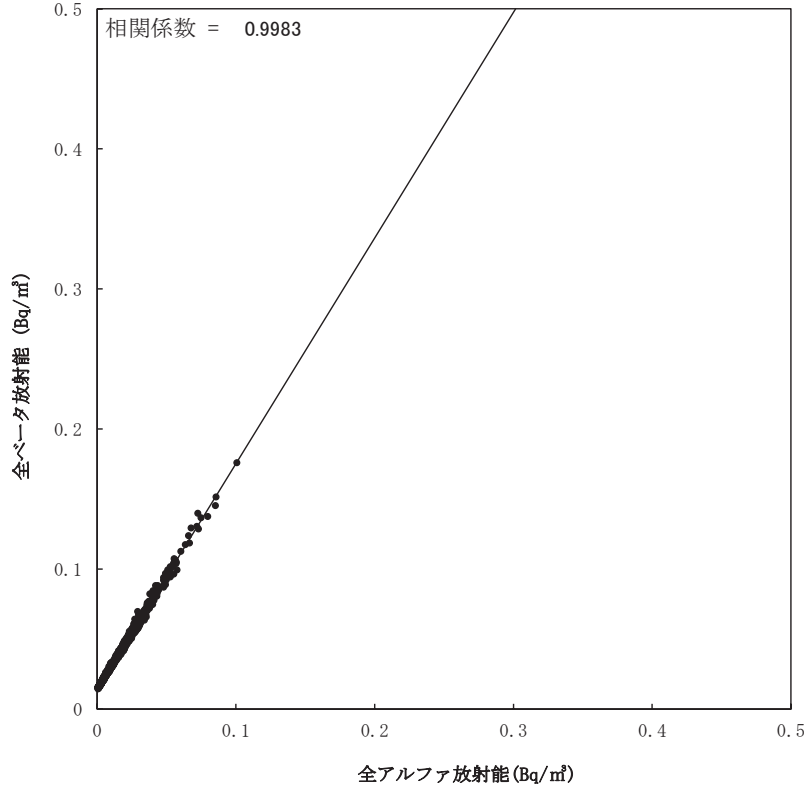


No.2 田村市都路馬洗戸



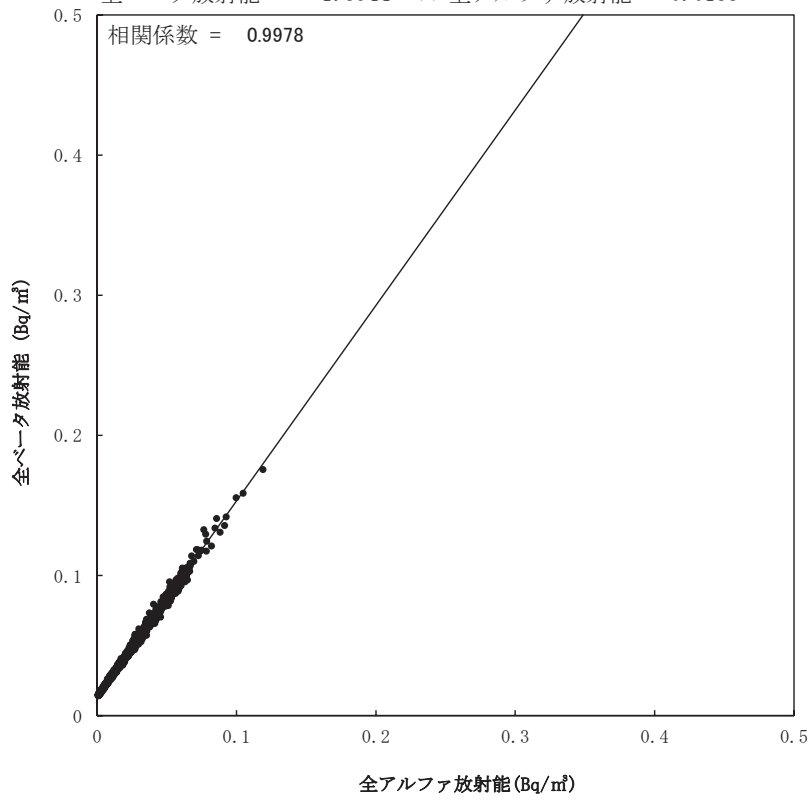
No. 3 広野町小滝平

$$\text{全ベータ放射能} = 1.6104 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0143$$



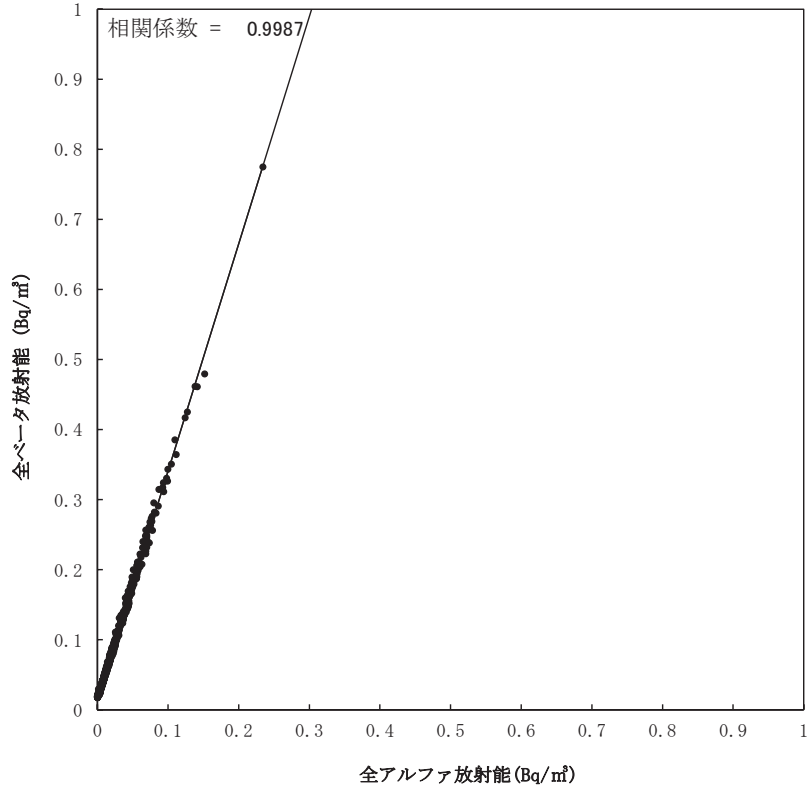
No. 4 檜葉町木戸ダム

$$\text{全ベータ放射能} = 1.3944 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0138$$



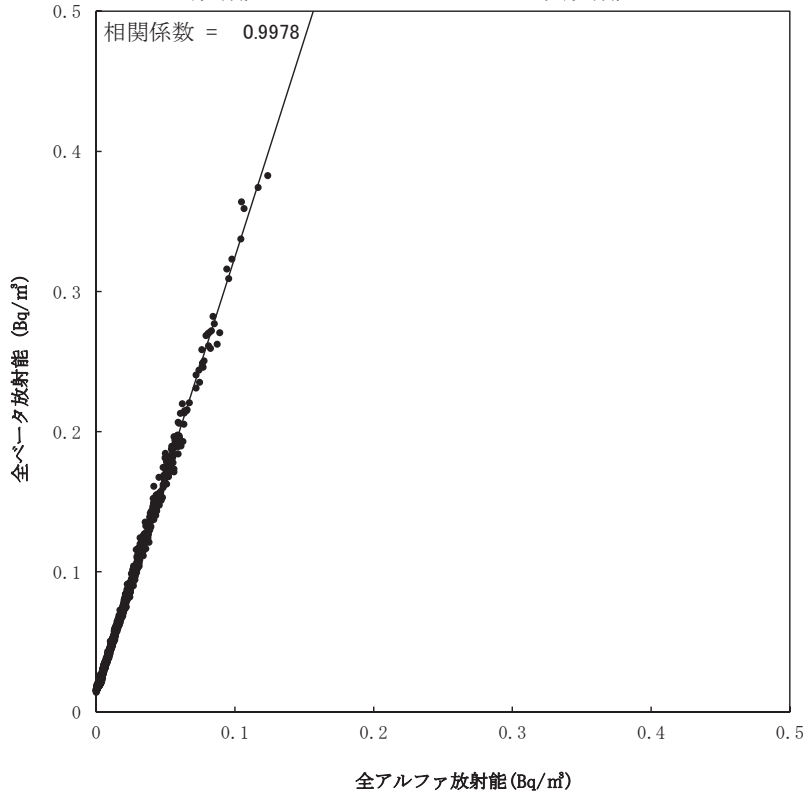
No. 5 檜葉町繁岡

$$\text{全ベータ放射能} = 3.2436 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0163$$



No. 6 富岡町富岡

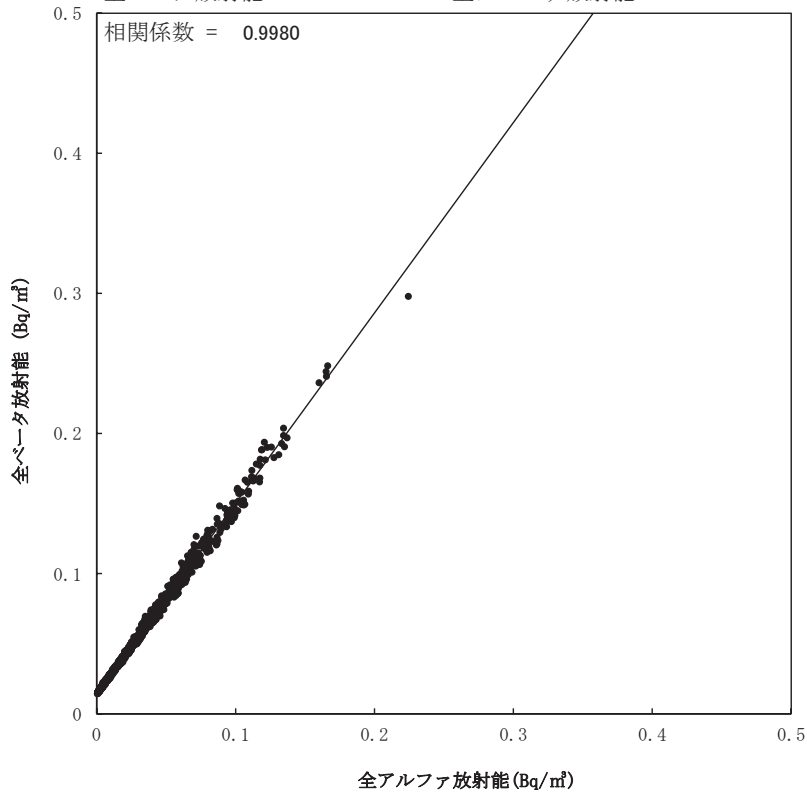
$$\text{全ベータ放射能} = 3.1053 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0140$$



No. 7 川内村下川内

$$\text{全ベータ放射能} = 1.3590 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0143$$

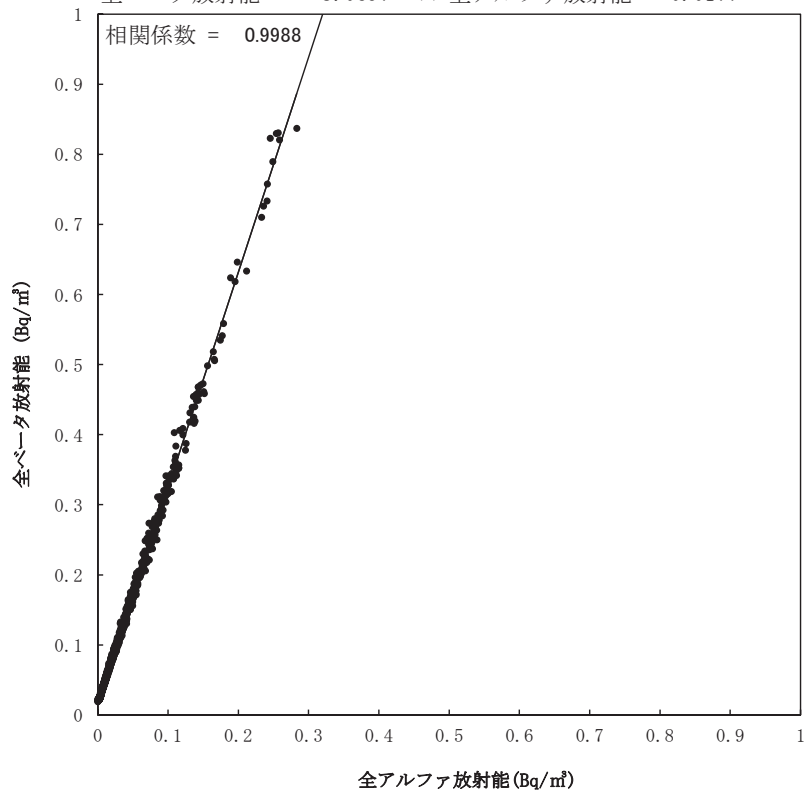
相関係数 = 0.9980



No. 8 大熊町大野

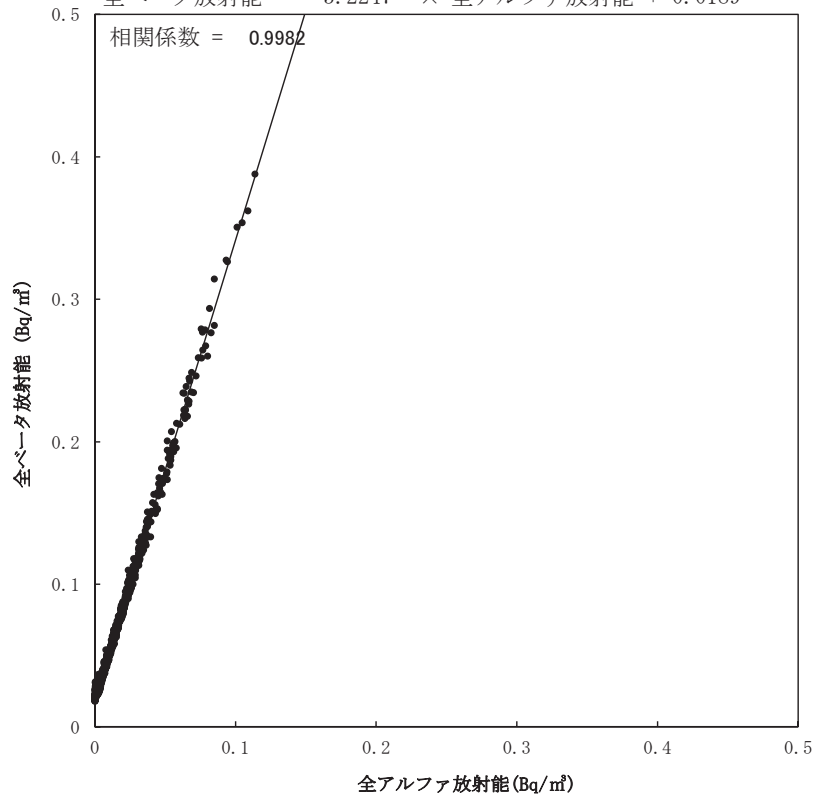
$$\text{全ベータ放射能} = 3.0697 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0177$$

相関係数 = 0.9988



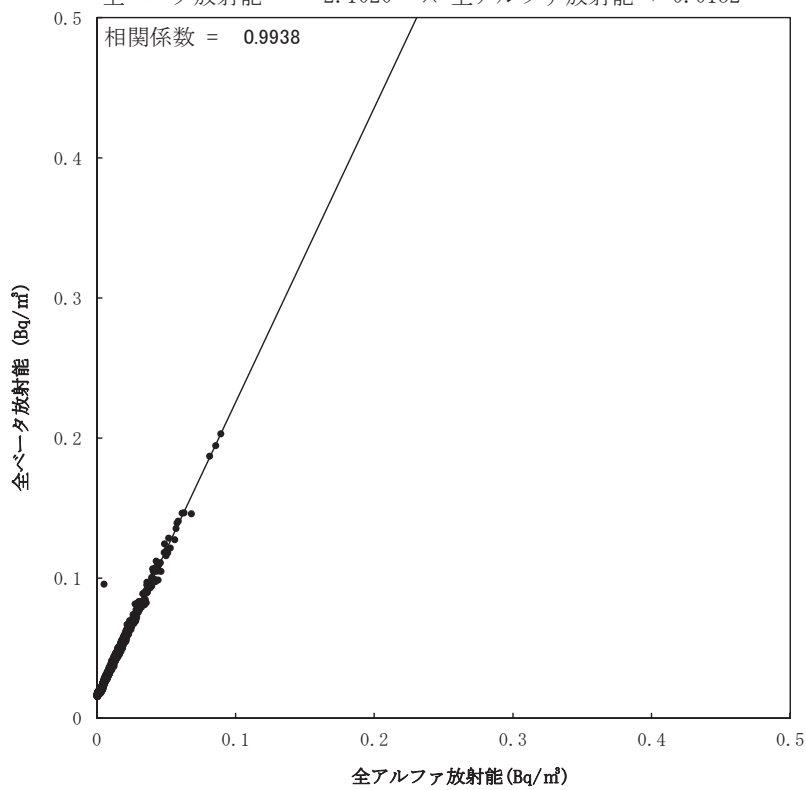
No. 9 大熊町夫沢

$$\text{全ベータ放射能} = 3.2247 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0189$$



No. 10 双葉町郡山

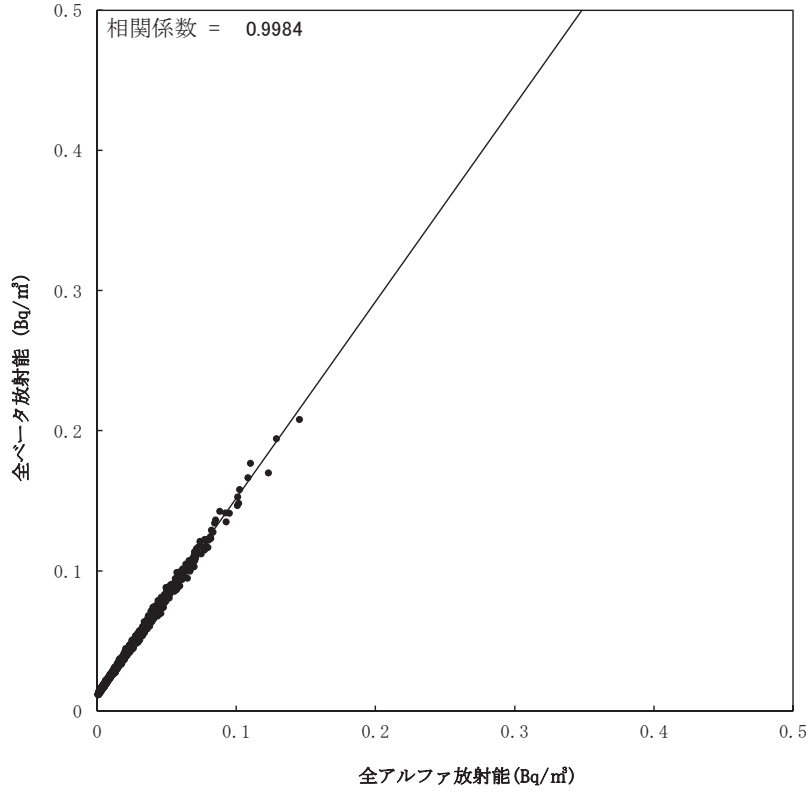
$$\text{全ベータ放射能} = 2.1020 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0152$$



※全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関直線から外れた試料については個別に核種濃度を測定した。
この結果、Cs-137とCs-134が福島第一原子力発電所の事故に伴い周辺環境へ放出されたと推定される存在比で検出され、その他の核種は検出されていないことを確認した。

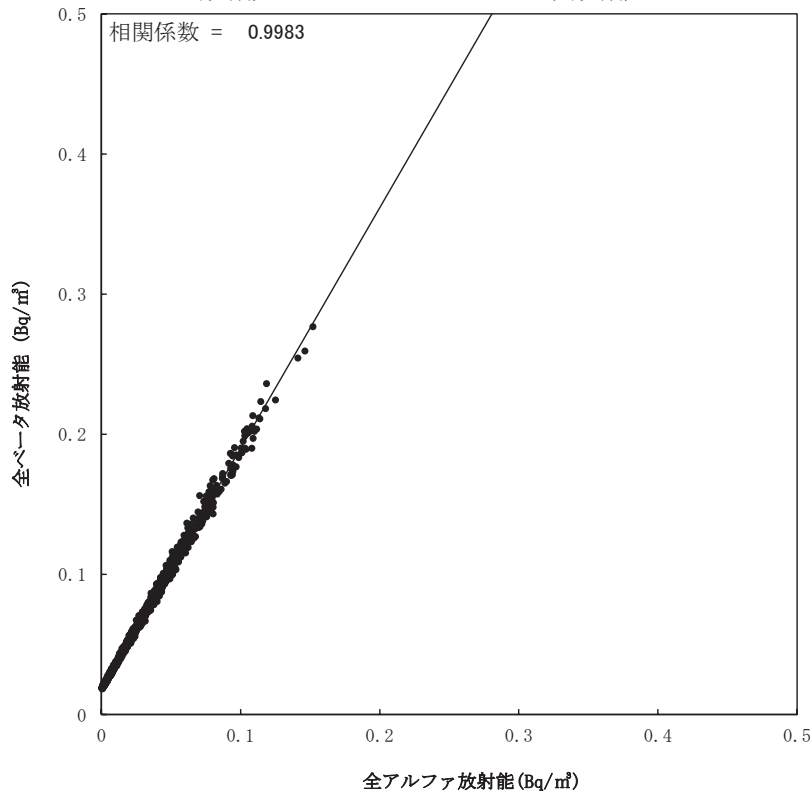
No. 11 浪江町幾世橋

$$\text{全ベータ放射能} = 1.4021 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0117$$



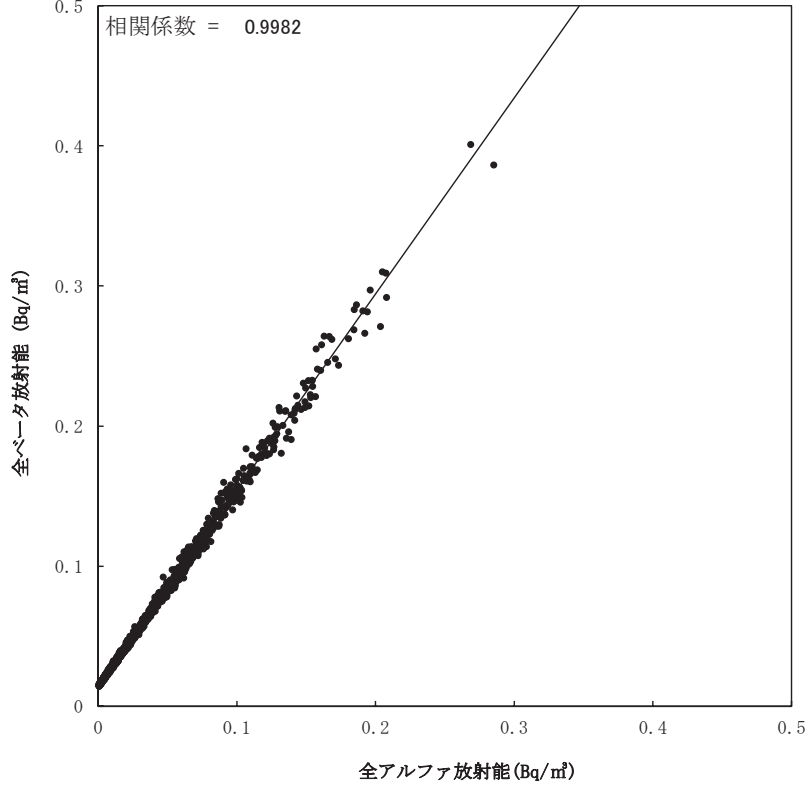
No. 12 浪江町大柿ダム

$$\text{全ベータ放射能} = 1.7162 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0183$$



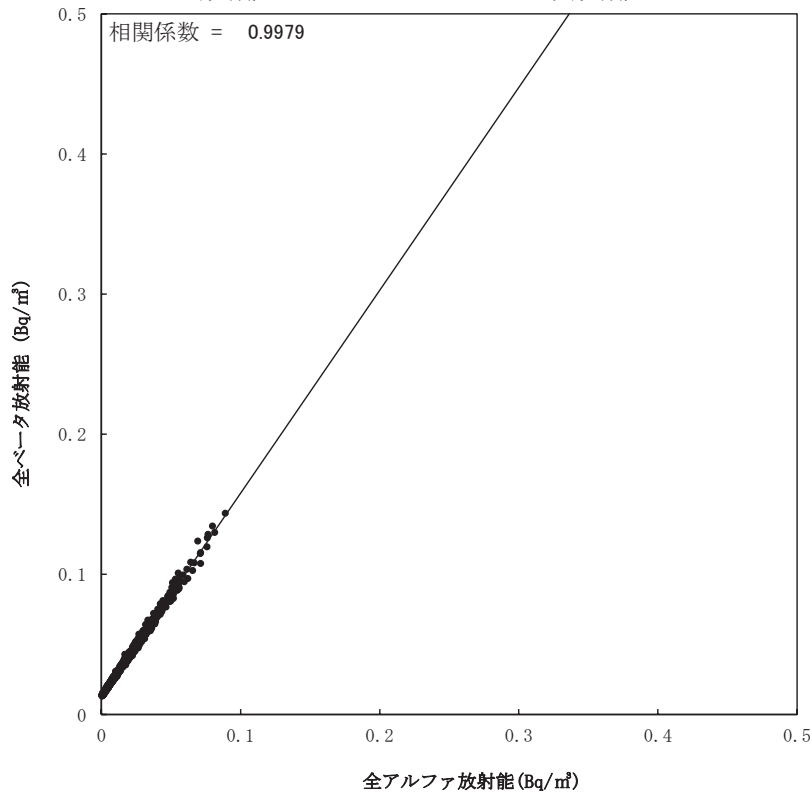
No. 13 葛尾村夏湯

$$\text{全ベータ放射能} = 1.3988 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0145$$



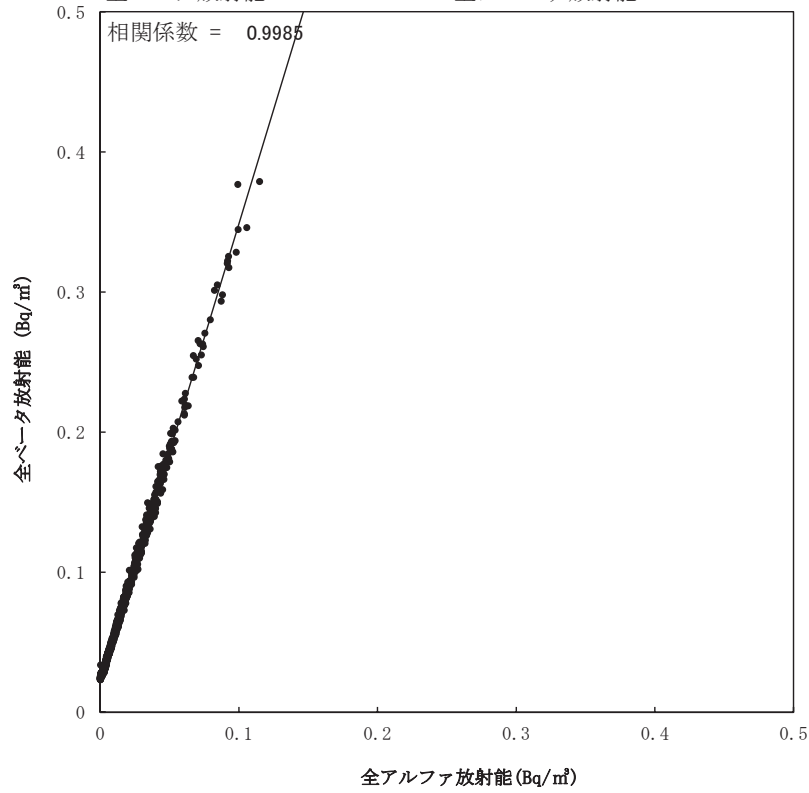
No. 14 南相馬市泉沢

$$\text{全ベータ放射能} = 1.4483 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0130$$



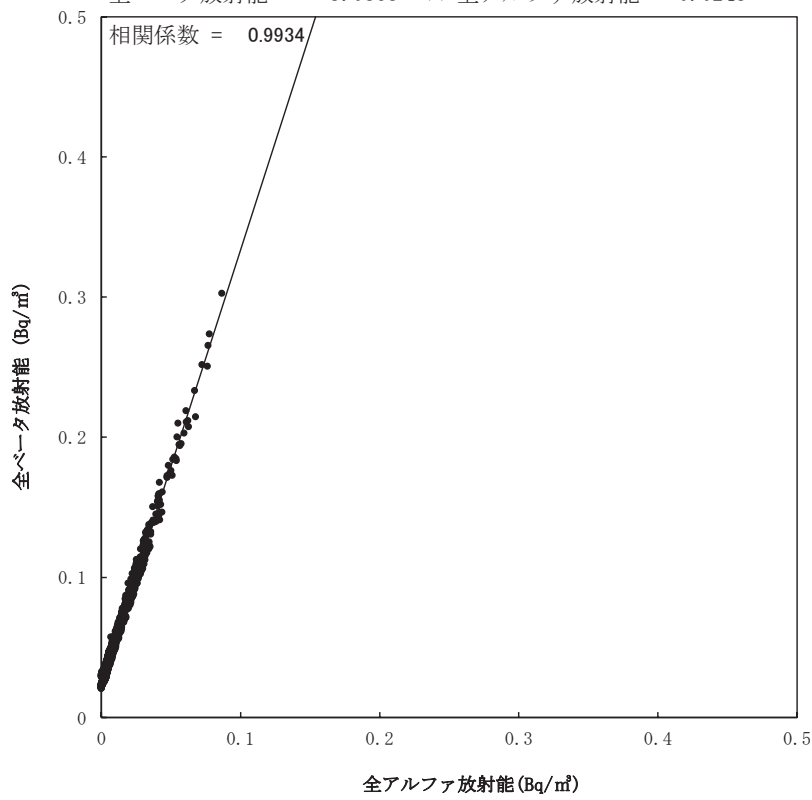
No. 15 南相馬市萱浜

$$\text{全ベータ放射能} = 3.2564 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0228$$



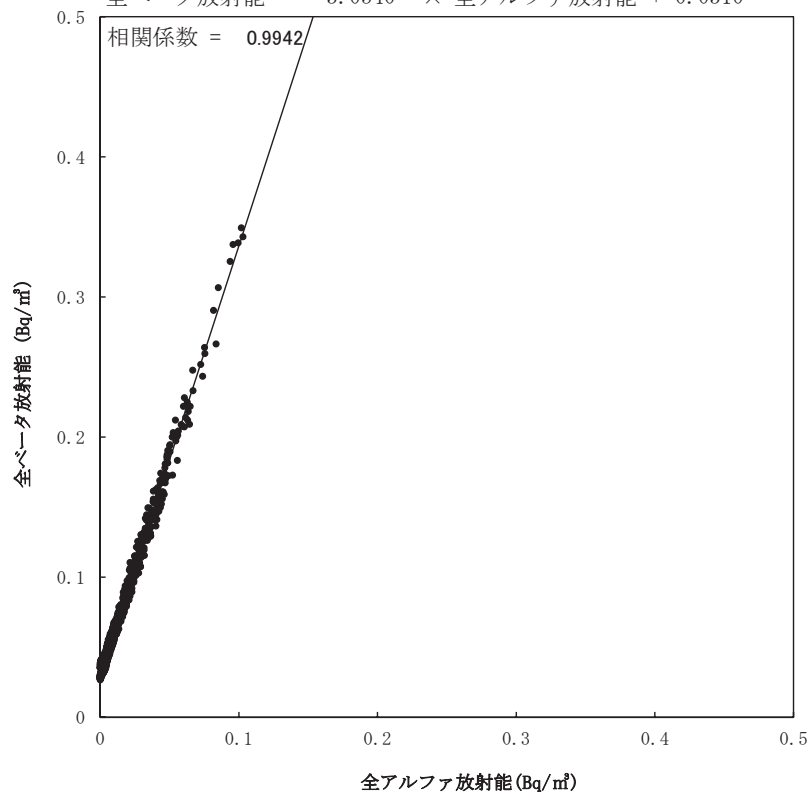
No. 16 飯館村伊丹沢

$$\text{全ベータ放射能} = 3.0868 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0248$$



No. 17 川俣町山木屋

$$\text{全ベータ放射能} = 3.0540 \times \text{全アルファ放射能} + 0.0310$$



4-2-2 環境試料中の核種濃度(ガンマ線放出核種)

今年度の測定結果を表4.4に示す。

事故の影響により、ほんだわらを除く7品目からセシウム-134が、全8品目からセシウム-137が検出され、多くの試料で事故前の測定値の範囲を上回っているが、事故後から平成25年度までの測定値と比較すると大幅に低下しており、前年度の測定値と比較すると概ね横ばい傾向になっている。

土壌の双葉町郡山の地点でコバルト-60(Co-60)が検出されたが、平成26年度から前年度までの測定値と同程度であった。

上水の一部からセシウム-134及びセシウム-137が検出されたが、食品中の放射性セシウムの基準値のうち、飲料水の基準値である10Bq/kg(10Bq/L)を大きく下回っている。

ほんだわらからセシウム-137が検出されたが、1F海域の地点で測定を再開した令和元年度から前年度までの測定値と同程度であった。

表4.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値		
					平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前 (平成13年度～)
大気浮遊じん	504 【84】	mBq/m ³	Cs-134	ND～0.034 【ND】	ND～1.8 【ND～0.13】	ND～1,100 【ND～8.2】	ND 【—】
			Cs-137	ND～0.82 【ND～0.28】	ND～5.2 【ND～0.45】	ND～990 【ND～10】	ND 【—】
降下物	120 【24】	Bq/m ² ・月 (MBq/km ² ・ 月)	Co-60	ND 【ND】	ND～0.54 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】
			Sb-125	ND 【ND】	ND～3.1 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】
			Cs-134	ND～3.8 【ND～1.1】	ND～1,200 【ND～180】	ND～5,000,000 【ND～140,000】	ND 【ND】
			Cs-137	0.46～110 【0.12～26】	ND～4,300 【ND～620】	ND～5,600,000 【ND～150,000】	ND～0.15 【ND～0.093】
土 壌	30 【7】	Bq/kg 乾	Co-60	ND～2.9 【ND】	ND～5.3 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】
			Sb-125	ND 【ND】	ND～130 【ND～28】	ND 【ND】	ND 【ND】
			Cs-134	ND～14,000 【2.4～84】	1.4～49,000 【ND～690】	32～230,000 【14～9,200】	ND 【ND】
			Cs-137	27～400,000 【93～2,100】	7.7～330,000 【33～4,500】	75～310,000 【18～14,000】	ND～16 【ND～30】
上 水	50 【2】	Bq/L	Cs-134	ND～0.001 【ND】	ND～0.062 【ND～0.002】	ND～0.17 【ND】	ND 【ND】
			Cs-137	ND～0.034 【ND～0.005】	ND～0.18 【ND～0.011】	ND～0.29 【ND】	ND 【ND】
海 水	80 【1】	Bq/L	Cs-134	ND～0.010 【ND】	ND～0.35 【ND～0.005】	ND～2.4 【ND】	ND 【ND】
			Cs-137	0.003～0.31 【0.020】	ND～1.1 【ND～0.028】	ND～5.0 【ND】	ND～0.003 【ND～0.002】

試料名	今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値		
					平成 26 年度から 前年度まで	事故後から 平成 25 年度まで	事故前 (平成 13 年度～)
海 底 土	32 【1】	Bq/kg 乾	Mn-54	ND 【ND】	ND～1.1 【ND】	ND～1.3 【ND】	ND 【ND】
			Co-60	ND 【ND】	ND～1.0 【ND】	ND～1.3 【ND】	ND 【ND】
			Cs-134	ND～11 【ND】	1.3～320 【ND～4.4】	25～450 【1.3】	ND 【ND】
			Cs-137	20～330 【6.6】	17～870 【1.8～13】	61～1,000 【2.6】	ND～0.97 【ND～2.3】
松 葉	60 【20】	Bq/kg 生	Cs-134	ND～15 【ND～0.20】	ND～1,200 【ND～91】	ND～210,000 【ND～33,000】	ND 【－】
			Cs-137	1.4～430 【ND～3.2】	ND～6,100 【ND～290】	ND～230,000 【ND～52,000】	ND～1.2 【－】
ほんだわら	2	Bq/kg 生	Cs-134	ND	ND～0.50*1	－	ND
			Cs-137	1.1～2.7	0.34～8.7*1	－	ND

- (注) 1. 「今年度試料数」は採取地点毎の年間採取回数合計。
2. 「ND」は、検出限界未満。
3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
4. 上記核種の他、人工放射性核種は検出されなかった。
5. 「*1」印（ほんだわら）については、令和元年度から調査再開した試料。

4-2-3 環境試料中の核種濃度(ベータ線放出核種)

(1) 全ベータ放射能

今年度の測定結果を表4.5に示す。

海水については、事故前の測定値と同程度であった。

表4.5 環境試料中の全ベータ放射能測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値		
				平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前 (平成13年度～)
海水	80 【1】	Bq/L	ND～0.04 【0.06】	ND～0.38 【0.02～0.06】	ND～1.7 【0.02】	ND～0.05 【ND～0.03】

(2) トリチウム濃度

今年度の測定結果を表4.6に示す。

大気中水分、上水及び海水からトリチウムが検出された。

大気中水分については、一部の試料が事故前の測定値の範囲を上回ったが、調査を再開した平成30年度から前年度までの測定値と同程度であった。上水及び海水の測定値は、事故前の測定値と同程度であった。

表4.6 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値		
				平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前 (平成13年度～)
大気中水分 (大気中濃度)	60 【12】	mBq/m ³	ND～50*4 【ND～10】	ND～70*2,*3 【ND～21】	— 【ND～41】	ND～23*1 【ND～12*1】
上水	50 【2】	Bq/L	ND～0.45 【ND～0.38】	ND～0.94 【ND～0.85】	ND～0.96 【ND～1.4】	ND～1.2 【ND～1.3】
海水	80 【1】	Bq/L	ND～1.4 【ND】	ND～2.6 【ND】	ND～6.2 【ND】	ND～2.9 【ND～4.6】

捕集水中濃度は以下のとおり。

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値	
				平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで
大気中水分 (捕集水濃度)	60 【12】	Bq/L	ND～3.3*4 【ND～1.0】	ND～7.8*3 【ND～1.4】	— 【ND～10】

- (注) 1. 「今年度試料数」は採取地点毎の年間採取回数の合計。
 2. 「ND」は、検出限界未満。
 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
 4. 「*1」印(大気中水分)については、平成20年度から調査対象とした試料。
 5. 「*2」印(大気中水分)については、平成30年度から調査再開した試料。
 6. 「*3」印(大気中水分)について、大熊町夫沢の地点は、平成31年4月3日～6月3日のいずれかの時点で大気導入配管内結露水トラップの破損が発生し、同年11月19日に交換するまでの期間中、局舎内大気を吸引していたため、欠測とする。
 7. 「*4」印(大気中水分)について、檜葉町繁岡の地点は、大気中水分捕集装置内のトリチウム汚染が確認されたため、令和3年8月2日～令和4年2月1日及び令和4年3月23日～4月1日まで欠測とする。

(3) 放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表4.7に示す。

土壌、上水、海水、海底土及びほんだわらからストロンチウム-90が検出された。

上水及びほんだわらについては、事故前の測定値と同程度だった。土壌、海水及び海底土については、一部の試料が事故前の測定値の範囲を上回ったが、事故後から平成25年度までの測定値と比較すると低下しており、平成26年度から前年度までの測定値と同程度であった。

表4.7 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値		
				平成26年度から 前年度まで	事故後から 平成25年度まで	事故前 (平成13年度～)
土 壌	15 【7】	Bq/kg 乾	ND～41 【ND～6.2】	ND～61 【ND～16】	ND～81 【ND～32】	ND～3.5 【1.8～4.3】
上 水	12 【1】	Bq/L	ND～0.0014 【0.0010】	ND～0.002 【0.001～ 0.0018】	ND～0.002 【0.001～ 0.002】	0.001～0.002 【0.001～ 0.002】
海 水	74 【1】	Bq/L	ND～0.035 【0.0009】	ND～0.76 【0.001～ 0.0011】	0.001～2.9 【0.001】	ND～0.002 【0.001～ 0.002】
海 底 土	26 【1】	Bq/kg 乾	ND～0.44 【ND】	ND～4.6 【ND～0.21】	ND～1.2 【ND】	ND 【ND～0.02】
ほんだわら	2	Bq/kg 生	ND～0.14	0.026～0.20 ^{*1}	—	0.04～0.19

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計。
 2. 「ND」は、検出限界未満。
 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
 4. 平成28年度より測定値の取扱いを小数第4位を限度とする有効数字2桁とした。
 5. 「*1」印（ほんだわら）については、令和元年度から調査再開した試料。

4-2-4 環境試料中の核種濃度(アルファ線放出核種)

今年度の測定結果を表4.8に示す。

土壌からウラン-234 (U-234)、ウラン-235 (U-235) 及びウラン-238 (U-238) が検出されたが、いずれの核種の放射能比も天然ウランの放射能比^{*1}と同程度であり、ウラン濃度は国内の調査事例^{*2}と同程度であった。このことから、土壌中のウランは天然ウランに由来するものと考えられる。

土壌及び海底土からプルトニウム-238 (Pu-238) が検出されたが、土壌は事故前の測定値とほぼ同程度であり、海底土は平成26年度から前年度までの測定値と同程度であった。

土壌、海水、海底土及びほんだわらからプルトニウム-239+240 (Pu-239+240) が検出されたが、土壌、海底土及びほんだわらは事故前の測定値と同程度であり、海水は事故前の測定値とほぼ同程度であった。

土壌からアメリシウム-241 及びキュリウム-244 が検出されたが、平成26年度から前年度までの測定値と同程度であった。

※1 天然ウランの放射能比 (ウラン-234 : ウラン-235 : ウラン-238=1 : 0.047 : 1)

出典 : 文部科学省発行 放射能測定法シリーズ No.14 ウラン分析法

※2 平成25年度から平成30年度に鳥取県の水田又は畑地において実施されたウラン濃度の調査結果 (ウラン-234 : 12~40Bq/kg 乾、ウラン-235 : 0.42~15Bq/kg 乾、ウラン-238 : 10~44Bq/kg 乾)

(環境放射線データベース (URL:<https://search.kankyo-hoshano.go.jp/top.jsp>) より)

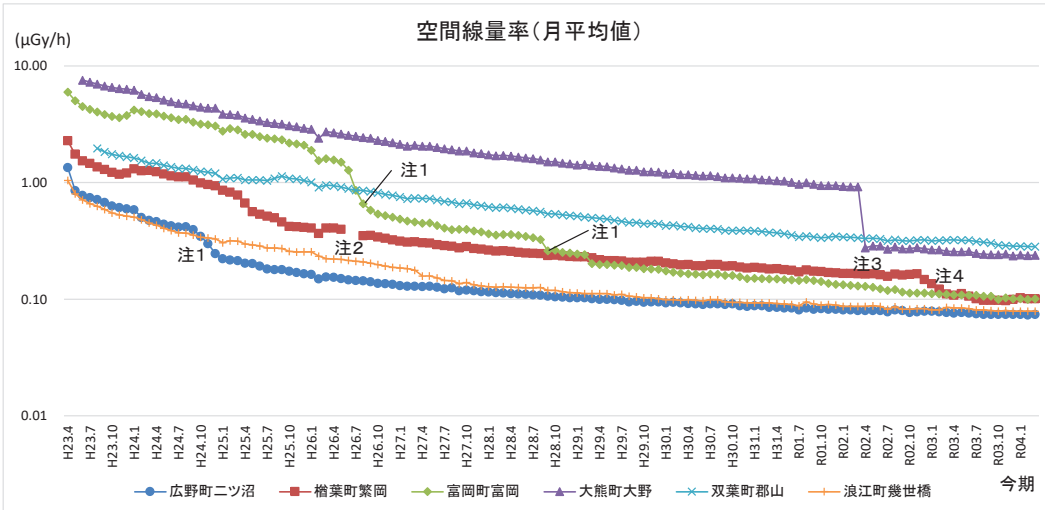
表4.8 環境試料中のアルファ線放出核種濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値		
					平成26年度から前年度まで	事故後から平成25年度まで	事故前(平成13年度~)
土 壌	15 【1】	Bq/kg 乾	U-234	3.4~23 【7.6】	3.2~28 ^{*1} 【8.1】	— 【—】	— 【—】
			U-235	0.13~1.7 【0.39】	0.35~1.6 ^{*1} 【0.38】	— 【—】	— 【—】
			U-238	3.5~34 【8.4】	3.1~35 ^{*1} 【8.2】	— 【—】	— 【—】
	15 【7】		Pu-238	ND~0.10 【ND~0.03】	ND~0.09 【ND~0.03】	ND~0.05 【ND~0.18】	ND~0.03 【ND~0.08】
			Pu-239+240	ND~0.32 【ND~0.85】	ND~0.97 【ND~1.2】	ND~1.4 【ND~4.8】	ND~0.44 【ND~2.6】
	15 【1】		Am-241	ND~0.20 【0.08】	ND~0.44 【0.06~0.41】	ND~0.25 【0.11】	— 【—】
			Cm-244	ND~0.02 【ND】	ND~0.03 【ND】	ND 【ND】	— 【—】
上 水	12 【1】	Bq/L	Pu-238	ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【—】	— 【—】
		Bq/L	Pu-239+240	ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】	ND 【ND】
海 水	74 【1】	Bq/L	Pu-238	ND 【ND】	ND~0.010 【ND】	ND 【ND】	— 【—】
		Bq/L	Pu-239+240	ND~0.019 【ND】	ND~0.020 【ND~0.013】	ND~0.014 【ND】	ND~0.013 【ND~0.012】

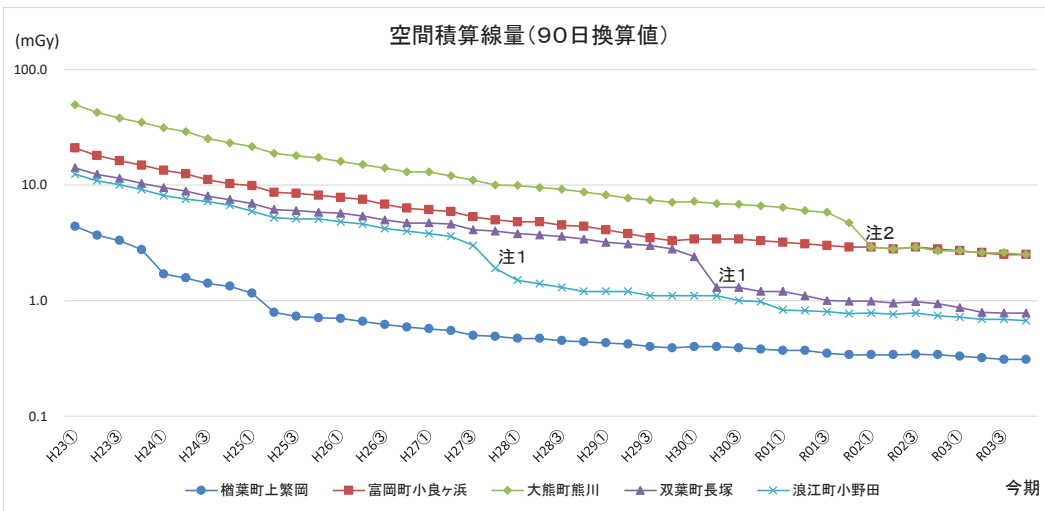
試料名	今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値		
					平成 26 年度から 前年度まで	事故後から 平成 25 年度まで	事故前 (平成 13 年度～)
海 底 土	26 【1】	Bq/kg 乾	Pu-238	ND～0.01 【ND】	ND～0.02 【ND～0.01】	ND～0.02 【ND】	— 【—】
		Bq/kg 乾	Pu-239+ 240	0.11～0.43 【0.20】	0.09～0.61 【0.18～ 0.31】	0.08～0.52 【0.20】	0.15～0.61 【0.13～0.40】
ほんだわら	2	Bq/kg/生	Pu-238	ND	ND*2	—	—
			Pu-239+ 240	0.0033～ 0.0056	ND～0.0053*1	—	0.0035～0.022

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計。
2. 「ND」は、検出限界未満。
3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
4. 「*1」印（土壌のウラン濃度）については、令和2年度から調査再開した。
5. 「*2」印（ほんだわら）については、令和元年度から調査再開した試料。

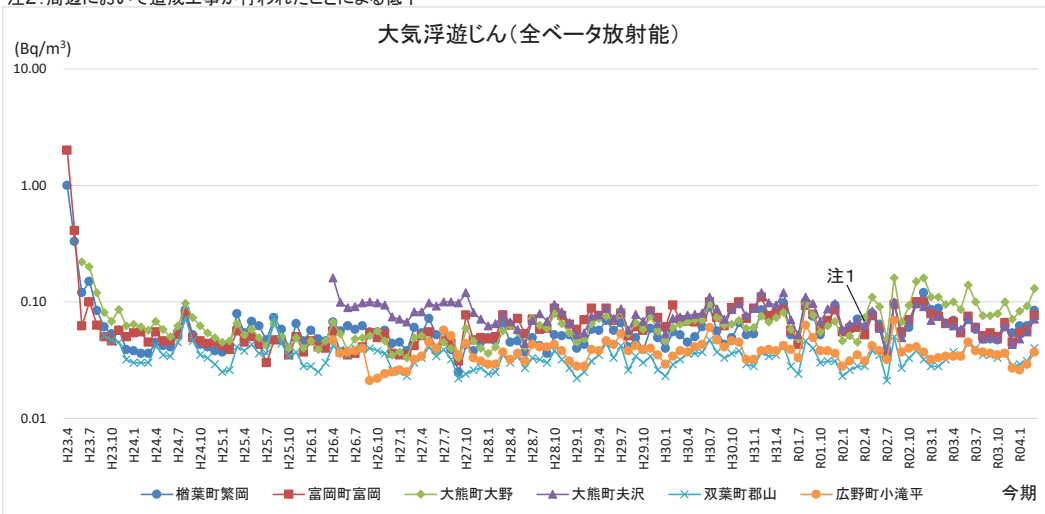
事故後の各項目毎のトレンドグラフ



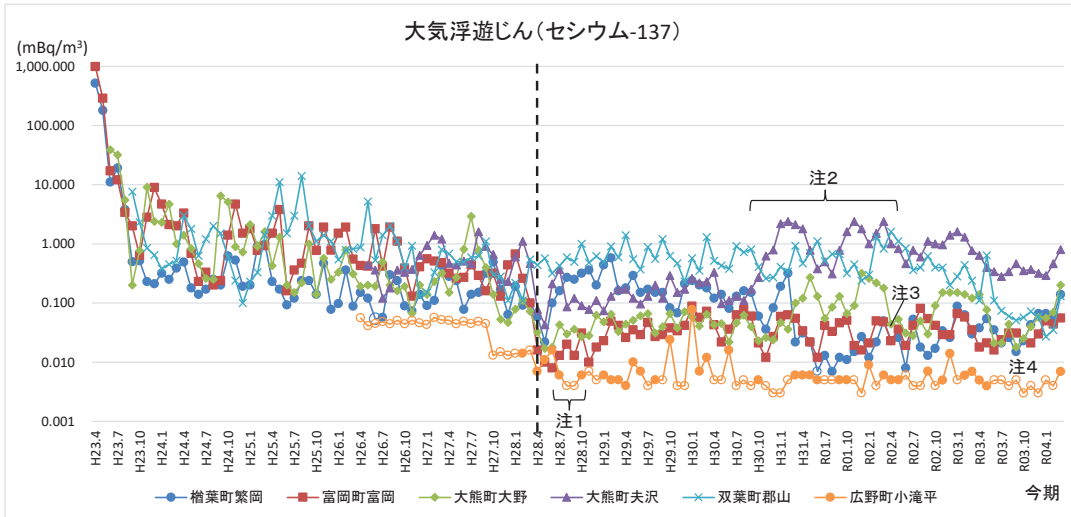
注1: 除染による減少、注2: 欠測
 注3: 大熊町大野は令和元年度末に局舎を移設したため、令和2年度第1四半期より旧大熊町役場敷地内で測定を行っている。
 注4: 隣地において造成工事が行われたことによる低下



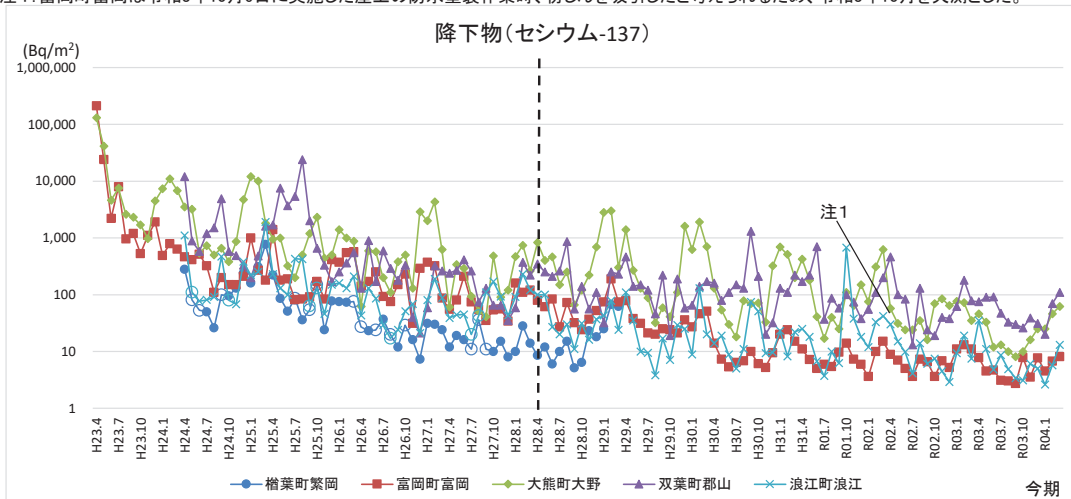
注1: 除染による減少
 注2: 周辺において造成工事が行われたことによる低下



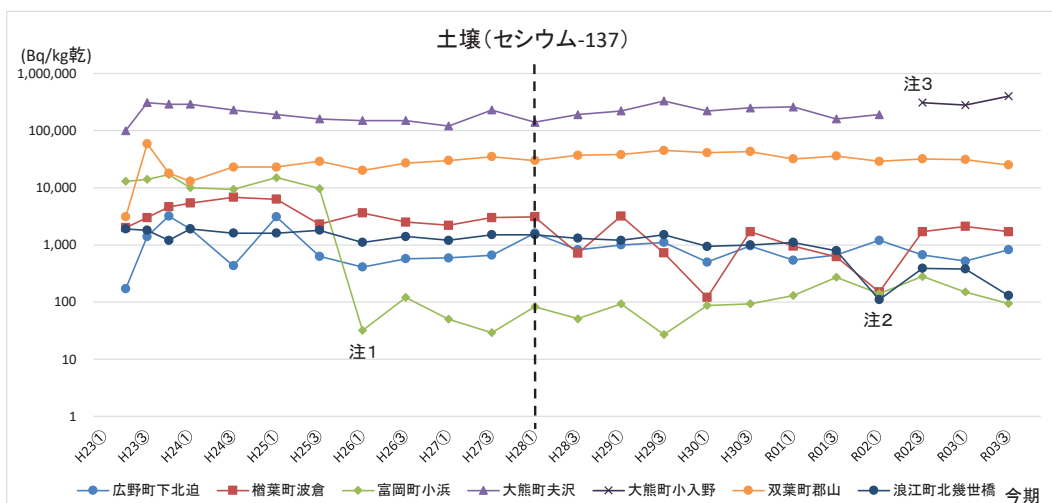
注1: 大熊町大野は令和元年度末に局舎を移設したため、令和2年度第1四半期より旧大熊町役場敷地内で測定を行っている。



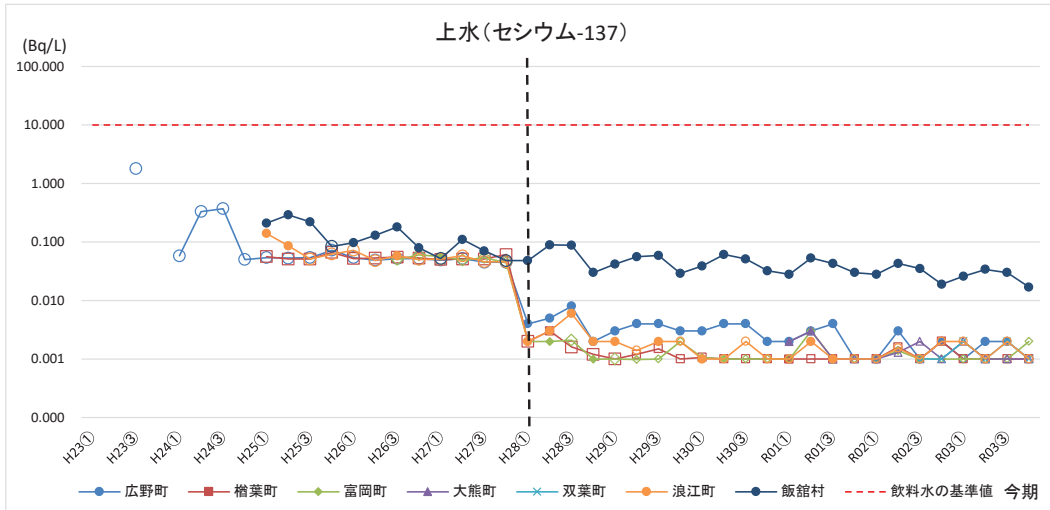
・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 富岡町富岡は機器不具合のため平成28年7月から10月は参考値
 注2: 大熊町夫沢が平成30年度及び令和元年度の秋期～冬期にかけてセシウム-137濃度が上昇した要因は、土木工事により局舎周辺が裸地化し、風によって微細な土壌粒子が浮遊しやすい環境となり、強風により浮遊した土壌粒子を捕集した影響と考えられる。
 注3: 測定地点を、福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。
 注4: 富岡町富岡は令和3年10月6日に実施した屋上の防水塗装作業時、粉じんを吸引したと考えられるため、令和3年10月を欠測とした。



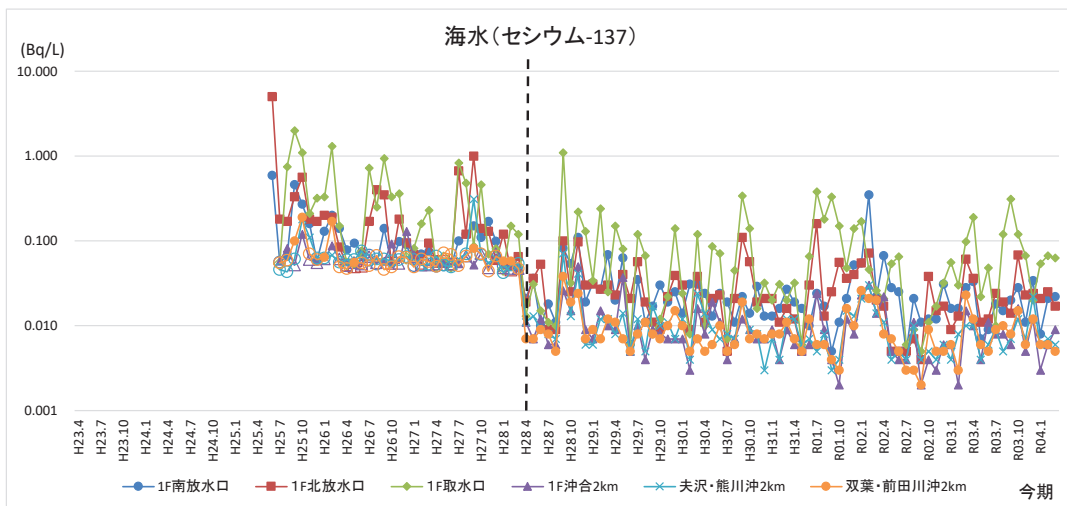
・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 測定地点を、福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。



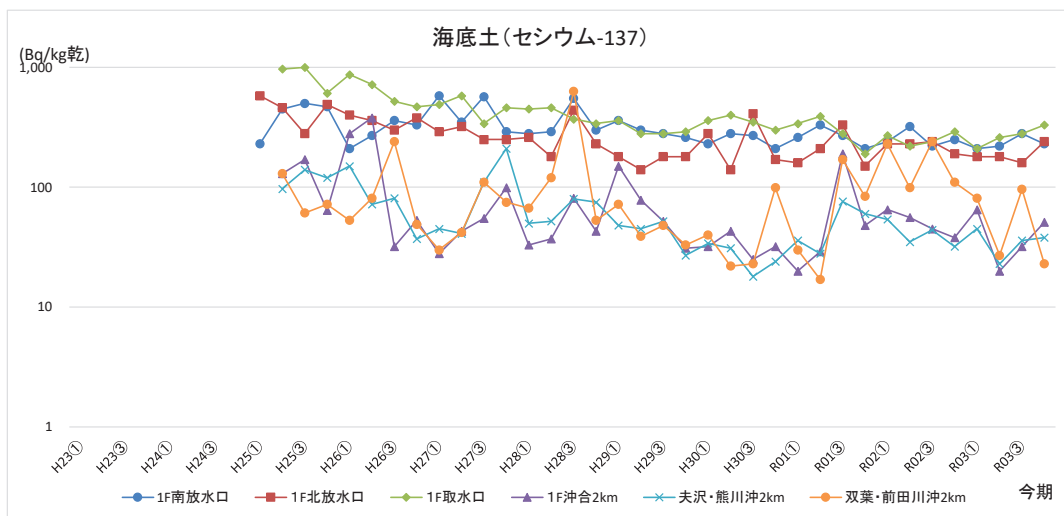
・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
 ・今期は測定対象外。
 注1: 除染による減少
 注2: 浪江町北幾世橋は、従来の採取地が耕作により採取不可能になったため、同地点内で採取地を変更して除染終了後の土壌を採取した。
 注3: 大熊町夫沢は中間貯蔵施設工事により採取不可能となったため、令和2年度第3四半期より大熊町小入野で試料採取を行っている。

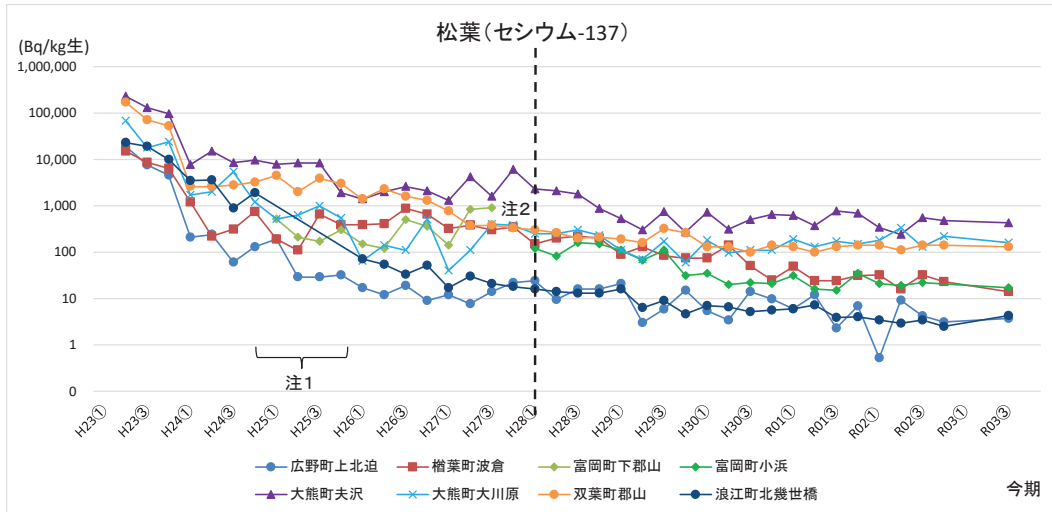


・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。

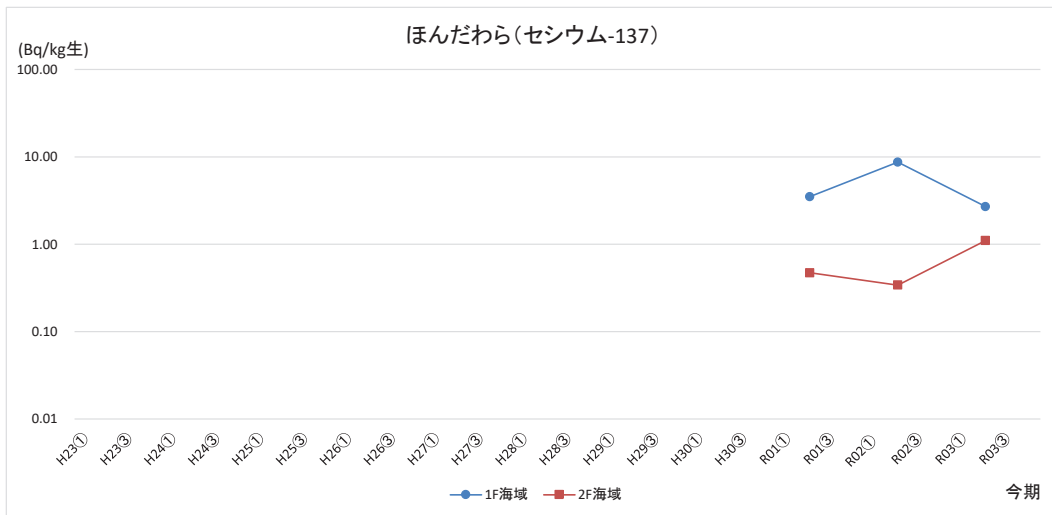


・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。





・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 浪江町北幾世橋は平成25年度は調査未実施
 注2: 富岡町下郡山は平成27年度第4四半期以降試料採取が困難となったため、平成28年度第1四半期より富岡町小浜で試料採取を行っている。



第5 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覽表

5-1 空間放射線

5-1-1(1) 空間線量率

單位：線量率：μGy/h 測定時間：h
上段：平均値（下段）：最大値

No.	測定地点名	測定年月		R3.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R4.1		2		3		
		測定項目	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率
1	いわき市 小川		720	48 (68)	744	47 (64)	720	732	46 (69)	744	49 (66)	720	50 (62)	744	51 (62)	744	50 (62)	744	51 (62)	720	50 (75)	744	51 (66)	744	51 (61)	672	52 (80)	744
2	いわき市 久之浜		720	67 (84)	744	67 (76)	720	744	66 (81)	738	66 (81)	720	66 (84)	744	66 (81)	720	66 (84)	744	66 (77)	720	65 (78)	744	65 (78)	744	65 (74)	672	65 (73)	744
3	いわき市 下桶 亮		720	51 (63)	744	50 (61)	720	737	49 (75)	744	49 (71)	720	49 (68)	744	49 (71)	720	49 (68)	744	49 (64)	720	49 (87)	744	47 (63)	744	45 (54)	672	49 (64)	744
4	いわき市 川前		720	62 (71)	744	62 (75)	720	744	62 (77)	737	62 (81)	720	62 (78)	744	62 (81)	720	62 (78)	744	62 (79)	720	61 (78)	744	61 (74)	744	61 (72)	672	62 (74)	744
5	田村市 都路馬洗戸		720	74 (81)	744	73 (86)	720	744	73 (88)	737	73 (92)	720	73 (91)	744	73 (92)	720	73 (91)	744	73 (89)	720	72 (90)	744	66 (83)	744	62 (69)	672	70 (84)	744
6	広野町 一沼		720	77 (100)	744	76 (91)	720	744	75 (115)	744	74 (96)	715	74 (107)	744	74 (96)	720	74 (107)	744	74 (99)	720	74 (92)	744	74 (95)	744	73 (90)	672	74 (92)	744
7	広野町 小滝 平		720	71 (81)	744	71 (83)	720	744	70 (96)	737	70 (83)	720	70 (85)	744	69 (87)	744	69 (85)	744	69 (89)	720	69 (86)	744	70 (91)	744	69 (78)	672	70 (82)	744
8	楡葉町 山田 岡		720	71 (86)	744	70 (84)	720	735	70 (117)	744	70 (93)	714	71 (107)	744	70 (91)	714	71 (107)	744	70 (96)	720	70 (90)	744	70 (95)	744	70 (87)	672	70 (85)	744
9	楡葉町 米戸 夕 入		720	81 (92)	744	81 (96)	720	744	81 (102)	736	79 (97)	720	78 (94)	744	78 (97)	720	78 (94)	744	78 (99)	720	76 (95)	744	76 (91)	744	76 (87)	672	77 (89)	744
10	楡葉町 繁 岡		720	108 (125)	744	106 (124)	720	744	101 (120)	744	98 (117)	715	98 (128)	744	98 (119)	715	98 (128)	744	97 (122)	720	100 (118)	744	103 (124)	744	101 (114)	672	101 (117)	744
11	楡葉町 松 館		720	133 (151)	744	133 (146)	720	744	131 (149)	744	130 (148)	714	128 (147)	742	129 (148)	714	128 (147)	744	127 (150)	720	126 (146)	744	127 (141)	744	125 (133)	672	126 (137)	744
12	楡葉町 波 倉		720	170 (179)	744	169 (179)	720	744	165 (180)	744	163 (178)	714	163 (185)	744	163 (179)	714	163 (185)	744	163 (182)	720	162 (179)	744	164 (176)	744	161 (173)	671	159 (171)	744

No.	測定年月	測定項目		R3.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R4.1		2		3		
		測定地点名	測定時間	繰上率	測定時間	繰上率	測定時間	繰上率	測定時間	繰上率	測定時間	繰上率	測定時間	繰上率	測定時間	繰上率	測定時間	繰上率	測定時間	繰上率	測定時間	繰上率	測定時間	繰上率	測定時間	繰上率	測定時間	繰上率
13		富岡町 上郡山	226 (237)	720	224 (242)	744	224 (235)	720	217 (231)	744	214 (233)	744	213 (233)	720	205 (220)	744	210 (228)	715	207 (224)	744	210 (219)	744	205 (215)	672	206 (216)	744	206 (216)	744
14		富岡町 下郡山	139 (150)	720	139 (156)	744	139 (152)	720	136 (156)	744	134 (155)	744	134 (156)	714	133 (167)	744	132 (153)	720	131 (154)	744	131 (145)	744	130 (140)	672	130 (142)	744	130 (142)	744
15		富岡町 深谷*1	127 (146)	720	127 (145)	744	126 (141)	720	123 (144)	744	121 (150)	744	121 (147)	720	120 (161)	744	120 (144)	720	117 (153)	744	118 (138)	744	117 (131)	672	118 (131)	744	118 (131)	744
16		富岡町 富岡	109 (120)	720	109 (122)	744	108 (119)	720	108 (124)	744	106 (126)	744	106 (125)	720	100 (127)	744	103 (123)	714	101 (124)	744	101 (115)	744	100 (110)	672	101 (112)	744	101 (112)	744
17		富岡町 夜の森	231 (241)	720	232 (245)	744	229 (245)	393*2	227 (241)	742	225 (253)	740	221 (238)	720	222 (241)	744	221 (233)	713	218 (242)	744	217 (226)	744	214 (222)	672	216 (228)	744	216 (228)	744
18		川内村 下川内	114 (123)	720	114 (126)	744	113 (124)	720	112 (125)	744	113 (130)	738	113 (132)	720	113 (126)	744	114 (122)	720	113 (141)	744	111 (123)	744	110 (120)	672	112 (124)	744	112 (124)	744
19		大熊町 向畑	1,110 (1150)	720	1,090 (1140)	744	1,020 (1100)	720	898 (959)	742	882 (932)	744	864 (908)	715	843 (892)	744	848 (866)	720	824 (857)	744	833 (851)	744	818 (850)	672	819 (858)	743	819 (858)	743
20		大熊町 熊川*1	888 (941)	720	879 (957)	744	895 (958)	720	895 (990)	744	894 (974)	744	876 (946)	720	864 (930)	744	858 (913)	720	823 (865)	744	814 (866)	744	800 (867)	672	811 (867)	744	811 (867)	744
21		大熊町 南台	4,260 (4390)	720	4,240 (4440)	744	4,290 (4420)	720	4,060 (4310)	742	4,030 (4230)	744	4,030 (4190)	720	3,930 (4170)	739	3,960 (4060)	720	3,880 (4030)	744	3,920 (3990)	744	3,900 (3990)	672	3,910 (4040)	744	3,910 (4040)	744
22		大熊町 大野	256 (266)	720	255 (270)	744	257 (267)	720	247 (259)	743	243 (255)	744	242 (258)	720	241 (256)	744	244 (252)	712	236 (262)	744	240 (245)	744	237 (245)	672	238 (247)	744	238 (247)	744
23		大熊町 夫沢	2,400 (2500)	720	2,390 (2500)	744	2,400 (2470)	720	2,350 (2500)	742	2,300 (2450)	744	2,290 (2400)	720	2,280 (2370)	744	2,280 (2360)	715	2,190 (2250)	744	2,220 (2270)	744	2,210 (2270)	672	2,180 (2300)	743	2,180 (2300)	743
24		双葉町 山田	3,290 (3500)	720	3,230 (3520)	744	3,340 (3500)	720	3,060 (3490)	744	2,940 (3340)	744	2,990 (3280)	720	2,910 (3250)	744	3,070 (3210)	714	2,890 (3120)	744	3,030 (3090)	744	2,930 (3100)	672	2,960 (3180)	744	2,960 (3180)	744
25		双葉町 郡山	323 (331)	720	320 (339)	744	320 (329)	720	313 (325)	742	308 (332)	744	304 (323)	720	291 (320)	744	289 (298)	714	284 (307)	744	285 (293)	744	283 (291)	672	282 (292)	743	282 (292)	743
26		双葉町 新山	515 (539)	720	512 (546)	744	516 (540)	720	492 (534)	742	464 (501)	744	451 (483)	720	433 (461)	744	439 (452)	715	428 (447)	744	434 (442)	744	425 (440)	672	423 (441)	743	423 (441)	743
27		双葉町 上羽	314 (324)	720	310 (332)	744	311 (325)	720	298 (317)	744	292 (309)	744	290 (312)	720	288 (314)	744	293 (303)	714	288 (308)	744	292 (300)	744	287 (299)	672	284 (296)	744	284 (296)	744

No.	測定年月 測定項目 測定地点名	R3.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R4.1		2		3	
		線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
28	浪江町 請戸 ^{＊1}	99 (112)	720	99 (120)	744	100 (110)	720	97 (115)	744	96 (136)	744	96 (120)	720	95 (126)	744	94 (108)	720	92 (119)	744	92 (109)	744	91 (102)	672	93 (109)	744
29	浪江町 棚塩 ^{＊1}	71 (83)	720	72 (98)	744	72 (87)	720	71 (89)	744	71 (105)	744	71 (95)	720	71 (117)	744	71 (83)	720	70 (97)	744	70 (87)	744	70 (85)	672	70 (88)	744
30	浪江町 浪江	124 (135)	720	124 (144)	744	125 (134)	720	122 (131)	743	121 (142)	744	120 (139)	720	120 (150)	744	121 (133)	714	119 (144)	744	120 (132)	744	119 (131)	672	119 (134)	742
31	浪江町 幾世橋	84 (97)	720	84 (100)	744	83 (91)	720	81 (94)	742	81 (106)	744	80 (97)	720	79 (117)	744	80 (89)	714	79 (100)	744	79 (90)	744	79 (93)	672	79	743
32	浪江町 大柿ダム	566 (577)	720	566 (581)	744	570 (587)	720	565 (583)	744	564 (582)	738	559 (576)	720	558 (572)	744	562 (576)	720	553 (566)	744	549 (559)	742	538 (557)	672	545 (563)	744
33	浪江町 南津島	740 (773)	720	733 (782)	744	728 (774)	720	717 (780)	744	684 (743)	737	655 (703)	720	655 (688)	744	627 (660)	720	588 (614)	744	547 (567)	743	534 (563)	672	578 (609)	744
34	葛尾村 賀湯	121 (129)	720	121 (144)	744	121 (135)	720	120 (141)	744	120 (135)	738	120 (135)	720	119 (132)	744	119 (130)	720	118 (136)	744	114 (127)	744	114 (124)	672	117 (132)	744
35	南相馬市 泉沢	98 (107)	720	97 (121)	744	97 (109)	720	95 (115)	737	93 (110)	744	92 (107)	720	92 (122)	744	92 (103)	720	91 (111)	744	91 (102)	744	90 (102)	672	91 (103)	744
36	南相馬市 横川ダム	182 (190)	720	181 (202)	744	181 (188)	720	177 (195)	744	177 (189)	738	176 (189)	720	176 (192)	744	178 (187)	720	175 (189)	744	176 (184)	744	173 (182)	672	174 (185)	744
37	南相馬市 萱浜	42 (53)	720	43 (74)	742	43 (56)	720	42 (75)	744	42 (67)	737	42 (60)	720	43 (86)	744	42 (54)	720	42 (64)	737	42 (57)	744	42 (59)	672	42 (57)	744
38	飯館村 伊丹沢	131 (141)	720	131 (150)	744	129 (151)	720	126 (148)	744	126 (143)	740	125 (140)	720	124 (140)	744	125 (136)	720	121 (140)	744	107 (138)	744	104 (119)	672	119 (135)	744
39	川俣町 山木屋	114 (124)	720	114 (132)	744	113 (129)	720	112 (131)	744	111 (127)	739	110 (127)	720	110 (129)	744	111 (122)	720	107 (122)	744	85 (103)	744	80 (101)	672	104 (121)	744

注) 空間線量率の測定はNaIシンチレーション検出器による。

1 No. の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 *1 可搬型モニタリングポストによる測定

3 *2 低線量率計の故障のため令和3年6月5日1時から6月18日16時まで欠測

5-1-1 (2) 空間線量率 (比較対照地点)

No.	測定地点名	測定項目	測定年月		R3.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R4.1		2		3	
			線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
1	福島市 紅葉山 ^{*1}		102 (115)	720	103 (121)	744	104 (123)	720	104 (123)	720	103 (122)	744	102 (119)	744	101 (118)	720	100 (128)	744	100 (121)	720	94 (115)	744	87 (125)	744	93 (126)	672	100 (116)	744
2	郡山市 日和田		112 (119)	720	112 (133)	735	113 (127)	720	111 (135)	744	111 (135)	744	110 (132)	739	110 (129)	720	109 (133)	744	108 (119)	720	107 (124)	741	106 (129)	744	106 (133)	672	107 (127)	744
3	いわき市 平		60 (73)	720	61 (80)	744	60 (73)	720	60 (83)	744	60 (83)	744	60 (79)	740	61 (82)	720	61 (78)	742	61 (71)	720	61 (80)	744	59 (75)	744	55 (59)	672	54 (59)	742

注) *1 令和元年台風第19号に伴う河川増水に伴う河川増水による局舎浸水のため、令和元年10月13日より紅葉山局から南西に約200mの場所でも線型モニタリングポストにより代替測定

単位:線量率:nGy/h 測定時間:h
上段:平均値 (下段):最大値

5-1-1 (3) 中性子線量率

単位:線量率:nSv/h 測定時間:day
 上段:平均値 (下段):最大値

No.	測定地点名	測定項目	測定年月		5		6		7		8		9		10		11		12		R4.1		2		3	
			線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数
1	大熊町 大さの野		4 (4)	30	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	31	4 (4)	31	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	31	4 (4)	28	4 (4)	31
2	大熊町 大さわ		4 (4)	30	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	31	4 (5)	31	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	30	4 (5)	31	4 (5)	31	4 (5)	28	4 (4)	31
3	南相馬市 かいば浜		3 (4)	30	4 (4)	30	4 (4)	31	3 (4)	31	4 (4)	31	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	31	4 (4)	28	4 (5)	31

注) No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域
 環境中の中性子線強度が低いために1時間値では測定値のばらつきが大きいことから、1日間値を掲載している

5-1-2 空間積算線量

(単位: mGy)

No.	測定地点名	測定項目	R3. 4. 8 ~R3. 7. 8		R3. 7. 8 ~R3. 10. 7		R3. 10. 7 ~R4. 1. 6		R4. 1. 6 ~R4. 4. 7	
			積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数
1	いわき市 石	いしもり森	0.19 (0.18)	91	0.18 (0.18)	91	0.18 (0.17)	91	0.18 (0.18)	91
2	いわき市 西	よつくし倉	0.23 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91	0.23 (0.22)	91	0.23 (0.23)	91
3	いわき市 大野	おおの野	0.20 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91	0.20 (0.19)	91	0.20 (0.20)	91
4	いわき市 福岡	ふくおか岡	0.23 (0.23)	91	0.23 (0.22)	91	0.22 (0.22)	91	0.23 (0.23)	91
5	いわき市 大	おおひさ久	0.21 (0.21)	91	0.21 (0.21)	91	0.20 (0.20)	91	0.21 (0.20)	91
6	いわき市 末	えつ続	0.25 (0.25)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91
7	いわき市 上小川	かみおがわ小川	0.31 (0.31)	91	0.30 (0.29)	91	0.29 (0.29)	91	0.29 (0.29)	91
8	いわき市 志田	ただなまろう志田	0.34 (0.33)	91	0.33 (0.32)	91	0.32 (0.31)	91	0.31 (0.31)	91
9	いわき市 小白井	おじろい小白井	0.20 (0.20)	91	0.20 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91	0.18 (0.18)	91
10	田村市 場	ばば々々	0.31 (0.31)	91	0.30 (0.29)	91	0.29 (0.28)	91	0.28 (0.27)	91
11	田村市 古	ふるみ道	0.25 (0.25)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91
12	田村市 岩井沢	いわいさわ岩井沢	0.20 (0.20)	91	0.19 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91
13	広野町 下浅見川	しもあさがわ下浅見川	0.20 (0.20)	91	0.19 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91	0.20 (0.19)	91
14	広野町 幕	まく幕	0.24 (0.24)	91	0.23 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91
15	檜葉町 山田岡	やまだおか山田岡	0.18*1 (0.17**1)	91	0.17 (0.17)	91	0.17 (0.17)	91	0.17 (0.17)	91
16	檜葉町 乙次郎	おつとしろう乙次郎	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91
17	檜葉町 井出	いで井出	0.25 (0.25)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91	0.25 (0.24)	91
18	檜葉町 上繁岡	かみしげおか上繁岡	0.33 (0.33)	91	0.32 (0.32)	91	0.31 (0.31)	91	0.32 (0.31)	91
19	富岡町 大	おおた田	0.39 (0.39)	91	0.38 (0.37)	91	0.36 (0.36)	91	0.36 (0.35)	91
20	富岡町 赤	あか赤	0.38 (0.37)	91	0.36 (0.36)	91	0.35 (0.35)	91	0.35 (0.35)	91
21	富岡町 小良ヶ浜	おらがはま小良ヶ浜	2.7 (2.7)	91	2.6 (2.6)	91	2.5 (2.5)	91	2.6 (2.5)	91
22	富岡町 夜の森北	よのもりきた夜の森北	0.51 (0.51)	91	0.48 (0.47)	91	0.46 (0.46)	91	0.46 (0.45)	91

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定期間		R3. 4. 8 ~R3. 7. 8		R3. 7. 8 ~R3. 10. 7		R3. 10. 7 ~R4. 1. 6		R4. 1. 6 ~R4. 4. 7	
		測定項目	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	
23	富岡町 上手岡	0.54 (0.54)	91	0.52 (0.52)	91	0.50 (0.50)	91	0.51 (0.50)	91		
24	川内村 三ツ岩	0.51 (0.51)	91	0.49 (0.48)	91	0.47 (0.47)	91	0.46 (0.46)	91		
25	川内村 貝ノ坂	0.74 (0.73)	91	0.70 (0.69)	91	0.68 (0.67)	91	0.66 (0.66)	91		
26	川内村 五枚沢	0.25 (0.25)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.23)	91		
27	川内村 上川内	0.21 (0.21)	91	0.20 (0.20)	91	0.20 (0.19)	91	0.20 (0.20)	91		
28	大熊町 大川原	0.33 (0.33)	91	0.32 (0.32)	91	0.31 (0.31)	91	0.31 (0.31)	91		
29	大熊町 旭ヶ丘	0.39 (0.39)	91	0.37 (0.37)	91	0.36 (0.36)	91	0.35 (0.34)	91		
30	大熊町 野上	1.3 (1.2)	91	1.2 (1.2)	91	1.2 (1.2)	91	1.2 (1.2)	91		
31	大熊町 熊川	2.7 (2.7)	91	2.6 (2.6)	91	2.6 (2.6)	91	2.6 (2.5)	91		
32	大熊町 犬野	0.57 (0.56)	91	0.54 (0.53)	91	0.53 (0.52)	91	0.52 (0.51)	91		
33	大熊町 夫沢	6.3 ^{**2} (6.2 ^{**2})	91	6.0 (5.9)	91	5.8 (5.8)	91	5.8 (5.8)	91		
34	大熊町 湯の神	1.7 (1.7)	91	1.6 (1.6)	91	1.6 (1.6)	91	1.3 ^{**4} (1.3 ^{**4})	91		
35	大熊町 長者原	4.5 (4.5)	91	4.3 (4.3)	91	4.2 (4.2)	91	4.2 (4.2)	91		
36	双葉町 清戸追	0.78 (0.77)	91	0.73 (0.73)	91	0.72 (0.71)	91	0.71 (0.70)	91		
37	双葉町 郡山	0.66 (0.66)	91	0.63 (0.62)	91	0.61 (0.60)	91	0.60 (0.60)	91		
38	双葉町 長塚	0.88 (0.87)	91	0.80 (0.79)	91	0.79 (0.78)	91	0.79 (0.78)	91		
39	浪江町 井手	11 (11)	91	11 (11)	91	11 (11)	91	11 (11)	91		
40	浪江町 請戸	0.25 (0.25)	91	0.25 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91		
41	浪江町 小野田	0.73 (0.72)	91	0.70 (0.69)	91	0.69 (0.69)	91	0.68 (0.67)	91		
42	浪江町 幾世橋	0.25 (0.24)	91	0.23 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91		
43	浪江町 菊宿	0.59 (0.58)	91	0.56 (0.55)	91	0.54 (0.54)	91	0.55 (0.54)	91		
44	浪江町 昼曽根	7.5 (7.4)	91	7.2 (7.1)	91	7.0 (6.9)	91	7.0 (6.9)	91		

(単位 mGy)

No.	測定地点名	R3. 4. 8 ~R3. 7. 8		R3. 7. 8 ~R3. 10. 7		R3. 10. 7 ~R4. 1. 6		R4. 1. 6 ~R4. 4. 7	
		積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数
45	浪江町 津島	1.1 (1.1)	91	1.1 (1.0)	91	1.0 (0.99)	91	0.93 (0.92)	91
46	葛尾村 大放	0.32 (0.31)	91	0.30 (0.29)	91	0.29 (0.29)	91	0.28 (0.28)	91
47	葛尾村 落合	0.44 (0.43)	91	0.41 (0.41)	91	0.40 (0.40)	91	0.39 (0.38)	91
48	葛尾村 野行	1.5 (1.5)	91	1.4 (1.4)	91	1.3 (1.3)	91	1.3 (1.2)	91
49	南相馬市 浦尻	0.22 (0.22)	91	0.21 (0.21)	91	0.21 (0.21)	91	0.21 (0.21)	91
50	南相馬市 耳谷	0.26 (0.25)	91	0.25 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91
51	南相馬市 川房	0.78 (0.77)	91	0.72 (0.72)	91	0.71 (0.71)	91	0.70 (0.69)	91
52	南相馬市 関場	0.43 (0.42)	91	0.41 (0.40)	91	0.40 (0.40)	91	0.40 (0.40)	91
53	南相馬市 高	0.17 (0.17)	91	0.17 (0.16)	91	0.16 (0.16)	91	0.17 (0.17)	91
54	南相馬市 大木戸	0.17 (0.17)	91	0.17 (0.17)	91	0.17 (0.17)	91	0.17 (0.16)	91
55	南相馬市 菅浜	0.16 (0.16)	91	0.15 (0.15)	91	0.15 (0.15)	91	0.15 (0.15)	91
56	南相馬市 大原	0.33 (0.32)	91	0.31 (0.31)	91	0.31 (0.31)	91	0.31 (0.31)	91
57	南相馬市 川子	0.23 (0.23)	91	0.22 (0.22)	91	0.22 (0.22)	91	0.22 (0.21)	91
58	飯館村 蔵平	0.71 (0.70)	91	0.66 (0.65)	91	0.64 (0.63)	91	0.58 (0.57)	91
59	飯館村 長泥	0.67 ^{※3} (0.67 ^{※3})	91	0.63 (0.63)	91	0.59 (0.58)	91	0.54 (0.54)	91
60	飯館村 飯樋	0.50 (0.50)	91	0.48 (0.47)	91	0.46 (0.45)	91	0.39 (0.38)	91
61	飯館村 白右	0.91 (0.90)	91	0.86 (0.85)	91	0.81 (0.80)	91	0.62 (0.61)	91
62	飯館村 草野	0.78 (0.77)	91	0.74 (0.73)	91	0.71 (0.71)	91	0.66 (0.65)	91
63	川俣町 山木屋坂下	0.75 (0.74)	91	0.70 (0.70)	91	0.68 (0.67)	91	0.59 (0.59)	91
64	川俣町 山木屋	0.30 (0.30)	91	0.29 (0.28)	91	0.28 (0.27)	91	0.24 (0.24)	91

注) 1 () 内は90日換算値

2 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

3 ※1、3 令和3年4月8日に設置場所を移動したことによる低下

4 ※2 前四半期は令和3年1月21日から2月11日の間の周辺道路側溝の土砂上げ作業による線量率上昇の影響を受けているため、今四半期は相対的に低下した。

5 ※4 令和4年3月16日に発生した地震により収納箱が落下したため参考値とした。

5-2 環境試料

5-2-1 大気浮遊じんの大アルファ放射能及び全ベータ放射能

単位:放射能濃度: Bq/m³ 測定時間: h
上段: 平均値 (下段): 最大値

No.	測定地点名	測定項目	測定年月																										
			R3.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R4.1		2		3				
			測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間			
1	いわき市 小波川	全アルファ 放射能	0.035 (0.18)	720	0.024 (0.093)	744	0.033 (0.15)	660	0.027 (0.16)	744	0.024 (0.12)	744	0.026 (0.10)	720	0.032 (0.15)	744	0.028 (0.10)	744	0.028 (0.10)	720	0.018 (0.063)	744	0.022 (0.20)	744	0.030 (0.18)	672	0.037 (0.29)	732	
		全ベータ 放射能	0.057 (0.24)	720	0.044 (0.13)	744	0.055 (0.20)	660	0.047 (0.23)	744	0.043 (0.17)	744	0.046 (0.15)	720	0.054 (0.20)	744	0.050 (0.15)	720	0.042 (0.28)	744	0.042 (0.28)	744	0.037 (0.099)	744	0.044 (0.25)	0.052 (0.26)	672	0.061 (0.38)	732
2	田村市 藤路馬荒戸	全アルファ 放射能	0.013 (0.085)	720	0.009 (0.043)	744	0.013 (0.062)	660	0.015 (0.10)	732	0.011 (0.072)	744	0.011 (0.068)	720	0.011 (0.056)	744	0.015 (0.057)	720	0.007 (0.038)	744	0.007 (0.038)	744	0.004 (0.025)	744	0.004 (0.031)	0.004 (0.060)	672	0.010 (0.070)	744
		全ベータ 放射能	0.036 (0.15)	720	0.030 (0.085)	744	0.035 (0.11)	660	0.036 (0.17)	732	0.031 (0.13)	744	0.032 (0.12)	720	0.032 (0.095)	744	0.037 (0.097)	720	0.025 (0.070)	744	0.025 (0.070)	744	0.025 (0.053)	744	0.020 (0.053)	0.021 (0.060)	672	0.030 (0.12)	744
3	広野町 小龍沢	全アルファ 放射能	0.012 (0.068)	720	0.012 (0.053)	744	0.019 (0.10)	648	0.015 (0.086)	744	0.014 (0.073)	744	0.013 (0.044)	708	0.013 (0.053)	744	0.013 (0.056)	720	0.008 (0.030)	744	0.008 (0.030)	744	0.007 (0.037)	744	0.007 (0.038)	0.009 (0.060)	672	0.014 (0.060)	732
		全ベータ 放射能	0.034 (0.13)	720	0.034 (0.10)	744	0.045 (0.18)	648	0.038 (0.15)	744	0.037 (0.14)	744	0.036 (0.086)	708	0.036 (0.10)	744	0.036 (0.10)	720	0.027 (0.062)	744	0.027 (0.062)	744	0.026 (0.075)	744	0.026 (0.075)	0.029 (0.075)	672	0.037 (0.11)	732
4	柳瀬町 水戸ダム	全アルファ 放射能	0.019 (0.099)	720	0.017 (0.067)	744	0.022 (0.078)	660	0.020 (0.10)	744	0.020 (0.091)	744	0.020 (0.076)	720	0.018 (0.088)	744	0.020 (0.064)	720	0.012 (0.050)	744	0.012 (0.050)	744	0.009 (0.049)	744	0.009 (0.049)	0.011 (0.061)	672	0.019 (0.12)	732
		全ベータ 放射能	0.040 (0.16)	720	0.038 (0.11)	744	0.044 (0.12)	660	0.040 (0.16)	744	0.041 (0.14)	744	0.042 (0.13)	720	0.040 (0.13)	744	0.042 (0.10)	720	0.031 (0.086)	744	0.031 (0.086)	744	0.027 (0.086)	744	0.027 (0.086)	0.029 (0.096)	672	0.041 (0.18)	732
5	柳瀬町 繁しげ公園	全アルファ 放射能	0.016 (0.23)	720	0.012 (0.077)	744	0.017 (0.099)	720	0.013 (0.10)	744	0.010 (0.058)	696	0.010 (0.060)	720	0.009 (0.061)	744	0.014 (0.069)	720	0.011 (0.076)	744	0.011 (0.076)	744	0.014 (0.092)	744	0.014 (0.092)	0.014 (0.081)	666	0.021 (0.15)	744
		全ベータ 放射能	0.069 (0.77)	720	0.055 (0.28)	744	0.070 (0.33)	720	0.058 (0.34)	744	0.048 (0.20)	696	0.048 (0.20)	720	0.047 (0.22)	744	0.061 (0.26)	720	0.054 (0.26)	744	0.054 (0.26)	744	0.062 (0.32)	744	0.062 (0.32)	0.062 (0.28)	666	0.084 (0.48)	744
6	富岡町 富み公園	全アルファ 放射能	0.017 (0.10)	720	0.013 (0.080)	744	0.019 (0.12)	720	0.015 (0.11)	744	0.012 (0.059)	684	0.013 (0.063)	720	0.012 (0.062)	600	0.016 (0.062)	720	0.010 (0.046)	744	0.010 (0.046)	744	0.013 (0.060)	744	0.013 (0.060)	0.014 (0.055)	672	0.020 (0.12)	744
		全ベータ 放射能	0.067 (0.36)	720	0.054 (0.27)	744	0.075 (0.38)	720	0.060 (0.36)	744	0.051 (0.20)	684	0.054 (0.21)	720	0.050 (0.22)	600	0.066 (0.19)	720	0.045 (0.16)	744	0.045 (0.16)	744	0.054 (0.20)	744	0.054 (0.20)	0.057 (0.18)	672	0.076 (0.37)	744
7	川内村 下もくろ川内	全アルファ 放射能	0.028 (0.17)	720	0.021 (0.13)	744	0.031 (0.13)	648	0.031 (0.17)	744	0.028 (0.12)	708	0.025 (0.10)	696	0.027 (0.11)	744	0.038 (0.14)	720	0.021 (0.12)	744	0.021 (0.12)	744	0.013 (0.10)	744	0.013 (0.10)	0.013 (0.097)	672	0.023 (0.22)	732
		全ベータ 放射能	0.053 (0.25)	720	0.044 (0.19)	744	0.056 (0.19)	648	0.057 (0.24)	744	0.053 (0.19)	708	0.049 (0.16)	696	0.051 (0.17)	744	0.065 (0.20)	720	0.043 (0.18)	744	0.043 (0.18)	744	0.032 (0.15)	744	0.032 (0.15)	0.032 (0.14)	672	0.045 (0.30)	732
8	大熊町 大野	全アルファ 放射能	0.028 (0.24)	720	0.022 (0.20)	744	0.042 (0.28)	720	0.027 (0.25)	744	0.019 (0.14)	744	0.019 (0.091)	720	0.020 (0.14)	744	0.027 (0.12)	690	0.017 (0.11)	726	0.017 (0.11)	726	0.021 (0.12)	744	0.021 (0.12)	0.024 (0.11)	672	0.035 (0.26)	744
		全ベータ 放射能	0.10 (0.73)	720	0.086 (0.62)	744	0.14 (0.84)	720	0.10 (0.83)	744	0.076 (0.46)	744	0.076 (0.29)	720	0.079 (0.45)	744	0.10 (0.35)	690	0.071 (0.36)	726	0.071 (0.36)	726	0.083 (0.40)	744	0.083 (0.40)	0.092 (0.35)	672	0.13 (0.82)	744

No.	測定地点名	測定年月																																		
		K3.4		5		6		7		8		9		10		11		12		K4.1		2		3												
		測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間	測定 値	測定 時間											
9	大瀬町 夫 <small>と</small> と <small>き</small> 坂	全アルファ 放射能	0.013 (0.085)	720	0.012 (0.094)	744	0.017 (0.10)	720	0.013 (0.11)	744	0.009 (0.067)	720	0.010 (0.044)	720	0.048 (0.24)	744	0.062 (0.19)	720	0.043 (0.14)	744	0.007 (0.035)	744	0.009 (0.040)	744	0.011 (0.054)	672	0.016 (0.11)	744	0.009 (0.040)	744	0.048 (0.15)	672	0.055 (0.19)	672	0.071 (0.36)	744
		全ベータ 放射能	0.062 (0.28)	720	0.058 (0.33)	744	0.073 (0.35)	720	0.061 (0.39)	744	0.012 (0.089)	732	0.009 (0.053)	744	0.035 (0.12)	744	0.017 (0.064)	708	0.010 (0.035)	708	0.006 (0.020)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720
10	双葉町 館 <small>び</small> や <small>ま</small> 山	全アルファ 放射能	0.011 (0.058)	720	0.009 (0.061)	744	0.014 (0.081)	720	0.012 (0.089)	732	0.009 (0.053)	744	0.035 (0.12)	744	0.017 (0.064)	708	0.010 (0.035)	708	0.006 (0.020)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720		
		全ベータ 放射能	0.037 (0.14)	720	0.035 (0.15)	744	0.044 (0.19)	720	0.040 (0.20)	732	0.033 (0.13)	744	0.026 (0.10)	744	0.027 (0.10)	720	0.030 (0.11)	708	0.021 (0.070)	720	0.012 (0.045)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720
11	浪江町 鏡 <small>ま</small> 世 <small>よ</small> 橋	全アルファ 放射能	0.020 (0.11)	720	0.016 (0.13)	744	0.024 (0.12)	648	0.019 (0.15)	744	0.012 (0.089)	732	0.009 (0.053)	744	0.035 (0.12)	744	0.017 (0.064)	708	0.010 (0.035)	708	0.006 (0.020)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720
		全ベータ 放射能	0.041 (0.18)	720	0.035 (0.19)	744	0.046 (0.17)	648	0.037 (0.21)	744	0.028 (0.11)	744	0.026 (0.10)	744	0.027 (0.10)	720	0.030 (0.11)	708	0.021 (0.070)	720	0.012 (0.045)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720
12	浪江町 大 <small>お</small> 橋 <small>は</small> ダ <small>た</small> ム	全アルファ 放射能	0.028 (0.11)	672	0.028 (0.083)	744	0.038 (0.12)	660	0.028 (0.11)	744	0.012 (0.089)	732	0.009 (0.053)	744	0.035 (0.12)	744	0.017 (0.064)	708	0.010 (0.035)	708	0.006 (0.020)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720
		全ベータ 放射能	0.067 (0.22)	672	0.056 (0.16)	744	0.083 (0.22)	660	0.065 (0.21)	744	0.039 (0.19)	720	0.033 (0.13)	744	0.026 (0.10)	744	0.027 (0.10)	720	0.021 (0.070)	720	0.012 (0.045)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720
13	郡尾村 夏 <small>なつ</small> つ <small>つ</small> 橋	全アルファ 放射能	0.044 (0.27)	720	0.030 (0.17)	744	0.045 (0.18)	660	0.039 (0.19)	720	0.012 (0.089)	732	0.009 (0.053)	744	0.035 (0.12)	744	0.017 (0.064)	708	0.010 (0.035)	708	0.006 (0.020)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720
		全ベータ 放射能	0.076 (0.40)	720	0.057 (0.25)	744	0.078 (0.27)	660	0.069 (0.29)	720	0.041 (0.14)	702	0.030 (0.12)	744	0.026 (0.10)	744	0.027 (0.10)	720	0.021 (0.070)	720	0.012 (0.045)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720
14	藤相馬市 栗 <small>栗</small> サ <small>サ</small> ス <small>ス</small> 坂	全アルファ 放射能	0.015 (0.077)	720	0.012 (0.059)	744	0.019 (0.080)	702	0.015 (0.089)	714	0.012 (0.069)	744	0.035 (0.12)	744	0.017 (0.064)	708	0.010 (0.035)	708	0.006 (0.020)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720		
		全ベータ 放射能	0.035 (0.13)	720	0.031 (0.10)	744	0.041 (0.13)	702	0.035 (0.14)	714	0.030 (0.12)	744	0.026 (0.10)	744	0.027 (0.10)	720	0.030 (0.11)	708	0.021 (0.070)	720	0.012 (0.045)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720
15	藤相馬市 置 <small>い</small> は <small>は</small> 坂	全アルファ 放射能	0.016 (0.099)	720	0.011 (0.074)	744	0.016 (0.092)	720	0.012 (0.088)	744	0.009 (0.051)	744	0.035 (0.12)	744	0.017 (0.064)	708	0.010 (0.035)	708	0.006 (0.020)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720		
		全ベータ 放射能	0.076 (0.38)	720	0.060 (0.26)	744	0.075 (0.33)	720	0.060 (0.30)	744	0.039 (0.19)	720	0.033 (0.13)	744	0.026 (0.10)	744	0.027 (0.10)	720	0.021 (0.070)	720	0.012 (0.045)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720
16	飯館村 伊 <small>い</small> 丹 <small>に</small> サ <small>サ</small> 坂	全アルファ 放射能	0.011 (0.078)	720	0.009 (0.061)	744	0.012 (0.050)	720	0.011 (0.087)	732	0.008 (0.048)	744	0.035 (0.12)	744	0.017 (0.064)	708	0.010 (0.035)	708	0.006 (0.020)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720		
		全ベータ 放射能	0.062 (0.27)	720	0.057 (0.22)	744	0.064 (0.18)	720	0.062 (0.30)	732	0.051 (0.18)	744	0.041 (0.14)	702	0.035 (0.14)	714	0.030 (0.12)	744	0.021 (0.070)	720	0.012 (0.045)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720
17	川俣町 山 <small>ま</small> 木 <small>き</small> 橋	全アルファ 放射能	0.014 (0.099)	720	0.012 (0.10)	744	0.016 (0.10)	720	0.012 (0.096)	732	0.009 (0.052)	744	0.035 (0.12)	744	0.017 (0.064)	708	0.010 (0.035)	708	0.006 (0.020)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720		
		全ベータ 放射能	0.075 (0.34)	720	0.070 (0.35)	744	0.082 (0.34)	720	0.072 (0.34)	732	0.063 (0.20)	744	0.041 (0.14)	702	0.035 (0.14)	714	0.030 (0.12)	744	0.021 (0.070)	720	0.012 (0.045)	744	0.007 (0.022)	744	0.029 (0.072)	744	0.016 (0.054)	672	0.023 (0.10)	720	0.015 (0.065)	744	0.032 (0.11)	672	0.045 (0.15)	720

注) 1. No.の欄の一部は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km圏内の地域

5-2-2(1) 大気浮遊じんの大気核種濃度

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)															
			⁵¹ Cr	⁵⁵ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁰ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce				
1	いわき市 <small>おがわ</small> 小川 (連続ダストモニタ)	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND	ND	ND	
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		2	田村市 <small>みやこしらまらいど</small> 都路馬洗戸 (連続ダストモニタ)	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3	広野町 <small>こたきざいら</small> 小滝平 (連続ダストモニタ)			R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

(注)

- * 1 ダストサンプラナーが停電のため、R3.5.12 15:42～ R3.5.13 10:56まで停止した。
- * 2 局舎工事に伴う停電のため、ダストサンプラナーがR3.7.29 9：11～ R3.7.29 14：05まで停止した。
- * 3 ダストサンプラナーが停電のため、R3.8.3 19：36:22～ R3.8.3 19：36:54まで停止した。
- * 4 ダストサンプラナーが停電のため、R3.8.10 10：10～ R3.8.10 10：11、樹木・鳥獣等の接触による停電のため、R3.8.12 21：26～ R3.8.12 22：41まで停止した。
- * 5 ダストサンプラナーが停電のため、R3.8.18 6：9～ R3.8.18 6：10まで停止した。
- * 6 ダストサンプラナーが停電のため、R3.9.16 12：34～ R3.9.16 12：51まで停止した。
- * 7 ダストサンプラナーが停電のため、R3.10.31 7：19:17～ R3.10.31 7：19:56まで停止した。
- * 8 ダストサンプラナーが停電のため、R3.12.4 10：05～ R3.12.4 10：20まで停止した。
- * 9 10月6日に実施した屋上の防水塗装作業時、粉塵を吸引したと考えられるため欠測とする。なお、濃度はCs-137が0.23mBq/m³、Cs-134が0.007mBq/m³であった。
- * 10 ダストサンプラナーが停電のため、R4.1.11 13:17:26～ R4.1.11 13:17:43まで停止した。
- * 11 ダストサンプラナーが停電のため、R4.3.16 23:37:55～ R4.3.16 23:38:57まで停止した。
- * 12 ダストサンプラナーが停電のため、R4.3.16 23:37:49～ R4.3.17 2:52:34まで停止した。
- * 13 ダストサンプラナーが停電のため、R4.3.16 23:37:49～ R4.3.17 0:01:55まで停止した。
- * 14 ダストサンプラナーが停電のため、R4.3.16 23:38:19～ R4.3.17 9:09:22まで停止した。
- * 15 ダストサンプラナーが停電のため、R4.3.27 10:56:17～ R4.3.27 10:56:26まで停止した。

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)													
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce		
7	南会津町 由島 (簡易型ダスト サンプラー)	R3. 4. 5 ~ R3. 4. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 5. 6 ~ R3. 5. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 6. 7 ~ R3. 6. 8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 7. 5 ~ R3. 7. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 8. 2 ~ R3. 8. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 9. 1 ~ R3. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 10. 4 ~ R3. 10. 5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 11. 8 ~ R3. 11. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 12. 1 ~ R3. 12. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R4. 1. 6 ~ R4. 1. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R4. 2. 1 ~ R4. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R4. 3. 22 ~ R4. 3. 23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

- (注) 1 「ND」：検出限界未満 「-」：欠測
2 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。
3 ろ紙の灰化処理はせず、ろ紙を直接U8容器で測定した。
4 ¹³⁴Cs及び¹³⁷Csの検出限界値：簡易型ダストサンプラー（1週間集じん）はおおむね0.04 mBq/m³以下である。

5-2-3(1) 大気中水分のトリチウム濃度

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m ³)	捕集水濃度 (Bq/L)	
1	檜葉町 繁岡	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	5.3	0.76	6.9
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	7.5	0.68	11
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	7.0	0.50	14
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	ND	ND	18
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1 ^{*1}	—	—	—
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1 ^{*1}	—	—	—
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1 ^{*1}	—	—	—
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1 ^{*1}	—	—	—
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4 ^{*1}	—	—	—
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1 ^{*1}	—	—	—
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	1.3	0.39	3.3
		R4. 3. 1 ~ R4. 3. 23 ^{*2}	2.8	0.61	4.6
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	5.8	0.83	7.0
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	8.6	0.77	11
R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	5.4	0.38	14		
2	富岡町 富岡	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	7.3	0.41	18
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	ND	ND	19
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	7.7	0.52	15
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	4.2	0.38	11
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	3.0	0.41	7.3
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4	1.7	0.37	4.5
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	1.6	0.48	3.2
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	2.3	0.65	3.5
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	3.9	0.72	5.4

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m ³)	捕集水濃度 (Bq/L)	
3	大熊町の野	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	5.6	0.81	大気中水分量 (g/m ³) 6.9
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	9.2	0.81	11
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	9.1	0.63	14
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	6.5	0.37	18
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	ND	ND	18
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	ND	ND	15
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	ND	ND	12
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	ND	ND	7.3
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4	1.7	0.37	4.5
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	1.9	0.59	3.2
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	2.6	0.74	3.6
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	3.8	0.71	5.3
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	24	3.3	7.1
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	34	2.9	11
R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	42	2.9	14		
R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	50	2.7	18		
R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	46	2.4	19		
R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	35	2.3	15		
R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	31	2.7	11		
R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	16	2.2	7.3		
R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4	13	2.8	4.6		
R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	8.6	2.7	3.2		
R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	11	3.2	3.5		
R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	16	2.9	5.4		
4	大熊町の沢	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	24	3.3	7.1
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	34	2.9	11
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	42	2.9	14
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	50	2.7	18
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	46	2.4	19
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	35	2.3	15
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	31	2.7	11
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	16	2.2	7.3
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4	13	2.8	4.6
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	8.6	2.7	3.2
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	11	3.2	3.5
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	16	2.9	5.4

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m ³)	捕集水濃度 (Bq/L)	
5	双葉町 <small>こおひ</small> 郡 <small>やま</small> 山	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	12	1.6	大気中水分量 (g/m ³) 7.3
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	18	1.5	12
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	21	1.4	15
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	22	1.1	20
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	21	1.0	20
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	16	1.0	16
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	11	0.94	12
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	6.1	0.80	7.6
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4	4.1	0.83	4.9
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	1.7	0.47	3.5
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	2.8	0.71	3.9
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	9.8	1.6	5.9

注) 1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 「ND」：検出限界未満 「-」：欠測

3 検出限界値はおおむね5mBq/m³以下

4 *1 大気中水分捕集装置内のトリチウム汚染が確認されたため、令和3年8月2日～令和4年2月1日まで欠測とする。

5 *2 大気中水分捕集装置内のトリチウム汚染が確認されたため、令和4年3月23日～令和4年4月1日まで欠測とする。

5-2-3(2) 大気中水分のトリチウム濃度 (比較対照地点)

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度			備考
			大気中濃度 (mBq/m ³)	捕集水濃度 (Bq/L)	大気中水分量 (g/m ³)	
1	福島市 方木田 <small>ほろきだ</small>	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	3.4	0.56	6.0	
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	10	1.0	10	
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	9.1	0.66	14	
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	8.8	0.50	18	
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	ND	ND	18	
		R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	8.9	0.63	14	
		R3.10. 1 ~ R3.11. 1	4.7	0.46	10	
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1	2.9	0.51	5.7	
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 4	1.1	0.38	2.9	
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	2.4	0.69	3.4	
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	3.3	0.94	3.5	
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	3.7	0.78	4.7	

(注) 「ND」：検出限界未満
数値は有効数字2桁にて表記

5-2-4(1) 降下物の核種濃度

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m ² (MBq/km ²))															
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce				
1	いわき市 <small>ひきのほま</small> 久之浜	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.22	5.2	ND	
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.90	ND
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.60	ND
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.2	ND
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.81	ND
		R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.55	ND
		R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	ND
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.0	ND
		R4. 1. 4 ~ R4. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.068	1.7	ND
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.46	ND
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.4	ND
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.9	ND
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.45	9.9	ND
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.22	4.3	ND
R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.076	1.2	ND		
R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.5	ND		
R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.24	4.9	ND		
R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.8	ND		
R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.4	ND		
R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.5	ND		
R4. 1. 4 ~ R4. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	2.4	ND		
R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.16	4.7	ND		
R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	4.6	ND		
R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	4.8	ND		
R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.35	7.8	ND		
R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	4.5	ND		
R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	4.7	ND		
R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	3.1	ND		
R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	3.0	ND		
R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	2.7	ND		
R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.30	7.8	ND		
R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	3.5	ND		
R4. 1. 4 ~ R4. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.24	7.7	ND		
R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	4.5	ND		
R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	6.7	ND		
R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.26	8.1	ND		

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m ² (MBq/km ²))												
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	
7	浪江町 浪江	R3. 4. 2 ~ R3. 5. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.5	35	ND
		R3. 5. 7 ~ R3. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	11	ND
		R3. 6. 2 ~ R3. 7. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.8	ND
		R3. 7. 2 ~ R3. 8. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.44	8.6	ND
		R3. 8. 3 ~ R3. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.9	ND
		R3. 9. 2 ~ R3.10. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.4	ND
		R3.10. 4 ~ R3.11. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.1	ND
		R3.11. 2 ~ R3.12. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	6.1	ND
		R3.12. 2 ~ R4. 1. 5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.0	ND
		R4. 1. 5 ~ R4. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.6	ND
8	浪江町 津島	R4. 2. 2 ~ R4. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.7	ND
		R4. 3. 2 ~ R4. 4. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	13	ND	
		R3. 4. 2 ~ R3. 5. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.8	64	ND	
		R3. 5. 7 ~ R3. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.5	32	ND	
		R3. 6. 2 ~ R3. 7. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	30	ND	
		R3. 7. 2 ~ R3. 8. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	26	ND	
		R3. 8. 3 ~ R3. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.74	23	ND	
		R3. 9. 2 ~ R3.10. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	26	ND	
		R3.10. 4 ~ R3.11. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	26	ND	
		R3.11. 2 ~ R3.12. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.5	36	ND	
9	葛尾村 相原	R3.12. 2 ~ R4. 1. 5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.98	31	ND	
		R4. 1. 5 ~ R4. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.4	51	ND		
		R4. 2. 2 ~ R4. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.69	19	ND		
		R4. 3. 2 ~ R4. 4. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.63	22	ND		
		R3. 4. 2 ~ R3. 5. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.99	22	ND		
		R3. 5. 7 ~ R3. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.92	22	ND		
		R3. 6. 2 ~ R3. 7. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.6	1.6	ND	
		R3. 7. 2 ~ R3. 8. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.6	1.6	ND	
		R3. 8. 3 ~ R3. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.3	5.3	ND	
		R3. 9. 2 ~ R3.10. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.1	4.1	ND	
R3.10. 4 ~ R3.11. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.4	4.4	ND			
R3.11. 2 ~ R3.12. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.6	5.6	ND			
R3.12. 2 ~ R4. 1. 5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.0	8.0	ND			
R4. 1. 5 ~ R4. 2. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7.0	7.0	ND			
R4. 2. 2 ~ R4. 3. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.3	5.3	ND			
R4. 3. 2 ~ R4. 4. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.5	4.5	ND			

5-2-4(2) 降下物の核種濃度 (比較対照地点)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m ² (MBq/km ²))													
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁰ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce		
1	福島市 ほうきぎ 方木田	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	26	ND		
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.51	12	ND	
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.22	5.0	ND	
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.095	1.6	ND	
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	3.1	ND	
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.88	ND	
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.0	ND	
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.86	ND	
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	3.7	ND
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.48	14	ND	
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.30	8.2	ND	
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.57	18	ND	
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.57	ND	
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.58	ND	
R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	ND			
R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.71	ND			
R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.26	ND			
R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	ND			
R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND			
R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.16	ND			
R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.82	ND			
R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.0	ND			
R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.77	ND			
R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.65	ND			

(注) 1 「ND」: 検出限界未満 「/」: 対象外核種
 2 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。

5-2-5(2) 環境試料中の核種濃度 (比較対照地点)

試料名	種類 又は 部位	採取地点番号 及び採取地点名	採取 年月日	単位	全γ線 放射能 濃度	核種濃度																			天然 核種			
						⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁷ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁶⁵ Zn	⁹⁰ Nb	¹⁰⁷ Ru	¹³² Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁸⁹ Str	⁹⁰ Str	²³¹ U	²³⁵ U	²³⁸ U		²³² Th	²³⁰ Th	²³⁴ Th
土壌	土壌	1 福島市 荒井	R3. 5. 19	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7.6	0.39	8.4	ND	0.19	0.08	ND	400		
		2 郡山市 蓬瀬町	R3. 5. 13	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	/	/	360	
		3 いわき市 川部町	R3. 5. 7	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	330	
		4 白河市 尖石町	R3. 5. 13	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.26	/	/	460	
		5 相馬市 中村	R3. 5. 17	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.39	/	/	390	
		6 会津若松市 一貫町	R3. 5. 14	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	/	780	
		7 桐会津町 茶炊	R3. 5. 14	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	0.85	/	/	270	
上水	蛇口水	1 福島市 方水田	R3. 7. 2	Bq/L Pu:EmBq/L	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		2 会津若松市 通手町	R3. 7. 5	Bq/L	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.38	/	/	/	/	/	/	0.062	
海水	海面水	1 相馬市 松川浦沿	R3. 9. 14	Bq/L Pu:EmBq/L	0.06	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		1 相馬市 松川浦沿	R3. 9. 14	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.20	/	470	
		1 福島市 杉葉町	R3. 11. 17	Bq/L	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		2 郡山市 麓山	R3. 11. 1	Bq/L	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	83
		3 白河市 南郷町	R3. 11. 1	Bq/kg生	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	67
松葉	二年葉	4 会津若松市 城東町	R3. 11. 18	Bq/kg生	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	67	
		5 桐会津町 永田	R3. 11. 18	Bq/kg生	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	83	
			R3. 11. 18	Bq/kg生	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	85		

(注) 1 [ND]:検出限界未満 「/」: 対象外核種

第6 参考資料

6-1 気象測定結果

ア 風向, 風速, 気温, 湿度, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

No.1 いわき市小川

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	NW	8.9	2.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	NW	9.0	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	NW	6.2	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	NW	5.0	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	NW	9.0	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	NW	5.7	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	NW	9.3	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	NW	10.4	2.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	NW	14.0	3.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	NW	11.5	3.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	NW	13.2	2.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	NW	11.2	2.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.2 いわき市久之浜

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	NNW	8.0	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	SE	7.5	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	NNW	6.3	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	NNW	4.6	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	NNW	6.3	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	NNW	6.1	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	NNW	7.5	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	NNW	3.8	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	NNW	6.7	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	NW, NNW	4.8	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	NNW	4.2	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	NNW	8.1	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 3 いわき市下桶売

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	SE	6.2	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	SE	5.6	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	SE	6.2	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	SE	4.1	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	SE	4.5	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	SE	4.9	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	SE	5.9	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	SE	6.5	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	WNW	7.6	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	W	3.1	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	W	3.2	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	WNW	5.6	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 4 いわき市川前

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	W	7.0	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	W	6.5	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	E	5.5	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	E	5.3	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	W	5.6	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	W	3.8	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	W	5.7	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	W	6.0	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	W	7.6	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	W	7.5	2.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	W	8.1	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	W	8.5	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 5 田村市都路馬洗戸

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	NW	4.9	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	NW	5.3	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	WSW, W	2.0	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	WSW, W	2.1	0.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	NW	3.7	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	WSW, NW	3.3	0.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	NW	3.7	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	NW	5.1	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	NW	5.2	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	NW	4.7	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	NW	4.9	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	NW	4.5	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 7 広野町小滝平

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	W	3.8	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	W	3.2	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	W	3.8	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	W	3.2	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	W	3.4	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	W	3.4	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	W	3.9	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	W	3.0	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	W	4.9	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	W	2.5	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	W	3.3	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	W	4.2	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.9 檜葉町木戸ダム

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	W	9.4	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	W	8.2	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	W	5.0	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	W	5.5	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	W	10.6	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	W	4.8	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	W	8.6	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	W	10.4	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	W	9.3	2.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	W	9.5	2.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	W	11.7	2.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	W	10.1	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.10 檜葉町繁岡

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	S	9.8	3.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	S	9.3	2.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	S	8.7	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	N	8.0	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	N	8.1	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	N	7.6	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	N	10.2	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	NW	8.2	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	N	12.5	3.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	NW	9.7	3.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	NW	12.0	2.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	N	12.0	2.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 16 富岡町富岡

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	W	11.0	2.7	24.3	-1.0	11.9	98.0	18.4	64.4	157.5	7	G
令和3年 5月	W	9.6	2.1	26.6	5.8	17.1	98.4	17.9	75.1	97.5	11	D
令和3年 6月	SSE	6.2	1.9	26.2	13.8	20.2	98.4	50.0	84.6	76.5	7	G
令和3年 7月	W	5.6	1.8	31.2	18.1	23.7	98.8	47.6	89.3	208.0	17	D
令和3年 8月	NW	8.8	1.9	35.7	17.5	25.0	99.2	44.9	88.0	285.0	15	D
令和3年 9月	W	6.0	1.8	28.8	13.0	20.4	99.0	43.0	87.5	173.5	12	D
令和3年 10月	W	7.3	1.9	28.9	4.5	16.1	98.7	39.4	83.5	220.5	11	G
令和3年 11月	W	8.5	2.0	20.1	-1.5	10.9	98.9	29.1	76.7	97.0	5	G
令和3年 12月	W	12.0	2.5	17.1	-3.9	5.7	98.0	29.8	69.3	141.5	5	G
令和4年 1月	WNW	9.2	2.5	11.2	-4.8	2.3	97.9	24.8	60.4	16.0	2	G
令和4年 2月	W	11.4	2.4	14.5	-7.1	2.1	97.2	25.4	64.8	38.0	5	G
令和4年 3月	WNW	13.3	2.6	18.9	-5.1	6.7	97.8	27.4	70.7	84.0	8	G

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 18 川内村下川内

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	SW	10.1	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	SW	8.6	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	SW	5.0	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	ENE	4.6	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	SW	8.0	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	ENE	4.7	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	ENE	7.6	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	SW	7.6	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	SW	11.7	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	SW	7.9	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	SW	8.7	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	SW	8.9	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 22 大熊町大野

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	WNW	9.7	2.7	24.2	-0.1	11.6	98.8	21.7	65.5	126.0	7	D
令和3年 5月	SE	7.0	1.9	26.8	6.5	16.8	98.9	18.7	76.3	87.0	11	D
令和3年 6月	SE	8.7	1.7	26.3	13.5	19.9	99.0	51.3	86.7	74.0	8	G
令和3年 7月	SE	6.2	1.5	31.8	17.6	23.4	99.2	49.7	91.1	284.5	17	D
令和3年 8月	NW	7.1	1.6	35.2	17.0	24.5	99.3	48.7	89.7	267.0	16	D
令和3年 9月	NW	7.0	1.5	28.4	13.9	19.9	99.1	46.6	89.3	180.0	14	D
令和3年 10月	NW	6.8	1.6	28.9	5.0	15.8	99.0	42.6	84.3	238.0	11	G
令和3年 11月	W	8.7	1.8	20.8	-0.1	11.0	99.1	34.1	75.4	67.5	3	G
令和3年 12月	W	12.1	2.5	17.0	-5.6	5.5	98.5	31.7	69.9	150.5	6	D
令和4年 1月	W	10.5	2.5	11.2	-5.3	2.2	98.4	28.2	60.7	15.5	2	G
令和4年 2月	W	12.5	2.3	14.7	-7.2	2.0	98.1	25.1	65.6	41.0	6	G
令和4年 3月	W	13.6	2.5	20.3	-5.3	6.6	98.4	26.0	70.3	85.5	9	G

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 25 双葉町郡山

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	WNW	4.2	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	WNW	3.9	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	SE	3.9	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	SE	3.3	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	WNW	3.5	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	WNW	2.4	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	WNW	3.8	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	WNW	4.7	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	WNW	6.7	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	WNW	5.1	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	WNW	6.7	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	WNW	7.9	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 31 浪江町幾世橋

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	WNW	10.2	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	S	10.6	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	S	10.1	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	ENE	7.6	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	S	7.3	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	WNW	7.6	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	WNW	6.0	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	WNW	6.8	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	NW	10.7	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	NW	6.1	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	NW	8.5	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	NW	11.1	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 32 浪江町大柿ダム

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	N	8.5	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	SE	8.4	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	SE	5.9	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	SE	6.8	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	N	9.8	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	N	4.7	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	N	6.7	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	N	7.2	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	N	12.0	2.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	NW	8.3	2.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	N	8.4	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	N	9.3	2.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 33 浪江町南津島

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	NW	6.8	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	SE	5.9	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	SE	3.8	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	SE	3.7	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	SE	5.3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	SE	3.4	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	NW	6.7	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	SSE	5.5	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	NW	8.8	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	NW	7.6	2.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	NW	8.1	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	NW	9.6	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 34 葛尾村夏湯

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	W	6.2	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	WNW	8.1	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	ESE	4.3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	ESE	3.9	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	WNW	4.9	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	ESE	3.7	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	W	6.4	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	W	4.5	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	W	8.1	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	W	6.6	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	W	6.2	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	W	5.8	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 35 南相馬市泉沢

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	WSW	5.9	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	E	3.5	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	E	3.3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	E	3.6	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	E	3.7	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	E	3.7	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	WSW	2.6	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	WSW	3.1	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	WSW	3.2	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	WSW	2.7	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	WSW	3.4	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	E	3.7	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 36 南相馬市横川ダム

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	W	9.0	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	W	7.1	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	W	4.6	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	W	5.1	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	W	6.1	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	W	5.3	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	W	7.2	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	W	7.6	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	W	9.4	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	W	6.4	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	W	8.3	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	W	8.3	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 37 南相馬市萱浜

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	WNW	9.1	2.5	24.6	2.8	12.0	98.1	10.8	60.4	93.5	8	D
令和3年 5月	SE	6.7	1.8	26.7	7.9	17.0	98.5	22.6	72.3	94.5	12	D
令和3年 6月	SE	4.6	1.5	26.6	15.2	20.2	99.0	51.0	82.6	60.0	9	D
令和3年 7月	ESE	6.4	1.6	30.6	18.1	23.7	98.7	57.5	87.6	258.0	18	D
令和3年 8月	SE	9.7	1.7	34.0	17.0	24.8	98.9	43.1	84.3	264.0	15	D
令和3年 9月	WNW	6.3	1.9	29.5	15.5	20.7	97.6	33.0	80.6	136.0	14	D
令和3年 10月	WNW	8.5	2.1	30.8	6.1	16.4	97.6	34.6	76.4	216.0	12	D
令和3年 11月	WNW	7.6	1.9	20.6	0.8	11.6	98.3	31.8	69.2	42.0	4	G
令和3年 12月	W	10.5	2.7	16.4	-3.4	5.9	94.6	31.2	65.5	95.0	4	D
令和4年 1月	W	9.9	3.0	10.9	-3.6	2.6	97.6	29.7	58.0	11.0	3	D
令和4年 2月	W	10.7	2.6	13.6	-4.2	2.4	96.3	26.2	61.3	35.0	5	D
令和4年 3月	WNW	11.3	2.5	19.7	-3.2	6.6	96.9	22.0	66.0	32.5	7	G

(注) 「/」は測定未実施項目。

No. 38 飯館村伊丹沢

測定項目 測定年月	風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	SW	7.2	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	SW	5.4	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	ENE	4.5	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	ENE	4.3	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	ENE	5.1	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	ENE	4.5	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	SW	4.9	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	WSW	5.6	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	SW	5.5	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	SW	4.3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	SW	3.9	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	SW	8.7	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

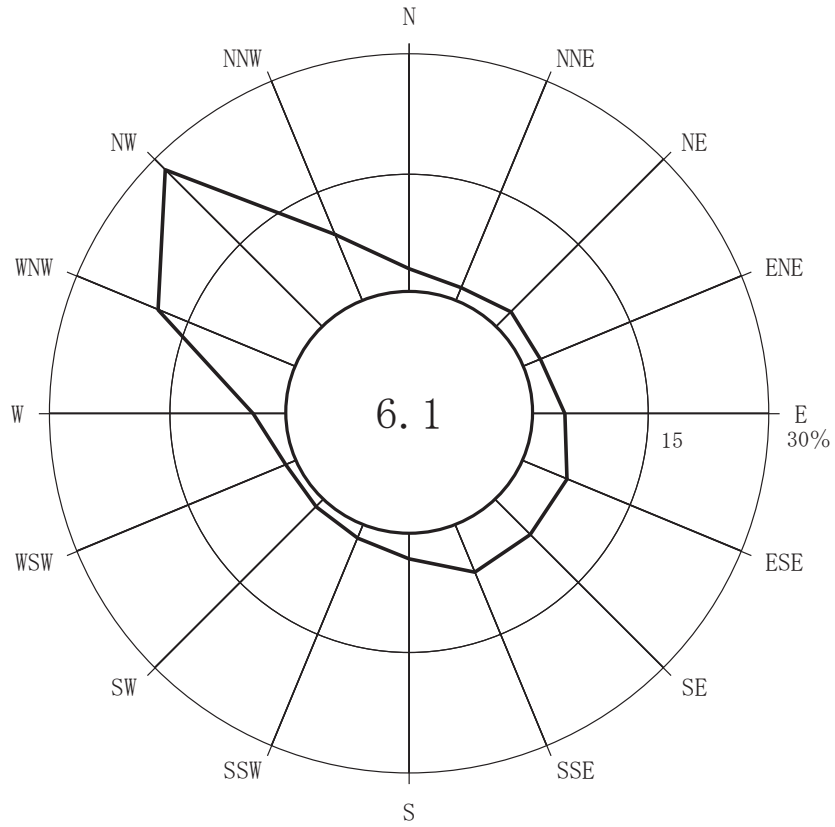
No. 39 川俣町山木屋

測定年月	測定項目 風 向 (最多)	風速(m/sec)		気 温 (°C)			湿 度 (%)			降 雨 雪		大 気 安定度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	NW	9.0	2.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	NW	9.5	2.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	SE	7.7	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	SE	4.6	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	SE	8.5	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	SE	6.3	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 10月	NNW	10.1	1.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 11月	NW	8.4	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 12月	NW	12.6	2.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	NW	11.1	2.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	NW	9.5	2.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	NW	13.1	2.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/

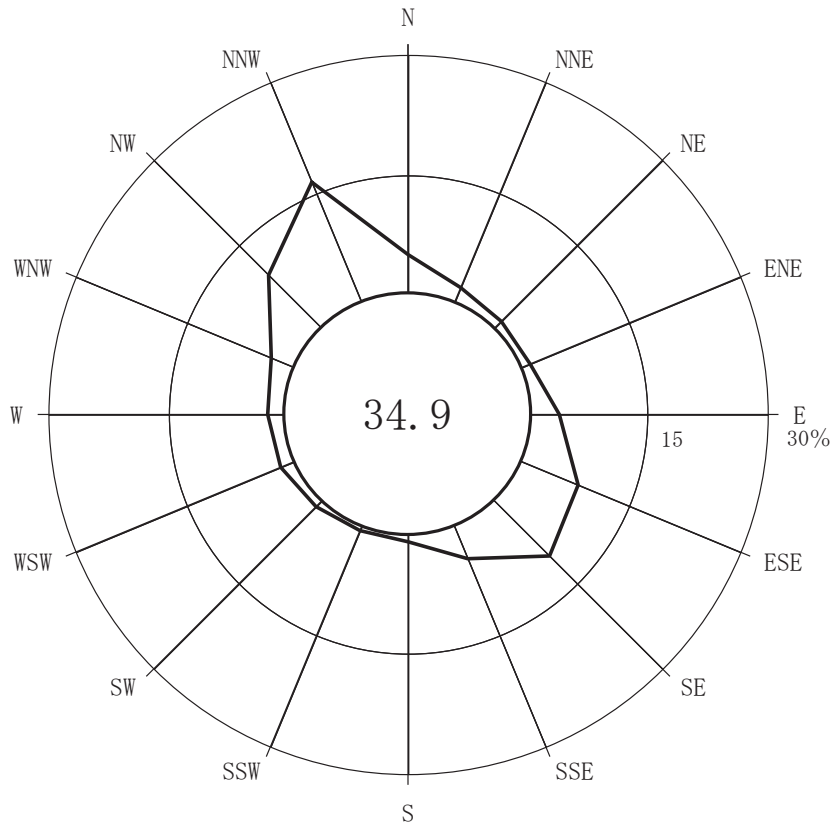
(注) 「/」は測定未実施項目。

イ 風配図

No. 1 いわき市小川

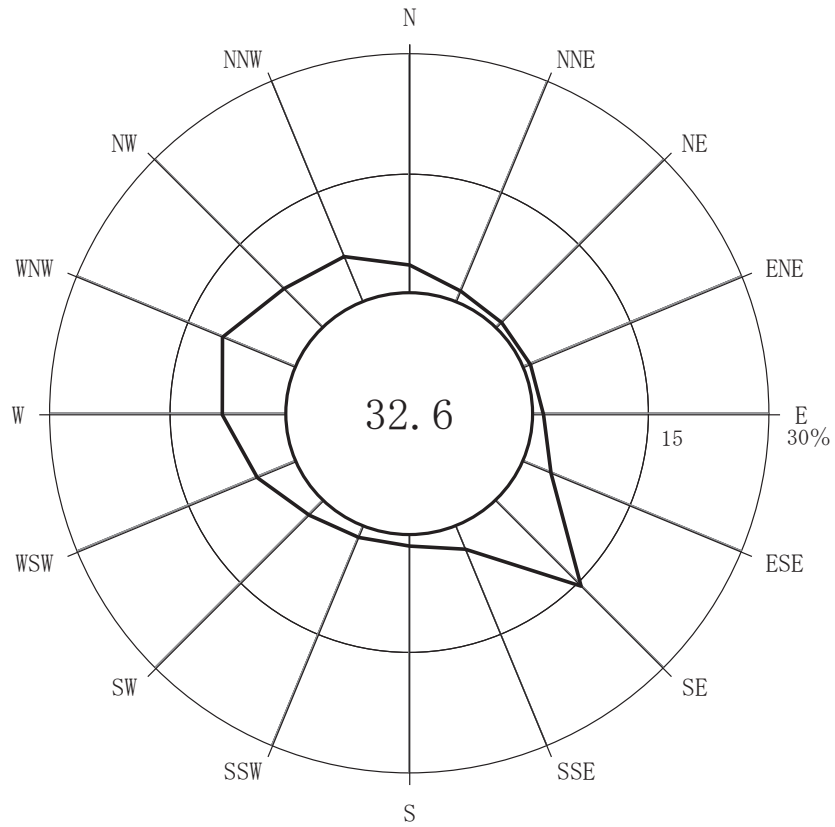


No. 2 いわき市久之浜

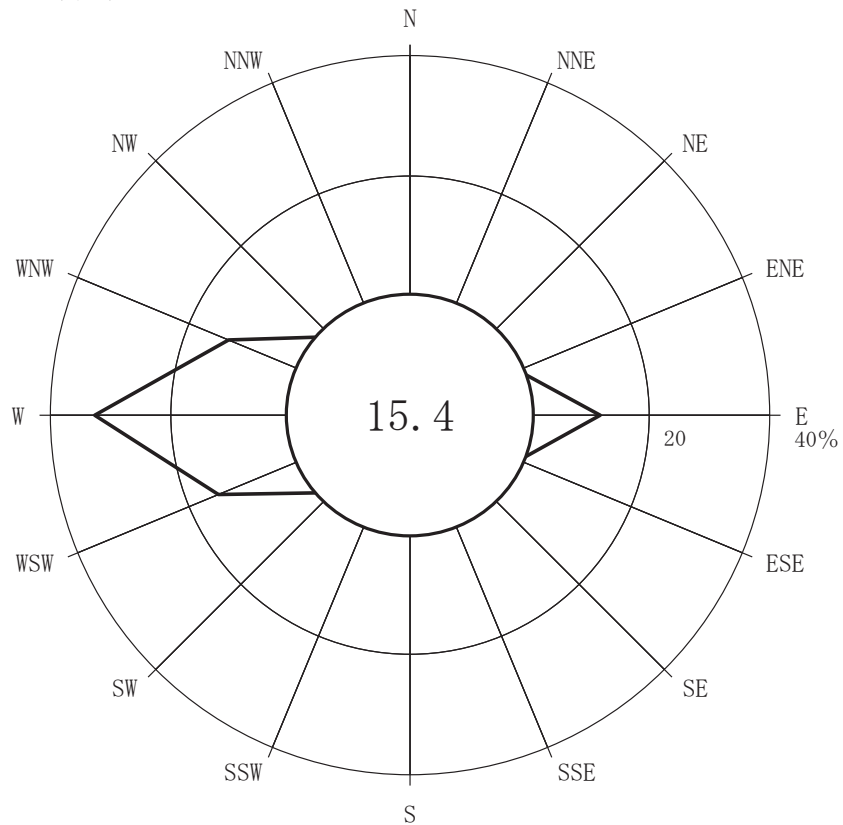


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 3 いわき市下桶売

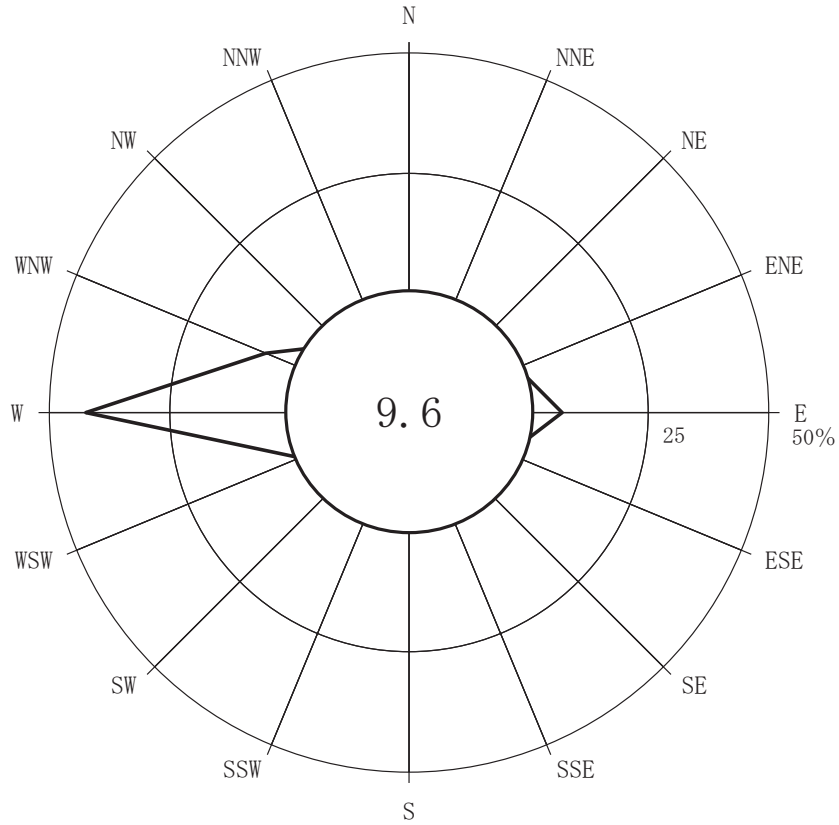


No. 4 いわき市川前

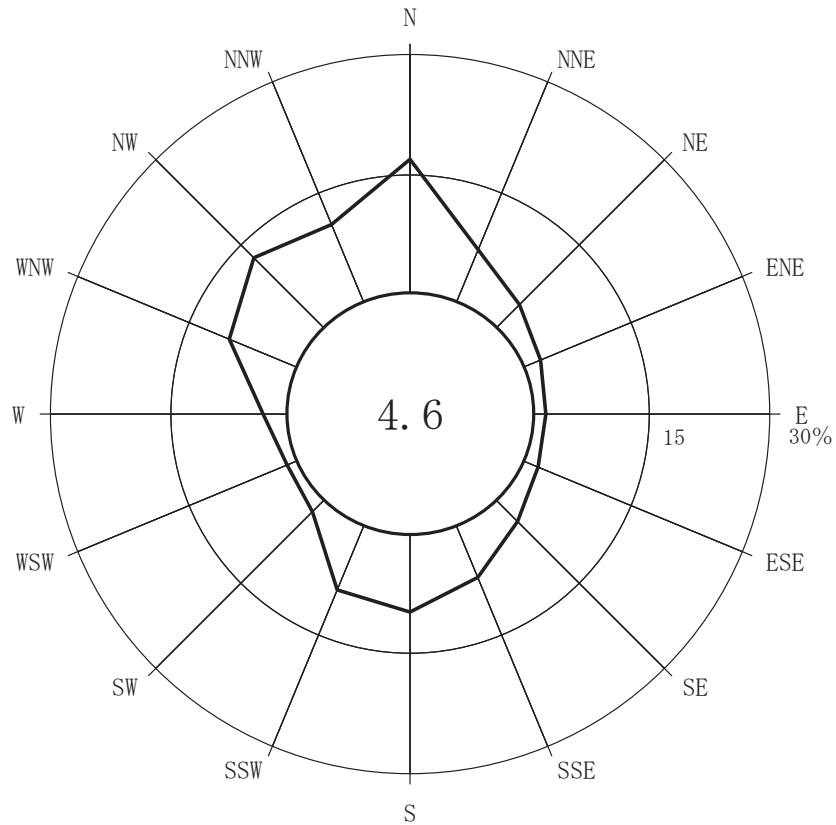


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 9 檜葉町木戸ダム

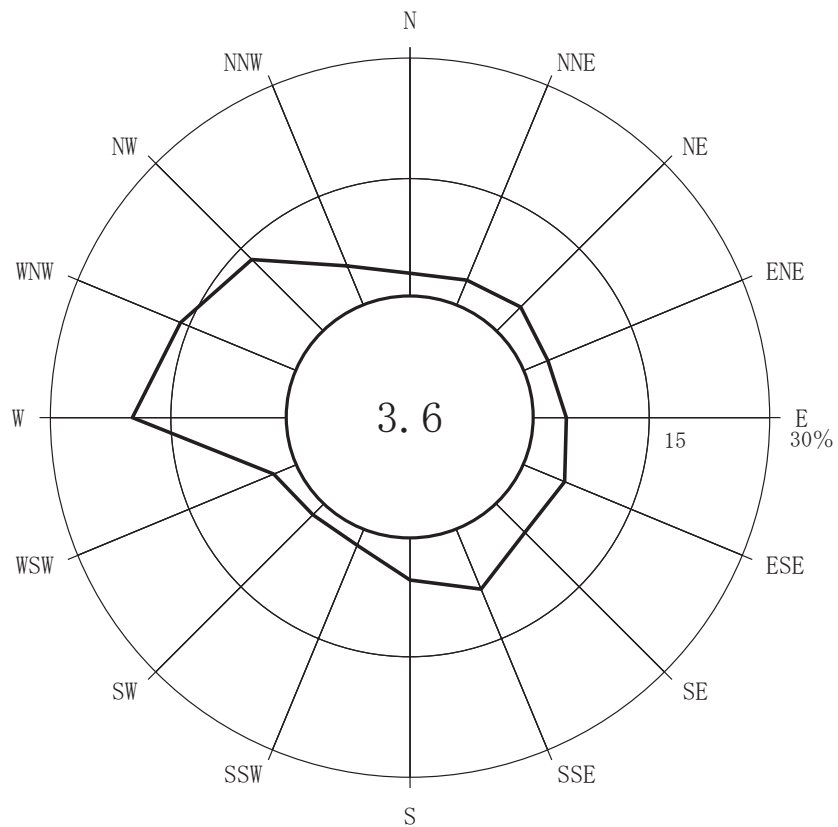


No. 10 檜葉町繁岡

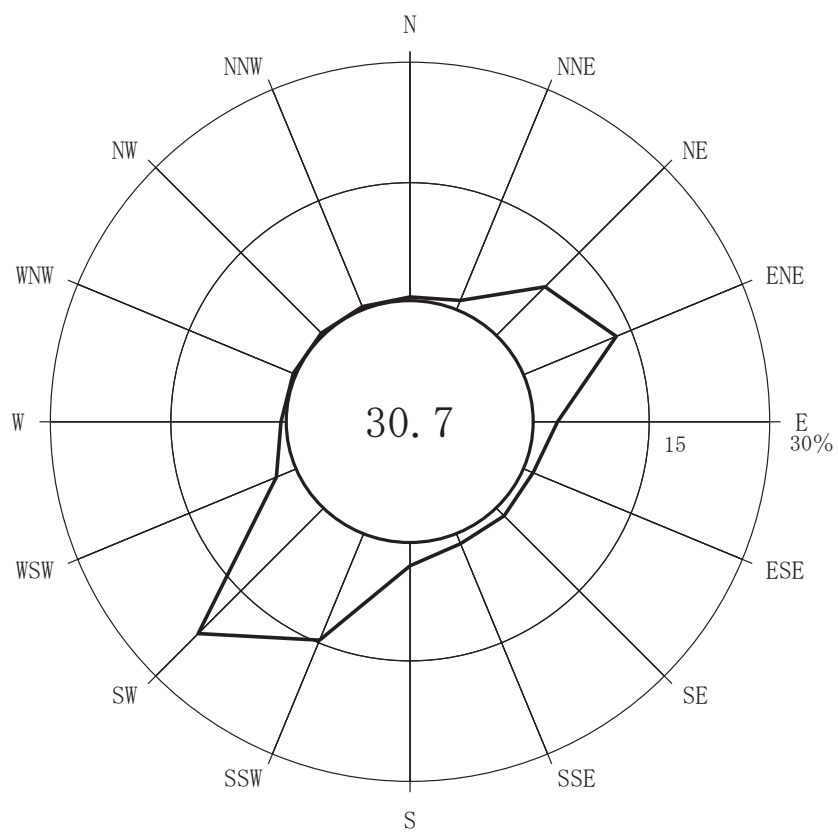


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 16 富岡町富岡

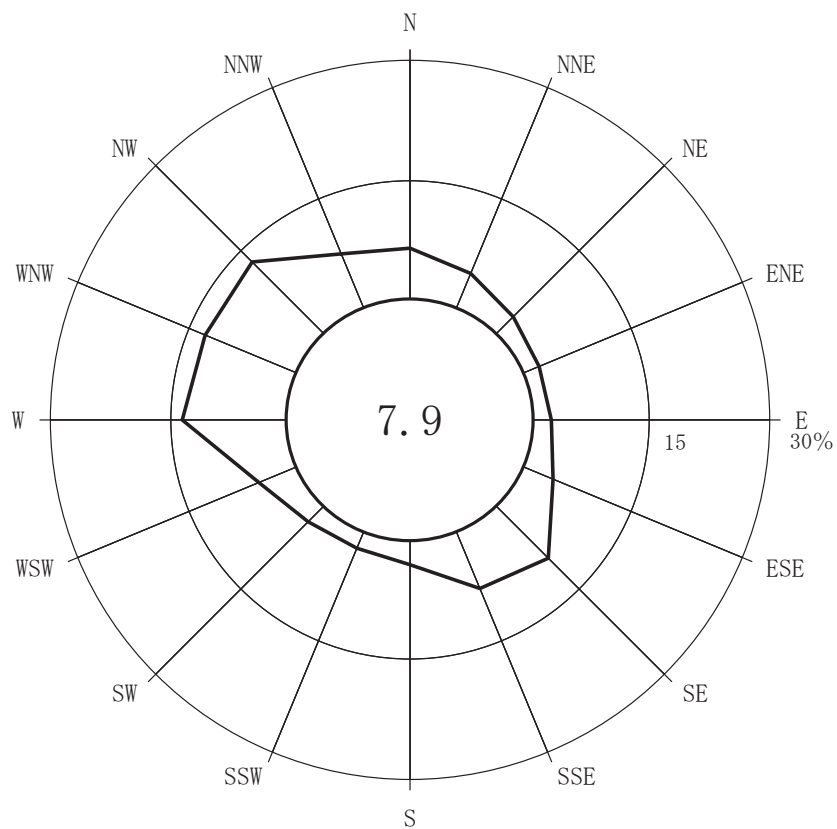


No. 18 川内村下川内

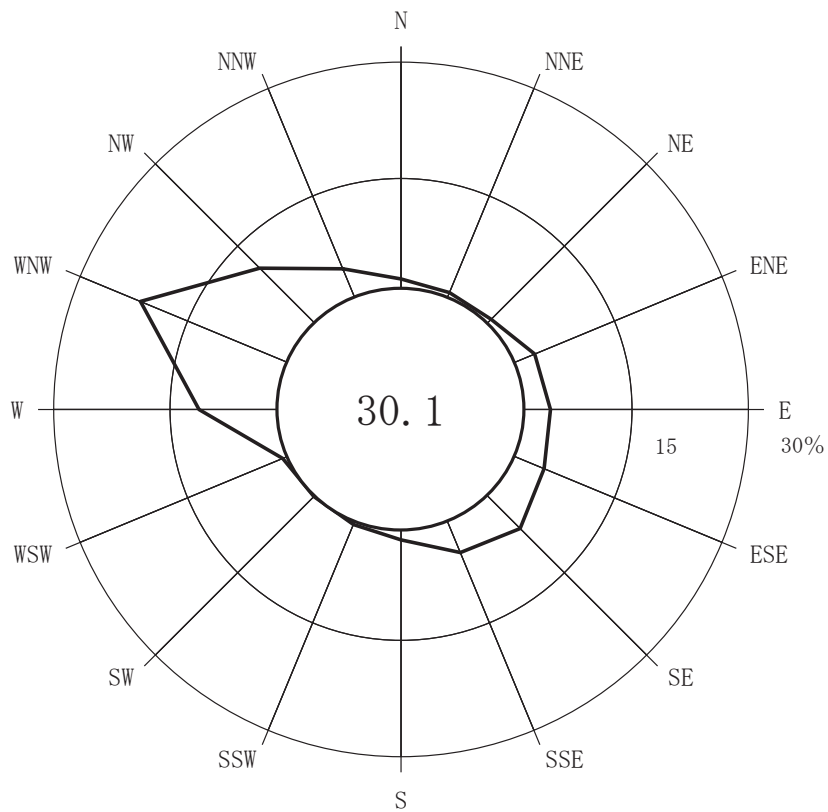


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 22 大熊町大野

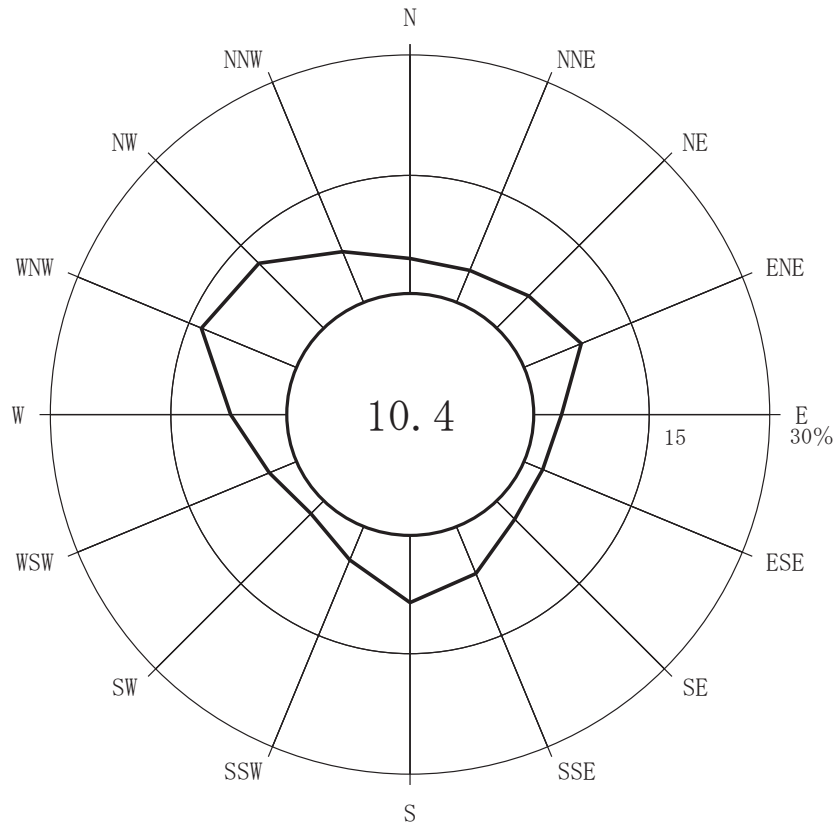


No. 25 双葉町郡山

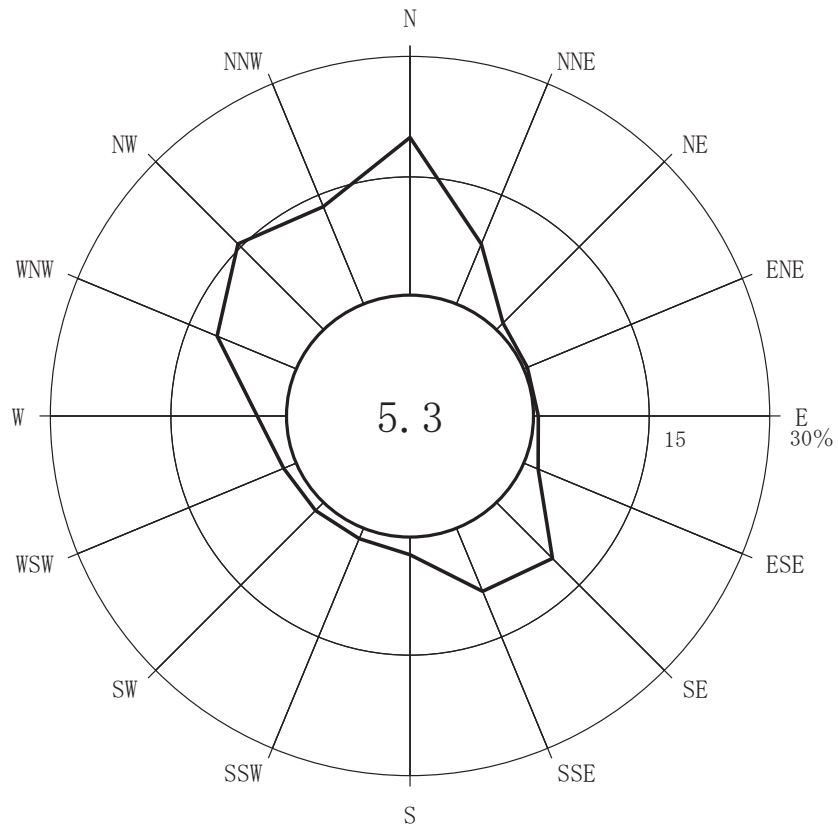


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 31 浪江町幾世橋

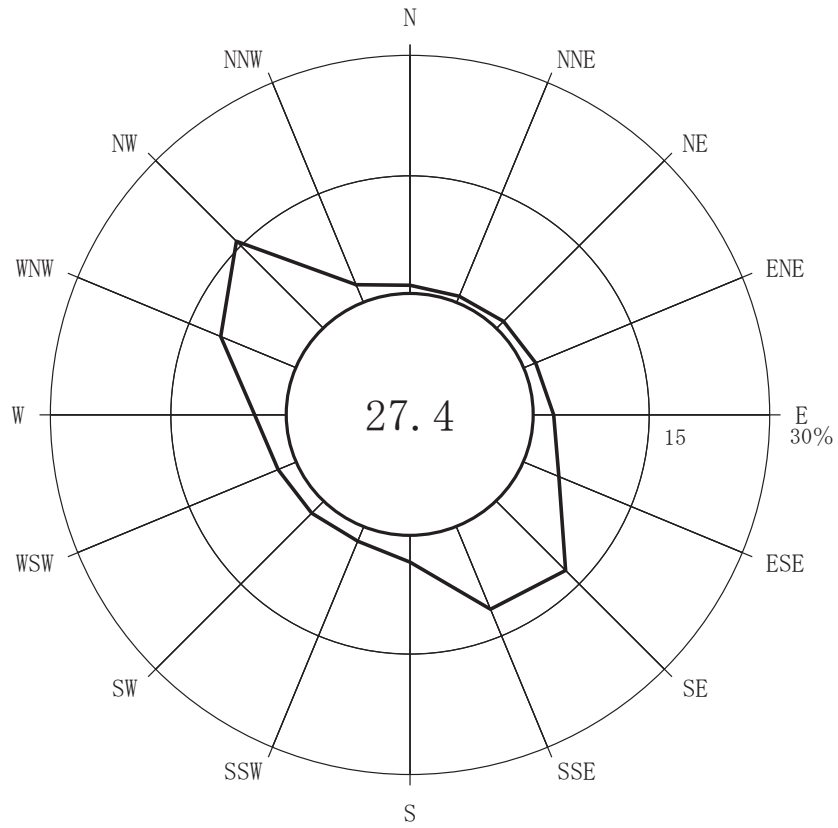


No. 32 浪江町大柿ダム

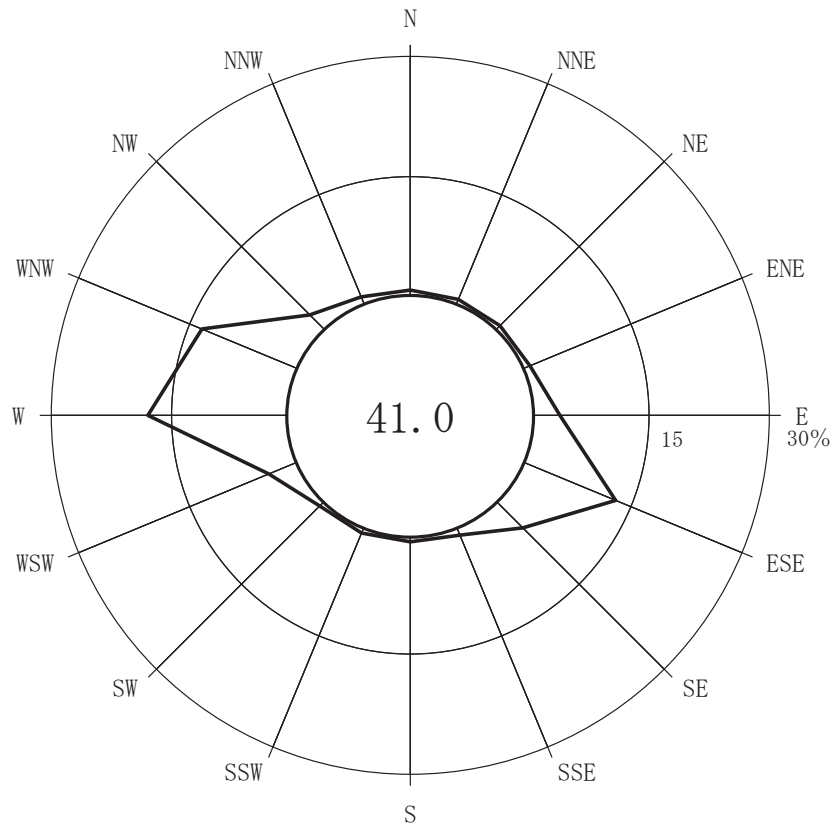


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 33 浪江町南津島

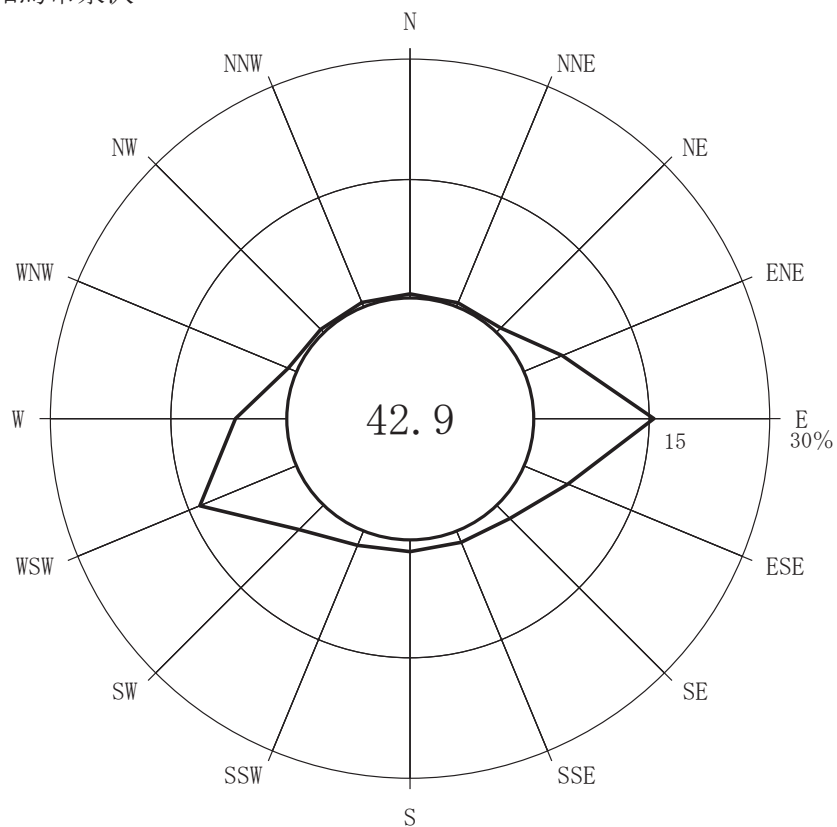


No. 34 葛尾村夏湯

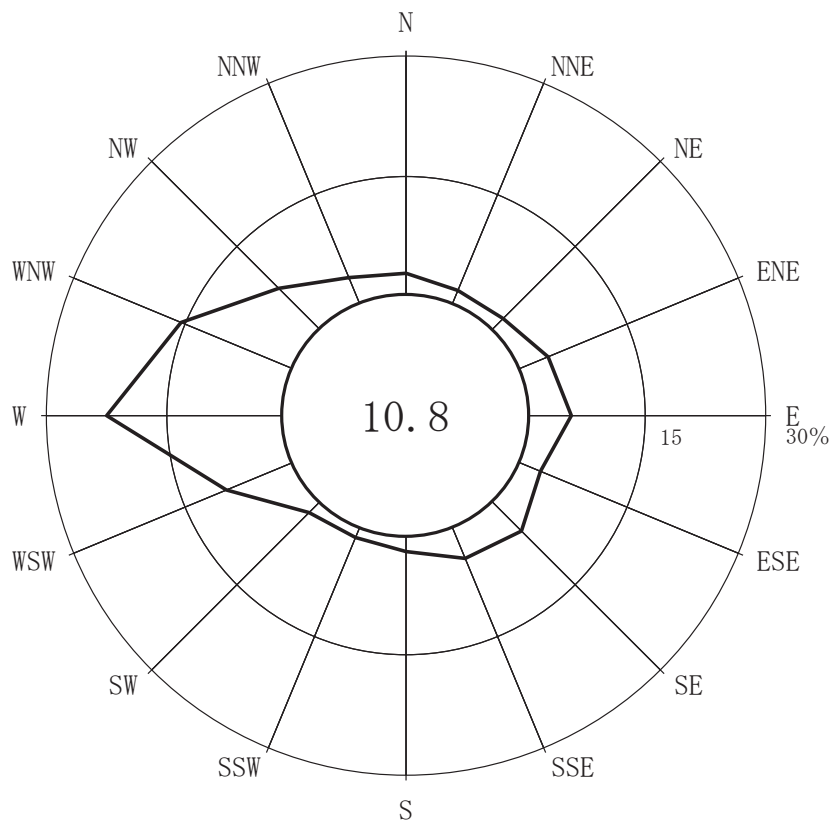


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 35 南相馬市泉沢

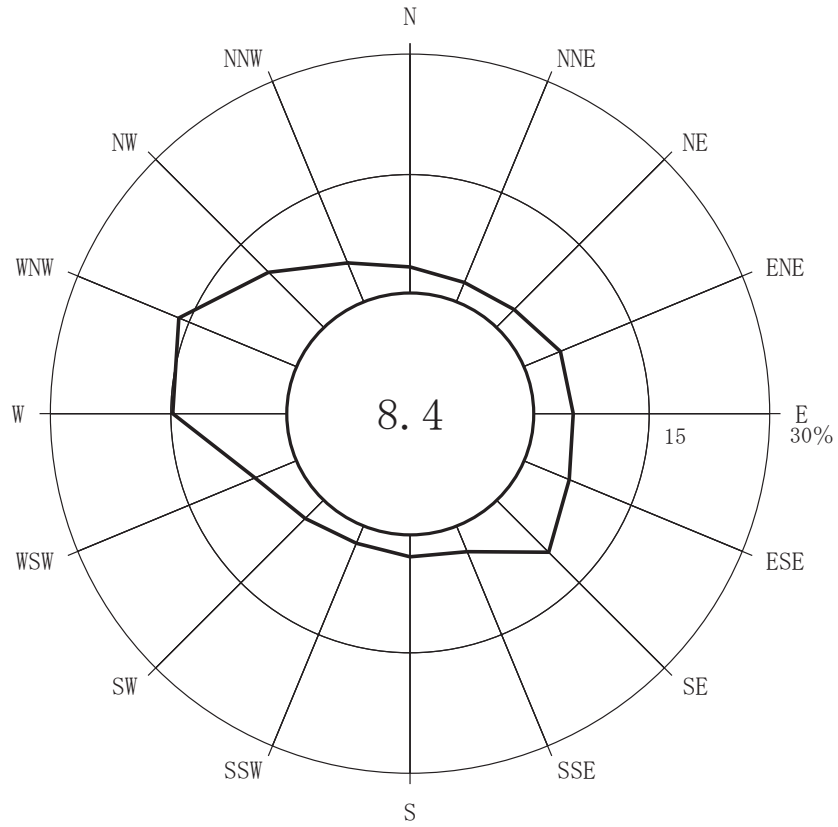


No. 36 南相馬市横川ダム

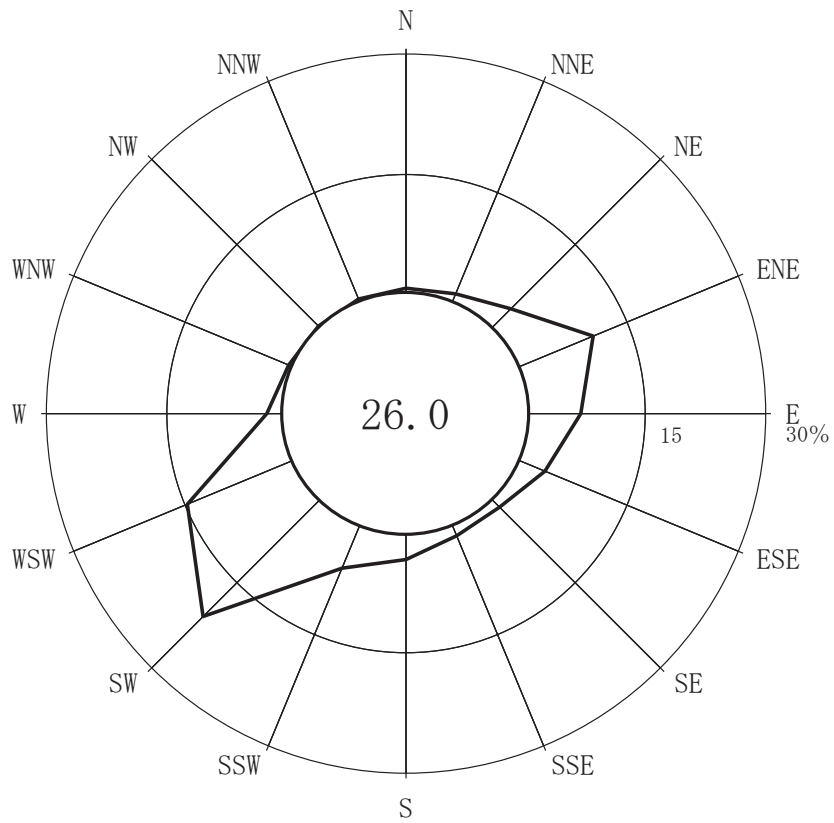


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 37 南相馬市萱浜

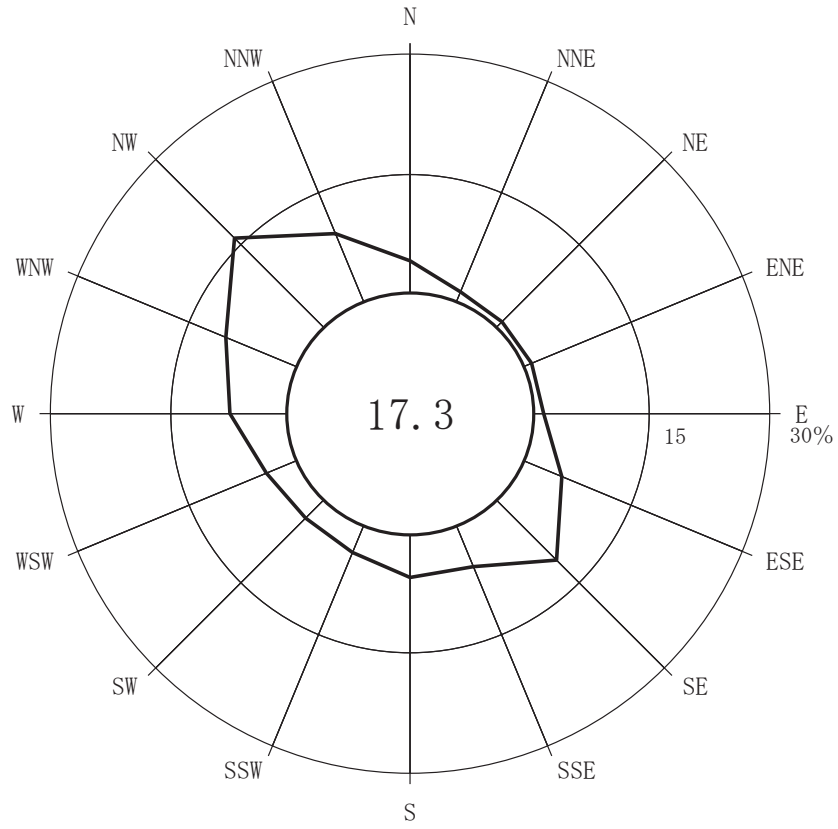


No. 38 飯館村伊丹沢



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 39 川俣町山木屋



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

6-2 空間線量率最小値及び最大値とその出現日時

(単位 nGy/h)

No.	測定地点名	令和3年度		(令和3年4月～令和4年3月)		の測定値	
		平均値	最小値	出現日時	最大値	出現日時	
1	いわき市 小がわ川	49	43	6月29日 18時 19時 20時 8月9日 17時 18時 21時 22時 23時 8月10日 0時 1時 2時 12時 13時 8月12日 8時 18時 8月15日 16時 17時 18時 19時 20時 21時 23時 8月18日 1時 2時 3時 4時 5時 6時 7時 8時 9時 10時 11時 12時 13時 14時 15時 16時 17時 18時 19時 8月19日 13時 17時 8月28日 15時 8月31日 7時	78	7月11日 12時	
2	いわき市 ひさの はま 久之 浜	66	62	3月22日 20時 21時 22時 23時	84	5月25日 23時 10月13日 1時	
3	いわき市 下も 桶うり 売	49	43	2月15日 11時 12時	87	12月17日 21時	
4	いわき市 か わ ま え 川 前	62	56	3月22日 19時 20時 23時	82	5月31日 21時	
5	田村市 みやこじょうまあらいど 都路馬洗戸	71	58	2月11日 9時 10時 11時 12時 13時 14時 16時 17時 18時 19時 20時 23時 2月12日 2時 5時 6時 7時 8時 11時 14時 2月20日 10時 11時 12時 2月23日 0時 1時 2時 4時 5時 6時 7時 8時 9時 10時 19時 21時 23時 2月24日 0時 3時 4時 5時 7時 8時	92	9月1日 14時	
6	広野町 ふ た つ め ま 二 ツ 沼	75	61	3月22日 19時 20時 21時	115	7月12日 14時	
7	広野町 小 た き 滝 い ら 平	70	59	3月22日 19時 20時	96	7月12日 14時	
8	檜葉町 や ま だ お かん 山 田 岡	70	61	3月22日 19時 20時 21時 22時	117	7月12日 14時	
9	檜葉町 き ど 戸 ダ ム 木 戸	78	66	3月22日 19時 20時	102	7月7日 3時	
10	檜葉町 し げ お かん 繁 げ お 岡	102	85	3月22日 19時 20時	130	5月22日 20時 5月25日 23時	
11	檜葉町 松 よ う かん 館	129	106	3月22日 18時 19時 20時 21時	151	4月14日 13時	
12	檜葉町 な み く ら 倉 波	164	151	3月22日 19時 20時 21時	185	10月12日 14時	
13	富岡町 か み こ お り や ま 上 小 郡 や 山	214	172	3月22日 19時	242	5月18日 0時 1時	
14	富岡町 下 も こ お り や ま 下 小 郡 や 山	134	112	3月22日 18時 19時 20時 21時	167	10月12日 13時 10月16日 7時	
15	富岡町 深 か や 谷	121	100	3月22日 20時 21時 22時 23時 3月23日 4時 7時	161	10月12日 14時	
16	富岡町 と み お かん 富 み お 岡	104	86	2月11日 9時 10時 11時	127	10月12日 13時	
17	富岡町 夜 の も り 森	223	187	2月11日 8時 9時 10時	253	8月23日 8時	
18	川内村 下 も か 川 わ う 内	113	96	3月22日 20時 21時 22時	141	12月17日 21時	
19	大熊町 向 か い は 畑	904	665	3月22日 17時	1,150	4月13日 20時 4月28日 17時	
20	大熊町 熊 ま が わ 川	858	693	3月23日 4時 8時	990	7月26日 10時	
21	大熊町 み な み だい 台	4,030	3,350	3月22日 18時	4,440	5月16日 11時	
22	大熊町 大 お の 野	245	204	2月11日 8時 9時 10時 11時 12時 3月22日 18時 19時	270	5月18日 0時	
23	大熊町 お っ と ぎ わ 夫 と ざ 沢	2,290	1,850	3月22日 16時 17時	2,500	7月26日 17時	
24	大熊町 や ま だ 田	3,050	2,010	12月1日 9時	3,520	5月16日 19時	
25	大熊町 郡 お り や ま 郡 お り や 山	300	247	3月22日 18時 19時 20時 21時	339	5月17日 19時	
26	双葉町 新 ん ざ ん 山	461	346	12月1日 9時	546	5月17日 19時	
27	双葉町 か み は 羽 と り 上 み 鳥	296	257	2月11日 8時 9時 3月22日 17時 18時 19時 20時	332	5月18日 0時	
28	浪江町 請 け ど 戸	95	79	3月23日 4時 5時 6時	136	8月25日 9時	
29	浪江町 た な し お 塩 棚	71	61	3月22日 19時 20時 21時	117	10月6日 13時	

(単位 nGy/h)

No.	測定地点名	令和3年度 (令和3年4月～令和4年3月) の測定値				
		平均値	最小値	出現日時	最大値	出現日時
30	浪江町 浪みえ江	121	105	2月11日8時 9時 10時11時	150	10月12日 11時
31	浪江町 幾よほし橋	81	70	3月22日 18時 19時 20時 21時	117	10月6日 12時
32	浪江町 おおがき桶ダム	558	453	2月11日 8時	587	6月10日11時 12時
33	浪江町 みなみつしま島	649	458	2月25日 11時	782	5月16日 11時
34	葛尾村 夏つゆ湯	119	104	3月22日 18時 19時 20時 21時 22時 23時	144	5月18日 4時
35	南相馬市 いさみさわ泉	93	79	2月11日 10時	122	10月12日 11時
36	南相馬市 横かわ川ダム	177	151	2月11日12時 13時	202	5月17日 23時
37	南相馬市 萱いばま浜	42	39	8月16日 3時 2月11日 9時 10時 11時 12時 14時 3月22日 18時 19時 20時 21時 22時	86	10月12日 11時
38	飯館村 いたみさわ伊丹	122	90	2月23日 11時 12時 13時 18時 19時 20時 21時	151	6月25日 17時
39	川俣町 やまきや山木屋	106	70	2月23日 9時 10時 11時 12時 19時	132	5月19日 15時

6-3 試料採取時の付帯データ集 (原子力発電所周辺等環境放射能測定)

1 上水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	pH
1	いわき市	R3. 4. 7	14.0	12.5	7.3
		R3. 7. 8	26.6	24.0	7.4
		R3.10.14	21.0	20.6	7.6
		R4. 1. 5	6.4	5.4	7.0
2	田村市	R3. 4. 2	12.4	10.6	7.3
		R3. 7. 2	20.3	20.0	7.7
		R3.10. 4	24.7	18.5	8.0
		R4. 1. 4	0.7	2.2	7.2
3	広野町	R3. 4. 7	15.2	13.5	7.3
		R3. 7. 8	24.2	23.6	7.4
		R3.10.14	22.5	20.0	7.1
		R4. 1. 5	11.2	6.6	7.3
4	檜葉町	R3. 4. 7	12.5	12.5	7.2
		R3. 7.12	26.7	22.8	7.3
		R3.10.12	26.4	22.5	7.1
		R4. 1. 5	2.8	5.9	7.2
5	富岡町	R3. 4. 7	12.8	13.6	7.2
		R3. 7.12	28.0	23.0	7.5
		R3.10.12	27.0	22.0	7.2
		R4. 1. 5	4.7	8.8	7.2
6	川内村	R3. 4. 2	12.8	19.3	7.4
		R3. 7. 2	20.6	19.0	7.5
		R3.10. 4	26.4	20.6	7.6
		R4. 1. 4	0.8	8.6	7.4
7	大熊町	R3. 4. 6	12.2	15.0	7.3
		R3. 7. 5	26.6	23.0	7.6
		R3.10.13	16.6	21.0	7.5
		R4. 1.12	2.1	6.5	7.3
8	双葉町	R3. 4. 6	12.7	12.6	7.3
		R3. 7.13	25.1	23.1	7.4
		R3.10.13	16.2	20.6	7.3
		R4. 1.12	3.6	7.9	7.2
9	浪江町	R3. 4. 6	10.2	13.7	7.3
		R3. 7.13	26.6	22.5	7.6
		R3.10.13	16.2	19.8	7.8
		R4. 1.12	2.2	7.5	7.3
10	葛尾村	R3. 4. 2	14.4	11.8	7.4
		R3. 7. 5	20.8	19.9	7.6
		R3.10. 4	25.9	20.0	7.5
		R4. 1.11	2.6	5.8	7.2
11	南相馬市	R3. 4. 6	9.1	15.2	7.1
		R3. 7.12	26.7	25.0	7.4
		R3.10. 5	26.9	24.3	7.4
		R4. 1.12	5.0	8.7	7.1
12	飯館村	R3. 4. 5	9.5	11.3	7.5
		R3. 7. 9	22.2	23.5	7.6
		R3.10. 5	22.8	21.6	7.6
		R4. 1.11	1.1	4.9	7.3
13	川俣町	R3. 4. 5	8.2	10.5	7.4
		R3. 7. 9	22.6	21.3	7.4
		R3.10. 5	24.9	20.5	7.5
		R4. 1.11	1.8	6.2	7.3

2 海水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H	C l ⁻ (‰)
1	第一(発)南放水口付近	R3. 4. 20	17.5	13.1	8.0	21.4
		R3. 5. 12	16.0	15.8	8.1	20.9
		R3. 6. 3	20.0	15.0	8.0	21.0
		R3. 7. 6	26.5	21.3	8.1	20.2
		R3. 8. 4	24.5	18.9	8.1	20.4
		R3. 9. 2	20.0	21.9	8.2	20.5
		R3.10.15	21.5	20.6	8.1	20.4
		R3.11. 4	18.5	17.3	8.2	20.5
		R3.12.14	10.0	11.6	8.1	20.5
		R4. 1.13	6.0	10.7	8.1	21.6
R4. 2. 3	6.5	6.7	8.1	21.0		
R4. 3. 3	6.0	7.4	8.2	20.7		
2	第一(発)北放水口付近	R3. 4. 20	17.5	13.2	8.0	21.3
		R3. 5. 12	15.5	16.0	8.1	20.2
		R3. 6. 3	20.0	15.1	8.0	21.3
		R3. 7. 6	26.0	21.2	8.0	20.4
		R3. 8. 4	25.0	18.7	8.1	21.2
		R3. 9. 2	20.0	22.1	8.1	20.0
		R3.10.15	21.0	20.1	8.1	20.6
		R3.11. 4	18.5	17.3	8.1	19.9
		R3.12.14	9.5	11.0	8.0	19.8
		R4. 1.13	5.0	10.9	8.1	21.8
R4. 2. 3	6.5	6.5	8.1	19.7		
R4. 3. 3	5.5	7.6	8.2	21.0		
3	第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)	R3. 4. 20	17.5	13.4	8.0	21.1
		R3. 5. 12	16.0	15.7	8.1	20.4
		R3. 6. 3	20.0	15.3	8.0	21.0
		R3. 7. 6	26.5	21.9	8.1	20.2
		R3. 8. 4	24.5	18.5	8.1	20.5
		R3. 9. 2	20.0	21.7	8.1	19.6
		R3.10.15	21.5	20.9	8.1	20.6
		R3.11. 4	18.5	17.4	8.1	20.4
		R3.12.14	10.0	11.7	8.0	20.0
		R4. 1.13	5.5	10.4	8.1	21.5
R4. 2. 3	6.5	6.8	8.2	20.8		
R4. 3. 3	5.5	7.6	8.2	21.0		
4	第一(発)沖合 2 km	R3. 4. 20	17.5	13.3	7.9	21.3
		R3. 5. 12	15.5	15.4	8.2	20.7
		R3. 6. 3	20.0	15.3	8.0	21.2
		R3. 7. 6	25.2	21.6	8.1	19.5
		R3. 8. 4	24.0	19.3	8.1	20.3
		R3. 9. 2	19.0	22.1	8.2	20.0
		R3.10.15	21.0	20.4	8.1	20.0
		R3.11. 4	18.0	17.8	8.2	21.5
		R3.12.14	9.0	11.7	8.1	20.1
		R4. 1.13	4.5	12.0	8.1	21.6
R4. 2. 3	4.5	5.9	8.1	19.9		
R4. 3. 3	8.0	7.6	8.2	21.4		
5	夫沢・熊川沖 2 km	R3. 4. 20	17.5	13.2	8.0	21.4
		R3. 5. 12	15.5	15.1	8.1	20.5
		R3. 6. 3	20.5	15.9	8.0	21.0
		R3. 7. 6	25.0	21.2	8.1	19.6
		R3. 8. 4	24.0	19.8	8.0	19.9
		R3. 9. 2	19.0	21.8	8.2	20.4
		R3.10.15	20.5	20.1	8.1	20.2
		R3.11. 4	15.0	17.0	8.1	20.8
		R3.12.14	9.0	11.9	8.0	20.9
		R4. 1.13	4.5	11.8	8.0	21.7
R4. 2. 3	3.5	6.3	8.1	20.1		
R4. 3. 3	7.5	7.5	8.2	21.0		

6	双葉・前田川沖 2 km	R3. 4. 20	18.0	13.5	8.0	21.6
		R3. 5. 12	15.5	15.4	8.2	20.4
		R3. 6. 3	20.5	15.7	8.0	21.4
		R3. 7. 6	26.0	21.1	8.0	19.6
		R3. 8. 4	25.0	19.3	8.1	20.4
		R3. 9. 2	19.0	22.1	8.2	19.8
		R3. 10. 15	21.0	20.2	8.1	19.9
		R3. 11. 4	18.0	16.8	8.2	20.0
		R3. 12. 14	9.5	11.1	8.0	19.5
		R4. 1. 13	6.5	11.8	8.1	21.8
		R4. 2. 3	5.0	6.1	8.2	20.4
R4. 3. 3	8.5	7.3	8.0	20.7		
7	第二(発)南放水口	R3. 6. 7	24.9	14.7	7.8	19.0
		R3. 8. 26	29.0	25.1	8.2	18.2
		R3. 11. 19	17.0	15.5	8.1	18.6
		R4. 2. 7	6.0	7.0	8.1	18.9
8	第二(発)北放水口	R3. 6. 7	20.4	14.0	7.8	18.9
		R3. 8. 26	30.0	23.2	8.2	18.4
		R3. 11. 19	15.9	16.0	8.1	18.7
		R4. 2. 7	5.7	6.4	8.0	18.8

(比較対照地点環境放射能測定)

1 上水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H
1	福島市	R3. 7. 2	23.6	14.7	7.2
2	会津若松市	R3. 7. 5	24.5	23.0	6.6

2 海水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H	Cl ⁻ (%)
1	相馬市松川浦沖	R3. 9. 14	27.0	23.0	8.3	32

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全α・β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	いわき市 小川	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 5. 31							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 16							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 23							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 30							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 16							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 20							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R3. 12. 16							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 11							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 2							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2. 21							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 3. 30							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 19							
	田村市 都路馬洗戸	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 1							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 16							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 24							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 31							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 17							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 21							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R3. 12. 17							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 12							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 1							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2. 22							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 3. 31							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 19							
	広野町 小滝平	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 2							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 17							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 25							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 1							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 18							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 21							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R3. 12. 20							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 13							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 1							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2. 23							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 1							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 19							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全α・β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	檜葉町 木戸ダム	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 3							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 17							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 21							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 2							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 19							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 24							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R3. 12. 23							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 14							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 2							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2. 21							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 2							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 20							
	檜葉町 繁岡	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 4							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 18							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 30							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 20							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 23							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 1							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 13							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 12							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 5							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2. 21							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 6							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 22							
	富岡町 富岡	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 5							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 19							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 26							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 21							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 24							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 2							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 13							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 12							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 6							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2. 22							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 7							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 23							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	川内村 下川内	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 6							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 17							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 22							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 3							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 20							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 25							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 17							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 7							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 2							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2. 22							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 3							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 21							
	大熊町 大野	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 7							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 18							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 31							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 2							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 25							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 5							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 15							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 12							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 1. 29							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2. 28							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 6							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 24							
	大熊町 夫沢	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 8							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 18							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 26							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 20							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 21							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 26							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 13							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 12							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 1. 27							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2. 22							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 6							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 21							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	双葉町 郡山	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 5. 31							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 18							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 8. 1							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 20							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 21							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 26							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R3. 12. 2							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 12							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 1. 27							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2. 22							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 6							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 21							
	浪江町 幾世橋	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 1							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 21							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 30							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 22							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 21							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 8							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 16							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 13							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 7							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 1							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 6							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 25							
	浪江町 大柿ダム	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 2							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 22							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 31							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 23							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 21							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 1							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 16							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 14							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 4							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 2							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 7							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 27							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	葛尾村 夏湯	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 3							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 17							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 23							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 4							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 16							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 24							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 20							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 7							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 3							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2. 23							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 3. 30							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 19							
	南相馬市 泉沢	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 4							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 17							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 24							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 5							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 17							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 25							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 19							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 8							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 4							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 3							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 3. 31							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 20							
	南相馬市 萱浜	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 5							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 20							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 25							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 6							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 17							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 22							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 19							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 9							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 14							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 4							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 1							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 21							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	飯館村 伊丹沢	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 6							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 21							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 21							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 31							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 18							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 26							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 14							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 10							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 6							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 5							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 2							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 22							
	川俣町 山木屋	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 7							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 18							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 22							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 31							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 19							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 25							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 14							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 8							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 7							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 3							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 3							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 23							
	いわき市 久之浜	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 8							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 19							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 23							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 31							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 21							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 26							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 17							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 9							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 2							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 4							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 3. 30							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 24							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全α・β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	いわき市 下桶売	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 5. 31							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 20							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 24							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 1							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 22							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 26							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 17							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 10							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 3							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 5							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 3. 31							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 22							
	いわき市 川前	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 1							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 21							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 25							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 1							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 17							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 1							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 18							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 11							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 4							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 6							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 3. 31							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 22							
	大熊町 向畑	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 2							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 21							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 8. 1							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 21							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 22							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 2							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 17							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 15							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 4							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 3							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 7							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 25							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全α・β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	双葉町 山田	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 3							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 21							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 8. 2							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 22							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 23							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 3							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 18							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 20							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 3							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2. 28							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 7							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 26							
	双葉町 新山	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 4							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 22							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 29							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 23							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 24							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 4							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 19							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 20							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 7							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 1							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 8							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 28							
	双葉町 上羽鳥	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 5							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 22							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 30							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 20							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 25							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 4							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 19							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 21							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 7							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 2							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 8							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 29							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 α ・ β	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	浪江町 南津島	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 6							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 22							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7. 31							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 23							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 22							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 7							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 18							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 21							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 7							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 3							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 8							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 30							
	南相馬市 横川ダム	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 7							
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6. 23							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 8. 6							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8. 23							
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9. 22							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 5							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 18							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 20							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 3							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2. 28							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 8							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 5. 1							
	広野町 二ツ沼	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 7							
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 2							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 3							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 4							
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 2							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 5							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 2							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 2							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 5							
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 2							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 2							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 8							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全 α ・ β	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm
大気浮遊じん	檜葉町 山田岡	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 8						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 3						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 4						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 5						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 3						
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 6						
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 3						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 3						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 6						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 3						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 3						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 8						
	檜葉町 松館	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 9						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 4						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 5						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 6						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 4						
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 7						
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 4						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 4						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 7						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 4						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 4						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 8						
	檜葉町 波倉	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 10						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 5						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 6						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 7						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 5						
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 8						
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 5						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 5						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 8						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 5						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 5						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 10						

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全α・β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	富岡町 上郡山	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 11							
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 6							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 7							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 7							
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 6							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 9							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 6							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 7							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 9							
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 6							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 6							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 11							
	富岡町 下郡山	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 12							
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 7							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 8							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 9							
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 7							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 10							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 7							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 8							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 10							
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 7							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 7							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 12							
	富岡町 夜の森	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 13							
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 8							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 9							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 10							
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 8							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 11							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 8							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 9							
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 21							
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 8							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 8							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 13							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全α・β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
大気浮遊じん	大熊町 南台	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 16						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 9						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 10						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 11						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 9						
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 14						
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 9						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 10						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 12						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 9						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 9						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 14						
	浪江町 浪江	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 15						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 10						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 11						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 12						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 10						
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 13						
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 10						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 11						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 13						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 11						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 10						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 15						
	田村市 滝根	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 8						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 3						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 2						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 5						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 3						
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 5						
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 5						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 3						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 7						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 4						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 4						
		R4. 3. 1 ~ R4. 3. 31		R4. 4. 1						

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	田村市 船引	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 9							
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 4							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 5							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 6							
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 4							
		R3. 9. 1 ~ R3.10. 1		R3.10. 5							
		R3.10. 1 ~ R3.11. 1		R3.11. 6							
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1		R3.12. 4							
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 8							
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 5							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 5							
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.31		R4. 4. 2							
	田村市 上移	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 7							
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 6							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 2							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 6							
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 3							
		R3. 9. 1 ~ R3.10. 1		R3.10. 7							
		R3.10. 1 ~ R3.11. 1		R3.11. 7							
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1		R3.12. 5							
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 9							
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 6							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 6							
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.31		R4. 4. 4							
	川内村 上川内	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 9							
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 4							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 3							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 7							
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 5							
		R3. 9. 1 ~ R3.10. 1		R3.10. 8							
		R3.10. 1 ~ R3.11. 1		R3.11. 5							
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1		R3.12. 3							
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 7							
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 4							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 4							
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.31		R4. 4. 1							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm
大気浮遊じん	南相馬市 馬場	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 7						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 5						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 2						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 8						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 7						
		R3. 9. 1 ~ R3.10. 1		R3.10.11						
		R3.10. 1 ~ R3.11. 1		R3.11. 5						
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1		R3.12. 5						
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 7						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 4						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 6						
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.31		R4. 4. 1						
	南相馬市 大木戸	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 9						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 4						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 6						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 6						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 3						
		R3. 9. 1 ~ R3.10. 1		R3.10. 8						
		R3.10. 1 ~ R3.11. 1		R3.11. 7						
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1		R3.12. 3						
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 9						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 6						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 4						
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.31		R4. 4. 3						
	南相馬市 榑原	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.10						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 6						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 6						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 8						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 8						
		R3. 9. 1 ~ R3.10. 1		R3.10. 9						
		R3.10. 1 ~ R3.11. 1		R3.11. 7						
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1		R3.12. 5						
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 9						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 6						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 6						
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.31		R4. 4. 3						

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日												
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm					
大気浮遊じん	福島市 方木田	R3. 4. 6 ~ R3. 4. 7		R3. 4. 7											
		R3. 5. 20 ~ R3. 5. 21		R3. 5. 24											
		R3. 6. 10 ~ R3. 6. 11		R3. 6. 18											
		R3. 7. 8 ~ R3. 7. 9		R3. 7. 19											
		R3. 8. 6 ~ R3. 8. 7		R3. 8. 19											
		R3. 9. 10 ~ R3. 9. 11		R3. 9. 15											
		R3. 10. 4 ~ R3. 10. 5		R3. 10. 6											
		R3. 11. 4 ~ R3. 11. 5		R3. 11. 10											
		R3. 12. 3 ~ R3. 12. 4		R3. 12. 14											
		R4. 1. 5 ~ R4. 1. 6		R4. 1. 12											
		R4. 2. 25 ~ R4. 2. 26		R4. 2. 28											
		R4. 3. 2 ~ R4. 3. 3		R4. 3. 3											
		会津若松市 追手町	R3. 4. 5 ~ R3. 4. 6		R3. 4. 13										
			R3. 5. 6 ~ R3. 5. 7		R3. 5. 18										
	R3. 6. 7 ~ R3. 6. 8			R3. 6. 14											
	R3. 7. 5 ~ R3. 7. 6			R3. 7. 13											
	R3. 8. 2 ~ R3. 8. 3			R3. 8. 13											
	R3. 9. 1 ~ R3. 9. 2			R3. 9. 13											
	R3. 10. 4 ~ R3. 10. 5			R3. 10. 12											
	R3. 11. 8 ~ R3. 11. 9			R3. 11. 18											
	R3. 12. 1 ~ R3. 12. 2			R3. 12. 9											
	R4. 1. 5 ~ R4. 1. 6			R4. 1. 12											
	R4. 2. 1 ~ R4. 2. 2			R4. 2. 10											
	R4. 3. 22 ~ R4. 3. 23			R4. 3. 31											
	郡山市 麓山		R3. 4. 7 ~ R3. 4. 8		R3. 4. 13										
			R3. 5. 10 ~ R3. 5. 11		R3. 5. 18										
		R3. 6. 1 ~ R3. 6. 2		R3. 6. 14											
		R3. 7. 7 ~ R3. 7. 8		R3. 7. 13											
		R3. 8. 4 ~ R3. 8. 5		R3. 8. 13											
		R3. 9. 6 ~ R3. 9. 7		R3. 9. 13											
		R3. 10. 6 ~ R3. 10. 7		R3. 10. 12											
		R3. 11. 10 ~ R3. 11. 11		R3. 11. 18											
		R3. 12. 6 ~ R3. 12. 7		R3. 12. 14											
		R4. 1. 11 ~ R4. 1. 12		R4. 1. 18											
		R4. 2. 3 ~ R4. 2. 4		R4. 2. 10											
		R4. 3. 3 ~ R4. 3. 4		R4. 3. 11											

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日												
			全 $\alpha \cdot \beta$	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm					
大気浮遊じん	白河市 昭和町	R3. 4. 5 ~ R3. 4. 6		R3. 4. 12											
		R3. 5. 6 ~ R3. 5. 7		R3. 5. 14											
		R3. 6. 7 ~ R3. 6. 8		R3. 6. 15											
		R3. 7. 5 ~ R3. 7. 6		R3. 7. 12											
		R3. 8. 2 ~ R3. 8. 3		R3. 8. 16											
		R3. 9. 1 ~ R3. 9. 2		R3. 9. 14											
		R3. 10. 4 ~ R3. 10. 5		R3. 10. 11											
		R3. 11. 8 ~ R3. 11. 9		R3. 11. 25											
		R3. 12. 1 ~ R3. 12. 2		R3. 12. 8											
		R4. 1. 5 ~ R4. 1. 6		R4. 1. 12											
		R4. 2. 1 ~ R4. 2. 2		R4. 2. 9											
		R4. 3. 22 ~ R4. 3. 23		R4. 3. 29											
		相馬市 玉野	R3. 4. 7 ~ R3. 4. 8		R3. 4. 14										
			R3. 5. 10 ~ R3. 5. 11		R3. 5. 19										
	R3. 6. 1 ~ R3. 6. 2			R3. 6. 9											
	R3. 7. 7 ~ R3. 7. 8			R3. 7. 14											
	R3. 8. 4 ~ R3. 8. 5			R3. 8. 16											
	R3. 9. 6 ~ R3. 9. 7			R3. 9. 14											
	R3. 10. 6 ~ R3. 10. 7			R3. 10. 13											
	R3. 11. 10 ~ R3. 11. 11			R3. 11. 25											
	R3. 12. 6 ~ R3. 12. 7			R3. 12. 15											
	R4. 1. 11 ~ R4. 1. 12			R4. 1. 17											
	R4. 2. 3 ~ R4. 2. 4			R4. 2. 14											
	R4. 3. 2 ~ R4. 3. 3			R4. 3. 8											
	伊達市 富成		R3. 4. 7 ~ R3. 4. 8		R3. 4. 14										
			R3. 5. 10 ~ R3. 5. 11		R3. 5. 19										
		R3. 6. 1 ~ R3. 6. 2		R3. 6. 9											
		R3. 7. 7 ~ R3. 7. 8		R3. 7. 14											
		R3. 8. 4 ~ R3. 8. 5		R3. 8. 17											
		R3. 9. 6 ~ R3. 9. 7		R3. 9. 15											
		R3. 10. 6 ~ R3. 10. 7		R3. 10. 13											
		R3. 11. 10 ~ R3. 11. 11		R3. 12. 1											
		R3. 12. 6 ~ R3. 12. 7		R3. 12. 14											
		R4. 1. 11 ~ R4. 1. 12		R4. 1. 17											
		R4. 2. 3 ~ R4. 2. 4		R4. 2. 14											
		R4. 3. 2 ~ R4. 3. 3		R4. 3. 8											

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 α ・ β	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	南会津町 田島	R3. 4. 5 ~ R3. 4. 6	/	R3. 4. 12	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 5. 6 ~ R3. 5. 7	/	R3. 5. 14	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 6. 7 ~ R3. 6. 8	/	R3. 6. 15	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 7. 5 ~ R3. 7. 6	/	R3. 7. 12	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 8. 2 ~ R3. 8. 3	/	R3. 8. 17	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 9. 1 ~ R3. 9. 2	/	R3. 9. 15	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 10. 4 ~ R3. 10. 5	/	R3. 10. 11	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 11. 8 ~ R3. 11. 9	/	R3. 12. 1	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 12. 1 ~ R3. 12. 2	/	R3. 12. 8	/	/	/	/	/	/	/
		R4. 1. 6 ~ R4. 1. 7	/	R4. 1. 13	/	/	/	/	/	/	/
		R4. 2. 1 ~ R4. 2. 2	/	R4. 2. 9	/	/	/	/	/	/	/
		R4. 3. 22 ~ R4. 3. 23	/	R4. 3. 29	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」: 対象外核種

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 β	γ	^{131}I	^3H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気中水分	榎葉町 繁岡	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	/	/	/	R3. 5. 28	/	/	/	/	/
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	/	/	/	R3. 6. 20	/	/	/	/	/
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	/	/	/	R3. 7. 21	/	/	/	/	/
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	/	/	/	R3. 8. 21	/	/	/	/	/
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	/	/	/	-	/	/	/	/	/
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	/	/	/	-	/	/	/	/	/
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	/	/	/	-	/	/	/	/	/
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	/	/	/	-	/	/	/	/	/
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4	/	/	/	-	/	/	/	/	/
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	/	/	/	-	/	/	/	/	/
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	/	/	/	R4. 3. 11	/	/	/	/	/
		R4. 3. 1 ~ R4. 3. 23	/	/	/	R4. 4. 23	/	/	/	/	/
	R4. 3. 23 ~ R4. 4. 1	/	/	/	-	/	/	/	/	/	
	富岡町 富岡	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	/	/	/	R3. 5. 28	/	/	/	/	/
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	/	/	/	R3. 6. 20	/	/	/	/	/
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	/	/	/	R3. 7. 21	/	/	/	/	/
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	/	/	/	R3. 8. 22	/	/	/	/	/
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	/	/	/	R3. 10. 7	/	/	/	/	/
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	/	/	/	R3. 10. 24	/	/	/	/	/
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	/	/	/	R3. 12. 18	/	/	/	/	/
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	/	/	/	R4. 1. 14	/	/	/	/	/
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4	/	/	/	R4. 2. 11	/	/	/	/	/
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	/	/	/	R4. 3. 13	/	/	/	/	/
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	/	/	/	R4. 4. 9	/	/	/	/	/
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	/	/	/	R4. 4. 24	/	/	/	/	/
	大熊町 大野	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	/	/	/	R3. 5. 29	/	/	/	/	/
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	/	/	/	R3. 6. 21	/	/	/	/	/
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	/	/	/	R3. 7. 22	/	/	/	/	/
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	/	/	/	R3. 8. 22	/	/	/	/	/
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	/	/	/	R3. 10. 8	/	/	/	/	/
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	/	/	/	R3. 10. 25	/	/	/	/	/
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	/	/	/	R3. 12. 18	/	/	/	/	/
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	/	/	/	R4. 1. 14	/	/	/	/	/
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4	/	/	/	R4. 2. 12	/	/	/	/	/
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	/	/	/	R4. 2. 11	/	/	/	/	/
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	/	/	/	R4. 4. 9	/	/	/	/	/
R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		/	/	/	R4. 4. 24	/	/	/	/	/	

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気中水分	大熊町 夫沢	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6				R3. 5. 29					
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1				R3. 6. 22					
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1				R3. 7. 22					
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2				R3. 8. 23					
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1				R3.10. 8					
		R3. 9. 1 ~ R3.10. 1				R3.10.26					
		R3.10. 1 ~ R3.11. 1				R3.12.19					
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1				R4. 1.15					
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 4				R4. 2.13					
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1				R4. 3.13					
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1				R4. 4.10					
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1				R4. 4.25					
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6				R3. 5.30					
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1				R3. 6.22					
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1				R3. 7.23						
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2				R3. 8.24						
	R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1				R3.10. 9						
	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1				R3.10.26						
	R3.10. 1 ~ R3.11. 1				R3.12.20						
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1				R4. 1.16						
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 4				R4. 2.13						
	R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1				R4. 3.14						
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1				R4. 4.10						
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1				R4. 4.26						
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6				R3. 5.22						
	R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1				R3. 6.12						
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1				R3. 7.13						
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2				R3. 8.25						
	R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1				R3. 9.18						
	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1				R3.10.14						
	R3.10. 1 ~ R3.11. 1				R3.11.19						
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1				R3.12.11						
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 4				R4. 1.21						
	R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1				R4. 2.11						
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1				R4. 3.19						
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1				R4. 4.15						

(注) 「/」:対象外核種 「-」:欠測

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
降下物	いわき市 久之浜	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.25						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6.18						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7.21						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 9.15						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3.10. 1						
		R3. 9. 1 ~ R3.10. 1		R3.10.21						
		R3.10. 1 ~ R3.11. 1		R3.12.28						
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1		R4. 1.22						
		R4.12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1.21						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 3. 4						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 4.12						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.20						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.25						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6.19						
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7.22							
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 9.16							
	R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3.10. 2							
	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1		R3.10.22							
	R3.10. 1 ~ R3.11. 1		R3.12.29							
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1		R4. 1.23							
	R4.12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1.31							
	R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 3. 5							
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 4.13							
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.20							
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.26							
	R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6.21							
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7.21							
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 9.15							
	R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3.11. 6							
	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1		R3.10.22							
	R3.10. 1 ~ R3.11. 1		R3.12.30							
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1		R4. 1.21							
	R4.12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1.31							
	R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 3. 4							
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 4.14							
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.21							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
降下物	大熊町 大野	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 6. 4							
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 7. 2							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 21							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 9. 15							
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 10. 1							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 22							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 12. 31							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R4. 1. 22							
		R4. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 2. 1							
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 3. 5							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 4. 15							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 20							
	双葉町 郡山	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 26							
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 21							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 29							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 11. 4							
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 10. 2							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 22							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R4. 1. 1							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R4. 1. 14							
		R4. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 21							
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 28							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 4. 16							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 20							
	南相馬市 萱浜	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 26							
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 23							
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 29							
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 10. 27							
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 10. 3							
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 21							
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R4. 1. 2							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R4. 1. 23							
		R4. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 2. 1							
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 3. 4							
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 4. 17							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 21							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
降下物	浪江町 浪江	R3. 4. 2 ~ R3. 5. 7		R3. 5. 18						
		R3. 5. 7 ~ R3. 6. 2		R3. 6. 11						
		R3. 6. 2 ~ R3. 7. 2		R3. 7. 9						
		R3. 7. 2 ~ R3. 8. 3		R3. 8. 13						
		R3. 8. 3 ~ R3. 9. 2		R3. 9. 14						
		R3. 9. 2 ~ R3. 10. 4		R3. 10. 15						
		R3. 10. 4 ~ R3. 11. 2		R3. 11. 12						
		R3. 11. 2 ~ R3. 12. 2		R3. 12. 10						
		R3. 12. 2 ~ R4. 1. 5		R4. 1. 14						
		R4. 1. 5 ~ R4. 2. 2		R4. 2. 11						
		R4. 2. 2 ~ R4. 3. 2		R4. 3. 11						
		R4. 3. 2 ~ R4. 4. 4		R4. 4. 15						
	浪江町 津島	R3. 4. 2 ~ R3. 5. 7		R3. 5. 14						
		R3. 5. 7 ~ R3. 6. 2		R3. 6. 13						
		R3. 6. 2 ~ R3. 7. 2		R3. 7. 16						
		R3. 7. 2 ~ R3. 8. 3		R3. 8. 15						
		R3. 8. 3 ~ R3. 9. 2		R3. 9. 12						
		R3. 9. 2 ~ R3. 10. 4		R3. 10. 16						
		R3. 10. 4 ~ R3. 11. 2		R3. 11. 12						
		R3. 11. 2 ~ R3. 12. 2		R3. 12. 10						
		R3. 12. 2 ~ R4. 1. 5		R4. 1. 18						
		R4. 1. 5 ~ R4. 2. 2		R4. 2. 13						
		R4. 2. 2 ~ R4. 3. 2		R4. 3. 11						
		R4. 3. 2 ~ R4. 4. 4		R4. 4. 16						
	葛尾村 柏原	R3. 4. 2 ~ R3. 5. 7		R3. 5. 17						
		R3. 5. 7 ~ R3. 6. 2		R3. 6. 11						
		R3. 6. 2 ~ R3. 7. 2		R3. 7. 16						
		R3. 7. 2 ~ R3. 8. 3		R3. 8. 15						
		R3. 8. 3 ~ R3. 9. 2		R3. 9. 15						
		R3. 9. 2 ~ R3. 10. 4		R3. 10. 15						
		R3. 10. 4 ~ R3. 11. 2		R3. 11. 14						
		R3. 11. 2 ~ R3. 12. 2		R3. 12. 12						
		R3. 12. 2 ~ R4. 1. 5		R4. 1. 18						
		R4. 1. 5 ~ R4. 2. 2		R4. 2. 11						
		R4. 2. 2 ~ R4. 3. 2		R4. 3. 13						
		R4. 3. 2 ~ R4. 4. 4		R4. 4. 16						

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
降下物	川俣町 山木屋	R3. 4. 2 ~ R3. 5. 7	/	R3. 5. 17	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 5. 7 ~ R3. 6. 2	/	R3. 6. 13	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 6. 2 ~ R3. 7. 2	/	R3. 7. 14	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 7. 2 ~ R3. 8. 3	/	R3. 8. 13	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 8. 3 ~ R3. 9. 2	/	R3. 9. 10	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 9. 2 ~ R3. 10. 4	/	R3. 10. 13	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 10. 4 ~ R3. 11. 2	/	R3. 11. 14	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 11. 2 ~ R3. 12. 2	/	R3. 12. 12	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 12. 2 ~ R4. 1. 5	/	R4. 1. 16	/	/	/	/	/	/	/
		R4. 1. 5 ~ R4. 2. 2	/	R4. 2. 13	/	/	/	/	/	/	/
		R4. 2. 2 ~ R4. 3. 2	/	R4. 3. 13	/	/	/	/	/	/	/
		R4. 3. 2 ~ R4. 4. 4	/	R4. 4. 15	/	/	/	/	/	/	/
	福島市 方木田	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	/	R3. 5. 18	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	/	R3. 6. 15	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	/	R3. 7. 13	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	/	R3. 8. 19	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	/	R3. 9. 16	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	/	R3. 10. 15	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	/	R3. 11. 12	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	/	R3. 12. 13	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4	/	R4. 1. 14	/	/	/	/	/	/	/
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	/	R4. 2. 8	/	/	/	/	/	/	/
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	/	R4. 3. 8	/	/	/	/	/	/	/
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	/	R4. 4. 11	/	/	/	/	/	/	/
	三春町 深作	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	/	R3. 5. 26	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	/	R3. 6. 16	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	/	R3. 7. 28	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	/	R3. 8. 18	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	/	R3. 9. 16	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	/	R3. 10. 14	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	/	R3. 11. 12	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	/	R3. 12. 13	/	/	/	/	/	/	/
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4	/	R4. 1. 14	/	/	/	/	/	/	/
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	/	R4. 2. 15	/	/	/	/	/	/	/
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	/	R4. 3. 11	/	/	/	/	/	/	/
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	/	R4. 4. 14	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」: 対象外核種

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
土壌	いわき市 久之浜	R3. 5. 7	/	R3. 6. 8	/	/	/	R3. 9. 3	R3. 8. 19	R3. 6. 25	R3. 11. 5
		R3. 11. 4	/	R3. 11. 16	/	/	/	/	/	/	/
	田村市 古道	R3. 5. 10	/	R3. 6. 9	/	/	/	R3. 9. 3	R3. 8. 19	R3. 6. 29	R3. 9. 22
		R3. 11. 4	/	R3. 11. 17	/	/	/	/	/	/	/
	広野町 下北追	R3. 5. 7	/	R3. 5. 26	/	/	/	R3. 7. 7	R3. 6. 11	R3. 6. 4	R3. 10. 4
		R3. 11. 15	/	R4. 1. 7	/	/	/	/	/	/	/
	檜葉町 波倉	R3. 5. 7	/	R3. 5. 26	/	/	/	R3. 7. 7	R3. 6. 11	R3. 6. 4	R3. 11. 5
		R3. 11. 4	/	R4. 1. 7	/	/	/	/	/	/	/
	富岡町 小浜	R3. 5. 7	/	R3. 5. 27	/	/	/	R3. 9. 3	R3. 6. 11	R3. 6. 28	R3. 10. 4
		R3. 11. 4	/	R4. 1. 11	/	/	/	/	/	/	/
	川内村 上川内	R3. 5. 10	/	R3. 5. 27	/	/	/	R3. 7. 7	R3. 7. 21	R3. 6. 16	R3. 10. 4
		R3. 11. 18	/	R4. 1. 11	/	/	/	/	/	/	/
	大熊町 小入野	R3. 5. 10	/	R3. 5. 31	/	/	/	R3. 7. 22	R3. 7. 21	R3. 6. 4	R3. 11. 5
		R3. 11. 17	/	R4. 1. 7	/	/	/	/	/	/	/
	双葉町 郡山	R3. 5. 10	/	R3. 5. 31	/	/	/	R3. 7. 22	R3. 7. 21	R3. 6. 25	R3. 10. 19
		R3. 11. 17	/	R4. 1. 7	/	/	/	/	/	/	/
	浪江町 北幾世橋	R3. 5. 11	/	R3. 5. 27	/	/	/	R3. 10. 15	R3. 7. 21	R3. 6. 10	R3. 9. 24
		R3. 11. 16	/	R4. 1. 20	/	/	/	/	/	/	/
	葛尾村 柏原	R3. 5. 10	/	R3. 6. 7	/	/	/	R3. 10. 15	R3. 8. 25	R3. 7. 9	R3. 10. 4
		R3. 11. 4	/	R3. 11. 18	/	/	/	/	/	/	/
	南相馬市 浦尻	R3. 5. 11	/	R3. 5. 27	/	/	/	R3. 10. 15	R3. 8. 27	R3. 6. 10	R3. 11. 5
		R3. 11. 16	/	R4. 1. 11	/	/	/	/	/	/	/
	南相馬市 馬場	R3. 5. 11	/	R3. 5. 27	/	/	/	R3. 7. 22	R3. 8. 26	R3. 6. 30	R3. 9. 24
		R3. 11. 16	/	R4. 1. 7	/	/	/	/	/	/	/
	飯舘村 蕨平	R3. 5. 12	/	R3. 5. 31	/	/	/	R3. 7. 7	R3. 8. 25	R3. 6. 10	R3. 10. 4
		R3. 11. 25	/	R4. 1. 20	/	/	/	/	/	/	/
	飯舘村 長泥	R3. 5. 12	/	R3. 5. 31	/	/	/	R3. 7. 7	R3. 8. 31	R3. 6. 10	R3. 8. 25
		R3. 11. 25	/	R4. 1. 20	/	/	/	/	/	/	/
	川俣町 山木屋	R3. 5. 12	/	R3. 6. 8	/	/	/	R3. 7. 22	R3. 8. 26	R3. 6. 10	R3. 11. 5
		R3. 12. 6	/	R4. 1. 11	/	/	/	/	/	/	/

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
土壌	福島市 荒井	R3. 5. 19	/	R3. 6. 17	/	/	R3. 7. 22	R3. 7. 21	R3. 6. 25	R3. 8. 27
	郡山市 逢瀬町	R3. 5. 13	/	R3. 5. 24	/	/	R3. 7. 29	/	R3. 6. 30	/
	いわき市 川部町	R3. 5. 7	/	R3. 5. 26	/	/	R3. 11. 8	/	R3. 6. 30	/
	白河市 大信隈戸	R3. 5. 13	/	R3. 5. 27	/	/	R3. 7. 29	/	R3. 7. 19	/
	相馬市 中村	R3. 5. 17	/	R3. 5. 28	/	/	R3. 7. 29	/	R3. 6. 30	/
	会津若松市 一箕町	R3. 5. 14	/	R3. 5. 25	/	/	R3. 7. 29	/	R3. 8. 5	/
	南会津町 糸沢	R3. 5. 14	/	R3. 5. 31	/	/	R3. 7. 29	/	R3. 7. 1	/

(注) 「/」: 対象外核種

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
上水	いわき市	R3. 4. 7	/	R3. 5. 7	/	/	R3. 4. 22	/	/	/
		R3. 7. 8	/	R3. 8. 24	/	/	R3. 8. 17	R3. 9. 22	/	R3. 10. 22
		R3. 10. 14	/	R4. 12. 9	/	/	R3. 12. 18	/	/	/
	田村市	R4. 1. 4	/	R4. 2. 18	/	/	R4. 4. 21	/	/	/
		R3. 4. 2	/	R3. 5. 7	/	/	R3. 4. 22	/	/	/
		R3. 7. 2	/	R3. 8. 25	/	/	R3. 8. 18	R3. 10. 28	/	R3. 10. 14
	広野町	R3. 10. 4	/	R4. 12. 10	/	/	R3. 12. 18	/	/	/
		R4. 1. 4	/	R4. 2. 19	/	/	R4. 4. 21	/	/	/
		R3. 4. 6	/	R3. 5. 8	/	/	R3. 4. 23	/	/	/
	檜葉町	R3. 7. 8	/	R3. 8. 30	/	/	R3. 8. 18	R3. 11. 12	/	R3. 10. 14
		R3. 10. 14	/	R4. 12. 11	/	/	R3. 12. 19	/	/	/
		R4. 1. 5	/	R4. 2. 20	/	/	R4. 4. 22	/	/	/
	富岡町	R3. 4. 7	/	R3. 5. 9	/	/	R3. 4. 24	/	/	/
		R3. 7. 12	/	R3. 8. 31	/	/	R3. 8. 19	R3. 10. 29	/	R3. 10. 14
		R3. 10. 12	/	R4. 12. 12	/	/	R3. 12. 19	/	/	/
	川内村	R4. 1. 5	/	R4. 2. 21	/	/	R4. 4. 22	/	/	/
		R3. 4. 7	/	R3. 5. 7	/	/	R3. 4. 24	/	/	/
		R3. 7. 12	/	R3. 8. 26	/	/	R3. 8. 20	R3. 11. 12	/	R3. 10. 14
	大熊町	R3. 10. 12	/	R4. 12. 13	/	/	R3. 12. 20	/	/	/
		R4. 1. 5	/	R4. 2. 18	/	/	R4. 4. 23	/	/	/
		R3. 4. 2	/	R3. 5. 4	/	/	R3. 4. 25	/	/	/
	双葉町	R3. 7. 2	/	R3. 8. 26	/	/	R3. 8. 20	R3. 10. 28	/	R3. 10. 22
		R3. 10. 4	/	R4. 12. 14	/	/	R3. 12. 21	/	/	/
		R4. 1. 4	/	R4. 2. 19	/	/	R4. 4. 24	/	/	/
	大熊町	R3. 4. 6	/	R3. 5. 5	/	/	R3. 4. 25	/	/	/
		R3. 7. 5	/	R3. 8. 25	/	/	R3. 8. 21	R3. 11. 12	/	R3. 10. 20
		R3. 10. 13	/	R4. 12. 15	/	/	R3. 12. 21	/	/	/
	双葉町	R4. 1. 12	/	R4. 2. 20	/	/	R4. 4. 24	/	/	/
		R3. 4. 6	/	R3. 5. 6	/	/	R3. 4. 26	/	/	/
		R3. 7. 13	/	R3. 8. 25	/	/	R3. 8. 22	R3. 11. 13	/	R3. 10. 18
双葉町	R3. 10. 13	/	R4. 12. 16	/	/	R3. 12. 22	/	/	/	
	R4. 1. 12	/	R4. 2. 21	/	/	R4. 4. 28	/	/	/	

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
上水	浪江町	R3. 4. 6	/	R3. 5. 6	/	R3. 4. 27	/	/	/	R3. 8. 26	/
		R3. 7. 13	/	R3. 8. 24	/	R3. 8. 22	R3. 10. 29	/	/	/	/
		R3. 10. 13	/	R4. 12. 17	/	R3. 12. 23	/	/	/	/	/
		R4. 1. 12	/	R4. 2. 18	/	R4. 4. 29	/	/	/	/	/
	葛尾村	R3. 4. 2	/	R3. 5. 6	/	R3. 4. 27	/	/	/	/	/
		R3. 7. 5	/	R3. 8. 24	/	R3. 8. 23	R3. 11. 13	/	/	R3. 10. 21	/
		R3. 10. 4	/	R4. 12. 18	/	R3. 12. 23	/	/	/	/	/
		R4. 1. 11	/	R4. 2. 22	/	R4. 4. 29	/	/	/	/	/
	南相馬市	R3. 4. 6	/	R3. 5. 8	/	R3. 4. 28	/	/	/	/	/
		R3. 7. 12	/	R3. 8. 24	/	R3. 8. 23	R3. 10. 29	/	/	R3. 10. 21	/
		R3. 10. 5	/	R4. 12. 19	/	R3. 12. 24	/	/	/	/	/
		R4. 1. 12	/	R4. 2. 23	/	R4. 4. 30	/	/	/	/	/
	飯館村	R3. 4. 5	/	R3. 5. 6	/	R3. 4. 28	/	/	/	/	/
		R3. 7. 9	/	R3. 8. 12	/	R3. 8. 25	R3. 9. 22	/	/	R3. 10. 20	/
		R3. 10. 5	/	R4. 12. 20	/	R3. 12. 24	/	/	/	/	/
		R4. 1. 11	/	R4. 2. 22	/	R4. 4. 30	/	/	/	/	/
	川俣町	R3. 4. 5	/	R3. 5. 9	/	R3. 4. 29	/	/	/	/	/
		R3. 7. 9	/	R3. 9. 8	/	R3. 8. 24	R3. 9. 22	/	/	R3. 10. 21	/
		R3. 10. 5	/	R4. 12. 20	/	R3. 12. 25	/	/	/	/	/
		R4. 1. 11	/	R4. 2. 23	/	R4. 5. 1	/	/	/	/	/
	福島市 方木田	R3. 7. 2	/	R3. 8. 25	/	R3. 7. 14	R3. 9. 22	/	/	R3. 9. 6	/
		会津若松市 追手町	R3. 7. 5	/	R3. 7. 26	/	R3. 7. 15	/	/	/	/

(注) 「/」: 対象外核種

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日									
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm		
海水	第一(発)南放水口付近	R3. 4. 20	R3. 4. 26	R3. 5. 3	/	R3. 5. 2	R3. 6. 10	/	/	R3. 5. 17	/	
		R3. 5. 12	R3. 5. 24	R3. 6. 9	/	R3. 5. 27	R3. 7. 13	/	/	R3. 6. 21	/	
		R3. 6. 3	R3. 6. 8	R3. 6. 15	/	R3. 6. 18	R3. 7. 29	/	/	R3. 7. 2	/	
		R3. 7. 6	R3. 7. 15	R3. 8. 30	/	R3. 7. 23	R3. 9. 14	/	/	R3. 7. 20	/	
		R3. 8. 4	R3. 8. 12	R3. 9. 10	/	R3. 8. 26	R3. 10. 18	/	/	R3. 9. 1	/	
		R3. 9. 2	R3. 9. 17	R3. 10. 18	/	R3. 10. 7	R3. 11. 19	/	/	R3. 10. 7	/	
		R3. 10. 15	R3. 11. 12	R4. 1. 27	/	R3. 12. 4	R4. 1. 5	/	/	R3. 11. 25	/	
		R3. 11. 4	R3. 12. 7	R4. 1. 29	/	R3. 12. 11	R4. 1. 12	/	/	R3. 11. 25	/	
		R3. 12. 14	R3. 12. 21	R4. 2. 8	/	R4. 1. 6	R4. 2. 7	/	/	R4. 1. 11	/	
		R4. 1. 13	R4. 2. 3	R4. 3. 29	/	R4. 3. 23	R4. 3. 31	/	/	R4. 1. 26	/	
		R4. 2. 3	R4. 3. 10	R4. 2. 10	/	R4. 4. 9	R4. 5. 2	/	/	R4. 2. 21	/	
		R4. 3. 3	R4. 4. 7	R4. 4. 13	/	R4. 4. 19	R4. 5. 12	/	/	R4. 3. 30	/	
		第一(発)北放水口付近	R3. 4. 20	R3. 4. 26	R3. 5. 4	/	R3. 5. 2	R3. 6. 10	/	/	R3. 5. 17	/
			R3. 5. 12	R3. 5. 24	R3. 6. 9	/	R3. 5. 27	R3. 7. 13	/	/	R3. 5. 24	/
			R3. 6. 3	R3. 6. 8	R3. 6. 16	/	R3. 6. 19	R3. 7. 29	/	/	R3. 7. 5	/
			R3. 7. 6	R3. 7. 15	R3. 9. 6	/	R3. 7. 23	R3. 9. 14	/	/	R3. 9. 14	/
	R3. 8. 4		R3. 8. 12	R3. 9. 11	/	R3. 8. 27	R3. 10. 18	/	/	R3. 9. 1	/	
	R3. 9. 2		R3. 9. 17	R3. 10. 19	/	R3. 10. 7	R3. 11. 19	/	/	R3. 10. 7	/	
	R3. 10. 15		R3. 11. 12	R4. 1. 27	/	R3. 12. 5	R4. 1. 5	/	/	R3. 11. 11	/	
	R3. 11. 4		R3. 12. 7	R4. 1. 29	/	R3. 12. 11	R4. 1. 12	/	/	R3. 11. 30	/	
	R3. 12. 14		R3. 12. 21	R4. 2. 9	/	R4. 1. 6	R4. 2. 7	/	/	R4. 1. 26	/	
	R4. 1. 13		R4. 2. 3	R4. 3. 29	/	R4. 3. 24	R4. 3. 31	/	/	R4. 1. 26	/	
	R4. 2. 3		R4. 3. 10	R4. 2. 14	/	R4. 4. 9	R4. 5. 2	/	/	R4. 2. 21	/	
	R4. 3. 3		R4. 4. 7	R4. 4. 13	/	R4. 4. 20	R4. 5. 12	/	/	R4. 3. 28	/	
	第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)		R3. 4. 20	R3. 4. 26	R3. 5. 5	/	R3. 5. 3	R3. 6. 10	/	/	R3. 5. 17	/
			R3. 5. 12	R3. 5. 24	R3. 6. 10	/	R3. 5. 28	R3. 7. 13	/	/	R3. 5. 24	/
			R3. 6. 3	R3. 6. 8	R3. 6. 15	/	R3. 6. 19	R3. 7. 29	/	/	R3. 7. 5	/
			R3. 7. 6	R3. 7. 15	R3. 8. 30	/	R3. 7. 24	R3. 9. 14	/	/	R3. 7. 20	/
		R3. 8. 4	R3. 8. 12	R3. 9. 12	/	R3. 8. 27	R3. 10. 18	/	/	R3. 9. 28	/	
		R3. 9. 2	R3. 9. 17	R3. 10. 20	/	R3. 10. 8	R3. 11. 19	/	/	R3. 9. 21	/	
		R3. 10. 15	R3. 11. 12	R4. 1. 28	/	R3. 12. 6	R4. 1. 5	/	/	R3. 11. 26	/	
		R3. 11. 4	R3. 12. 7	R4. 1. 30	/	R3. 12. 12	R4. 1. 12	/	/	R3. 11. 25	/	
		R3. 12. 14	R3. 12. 21	R4. 2. 8	/	R4. 1. 7	R4. 2. 7	/	/	R3. 12. 28	/	
		R4. 1. 13	R4. 2. 3	R4. 3. 30	/	R4. 3. 24	R4. 3. 31	/	/	R4. 2. 4	/	
		R4. 2. 3	R4. 3. 10	R4. 2. 17	/	R4. 4. 10	R4. 5. 2	/	/	R4. 2. 22	/	
		R4. 3. 3	R4. 4. 7	R4. 4. 13	/	R4. 4. 21	R4. 5. 12	/	/	R4. 3. 28	/	

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
海水	第一(発)沖合2km	R3. 4.20	R3. 4.26	R3. 5. 3		R3. 5. 3	R3. 6.11		R3. 5.17	
		R3. 5.12	R3. 5.24	R3. 6.10		R3. 5.28	R3. 7.13		R3. 6.21	
		R3. 6. 3	R3. 6. 8	R3. 6.16		R3. 6.20	R3. 7.29		R3. 7.29	
		R3. 7. 6	R3. 7.15	R3. 9. 1		R3. 7.24	R3. 9.14		R3. 9.13	
		R3. 8. 4	R3. 8.12	R3. 9.13		R3. 8.28	R3.10.19		R3. 9. 1	
		R3. 9. 2	R3. 9.17	R3.10.18		R3.10. 8	R3.11.20		R3.10.27	
		R3.10.15	R3.11.13	R4. 1.28		R3.12. 6	R4. 1. 6		R3.11.26	
		R3.11. 4	R3.12. 7	R4. 1.30		R3.12.13	R4. 1.13		R3.11.25	
		R3.12.14	R3.12.21	R4. 2. 9		R4. 1. 8	R4. 2. 7		R3.12.28	
		R4. 1.13	R4. 2. 3	R4. 3.28		R4. 3.25	R4. 3.31		R4.1.24	
		R4. 2. 3	R4. 3.10	R4. 3. 8		R4. 4.11	R4. 5. 2		R4.2.22	
		R4. 3. 3	R4. 4. 7	R4. 4.14		R4. 4.21	R4. 5.12		R4.3.28	
	夫沢・熊川沖2km (大熊町)	R3. 4.20	R3. 4.27	R3. 5. 4		R3. 5. 4	R3. 6.11		R3. 7.14	
		R3. 5.12	R3. 5.24	R3. 6. 8		R3. 5.29	R3. 7.14		R3.5.24	
		R3. 6. 3	R3. 6. 9	R3. 6.15		R3. 6.20	R3. 7.30		R3. 7. 2	
		R3. 7. 6	R3. 7.15	R3. 9. 2		R3. 7.25	R3. 9.15		R3. 7.20	
		R3. 8. 4	R3. 8.12	R3. 9.14		R3. 8.29	R3.10.19		R3. 9. 1	
		R3. 9. 2	R3. 9.17	R3.10.19		R3.10. 9	R3.11.20		R3.9.21	
		R3.10.15	R3.11.13	R4. 1.28		R3.12. 7	R4. 1. 6		R3.11.22	
		R3.11. 4	R3.12. 7	R4. 1.29		R3.12.13	R4. 1.13		R3.11.25	
		R3.12.14	R3.12.21	R4. 2. 9		R4. 1. 8	R4. 2. 7		R3.12.28	
		R4. 1.13	R4. 2. 3	R4. 3.29		R4. 3.26	R4. 3.31		R4.1.24	
		R4. 2. 3	R4. 3.10	R4. 3.10		R4. 4.11	R4. 5. 2		R4.2.22	
		R4. 3. 3	R4. 4. 8	R4. 4.14		R4. 4.22	R4. 5.12		R4.3.31	
	双葉・前田川沖2km (双葉町)	R3. 4.20	R3. 4.27	R3. 5. 5		R3. 5. 5	R3. 6.11		R3. 6.18	
		R3. 5.12	R3. 5.24	R3. 6. 9		R3. 5.30	R3. 7.14		R3.5.24	
		R3. 6. 3	R3. 6. 9	R3. 6.16		R3. 6.21	R3. 7.30		R3. 7.29	
		R3. 7. 6	R3. 7.16	R3. 9. 8		R3. 7.26	R3. 9.15		R3. 7.20	
		R3. 8. 4	R3. 8.12	R3. 9.15		R3. 8.29	R3.10.19		R3. 9.27	
		R3. 9. 2	R3. 9.17	R3.10.20		R3.10.10	R3.11.20		R3.10.7	
		R3.10.15	R3.11.13	R4. 1.28		R3.12. 7	R4. 1. 6		R3.11.11	
		R3.11. 4	R3.12. 7	R4. 1.29		R3.12.14	R4. 1.13		R3.12.2	
		R3.12.14	R3.12.21	R4. 2. 8		R4. 1. 9	R4. 2. 7		R3.12.28	
		R4. 1.13	R4. 2. 4	R4. 3.28		R4. 3.26	R4. 3.31		R4.1.24	
		R4. 2. 3	R4. 3.11	R4. 2.25		R4. 4.12	R4. 5. 3		R4.3.7	
		R4. 3. 3	R4. 4. 8	R4. 4.14		R4. 4.22	R4. 5.13		R4.3.31	

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
海水	第二(発)南放水口	R3. 6. 7	R3. 6. 9	R3. 6.28		R3. 6.22	R3. 7.20		R3. 7. 9		
		R3. 8.26	R3. 8.30	R3.10. 4		R3. 9. 5					
		R3.11.19	R3.12. 8	R4. 1.31		R3.12.14					
		R4. 2. 7	R4. 3.11	R4. 2.16		R4. 4.12					
	第二(発)北放水口	R3. 6. 7	R3. 6. 9	R3. 6.28		R3. 6.22	R3. 7.20		R3. 7. 9		
		R3. 8.26	R3. 8.30	R3.10. 4		R3. 9. 5					
		R3.11.19	R3.12. 8	R4. 1.31		R3.12.15					
		R4. 2. 7	R4. 3.11	R4. 2.21		R4. 4.13					
		相馬市 松川浦沖	R3. 9.14	R3.11.25	R3.11. 2		R3.10.15	R3.11.19		R3.10. 1	

(注) 「/」: 対象外核種

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
海底土	第一(発)南放水口付近	R3. 5. 12	/	R3. 6. 1	/	/	/	R3. 8. 20	/	R3. 6. 21	/
		R3. 8. 4	/	R3. 9. 2	/	/	/	R3. 11. 8	/	R3. 9. 8	/
		R3. 11. 4	/	R3. 12. 15	/	/	/	R4. 2. 1	/	R3. 12. 27	/
		R4. 2. 3	/	R4. 3. 11	/	/	/	R4. 5. 2	/	R4. 3. 28	/
	第一(発)北放水口付近	R3. 5. 12	/	R3. 6. 1	/	/	/	R3. 8. 20	/	R3. 6. 21	/
		R3. 8. 4	/	R3. 8. 18	/	/	/	R3. 11. 8	/	R3. 9. 8	/
		R3. 11. 4	/	R3. 12. 16	/	/	/	R4. 2. 1	/	R3. 12. 27	/
		R4. 2. 3	/	R4. 3. 12	/	/	/	R4. 5. 2	/	R4. 3. 22	/
	第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)	R3. 5. 12	/	R3. 6. 1	/	/	/	R3. 8. 20	/	R3. 6. 23	/
		R3. 8. 4	/	R3. 8. 18	/	/	/	R3. 11. 8	/	R3. 9. 8	/
		R3. 11. 4	/	R3. 12. 17	/	/	/	R4. 2. 1	/	R3. 12. 27	/
		R4. 2. 3	/	R4. 3. 13	/	/	/	R4. 5. 2	/	R4. 3. 22	/
	第一(発)沖合2km	R3. 5. 12	/	R3. 6. 1	/	/	/	R3. 8. 21	/	R3. 6. 23	/
		R3. 8. 4	/	R3. 8. 18	/	/	/	R3. 11. 8	/	R3. 9. 8	/
		R3. 11. 4	/	R3. 12. 18	/	/	/	R4. 2. 1	/	R3. 12. 27	/
		R4. 2. 3	/	R4. 3. 11	/	/	/	R4. 5. 2	/	R4. 3. 28	/
	夫沢・熊川沖2km (大熊町)	R3. 5. 12	/	R3. 6. 1	/	/	/	R3. 8. 21	/	R3. 6. 21	/
		R3. 8. 4	/	R3. 9. 1	/	/	/	R3. 11. 8	/	R3. 9. 8	/
		R3. 11. 4	/	R3. 12. 19	/	/	/	R4. 2. 2	/	R3. 12. 27	/
		R4. 2. 3	/	R4. 3. 12	/	/	/	R4. 5. 2	/	R4. 3. 19	/
	双葉・前田川沖2km (双葉町)	R3. 5. 12	/	R3. 6. 2	/	/	/	R3. 8. 21	/	R3. 6. 21	/
		R3. 8. 4	/	R3. 8. 20	/	/	/	R3. 11. 9	/	R3. 9. 8	/
		R3. 11. 4	/	R3. 12. 20	/	/	/	R4. 2. 2	/	R3. 12. 27	/
		R4. 2. 3	/	R4. 3. 13	/	/	/	R4. 5. 3	/	R4. 3. 22	/
	第二(発)南放水口	R3. 6. 7	/	R3. 6. 15	/	/	/	R3. 10. 6	/	R3. 7. 7	/
		R3. 8. 26	/	R3. 10. 16	/	/	/		/		/
		R3. 11. 19	/	R3. 12. 2	/	/	/		/		/
		R4. 2. 7	/	R4. 2. 15	/	/	/		/		/
	第二(発)北放水口	R3. 6. 7	/	R3. 6. 15	/	/	/	R3. 10. 6	/	R3. 7. 7	/
		R3. 8. 26	/	R3. 10. 16	/	/	/		/		/
		R3. 11. 19	/	R3. 12. 3	/	/	/		/		/
		R4. 2. 7	/	R4. 2. 15	/	/	/		/		/
		相馬市 松川浦沖	R3. 9. 14	/	R3. 11. 1	/	/	R3. 11. 25	/	R3. 11. 10	/

(注) 「/」: 対象外核種

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
松葉	いわき市 久之浜	R3. 11. 15	/	R3. 12. 27	R3. 11. 16	/	/	/	/	/	/
	田村市 古道	R3. 12. 13	/	R3. 12. 27	R3. 12. 14	/	/	/	/	/	/
	広野町 上北泊	R3. 11. 15	/	R3. 12. 27	R3. 11. 16	/	/	/	/	/	/
	楢葉町 波倉	R3. 11. 4	/	R3. 12. 28	R3. 11. 5	/	/	/	/	/	/
	富岡町 小浜	R3. 11. 4	/	R3. 12. 27	R3. 11. 5	/	/	/	/	/	/
	川内村 上川内	R3. 11. 18	/	R3. 12. 29	R3. 11. 19	/	/	/	/	/	/
	大熊町 夫沢	R3. 11. 17	/	R3. 12. 30	R3. 11. 18	/	/	/	/	/	/
	大熊町 大川原	R3. 11. 17	/	R3. 12. 31	R3. 11. 18	/	/	/	/	/	/
	双葉町 郡山	R3. 11. 17	/	R4. 1. 1	R3. 11. 18	/	/	/	/	/	/
	浪江町 北幾世橋	R3. 11. 16	/	R4. 1. 26	R3. 11. 17	/	/	/	/	/	/
	葛尾村 柏原	R3. 12. 13	/	R4. 1. 26	R3. 12. 14	/	/	/	/	/	/
	南相馬市 浦尻	R3. 11. 16	/	R4. 1. 26	R3. 11. 17	/	/	/	/	/	/
	飯館村 藤平	R3. 11. 25	/	R4. 1. 27	R3. 11. 26	/	/	/	/	/	/
	飯館村 長泥	R3. 12. 6	/	R4. 1. 26	R3. 12. 7	/	/	/	/	/	/
	川俣町 山木屋	R3. 11. 6	/	R4. 1. 27	R3. 12. 7	/	/	/	/	/	/
	福島市 杉妻町	R3. 11. 17	/	R3. 12. 8	R3. 11. 18	/	/	/	/	/	/
	郡山市 麓山	R3. 11. 1	/	R3. 11. 29	R3. 11. 2	/	/	/	/	/	/
	白河市 南登り町	R3. 11. 1	/	R3. 11. 30	R3. 11. 2	/	/	/	/	/	/
	会津若松市 城東町	R3. 11. 18	/	R3. 11. 29	R3. 11. 19	/	/	/	/	/	/
	南会津町 永田	R3. 11. 18	/	R3. 11. 30	R3. 11. 19	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」: 対象外核種

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
ほんだわら	第一(発)海域	R3. 7. 14	/	R3. 8. 18	R3. 7. 16	/	R3. 11. 13	/	R3. 9. 22	/
	第二(発)海域	R3. 7. 6	/	R3. 8. 20	R3. 7. 7	/	R3. 11. 13	/	R3. 9. 21	/

(注) 「/」: 対象外核種

6-4 環境試料の核種濃度の検出限界について（下限値の最大）

降下物	種類又は部位	単位	測定容器	前処理方法	γ線放出核種の測定時間	検出下限値																		
						⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁶ Zr	⁹⁶ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm
大気浮遊じん		MBq/km ² ・月	U-8容器	蒸発乾固	80,000秒	7.9	0.45	0.81	1.1	0.42	1.1	0.92	3.8	9.7	0.68	0.42	2.9	/	/	/	/	/	/	
						0.38	0.018	0.021	0.062	0.025	0.050	0.028	0.16	0.060	0.025	0.018	0.12	/	/	/	/	/	/	/
大気中水分		mBq/m ³	U-8容器	1ヶ月分	80,000秒	1.4	0.034	0.055	0.19	0.039	0.12	0.16	0.30	0.076	0.060	0.030	0.16	/	/	/	/	/	/	
						0.42	0.037	0.044	0.094	0.046	0.067	0.071	0.36	0.15	0.048	0.058	0.25	/	/	/	/	/	/	/
土壌	表土	Bq/kg乾	U-8容器	乾燥	80,000秒	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	8.2	/	/	/	/	/		
						720	5.1	7.9	18	2.7	19	15	190	110	9.2	21	100	/	/	0.47	0.04	0.19	0.05	0.01
海水	蛇口水	Bq/l	U-8容器	蒸発乾固	80,000秒	0.064	0.002	0.003	0.010	0.002	0.007	0.008	0.018	0.005	0.003	0.002	0.010	0.37	/	0.0004	0.018	0.013	/	/
						/	0.003	0.006	0.020	0.003	0.013	0.021	0.026	/	0.003	0.002	0.014	0.39	/	0.0021	0.014	0.019	/	/
海底土	葉	Bq/kg乾	U-8容器	乾燥	80,000秒	26	1.4	1.3	3.8	1.4	2.9	4.3	9.7	3.5	1.2	0.95	5.7	/	0.26	0.010	0.11	/	/	
						33	1.4	1.8	4.7	1.7	3.4	3.2	13	3.9	1.9	1.3	7.7	/	1.9	/	/	/	/	/
ほんだわら	葉	Bq/kg生	U-8容器	乾燥	80,000秒	1.5	0.10	0.12	0.48	0.12	0.28	0.24	0.72	0.18	0.12	0.072	0.36	/	0.049	0.0007	0.0021	/	/	
						/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

※1 リンネリブデン酸アンモニウム-二酸化マンガン吸着捕集法

福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の 排出に伴う海水モニタリングの結果

県では、福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、南放水口付近（T-2）の海域において、毎月の初回排出時に海水モニタリングを実施しております。

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
海水	南放水口付近 (T-2) (地下水排出中)	令和3年度	0.02~0.03	ND	0.056~0.14	ND~4.9
		令和2年度	0.02~0.04	ND	ND~0.063	ND~3.3
		令和元年度	0.02	ND	ND~0.072	ND~8.6
		平成30年度	0.02~0.03	ND	ND	ND~7.9
		平成29年度	ND~0.04	ND	ND~0.13	ND~8.8
		平成28年度	0.03~0.15	ND	0.061~0.19	ND~3.0
		平成27年度	0.03~0.13	ND~0.11	0.080~0.40	ND~0.86
		平成26年度	0.04~0.22	ND~0.54	0.12~1.6	ND~3.5

(注) 1 「ND」: 検出限界未満

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。

<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

○平成30年3月採水分から、防波堤の本設化工事完了に伴い、採水地点が排出地点の北約10m地点から排出地点の南約30m地点へと変更となりました。

平成26年5月21日（初回排出日）以前のモニタリング結果

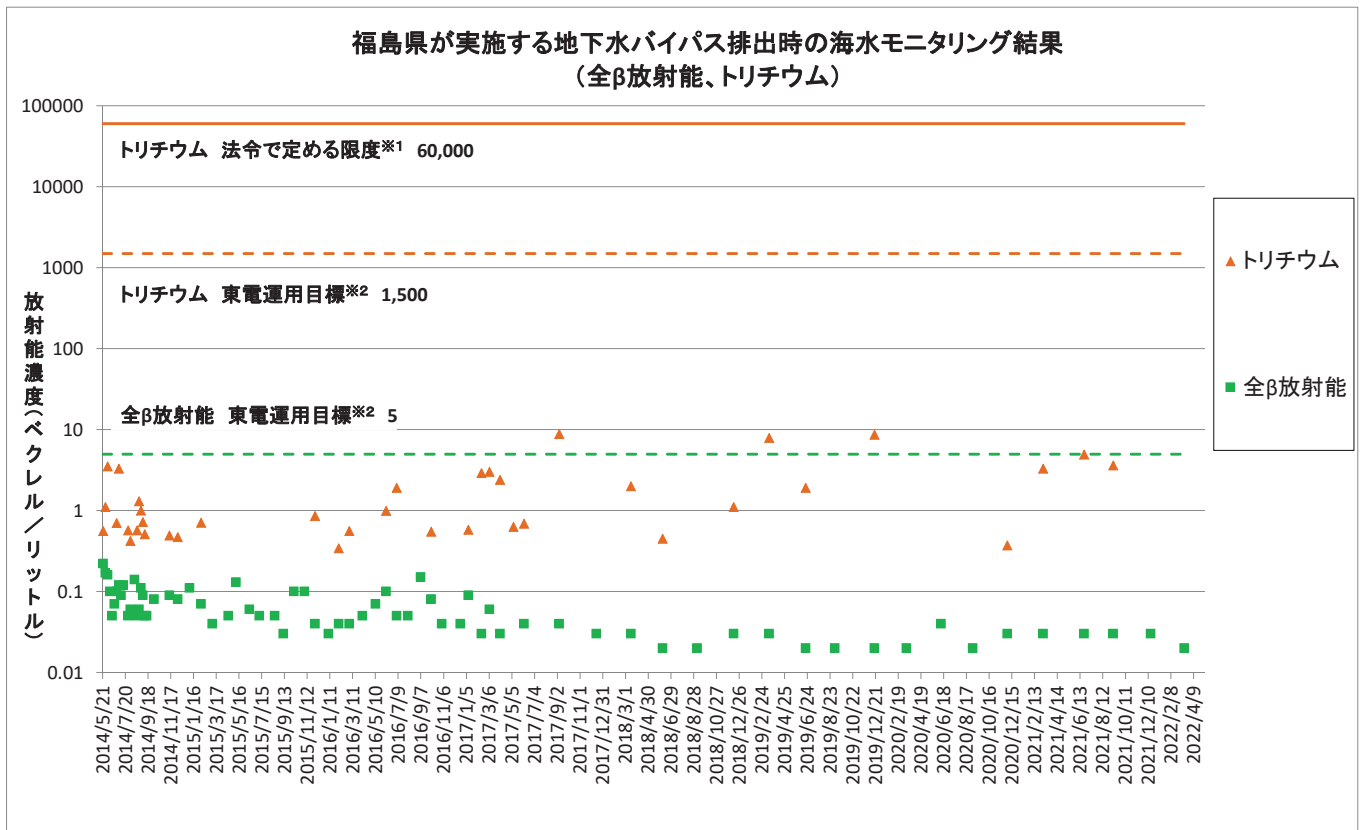
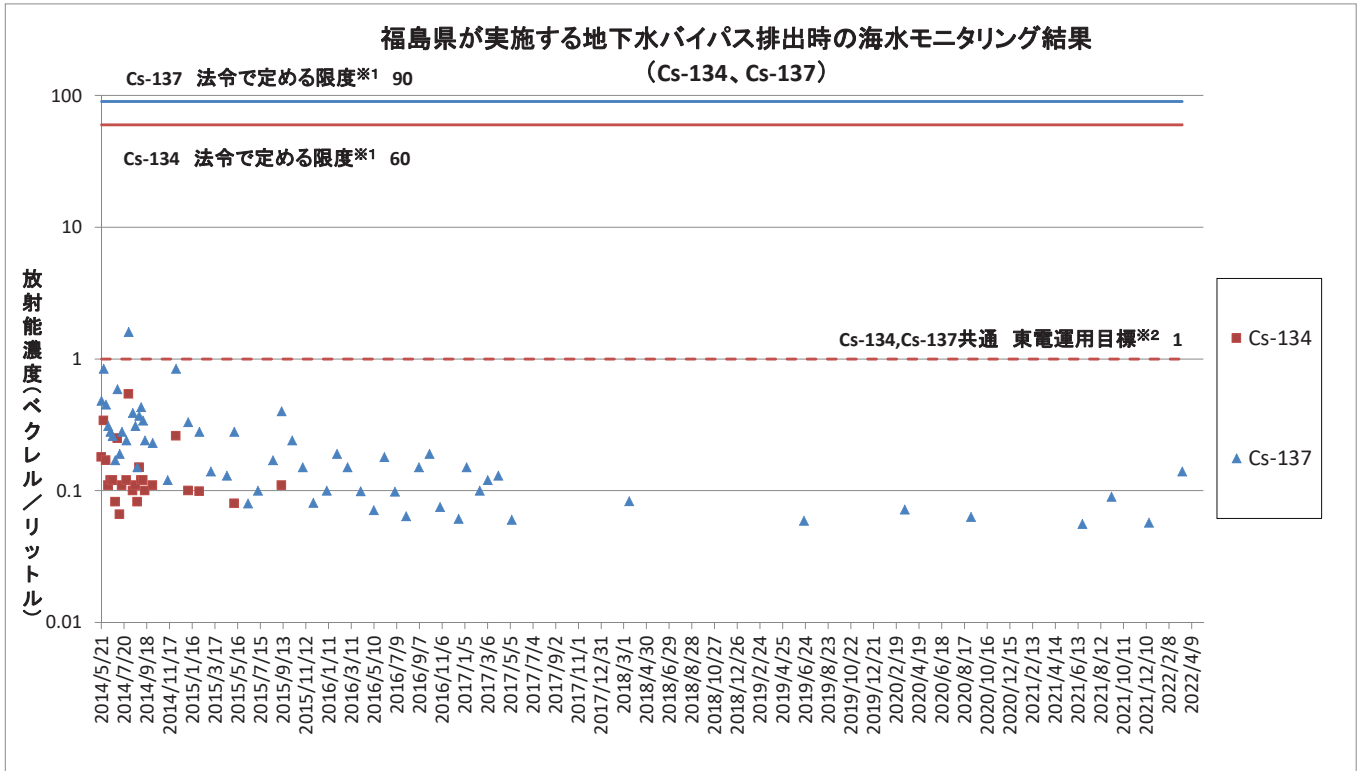
試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
(参考) 県が平成25年度以降に実施した海域モニタリングにおける測定値の範囲	南放水口付近 (T-2) (陸側から採取)	H25.10.3、H25.10.17 H25.10.21、H27.2.25	0.16~0.48	0.082~0.80	0.33~1.8	ND~0.69
	南放水口付近 (T-2-1) (陸側から採取)	H25.6.27 H27.2.25	0.07	0.31~0.36	0.59~1.2	0.32~0.91
	南放水口付近 (F-P01) (船舶から採取)	H25.7.31~H28.12.12	0.02~0.64	ND~0.35	ND~0.71	ND~2.4
(参考) 県が測定した原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	ND~0.05	ND	ND~0.003	ND~2.9

(注) 1 「ND」: 検出限界未満

※全β放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

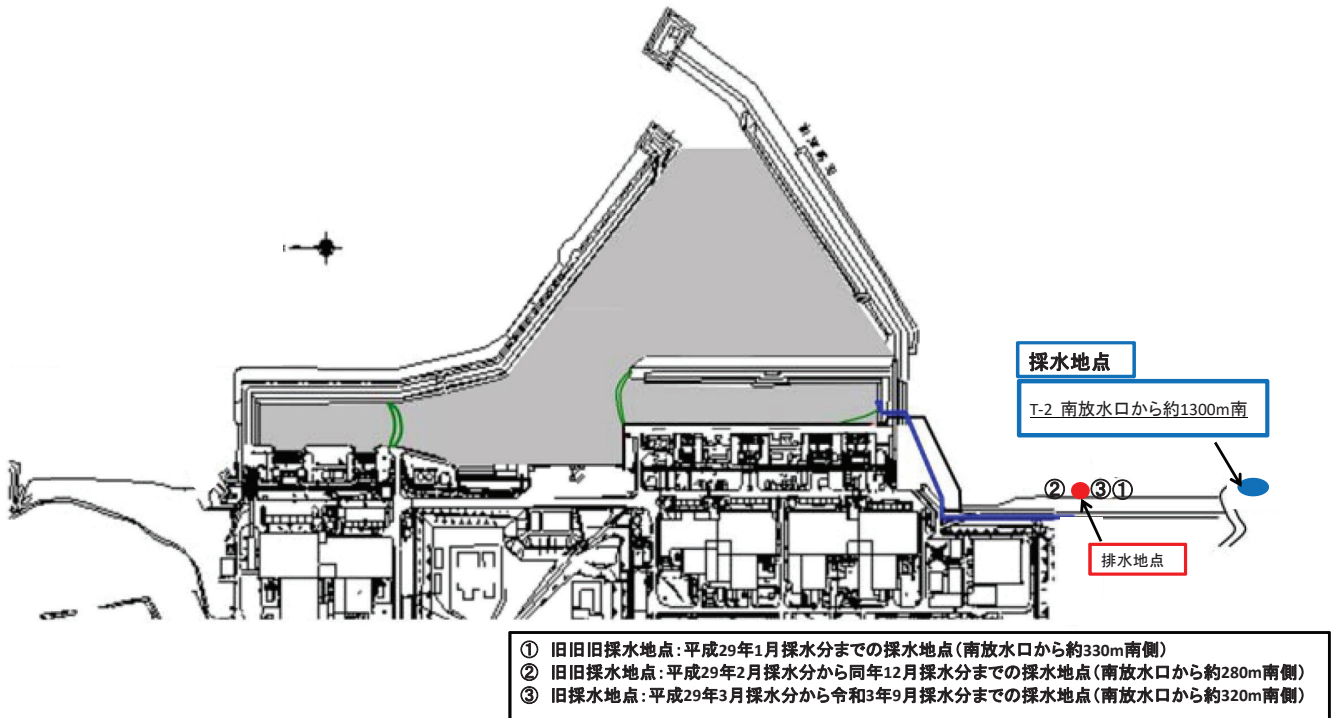
測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

注: 不検出の場合はプロットされません。



※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度
 ※2 福島第一原子力発電所 地下水バイパス水一時貯留タンクの運用目標値
 ※3 平成26年9月13日排水時まで排出毎に調査実施。但し、平成26年7月21日及び8月5日の排出時の海水試料は採取できず。
 平成26年9月13日以降は毎月1回、平成29年6月6日以降は四半期1回のモニタリングに変更しています。

採水地点及び排水地点（東京電力資料より）



福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン 処理済み水の排出に伴う海水モニタリングの結果

県では、福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、北放水口付近（T-1）の海域において、毎月の初回排出時に海水モニタリングを実施しております。

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全ベータ放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
海水	北放水口付近 (T-1) (処理済み水排出中)	令和3年度	0.02~0.04	ND	ND~0.28	ND~0.71
		令和2年度	0.02~0.04	ND	ND~0.15	ND~1.3
		令和元年度	0.02~0.03	ND	0.098~0.27	ND~0.70
		平成30年度	0.02~0.04	ND	ND~0.22	ND~0.55
		平成29年度	0.02~0.04	ND~0.068	ND~0.36	ND~1.5
		平成28年度	0.04~0.10	ND~0.068	0.064~0.44	ND~2.3
		H27.9.14~H28.3.2	0.03~0.09	ND~0.10	0.14~0.41	ND~1.7

(注) 1 「ND」: 検出限界未満

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。

<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

平成27年9月14日（初回排出日）以前のモニタリング結果

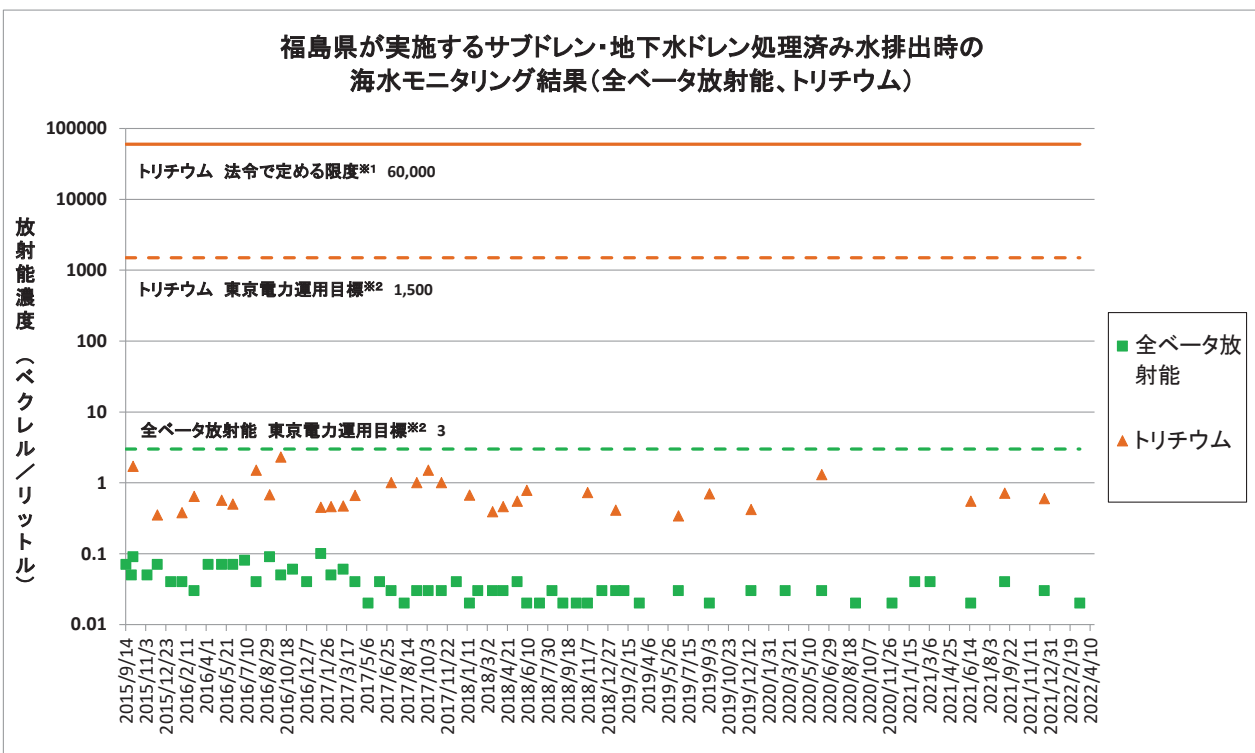
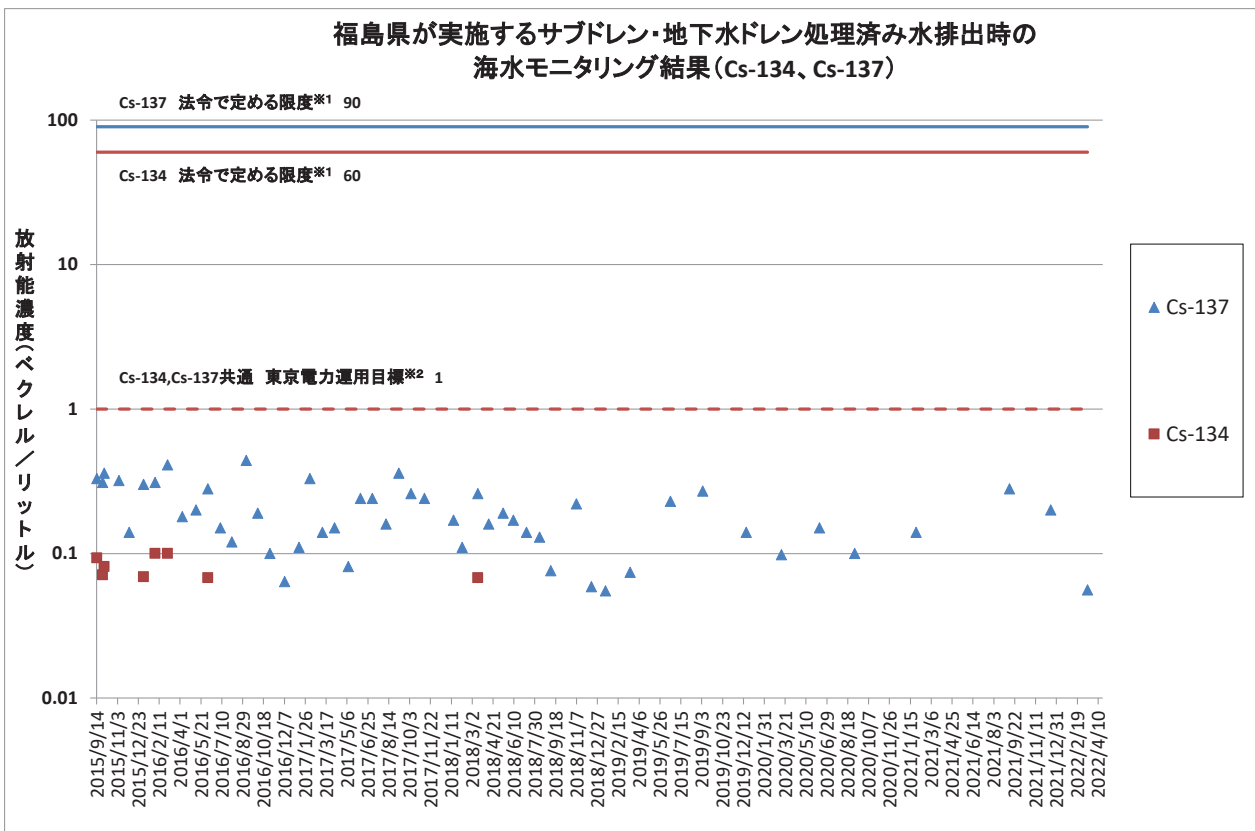
試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全ベータ放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
(参考) 県が平成25~26年度に実施した海域モニタリングにおける測定値の範囲	北放水口付近 (T-1) (陸側から採取)	H25.6.27、H25.9.27 H26.4.4、H27.2.25	0.10~0.49	0.26~2.4	0.84~5.0	0.61~1.1
	北放水口付近 (F-P02) (船舶から採取)	H25.7.31~H27.3.3	0.03~0.51	ND~0.24	ND~0.56	ND~2.5
(参考) 県が測定した原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	ND~0.05	ND	ND~0.003	ND~2.9

(注) 1 「ND」: 検出限界未満

※全ベータ放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

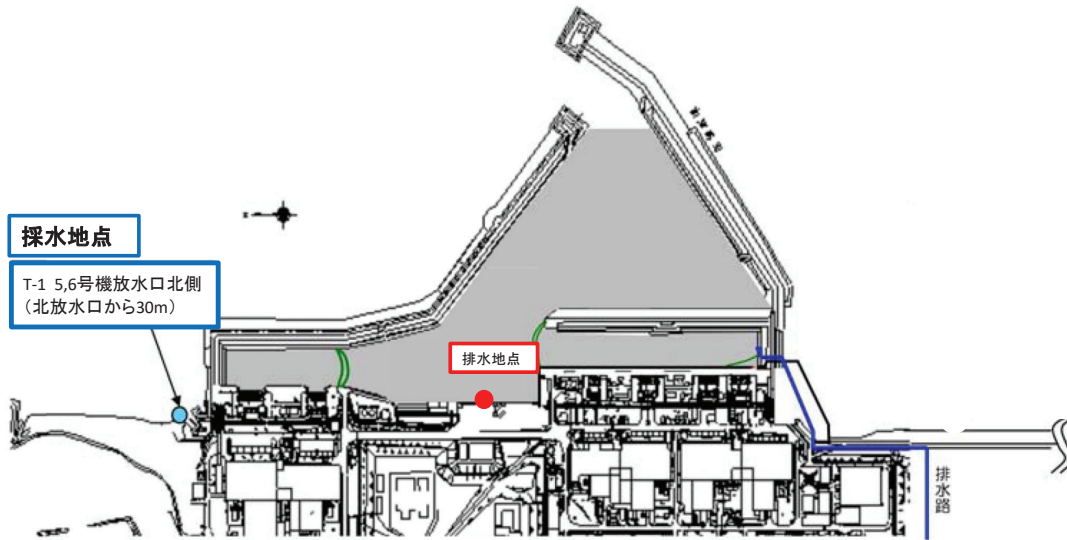
測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

注: 不検出の場合はプロットされません。



※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度
 ※2 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水一時貯留タンクの運用目標値

採水地点及び排水地点 (東京電力資料より)



6-6 用語の解説

1 同程度

空間線量率の測定値は、測定装置の設置場所周辺の環境変化、測定機器の更新等により変動するため、それぞれの測定地点における測定値が同様の測定を実施しているとみなせる期間の値の範囲内であったとき又はその範囲を下回った場合において、測定器系のトラブルが認められない場合には、同程度とします。空間積算線量、環境試料も同様です。

2 降雪による自然放射線レベルの変動

一般に降雪時には、空気中に舞い上がっているラドン^{※1}、トロン^{※2}及びその子孫核種並びに大気浮遊じん等に含まれる自然の放射性物質が、雨滴等に取り込まれ地表付近に降下し、降り始めの一時期に空間線量率が上昇します。また、降雪が多くなると地表の水分による放射線の吸収作用により、大地からの放射線が遮へいされ、空間線量率が低下することがあります。

福島県においては、福島第一原子力発電所事故の影響により、およそ300 nGy/h以下の地域では、自然の放射性物質が地表付近に降下するため、一時的に空間線量率が上昇しますが、300 nGy/hを超える地域では、自然の放射性物質による上昇に比べ、降雪による遮へい効果が大きいため、一時的に低下する傾向が見られます。

※1 ラドン 大地に由来するウラン-238 から始まる壊変（ウラン系列）で生成されたラジウム-226 が壊変した放射性の希ガス（ラドン-222）です。

※2 トロン 大地に由来するトリウム-232 から始まる壊変（トリウム系列）で生成されたラジウム-224 が壊変した放射性の希ガス（ラドン-220）です。

3 ガンマ線放出核種

原子力発電所からの影響を評価するため、環境試料に含まれるクロム-51、マンガン-54、コバルト-58、鉄-59、コバルト-60、ジルコニウム-95、ニオブ-95、ルテニウム-106^{※3}、アンチモン-125、セシウム-134、セシウム-137^{※4}及びセリウム-144等の核種について、放出されるガンマ線を測定し、定量しています。また、松葉、ほんだわらについては、これらに加えてヨウ素-131も対象としています。

※3 ルテニウム-106は純ベータ核種であるため、子孫核種であるロジウム-106のガンマ線を測定し、定量しています。

※4 セシウム-137は純ベータ核種であるため、子孫核種であるバリウム-137mのガンマ線を測定し、定量しています。

4 ベータ線放出核種

環境試料に含まれるベータ線を放出する核種のうち、原子力発電所からの影響を評価するため、トリチウム及びストロンチウム-90 を測定対象としています。

5 アルファ線放出核種

環境試料に含まれるアルファ線を放出する核種のうち、原子力発電所からの影響を評価するため、プルトニウム-238、プルトニウム-239+240 を測定対象としています。また、土壌については、これらに加えてウラン-234、ウラン-235、ウラン-238、アメリカシウム-241、キュリウム-244 も対象としています。

6 原子力発電所等に由来する影響

環境試料の核種濃度については、昭和55年以前に行われた中国の大気圏核実験の影響により、セシウム-137 の放射能レベルの上昇が松葉などに見られるとともに、ほうれんそうなどの試料からジルコニウム-95、ニオブ-95、セシウム-137、セリウム-144 などが検出されました。

その後、中国の大気圏核実験の停止に伴い、全体的に環境試料の放射能レベルは減少していましたが、現在に至っても、半減期の長いセシウム-137、ストロンチウム-90、プルトニウムが全国的に微量ながら検出されています。

昭和61年に起きた旧ソ連チェルノブイリ原子力発電所の事故により、県内でもヨウ素-131、セシウム-134、セシウム-137 などが一時的に検出されましたが、現在ではその影響は極めて小さなものとなっています。

福島第一原子力発電所の事故の影響により、現在は多くの試料からセシウム-134、セシウム137 などが検出されています。また、土壌などの試料からはコバルト-60、アンチモン-125 も検出されています。空間線量率の上昇が確認された場合は、これまでの空間線量率の推移、原子力施設の測定値等の異常、気象、自然放射性核種等の影響、測定器等の異常、外部要因の影響の有無を確認し、原子力発電所等に由来する影響の有無を判断しています。

7 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関関係

通常、一般環境の大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能濃度は、大気が安定し、風が弱いときは高い傾向を示し、降雨雪時や強風の時は低い、というように変動していますが、自然界のラドン、トロン濃度を反映し、一定の相関をもっていることが知られています。これに対して、人工の放射性物質を含む浮遊じんが降下すると、この相関から外れます。

これまで、中国の核実験や旧ソ連チェルノブイリ原子力発電所事故、福島第一原子力発電所事故の事故直後の際には、浮遊じん中の全ベータ放射能が高くなり、この相関から大きくずれた事例が見られました。

8 検出限界

放射能測定において、検出可能な最小の量又は濃度をいいます。測定値が検出限界以上であれば、その数値は十分に信頼性があるものとされます。

検出限界は測定試料の種類や量、測定条件の違い等により、測定ごとに変動します。

同じ種類の複数の試料で測定値が検出限界未満であった場合でも、それぞれの試料の検出限界は異なるため、本報告書においては、これらを一律に「ND」（Not Detected の略）と表記しています。「ND～（数値）」は、測定結果に検出限界未満のものと検出限界以上のものが存在することを表しています。この場合、右側の数値は「検出限界以上の数値の最大値」を表しています。

9 飲料水の基準値

「WHO飲料水水質ガイドライン」で定められている飲料水中の放射性核種のガイダンスレベルのことで、セシウム-134、セシウム-137 とともに10Bq/Lと定められています。

10 降下物

雨水及びちりを捕集し、その中に含まれる放射性物質を調査しています。これまで、過去に行われていた大気圏内での核爆発実験の影響、チェルノブイリ原子力発電所の事故、福島第一原子力発電所の事故の影響により核分裂生成物が確認されています。

11 大気浮遊じん

原子力発電所から放出される粒子状の放射性物質を把握するため、大気中に浮遊するじん埃（ほこり）を捕集し、その放射能を測定しています。福島第一原子力発電所の事故の影響により、セシウム-134、セシウム-137 が検出されています。

12 土壌

原子力発電所から放出された放射性物質の蓄積状況を把握するため、土壌を採取し、その放射能を測定しています。福島第一原子力発電所の事故の影響により、コバルト-60、ストロンチウム-90、アンチモン-125、セシウム-134、セシウム-137、プルトニウム-238、プルトニウム-239+240、アメリカシウム-241、キュリウム-244 が検出されています。

13 指標生物

環境中の微量元素の濃縮効果が期待でき、かつ、その地域で容易に採取できる生物であって、その放射能監視を行うことが簡便かつ有効である生物をいいます。陸上では松葉、海洋ではほんだわらがあります。

**福島県原子力発電所の
廃炉に関する安全監視協議会設置要綱**

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱

(目的)

第1条 原子力発電所の廃止措置等に向けた取組について、安全確保に関する事項を確認し、関係機関が情報を共有することを目的として、「福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会」（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 協議会は次の事項について協議する。

- (1) 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた中長期ロードマップに基づく取組に関する事。
- (2) 特定原子力施設の実施計画に基づく取組に関する事。
- (3) 東京電力(株)福島第二原子力発電所の冷温停止維持に必要な取組に関する事。
- (4) 原子力発電所の廃止措置等に関する安全確保のために必要と認められる事。

(組織)

第3条 協議会は、知事が選任する学識経験者（以下「専門委員」という。）及び別表1に掲げる機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員を構成員とする。

- 2 会長が必要と認めるときは、協議会における事項の説明者として、別表2に掲げる機関の職員等の出席を求めることができる。
- 3 会長が必要と認めるときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。

(専門委員)

第4条 専門委員は、20名以内とする。

- 2 専門委員の任期は2年以内とする。ただし、現専門委員の任期中に新たに選任された専門委員の任期は、現専門委員の残任期間とする。
- 3 専門委員は、再任することができる。

(会議)

第5条 協議会の会長は、福島県危機管理部長をもって充てる。

- 2 会長は、必要の都度、会議を招集し、議事の運営に当たる。
- 3 構成員は、会長に会議の開催を要請することができる。
- 4 会長に事故ある時は、会長があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

(部会の設置)

第6条 協議会に、特定の事項について協議するため、次の部会を置く。

- (1) 労働者安全衛生対策部会
- (2) 環境モニタリング評価部会

- 2 会長は、必要の都度、部会を招集し、会長が指名する部会長が、議事の運営に当たる。
- 3 部会は、別表1に掲げる機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員を構成員とする。
- 4 会長が必要と認めるときは、専門委員又は関係機関の職員を、部会の構成員とすることができる。

- 5 会長が必要と認めるときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。
- 6 部会の協議をもって協議会の協議とすることができる。
- 7 部会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、福島県危機管理部原子力安全対策課において処理する。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項については、協議の上定めるものとする。

附 則

この要綱は、平成24年12月7日から実施する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から実施する。

附 則

この要綱は、平成27年6月12日から実施する。

附 則

この要綱は、平成28年8月12日から実施する。

附 則

この要綱は、平成29年9月26日から実施する。

別表1

福島県
いわき市
田村市
南相馬市
川俣町
広野町
檜葉町
富岡町
川内村
大熊町
双葉町
浪江町
葛尾村
飯舘村

別表2

経済産業省
原子力規制委員会
東京電力ホールディングス株式会社

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会
環境モニタリング評価部会運営要領

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱（以下「要綱」という。）第6条第7項の規定に基づき、環境モニタリング評価部会（以下「部会」という。）の組織及び運営は、この要領の定めるところによる。

第一 協議事項

要綱第6条第1項に基づく特定の事項は、次のとおりとする。

- (1)原子力発電所周辺モニタリングの計画に関すること。
- (2)原子力発電所周辺モニタリングの結果に関すること。
- (3)その他部会において必要と認められること。

第二 部会長

要綱第6条第2項に基づく部会長は、福島県危機管理部政策監をもって充てる。

第三 会長が必要と認める構成員

要綱第6条第4項で定める関係機関の職員は、次の機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員とする。

福島県	生活環境部
〃	保健福祉部
〃	農林水産部

第四 会長が必要と認める構成員以外の者

要綱第6条第5項に基づく構成員以外の者とは、次の機関の職員及び外部有識者とする。

原子力規制委員会
経済産業省
環境省
東京電力ホールディングス株式会社

第五 庶務

部会の庶務は、福島県危機管理部原子力安全対策課放射線監視室において処理する。

附 則

この要領は、平成25年6月11日から施行する。

附 則

この要領は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成28年8月12日から施行する。

附 則

この要領は、令和4年5月1日から施行する。

各地点の空間線量率等の変動グラフ

令和3年度

福島県

目次

空間線量率

1 いわき市小川 (1m)	172
2 いわき市久之浜 (1m)	173
3 いわき市下桶売 (1m)	174
4 いわき市川前 (1m)	175
5 田村市都路馬洗戸 (1m)	176
6 広野町二ツ沼 (3m)	177
7 広野町小滝平 (1m)	178
8 檜葉町山田岡 (3m)	179
9 檜葉町木戸ダム (1m)	180
10 檜葉町繁岡 (3m)	181
11 檜葉町松館 (3m)	182
12 檜葉町波倉 (3m)	183
13 富岡町上郡山 (3m)	184
14 富岡町下郡山 (3m)	185
15 富岡町深谷 (1m)	186
16 富岡町富岡 (3m)	187
17 富岡町夜の森 (3m)	188
18 川内村下川内 (1m)	189
19 大熊町向畑 (3m)	190
20 大熊町熊川 (1m)	191
21 大熊町南台 (3m)	192
22 大熊町大野 (1m)	193
23 大熊町夫沢 (3m)	194
24 双葉町山田 (3m)	195
25 双葉町郡山 (3m)	196
26 双葉町新山 (3m)	197
27 双葉町上羽鳥 (3m)	198
28 浪江町請戸 (1m)	199
29 浪江町棚塩 (1m)	200
30 浪江町浪江 (3m)	201
31 浪江町幾世橋 (3m)	202
32 浪江町大柿ダム (1m)	203
33 浪江町南津島 (1m)	204
34 葛尾村夏湯 (1m)	205
35 南相馬市泉沢 (1m)	206
36 南相馬市横川ダム (1m)	207

空間線量率

37 南相馬市萱浜 (1m)	208
38 飯館村伊丹沢 (1m)	209
39 川俣町山木屋 (1m)	210

大気浮遊じん(推移)

1 いわき市小川	211
2 田村市都路馬洗戸	212
3 広野町小滝平	213
4 檜葉町木戸ダム	214
5 檜葉町繁岡	215
6 富岡町富岡	216
7 川内村下川内	217
8 大熊町大野	218
9 大熊町夫沢	219
10 双葉町郡山	220
11 浪江町幾世橋	221
12 浪江町大柿ダム	222
13 葛尾村夏湯	223
14 南相馬市泉沢	224
15 南相馬市萱浜	225
16 飯館村伊丹沢	226
17 川俣町山木屋	227

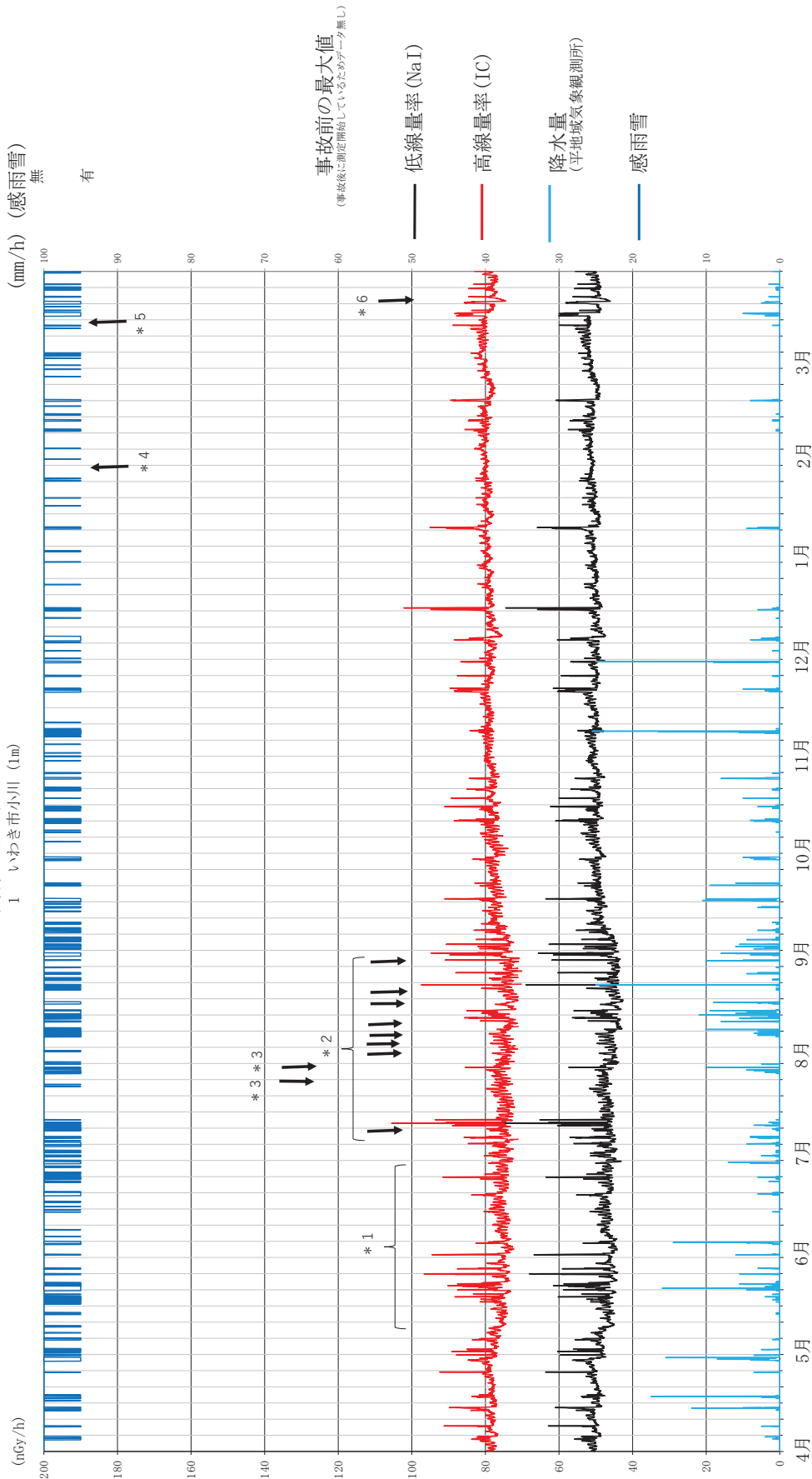
空間線量率(比較対照)

1 福島市紅葉山 (1m)	228
2 郡山市日和田 (1m)	229
3 いわき市平 (1m)	230

※ 図中の「事故前の最大値」は、平成23年3月10日までに観測された最大値

空間線量率の変動グラフ

1 いわき市小川 (1m)



* 1 局舎周辺の水田の水張りに伴う遮へいの影響で線量率低下

* 2 高線量率計の検出部温度異常のため欠測

* 3 7月28～29日は線量率計点検のため欠測

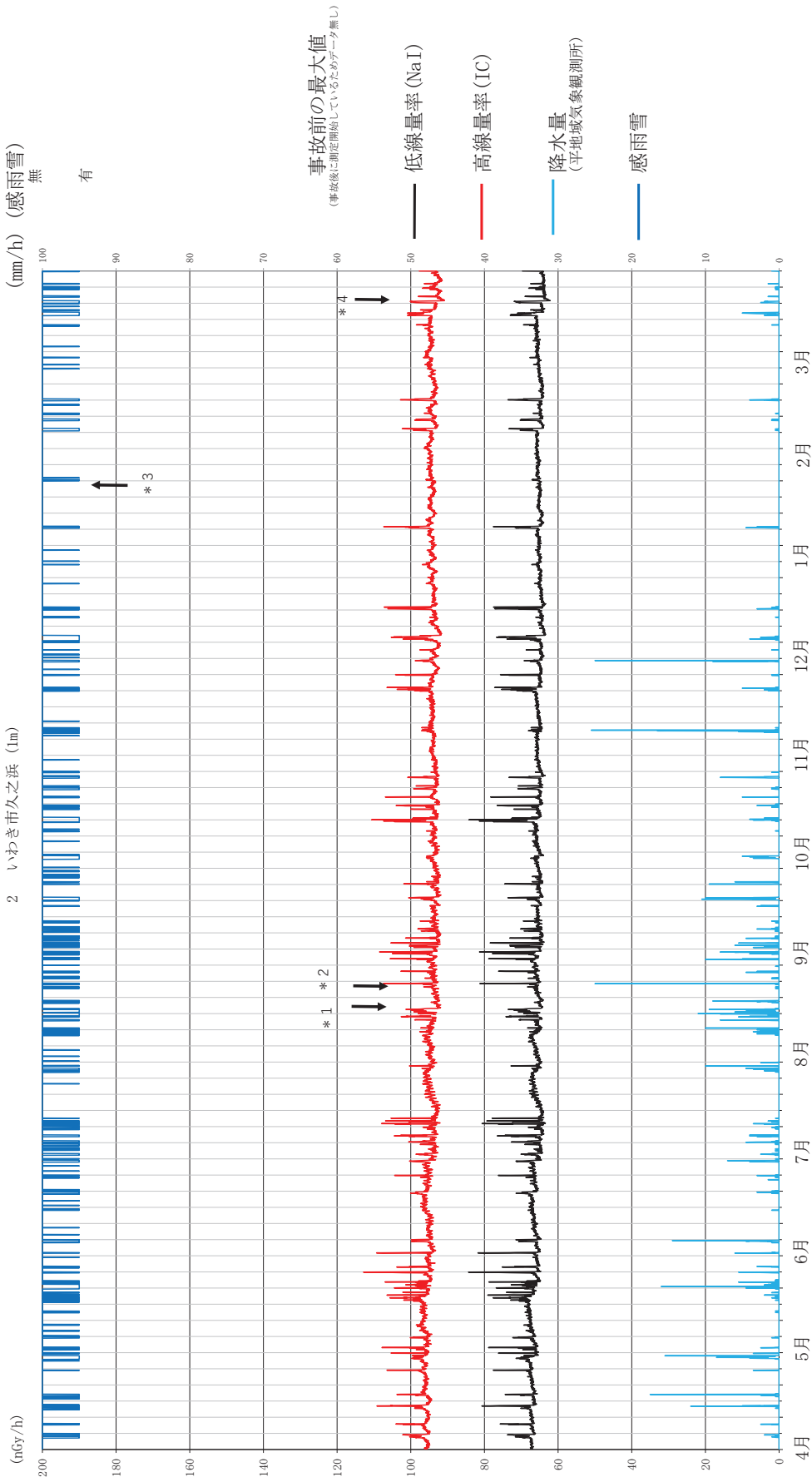
* 4 1月25日は感雨雪計保守点検のため欠測

* 5 3月15日は感雨雪計更新のため欠測

* 6 積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

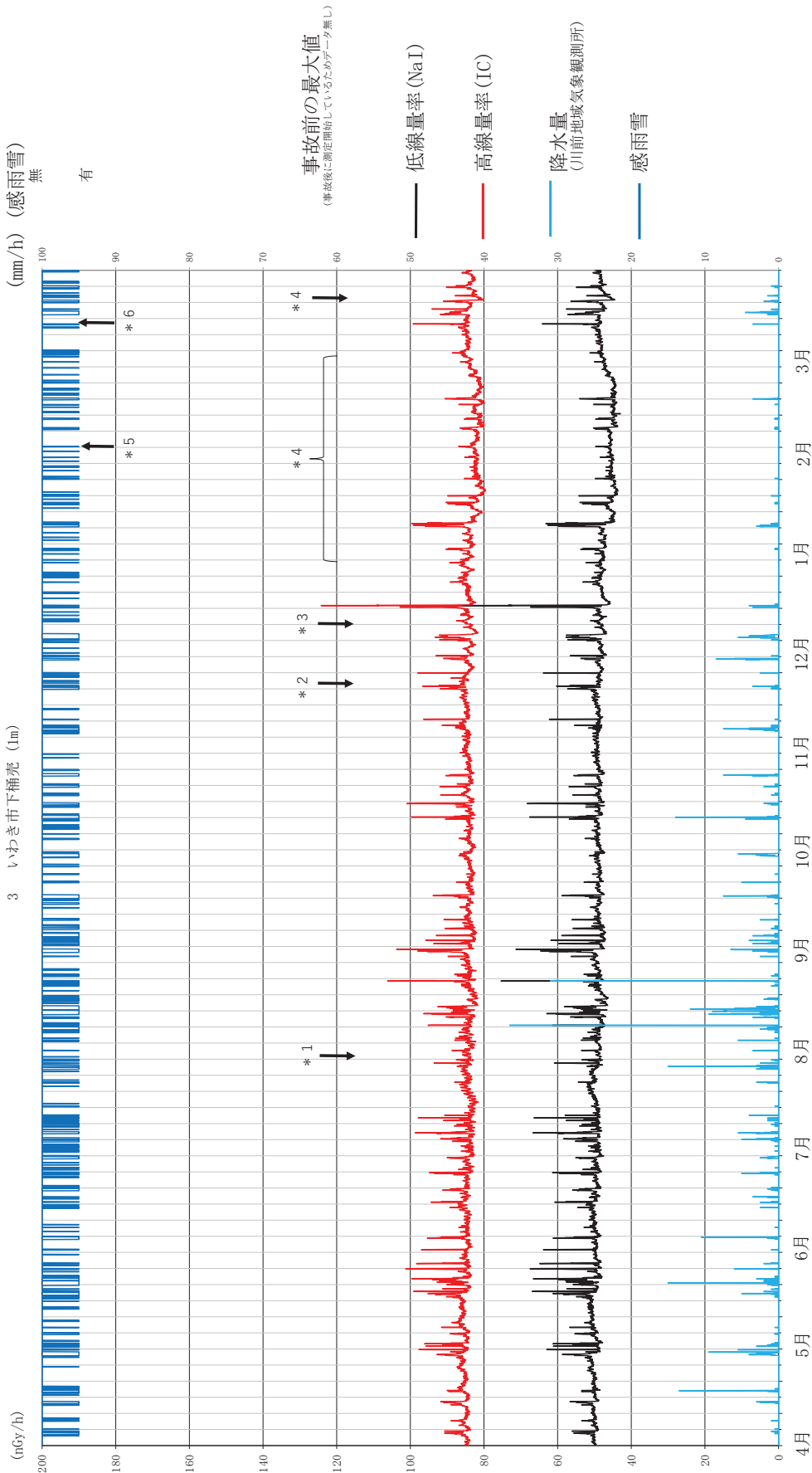
2 いわき市久之浜 (1m)



- * 1 8月13日は線量率計点検のため欠測
- * 2 8月20日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 3 1月25日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 4 積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

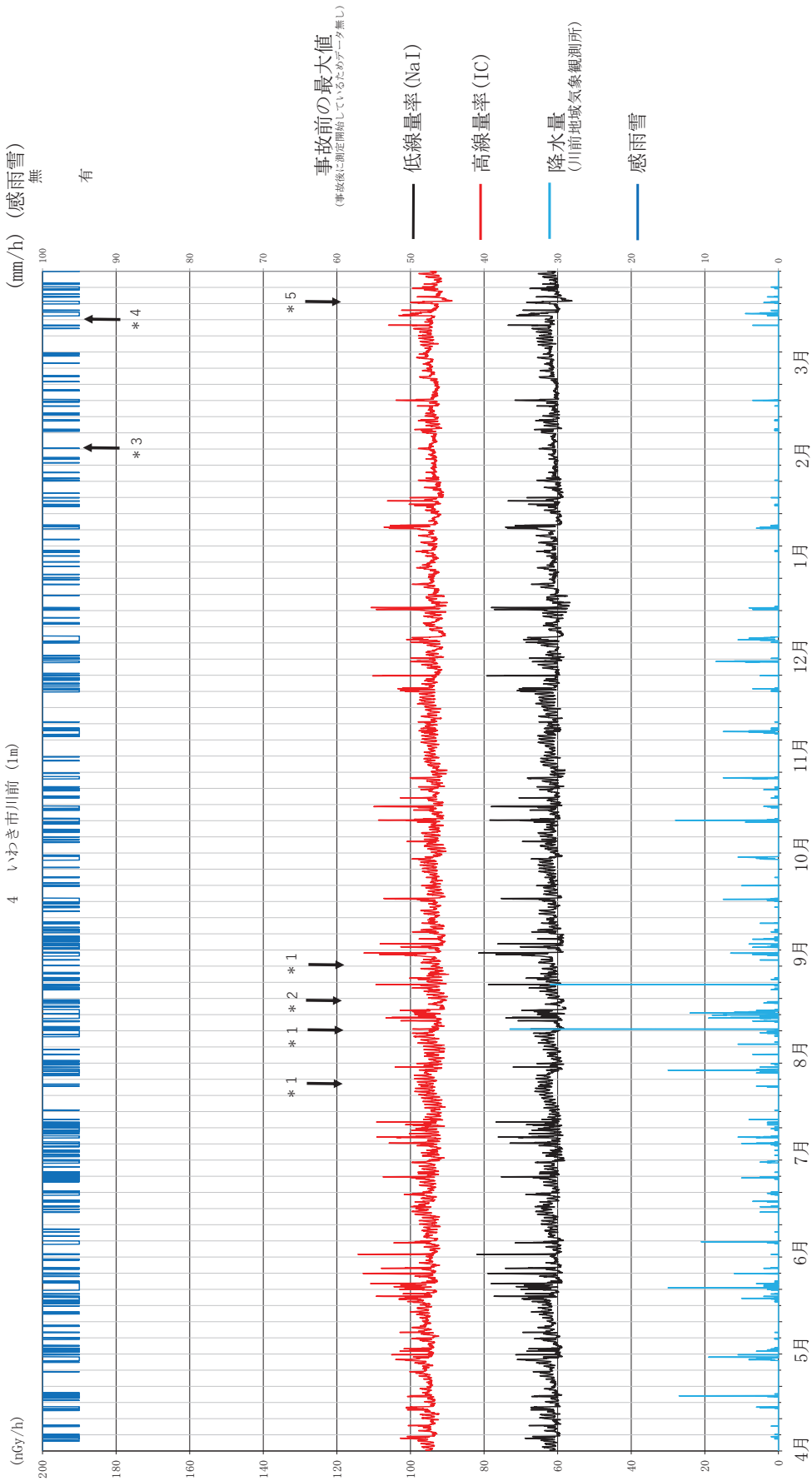
3 いわき市下桶売 (1m)



- * 1 7月30日は線量率計点検のため欠測
- * 2 11月25日は宇宙線の影響で高線量率上昇
- * 3 12月14日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 4 積雪のため線量率低下
- * 5 1月25日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 6 3月15日は感雨雪計更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ

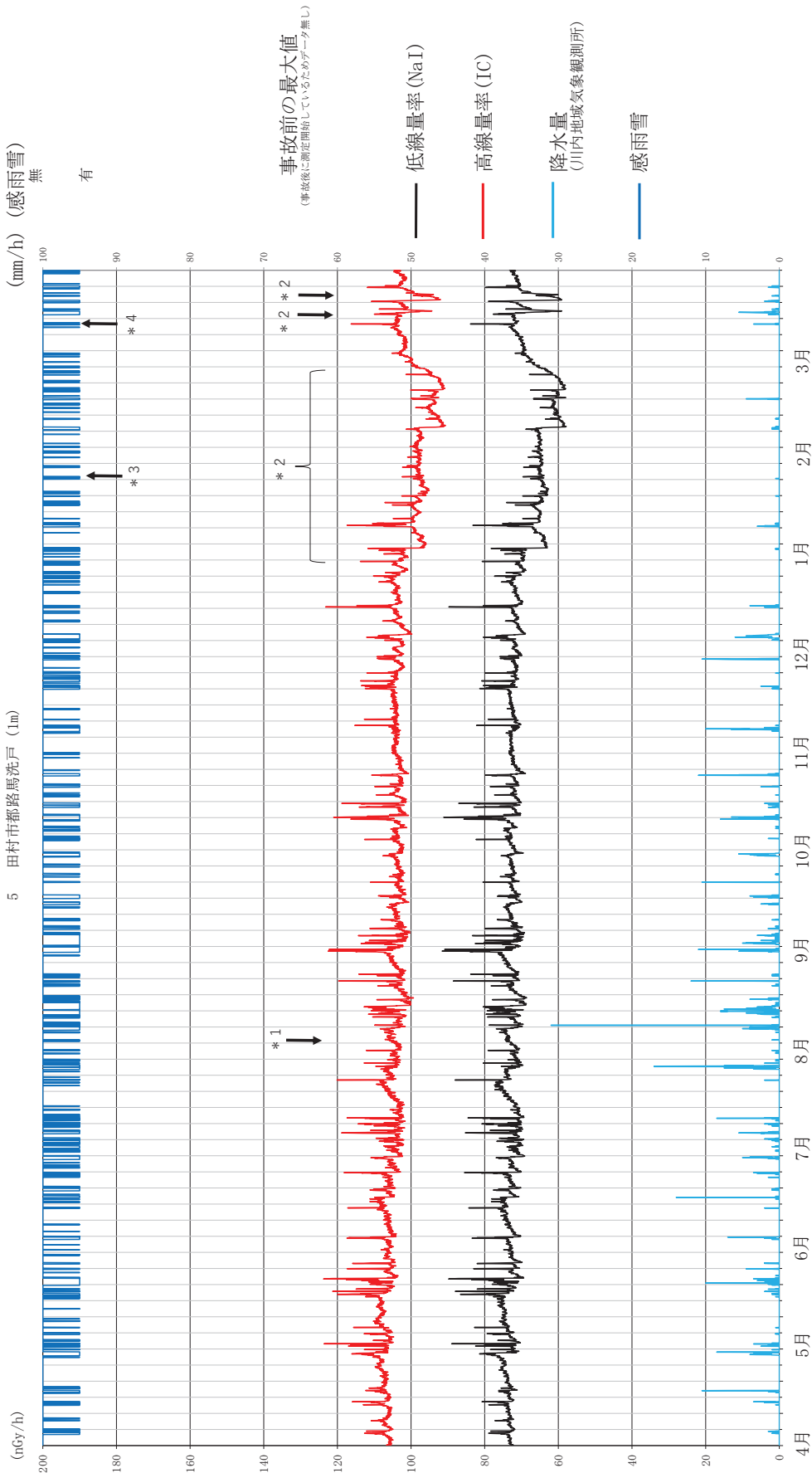
4 いわき市川前 (1m)



- * 1 高線量率計の検出部温度異常のため欠測
- * 2 8月16日は線量率計点検のため欠測
- * 3 1月24日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 4 3月15日は感雨雪計更新のため欠測
- * 5 積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

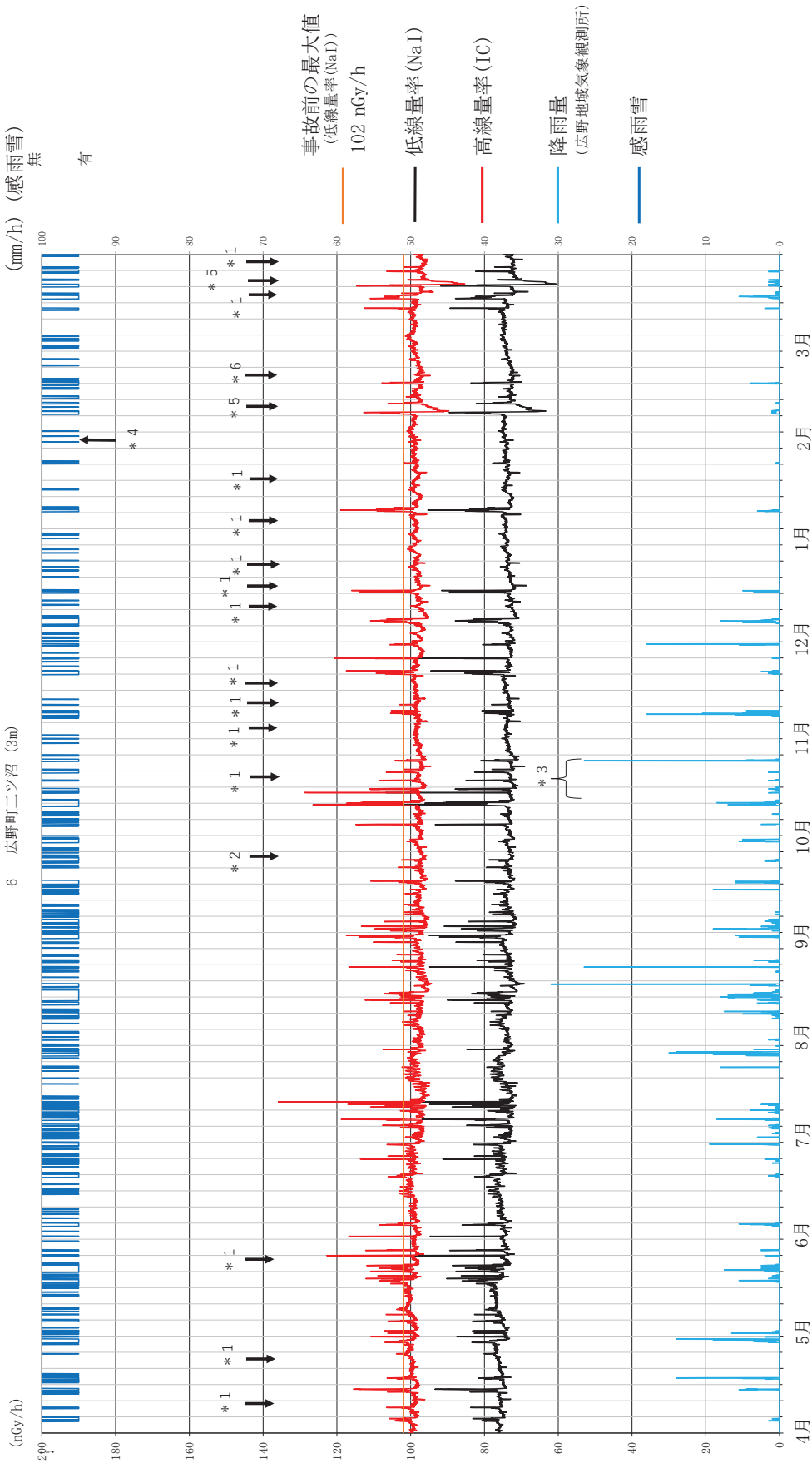
5 田村市都路馬洗戸 (1m)



- * 1 8月6日は線量率計点検のため欠測
- * 2 積雪のため線量率低下
- * 3 1月19日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 4 3月14日は感雨雪計更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ

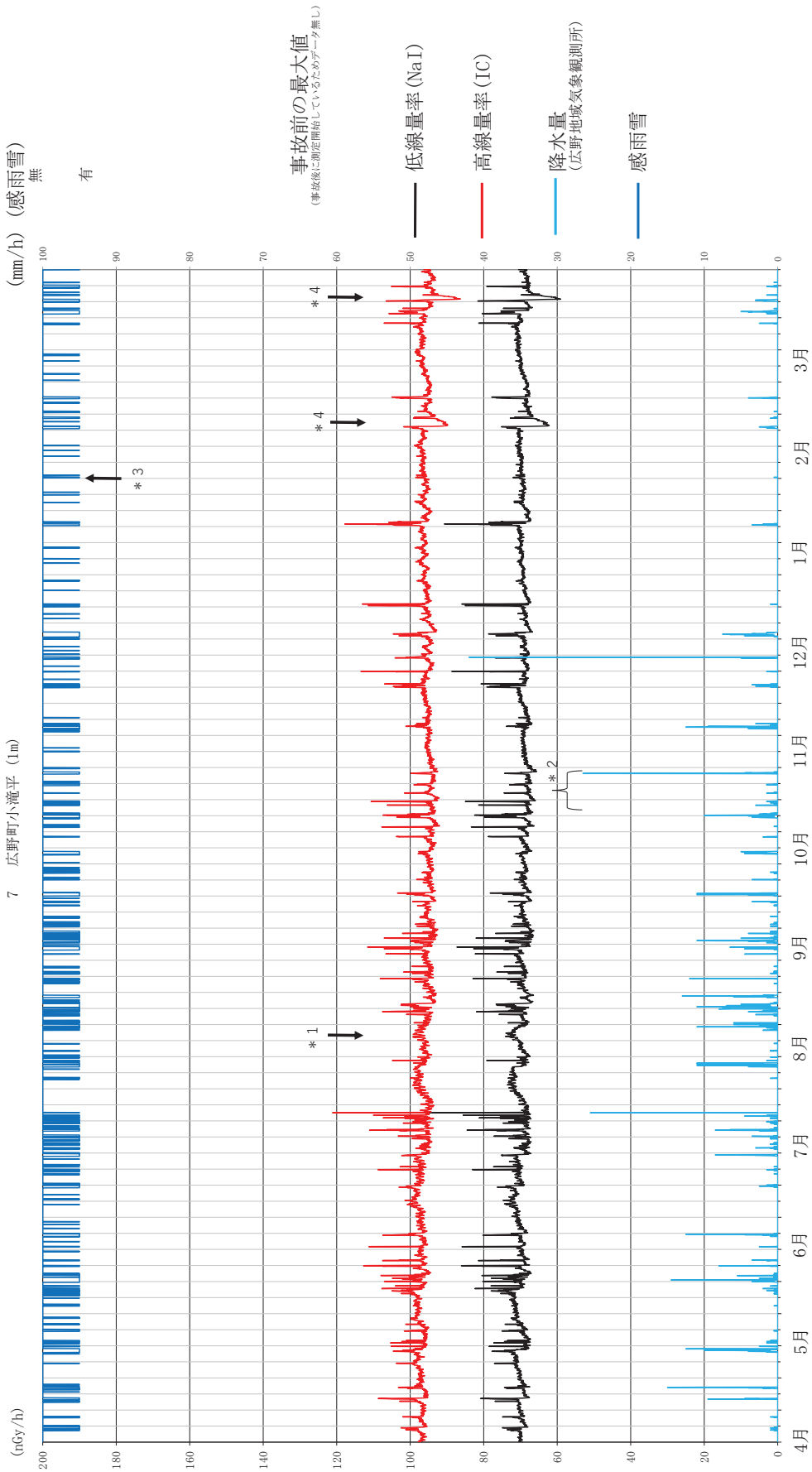
6 広野町二ツ沼 (3m)



- * 1 局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 2 9月27日は線量率計点検のため欠測
- * 3 10月18～26日は広野地域気象観測所の降水量が欠測のため、参考として雷岡局における降水量を記載
- * 4 2月3日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 5 積雪のため線量率低下
- * 6 2月22日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下

空間線量率の変動グラフ

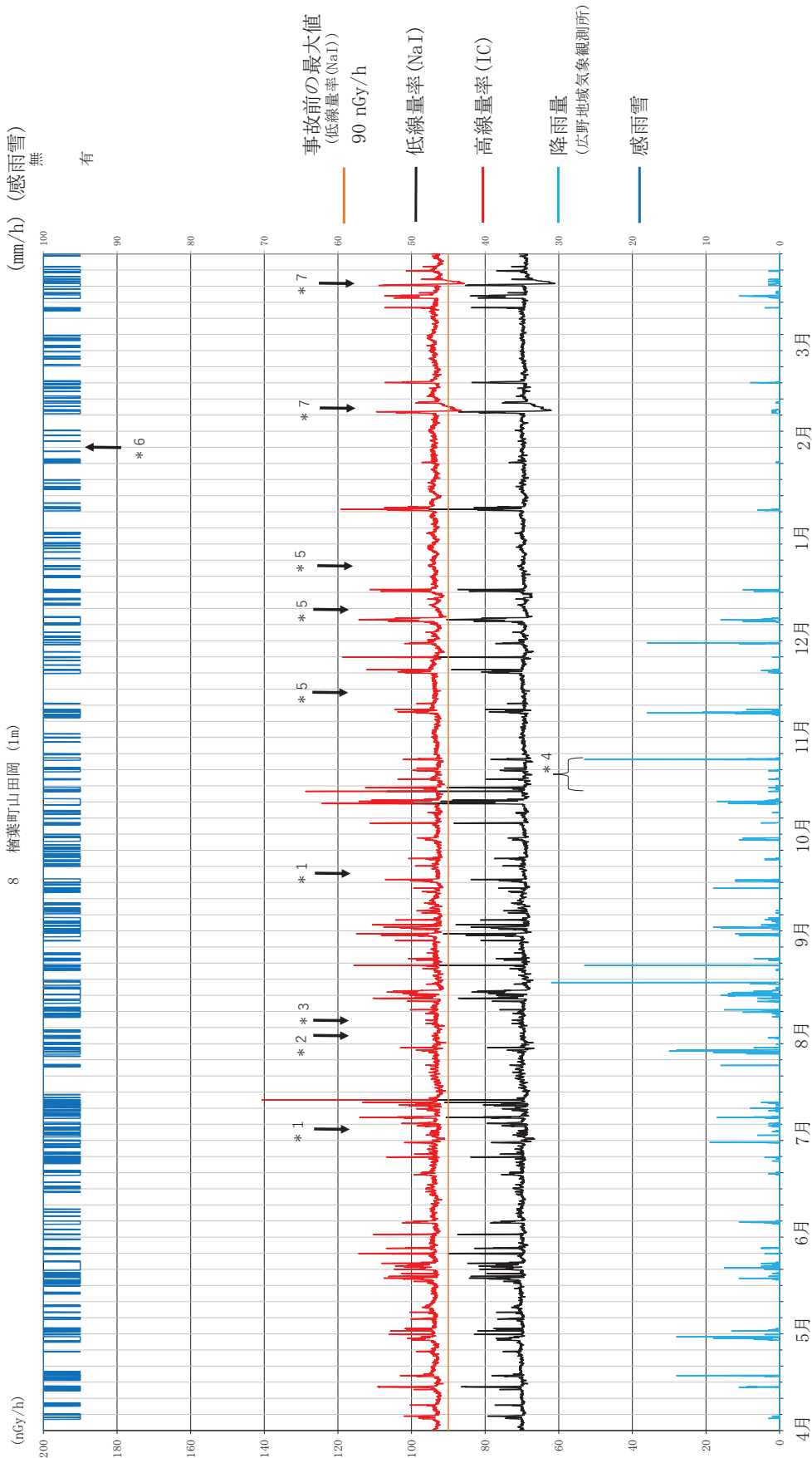
7 広野町小滝平 (1m)



- * 1 8月4日は線量率計点検のため欠測
- * 2 10月18～26日は広野地域気象観測所の降水量が欠測のため、参考として富岡局における降水量を記載
- * 3 1月26日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 4 積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

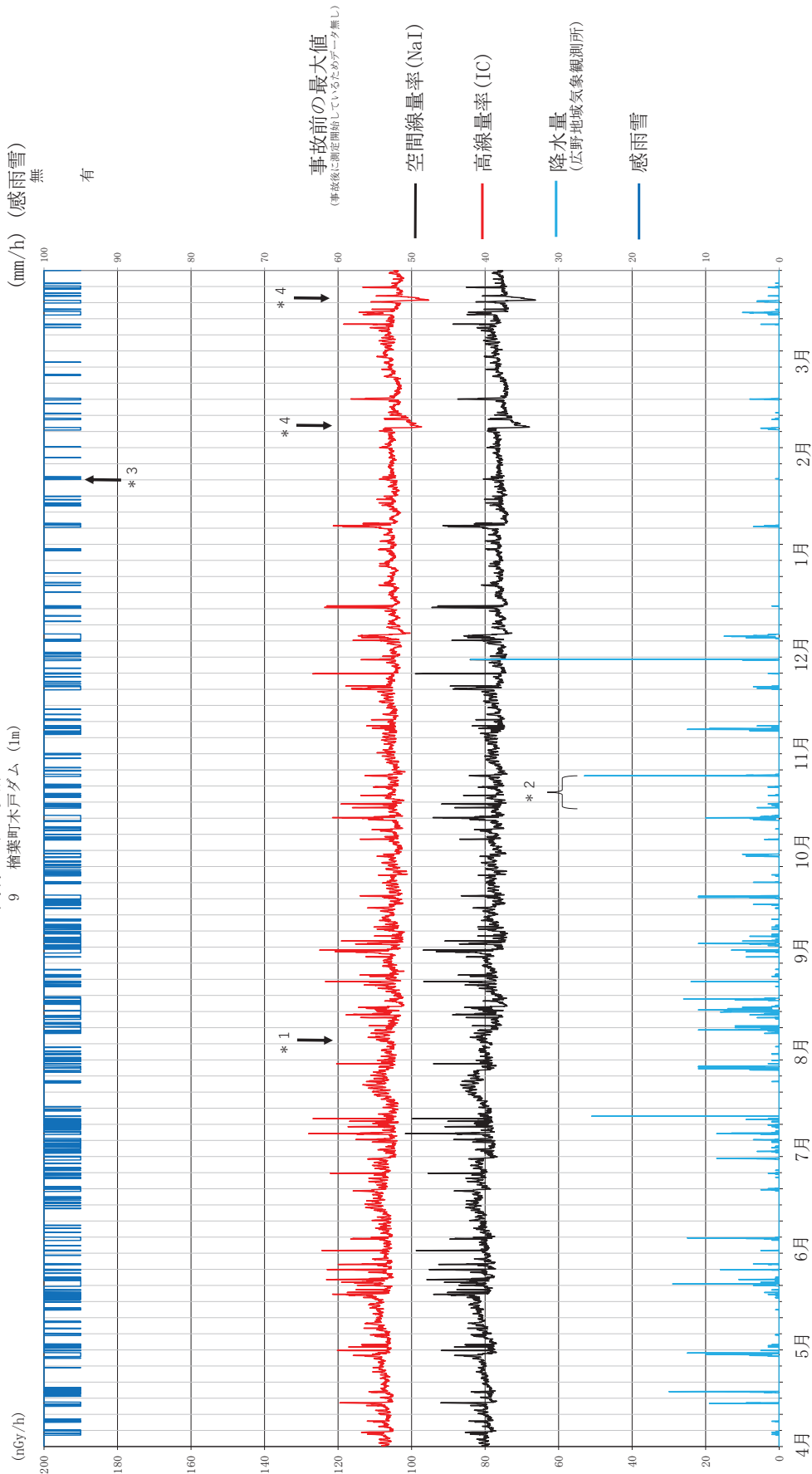
8 榎葉町山田岡 (1m)



- * 1 7月1日、9月22日は線量率計点検のため欠測
- * 2 7月27日、29日は非常用発電機接続工事のため欠測
- * 3 7月30日は非常用発電機接続工事の影響で線量率低下
- * 4 10月18～26日は広島地域気象観測所の降水量が欠測のため、参考として雷岡局における降水量を記載
- * 5 11月16日、12月15～16日、22日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 6 2月3日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 7 積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

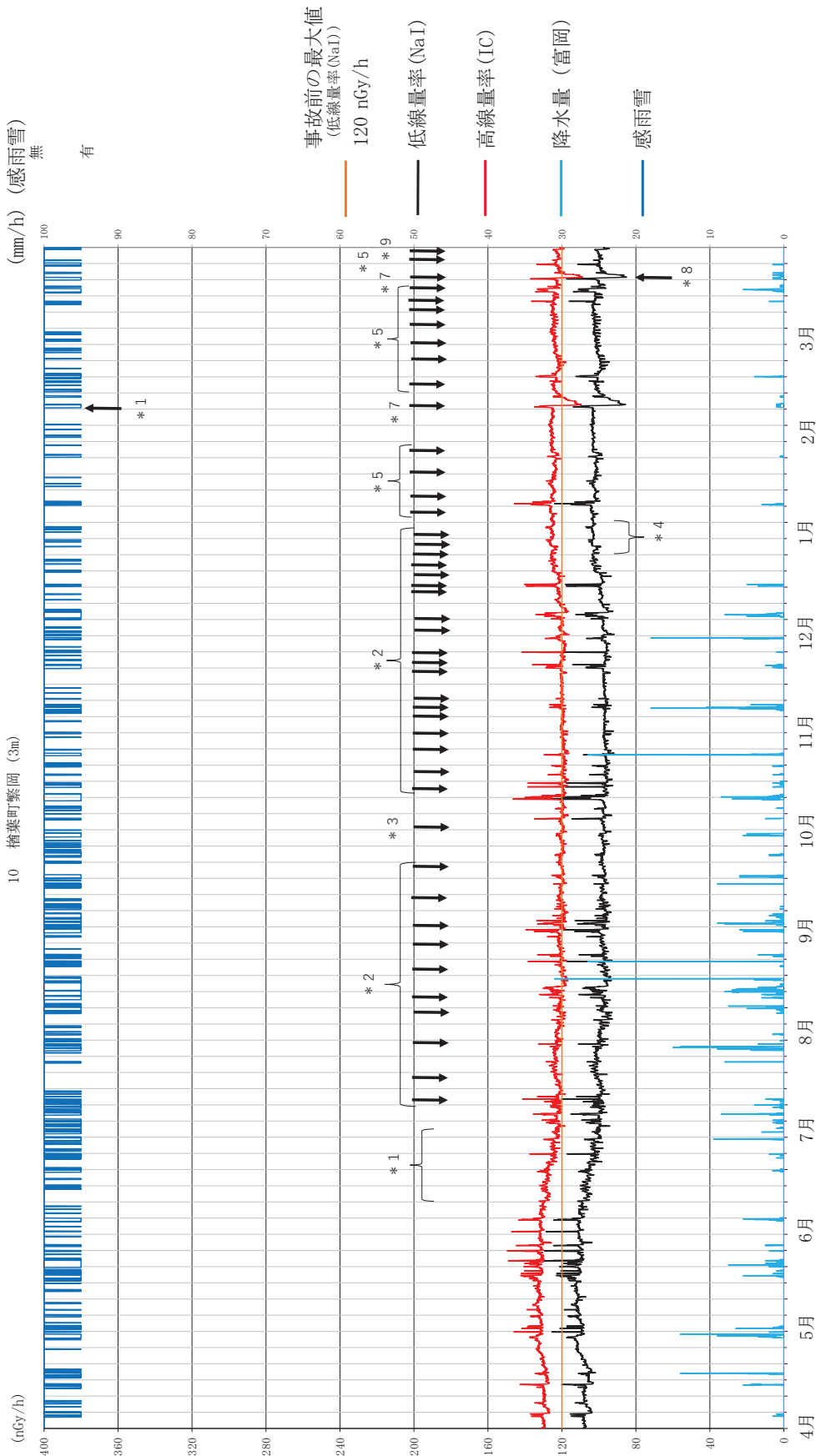
9 榎葉町木戸ダム (1m)



- * 1 8月3日は線量率計点検のため欠測
- * 2 10月18～26日は広野地域気象観測所の降水量が欠測のため、参考として富岡局における降水量を記載
- * 3 1月20日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 4 積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

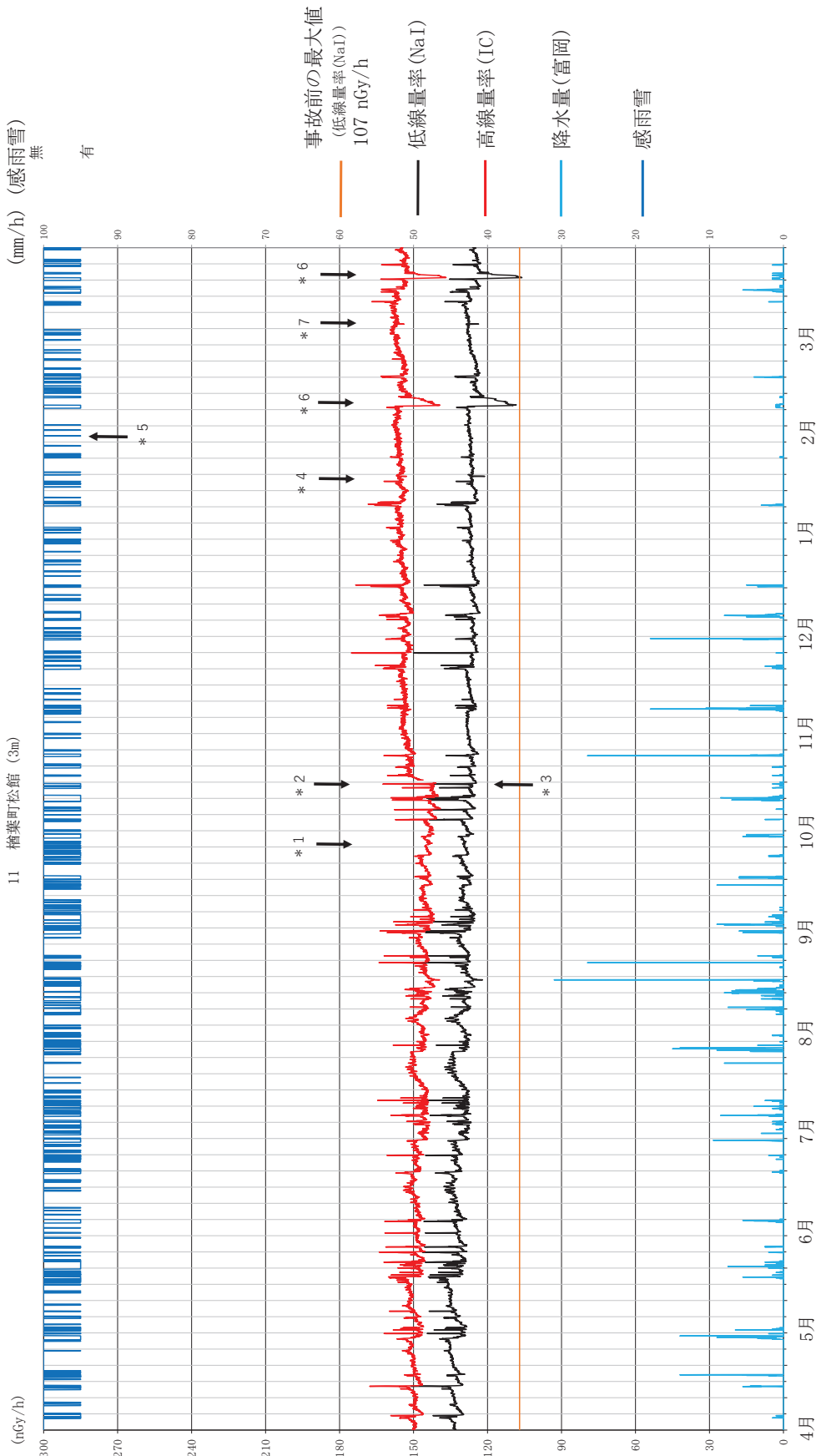
10 楡葉町繁岡 (3m)



- * 1 集会施設建設に伴う隣地の造成工事の影響で線量率低下
- * 2 集会施設建設工事の影響で線量率低下
- * 3 9月30日は線量率計点検のため欠測
- * 4 12月22日に工事現場事務所が撤去された影響で線量率上昇
- * 5 1月8日、13日、19日、20日、21日、26日、27日、2月17日、22日、23日、24日、25日、26日、3月1日、2日、4日、5日、6日、7日、8日、9日、10日、11日、14日、16日、17日、19日、20日、28日は局舎周辺停車向による遮へいの影響で線量率低下
- * 6 1月26日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 7 積雪のため線量率低下
- * 8 3月23日は大気中水分用吸気口延伸工事の影響で線量率低下
- * 9 3月31日は局舎周辺の舗装工事の影響で線量率低下

空間線量率の変動グラフ

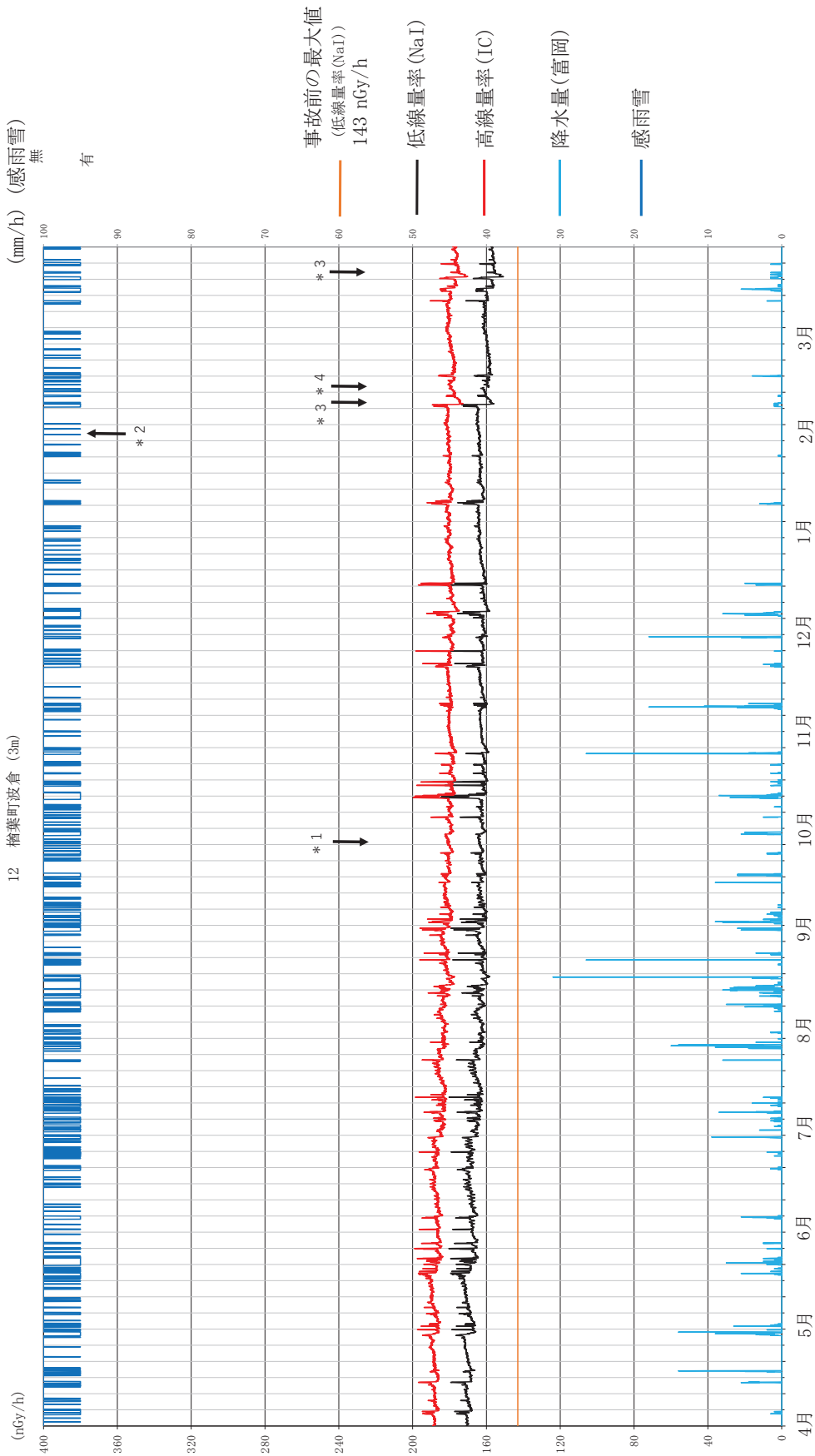
11 榎葉町松館 (3m)



- * 1 9月28日は線量率計点検のため欠測
- * 2 10月17~18日は高線量率計故障のため欠測
- * 3 10月18日は高線量率計交換のため欠測
- * 4 1月20日は光回線開通工事の影響で線量率低下
- * 5 2月3日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 6 積雪のため線量率低下
- * 7 3月8日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下

空間線量率の変動グラフ

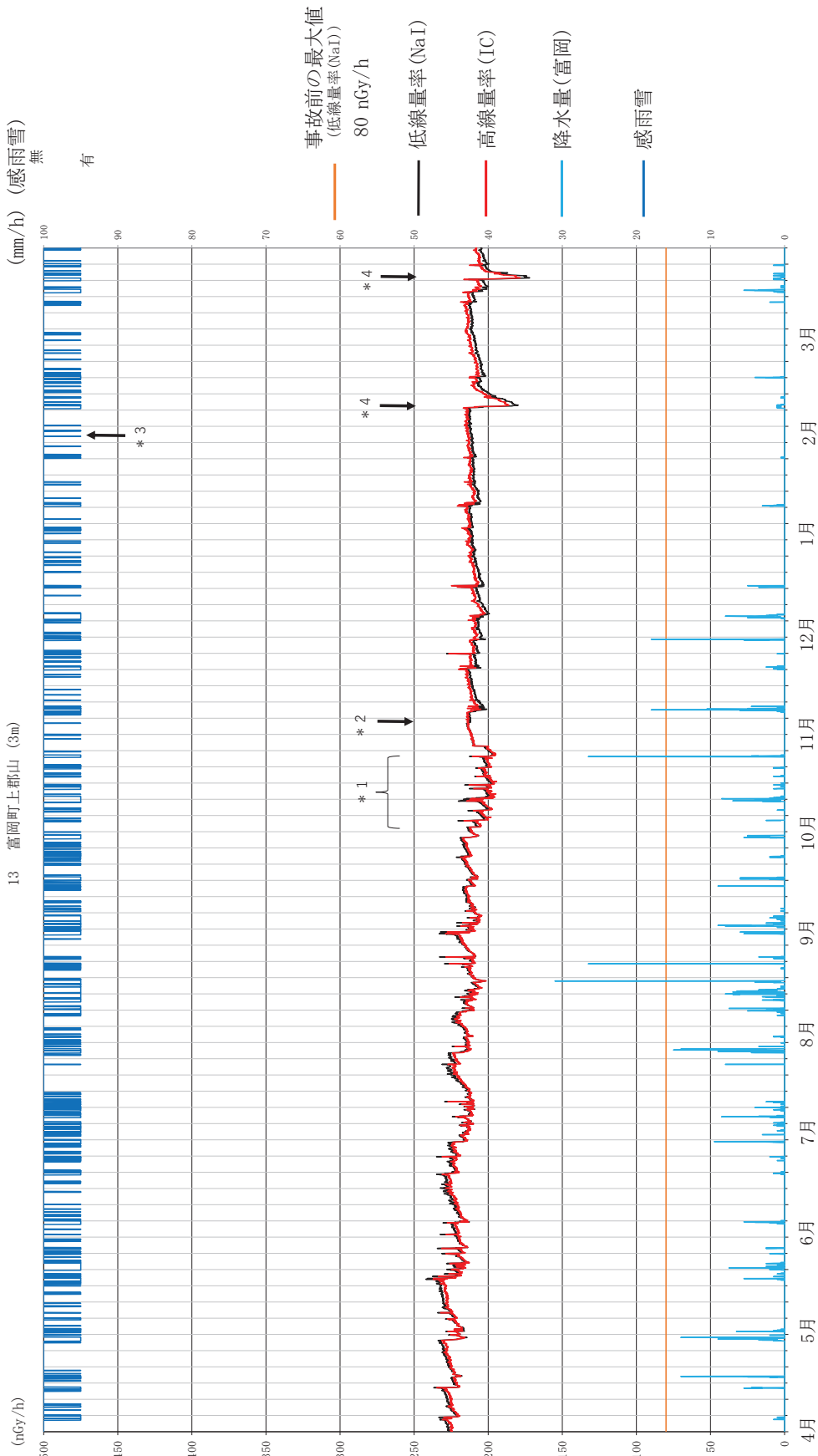
12 榎葉町波倉 (3m)



- * 1 9月21日は線量率計点検のため欠測
- * 2 2月2日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 3 積雪のため線量率低下
- * 4 2月16日は線量率計点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

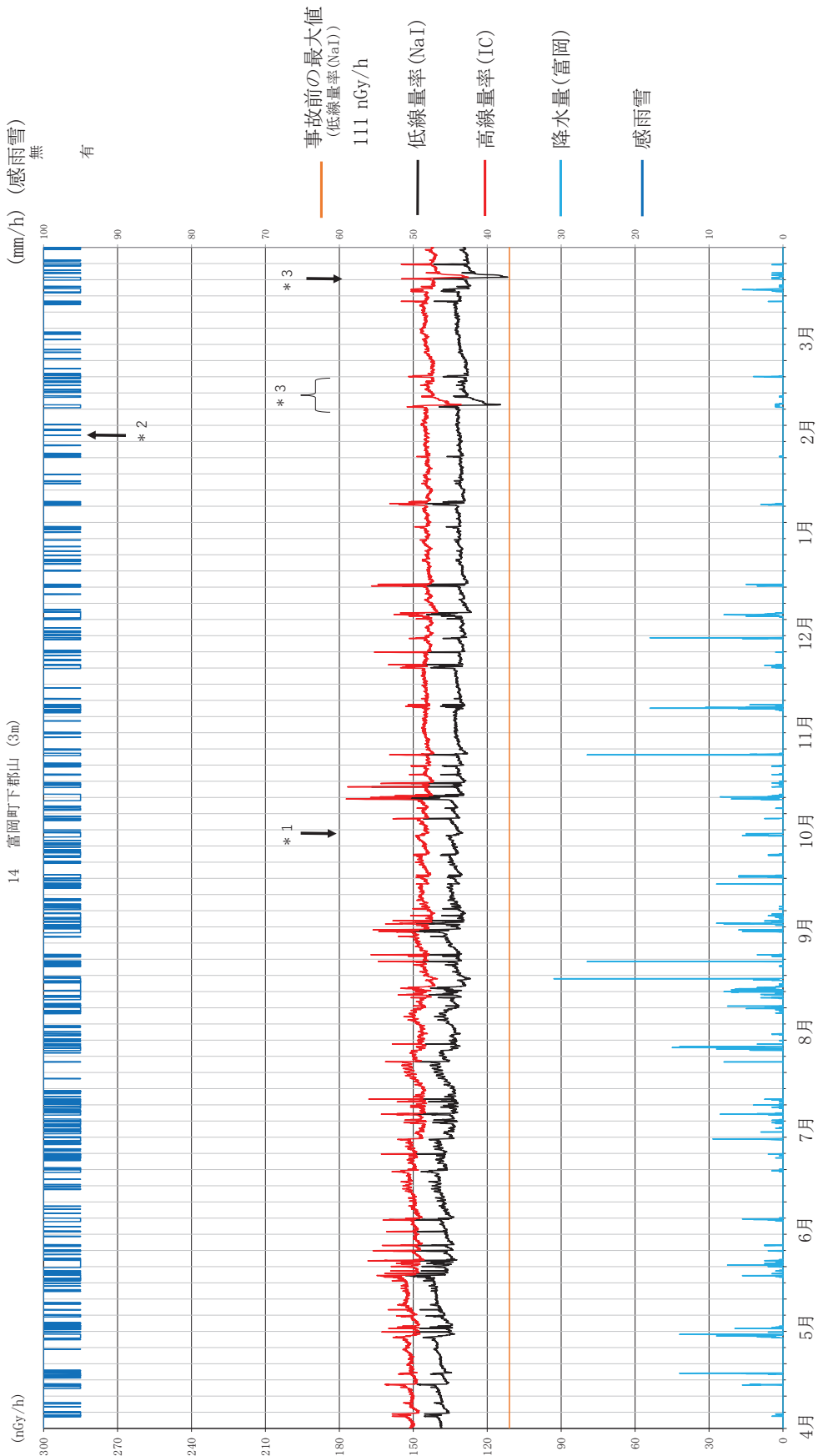
13 富岡町上郡山 (3m)



- * 1 局舎屋上防水塗装工事の影響で線量率低下
- * 2 11月5日は線量率計点検のため欠測
- * 3 2月2日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 4 積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

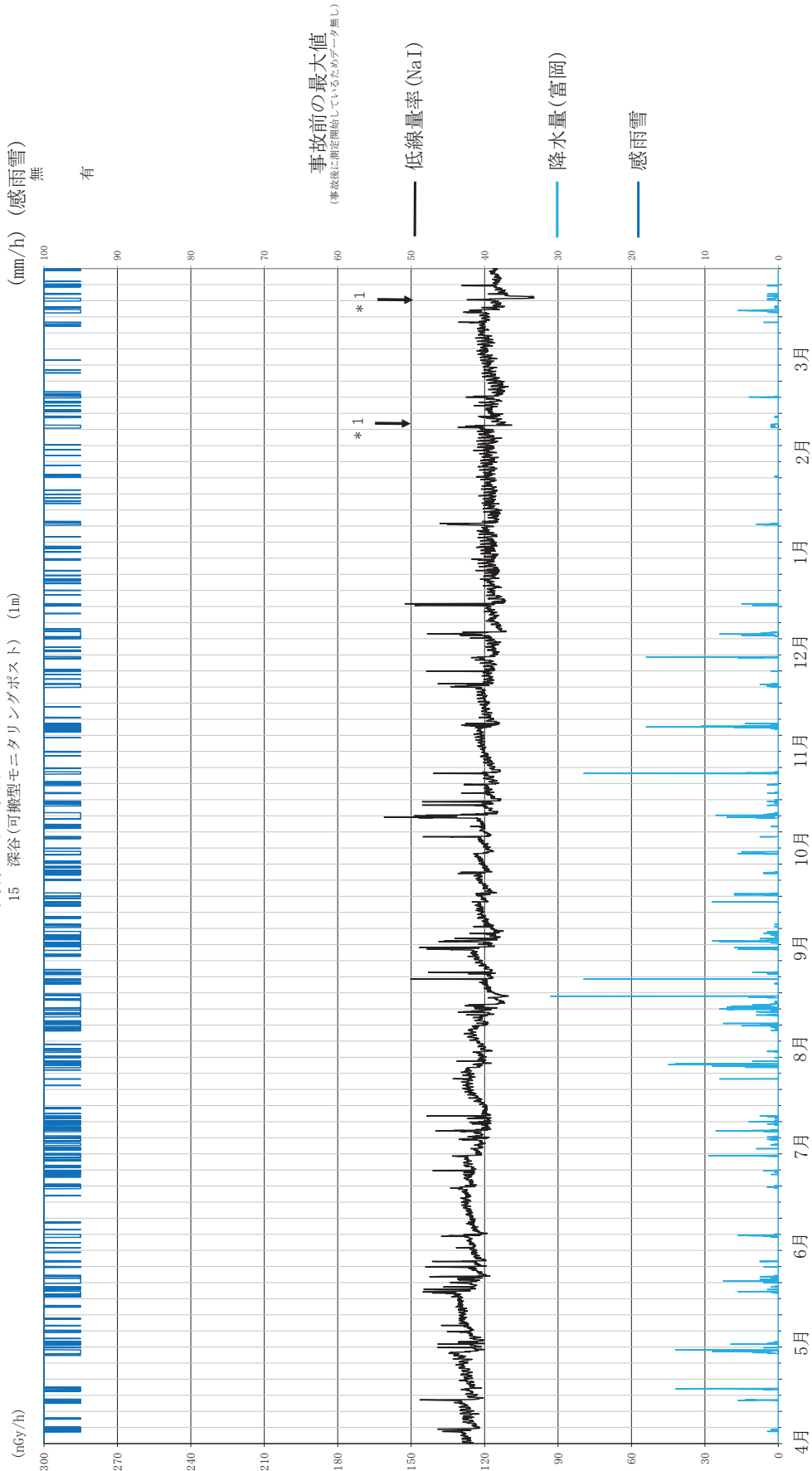
14 富岡町下郡山 (3m)



- * 1 9月29日は線量率計点検のため欠測
- * 2 2月2日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 3 積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

15 深谷(可搬型モニタリングポスト) (1m)

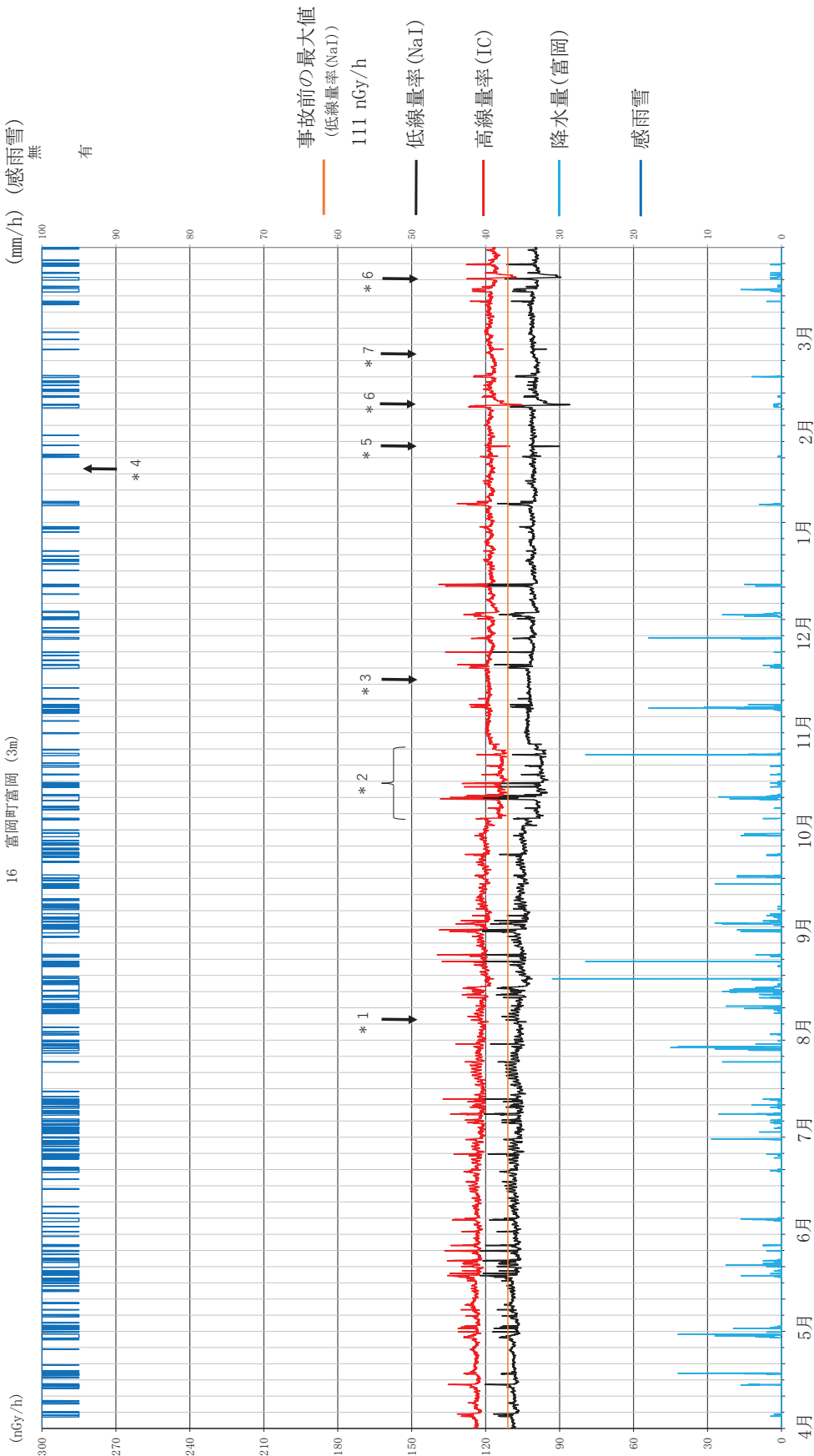


* 1. 積雪のため線量率低下

可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

空間線量率の変動グラフ

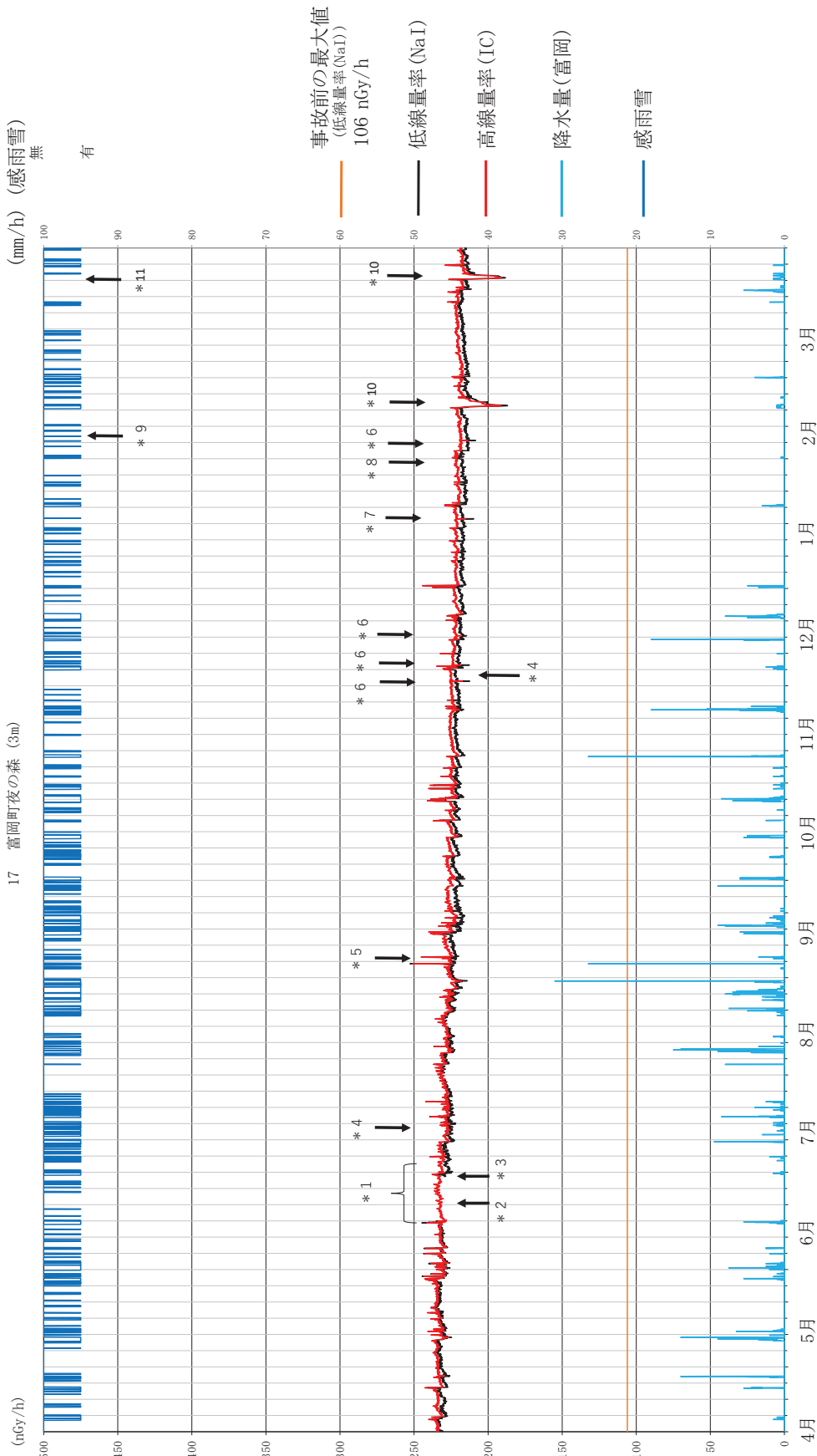
16 富岡町富岡 (3m)



- * 1 8月4日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 2 局舎屋上防水塗装工事の影響で線量率低下
- * 3 11月17日は線量率計点検のため欠測
- * 4 1月21日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 5 1月29日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 6 積雪のため線量率低下
- * 7 2月28日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下

空間線量率の変動グラフ

17 富岡町夜の森 (3m)

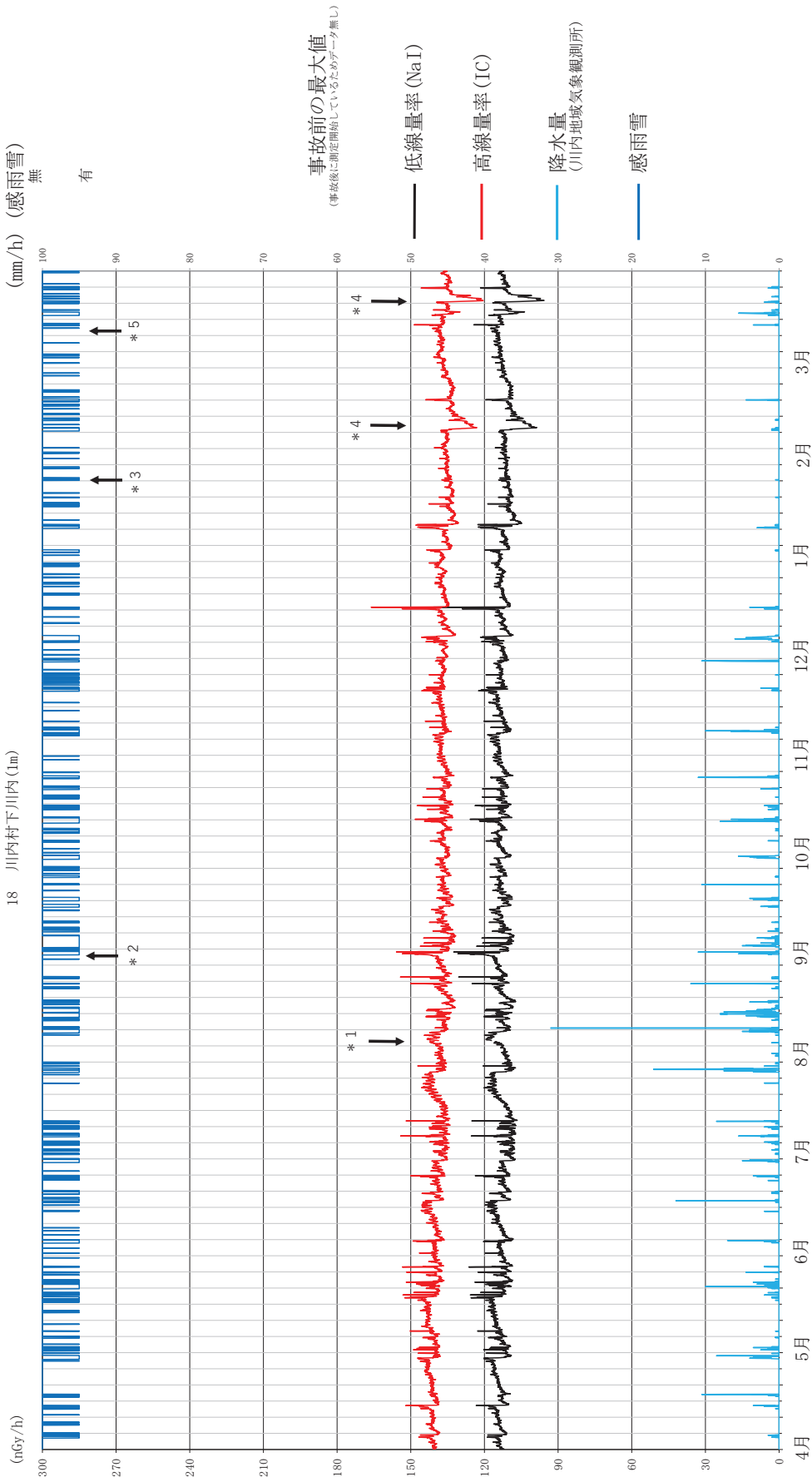


* 8 1月27日、28日は局舎周辺道路工事の影響で線量率低下
 * 9 2月3日は感雨雪計保守点検のため欠測
 * 10 積雪のため線量率低下
 * 11 3月23日は感雨雪計故障のため欠測

* 1 低線量率計の故障のため令和3年6月5日1時から6月18日16時まで欠測
 * 2 低線量率計の線源照射試験のため欠測
 * 3 低線量率計検出器交換のため欠測
 * 4 7月2日、11月19日は線量率計点検のため欠測
 * 5 8月24日は低線量率計交換のため欠測
 * 6 11月18日、23日、12月2日、1月31日は局舎周辺停車面による遮へいの影響で線量率低下
 * 7 1月7日はイルミネーション撤去作業の影響で線量率低下

空間線量率の変動グラフ

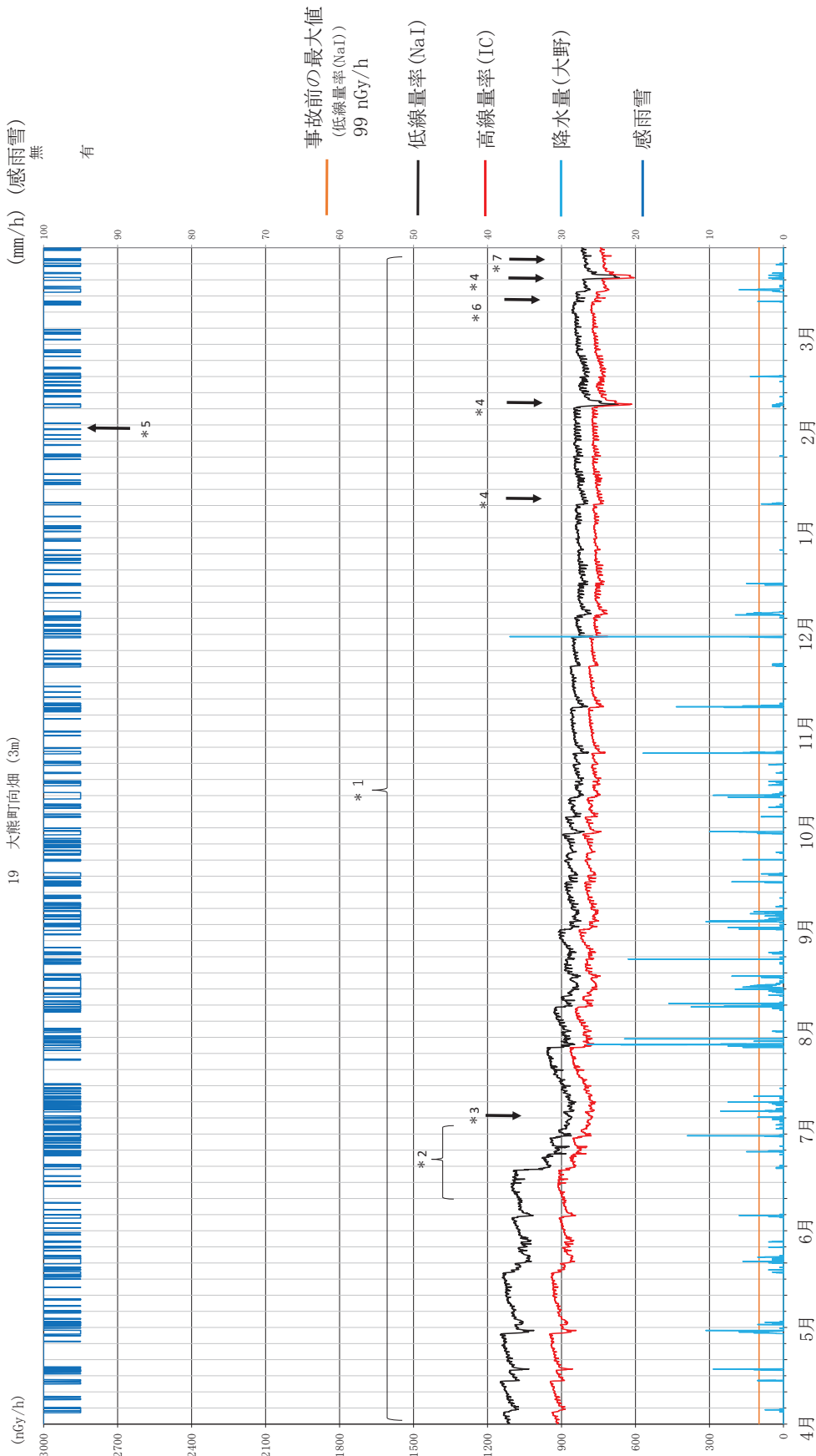
18 川内村下川内(1m)



- * 1 8月5日は線量率計点検のため欠測
- * 2 感雨雪器の感度が低下していることから、8月30日に予備器と交換
- * 3 1月20日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 4 積雪のため線量率低下
- * 5 3月14日は感雨雪計更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ

19 大熊町向畑 (3m)

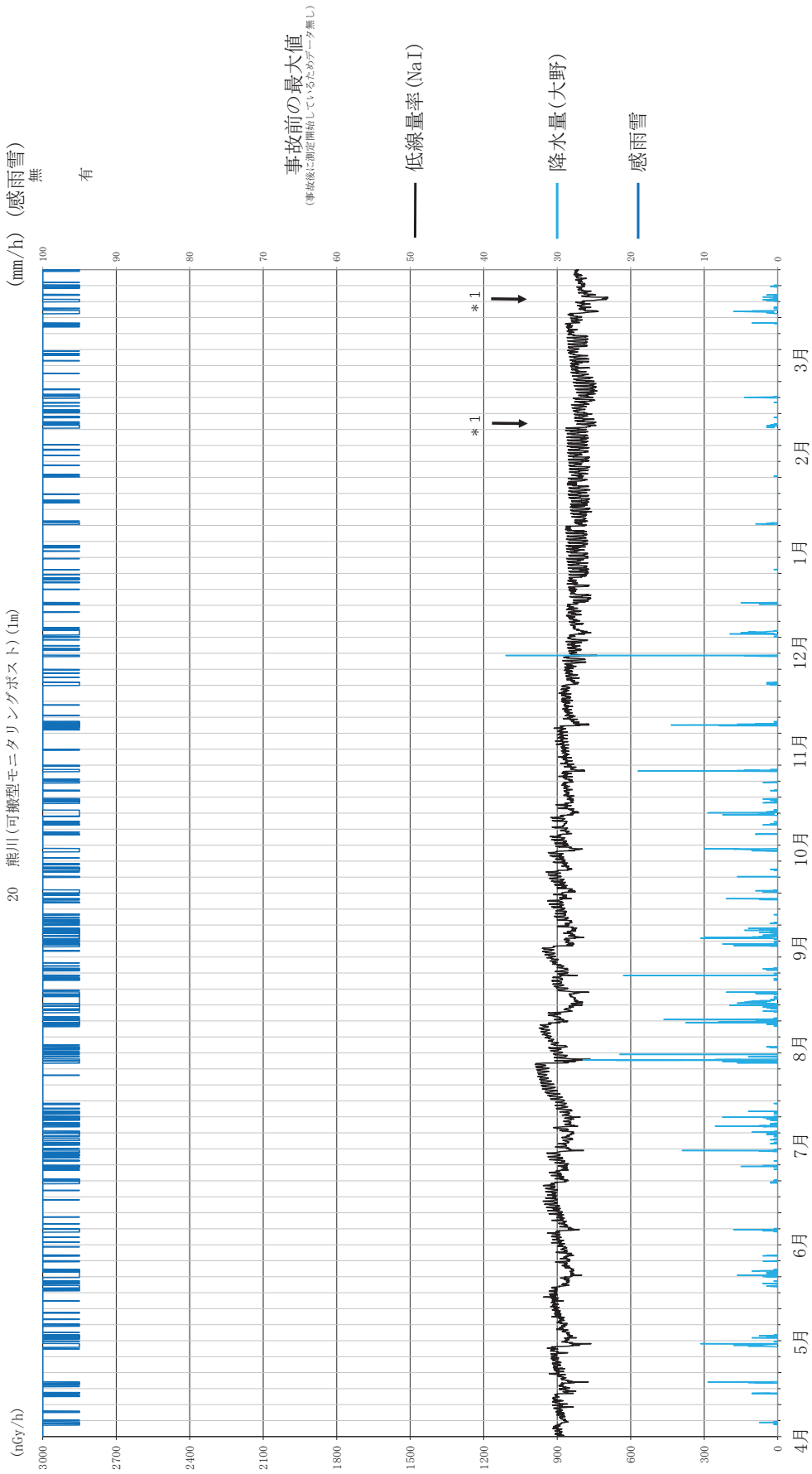


- * 1 局舎付近に帰還困難区域入退域ゲートがあり、朝夕の渋滞時の車両の遮へい効果により、最大5%程度の線量率低下が発生
- * 2 局舎前車道拡幅工事による影響で線量率低下
- * 3 7月7日は線量率計点検のため欠測
- * 4 積雪のため線量率低下
- * 5 2月4日は感雨雪計保守点検のため欠測
- * 6 3月16日は電子式線量計設置作業の影響で線量率低下・欠測
- * 7 3月29日は電子式線量計据付作業の影響で線量率低下

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (Ti) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI(Tl)シンチレーション式検出器の形状は20φ×2mの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (Ti) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

20 熊川(可搬型モニタリングポスト)(1m)

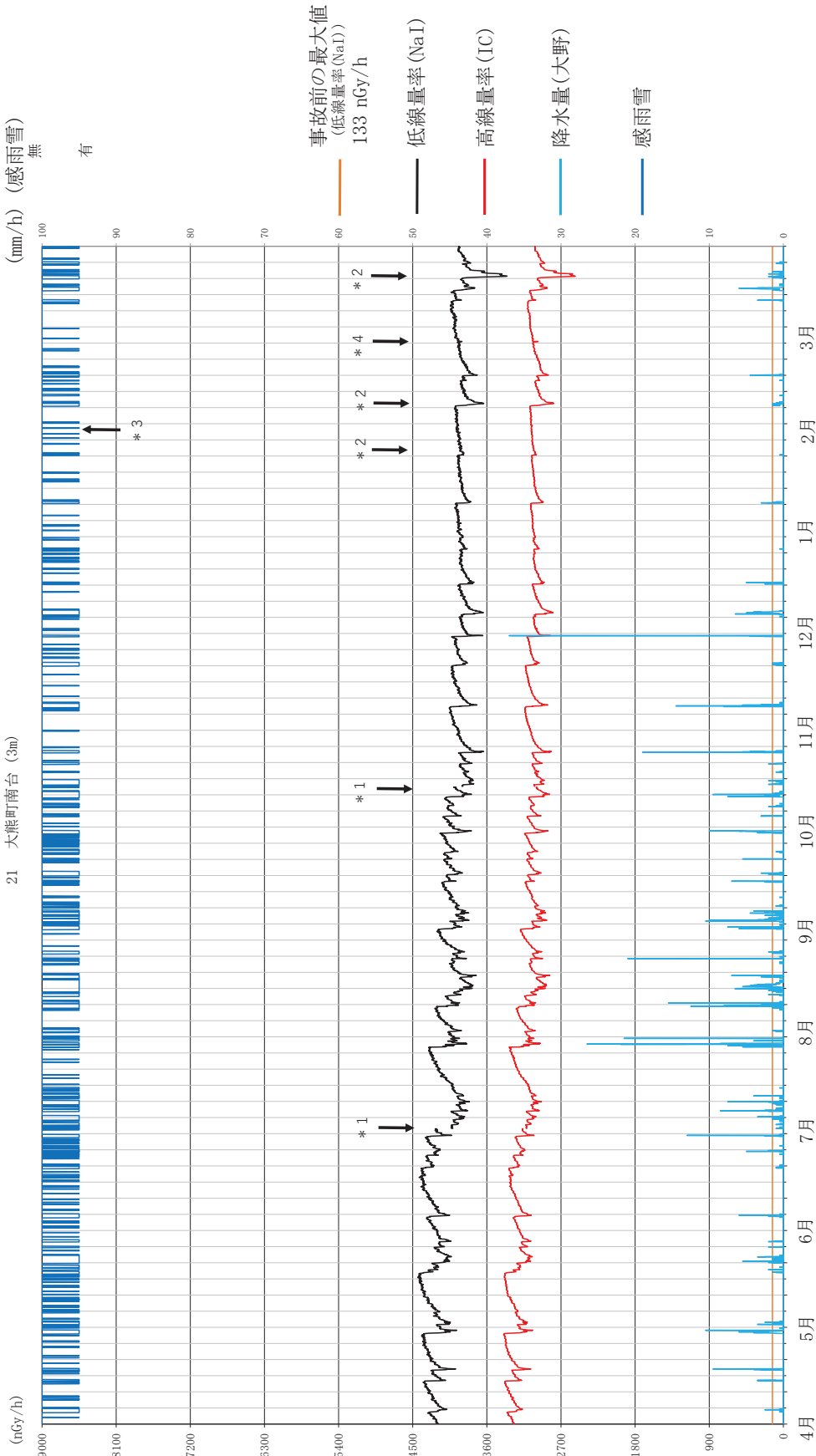


* 1 積雪のため線量率低下

可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

空間線量率の変動グラフ

21 大熊町南台 (3m)



* 1 7月1日、10月15日は線量率計点検のため欠測

* 2 積雪のため線量率低下

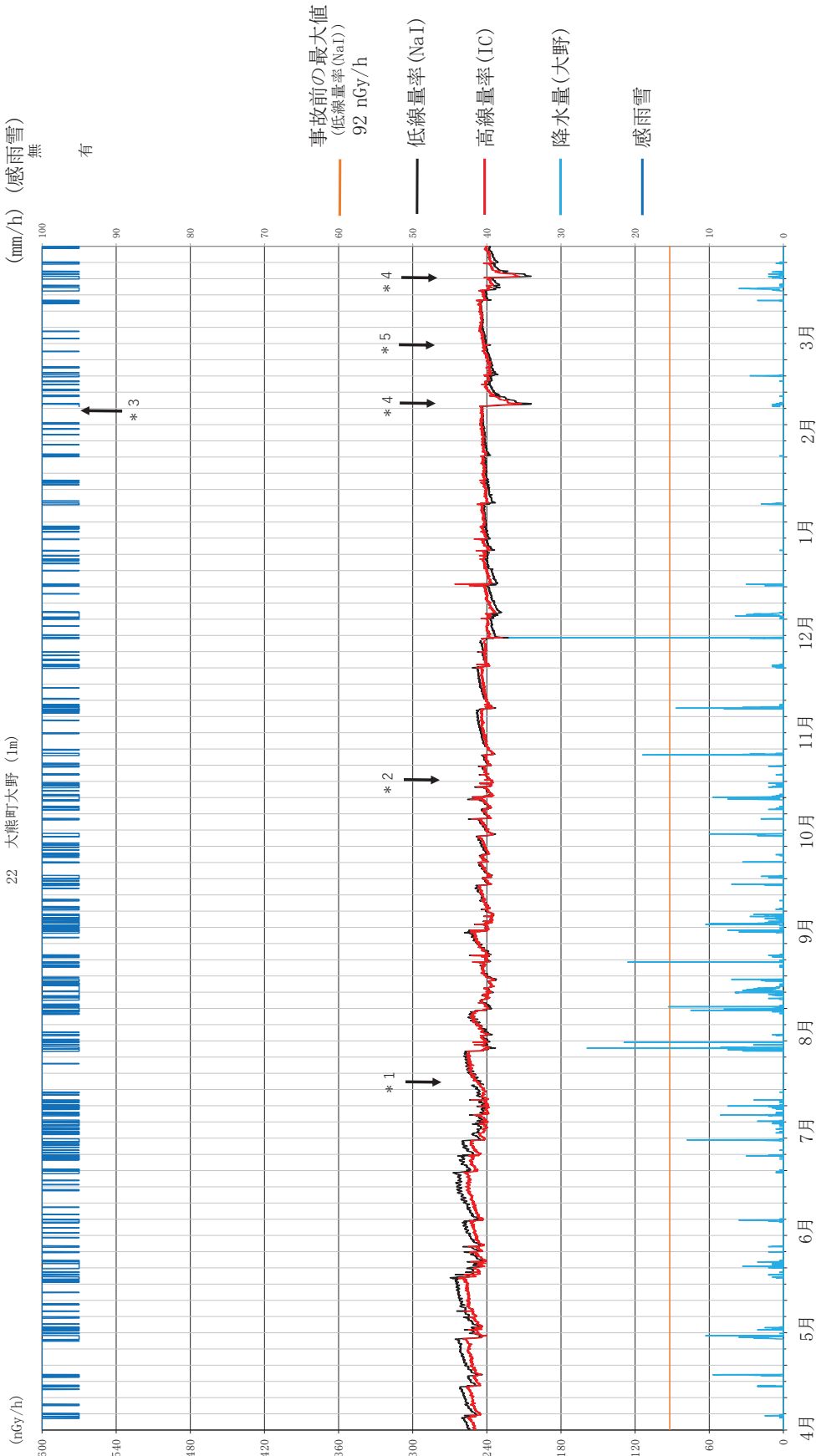
* 3 2月4日は感雨雪計保守点検のため欠測

* 4 3月2日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (Ti) シンチレーション検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI(Ti)シンチレーション検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (Ti) シンチレーション検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

22 大熊町大野 (1m)

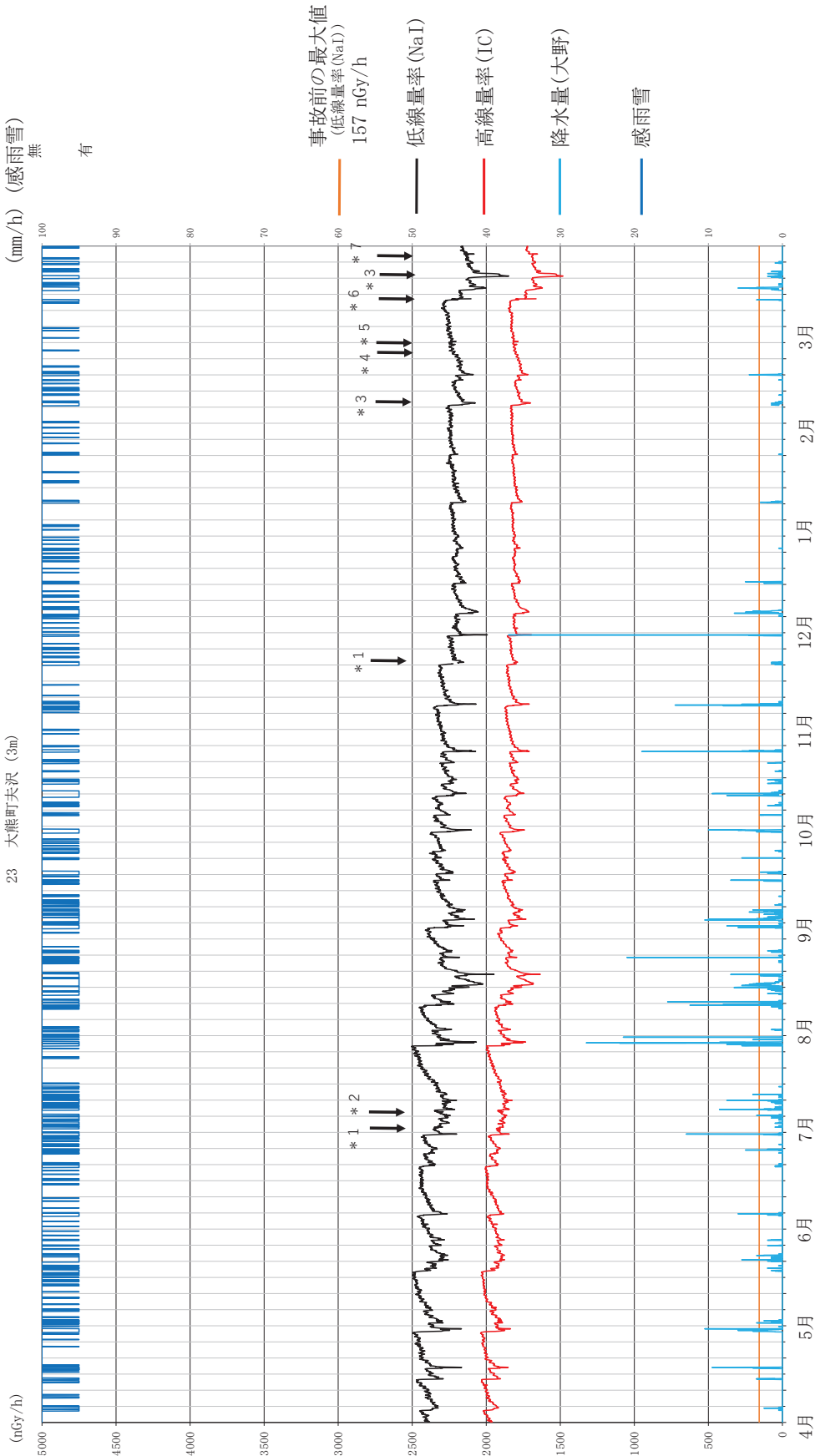


- * 1 7月16日は低線量率計点検のため欠測
- * 2 11月30日は線量率計点検のため欠測
- * 3 2月10日は感雨雪計点検のため欠測
- * 4 積雪のため線量率低下
- * 5 3月1日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下

電離箱式検出器 (C) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (Ti) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI(Tl)シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.7程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (Ti) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

23 大熊町夫沢 (3m)



* 1 7月22日は線量率計点検のため欠測

* 2 7月6日は中性子線量率計点検の影響で線量率低下

* 3 積雪のため線量率低下

* 4 3月1日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下

* 5 3月2日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下

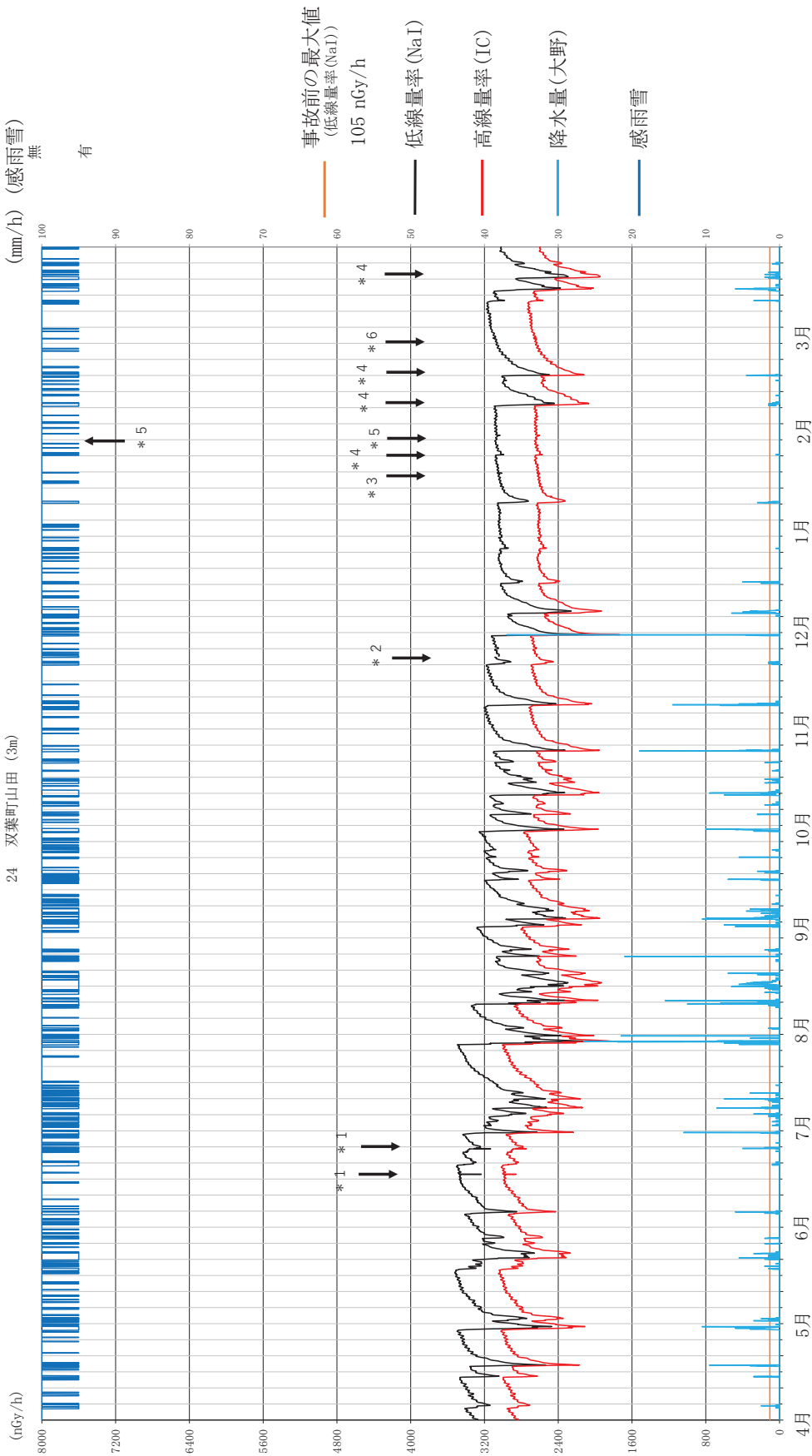
* 6 3月15日は電子式線量計設置作業の影響で線量率低下・欠測

* 7 3月29日は電子式線量計据付作業の影響で線量率低下

電離箱式検出器(C)は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI(Tl)シンチレーション検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI(Tl)シンチレーション検出器の形状は2ndφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向(90度から180度)からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI(Tl)シンチレーション検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

24 双葉町山田 (3m)



* 1 6月16日、24日は光回線工事の影響により線量率低下

* 2 11月22日は線量率計点検のため欠測

* 3 1月20日は屋外用監視カメラ設置現地調査作業の影響で線量率低下

* 4 積雪のため線量率低下

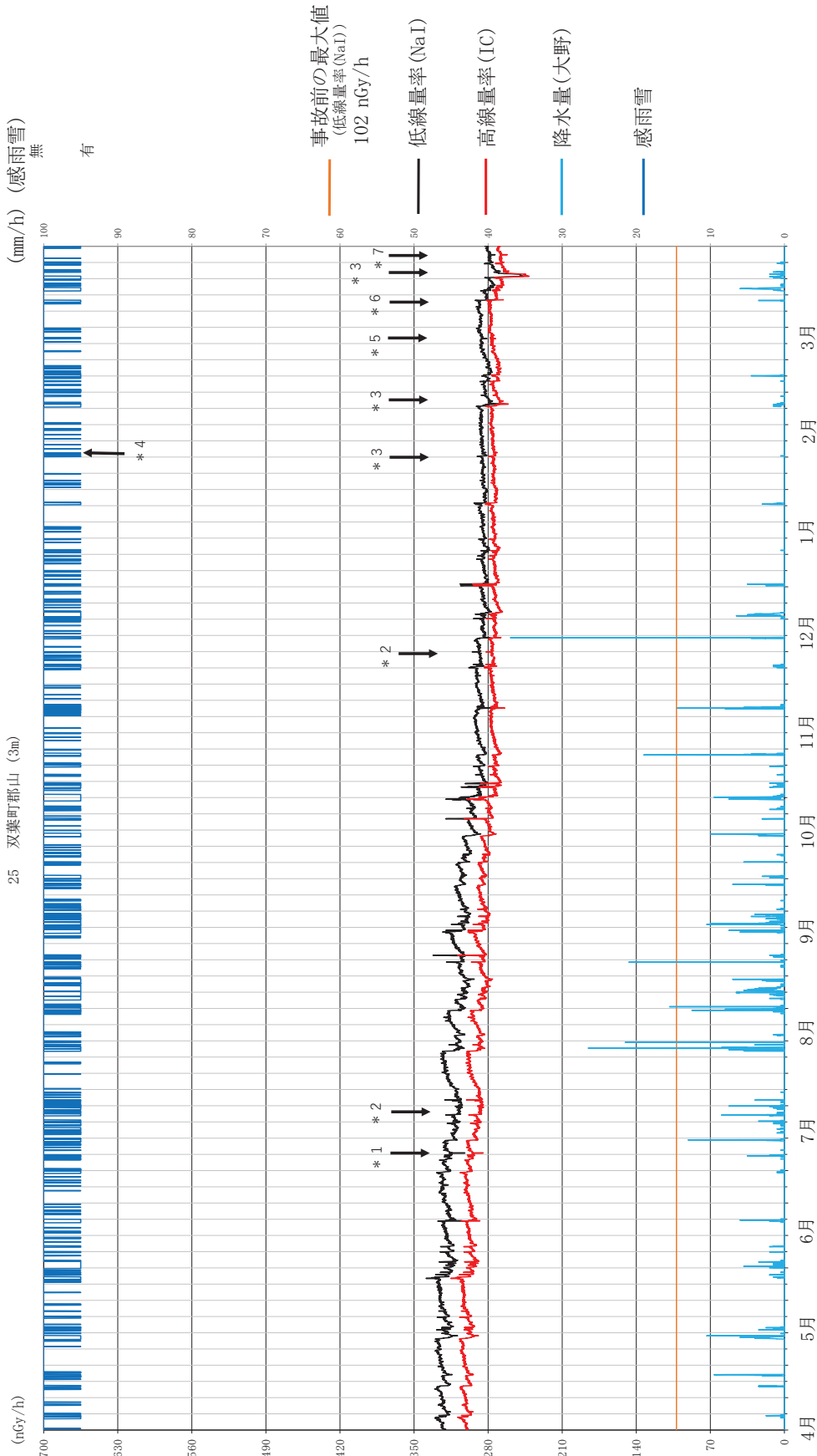
* 5 2月1日は感雨雪計点検のため線量率低下・感雨雪計欠測

* 6 3月3日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下

電離箱式検出器 (C) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (Tl) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI(Tl)シンチレーション式検出器の形状は2mφ×2mの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (Tl) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

25 双葉町郡山 (3m)



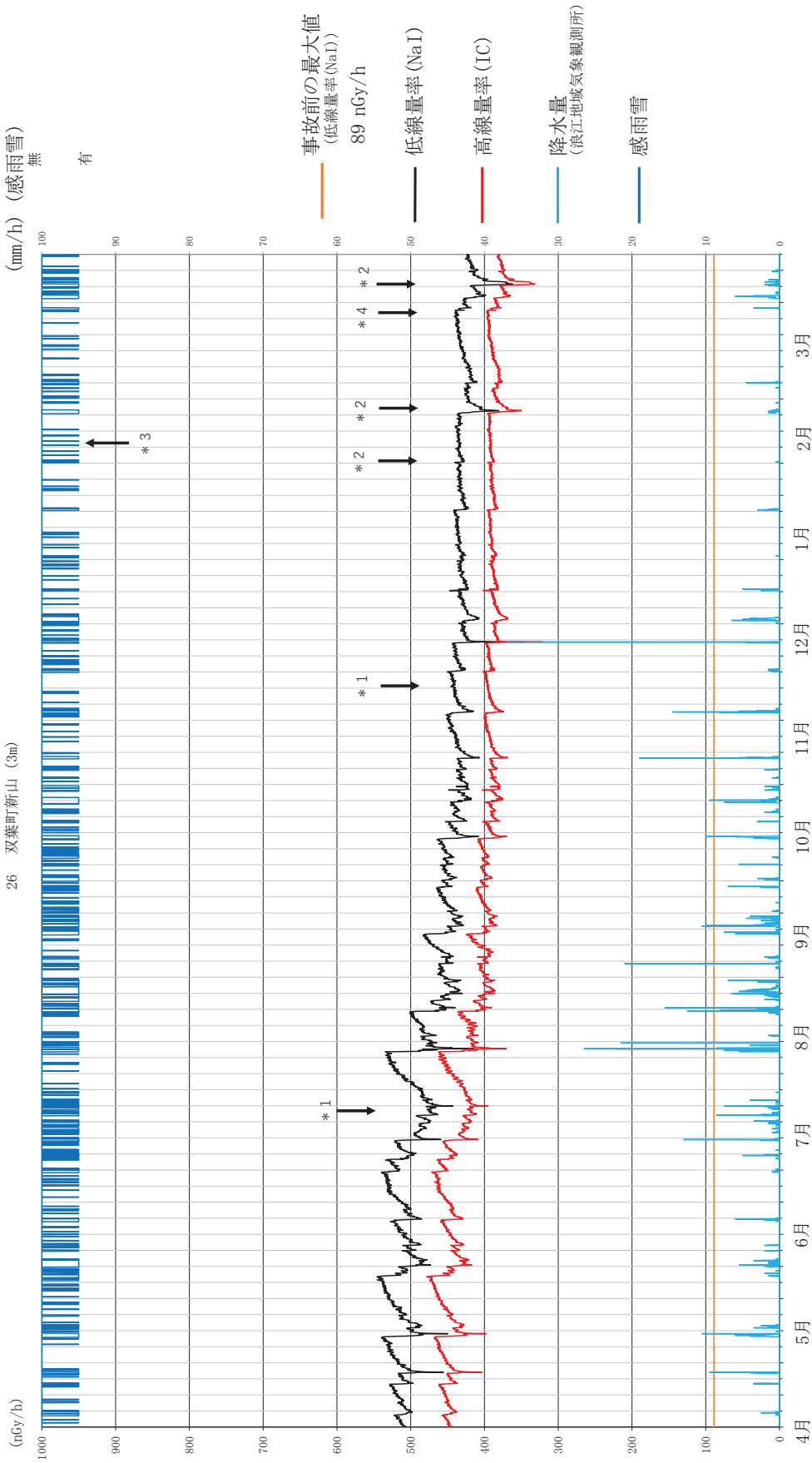
- * 1 6月25日は光回線工事の影響により線量率低下
- * 2 7月9日、11月25日は線量率計点検のため欠測
- * 3 積雪のため線量率低下
- * 4 1月27日は感雨雪計保守点検のため感雨雪計欠測

- * 5 3月3日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下
- * 6 3月15日は電子式線量計設置作業の影響で線量率低下・欠測
- * 7 3月29日は電子式線量計据付作業の影響で線量率低下

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (Ti) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI(Tl)シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.4程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いにより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (Ti) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

26 双葉町新山 (3m)



* 1 7月8日、11月18日は線量率計点検のため欠測

* 2 積雪のため線量率低下

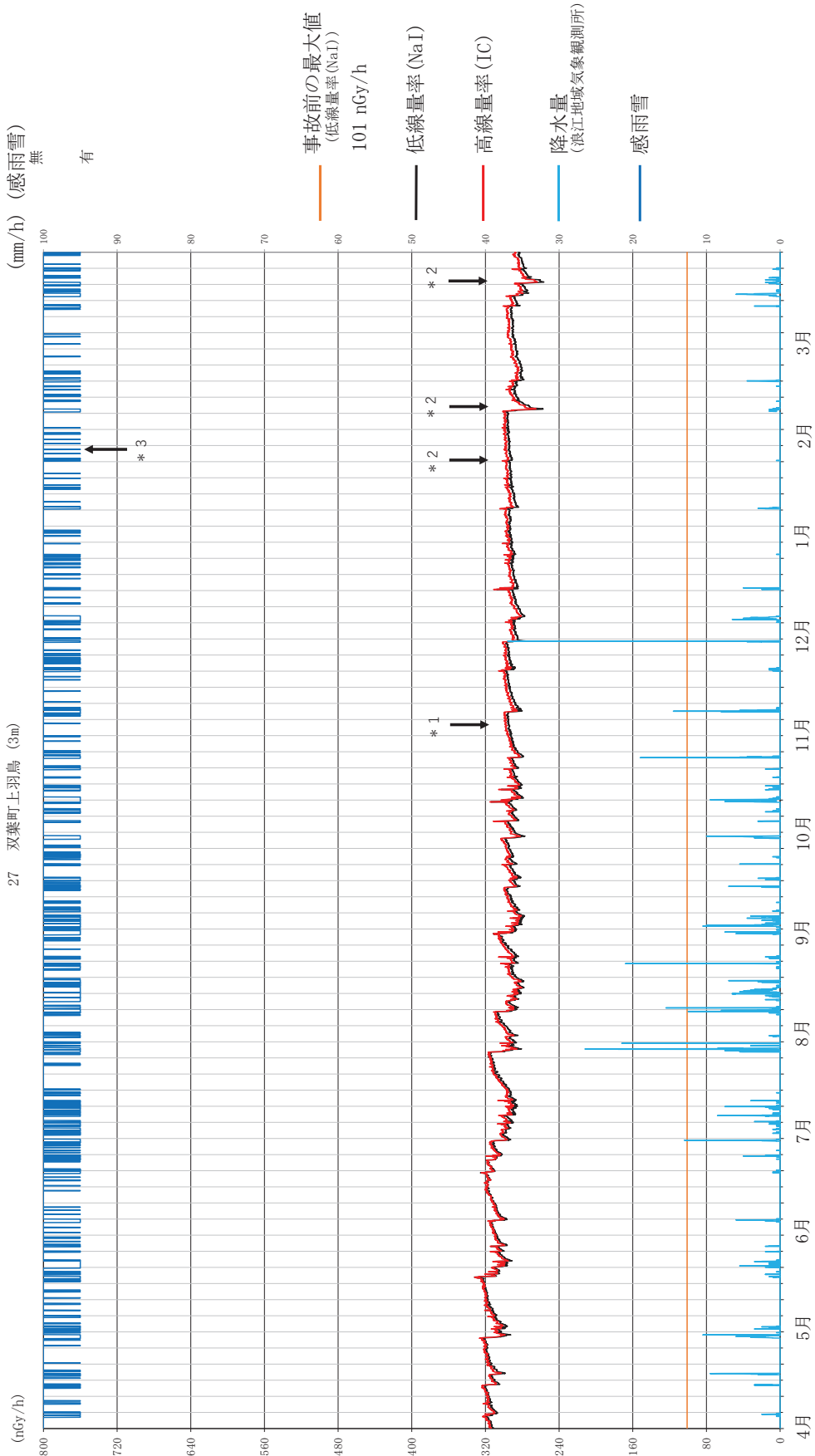
* 3 2月1日は感雨雪計保点検のため感雨雪計欠測

* 4 3月14日は電子式線量計設置作業の影響で線量率低下・欠測

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (T) シンチレーション検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI(Tl)シンチレーション検出器の形状は2inφ × 2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いにより影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (T) シンチレーション検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

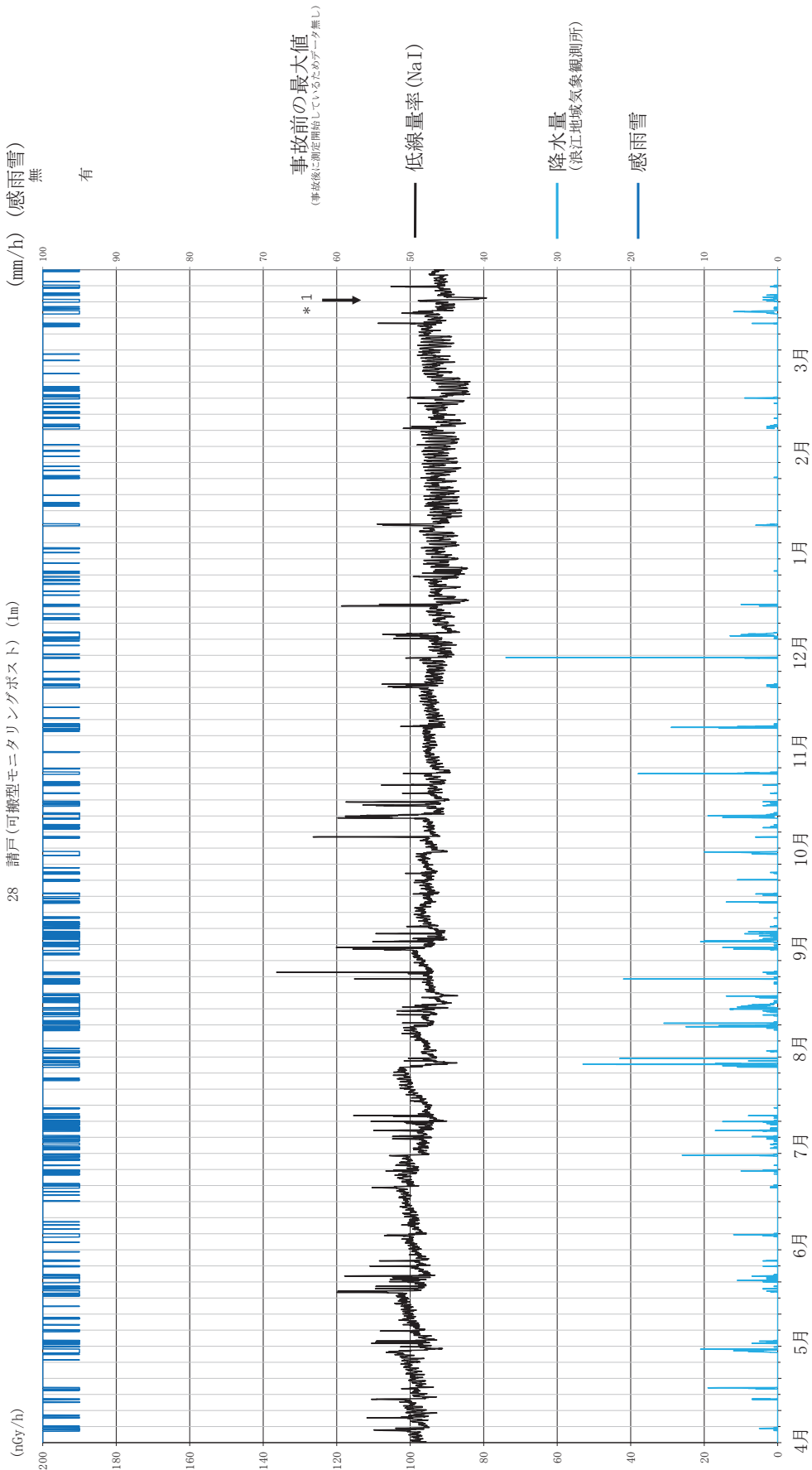
27 双葉町上羽鳥 (3m)



- * 1 11月4日は線量率計点検のため欠測
- * 2 積雪のため線量率低下
- * 3 2月2日は感雨雪計保守点検のため感雨雪計欠測

空間線量率の変動グラフ

28 請戸(可搬型モニタリングポスト) (1m)

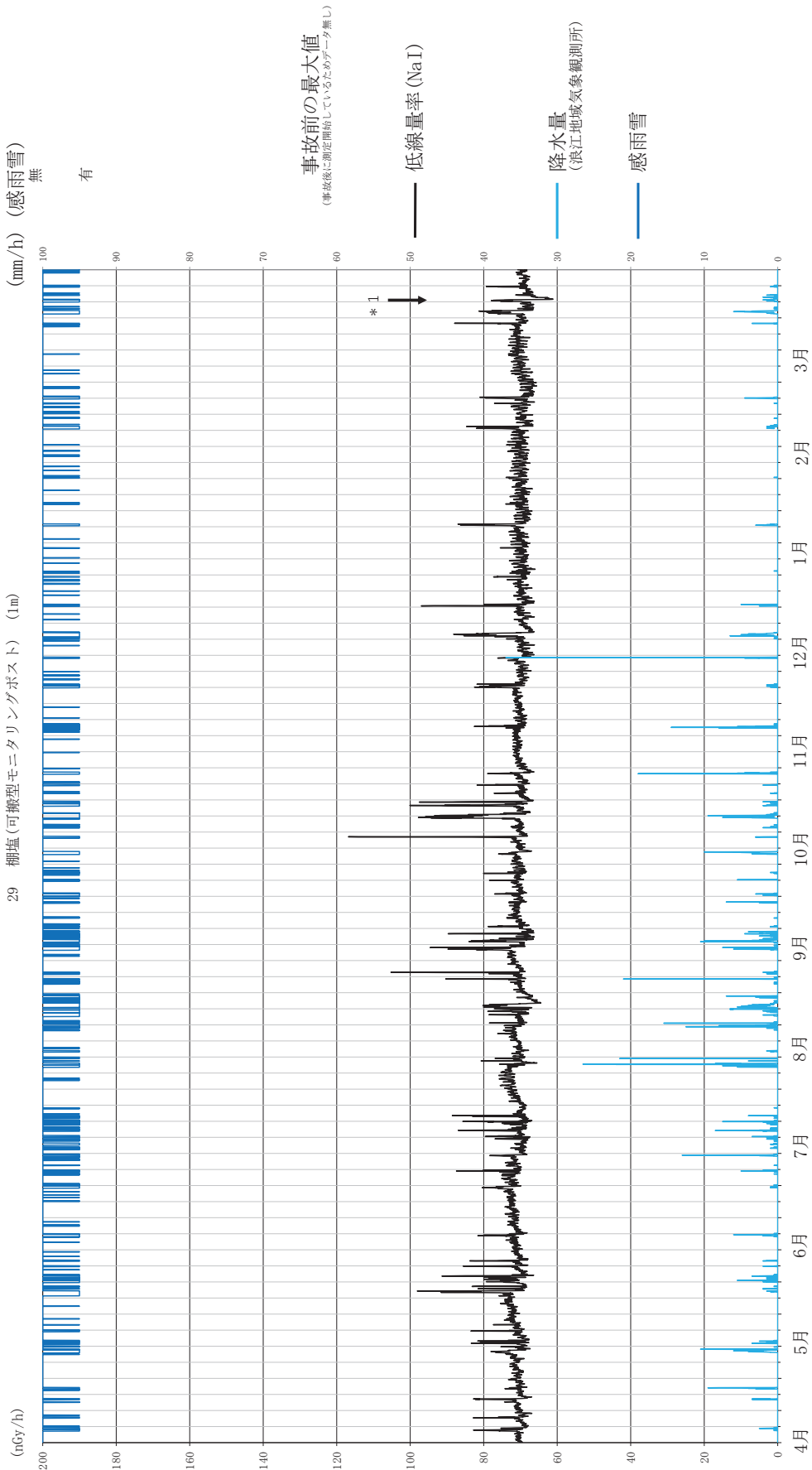


* 1 積雪のため線量率低下

可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

空間線量率の変動グラフ

29 棚塩(可搬型モニタリングポスト) (1m)

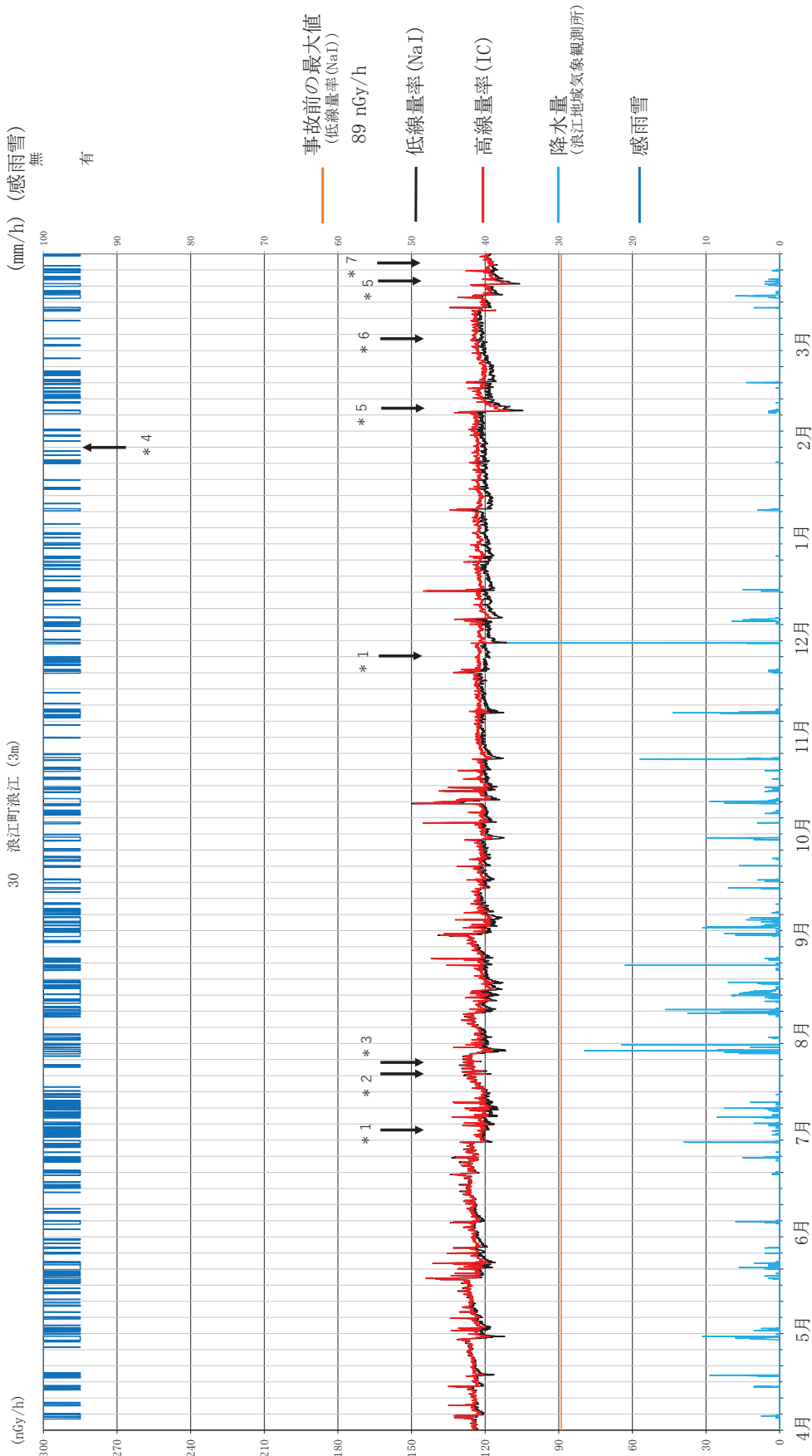


* 1 積雪のため線量率低下

可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

空間線量率の変動グラフ

30 浪江町浪江 (3m)

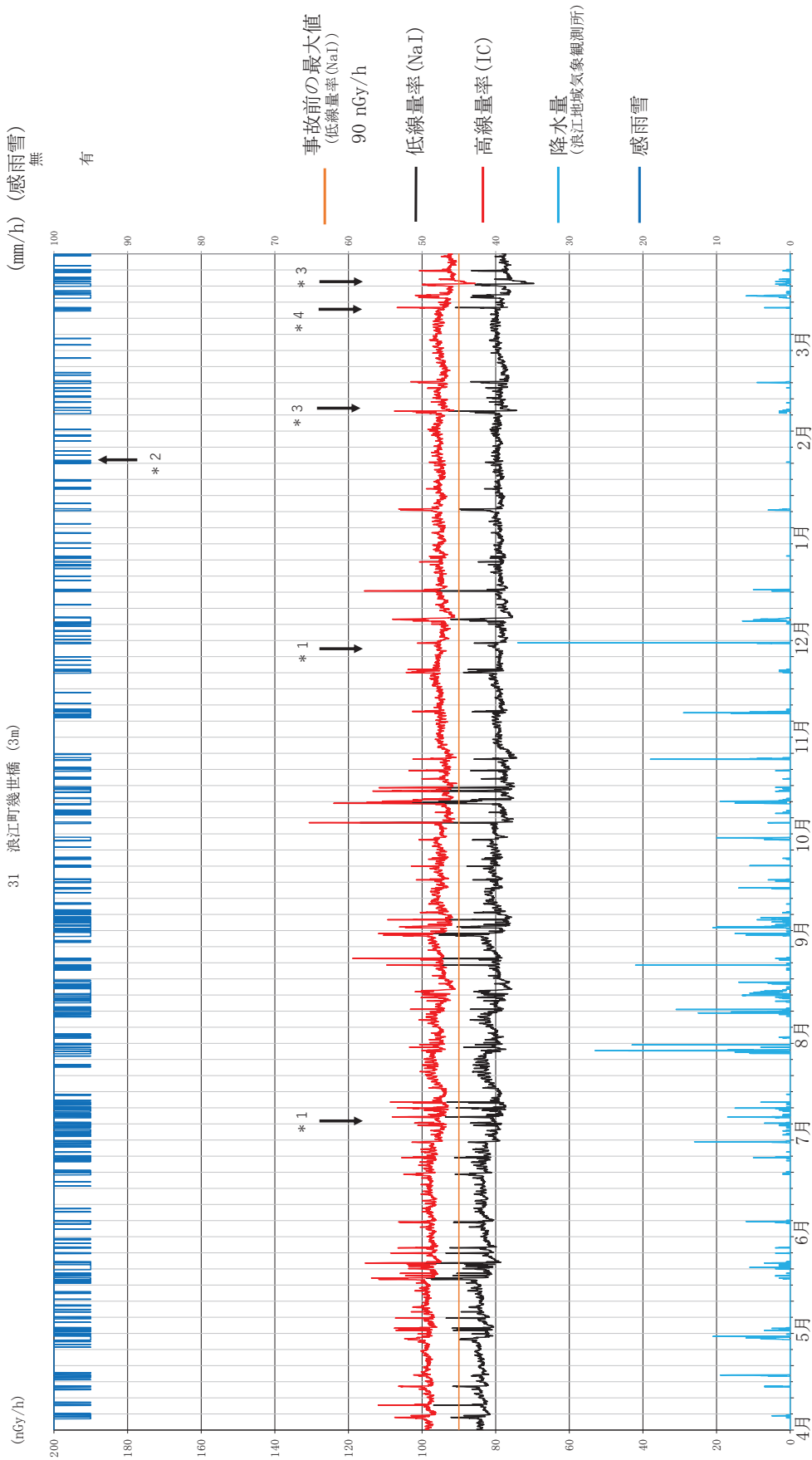


- * 1 7月5日、11月26日は線量率計点検のため欠測
- * 2 7月20日、21日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 3 7月24日は局舎周辺に滞留した人による遮へいの影響で線量率低下
- * 4 2月1日は感雨雪計保守点検のため感雨雪計欠測
- * 5 積雪のため線量率低下
- * 6 3月14日は電子式線量計設置作業の影響で線量率低下・欠測
- * 7 3月28日は電子式線量計据付作業の影響で線量率低下

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI(Tl)シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

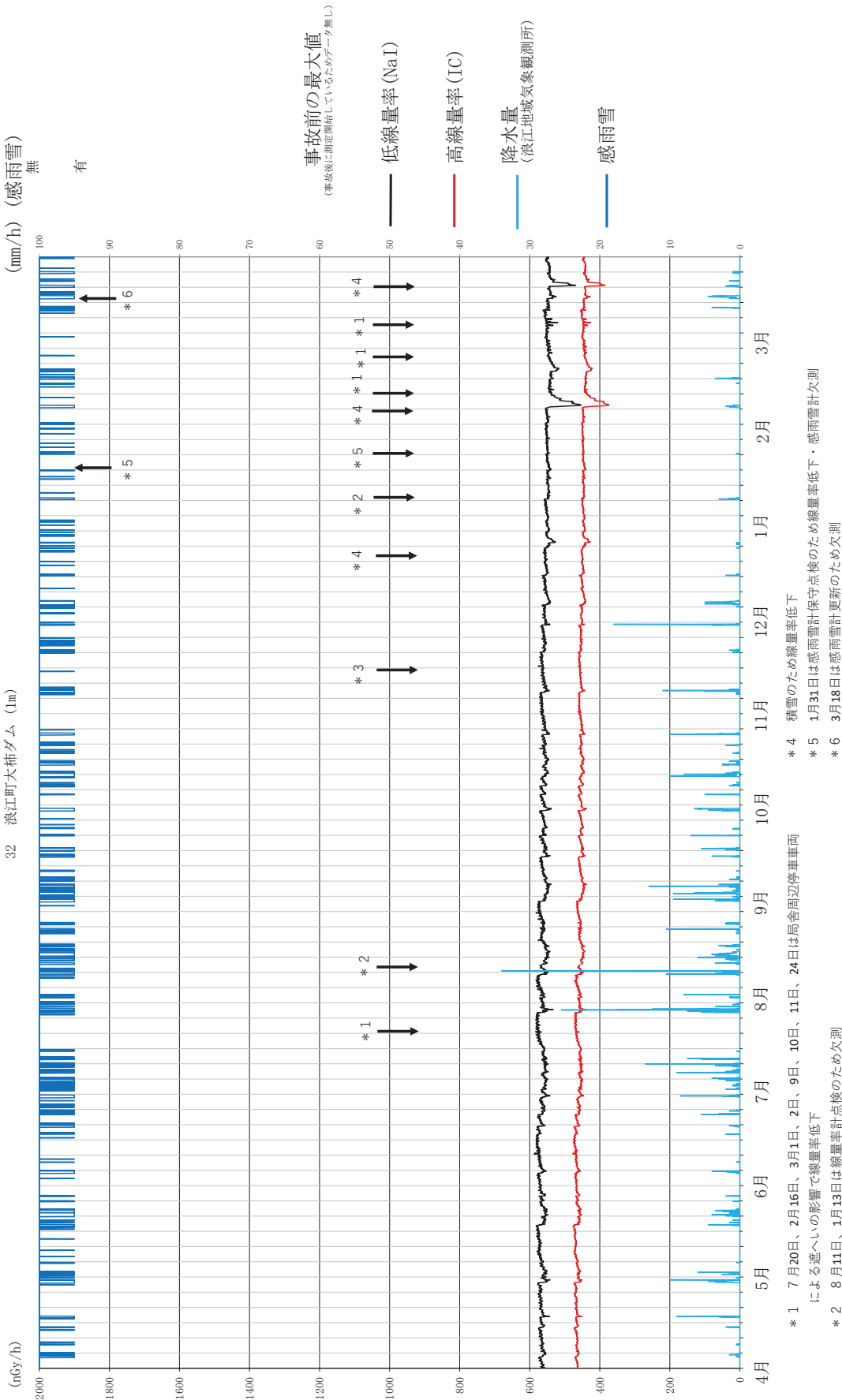
31 浪江町幾世橋 (3m)



- * 1 7月5日、11月29日は線量率計点検のため欠測
- * 2 1月27日は感雨雪計保守点検のため感雨雪計欠測
- * 3 積雪のため線量率低下
- * 4 3月15日は電子線量計設置作業の影響で線量率低下・欠測

空間線量率の変動グラフ

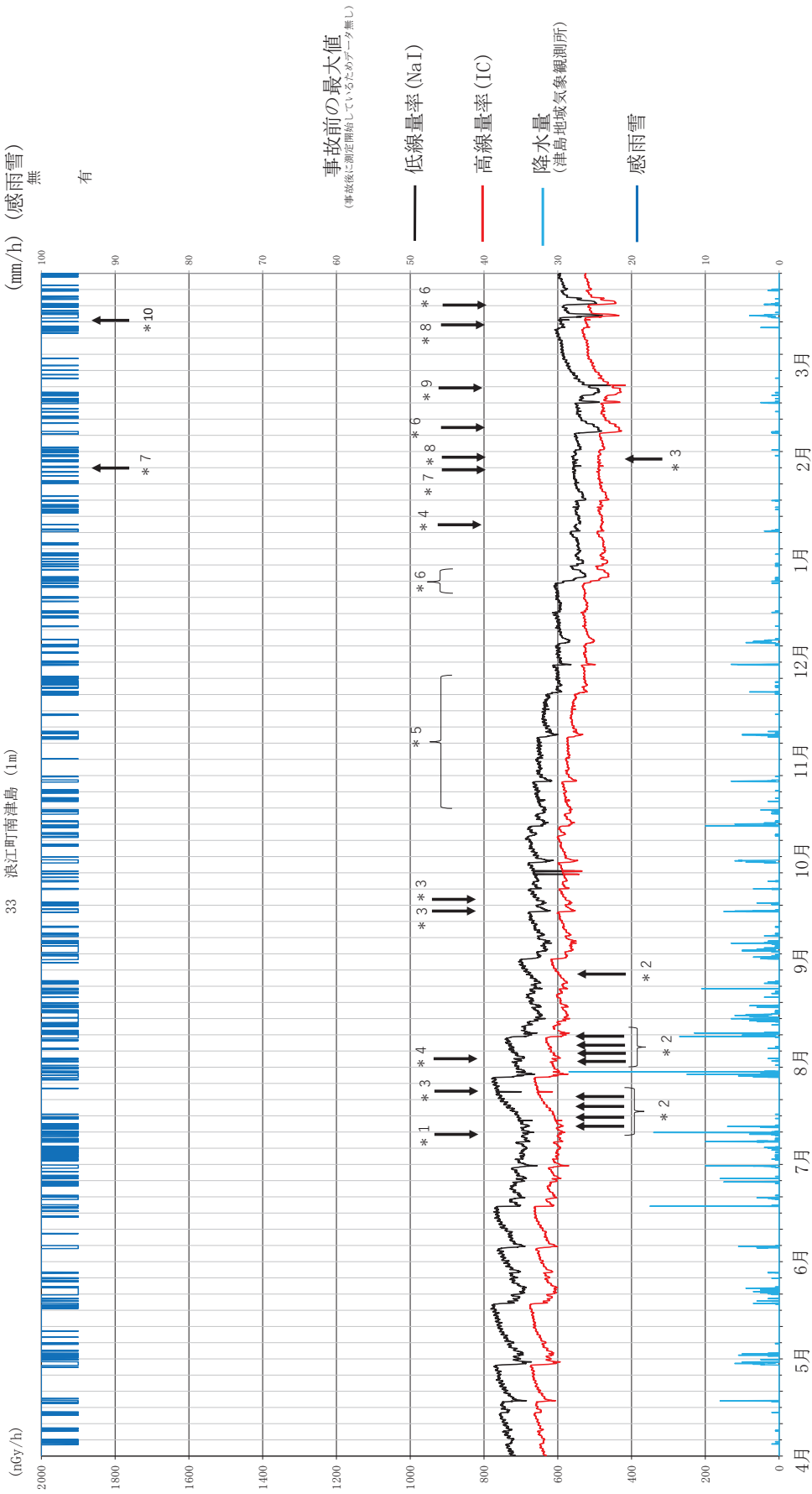
32 浪江町大楯ダム (1m)



電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI(Tl)シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

33 浪江町南津島 (1m)

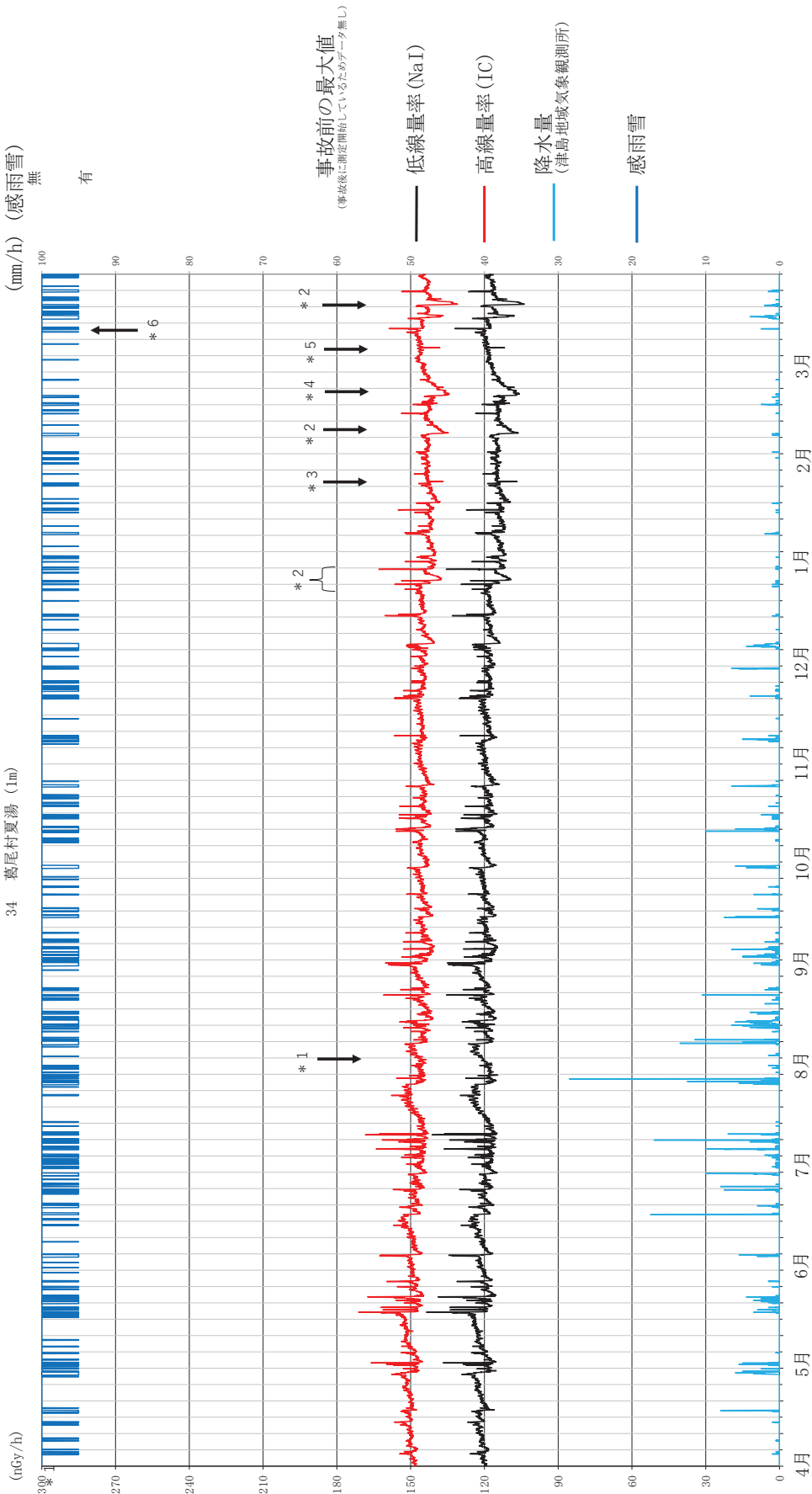


- * 1 7月13日は携帯回線用アンテナ取り付け工事の影響で線量率低下
- * 2 高線量率計の検出部温度異常のため欠測
- * 3 7月22日、9月27日、28日、2月1日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 4 8月10日、1月13日は線量率計点検のため欠測
- * 5 環境省による局舎周辺の除染作業の影響で線量率低下
- * 6 積雪のため線量率低下
- * 7 1月31日は感雨雪計保守点検のため線量率低下・感雨雪計欠測
- * 8 2月2日、3月17日は局舎点検の影響で線量率低下
- * 9 2月25日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下
- * 10 3月18日は感雨雪計更新のため欠測

電離箱式検出器 (C) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率がレベルのときの測定値はNaI (Ti) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI(Tl)シンチレーション式検出器の形状は2mφ×2mの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (Ti) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ

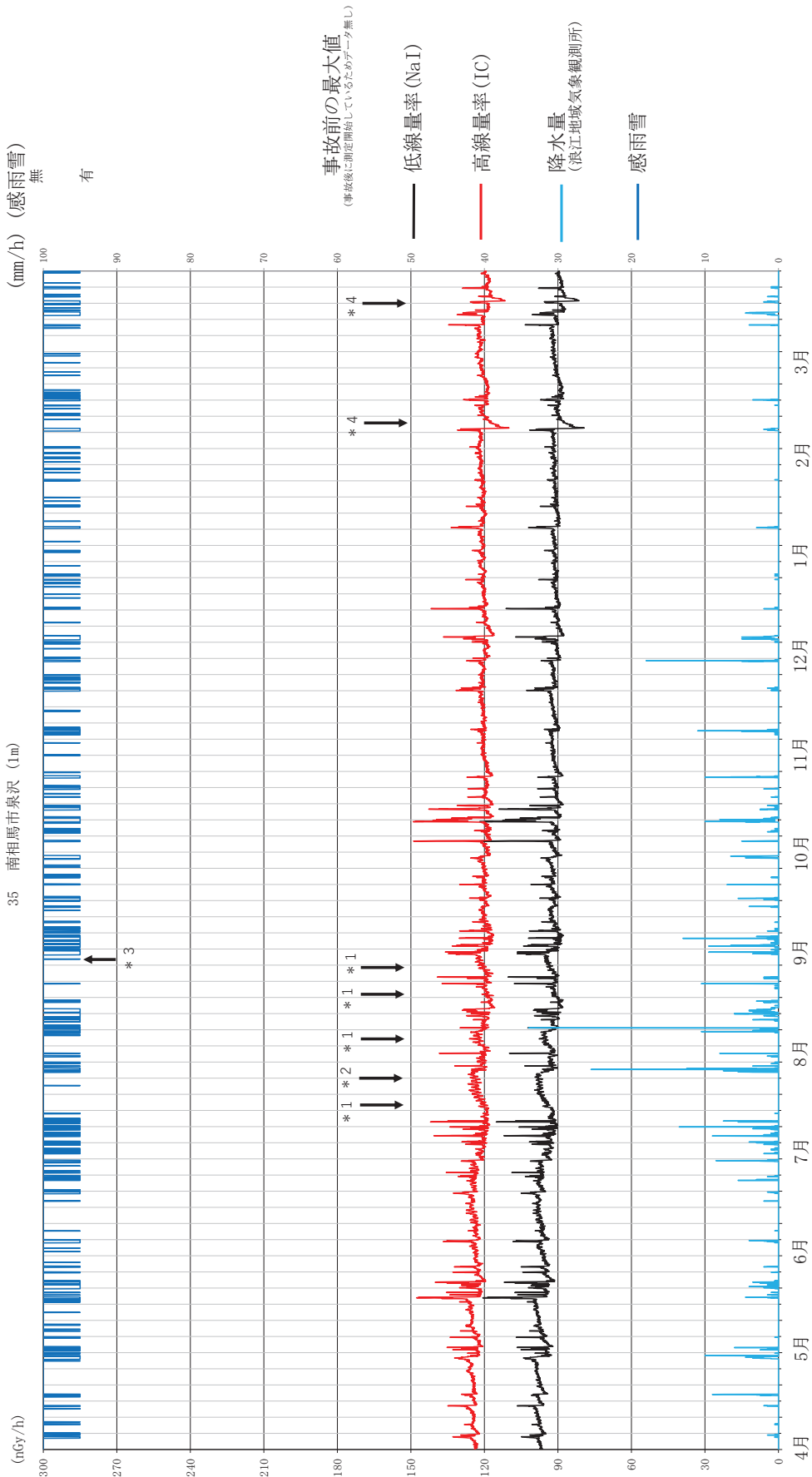
34 葛尾村夏湯 (1m)



- * 1 8月2日は線量率計点検のため欠測
- * 2 積雪のため線量率低下
- * 3 1月27日は光回線開通工事影響で線量率低下
- * 4 2月25日は高倉周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 5 3月9日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下
- * 6 3月14日は感雨雪計更新のため欠測

空間線量率の変動グラフ

35 南相馬市泉次 (1m)



* 1 高線量率計の検出部温度異常のため欠測

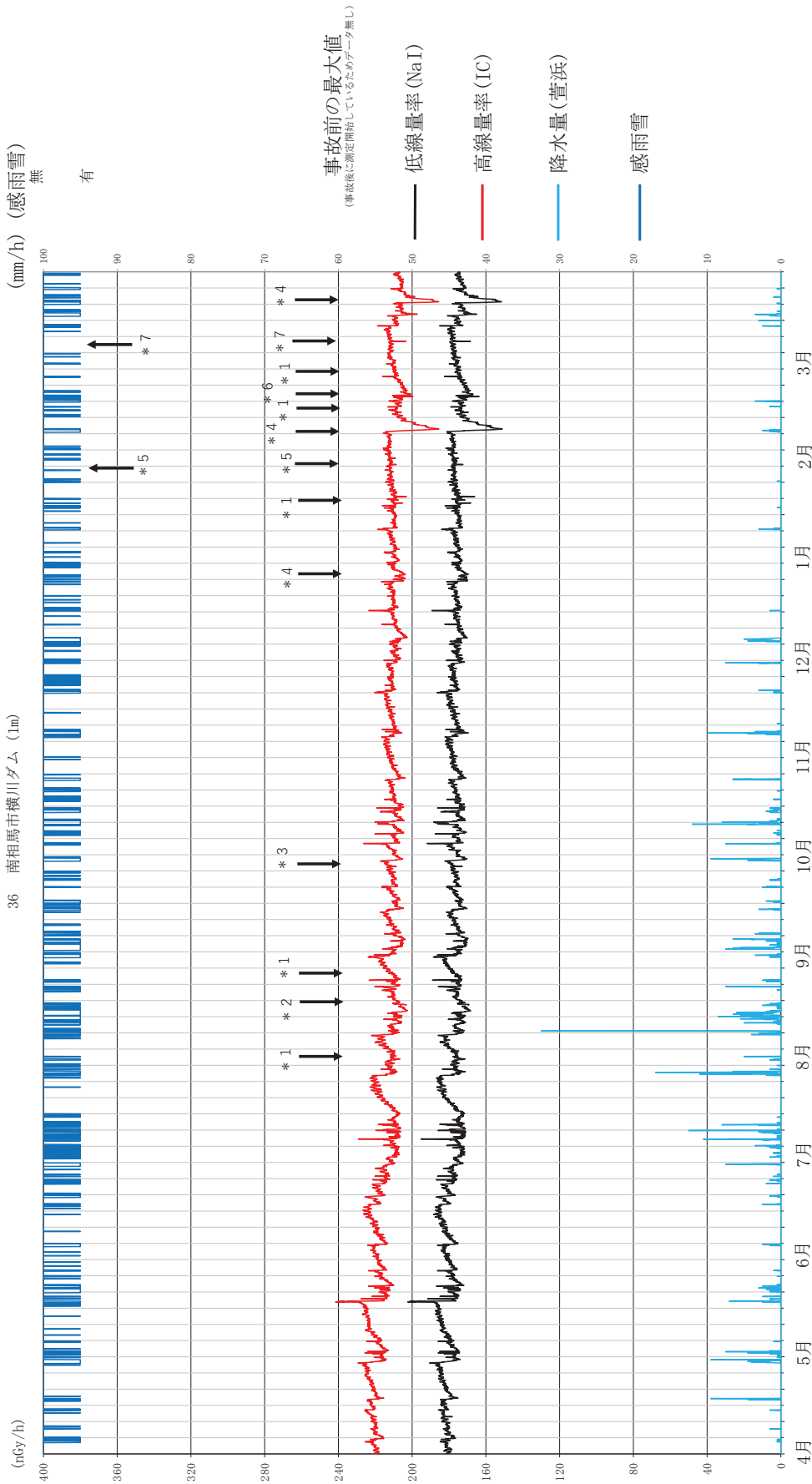
* 2 7月26日は線量率計点検のため欠測

* 3 感雨雪器の感度が低下していることから、8月30日に予備器と交換

* 4 積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

36 南相馬市横川ダム (1m)



* 1 8月3日、26日、1月19日、20日、21日、2月16日、3月2日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下

* 2 8月17日は線量率計点検のため欠測

* 3 9月29日は空調機点検作業による遮へいの影響で線量率低下

* 4 積雪のため線量率低下

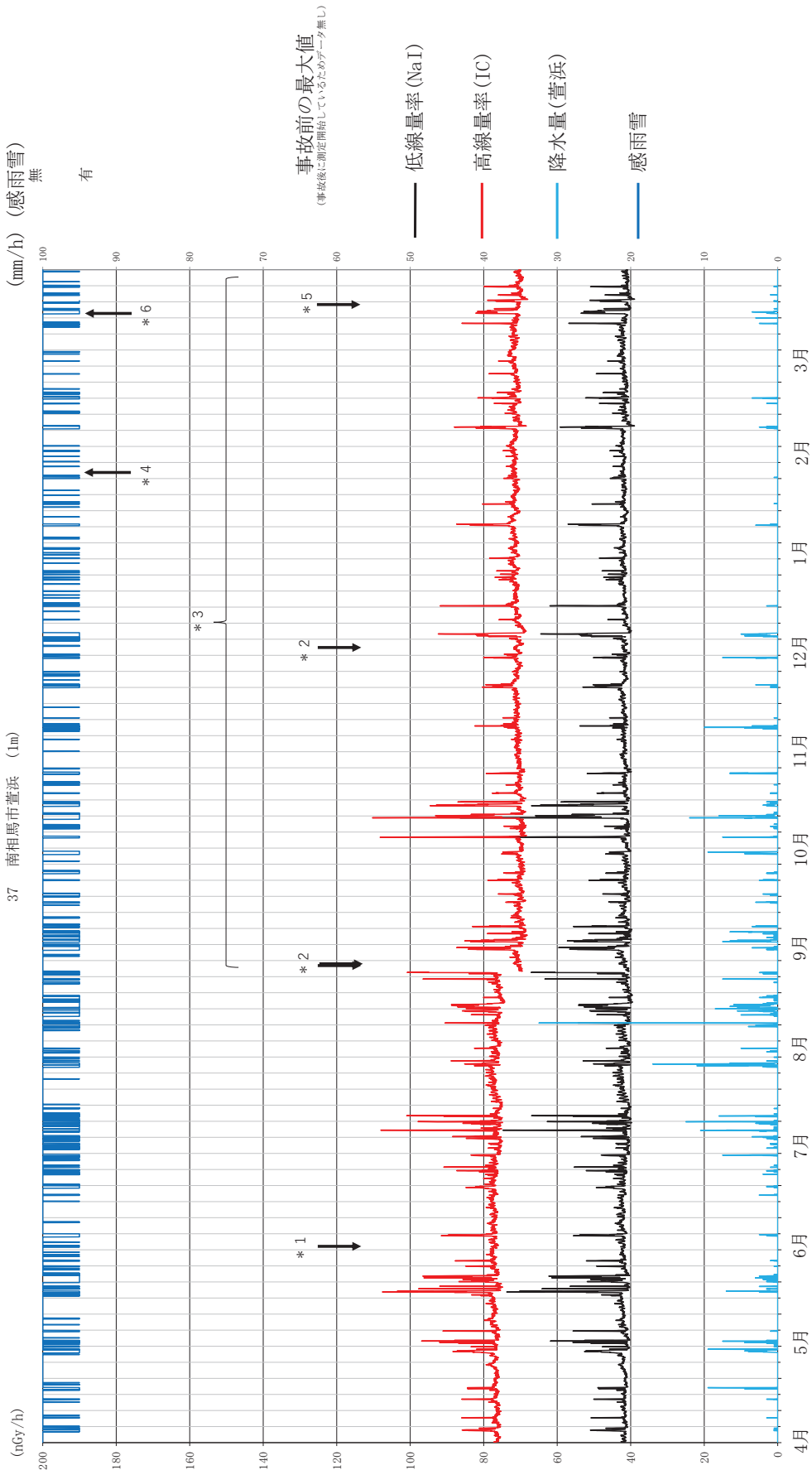
* 5 1月31日は感雨雪計保守点検のため線量率低下・感雨雪計欠測

* 6 2月21日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下

* 7 3月10日は感雨雪計更新作業のため線量率低下・感雨雪計欠測

空間線量率の変動グラフ

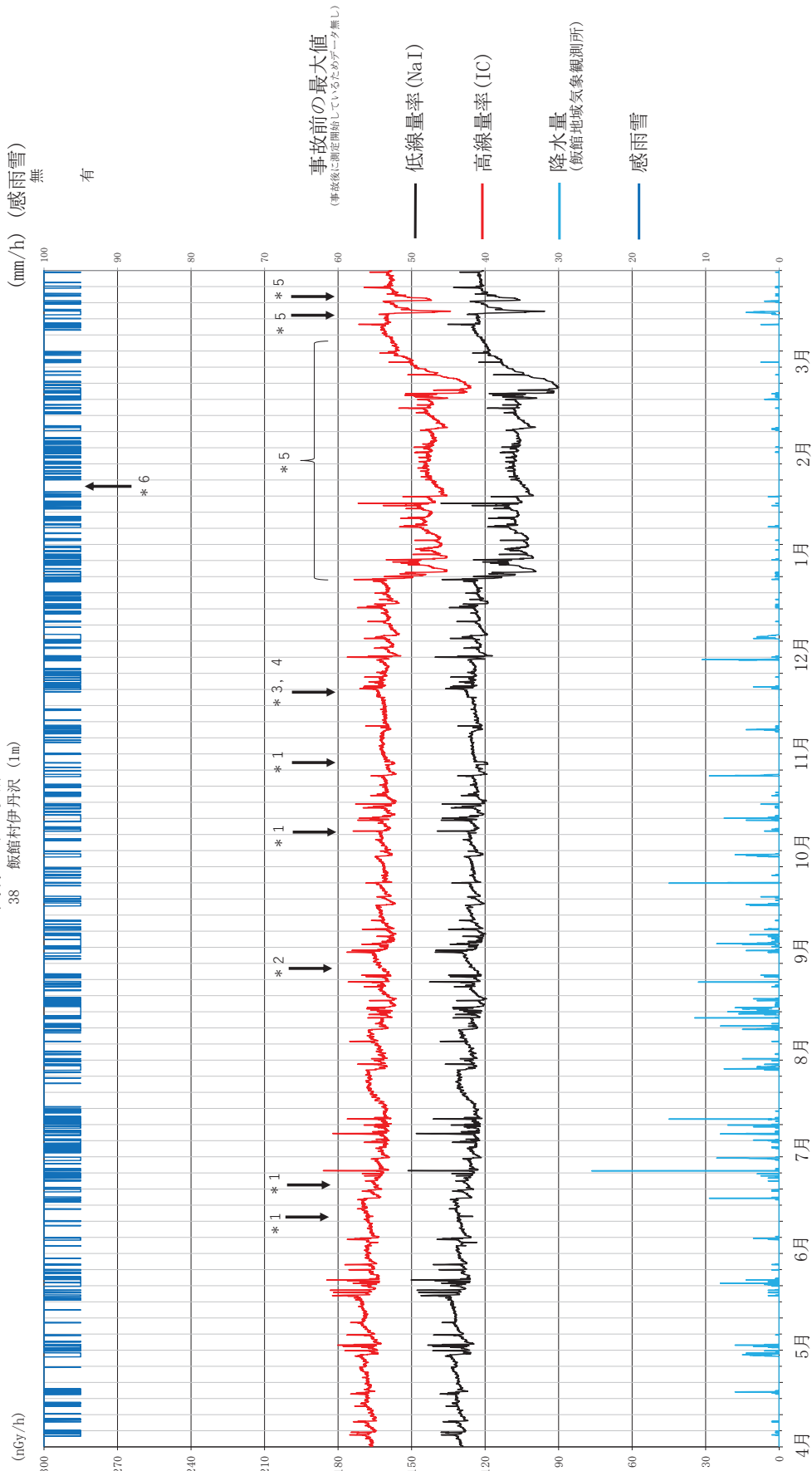
37 南相馬市萱浜 (1m)



- * 1 低線量率計のキャリブレーション実施のため欠測
- * 2 8月25日、12月7日は線量率計点検のため欠測
- * 3 8月25日の線量率計点検の影響で線量率低下
- * 4 1月28日は感雨雪計保守点検のため感雨雪計欠測
- * 5 積雪のため線量率低下
- * 6 3月22日、23日は感雨雪計更新作業のため感雨雪計欠測

空間線量率の変動グラフ

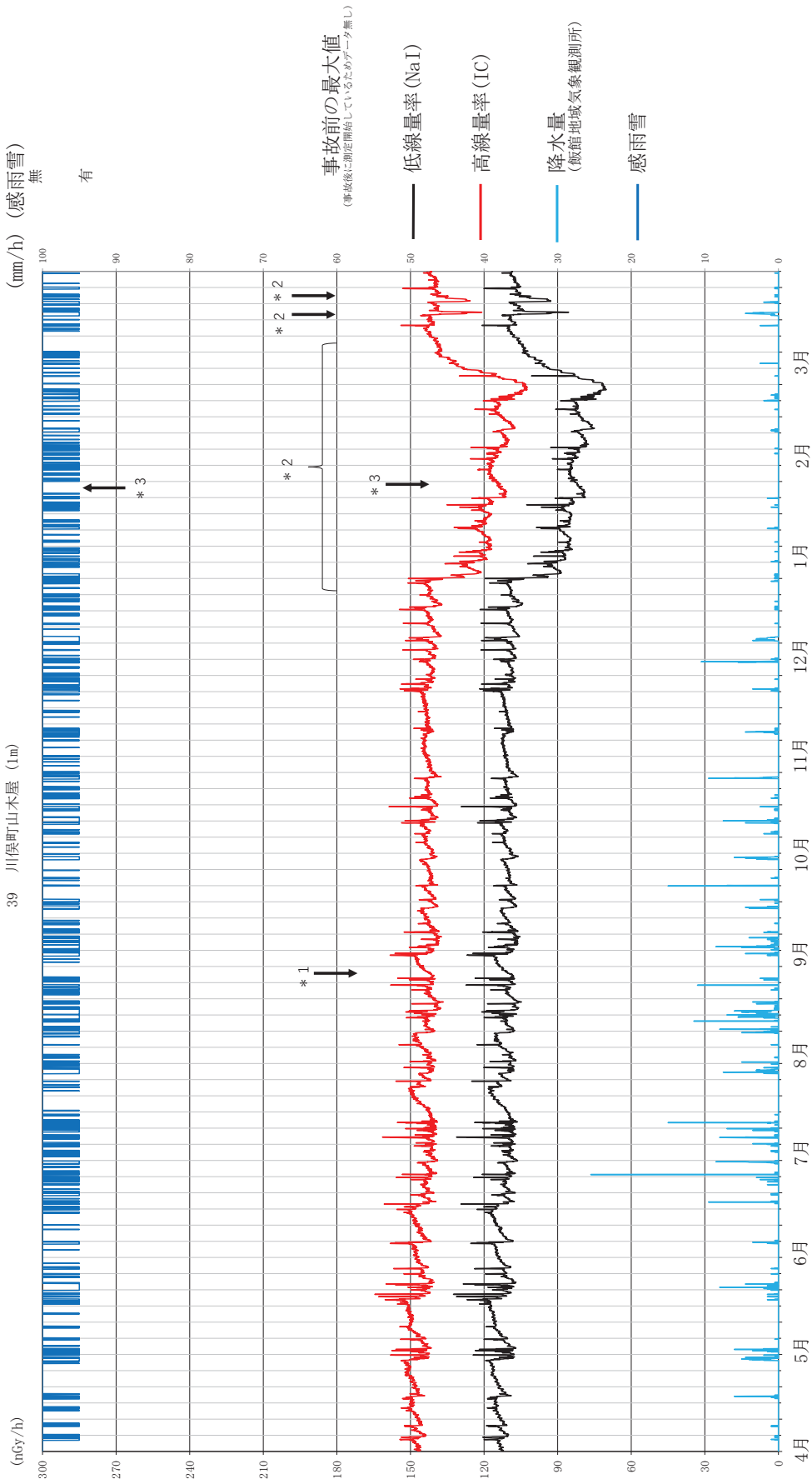
38 飯館村伊丹沢 (1m)



- * 1 局舎周辺駐車車両による遮へいの影響で線量率低下
- * 2 8月27日は線量率計点検のため欠測
- * 3 11月19日は空調機点検の影響で線量率低下
- * 4 11月19日は局舎周辺に設置された資材が撤去された影響で線量率上昇
- * 5 積雪のため線量率低下
- * 6 1月24日は感雨雪計保守点検のため感雨雪計欠測

空間線量率の変動グラフ

39 川俣町山木屋 (1m)



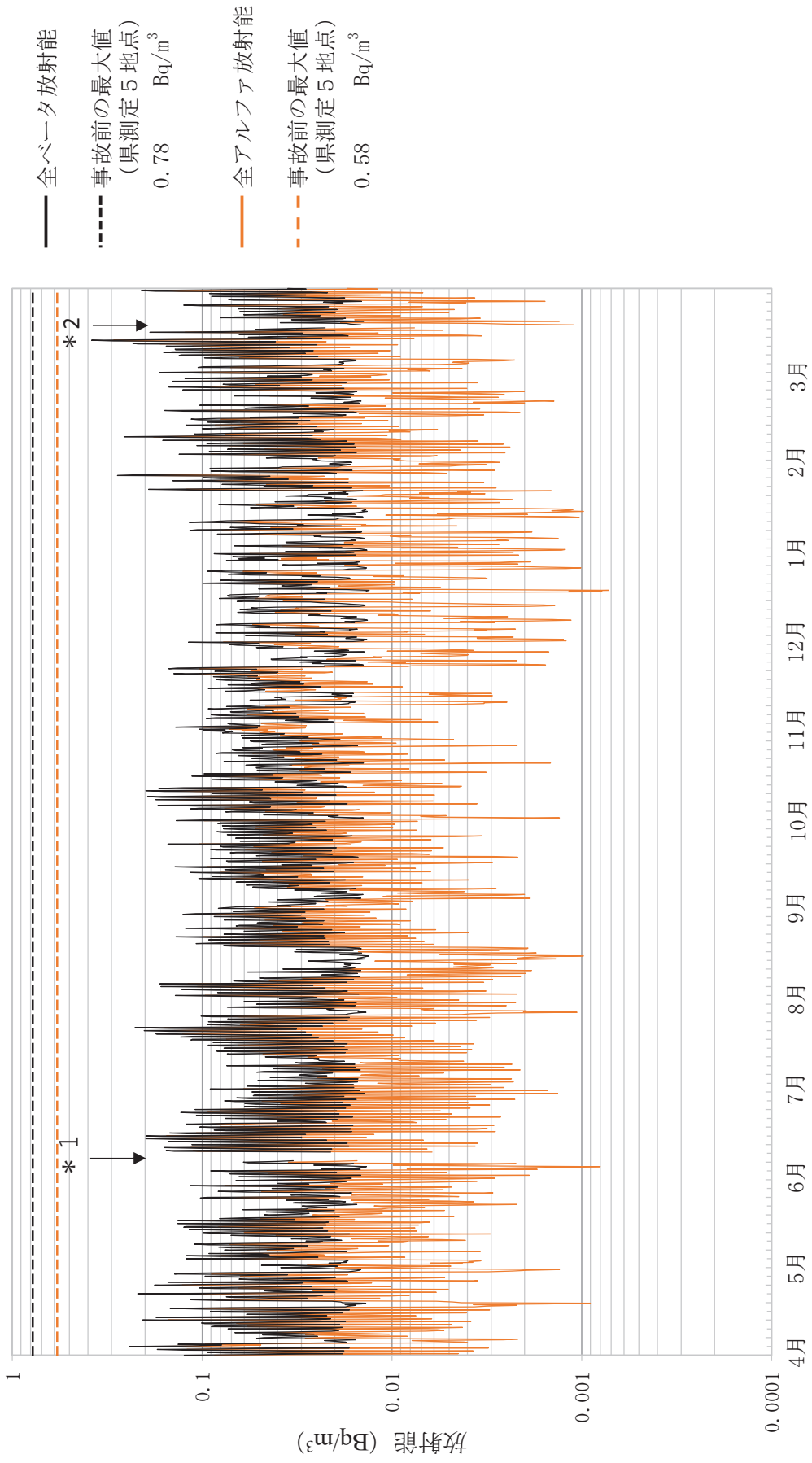
* 1 8月26日は線量率計点検のため欠測

* 2 積雪のため線量率低下

* 3 1月24日は感雨雪計保守点検のため線量率低下・感雨雪計欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

1 いわき市小川
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

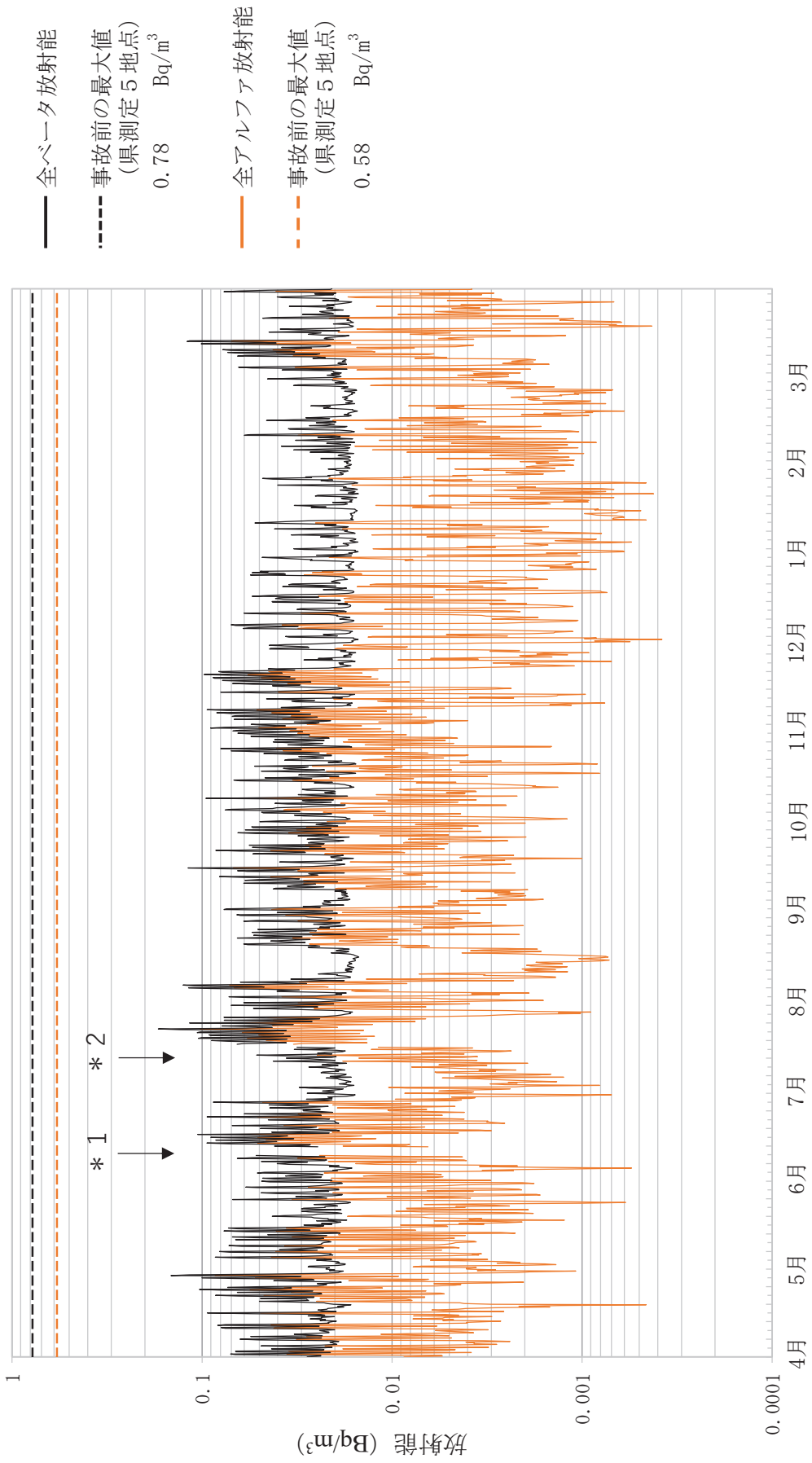


*1 6月6～9日は点検のため欠測

*2 3月18～19日は停電のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

2 田村市都路馬洗戸
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



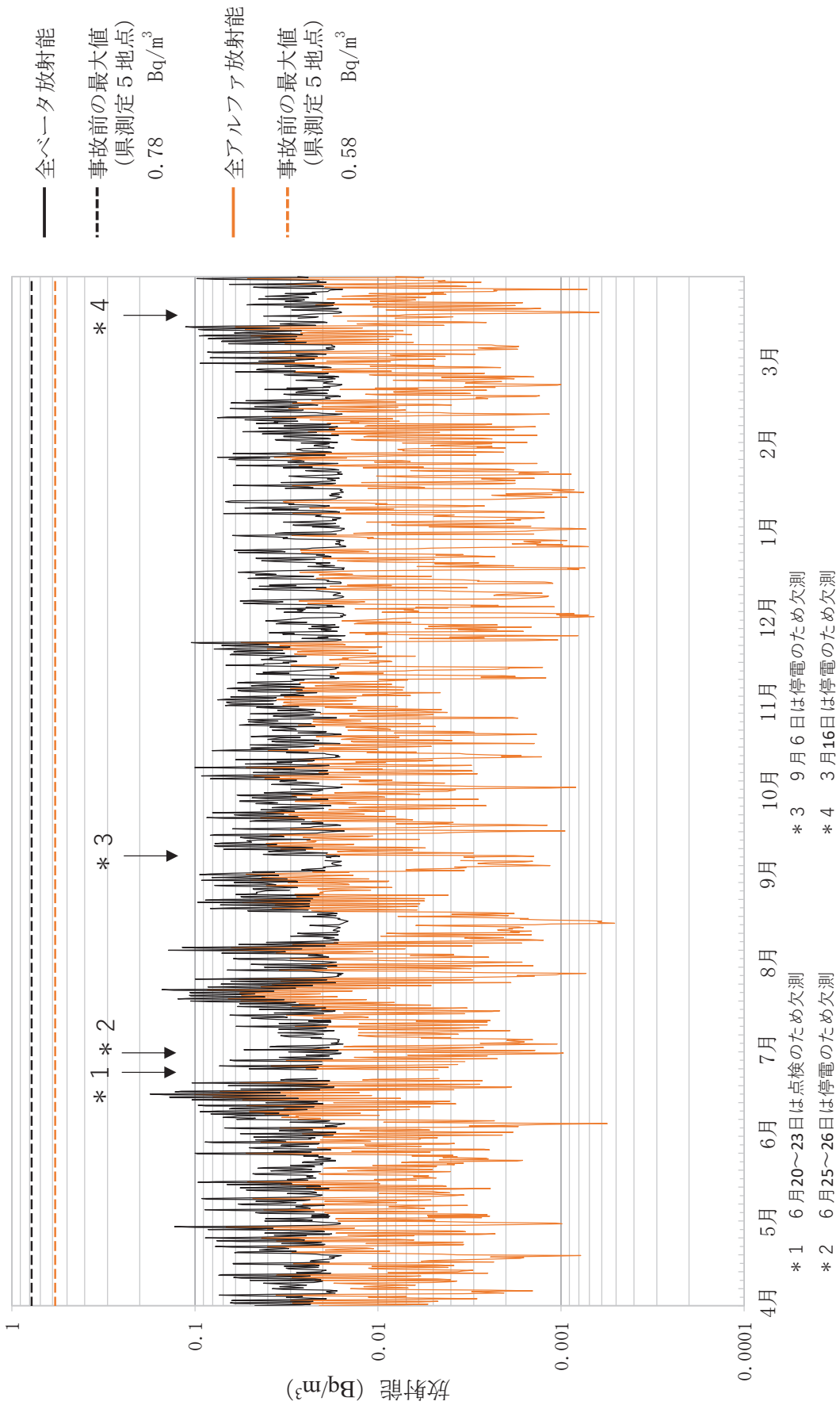
*1 6月9～11日は点検のため欠測

*2 7月16日は停電のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

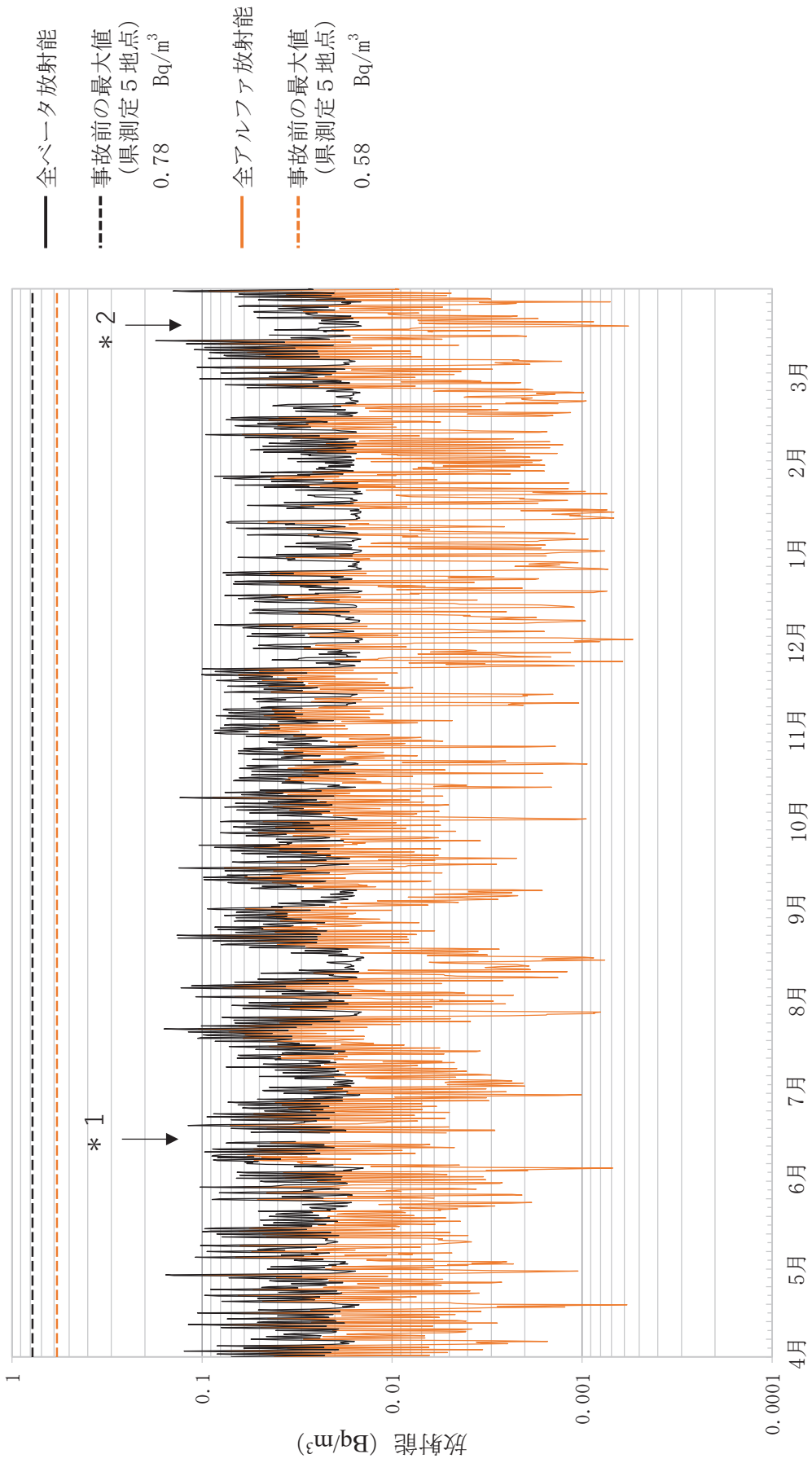
3 広野町小滝平

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

4 榎葉町木戸ダム
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



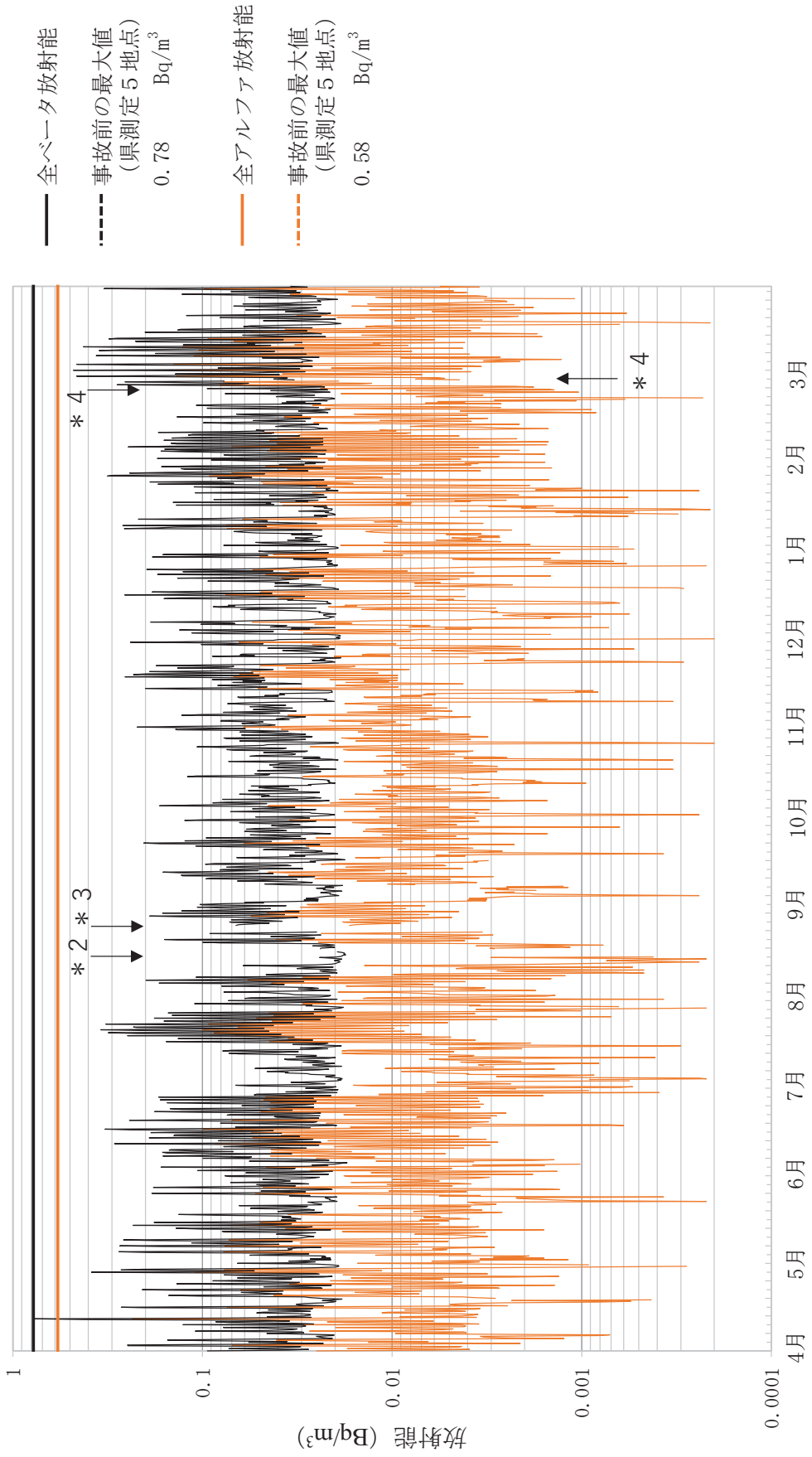
* 1 6月13～16日は点検のため欠測

* 2 3月16日は停電のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

5 榎葉町繁岡

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



* 1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³) 未満

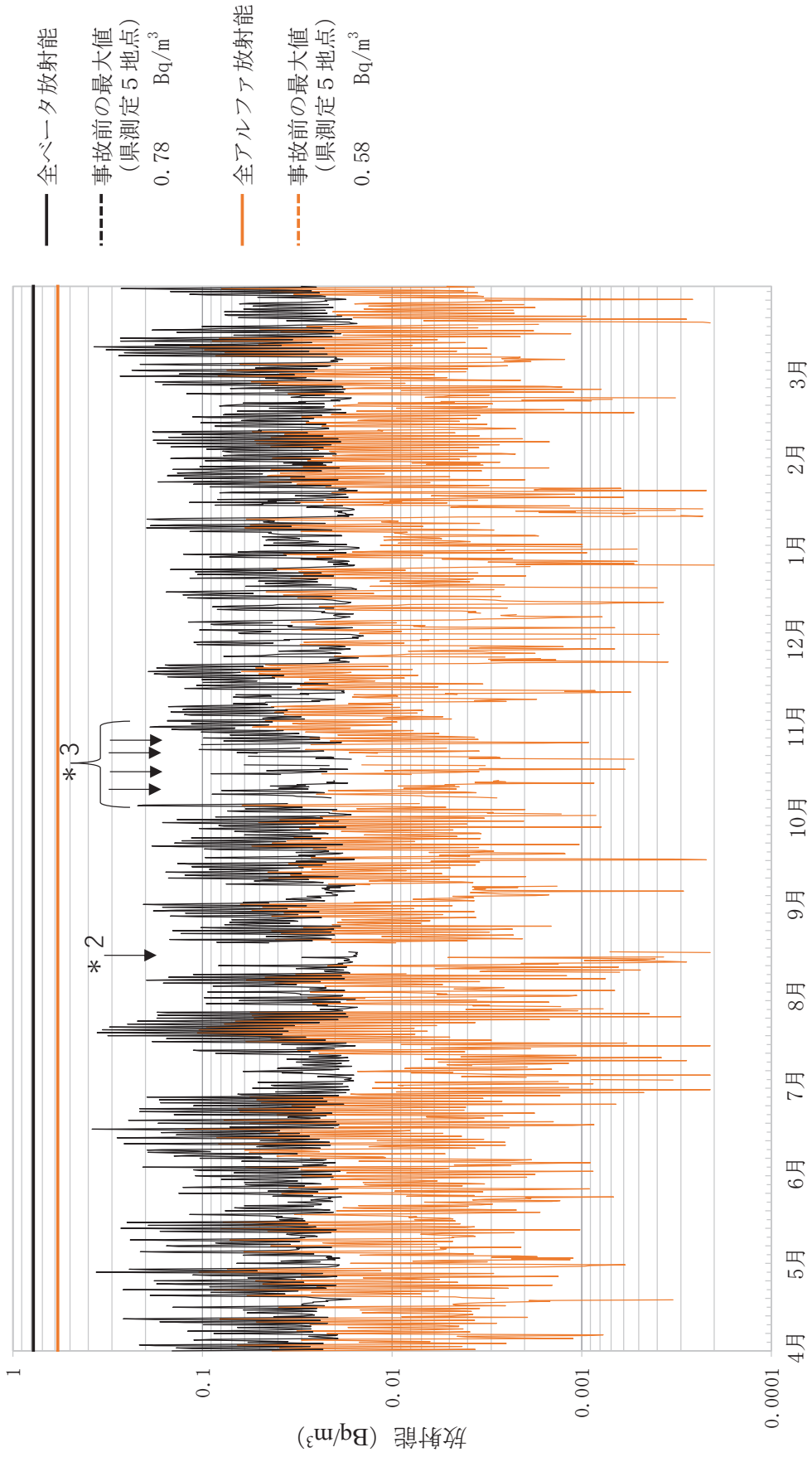
* 2 8月16日はポンプ交換のため欠測

* 3 8月22～24日は点検のため欠測

* 4 2月27日は流量低下による集塵停止のため欠測

* 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

6 富岡町富岡
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



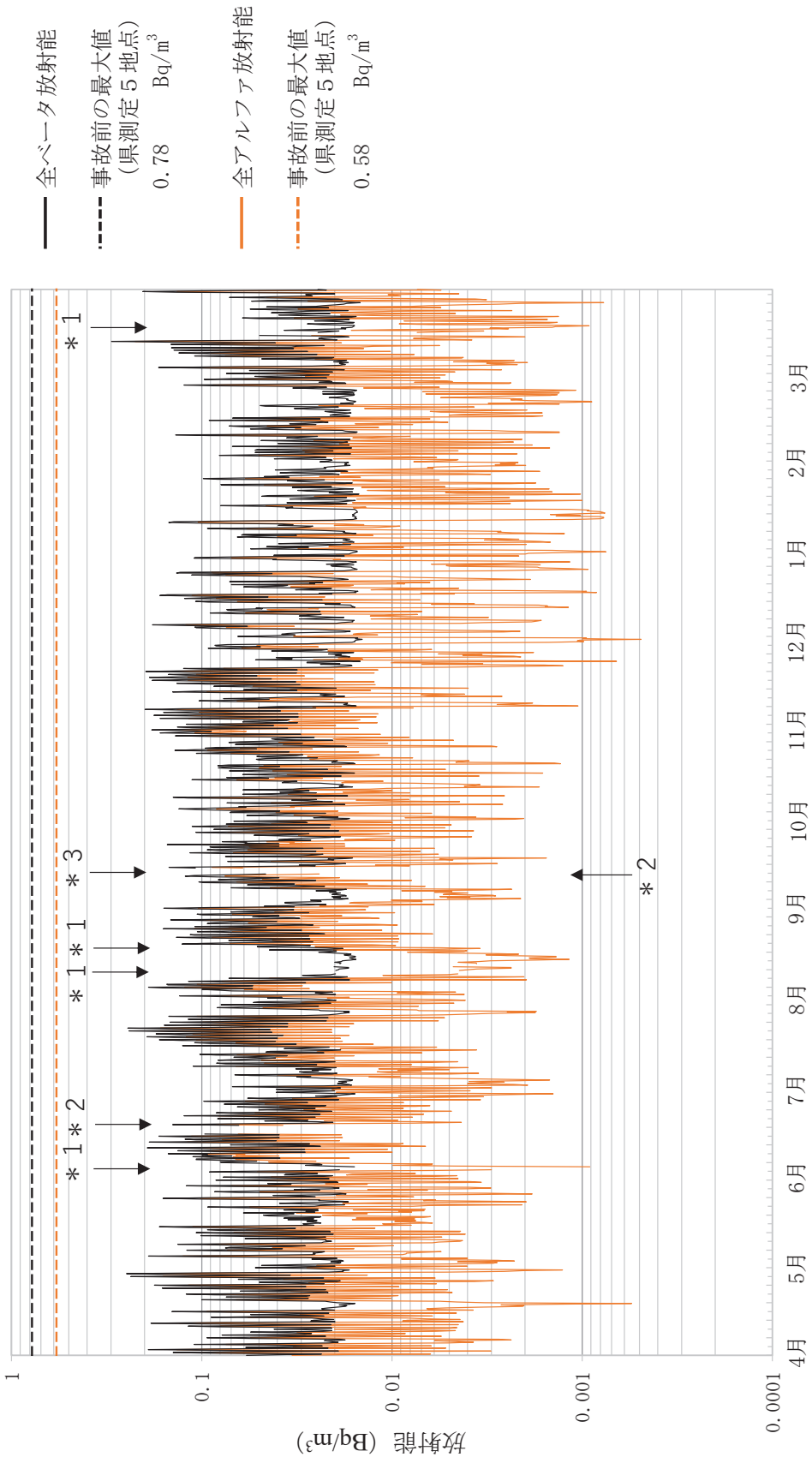
* 1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³) 未満 * 3 10月5～7日、13～15日、17～18日、19～20日、22日、24～25日は局舎屋上防水塗

* 2 8月16～18日はポンプ交換及び点検のため欠測 装工事のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

7 川内村下川内

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



* 1 6月3～4日、8月9～10日、12日、3月16日は停電のため欠測

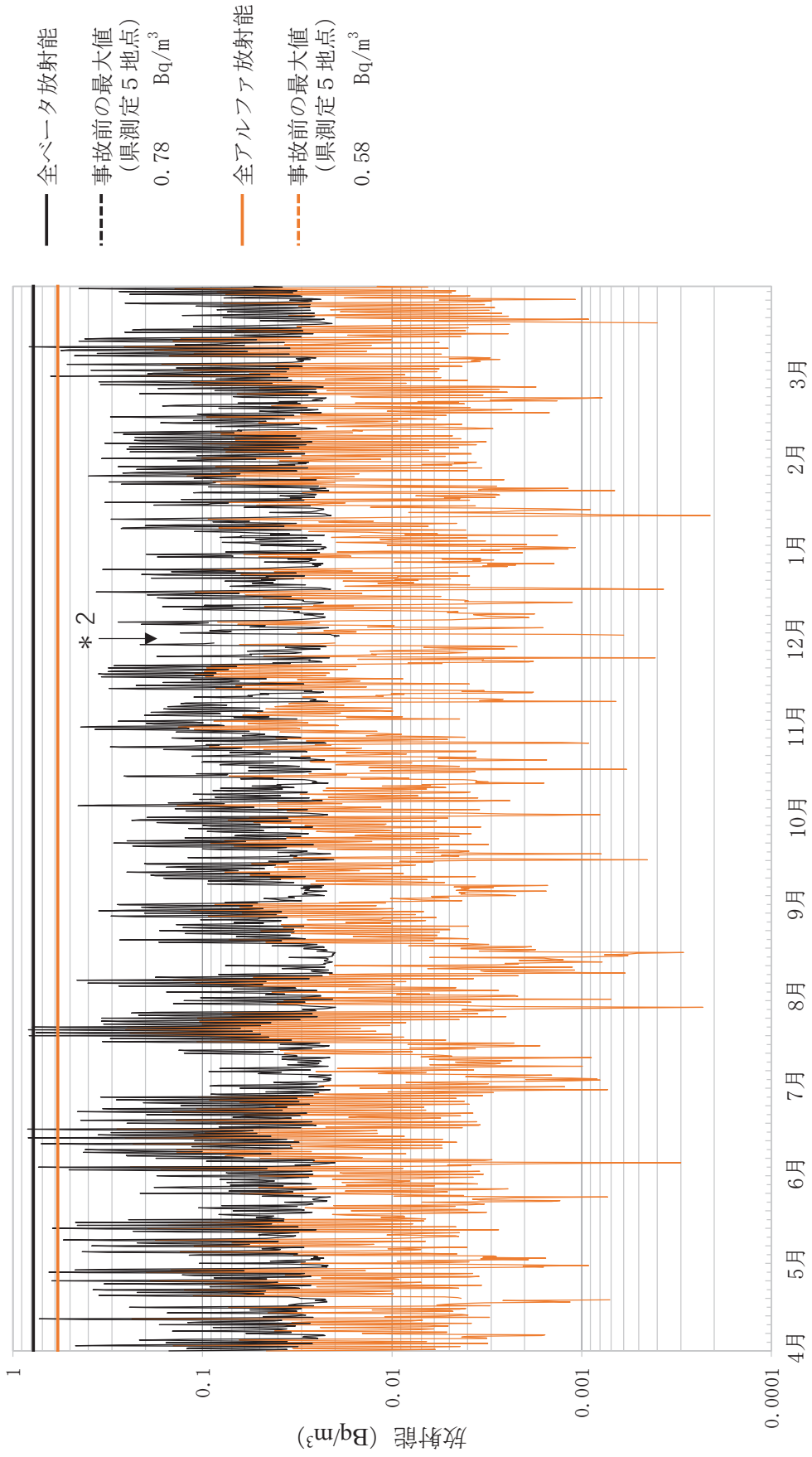
* 2 6月16～18日、9月14日は点検のため欠測

* 3 9月13日は電力メーター交換のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

8 大熊町大野

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

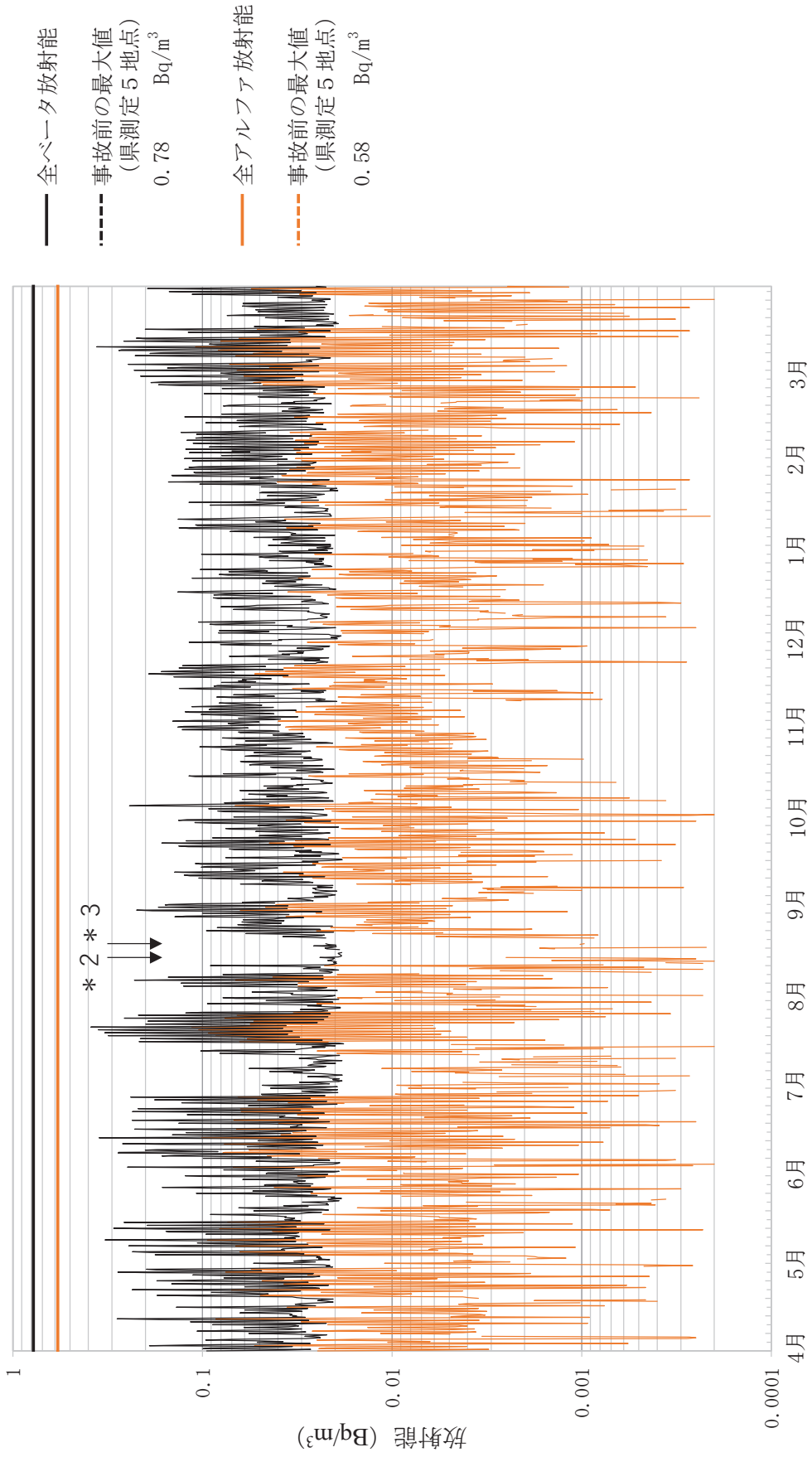


* 1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³) 未満

* 2 11月29日～12月1日は点検のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

9 大熊町夫沢
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



* 1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³) 未満

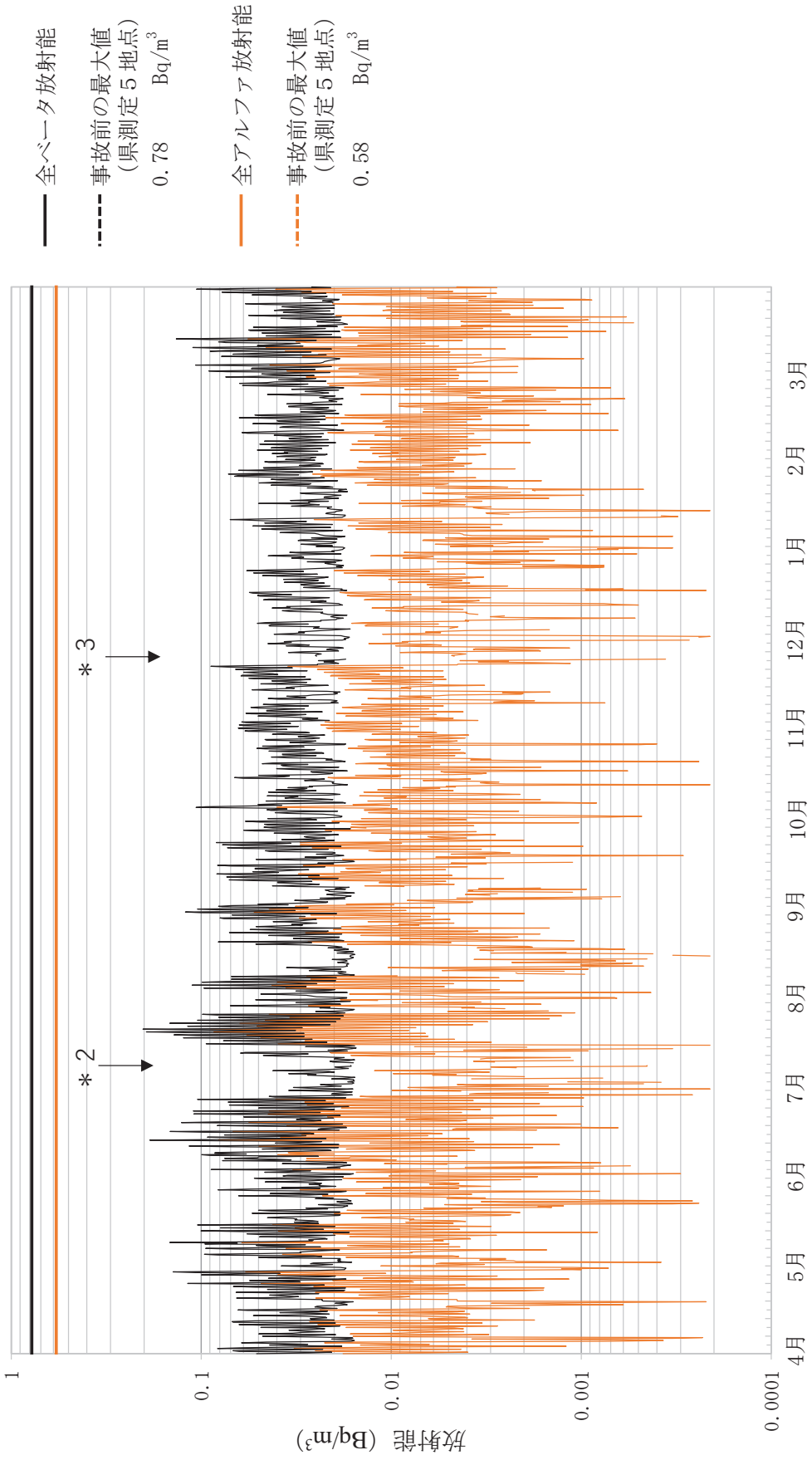
* 2 8月15～16日はポンプ交換のため欠測

* 3 8月18～20日は点検のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

10 双葉町郡山

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

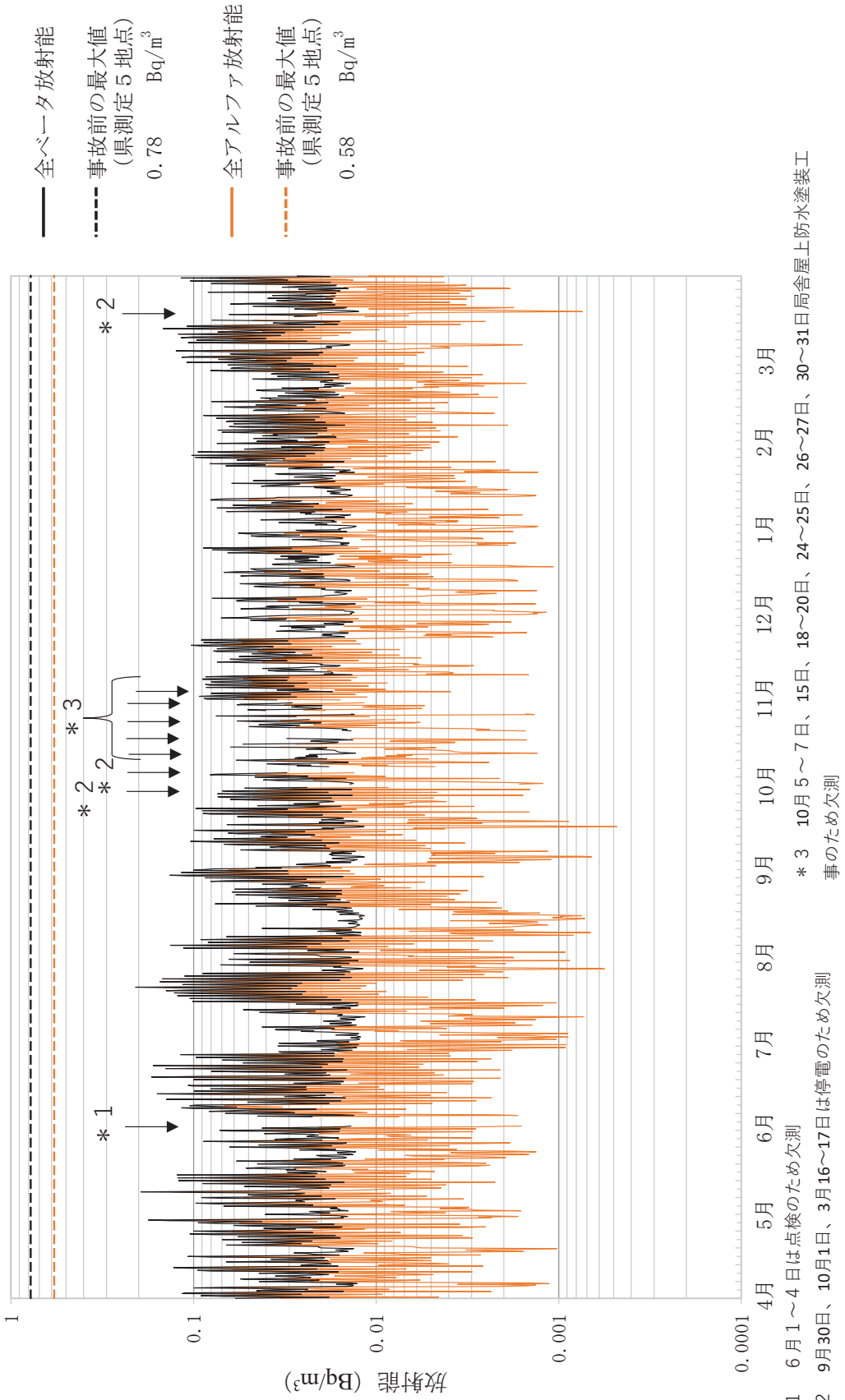


* 1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³) 未満 * 3 11月24～25日は点検のため欠測

* 2 7月8～9日は点検のため欠測

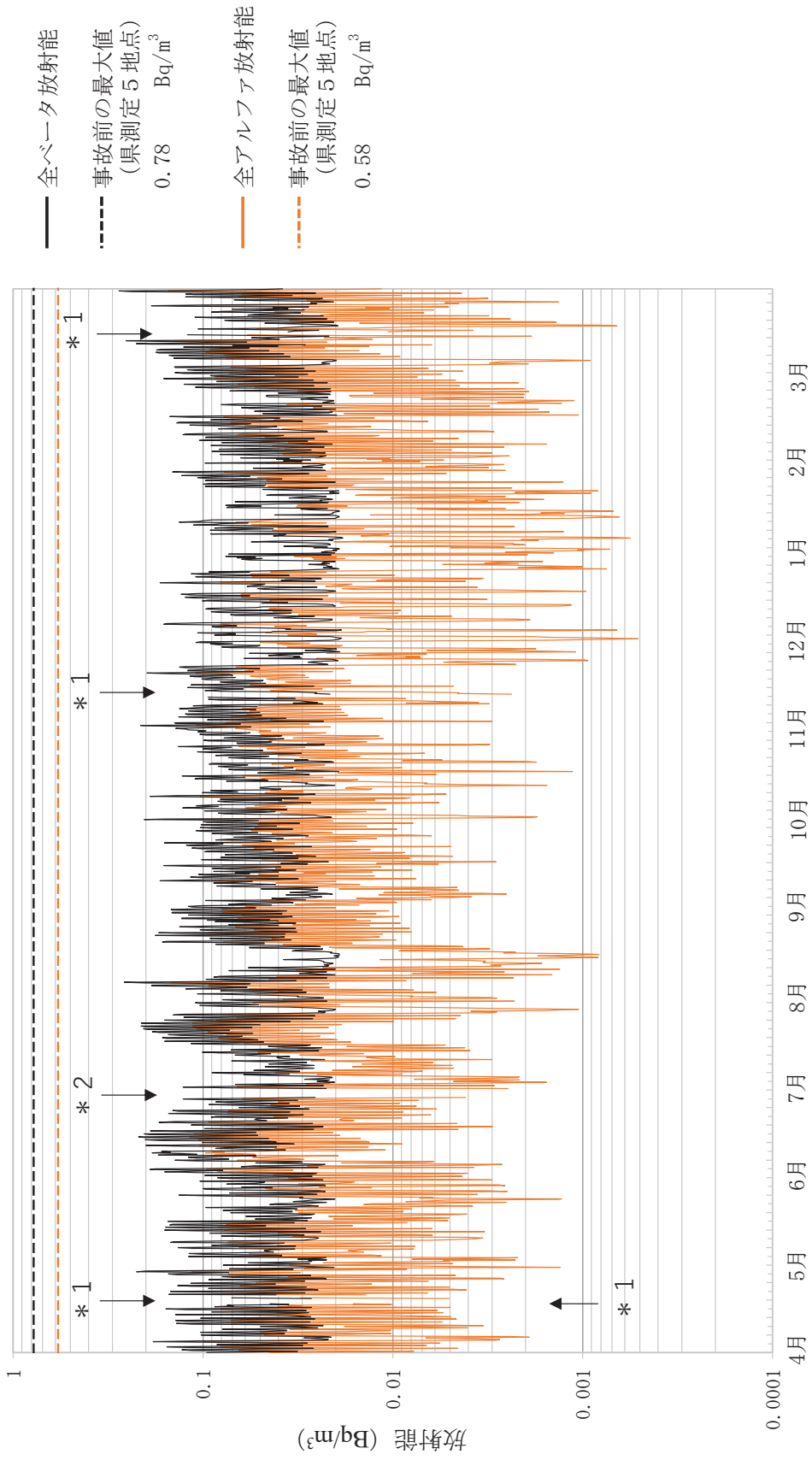
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

11 浪江町幾世橋
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

12 浪江町大柿ダム
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



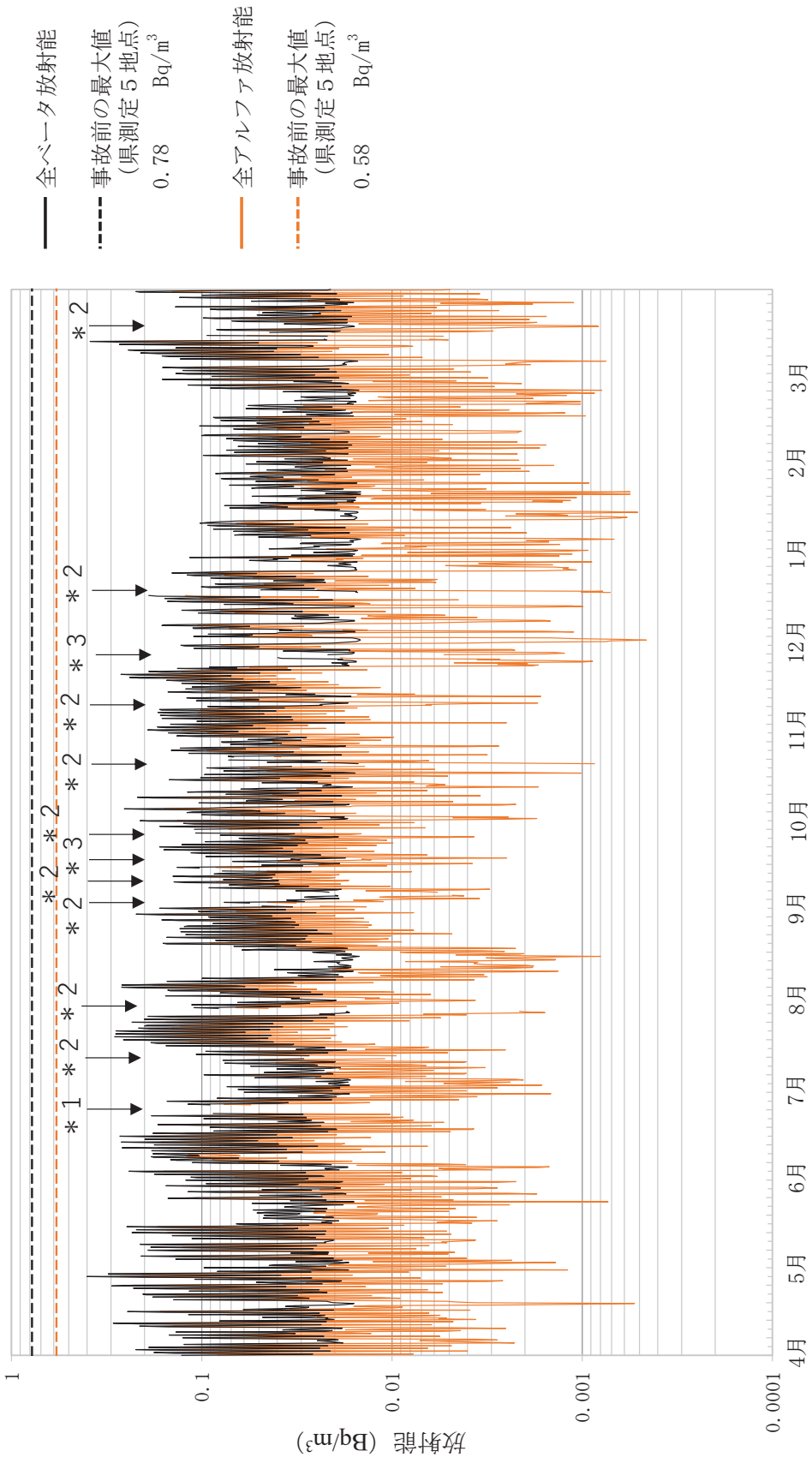
* 1 4月18～20日、11月12日、3月16日は停電のため欠測

* 2 6月27～30日は点検のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

13 葛尾村夏湯

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



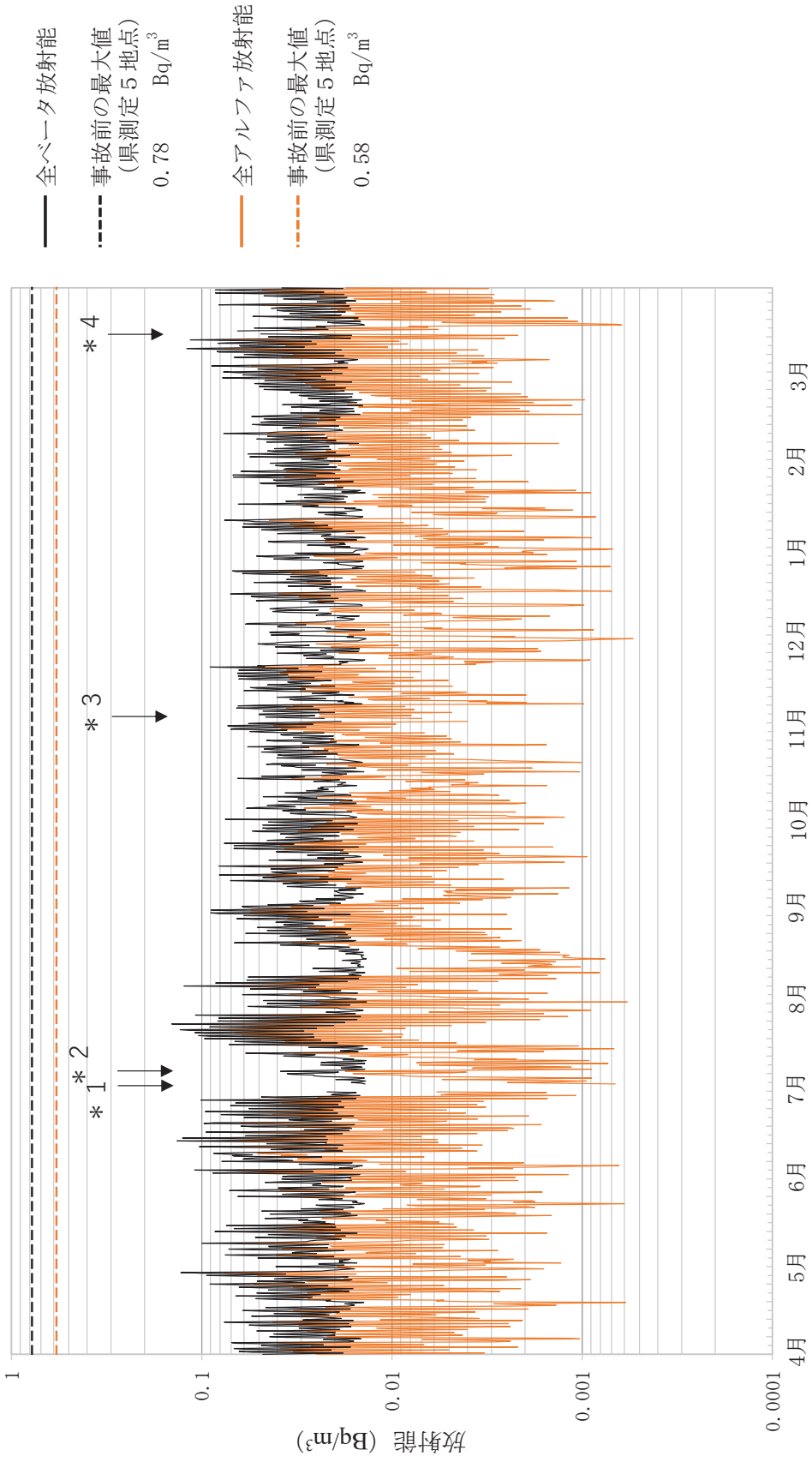
* 1 6月23～25日は点検及び電力メーター交換に伴う停電のため欠測

* 2 7月11～12日、28日、9月2日、5～6日、27日、10月19～20日、22日、12月17日、3月15～16日は停電のため欠測

* 3 9月14日、11月26日は点検のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

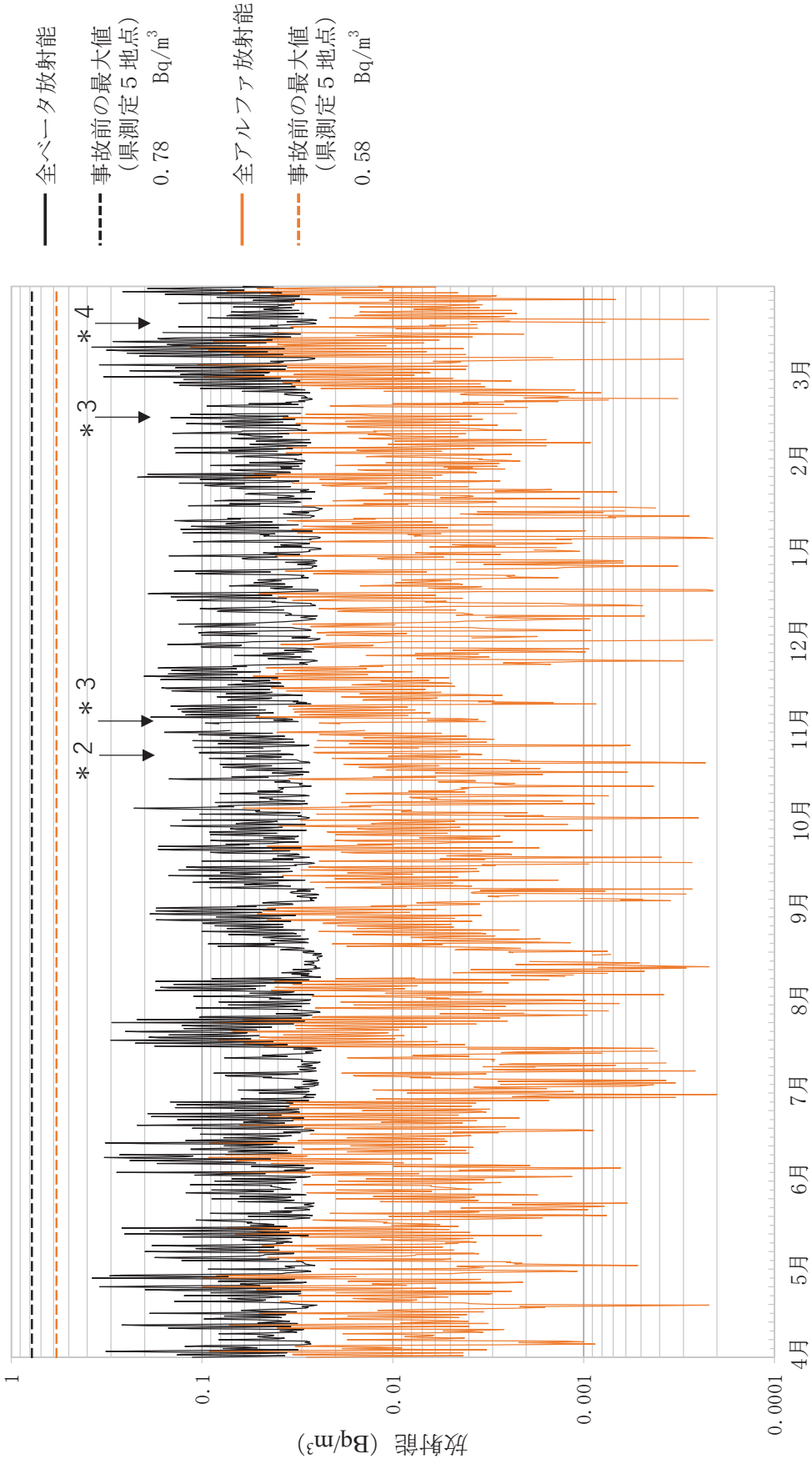
14 南相馬市泉沢
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



- *1 6月30日は点検のため欠測
- *2 7月1～2日は点検のため欠測
- *3 11月3～4日は点検のため欠測
- *4 3月16日は停電のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

15 南相馬市萱浜
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

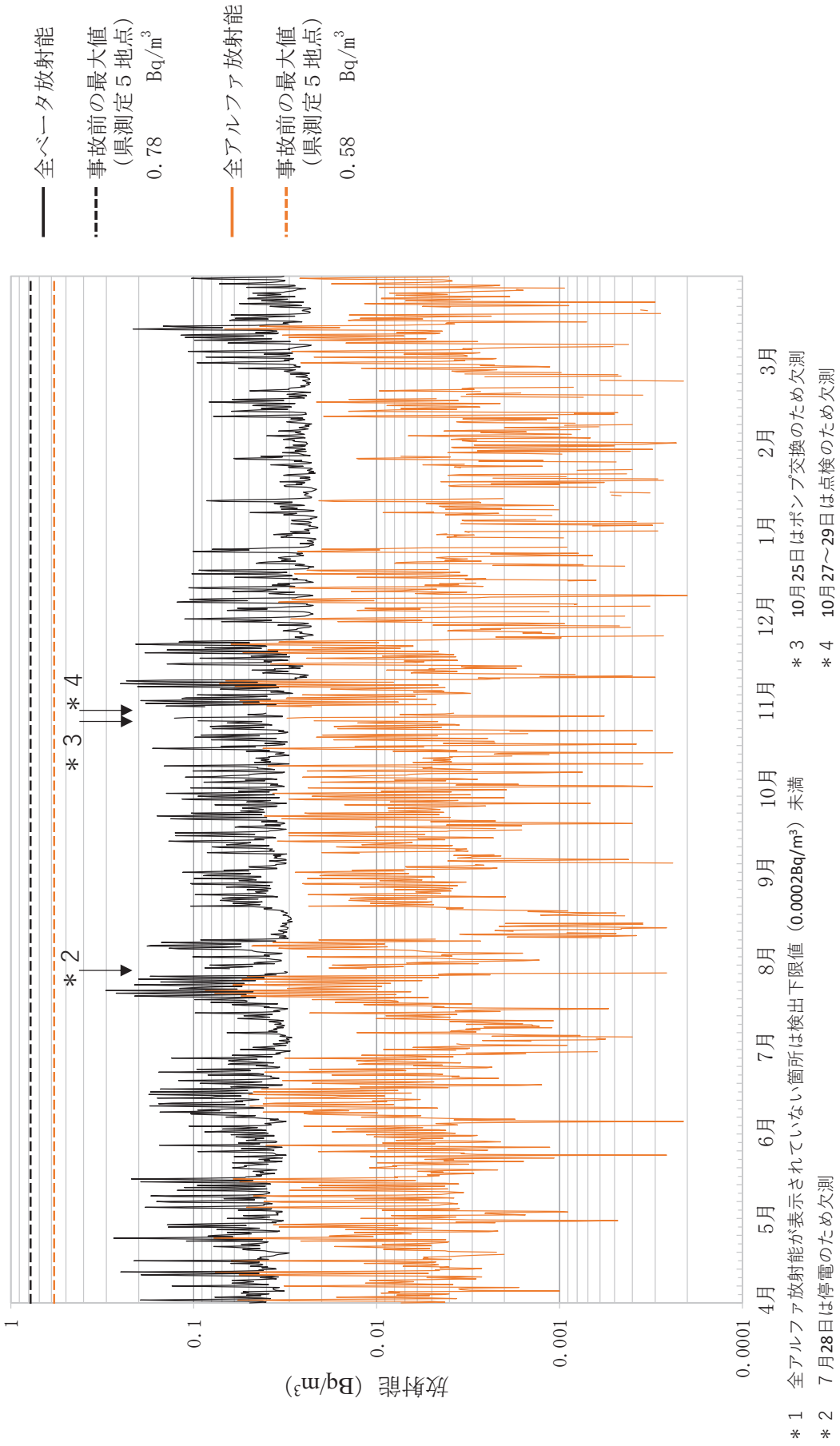


— 全ベータ放射能
 - - - 事故前の最大値 (県測定5地点) 0.78 Bq/m³
 — 全アルファ放射能
 - - - 事故前の最大値 (県測定5地点) 0.58 Bq/m³

- * 1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³) 未満
- * 2 10月24～25日はポンプ交換のため欠測
- * 3 10月31日～11月2日、2月16～18日は点検のため欠測
- * 4 3月16～17日は停電のため欠測

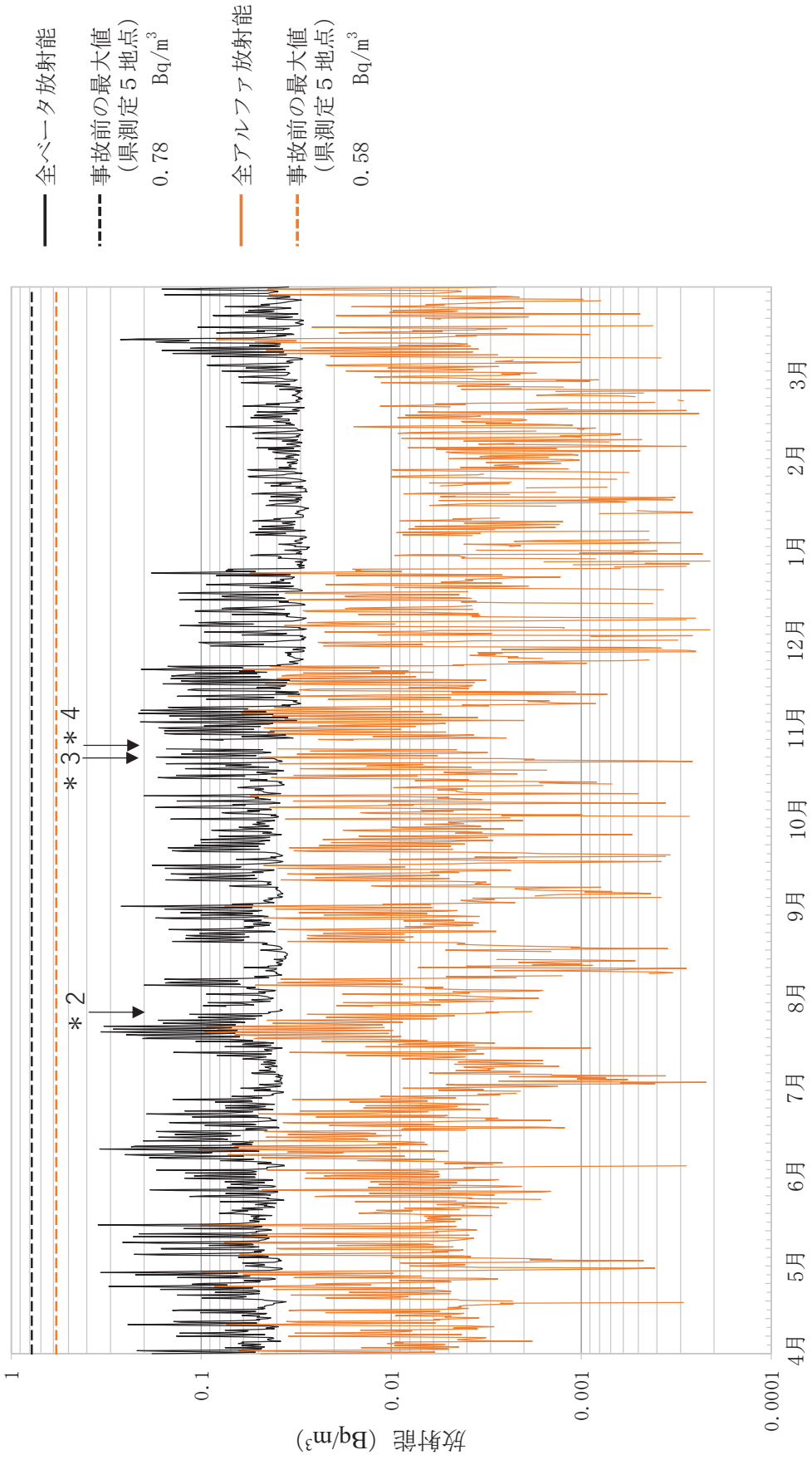
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

16 飯館村伊丹沢
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

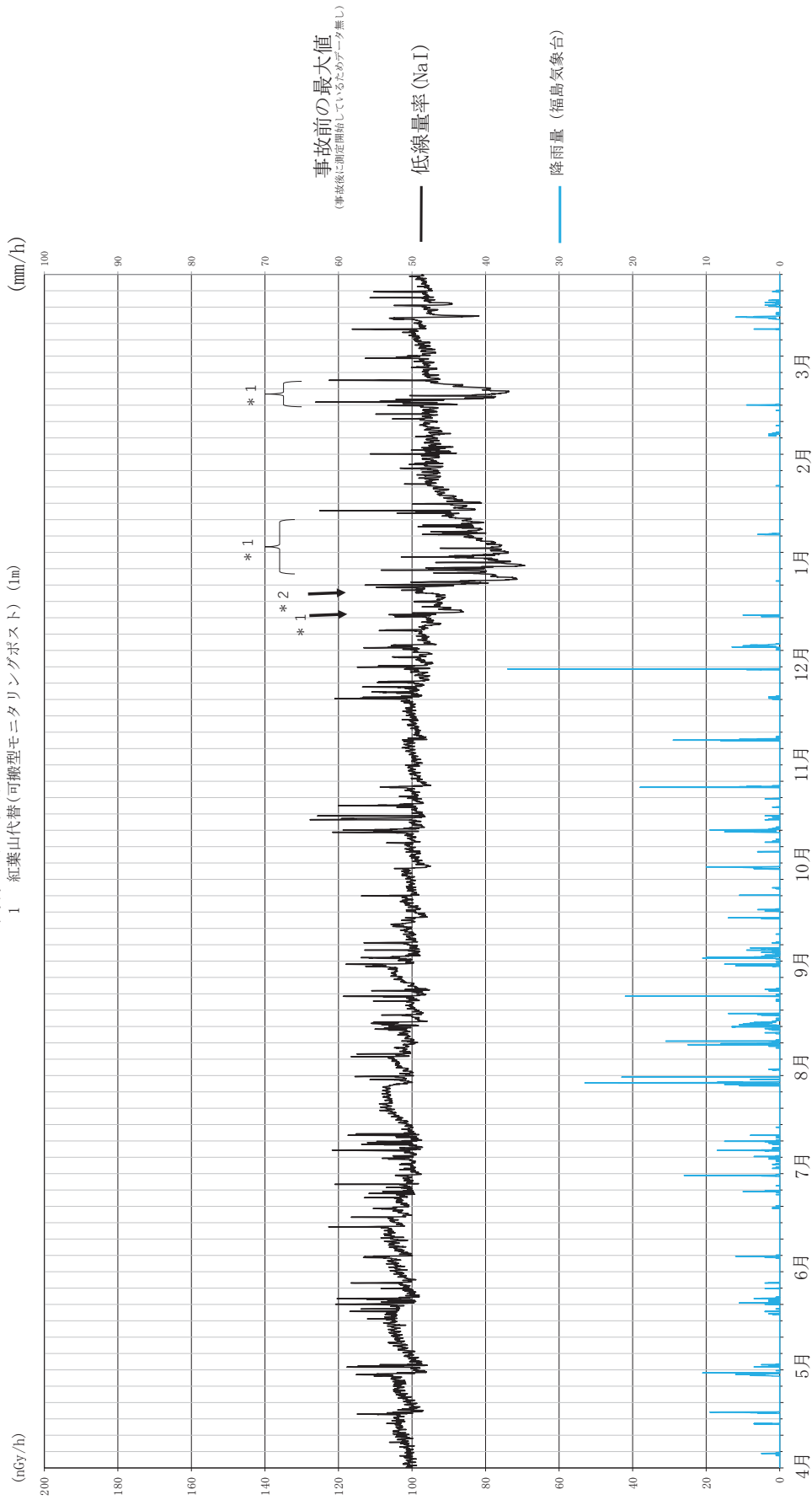
17 川俣町山木屋
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



- * 1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³) 未満
- * 2 7月28日は停電のため欠測
- * 3 10月25日はポンプ交換のため欠測
- * 4 10月25～27日は点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

1 紅葉山代替(可搬型モニタリングポスト) (1m)

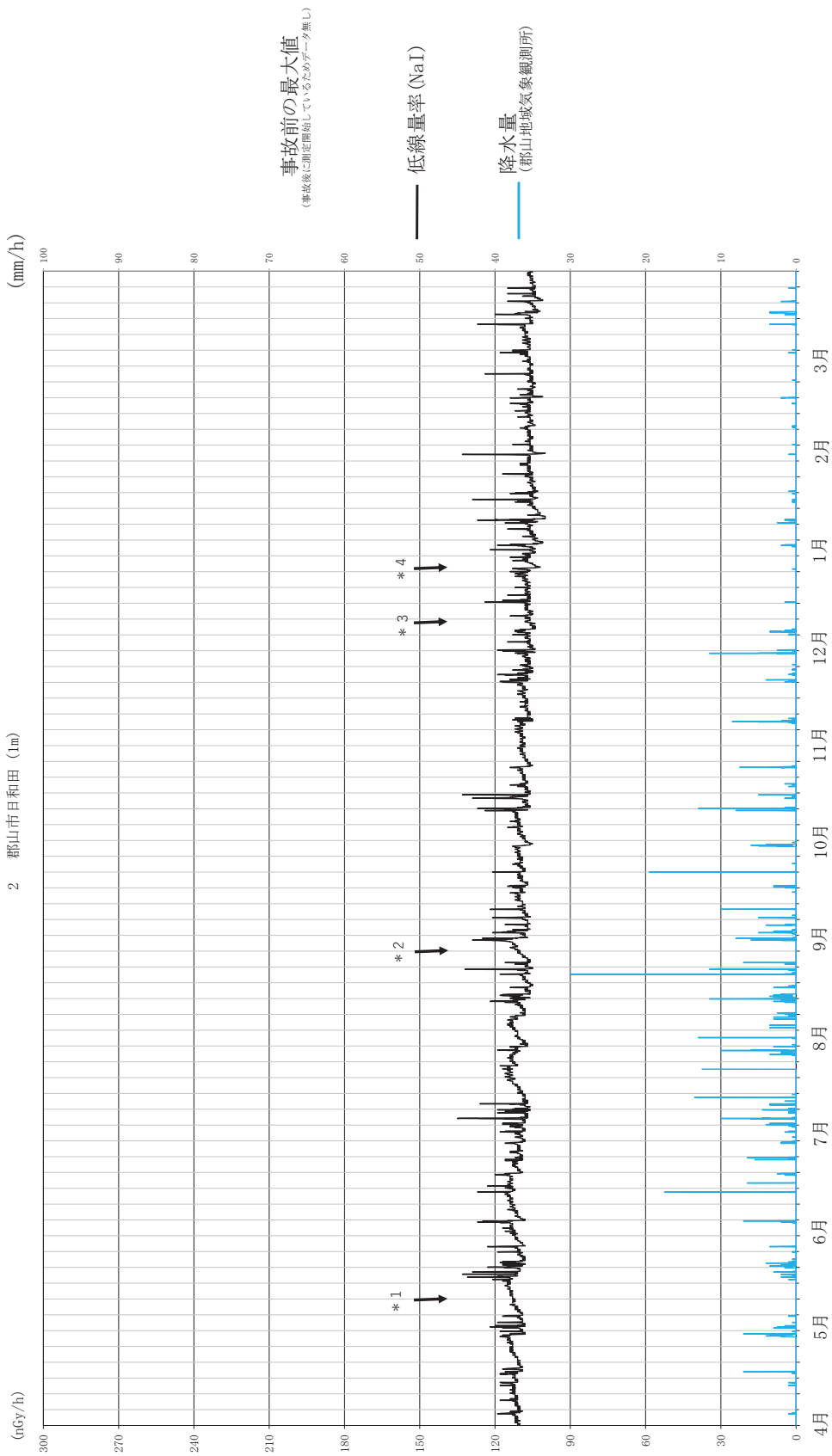


* 1 積雪のため線量率低下

* 2 可搬型モニタリングポスト周辺に置かれた資材による遮へいの影響で線量率低下

可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

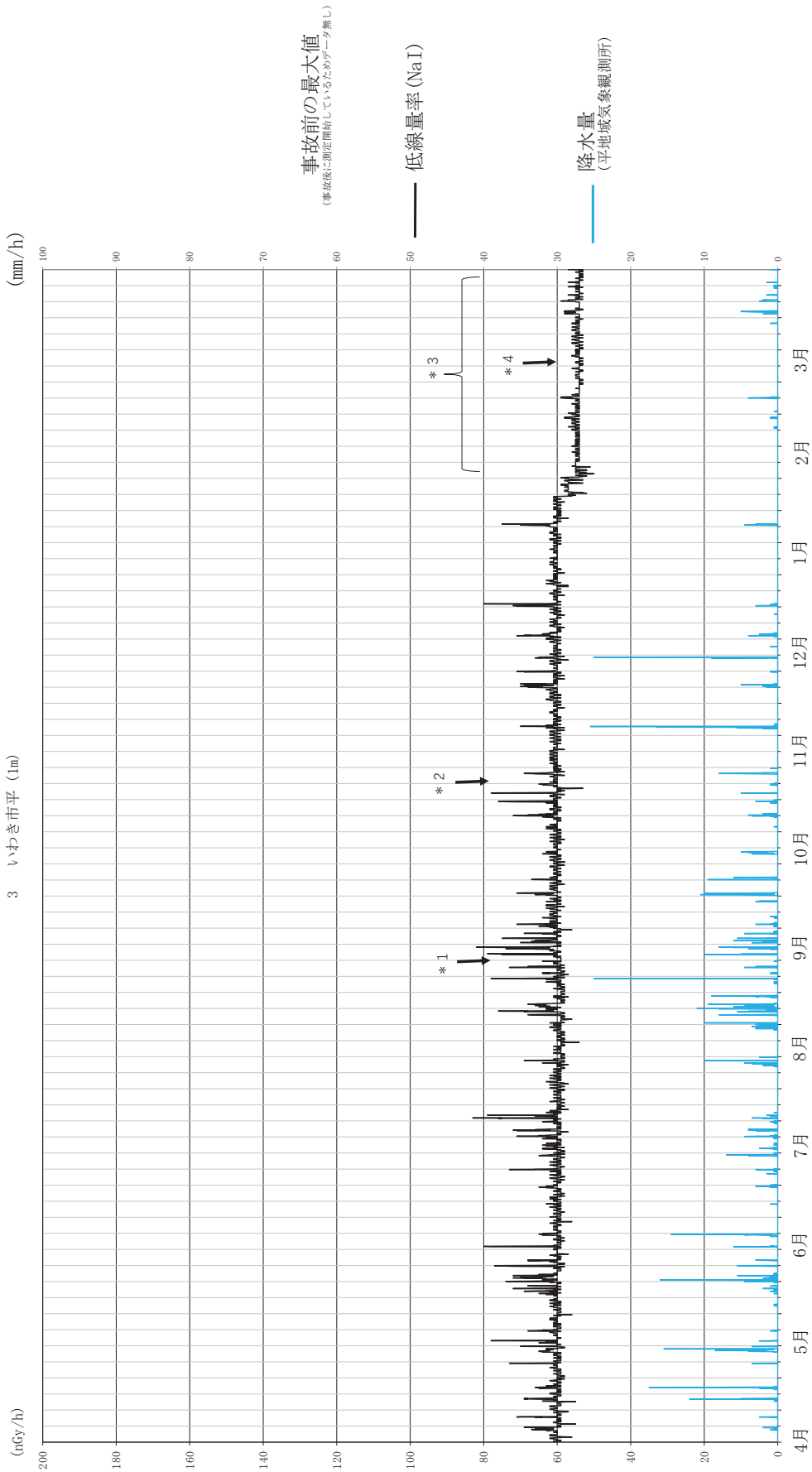
空間線量率の変動グラフ
2 郡山市日和田 (1m)



- * 1 5月9日は電気設備点検のため欠測
- * 2 8月31日は線量率計点検のため欠測
- * 3 12月11日は庁舎電気設備点検による停電のため欠測
- * 4 積雪のため線量率低下

空間線量率の変動グラフ

3 いわき市平 (1m)



- * 1 8月30日は線量率計点検のため欠測
- * 2 10月23日は庁舎電気設備点検による停電のため欠測
- * 3 庁舎外壁改修工事の影響により線量率低下
- * 4 3月3日は庁舎内装工事による停電のため欠測

令和3年度

原子力発電所周辺
環境放射能測定結果

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

福島第二原子力発電所

目 次

第1 測定結果の概要	1
第2 東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所測定分	3
2-1 測定項目	3
2-1-1 空間放射線	
(1) 空間線量率	3
(2) 空間積算線量	3
2-1-2 環境試料	
(1) 環境試料中の全アルファ放射能, 全ベータ放射能及び核種濃度	3
2-2 測定方法	5
2-3 測定結果	6
2-3-1 空間放射線	
(1) 空間線量率	6
(2) 空間積算線量	10
2-3-2 環境試料	
(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	12
(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）	14
(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度	15
(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度	15
(5) 環境試料中のアメリシウム放射能濃度	16
(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度	16
2-4 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表	17
2-4-1 空間放射線	
(1) 空間線量率	17
(2) 空間積算線量	18
2-4-2 環境試料	
(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	19
(2) 大気浮遊じんの核種濃度	20
(3) 環境試料中の核種濃度	21
第3 東京電力ホールディングス（株）福島第二原子力発電所測定分	22
3-1 測定項目	
3-1-1 空間放射線	
(1) 空間線量率	22
(2) 空間積算線量	22
3-1-2 環境試料	
(1) 環境試料中の全アルファ放射能, 全ベータ放射能及び核種濃度	22
3-2 測定方法	24
3-3 測定結果	25
3-3-1 空間放射線	
(1) 空間線量率	25
(2) 空間積算線量	28
3-3-2 環境試料	
(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	30
(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）	32
(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度	33
(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度	33
(5) 環境試料中のアメリシウム放射能濃度	34
(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度	34

3-4	原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表	
3-4-1	空間放射線	
	(1) 空間線量率	35
	(2) 空間積算線量	36
3-4-2	環境試料	
	(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能	37
	(2) 大気浮遊じんの核種濃度	38
	(3) 環境試料中の核種濃度	39
第4	参考資料	40
4-1	放射性気体廃棄物及び液体廃棄物の放出状況	41
4-2	試料採取時の付帯データ集	46
	(1) 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分	46
	ア 環境試料	46
	イ 気象測定結果	47
	(2) 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分	48
	ア 環境試料	48
	イ 気象測定結果	49
4-3	環境試料測定日	50
4-3-1	東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分	50
4-3-2	東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分	51
4-4	環境試料の核種濃度の検出限界について	52
4-4-1	東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分	52
4-4-2	東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分	53
4-5	空間線量率等の変動グラフ	54
<参考>	地下水バイパス及びサブドレン他浄化設備の処理済水の評価	75
<参考>	モニタリングポスト周辺環境改善対策について	87

この報告書は、令和4年9月12日に開催された「環境モニタリング評価部会」において、令和3年度年報の測定結果について報告し、検討されたものを取りまとめたものです。

第 1 測定結果の概要

令和3年度に東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所が実施した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりであり、福島第一原子力発電所の事故の影響を受けた空間線量率については事故前の測定値の範囲を上回り、環境試料については一部を除いて事故前の測定値の範囲を上回っているが、年月の経過とともに減少傾向となっている。

1. 空間放射線（6～11 ページ，25～29 ページ）

（1）空間線量率

福島第一原子力発電所8地点及び福島第二原子力発電所7地点でモニタリングポストにより発電所敷地境界付近の空間線量率を常時測定した。

各測定地点の年間平均値の範囲は $0.080 \mu\text{Gy/h}$ (80nGy/h :福島第二原子力発電所南側のMP 7) から、 $1.082 \mu\text{Gy/h}$ (1082nGy/h :福島第一原子力発電所北西側のMP 4) であり、最大値の範囲は $0.105 \mu\text{Gy/h}$ (105nGy/h :福島第二原子力発電所南側のMP 7) から、 $1.195 \mu\text{Gy/h}$ (1195nGy/h :福島第一原子力発電所北西側のMP 4) であり、共に全ての地点で事故前の測定値の範囲を大きく上回った。

なお、各地点の測定値は月間平均値の変化に見られるように、年月の経過とともに減少傾向にある。

[令和2年度の年度平均値の範囲は $0.084 \mu\text{Gy/h}$ ～ $1.185 \mu\text{Gy/h}$ (84nGy/h ～ 1185nGy/h)]

（2）空間積算線量

福島第一原子力発電所21地点及び福島第二原子力発電所18地点で蛍光ガラス線量計により発電所敷地境界付近及び発電所周辺の近隣町の空間積算線量を測定した。

年間相当値は 0.69mGy (浪江町棚塩安養院) から、 30mGy (福島第一原子力発電所南側のMP-8) であり、全ての地点で事故前の測定値の範囲を大きく上回った。

なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にある。

[令和2年度の年間相当値の範囲は 0.74mGy ～ 32mGy]

2. 環境試料（12～16 ページ，30～34 ページ）

（1）大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

福島第一原子力発電所が2地点（MP 3及びMP 8）及び福島第二原子力発電所が2地点（MP 1及びMP 7）でダストモニタにより発電所敷地境界付近の全アルファ放射能及び全ベータ放射能を連続測定した。

全アルファ放射能の年間平均値は 0.009Bq/m^3 (福島第一原子力発電所のMP 8) から、 0.011Bq/m^3 (福島第一原子力発電所のMP 3)、最大値は 0.088Bq/m^3 (福島第二原子力発電所のMP 7) から、 0.098Bq/m^3 (福島第二原子力発電所のMP 1) であり、事故前の測定値の範囲を若干上回ったが、周辺土壌の一時的な舞い上がりの影響と思われる。

全ベータ放射能の年間平均値は 0.032Bq/m³（福島第一原子力発電所のMP 8）から、0.035Bq/m³（福島第二原子力発電所のMP 1）、最大値は 0.17Bq/m³（福島第一原子力発電所のMP 8、福島第二原子力発電所のMP 7）から、0.19Bq/m³（福島第一原子力発電所のMP 3）であり、事故前の測定値の範囲を若干上回ったが、周辺土壌の一時的な舞い上がりの影響と思われる。

（2）環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）

大気浮遊じん、土壌、海水、海底土、指標植物（松葉）、指標海洋生物（ほんだわら）について、福島第一原子力発電所で 55 試料、福島第二原子力発電所で 55 試料の核種分析（ガンマ線放出核種とトリチウム）の測定を実施した。

セシウム-137 については、福島第二原子力発電所の大気浮遊じんの一部を除く、全ての試料から事故前の測定値の範囲を上回る値が検出されたが、年月の経過とともに減少または横ばい傾向にある。

セシウム-134 については、福島第一原子力発電所の海水及び福島第二原子力発電所の大気浮遊じん・松葉・ほんだわらと海水の一部を除く、全ての試料から事故前の測定値の範囲を上回る値が検出されたが、年月の経過とともに減少する傾向にある。

また、福島第一原子力発電所の海水の一部から過去の測定値の範囲と同程度のトリチウムが検出された。

（3）環境試料中の核種濃度（ストロンチウム-90、プルトニウム-238, 239+240, アメリシウム-241, キュリウム-244）

福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の土壌各 4 試料について、ストロンチウム・プルトニウム・アメリシウム・キュリウムの測定を実施した。

また、福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の海水各 3 試料、海底土各 2 試料について、ストロンチウムの測定を実施した。

ストロンチウムについては、福島第一原子力発電所の海底土及び福島第二原子力発電所の土壌・海水の一部を除く全ての試料から、事故前の測定値を上回るストロンチウム-90 が検出されたが、事故直後と比較すると概ね横ばいから減少傾向にある。

プルトニウム・アメリシウム・キュリウムについては、プルトニウム-239+240 及びアメリシウム-241 が土壌 8 試料全てから検出された。なお、プルトニウム-239+240 については、事故前に福島県内で測定された値と同程度である。

なお、検出された核種については、事故直後と比較し測定値の変動はあるが、年月の経過とともに減少または横ばい傾向にある。これらの核種は、事故後から測定を開始している。

以上

第2 東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所測定分

2-1 測定項目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図2-1に示す。

2-1-1 空間放射線

2-1-1-1 (1) 空間線量率

測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	8地点	連続	東京電力ホールディングス(株) 福島第一原子力発電所

2-1-1-1 (2) 空間積算線量

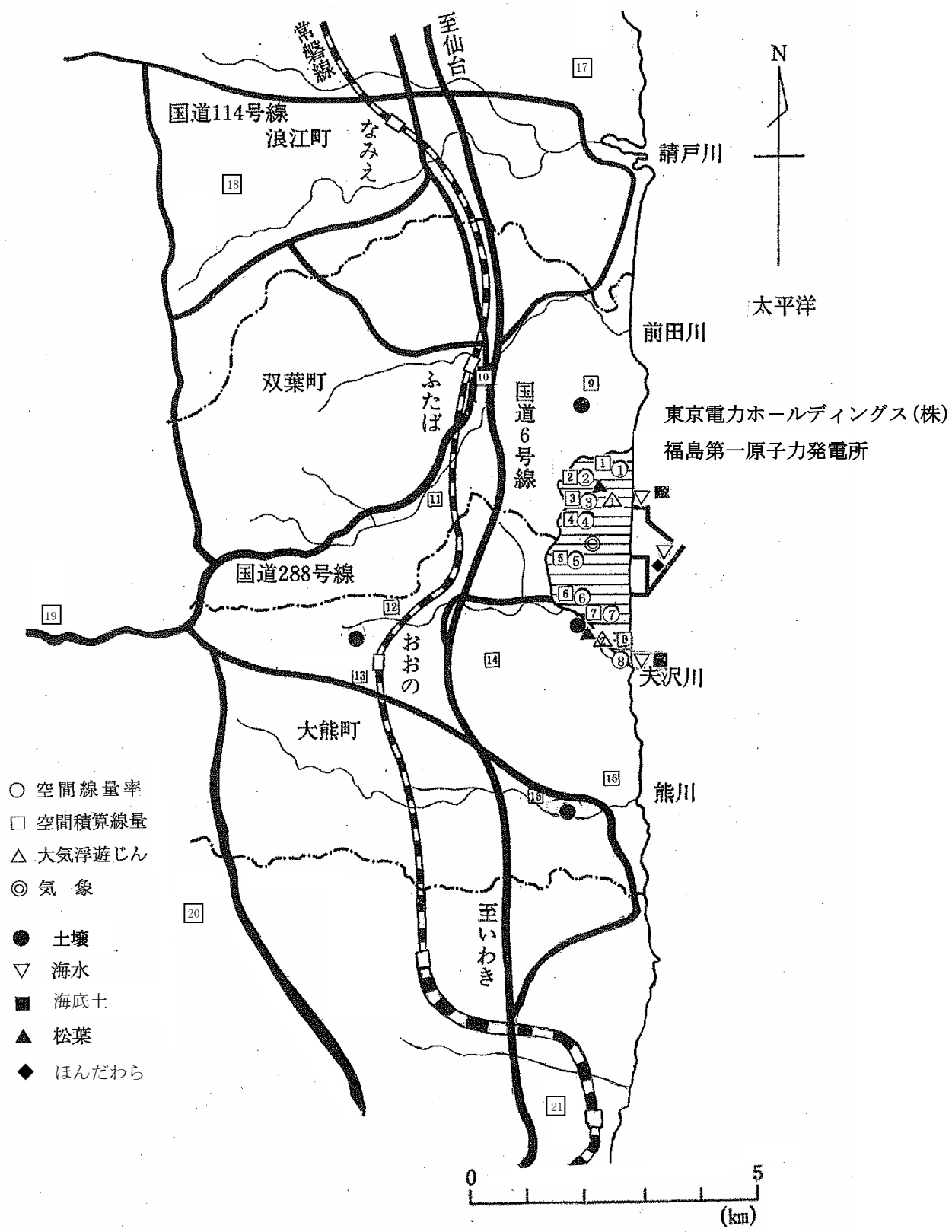
測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	8地点	3か月積算	東京電力ホールディングス(株) 福島第一原子力発電所
発電所敷地外	13地点		

2-1-2 環境試料

2-1-2-1 (1) 環境試料中の全アルファ放射能、全ベータ放射能及び核種濃度

区分名	試料名(部位)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
大気浮遊じん	大気浮遊じん (地表上約3m)	発電所敷地境界付近	連続	約90m ³ /6h	全アルファ放射能 全ベータ放射能	東京電力ホールディングス(株) 福島第一原子力発電所
			12回/年	1ヵ月分の集じんの紙	ガンマ線放出核種濃度	
土壌	土壌 (表土, 0~5cm)	発電所敷地の内 大熊町下野 大熊町熊川 双葉町郡	2回/年	1kg	ガンマ線放出核種濃度	
			1回/年	0.5kg	ストロンチウム-90 プルトニウム-238, 239+240 アメリカシウム-241 キュリウム-244	
海水	海水 (表面水)	発電所取水口 発電所南放水口 発電所北放水口	4回/年	40L	ガンマ線放出核種濃度	
				1L	トリチウム濃度	
			1回/年	40L	ストロンチウム-90	
海底土	海底土 (海砂又は海底土)	発電所南放水口 発電所北放水口	4回/年	1kg	ガンマ線放出核種濃度	
			1回/年	1kg	ストロンチウム-90	
指標植物	松葉 (葉)	M P - 3 付近 環境管理棟付近	1回/年	40g	ガンマ線放出核種濃度	
指標海洋生物	ほんだわら (葉茎)	発電所港湾内	1回/年	2kg	ガンマ線放出核種濃度	

福島第一原子力発電所 環境モニタリング地点図



2-2 測定方法

測定項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	モニタリングポスト	検出器：アルゴンガス封入式球形電離箱 (富士電機, 高純度アルゴンガス8気圧140) 測定位置：地表上約1.6m 校正線源：Ra-226
	空間積算線量	蛍光ガラス線量計	測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」 (平成14年制定) 検出器：蛍光ガラス線量計, 旭テクノグラス SC-1 測定器：旭テクノグラス FGD-202 測定位置：地表上約1m 校正線源：Cs-137
環境試料	大気浮遊全アルファ及び全放射能	ダストモニタ	測定法：6時間連続集じん, 6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式, 使用ろ紙：HE-40T 吸引量：約90m ³ /6時間 検出器：ZnS(Ag)シンチレータとプラスチックシンチレータのはり合わせ検出器 (Aloka ADC-121R2) 採取位置：地表上約3m 校正線源：U ₃ O ₈ 、Am-241
	核種濃度	Ge半導体検出装置	測定法：原子力規制庁編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(令和2年改訂) 大気浮遊じんは1カ月の集じんろ紙をU8容器に入れ測定。 土壌・海底土は乾燥後に測定。 松葉(指標植物)は生試料により測定。 海水は, リンモリブデン酸アンモニウム法及び二酸化マンガン共沈法で処理後測定。 ほんだわら(指標海洋生物)は乾燥試料により測定。 測定器：Ge半導体検出器 (ORTEC GEM35-76-LB-A-S型) 波高分析器 (SEIKO EG&G MCA-7シリーズ(4096ch))
	トリチウム濃度	ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	測定法：文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14改訂) 海水のトリチウムは蒸留後測定。 測定器：ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (Aloka LSC-LB7型)
ストロンチウム-90濃度	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」のうちイオン交換法(平成15年改訂) 測定器：ローバックグラウンドガスフロー計数装置 (Aloka LBC-4202B型) 校正線源：Sr-90	
プルトニウム-238 プルトニウム-239+240濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性プルトニウム分析法」のうちイオン交換法(平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関(株)化研にて分析	
アメリシウム-241 キュリウム-244濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性アメリシウム分析法」のうちイオン交換法(平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関(株)化研にて分析	

2-3 測定結果

2-3-1 空間放射線

2-3-1-1 (1) 空間線量率

今年度の測定結果を表2. 1に示す。

各測定地点の年間平均値は359～1,082nGy/h、最小値は306～878nGy/h、最大値は384～1,195nGy/hであった。

年間平均値及び最大値は、事故前の年間平均値及び最大値を大きく上回っていた。

なお、各地点における測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。

各測定地点における空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移を図2. 2に示す。

表2. 1 空間線量率の測定結果（年間平均値及び最小値、最大値）

（単位：nGy/h）

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値の範囲 ^{*3}		
		平均値 ^{*1}	最小値 ^{*2}	最大値 ^{*2}	平成26年度～	事故直後	事故前
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	MP-1	595	489	665	670 ～ 2,114 (2,470)	2,708 ～ 9,297 (13,638)	37 ～ 41 (152)
2	MP-2	885	679	970	961 ～ 3,820 (4,494)	4,825 ～ 33,117 (43,104)	40 ～ 43 (188)
3	MP-3	563	448	611	615 ～ 4,200 (5,084)	5,525 ～ 32,250 (52,907)	37 ～ 40 (171)
4	MP-4	1,082	878	1,195	1,185 ～ 3,763 (1,705)	4,955 ～ 31,041 (53,553)	37 ～ 41 (167)
5	MP-5	763	564	849	843 ～ 3,979 (4,816)	5,207 ～ 55,192 (114,011)	32 ～ 35 (143)
6	MP-6	359	306	384	386 ～ 1,380 (2,004)	2,395 ～ 91,423 (171,333)	36 ～ 38 (120)
7	MP-7 ^{*4}	624	545	666	675 ～ 2,047 (2,503)	3,145 ～ 204,134 (327,467)	39 ～ 43 (151)
8	MP-8 ^{*4}	587	535	620	635 ～ 2,290 (2,788)	3,162 ～ 177,819 (252,661)	39 ～ 44 (168)

(注) *1 平均値は、年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して求めた。

*2 最小値と最大値は、1時間値の最小と最大の値を示す。

*3 「平成26年度～」は平成26年度から前年度まで。

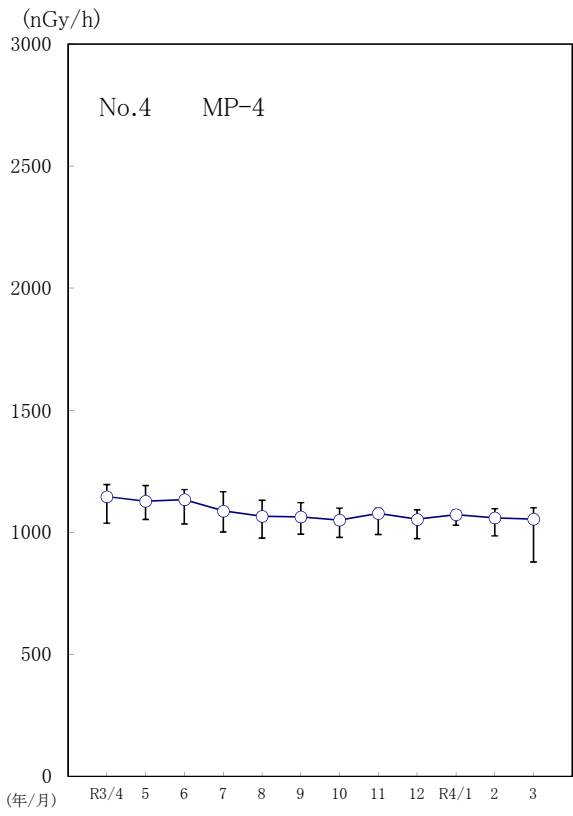
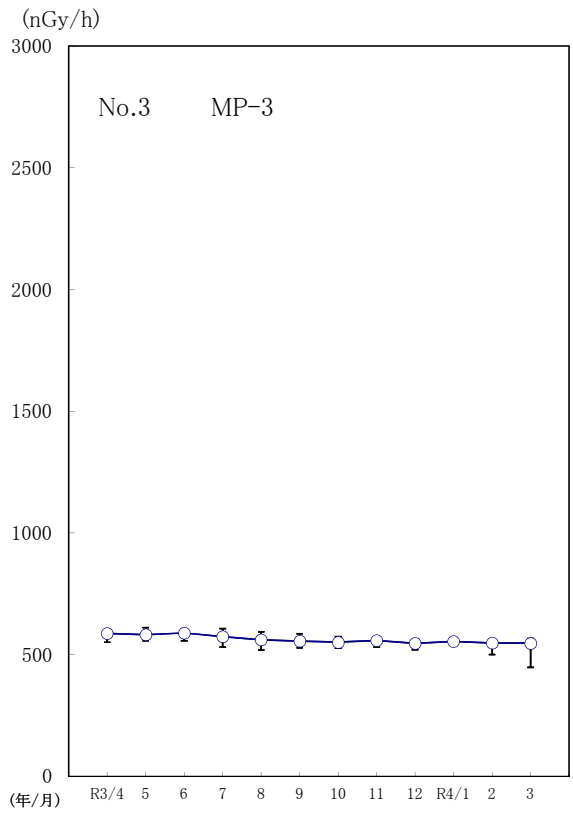
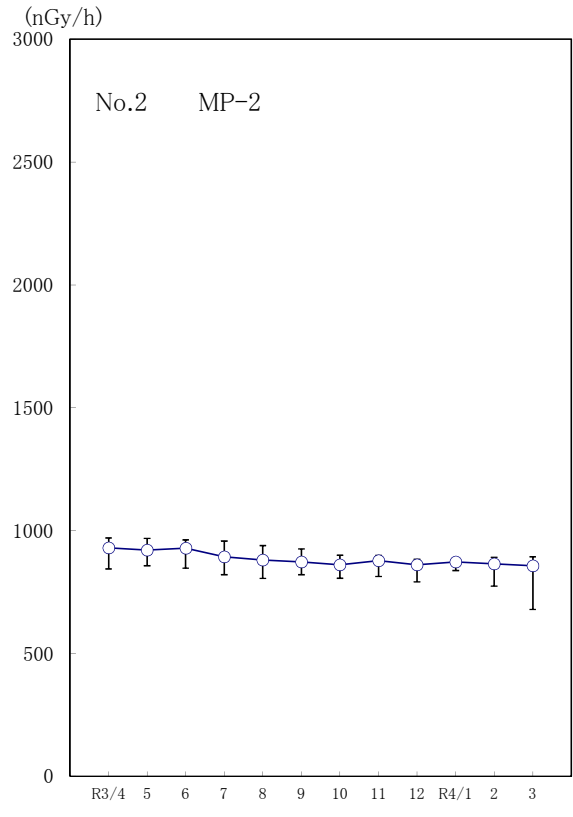
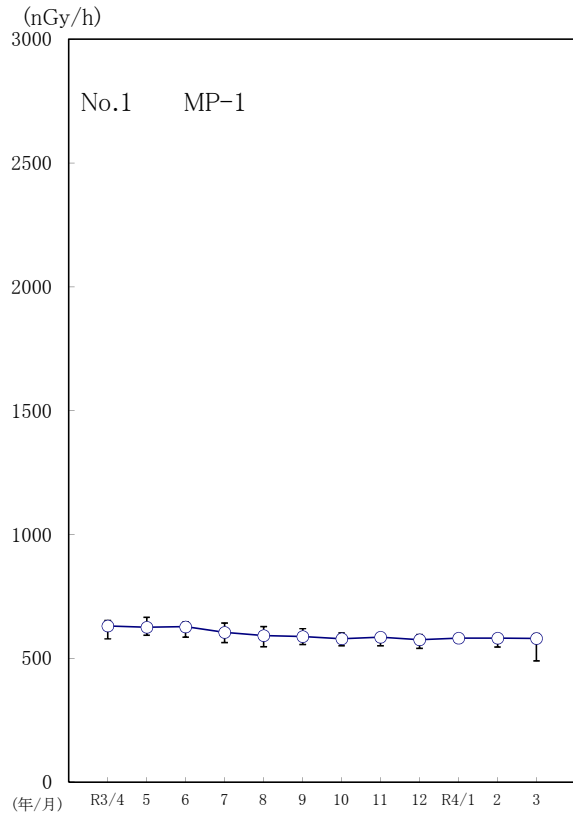
「事故直後」は事故後（平成23年3月11日以降）から平成25年度まで。

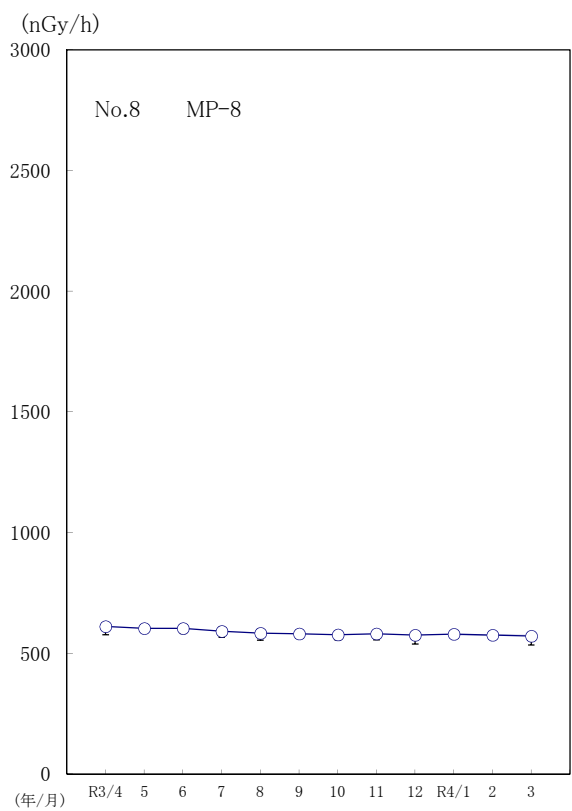
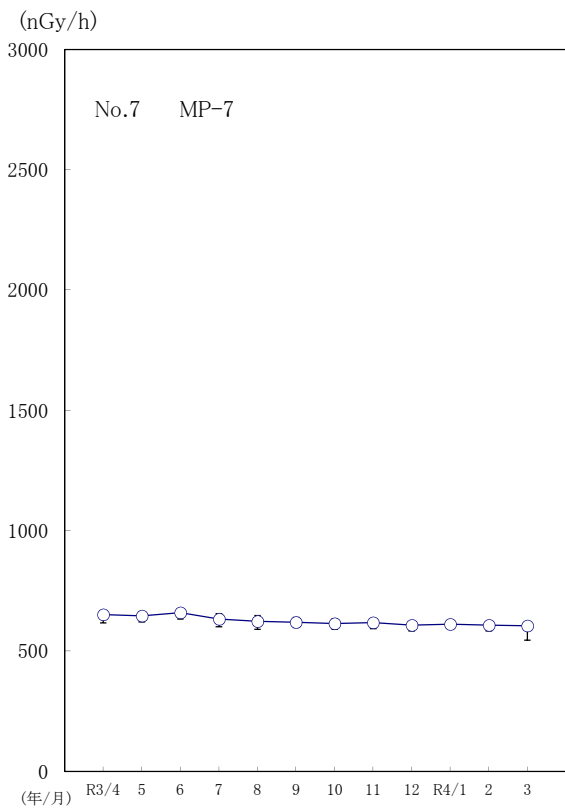
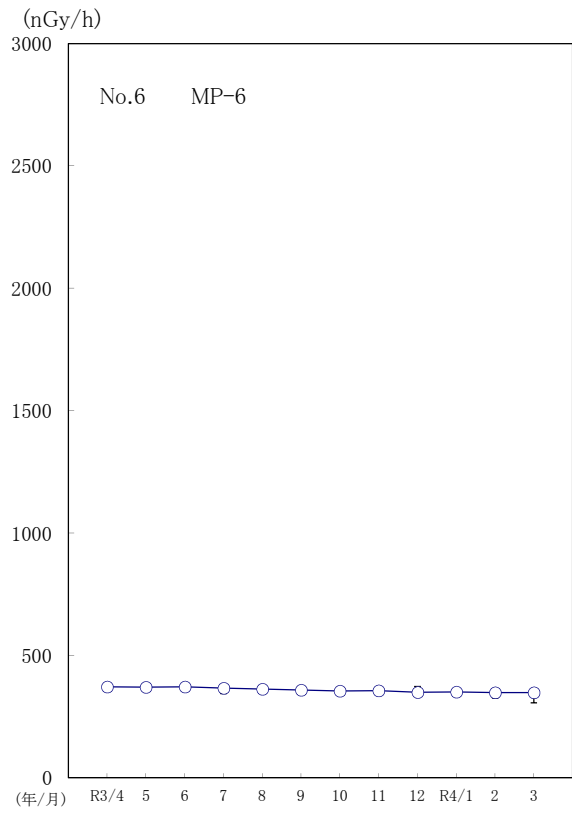
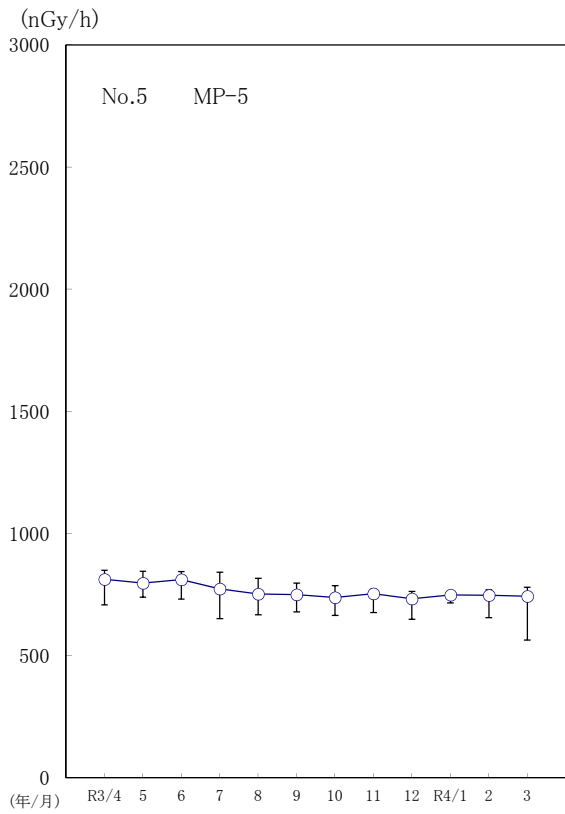
「事故前」は温度補償型検出器への更新後の年度以降の期間であり

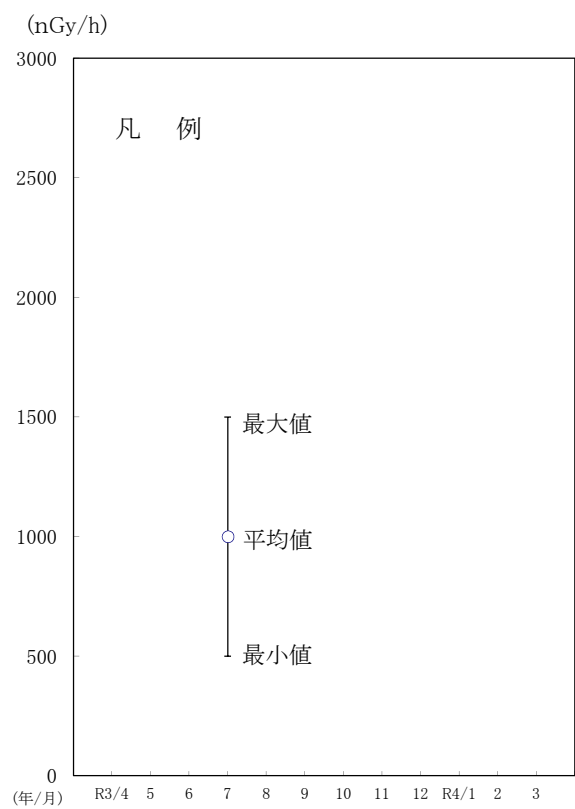
昭和61年度から東日本大震災発生の平成22年度第4四半期（平成23年3月10日時点）まで。

*4 福島第一原子力発電所 MP-7, 8については、高線量の環境下にあることから、新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくするため、検出器廻りに遮へいを設置し、地表面等からの放射線の影響を抑えている。

図2. 2 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移







2-3-1-(2) 空間積算線量

今年度の測定結果（年間相当値*1）を表2. 2に示す。
 今年度の測定値は、0.69mGy（浪江町棚塩安養院）から30mGy（MP-8）であった。
 今年度の測定値は、事故前の測定値を大きく上回っていた。
 なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。
 今年度の四半期ごとの測定結果（90日換算値）の推移を図2. 3に示す。

表2. 2 空間積算線量の測定結果（年間相当値）

（単位：mGy）

*5 No.	測定地点名				今年度測定値	過去の測定値の範囲		
						平成26年度～*2	事故直後*3	事故前*4
1	M	P	-	1	4.3	4.7 ~ 11	14 ~ 32	0.47 ~ 0.48
2	M	P	-	2	6.7	7.2 ~ 22	30 ~ 130	0.48 ~ 0.49
3	M	P	-	3	4.2	5.1 ~ 27	37 ~ 100	0.47 ~ 0.48
4	M	P	-	4	4.6	4.9 ~ 15	20 ~ 67	0.48 ~ 0.49
5	M	P	-	5	6.0	6.6 ~ 23	36 ~ 140	0.42 ~ 0.44
6	M	P	-	6	3.6	4.0 ~ 13	29 ~ 260	0.47 ~ 0.48
7	M	P	-	7	15	16 ~ 89	130 ~ 680	0.51 ~ 0.52
8	M	P	-	8	30	32 ~ 120	180 ~ 660	0.47 ~ 0.48
9	双葉町	こおり 郡	やま 山	つか 塚	の ノ	こし 腰		
10	双葉町	なが 長	つか 塚	おに 鬼	き 木			
11	双葉町	やま 山	だ 田	さい 西	ごう 郷	うち 内		
12	大熊町	おつと 夫	ざわ 沢	ちゅう 中	おう 央	だい 台		
13	大熊町	きゅう 旧	やく 役		ば 場			
14	大熊町	こ 小	いり 入	の 野	ひがし 東	おお 大	お 和	ぐ 久
15	大熊町	くま 熊	がわ 川	みどり 緑	が ケ	おか 丘		
16	大熊町	くま 熊	がわ 川	く 久	ま 麻	がわ 川		
17	浪江町	たな 棚	しお 塩	あん 安	よう 養	いん 院		
18	浪江町	かわ 川	ぞえ 添	なか 中	うえ 上	の ノ	はら 原	
19	大熊町	の 野	がみ 上	ゆ 湯	の の	かみ 神		
20	富岡町	しん 新	かく 福	しま 島	へん 変	でん 電	しょ 所	
21	富岡町	とうきょう 東京	でんりょく 電力	にしはら 西原	りょう 寮			

(注) *1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を365日相当に換算し、有効数字2桁で表示。

*2 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。

*3 事故直後の測定値は、平成22年度第4四半期から平成25年度まで。

*4 事故前の測定値は、平成15年度より測定装置を蛍光ガラス線量計に変更したため、平成15年度から東日本大震災発生の平成22年度 第3四半期まで。

*5 No9：郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ平成28年第3四半期より地点変更

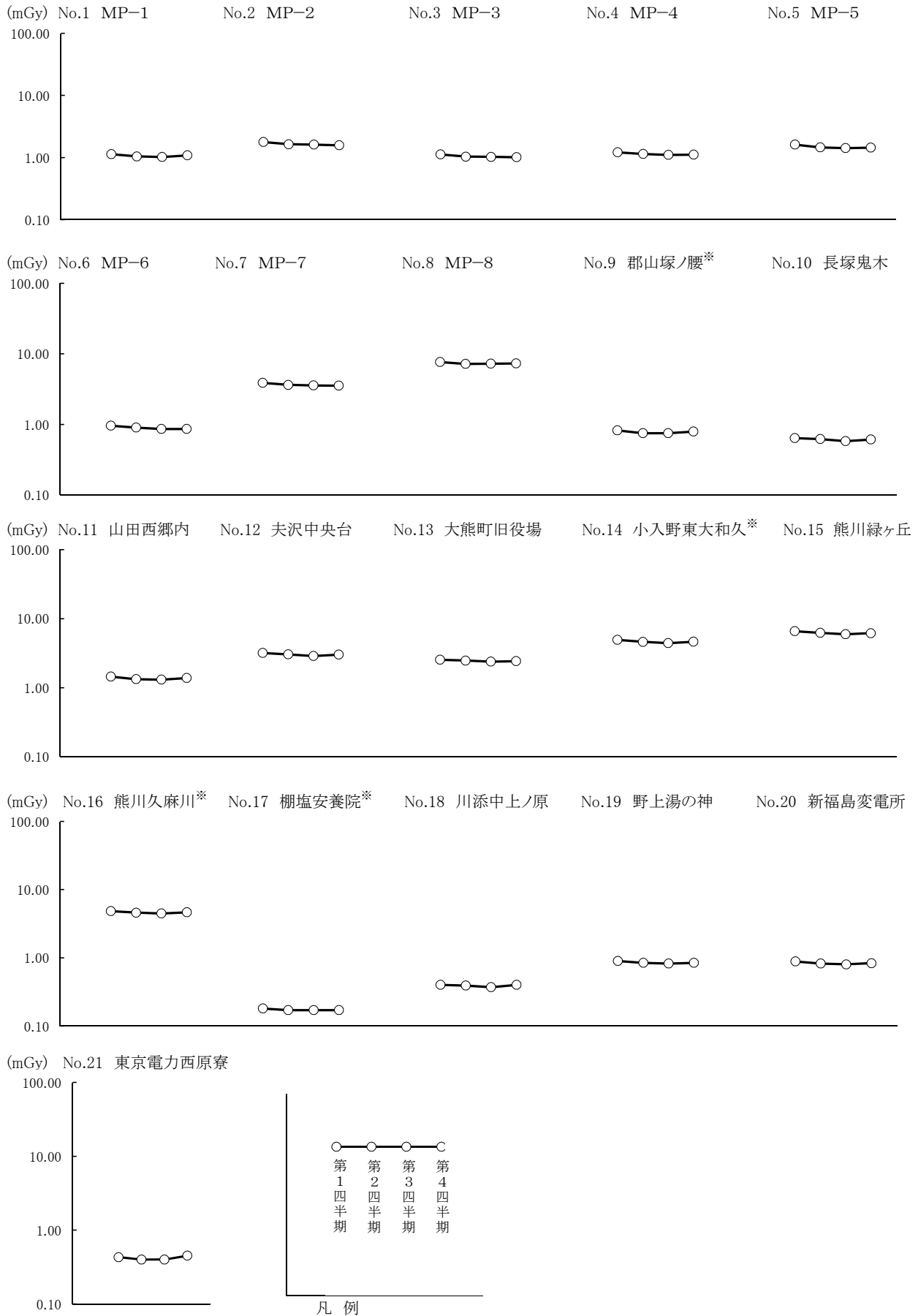
No14：東大和久およびNo16：久麻川地点は令和元年度第1四半期より測定地点変更

(No9, 14, 16は国の中間貯蔵施設造成対象区域となったことによる変更)

No17：北棚塩総合集会所から棚塩安養院へ令和3年度第1四半期より地点変更（建屋解体工事が実施されることによる変更）

No. 17～No. 21地点は、平成25年度第2四半期から測定を開始した。

図2. 3 空間積算線量(90日換算値*)の推移



(注) *1 90日換算値は、四半期ごとの測定値を換算した。

※No9地点は郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ平成28年第3四半期より地点変更

※No14地点の東大和久及びNo16地点の久麻川については令和元年度第1四半期より地点変更

※No17地点は北棚塩総合集会所から棚塩安養院へ令和3年度第1四半期より地点変更

No. 9, 14, 16 : 国の中間貯蔵施設造成対象区域となったことによる変更
No. 17 : 建屋解体工事が実施されることによる変更

2-3-2 環境試料

2-3-2-(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表2.3に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の平均値は、0.009～0.011Bq/m³、最大値は0.090～0.096Bq/m³であり、全ベータ放射能の平均値は0.032～0.033Bq/m³、最大値は0.17～0.19Bq/m³であった。

全アルファ放射能については事故前の測定値と同程度で、全ベータ放射能については、平均値・最大値とも事故前の測定値を上回ったが、周辺土壌の一時的な舞い上がりの影響と思われる。

表2.3 大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能測定結果

(単位：Bq/m³)

No.	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
			平均値*1	最大値*2	平成26年度～*3	事故直後*4	事故前*5
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	M P - 3※	全アルファ放射能	0.011	0.096	0.015～0.018 (0.17)	— (—)	0.016～0.022 (0.15)
		全ベータ放射能	0.033	0.19	0.044～0.052 (0.65)	— (—)	0.031～0.039 (0.20)
2	M P - 8※	全アルファ放射能	0.009	0.090	0.011～0.014 (0.11)	— (—)	0.014～0.020 (0.17)
		全ベータ放射能	0.032	0.17	0.036～0.040 (0.21)	— (—)	0.028～0.037 (0.24)

(注) *1 平均値は、6時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して算出。

*2 最大値は、6時間ごとの測定値の最大値。

*3 MP-3は平成28年10月、MP-8は平成29年10月からの測定値。

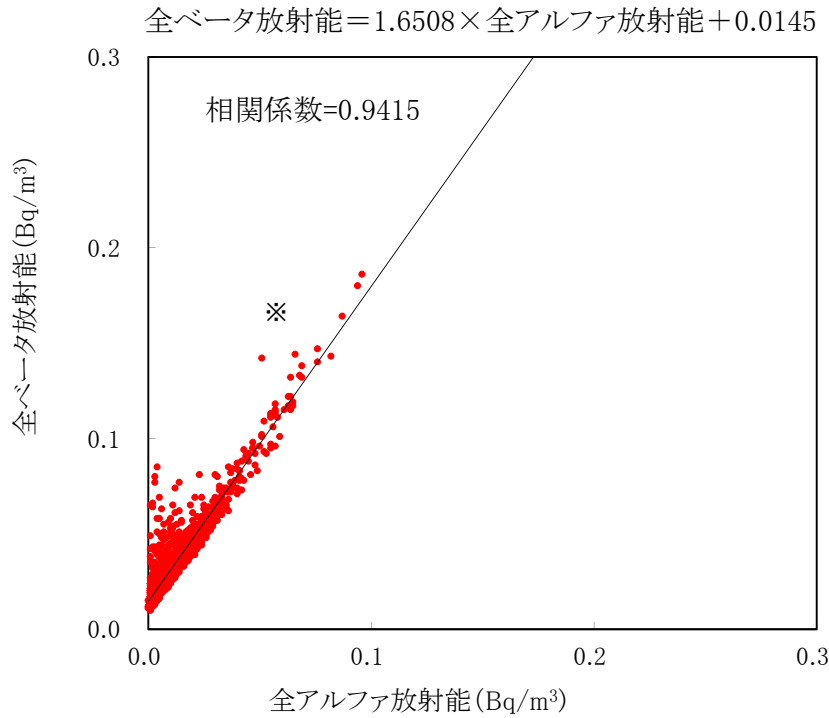
*4 測定値なし。(MP-3は平成28年10月、MP-8は平成29年10月より運用開始したため。)

*5 事故前の測定値は機器更新後の平成13年9月から東日本大震災発生の前日の平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

※ 福島第一原子力発電所のダストモニタ(2地点)については、機器本体及びダスト吸入配管等の取り替えが完了し、MP3地点は平成28年10月から全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を開始し、MP8地点については平成29年10月から全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を開始した。

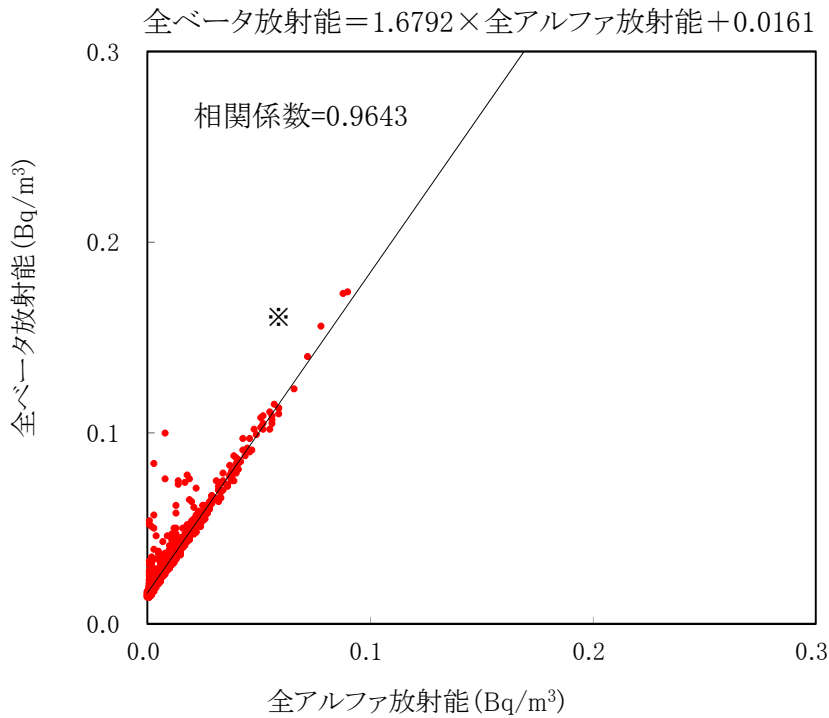
図2.4 全アルファ放射能と全ベータ放射能の相関

No.1 MP-3



※全アルファ・全ベータの相関から外れた試料については個別に核種濃度を測定している。この結果、Cs-134とCs-137が検出され、その他の核種は検出されていないことを確認している。

No.2 MP-8



※全アルファ・全ベータの相関から外れた試料については個別に核種濃度を測定している。この結果、Cs-134とCs-137が検出され、その他の核種は検出されていないことを確認している。

2-3-2-(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）

今年度の測定結果を表2.4, 2.5に示す。

大気浮遊じん、土壌、海水、海底土、松葉から、事故前の過去の測定値の範囲を上回るセシウム-134及びセシウム-137の人工放射性核種が検出されたが、年月の経過とともに減少傾向にある。

また、海水のトリチウムにおいては、事故前の過去の測定値の範囲と同程度のトリチウムが検出された。

なお、ほんだわらについては、平成26年度以降の測定値と同程度であった。

表2.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
大気浮遊じん	24	mBq/m ³	セシウム-134	0.033 ～ 0.46	0.052 ～ 18	1.7 ～ 88	ND
			セシウム-137	0.84 ～ 13	0.65 ～ 76	2.6 ～ 200	ND
土壌	8	Bq/kg乾	セシウム-134	87 ～ 12,000	130 ～ 110,000	1,400 ～ 330,000	ND
			セシウム-137	2,300 ～ 320,000	2,800 ～ 460,000	2,600 ～ 680,000	2.4 ～ 28
海水	12	Bq/L	セシウム-134	ND ～ 0.008	ND ～ 6.0	ND ～ 76	ND
			セシウム-137	0.031 ～ 0.23	0.036 ～ 18	ND ～ 110	ND ～ 0.003
海底土	8	Bq/kg乾	セシウム-134	4.6 ～ 14	6.2 ～ 350	110 ～ 1,200	ND
			セシウム-137	140 ～ 370	130 ～ 1,100	210 ～ 1,800	ND ～ 1.2
松葉	2	Bq/kg生	セシウム-134	4.8 ～ 6.4	8.1 ～ 2,100	890 ～ 220,000	ND
			セシウム-137	99 ～ 260	90 ～ 5,900	1,600 ～ 310,000	ND ～ 0.14
ほんだわら	1	Bq/kg生	セシウム-134	0.75	0.12 ～ 0.74	※	ND
			セシウム-137	15	2.4 ～ 11	※	ND

※は測定値なし（令和元年度より測定再開）

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 2. NDは、検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 事故直後は事故後（平成23年3月11日以降）から平成25年度まで。
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。
 4. 土壌及び海底土の測定時試料状態。
 ・平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで：湿（Bq/kg湿）
 ・事故前及び平成26年度～：乾（Bq/kg乾）
 5. 松葉の測定時試料状態。
 ・事故前：乾（Bq/kg乾）
 ・事故直後及び平成26年度～：生（Bq/kg生）

表2.5 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
				平成26年度～	事故直後	事故前
海水	12	Bq/L	ND～0.62	ND ～ 340	ND ～ 180	ND ～ 0.67

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 2. NDは、検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 事故直後は事故後（平成23年3月11日以降）から平成25年度まで。
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

2-3-2-(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表2.6に示す。

土壌、海水、海底土から、事故前の測定値の範囲を上回るストロンチウム-90の人工放射性核種が検出されたが、事故直後と比較すると概ね横ばい傾向、または減少傾向にある。

なお、ストロンチウム-90については、事故後から平成24年度まで欠測。

表2.6 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	3.2～55	2.3～210	4.1～160	0.77～2.1
海水	3	Bq/L	ストロンチウム-90	ND～0.002	ND～21	0.005～21	0.001～0.003
海底土	2	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	ND～0.52	0.27～9.6	19～22	ND～0.17

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計である。
 2. NDは、検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

2-3-2-(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.7に示す。

土壌から、プルトニウム-238及びプルトニウム-239+240が検出されたが、事故直後と比較すると概ね横ばい傾向、または減少傾向にある。

なお、プルトニウムについては、事故後に測定を開始した。

表2.7 環境試料中のプルトニウム放射能濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	プルトニウム-238	ND～0.02	ND～0.07	ND～0.11	ND～0.03
			プルトニウム-239+240	0.05～0.30	0.08～0.43	0.19～0.39	ND～0.44

- (注) 1. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)までに福島県が測定した値を抜粋。

2-3-2-(5) 環境試料中のアメリカシウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.8に示す。

土壌から、アメリカシウム-241が検出されたが、事故直後と比較すると概ね横ばい傾向、または減少傾向にある。なお、アメリカシウムについては、事故後に測定を開始した。

表2.8 環境試料中のアメリカシウム放射能濃度測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土 壌	4	Bq/kg乾	アメリカシウム-241	0.03～0.14	0.04 ～ 0.19	0.45 ～ 1.2	—

- (注) 1. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 事故直後は事故後の平成23年3月11日以降から平成25年度まで。
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

2-3-2-(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.9に示す。

土壌のキュリウム-244は検出されなかった。

なお、キュリウムについては、事故後に測定を開始したが今年度は検出されず、減少傾向にある。

表2.9 環境試料中のキュリウム放射能濃度測定結果

試料名	今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土 壌	4	Bq/kg乾	キュリウム-244	ND	ND ～ 0.03	ND ～ 0.05	—

- (注) 1. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～は平成26年度から前年度まで。
 事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。
 事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

2-4 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表

2-4-1 空間放射線
2-4-1-1 (1) 空間線量率

単位：
線量率:nGy/h
測定時間:h

上段:平均値
中段:(最大値)
下段:(最小値)

測定年月 測定項目 測定地点名 No.	R3.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R4.1		2		3	
	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
1 M P - 1	630 (652) (578)	720	625 (665) (583)	744	627 (647) (585)	720	604 (642) (563)	744	592 (628) (546)	744	587 (619) (555)	720	578 (602) (550)	744	585 (597) (550)	720	575 (595) (540)	739	581 (590) (564)	744	581 (590) (564)	744	580 (600) (489)	744
2 M P - 2	930 (970) (844)	720	920 (968) (857)	744	928 (962) (847)	720	893 (957) (820)	744	880 (939) (805)	744	872 (925) (820)	720	861 (900) (806)	744	877 (899) (813)	720	860 (883) (791)	738	872 (887) (774)	744	872 (891) (774)	744	857 (893) (679)	744
3 M P - 3	587 (605) (551)	720	582 (611) (557)	744	589 (606) (557)	720	574 (607) (531)	744	561 (594) (519)	744	556 (586) (528)	720	551 (574) (526)	737	558 (567) (531)	720	546 (563) (520)	744	554 (562) (539)	744	548 (562) (500)	672	547 (566) (448)	744
4 M P - 4	1,146 (1,195) (1,037)	720	1,127 (1,191) (1,052)	744	1,134 (1,175) (1,034)	720	1,087 (1,166) (1,001)	744	1,065 (1,131) (976)	744	1,063 (1,121) (992)	720	1,050 (1,099) (979)	736	1,077 (1,098) (974)	720	1,053 (1,092) (974)	744	1,072 (1,091) (985)	744	1,059 (1,096) (985)	744	1,054 (1,100) (878)	744
5 M P - 5	813 (849) (708)	720	797 (845) (739)	744	812 (844) (732)	720	774 (842) (651)	744	752 (817) (667)	744	750 (797) (679)	720	738 (786) (665)	738	794 (772) (677)	720	733 (763) (649)	744	749 (761) (716)	744	747 (770) (655)	672	744 (780) (664)	744
6 M P - 6	372 (380) (353)	720	371 (384) (357)	744	372 (380) (356)	720	367 (377) (344)	744	362 (375) (345)	744	359 (371) (348)	720	355 (371) (345)	744	356 (362) (346)	713	350 (373) (339)	744	351 (355) (344)	744	348 (355) (326)	672	348 (357) (306)	744
7 M P - 7	652 (666) (617)	720	646 (664) (621)	744	648 (660) (621)	720	633 (656) (601)	744	624 (647) (590)	744	620 (640) (598)	720	614 (634) (590)	744	618 (627) (593)	714	607 (620) (583)	744	611 (618) (601)	744	607 (618) (584)	672	605 (619) (515)	744
8 M P - 8	611 (620) (577)	720	604 (618) (586)	744	604 (614) (582)	720	592 (610) (566)	744	584 (601) (554)	744	581 (596) (564)	720	577 (591) (556)	744	581 (588) (556)	712	576 (584) (538)	744	580 (585) (571)	744	576 (585) (562)	672	572 (584) (535)	744

(注)・空間線量率の測定は高線量率モニタリングポストによる。

・次測定時には代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。

※点検に伴う欠測期間は下記の通り。

- MP-1：令和3年12月2日・3日 MP-2：令和3年12月9日・10日 MP-3：令和3年10月14日・15日 MP-4：令和3年10月20日・21日
- MP-5：令和3年10月27日・28日 MP-6：令和3年11月4日・5日 MP-7：令和3年11月17日・18日 MP-8：令和3年11月25日・26日
- 震災後MP-6, 7, 8については、高線量率の環境下にあることから、新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすいため、検出器廻りに遮へいを設置し、地表面等からの放射線の影響を抑えていた。
- 尚、MP-6については事務棟工事などにより周辺環境の線量率が低下したことから、平成25年7月に検出器廻りの遮へいを撤去している。

2-4-1-1 (2) 空間積算線量

(単位：mGy)

No.	測定地点名	R3.4.8		R3.7.8		R3.10.7		R4.1.6	
		積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数
1	M P - 1	1.14 (1.13)	91	1.05 (1.04)	91	1.03 (1.02)	91	1.09 (1.08)	91
2	M P - 2	1.80 (1.78)	91	1.65 (1.63)	91	1.63 (1.61)	91	1.59 (1.57)	91
3	M P - 3	1.13 (1.12)	91	1.04 (1.03)	91	1.03 (1.02)	91	1.02 (1.01)	91
4	M P - 4	1.22 (1.21)	91	1.15 (1.14)	91	1.11 (1.10)	91	1.12 (1.11)	91
5	M P - 5	1.63 (1.61)	91	1.47 (1.45)	91	1.44 (1.42)	91	1.45 (1.44)	91
6	M P - 6	0.97 (0.96)	91	0.91 (0.90)	91	0.87 (0.86)	91	0.87 (0.86)	91
7	M P - 7	3.94 (3.89)	91	3.66 (3.62)	91	3.60 (3.56)	91	3.57 (3.53)	91
8	M P - 8	7.75 (7.67)	91	7.28 (7.20)	91	7.31 (7.23)	91	7.38 (7.30)	91
9*	双葉町郡山塚の腰	0.83 (0.82)	91	0.76 (0.75)	91	0.76 (0.75)	91	0.80 (0.79)	91
10	双葉町長塚鬼木	0.65 (0.64)	91	0.63 (0.62)	91	0.59 (0.58)	91	0.62 (0.61)	91
11	双葉町山田西郷内	1.47 (1.45)	91	1.34 (1.33)	91	1.32 (1.31)	91	1.40 (1.38)	91
12	大熊町茨沢中台	3.23 (3.19)	91	3.07 (3.04)	91	2.92 (2.89)	91	3.05 (3.02)	91
13	大熊町旧役場	2.58 (2.55)	91	2.50 (2.47)	91	2.42 (2.39)	91	2.45 (2.42)	91
14*	大熊町小入野東大和久	5.00 (4.95)	91	4.67 (4.62)	91	4.49 (4.44)	91	4.68 (4.63)	91
15	大熊町熊川緑ヶ丘	6.68 (6.61)	91	6.31 (6.24)	91	6.04 (5.97)	91	6.23 (6.16)	91
16*	大熊町熊川久麻川	4.88 (4.83)	91	4.63 (4.58)	91	4.53 (4.48)	91	4.68 (4.63)	91
17*	浪江町棚塩安養院	0.18 (0.18)	91	0.17 (0.17)	91	0.17 (0.17)	91	0.17 (0.17)	91
18	浪江町川添中上ノ原	0.40 (0.40)	91	0.39 (0.39)	91	0.37 (0.37)	91	0.40 (0.40)	91
19	大熊町野上湯の神	0.91 (0.90)	91	0.85 (0.84)	91	0.83 (0.82)	91	0.85 (0.84)	91
20	富岡町新福島変電所	0.89 (0.88)	91	0.83 (0.82)	91	0.81 (0.80)	91	0.84 (0.83)	91
21	富岡町東京電力西原寮	0.43 (0.43)	91	0.40 (0.40)	91	0.40 (0.40)	91	0.46 (0.45)	91

(注) 1. () 内は、90日換算値。

※No9:郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ地点変更 (国の中間貯蔵施設造成対象区域となったことによる変更;平成28年度第3四半期より)

※No14:東大和久およびNo16:久麻川地点については測定地点変更 (国の中間貯蔵施設造成対象区域となったことによる変更;令和元年度第1四半期より)

※No17:北棚塩総合集会所から棚塩安養院へ地点変更 (建屋解体工事が実施されることによる変更;令和3年度第1四半期より)

2-4-2 環境試料
2-4-2-1 大気浮遊じん(1) 全アルファ及び全ベータ放射能

測定値: Bq/m³ 上段: 平均値
単位: 測定時間: h 下段: (最大値)

測定年月	R3.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R4.1		2		3		
	測定項目	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間		
1 MP-3*	全アルファ放射能	0.012 (0.064)	720	0.010 (0.068)	742	0.017 (0.094)	720	0.012 (0.096)	717	0.010 (0.052)	744	0.010 (0.042)	720	0.009 (0.064)	744	0.012 (0.036)	718	0.007 (0.028)	744	0.009 (0.042)	744	0.009 (0.035)	672	0.014 (0.082)	744
	全ベータ放射能	0.036 (0.12)	720	0.034 (0.13)	742	0.046 (0.18)	720	0.035 (0.19)	717	0.029 (0.11)	744	0.031 (0.085)	720	0.032 (0.13)	744	0.038 (0.077)	718	0.025 (0.080)	744	0.025 (0.073)	744	0.027 (0.063)	672	0.036 (0.14)	744
2 MP-8*	全アルファ放射能	0.010 (0.052)	720	0.008 (0.059)	743	0.013 (0.078)	720	0.012 (0.090)	727	0.009 (0.045)	744	0.009 (0.036)	720	0.008 (0.043)	744	0.010 (0.028)	713	0.007 (0.029)	744	0.006 (0.027)	744	0.008 (0.031)	659	0.012 (0.059)	744
	全ベータ放射能	0.033 (0.11)	720	0.030 (0.12)	743	0.039 (0.16)	720	0.036 (0.17)	727	0.029 (0.092)	744	0.030 (0.075)	720	0.030 (0.097)	744	0.034 (0.076)	713	0.029 (0.10)	744	0.028 (0.061)	744	0.029 (0.073)	659	0.037 (0.11)	744

※ 福島第一原子力発電所のダストモニタ: MP3については、平成28年10月より本運用開始。
MP8については、平成29年10月より本運用開始。

・欠測時には、可搬型連続ダストモニタにて測定し、指示値に異常がないことを確認している。

*点検に伴う欠測期間は下記の通り。

MP-3: 令和3年5月19日, 7月20日, 21日, 11月2日

MP-8: 令和3年5月26日, 7月27日, 28日, 11月11日, 令和4年2月3日

2-4-2-(2) 大気浮遊じん核種の濃度

No.	採取地点名	採取時期	核種										濃度 (mBq/m ³)			
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce			
1	MP-3	R3. 4. 1 ~ R3. 4. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	4.4	ND
		R3. 5. 1 ~ R3. 5. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.21	5.2	ND
		R3. 6. 1 ~ R3. 6. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.31	8.1	ND
		R3. 7. 1 ~ R3. 7. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.079	2.0	ND
		R3. 8. 1 ~ R3. 8. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	2.7	ND
		R3. 9. 1 ~ R3. 9. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.24	6.8	ND
		R3.10. 1 ~ R3.10. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.25	7.2	ND
		R3.11. 1 ~ R3.11. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.46	13	ND
		R3.12. 1 ~ R3.12. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	4.0	ND
		R4. 1. 1 ~ R4. 1. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.093	2.8	ND
2	MP-8	R4. 2. 1 ~ R4. 2. 28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	4.1	ND
		R4. 3. 1 ~ R4. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.16	5.0	ND
		R3. 4. 1 ~ R3. 4. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.057	1.3	ND
		R3. 5. 1 ~ R3. 5. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.057	1.3	ND
		R3. 6. 1 ~ R3. 6. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.037	0.84	ND
		R3. 7. 1 ~ R3. 7. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.063	1.4	ND
		R3. 8. 1 ~ R3. 8. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.033	0.84	ND
		R3. 9. 1 ~ R3. 9. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.039	1.0	ND
		R3.10. 1 ~ R3.10. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	3.0	ND
		R3.11. 1 ~ R3.11. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.066	1.8	ND
R3.12. 1 ~ R3.12. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.078	2.1	ND		
R4. 1. 1 ~ R4. 1. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	3.2	ND		
R4. 2. 1 ~ R4. 2. 28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.071	2.1	ND		
R4. 3. 1 ~ R4. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.096	2.8	ND		

(注) 1. 「ND」は検出限界未満である。

第3 東京電力ホールディングス（株）福島第二原子力発電所測定分

3-1 測定項目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図3-1に示す。

3-1-1 空間放射線

3-1-1-1 (1) 空間線量率

測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	7地点	連続	東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

3-1-1-1 (2) 空間積算線量

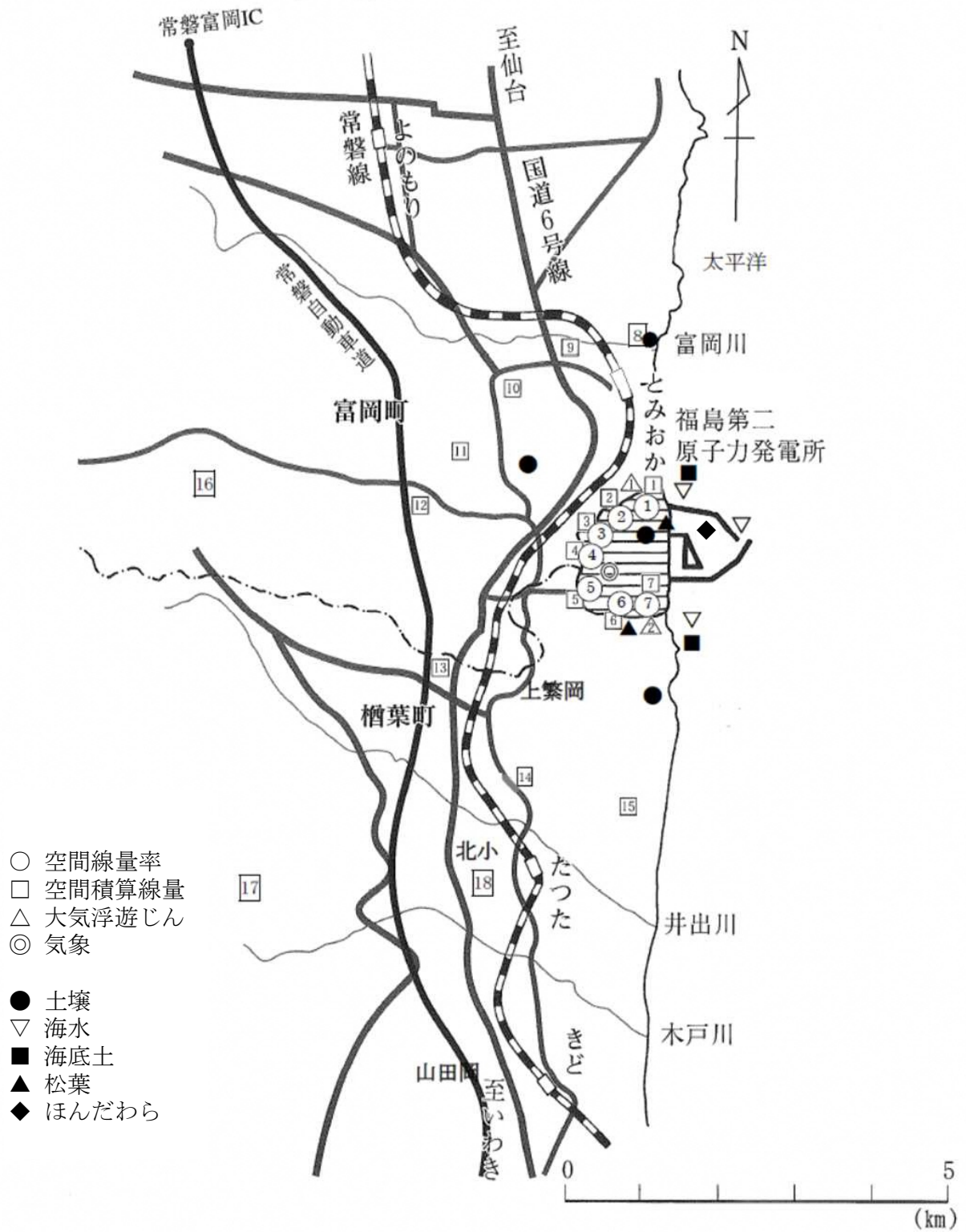
測定地点		測定頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	7地点	3か月積算	東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所
発電所敷地外	11地点		

3-1-2 環境試料

3-1-2-1 (1) 環境試料中の全アルファ放射能、全ベータ放射能及び核種濃度

区分名	試料名(部位)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
大気浮遊じん	大気浮遊じん (地表上約3m)	発電所敷地南境界付近 発電所敷地北境界付近	連続	約90m ³ /6h	全アルファ放射能 全ベータ放射能	東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所
			12回/年	1ヶ月分の集じんの紙	ガンマ線放出核種濃度	
土壌	土壌 (表土, 0~5cm)	敷地内 檜葉町波倉 富岡町小浜 富岡町下郡山	2回/年	1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
			1回/年	0.5Kg	ストロンチウム-90 プルトニウム-238, 239+240 アメリカシウム-241 キュリウム-244	
					ガンマ線放出核種濃度	
海水	海(表面水)	発電所取水口	4回/年	30L	ガンマ線放出核種濃度	
		発電所南放水口		2L	トリチウム濃度	
		発電所北放水口	1回/年	40L	ストロンチウム-90	
海底土	海底土 (海砂又は海底土)	発電所南放水口	4回/年	1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
		発電所北放水口	1回/年	1Kg	ストロンチウム-90	
指標植物	松(葉)	発電所敷地南境界付近 発電所敷地北境界付近	1回/年	0.1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
指標海洋生物	ほんだわら (葉茎)	発電所港湾内	1回/年	2kg	ガンマ線放出核種濃度	

図 3 - 1 環境放射能等測定地点



3-2 測定方法

測定項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	モニタリングポスト	検出器：2"φ×2"NaI (Tl) シンチレーション検出器 (富士電機, 温度補償・エネルギー補償回路付) 測定位置：地表上約1.6m 校正線源：Cs-137及びRa-226
	空間積算線量	蛍光ガラス線量計	測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」(平成14年制定) 検出器：蛍光ガラス線量計, 旭テクノグラス SC-1 測定器：旭テクノグラス FGD-202 測定位置：地表上約1m 校正線源：Cs-137
環境試料	大気浮遊全アルファ及び全放射能	ダストモニタ	測定法：6時間連続集じん, 6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式, 使用ろ紙：HE-40T 吸引量：約90m ³ /6時間 検出器(更新前)：ZnS (Ag) シンチレータとプラスチックシンチレータのはり合わせ検出器 (Aloka ADC-121R2) 検出器(更新後)：プラスチックシンチレータにZnS (Ag) を吹き付け塗布した検出器 (HITACHI ADC-7221) 採取位置：地表上約3m 校正線源：(更新前) U ₃ O ₈ (更新後) Am-241及びC1-36
	核種濃度	Ge半導体検出装置	測定法：原子力規制庁編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(令和2年改訂) 大気浮遊じんは, 1ヶ月の集じんろ紙を全てU8容器に入れ測定。 土壌, 海底土は, 乾燥後に測定。 松葉(指標植物)は, 生試料により測定。 海水は, リンモリブデン酸アンモニウム法及び二酸化マンガん共沈法で処理後測定。 ほんだわら(指標海洋生物)は乾燥試料により測定。 測定器：Ge半導体検出器 (ORTEC GEM35-76-LB-A-S型) 波高分析器 (SEIKO EG&G MCA-7シリーズ(4096ch))
	トリチウム濃度	ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	測定法：文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14年改訂) 海水のトリチウムは蒸留後測定。 測定器：ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (Aloka LSC-LB7)
	ストロンチウム-90濃度	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」のうちイオン交換法(平成15年改訂) 測定器：Aloka LBC-420, LBC-4202B 校正線源：Sr-90
	プルトニウム-238 プルトニウム-239+240濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性プルトニウム分析法」のうちイオン交換法(平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関(株)化研にて分析
アメリカシウム-241 キュリウム-244濃度	シリコン半導体検出器	測定法：文部科学省編「放射性アメリカシウム分析法」のうちイオン交換法(平成2年改訂) 測定器：ORTEC Alpha Duo 第三者機関(株)化研にて分析	

3-3 測定結果

3-3-1 空間放射線

3-3-1-1 (1) 空間線量率

今年度の測定結果を表3.1に示す。

各測定地点の年間平均値は80～232nGy/h、最小値は72～183nGy/h、最大値は105～262nGy/hであった。

年間平均値及び最大値は、事故前の年間平均値及び最大値を上回っていた。

なお、各地点における測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。

各測定地点における空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移を図3.2に示す。

表3.1 空間線量率の測定結果（年間平均値及び最小値、最大値）

（単位：nGy/h）

No.	測定地点名	今年度測定値			過去の測定値の範囲		
		平均値	最小値	最大値	平成26年度～	事故直後	事故前
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	M P - 1	161	143	180	175 ～ 636 (761)	854 ～ 13,353 (130,000)	38 ～ 40 (142)
2	M P - 2	147	129	174	158 ～ 427 (542)	587 ～ 7,481 (31,428)	45 ～ 47 (134)
3	M P - 3	232	178	262	258 ～ 669 (795)	863 ～ 13,695 (182,000)	38 ～ 39 (79)
4	M P - 4	225	171	252	244 ～ 609 (728)	804 ～ 9,950 (145,000)	38 ～ 40 (91)
5	M P - 5	228	183	255	244 ～ 600 (672)	752 ～ 9,368 (157,000)	43 ～ 44 (108)
6	M P - 6	126	106	150	138 ～ 278 (329)	371 ～ 8,693 (26,418)	46 ～ 48 (145)
7	M P - 7	80	72	105	84 ～ 244 (289)	309 ～ 4,513 (19,100)	46 ～ 47 (162)

(注) 1. 平均値は、年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して求めた。

2. 最小値と最大値は、1時間値の最小と最大の値を示す。

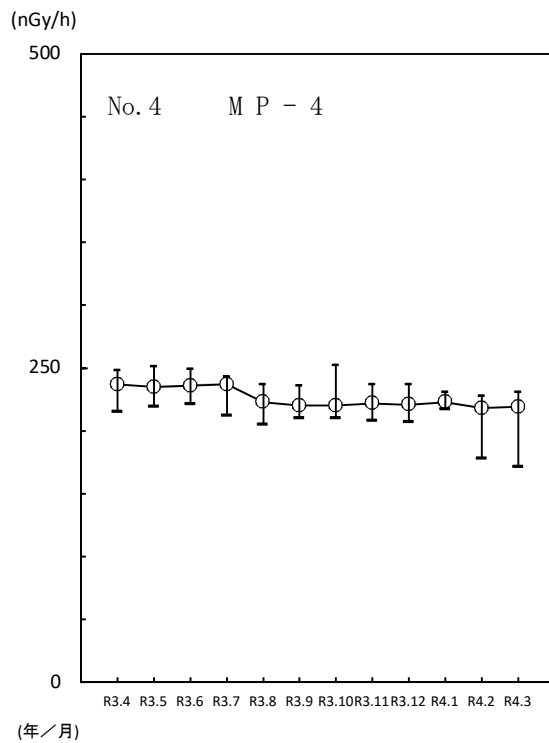
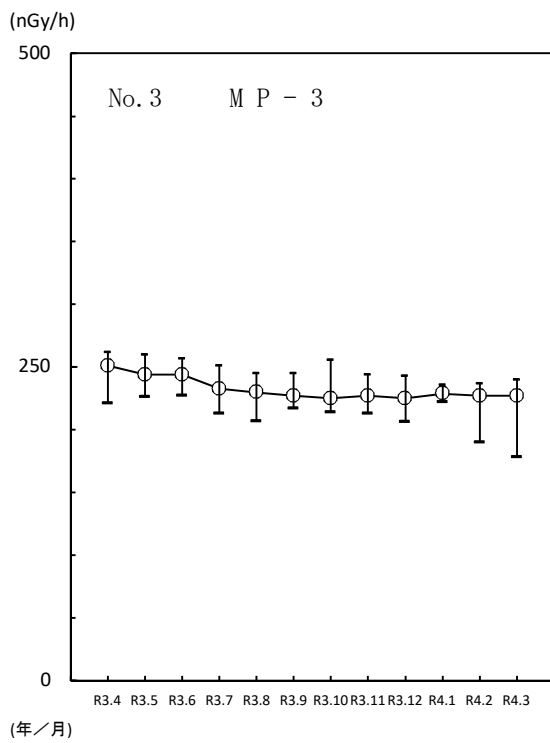
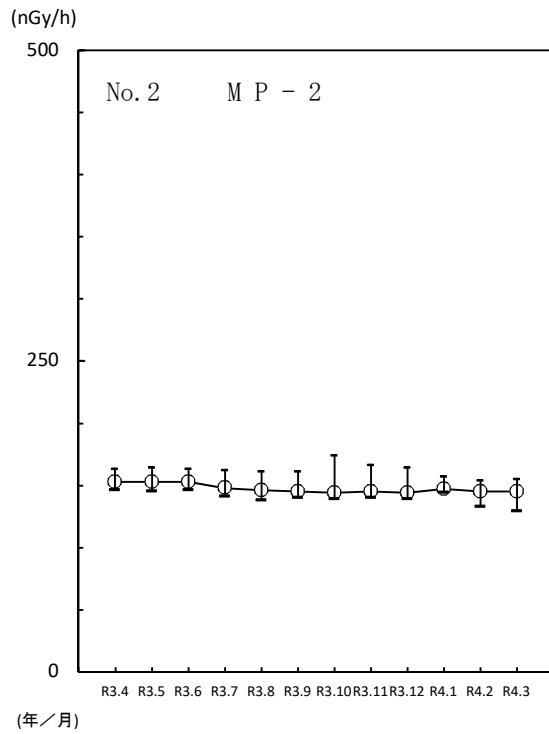
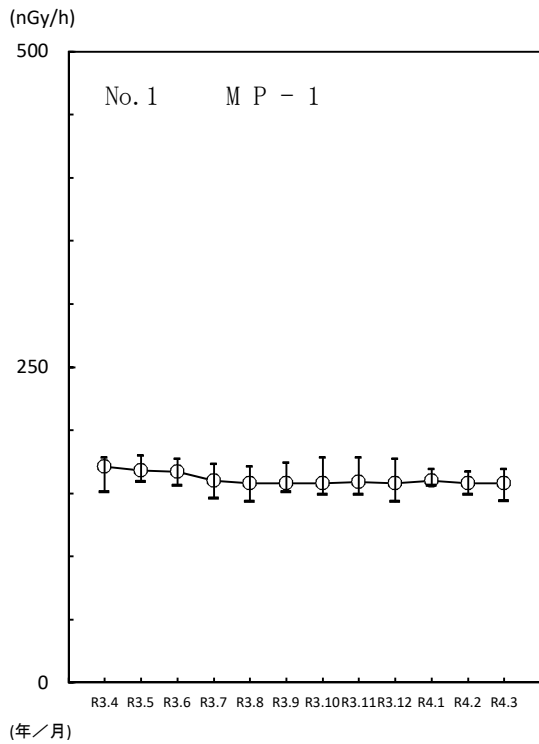
3. 「過去の測定値の範囲」は、

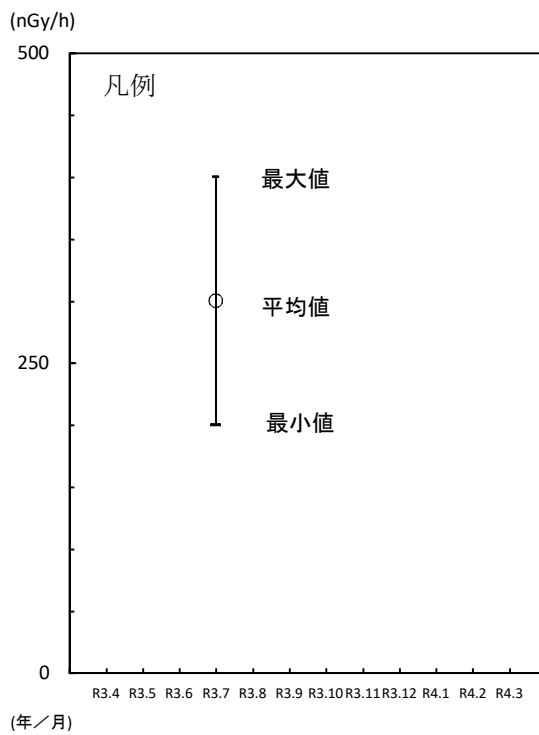
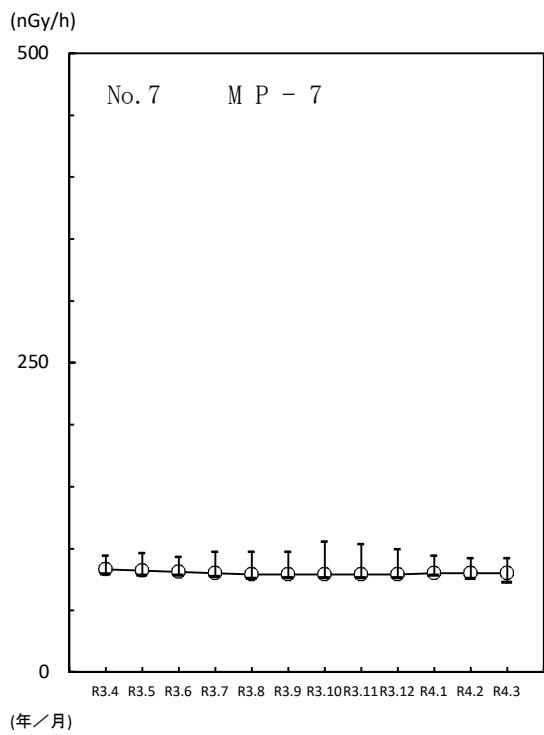
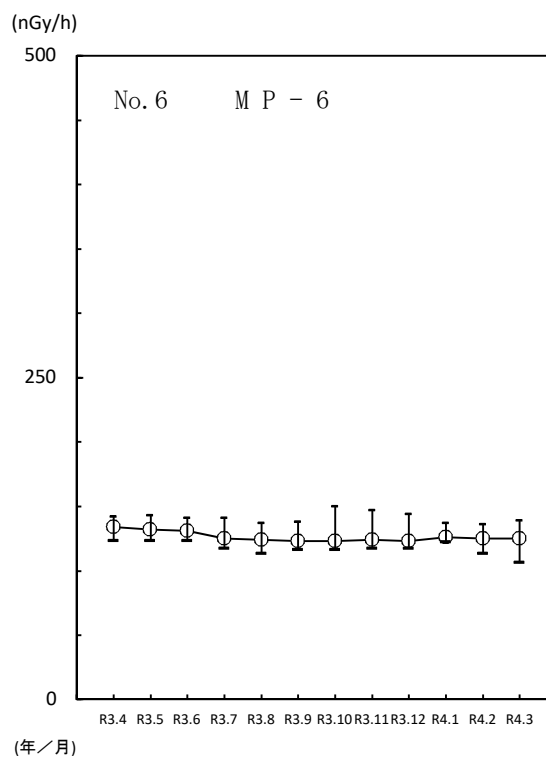
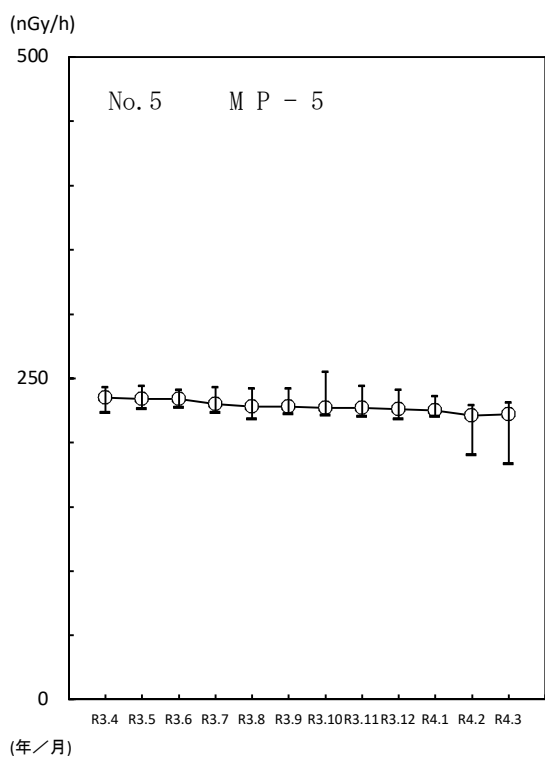
平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：事故直後（平成23年3月11日以降）から平成25年度まで。

事故前：機器更新後の年度以降の期間であり、平成12年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日時点）まで。

図 3. 2 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移





3-3-1-(2) 空間積算線量

今年度の測定結果（年間相当値*1）を表3.2に示す。

今年度の測定値は、0.71mGy（MP-7）から2.3mGy（MP-3）であった。

今年度の測定値は、事故前の測定値を上回っていた。

なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。

今年度の四半期ごとの測定結果（90日換算値）の推移を図3.3に示す。

表3.2 空間積算線量の測定結果（年間相当値）

（単位：mGy）

No.	測定地点名	今年度測定値	過去の測定値の範囲*2		
			平成26年度～	事故直後	事故前
1	M P - 1	1.9	2.0～6.2	7.4～16	0.49～0.52
2	M P - 2	1.5	1.6～3.6	4.7～11	0.52～0.56
3	M P - 3	2.3	2.6～6.5	7.9～16	0.46～0.50
4	M P - 4	2.0	2.2～4.9	5.8～14	0.45～0.48
5	M P - 5	2.2	2.3～5.1	5.3～12	0.52～0.54
6	M P - 6	1.2	1.3～2.4	3.1～7.8	0.54～0.59
7	M P - 7	0.71	0.74～1.6	2.0～8.9	0.53～0.56
8	富岡町小こはま浜	1.6	1.7～6.5	— *3	— *3
9	富岡町富岡第一中学校	1.3	1.3～4.6	8.3～39	0.49～0.59
10	富岡町上(の)町社宅	1.4	1.5～11	12～29	0.50～0.53
11	富岡町上郡山清水	1.7	1.8～12	11～29	0.48～0.52
12	富岡町上郡山上郡	2.0	2.1～8.5	9.9～25	0.49～0.53
13	檜葉町上郡山根	1.7	1.9～4.4	5.6～15	0.47～0.51
14	檜葉町井出浄光がし東	1.6	1.7～3.7	5.2～12	0.47～0.52
15	檜葉町下郡山一丁坪	1.6	1.8～3.8	4.7～12	0.44～0.47
16	富岡町上郡山岩井戸	1.7	1.8～7.3	9.7	— *4
17	檜葉町井出八石	0.93	0.96～1.7	3.6	— *4
18	檜葉町檜葉中学校	0.75	0.77～1.9	3.8	— *4

*1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を365日相当に換算し、有効数字2桁で表示。

*2 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

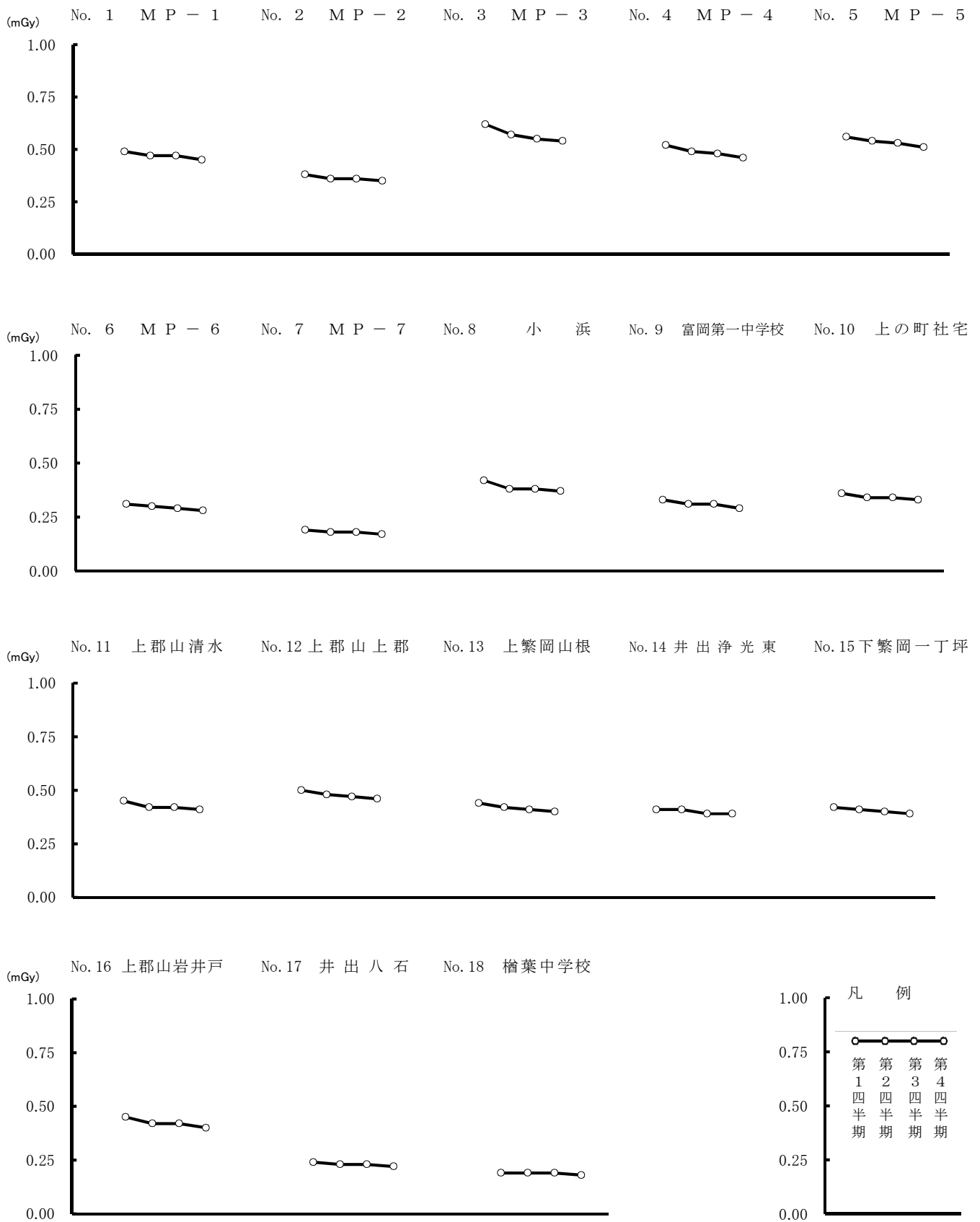
事故直後：平成22年度第4四半期から平成25年度まで。

事故前：平成15年度より測定装置を蛍光ガラス線量計に変更したため、平成15年度から平成22年度第3四半期まで。

*3 平成26年度より測定を開始した。

*4 平成25年度より測定を開始した。

図3.3 空間積算線量（90日換算値*1）の推移



(注) *1 90日換算値は、四半期ごとの測定値を換算した。

3-3-2 環境試料

3-3-2-（1） 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表3.3に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の平均値は、0.010Bq/m³、最大値は0.088～0.098Bq/m³であり、全ベータ放射能の平均値は0.034～0.035Bq/m³、最大値は0.17～0.18Bq/m³であった。

いずれも事故前の値の範囲内でした。

なお、令和3年9月にダストモニタの更新を行った。

表3.3 大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能測定結果

(単位：Bq/m³)

No.	測定地点名	測定項目	今年度測定値		過去の測定値の範囲		
			平均値	最大値	平成26年度～	事故直後	事故前
					平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	M P - 1	全アルファ放射能	0.010	0.098	0.015～0.019 (0.16)	0.014～0.015 (0.14)	0.006～0.030 (0.20)
		全ベータ放射能	0.035	0.18	0.030～0.035 (0.25)	0.030～0.033 (0.23)	0.020～0.058 (0.29)
2	M P - 7	全アルファ放射能	0.010	0.088	0.014～0.018 (0.13)	0.015～0.016 (0.11)	0.005～0.026 (0.15)
		全ベータ放射能	0.034	0.17	0.030～0.034 (0.20)	0.031 (0.17)	0.019～0.049 (0.21)

(注) 1. 平均値は、6時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して求めた。

2. 最大値は、6時間ごとの測定値の最大を示す。

3. 「過去の測定値の範囲」は、

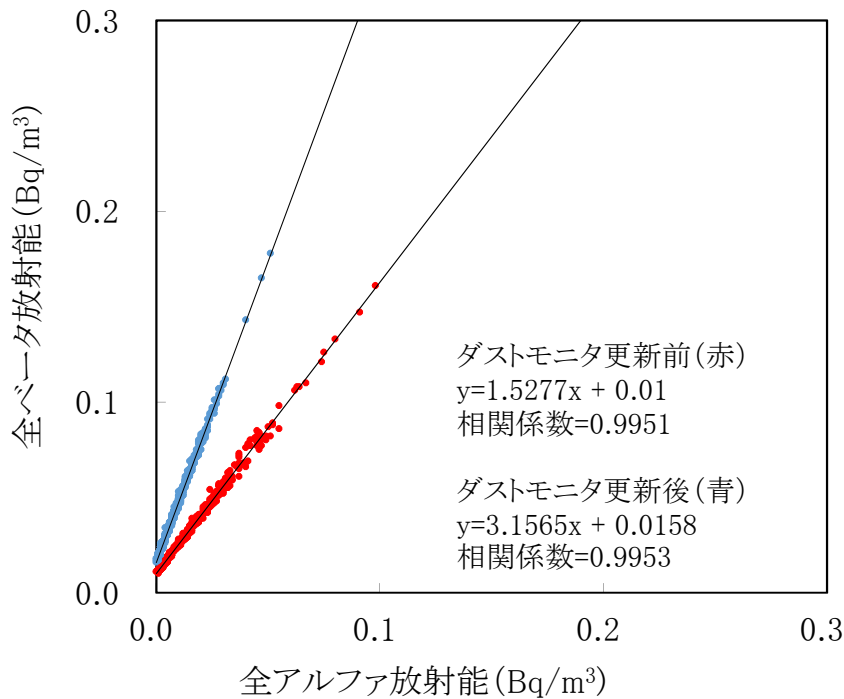
平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：測定を開始した平成24年度から平成25年度まで。

事故前：機器更新後の平成13年9月から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

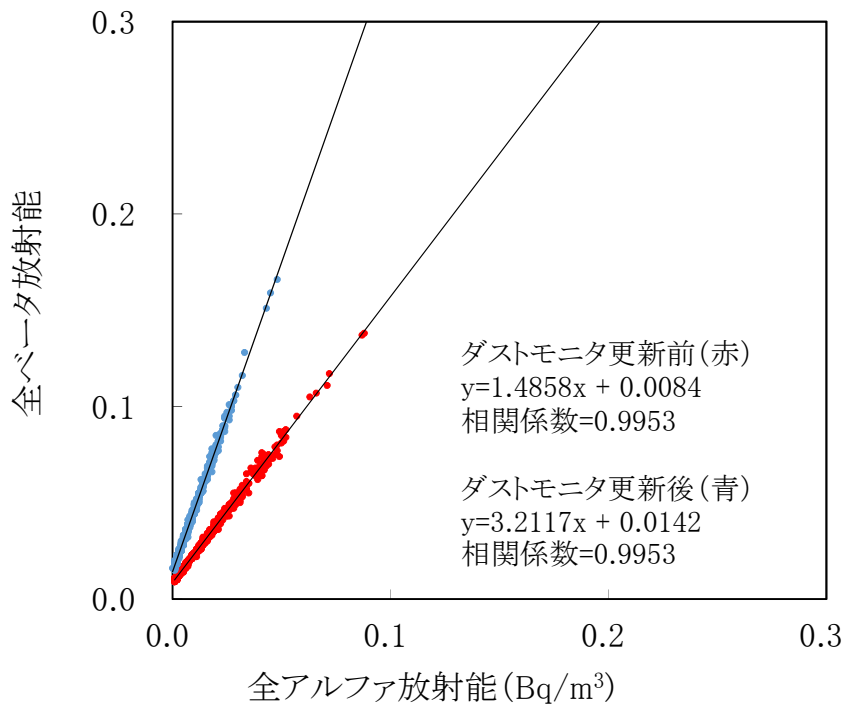
図3.4 全アルファ放射能と全ベータ放射能の相関

No.1 MP-1



令和3年9月の設備更新に伴い、校正用線源を変更している。線源変更による機器効率の違いにより、従来の測定結果よりも、全 α 放射能は低い値となり、全 β 放射能は高い値となっている。線源変更後の全 α ・全 β 放射能の相関については、変更前と同様に良い相関が取れていることから、設備及び校正用線源変更前後において、測定結果の継続性評価に影響はない。

No.2 MP-7



令和3年9月の設備更新に伴い、校正用線源を変更している。線源変更による機器効率の違いにより、従来の測定結果よりも、全 α 放射能は低い値となり、全 β 放射能は高い値となっている。線源変更後の全 α ・全 β 放射能の相関については、変更前と同様に良い相関が取れていることから、設備及び校正用線源変更前後において、測定結果の継続性評価に影響はない。

3-3-2-(2) 環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種及びトリチウム）

今年度の測定結果を表3.4, 3.5に示す。

土壌、海水、海底土から事故前の測定値の範囲を上回るセシウム-134及び大気浮遊じんの一部を除くすべての試料からセシウム-137の人工放射性核種が検出されたが、年月の経過とともに減少傾向にある。

ほんだわらについては、平成26年度以降の測定値と同程度であった。

また、海水のトリチウムについては、検出されなかった。

表3.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
大気浮遊じん	24	mBq/m ³	セシウム-134	ND	ND～0.066	ND～0.75	ND
			セシウム-137	ND ～ 0.019	ND～0.20	ND～1.1	ND
土壌	8	Bq/kg乾	セシウム-134	3.4 ～ 150	4.5～2,800	490～9,000	ND
			セシウム-137	100 ～ 3,700	53～7,900	900～15,000	1.1～15
海水	12	Bq/L	セシウム-134	ND ～ 0.002	ND～0.043	ND～0.36	ND
			セシウム-137	0.013 ～ 0.030	ND～0.12	0.079～1.1	ND～0.003
海底土	8	Bq/kg乾	セシウム-134	1.5 ～ 2.4	3.1～74	50～200	ND
			セシウム-137	39 ～ 59	52～220	120～360	ND～1.5
松葉	2	Bq/kg生	セシウム-134	ND	ND～120	60～17,160	ND
			セシウム-137	8.1 ～ 19	12～330	130～22,840	ND～0.06
ほんだわら	1	Bq/kg生	セシウム-134	ND	ND	12～35	ND
			セシウム-137	2.4	1.4～1.8	22～54	ND～0.06

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計である。
 2. NDは、検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～：平成26年度から前年度まで。
 事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。
 事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

表3.5 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
海水	12	Bq/L	トリチウム	ND	ND	ND	ND

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数合計である。
 2. NDは、検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～：平成26年度から前年度まで。
 事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。
 事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

3-3-2-(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表3.6に示す。

土壌、海水、海底土から、ストロンチウム-90の人工放射性核種が検出されたが、概ね横ばいから減少傾向にある。

なお、ストロンチウム-90については、事故後、平成24年度まで欠測。

表3.6 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	ND ~ 0.92	ND~5.5	2.4~3.9	1.4~2.4
海水	3	Bq/L	ストロンチウム-90	ND ~ 0.001	ND~0.005	0.011~0.014	0.001~0.003
海底土	2	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	0.22 ~ 0.45	ND~0.36	ND	ND~0.16

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 2. NDは、検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～：平成26年度から前年度まで。
 事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。
 事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

3-3-2-(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.7に示す。

土壌から、プルトニウム-239+240が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。また、プルトニウム-238については、検出されなかった。

なお、プルトニウムについては事故後に測定を開始した。

表3.7 環境試料中の放射性プルトニウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	プルトニウム238	ND	ND	ND	ND~0.03
			プルトニウム239+240	0.06 ~ 0.29	0.03~0.37	0.11~0.28	ND~0.44

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 2. NDは、検出限界未満。
 3. 「過去の測定値の範囲」は、
 平成26年度～：平成26年度から前年度まで。
 事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。
 事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）までに福島県が測定した値を抜粋。

3-3-2-(5) 環境試料中のアメリカシウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.8に示す。

土壌から、アメリカシウム-241が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。

なお、アメリカシウムについては事故後に測定を開始した。

表3.8 環境試料中の放射性アメリカシウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	アメリカシウム-241	0.02 ～ 0.11	0.01～0.15	0.36～0.53	-

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。

2. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。

事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

3-3-2-(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.9に示す。

土壌のキュリウム-244は検出されなかった。

なお、キュリウムについては事故後に測定を開始したが、測定開始以降、検出されていない。

表3.9 環境試料中の放射性キュリウム濃度測定結果

試料名	今年度試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲		
					平成26年度～	事故直後	事故前
土壌	4	Bq/kg乾	キュリウム-244	ND	ND	ND	-

(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。

2. NDは、検出限界未満。

3. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度～：平成26年度から前年度まで。

事故直後：平成22年度第4四半期（平成23年3月11日）から平成25年度まで。

事故前：平成13年度から平成22年度第4四半期（平成23年3月10日）まで。

3-4 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覽表

3-4-1 空間放射線
3-4-1-1(1) 空間線量率

單位：
線量率：nGy/h
測定時間：h

上段：平均值
中段：(最大值)
下段：(最小值)

測定年月 測定 項目 測定 地点名 No.	R3.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R4.1		2		3			
	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間		
1	MP-1	171 (178) (151)	713	168 (180) (159)	744	167 (177) (156)	715	744	158 (171) (143)	744	158 (174) (151)	720	744	158 (178) (149)	744	159 (178) (149)	720	744	158 (177) (143)	744	160 (169) (156)	741	158 (167) (149)	672	158 (169) (144)	741
2	MP-2	153 (163) (146)	713	153 (164) (145)	744	153 (163) (146)	715	744	146 (161) (138)	744	145 (161) (140)	720	744	144 (174) (139)	744	145 (166) (140)	720	744	144 (164) (139)	744	147 (157) (144)	740	145 (154) (133)	672	145 (155) (129)	742
3	MP-3	251 (262) (221)	720	244 (260) (226)	738	244 (257) (227)	715	744	230 (245) (207)	744	227 (245) (217)	720	744	225 (256) (214)	744	227 (244) (213)	720	744	225 (243) (206)	744	229 (236) (222)	741	227 (237) (190)	672	227 (240) (178)	742
4	MP-4	237 (248) (215)	720	235 (251) (219)	738	236 (249) (221)	715	744	223 (237) (205)	744	220 (236) (210)	720	744	220 (252) (210)	744	222 (237) (208)	720	744	221 (237) (207)	744	223 (231) (217)	741	218 (228) (178)	672	219 (231) (171)	742
5	MP-5	235 (243) (223)	720	234 (244) (226)	738	234 (241) (227)	713	744	228 (242) (218)	744	228 (242) (222)	720	744	227 (255) (221)	744	227 (244) (220)	720	744	226 (241) (218)	744	225 (236) (220)	741	221 (229) (190)	672	222 (231) (183)	742
6	MP-6	134 (142) (123)	720	132 (143) (123)	738	131 (141) (123)	715	744	124 (137) (113)	744	123 (138) (116)	720	744	123 (150) (116)	744	124 (147) (117)	720	744	123 (144) (117)	744	126 (137) (122)	739	125 (136) (113)	672	125 (139) (106)	742
7	MP-7	83 (94) (79)	720	82 (96) (78)	738	81 (93) (78)	715	744	79 (97) (75)	744	79 (97) (76)	720	744	79 (105) (76)	744	79 (103) (76)	720	744	79 (99) (76)	744	80 (94) (78)	741	80 (92) (75)	672	80 (92) (72)	742

3-4-1-1-(2) 空間積算線量

(単位：mGy)

No.	測定地点名	R3.4.8 ～ R3.7.8		R3.7.8 ～ R3.10.7		R3.10.7 ～ R4.1.6		R4.1.6 ～ R4.4.7	
		積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数
1	M P - 1	0.50 (0.49)	91	0.48 (0.47)	91	0.47 (0.47)	91	0.46 (0.45)	91
2	M P - 2	0.38 (0.38)	91	0.36 (0.36)	91	0.36 (0.36)	91	0.35 (0.35)	91
3	M P - 3	0.63 (0.62)	91	0.58 (0.57)	91	0.56 (0.55)	91	0.55 (0.54)	91
4	M P - 4	0.53 (0.52)	91	0.50 (0.49)	91	0.49 (0.48)	91	0.47 (0.46)	91
5	M P - 5	0.57 (0.56)	91	0.55 (0.54)	91	0.54 (0.53)	91	0.52 (0.51)	91
6	M P - 6	0.31 (0.31)	91	0.30 (0.30)	91	0.29 (0.29)	91	0.28 (0.28)	91
7	M P - 7	0.19 (0.19)	91	0.18 (0.18)	91	0.18 (0.18)	91	0.17 (0.17)	91
8	富岡町小はま浜	0.42 (0.42)	91	0.38 (0.38)	91	0.38 (0.38)	91	0.37 (0.37)	91
9	富岡町富岡第一中学校	0.33 (0.33)	91	0.31 (0.31)	91	0.31 (0.31)	91	0.29 (0.29)	91
10	富岡町上(の)町社宅	0.36 (0.36)	91	0.34 (0.34)	91	0.34 (0.34)	91	0.33 (0.33)	91
11	富岡町上郡山清水	0.45 (0.45)	91	0.42 (0.42)	91	0.42 (0.42)	91	0.41 (0.41)	91
12	富岡町上郡山上郡	0.51 (0.50)	91	0.49 (0.48)	91	0.48 (0.47)	91	0.46 (0.46)	91
13	榎葉町上郡山根	0.45 (0.44)	91	0.42 (0.42)	91	0.41 (0.41)	91	0.41 (0.40)	91
14	榎葉町井出浄光東	0.42 (0.41)	91	0.41 (0.41)	91	0.39 (0.39)	91	0.39 (0.39)	91
15	榎葉町下繁岡二丁目坪	0.43 (0.42)	91	0.41 (0.41)	91	0.40 (0.40)	91	0.39 (0.39)	91
16	富岡町上郡山岩井戸	0.45 (0.45)	91	0.42 (0.42)	91	0.42 (0.42)	91	0.40 (0.40)	91
17	榎葉町井出八岩	0.24 (0.24)	91	0.23 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91	0.22 (0.22)	91
18	榎葉町葉中學校	0.19 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91	0.18 (0.18)	91

(注) 1 () 内は、90日換算値。

3-4-2 環境試料
3-4-2-(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

測定値: Bq/m³ 上段: 平均値
単位: 測定時間: h 下段: (最大値)

測定年月	R3.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R4.1		2		3		
	測定項目	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間		
1 MP-1	全アルファ放射能	0.013 (0.063)	720	0.011 (0.074)	744	0.016 (0.064)	654	0.014 (0.098)	744	0.011 (0.055)	744	0.009 (0.038)	600	0.007 (0.028)	744	0.009 (0.026)	720	0.006 (0.021)	744	0.006 (0.027)	744	0.007 (0.030)	672	0.010 (0.051)	744
	全ベータ放射能	0.030 (0.11)	720	0.028 (0.12)	744	0.034 (0.11)	654	0.031 (0.16)	744	0.027 (0.086)	744	0.039 (0.097)	600	0.039 (0.11)	744	0.044 (0.097)	720	0.034 (0.079)	744	0.035 (0.10)	744	0.038 (0.11)	672	0.046 (0.18)	744
2 MP-7	全アルファ放射能	0.013 (0.063)	720	0.012 (0.057)	744	0.016 (0.071)	678	0.014 (0.088)	744	0.012 (0.044)	744	0.009 (0.038)	600	0.007 (0.028)	738	0.009 (0.028)	720	0.006 (0.020)	744	0.006 (0.027)	720	0.007 (0.024)	672	0.010 (0.048)	744
	全ベータ放射能	0.028 (0.11)	720	0.026 (0.095)	744	0.033 (0.11)	678	0.028 (0.14)	744	0.026 (0.072)	744	0.032 (0.10)	600	0.038 (0.10)	738	0.043 (0.10)	720	0.033 (0.080)	744	0.034 (0.098)	720	0.037 (0.090)	672	0.045 (0.17)	744

3-4-2-2 (2) 大気浮遊じんの核種濃度

No.	採取地点名	採取時期	核種濃度 (mBq/m ³)																	
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce							
1	MP-1	R3. 4. 1 ~ R3. 4. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R3. 5. 1 ~ R3. 5. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R3. 6. 1 ~ R3. 6. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 7. 1 ~ R3. 7. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 8. 1 ~ R3. 8. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 9. 1 ~ R3. 9. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 10. 1 ~ R3. 10. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 11. 1 ~ R3. 11. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 12. 1 ~ R3. 12. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R4. 1. 1 ~ R4. 1. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R4. 2. 1 ~ R4. 2. 28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R4. 3. 1 ~ R4. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
2	MP-7	R3. 4. 1 ~ R3. 4. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R3. 5. 1 ~ R3. 5. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 6. 1 ~ R3. 6. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 7. 1 ~ R3. 7. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 8. 1 ~ R3. 8. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 9. 1 ~ R3. 9. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 10. 1 ~ R3. 10. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 11. 1 ~ R3. 11. 30	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 12. 1 ~ R3. 12. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R4. 1. 1 ~ R4. 1. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R4. 2. 1 ~ R4. 2. 28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R4. 3. 1 ~ R4. 3. 31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	

注) 「ND」は検出限界未満である。

第4 参考資料

4-1 放射性気体廃棄物及び液体廃棄物の放出状況(令和3年度)

ア 福島第一原子力発電所測定分

(ア) 気体廃棄物の放出量(1~4号機)

1~4号機原子炉建屋及び1~3号機格納容器からの追加放出量

(単位:Bq)

	粒子状物質		備考	
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs		
1~4号機合計※1	5.6×10 ⁷	5.1×10 ⁷	「福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画」において、「1~4号機原子炉建屋及び1~3号機原子炉格納容器以外からの追加的放出は、極めて少ないと考えられる」と評価されていることから、1~4号機における気体廃棄物の放出量としては、1~4号機原子炉建屋及び1~3号機格納容器から放出される ¹³⁴ Cs及び ¹³⁷ Csを対象としている。 月1回以上の試料採取により得られた放射能濃度(Bq/cm ³)に排気設備風量又は風量推定値(m ³ /h)を乗ずることによって放出率(Bq/h)を求め、その放出率に報告対象期間の時間(h)を乗ずることによって、追加放出量を求めている。	
内訳	1号機	1.8×10 ⁶ ※2		2.7×10 ⁶
	2号機	8.0×10 ⁶ ※2		6.6×10 ⁶
	3号機	2.4×10 ⁷		2.4×10 ⁷
	4号機	2.2×10 ⁷ ※2		1.8×10 ⁷ ※3
年間放出管理目標値 (年間)	4.3×10 ¹⁰	4.3×10 ¹⁰		

※1 四捨五入の関係より、「号機毎の合計値」と「1~4号機合計」が合わない場合がある。

※2 全て¹³⁴Csの検出下限値を用いて放出量を算出している。

※3 全て¹³⁷Csの検出下限値を用いて放出量を算出している。

(イ) 放射性気体廃棄物の放出量(5・6号機及びその他)

		(単位: Bq)					
	全希ガス	¹³¹ I	全粒子状物質	³ H	備考		
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	9.9×10 ⁴	5.8×10 ¹⁰	放射性気体廃棄物の放出放射能(Bq)は、排気中の放射性物質の濃度(Bq/cm ³)に排気量(m ³)を乗じて求めている。		
5, 6号機共用排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	5.1×10 ¹⁰	なお、放射性物質が検出されない場合は、放出放射能(Bq)の算出は実施せず ^{※1} 検出されず ^{※2} と表示した。		
※2 排気筒 別内訳				検出されず	検出されずとは、以下の濃度未満の場合をいう。 全希ガス：2×10 ⁻² (Bq/cm ³) ¹³¹ I：7×10 ⁻⁹ (Bq/cm ³) 全粒子状物質：4×10 ⁻⁹ (Bq/cm ³) (¹³⁷ Csで代表した) ³ H：4×10 ⁻⁵ (Bq/cm ³)		
焼却炉建屋排気筒	—	検出されず	検出されず	検出されず			
大型機器除染設備排気口 ^{※3} 及び 汚染拡大防止ハウス排気口 ^{※2}	—	—	9.9×10 ⁴	—			
使用済燃料共用プール排気口	検出されず	検出されず	検出されず	7.0×10 ⁹			
増設焼却炉建屋排気筒	—	検出されず	検出されず	検出されず			
油処理装置排気口	—	—	検出されず	検出されず			
年間放出管理目標 ^{※1}	2.8×10 ¹⁵	1.4×10 ¹¹	—	—			

※1 特定原子力施設に係わる実施計画値(5, 6号機の合計値)。

※2 汚染拡大防止ハウス排気口は排気設備停止中。

※3 大型機器除染設備排気口から以下の期間で粒子状物質放出あり。

2022年2月10日から2022年2月16日において平均で1.0×10⁻⁸ (Bq/cm³)で放出あり。

2022年3月16日から2022年3月18日において平均で5.0×10⁻⁸ (Bq/cm³)で放出あり。

2022年3月24日から2022年3月25日において平均で1.1×10⁻⁶ (Bq/cm³)で放出あり。

大型機器除染設備排気口及び汚染拡大防止ハウス排気口は、大型機器点検建屋内にあり、大型機器点検建屋排気口の測定結果は検出されておらず、環境への影響はない。

(ウ) 放射性液体廃棄物の放出量

(単位: Bq)

	全核種 (³ Hを除く)	核種別					
		⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I
原子炉施設合計	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	2号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	5号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	6号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
年間放出管理目標値	7.4 × 10 ¹⁰						

(続き)

	核種別			³ H	備考
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	その他		
原子炉施設合計	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	・ 1～4号機排水口は、閉塞済み。
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	2号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	5号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	6号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
年間放出管理目標値				7.4 × 10 ¹²	

イ 福島第二原子力発電所測定分

(ア) 放射性気体廃棄物の放出量

(単位: Bq)

	全希ガス	¹³¹ I	¹³³ I	全粒子状物質	³ H	備考
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	1.1 × 10 ¹¹	放射性気体廃棄物の放出放射能(Bq)は、排気中の放射性物質の濃度(Bq/cm ³)に排気量(m ³)を乗じて求めている。
排気筒 別内訳	1号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	2.4 × 10 ¹⁰	なお、放射性物質が検出されない場合は、放出放射能(Bq)の算出は実施せず”検出されず”と表示した。
	2号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	2.2 × 10 ¹⁰	検出されずとは、以下の濃度未満の場合をいう。 全希ガス: 2 × 10 ⁻² (Bq/cm ³) I ¹³¹ : 7 × 10 ⁻⁹ (Bq/cm ³) I ¹³³ : 7 × 10 ⁻⁸ (Bq/cm ³) 全粒子状物質: 4 × 10 ⁻⁹ (Bq/cm ³) (⁶⁰ Coで代表した)
	3号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	2.8 × 10 ¹⁰	3H: 4 × 10 ⁻⁵ (Bq/cm ³)
	4号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	3.9 × 10 ¹⁰	
廃棄物処理建屋 換気系排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	2.9 × 10 ⁹	注: 2021年5月24日の廃止措置開始に伴い、年間放出管理目標値が変更になっている。
サイトシンカ建屋排気口	——	——	——	検出されず	——	※1 廃止措置前(2021年5月23日までの全希ガスの年間放出管理目標値は5.5 × 10 ¹⁵ (Bq/年)である。
焼却設備排気筒	——	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	※2 廃止措置前(2021年5月23日までのI ¹³¹ の年間放出管理目標値は2.3 × 10 ¹¹ (Bq/年)である。
年間放出管理目標値	—— ※1	—— ※2	——	——	——	

(イ) 放射性液体廃棄物の放出量

(単位: Bq)

	核種別									
	全核種 (³ Hを除く)	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	2号機排水口	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
年間放出管理目標値 ^{※1}	1.2×10 ⁹ ^{※2}									

(続き)

	核種別			³ H	備考
	⁸⁹ Sr	⁹⁰ Sr	ベータ線を放出する 放射性物質		
原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	1.8×10 ⁹	放射性液体廃棄物の放出放射能(Bq)は、排水中の放射性物質の濃度(Bq/cm ³)に排水量(m ³)を乗じて求めている。 なお、放射性物質が検出されない場合は、放出放射能(Bq)の算出は実施せず [※] 検出されずと表示した。 検出されずとは、以下の濃度未満の場合をいう。 全核種(3Hを除く): 2×10 ⁻² (Bq/cm ³) (60Coで代表した) 89Sr, 90Sr: 7×10 ⁻⁴ (Bq/cm ³) (90Srで代表した) アルファ線を放出する放射性物質: 4×10 ⁻³ (Bq/cm ³) ベータ線を放出する放射性物質: 4×10 ⁻² (Bq/cm ³) 注: 2021年5月24日の廃止措置開始に伴い、年間放出管理目標値及び基準値が変更になっている。 ※2 廃止措置前(2021年5月23日までの全核種(3Hを除く)の全核種(3Hを除く)の年間放出管理目標値は、1.4×10 ¹¹ (Bq/年)である。 ※3 トリチウムについては、放出管理の年間基準値を記載。 なお、廃止措置前(2021年5月23日までの)トリチウムの放出管理の年間基準値は、1.4×10 ¹³ (Bq/年)である。
排水口 別内訳	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	2号機排水口	検出されず	検出されず	1.8×10 ⁹	
	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
年間放出管理目標値 ^{※1}				1.4×10 ¹¹ ^{※3}	

※1 放出管理目標値は「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針(原子力委員会決定)」に定められた公衆の線量目標値(50 μSv/年)を下回るように設定した年間の放出放射能である。

4-2 試料採取時の付帯データ集

4-2-(1) 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分

ア 環境試料

(ア) 海水

採取地点名	採取年月日	気温(°C)	水温(°C)	pH	Cl ⁻ (%)
第一(発)取水口	R3. 5.24	20.1	16.4	8.1	18.9
	R3. 8.20	27.0	22.3	8.2	18.4
	R3. 11.19	17.0	15.9	8.1	18.8
	R4. 3. 4	6.1	8.1	8.2	19.0
第一(発)南放水口	R3. 5.20	20.0	16.8	7.9	18.8
	R3. 8.19	25.4	21.0	8.1	18.6
	R3. 11.18	15.6	15.7	8.1	17.3
	R4. 3. 3	9.7	8.4	8.1	19.0
第一(発)北放水口	R3. 5.20	20.6	16.5	7.9	19.1
	R3. 8.19	30.7	21.7	8.0	18.6
	R3. 11.18	16.7	16.1	8.1	18.5
	R4. 3.10	7.0	8.0	8.1	18.8

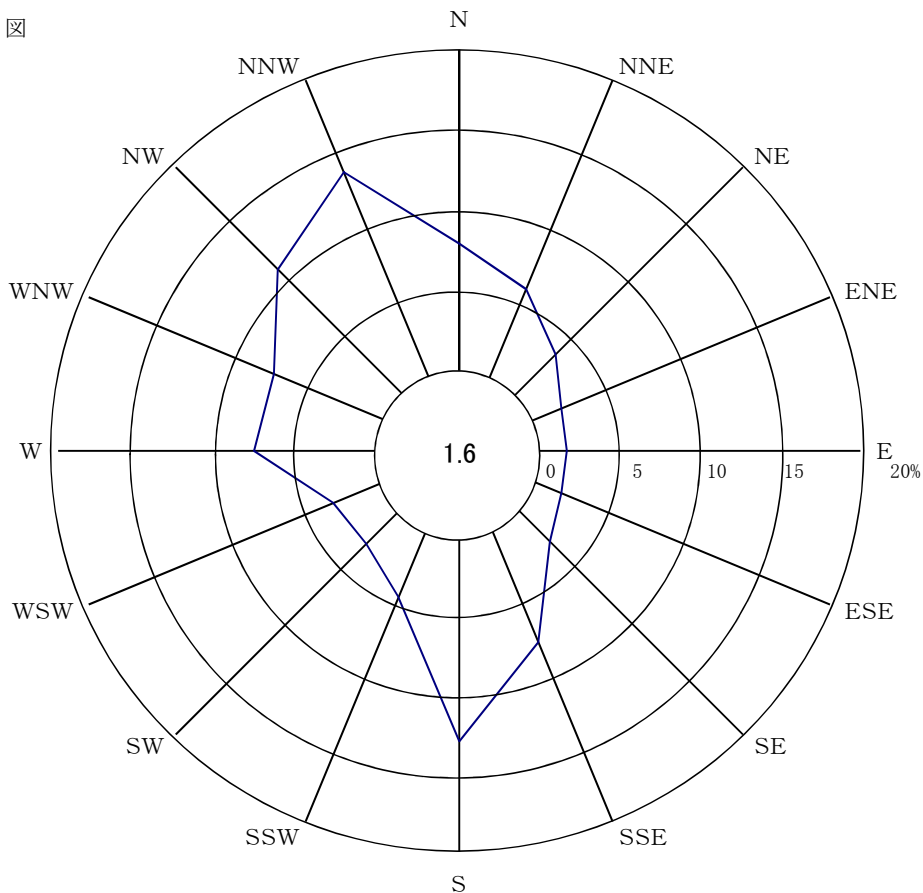
イ 気象測定結果

(ア) 風向, 風速, 気温, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

測定年月	測定項目 風向※ (最多)	風速(m/sec) ※		気 温(℃)			降 雨 雪		大 気 安 定 度 (最多)
		最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	S	18.7	6.3	24.7	2.0	12.3	135.5	7	D
5月	S	19.4	4.7	27.2	9.0	17.0	97.0	12	D
6月	S	20.7	4.6	25.0	15.4	20.1	78.0	6	D
7月	S	15.0	3.9	30.0	18.3	23.7	266.5	17	D
8月	S	18.0	4.7	34.1	17.4	25.0	263.0	16	D
9月	NNW	17.4	4.5	28.7	15.8	21.0	160.0	13	D
10月	NNW	17.2	4.9	30.2	7.1	16.8	224.5	13	D
11月	NW	15.0	4.6	21.2	2.5	12.4	77.0	3	F
12月	W	19.9	5.3	17.2	-2.6	6.6	159.0	5	F
令和4年 1月	W	17.4	5.1	11.6	-2.8	3.1	14.0	2	F
2月	NW	20.4	5.0	15.2	-4.4	2.9	28.5	5	F
3月	SSE	22.2	5.1	20.1	-2.5	7.1	72.5	6	D

※ 風向・風速は排気筒高さでの測定値を示す。

(イ) 風 配 図



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

4-2-(2) 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分

ア 環境試料

(ア) 海水

採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	pH	Cl ⁻ (%)
第二(発)取水口	R3. 6. 7	18.2	12.7	7.8	19.0
	R3. 8.26	30.5	22.7	8.1	18.4
	R3.11.19	15.8	16.0	8.2	18.8
	R4. 2. 7	4.0	6.4	8.1	19.0
第二(発)南放水口	R3. 6. 7	24.9	14.7	7.9	19.0
	R3. 8.26	29.0	25.1	8.1	18.1
	R3.11.19	17.0	15.5	8.2	19.0
	R4. 2. 7	6.0	7.0	8.1	18.9
第二(発)北放水口	R3. 6. 7	20.4	14.0	7.9	18.9
	R3. 8.26	30.0	23.2	8.1	18.2
	R3.11.19	15.9	16.0	8.2	18.8
	R4. 2. 7	5.7	6.4	8.2	18.9

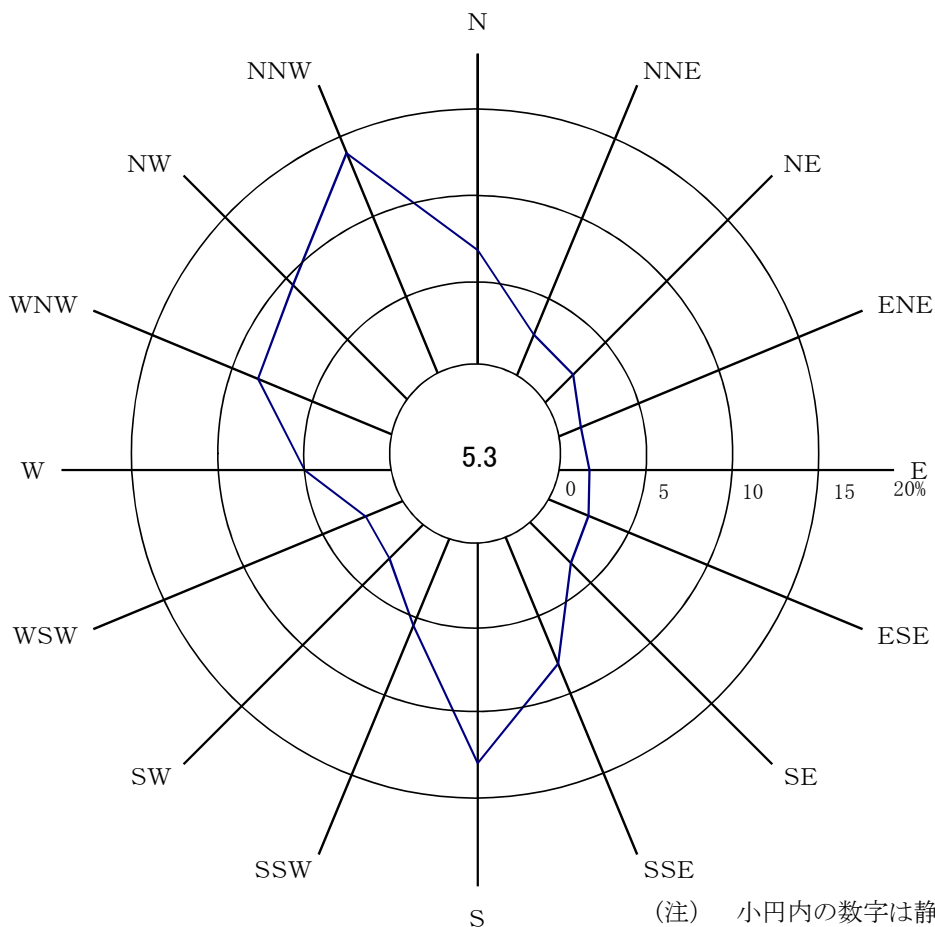
イ 気象測定結果

(ア) 風向, 風速, 気温, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

測定年月	測定項目	風向※ (最多)	風速(m/sec) ※		気温(°C)			降雨雪		大気安定度 (最多)
			最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日数	
令和3年	4月	S	9.5	5.5	25.2	-0.4	11.8	167.0	8	D
	5月	S	9.5	4.1	26.3	8.0	16.4	94.5	14	D
	6月	S	10.9	4.2	25.6	14.4	19.3	86.5	7	D
	7月	S	7.8	3.5	30.3	17.5	22.6	234.0	19	D
	8月	S	9.7	4.4	33.6	17.0	23.9	278.5	17	D
	9月	NNW	7.5	4.0	26.8	14.4	19.8	176.0	12	D
	10月	S	8.8	4.5	26.9	5.2	15.8	225.5	10	D
	11月	NNW	7.4	4.1	19.8	1.9	11.5	102.5	5	F
	12月	NNW	12.7	5.2	16.5	-4.1	6.1	182.0	5	D
令和4年	1月	WNW	8.4	4.5	12.2	-3.9	2.7	17.5	2	F
	2月	WNW	9.7	4.6	15.7	-5.3	2.4	40.5	5	F
	3月	WNW	11.3	4.6	18.8	-3.4	6.6	89.0	7	D

※ 風向・風速は排気筒高さでの測定値を示す。

(イ) 風配図



4-3 環境試料測定日

4-3-1 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日	
			全α・β放射能	γ
大気浮遊じん	MP-3	R3. 4. 1~R3. 4. 30	連続	R3. 5. 17
		R3. 5. 1~R3. 5. 31	連続	R3. 6. 17
		R3. 6. 1~R3. 6. 30	連続	R3. 7. 7
		R3. 7. 1~R3. 7. 31	連続	R3. 8. 11
		R3. 8. 1~R3. 8. 31	連続	R3. 9. 9
		R3. 9. 1~R3. 9. 30	連続	R3. 10. 12
		R3. 10. 1~R3. 10. 31	連続	R3. 11. 8
		R3. 11. 1~R3. 11. 30	連続	R3. 12. 20
		R3. 12. 1~R3. 12. 31	連続	R4. 1. 18
		R4. 1. 1~R4. 1. 31	連続	R4. 2. 15
		R4. 2. 1~R4. 2. 28	連続	R4. 3. 15
		R4. 3. 1~R4. 3. 31	連続	R4. 4. 18
		R3. 4. 1~R3. 4. 30	連続	R3. 5. 17
		R3. 5. 1~R3. 5. 31	連続	R3. 6. 17
		R3. 6. 1~R3. 6. 30	連続	R3. 7. 7
		R3. 7. 1~R3. 7. 31	連続	R3. 8. 10
R3. 8. 1~R3. 8. 31	連続	R3. 9. 13		
R3. 9. 1~R3. 9. 30	連続	R3. 10. 12		
R3. 10. 1~R3. 10. 31	連続	R3. 11. 8		
R3. 11. 1~R3. 11. 30	連続	R3. 12. 21		
R3. 12. 1~R3. 12. 31	連続	R4. 1. 18		
R4. 1. 1~R4. 1. 31	連続	R4. 2. 15		
R4. 2. 1~R4. 2. 28	連続	R4. 3. 17		
R4. 3. 1~R4. 3. 31	連続	R4. 4. 18		

(注) 「/」は測定対象外。

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			γ	³ H	⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm	
土壌	敷地内	R3. 5. 19	R3. 5. 24		R3. 8. 1	R3. 11. 1	R3. 11. 1	R3. 11. 1	R3. 12. 8	R3. 12. 8
		R3. 11. 11	R3. 11. 15							
		R3. 5. 19	R3. 5. 24			R3. 8. 1	R3. 11. 1	R3. 11. 1	R3. 11. 1	R3. 12. 8
		R3. 11. 11	R3. 11. 15							
		R3. 5. 13	R3. 5. 18			R3. 8. 1	R3. 11. 1	R3. 11. 1	R3. 11. 1	R3. 12. 8
		R3. 11. 11	R3. 11. 15							
		R3. 5. 19	R3. 5. 25			R3. 8. 1	R3. 11. 1	R3. 11. 1	R3. 11. 1	R3. 12. 8
		R3. 11. 11	R3. 11. 15							
		R3. 5. 24	R3. 6. 22		R3. 6. 8	R3. 8. 10				
		R3. 8. 20	R3. 9. 28		R3. 9. 7					
		R3. 11. 19	R3. 12. 29		R3. 12. 2					
		R4. 3. 4	R4. 3. 23		R4. 3. 18					
		R3. 5. 20	R3. 6. 15		R3. 6. 9	R3. 8. 10				
		R3. 8. 19	R3. 9. 23		R3. 9. 4					
		R3. 11. 18	R3. 12. 28		R3. 12. 3					
		R4. 3. 3	R4. 3. 22		R4. 3. 18					
R3. 5. 20	R3. 6. 14		R3. 6. 9	R3. 8. 10						
R3. 8. 19	R3. 9. 13		R3. 9. 5							
R3. 11. 18	R3. 12. 1		R3. 12. 2							
R4. 3. 10	R4. 3. 28		R4. 3. 24							
R3. 5. 20	R3. 5. 25		R3. 5. 25	R3. 8. 11						
R3. 8. 19	R3. 8. 25									
R3. 11. 18	R3. 11. 22									
R4. 3. 3	R4. 3. 7		R4. 3. 7							
R3. 5. 20	R3. 5. 25		R3. 5. 25	R3. 8. 11						
R3. 8. 19	R3. 8. 25									
R3. 11. 18	R3. 11. 24		R3. 11. 24							
R4. 3. 10	R4. 3. 17		R4. 3. 17							
R3. 11. 10	R3. 11. 16		R3. 11. 16							
R3. 11. 10	R3. 11. 15		R3. 11. 15							
R3. 7. 14	R3. 7. 20		R3. 7. 20							
海	水	北放	口							
海	水	南放	口							
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海	土	南放	水	口						
海	土	北放	水	口						
海										

4-3-2 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分

試料名	採取地点名	測定年月日	
		採取年月日	全α・β放射能 γ
大気 浮遊じん	MP-1	R3. 4. 1~R3. 4. 30	連続 R3. 5. 20
		R3. 5. 1~R3. 5. 31	連続 R3. 6. 22
		R3. 6. 1~R3. 6. 30	連続 R3. 7. 19
		R3. 7. 1~R3. 7. 31	連続 R3. 8. 12
		R3. 8. 1~R3. 8. 31	連続 R3. 9. 15
		R3. 9. 1~R3. 9. 30	連続 R3. 10. 13
		R3. 10. 1~R3. 10. 31	連続 R3. 11. 11
		R3. 11. 1~R3. 11. 30	連続 R3. 12. 14
		R3. 12. 1~R3. 12. 31	連続 R4. 1. 17
		R4. 1. 1~R4. 1. 31	連続 R4. 2. 16
	R4. 2. 1~R4. 2. 28	連続 R4. 3. 14	
	R4. 3. 1~R4. 3. 31	連続 R4. 4. 7	
	R3. 4. 1~R3. 4. 30	連続 R3. 5. 20	
	R3. 5. 1~R3. 5. 31	連続 R3. 6. 21	
	R3. 6. 1~R3. 6. 30	連続 R3. 7. 19	
	R3. 7. 1~R3. 7. 31	連続 R3. 8. 12	
	R3. 8. 1~R3. 8. 31	連続 R3. 9. 14	
	R3. 9. 1~R3. 9. 30	連続 R3. 10. 13	
	R3. 10. 1~R3. 10. 31	連続 R3. 11. 11	
	R3. 11. 1~R3. 11. 30	連続 R3. 12. 13	
R3. 12. 1~R3. 12. 31	連続 R4. 1. 17		
R4. 1. 1~R4. 1. 31	連続 R4. 2. 21		
R4. 2. 1~R4. 2. 28	連続 R4. 3. 16		
R4. 3. 1~R4. 3. 31	連続 R4. 4. 13		

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日						
			γ	³ H	⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm
土	敷地内	R3. 5. 11	R3. 5. 27		R3. 8. 12	R3. 10. 13	R3. 10. 13	R3. 12. 6	R3. 12. 6
		R3. 11. 15	R3. 11. 22						
		R3. 5. 11	R3. 5. 27	R3. 8. 12	R3. 10. 13	R3. 10. 13	R3. 12. 6	R3. 12. 6	
	檜葉町波倉	R3. 11. 15	R3. 11. 22						
		R3. 5. 11	R3. 5. 27	R3. 8. 12	R3. 10. 13	R3. 10. 13	R3. 12. 6	R3. 12. 6	
		R3. 11. 15	R3. 11. 22						
	富岡町小浜	R3. 5. 11	R3. 5. 27						
		R3. 11. 15	R3. 11. 22						
		R3. 5. 11	R3. 5. 27	R3. 8. 12	R3. 10. 13	R3. 10. 13	R3. 12. 6	R3. 12. 6	
	海	富岡町下郡山	R3. 11. 15	R3. 11. 22					
R3. 6. 7			R3. 7. 5	R3. 8. 10					
R3. 8. 26			R3. 9. 21						
取水口		R3. 11. 19	R3. 12. 27						
		R4. 2. 7	R4. 3. 16						
		R3. 6. 7	R3. 6. 23	R3. 8. 10					
水南放水口		R3. 8. 26	R3. 9. 16						
		R3. 11. 19	R3. 12. 23						
		R4. 2. 7	R4. 3. 9						
北放水口		R3. 6. 7	R3. 6. 29	R3. 8. 10					
	R3. 8. 26	R3. 9. 20							
	R3. 11. 19	R3. 12. 30							
海底沈積物	南放水口	R4. 2. 7	R4. 3. 8						
		R3. 6. 7	R3. 6. 16	R3. 8. 11					
		R3. 8. 26	R3. 9. 1						
	北放水口	R3. 11. 19	R3. 12. 16						
		R4. 2. 7	R4. 2. 23						
		R3. 6. 7	R3. 6. 16	R3. 8. 11					
	敷地の南境界付近	R3. 8. 26	R3. 9. 6						
		R3. 11. 19	R3. 11. 29						
		R4. 2. 7	R4. 2. 22						
	松	敷地の北境界付近	R3. 11. 12	R3. 11. 22					
R3. 11. 12			R3. 11. 22						
ほんだわら	敷地港湾内	R3. 7. 6	R3. 7. 20						

(注) 「/」: 測定対象外核種

4-4 環境試料の核種濃度の検出限界について
 4-4-1 東京電力ホールディングス(株) 福島第一原子力発電所測定分

区分名	試料名 (部位)	単位	測定容器	前処理方法	測定時間	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁶ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm	⁴⁰ K
大気浮遊じん	大気浮遊じん	mBq/m ³	US容器	1ヶ月分	80,000秒	0.28	0.007	0.012	0.024	0.007	0.017	0.011	0.12	0.014	0.014	0.091	/	/	/	/	/	/	/	/
土	壤表	Bq/kg乾	US容器	乾土	1,000秒	2,200	47	47	85	30	86	48	1,800	190	1,200	1,200	/	/	/	/	/	/	250	250
					3,600秒	410	8.1	10	16	18	9.1	310	36	230	230	0.014	0.015	0.014	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013
海	水	Bq/L	US容器	生	80,000秒	/	0.001	0.002	0.004	0.001	0.004	0.002	0.013	0.002	0.002	0.015	0.38	/	0.001*	/	/	/	/	/
海	底土	Bq/kg乾	US容器	乾土	80,000秒	9.2	0.58	0.61	1.4	0.63	1.3	1.1	6.8	0.80	0.82	6.1	/	/	0.19	/	/	/	/	6.6
松	葉	Bq/kg生	US容器	生	10,000秒	46	3.6	3.7	8.8	4.6	6.5	4.6	39	4.3	4.6	32	/	9.8	/	/	/	/	51	
ほんだわら	葉	Bq/kg生	US容器	生	80,000秒	1.8	0.23	0.21	0.65	0.24	0.33	0.25	2.0	0.17	0.23	1.3	/	/	/	/	/	/	/	2.3

(注) 1. 「/」は対象核種外である。
 2. 検出限界値については、令和3年度の値の中で最も高い数値を掲げた。
 ※検出限界値(0.0004 Bq/L)

4-4-2 東京電力ホールディングス㈱福島第二原子力発電所測定分

福島第二原子力発電所

区分名	試料名 (部位)	単位	測定容器	前処理方法	測定時間	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm	⁴⁰ K
大気浮遊じん	大気浮遊じん	mBq/m ³	U8容器	1ヶ月分	80,000秒	0.15	0.007	0.009	0.019	0.007	0.016	0.011	0.063	0.008	0.008	0.064	/	/	/	/	/	/	/	/
土壌	表土	Bq/kg乾	U8容器	乾	3,600秒	170	7.2	6.1	13	6.8	12	7.9	110	12	12	110	/	/	0.20	0.014	0.015	0.015	0.015	72
海水	表面水	Bq/L	U8容器	生	80,000秒	/	0.001	0.002	0.004	0.001	0.003	0.002	0.013	0.002	0.002	0.014	0.42	/	0.001	/	/	/	/	/
海底沈積物	海砂または 海底土	Bq/kg乾	U8容器	乾	80,000秒	12	0.63	0.68	1.5	0.68	1.4	1.0	5.4	0.61	0.71	5.2	/	/	0.19	/	/	/	/	6.3
松葉	葉	Bq/kg生	U8容器	生	10,000秒	53	3.9	4.2	10	5.4	7.2	6.0	40	4.2	4.5	33	/	11	/	/	/	/	/	54
ほんだわら	葉茎	Bq/kg生	U8容器	生	80,000秒	2.2	0.20	0.24	0.59	0.24	0.37	0.28	4.6	0.18	0.20	1.2	/	/	/	/	/	/	/	1.9

(注) 1 「/」は対象外稼働である。
2 検出限界については、平成30年度の値の中で、最も高い数値を掲げた。

4-5 空間線量率等の変動グラフ 令和3年度

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

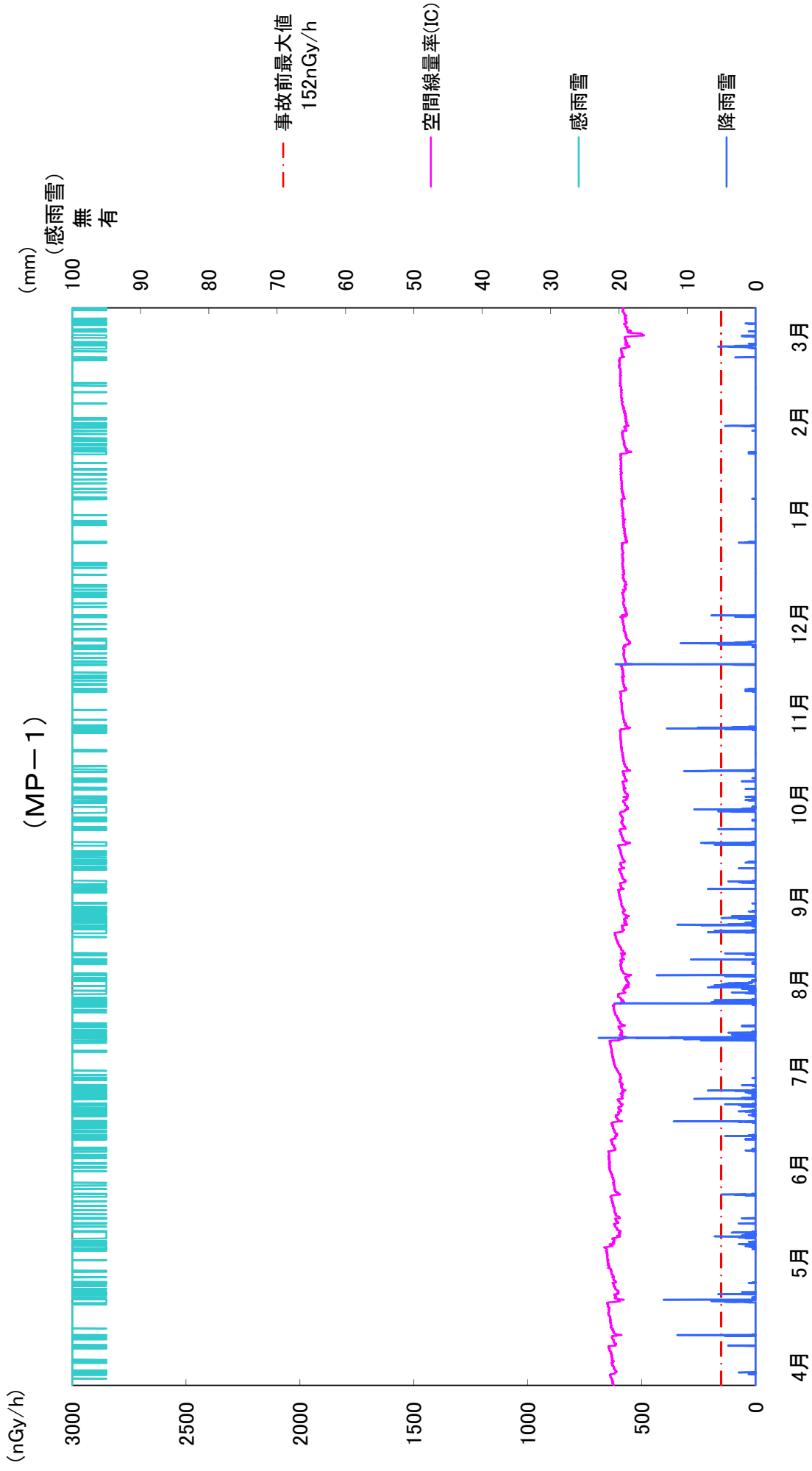
福島第二原子力発電所

目次

空間線量率	大気浮遊じん (推移)
1 福島第一原子力発電所 MP-1 56	1 福島第一原子力発電所 MP-3 71
2 福島第一原子力発電所 MP-2 57	2 福島第一原子力発電所 MP-8 72
3 福島第一原子力発電所 MP-3 58	3 福島第二原子力発電所 MP-1 73
4 福島第一原子力発電所 MP-4 59	4 福島第二原子力発電所 MP-7 74
5 福島第一原子力発電所 MP-5 60	
6 福島第一原子力発電所 MP-6 61	
7 福島第一原子力発電所 MP-7 62	
8 福島第一原子力発電所 MP-8 63	
9 福島第二原子力発電所 MP-1 64	
10 福島第二原子力発電所 MP-2 65	
11 福島第二原子力発電所 MP-3 66	
12 福島第二原子力発電所 MP-4 67	
13 福島第二原子力発電所 MP-5 68	
14 福島第二原子力発電所 MP-6 69	
15 福島第二原子力発電所 MP-7 70	

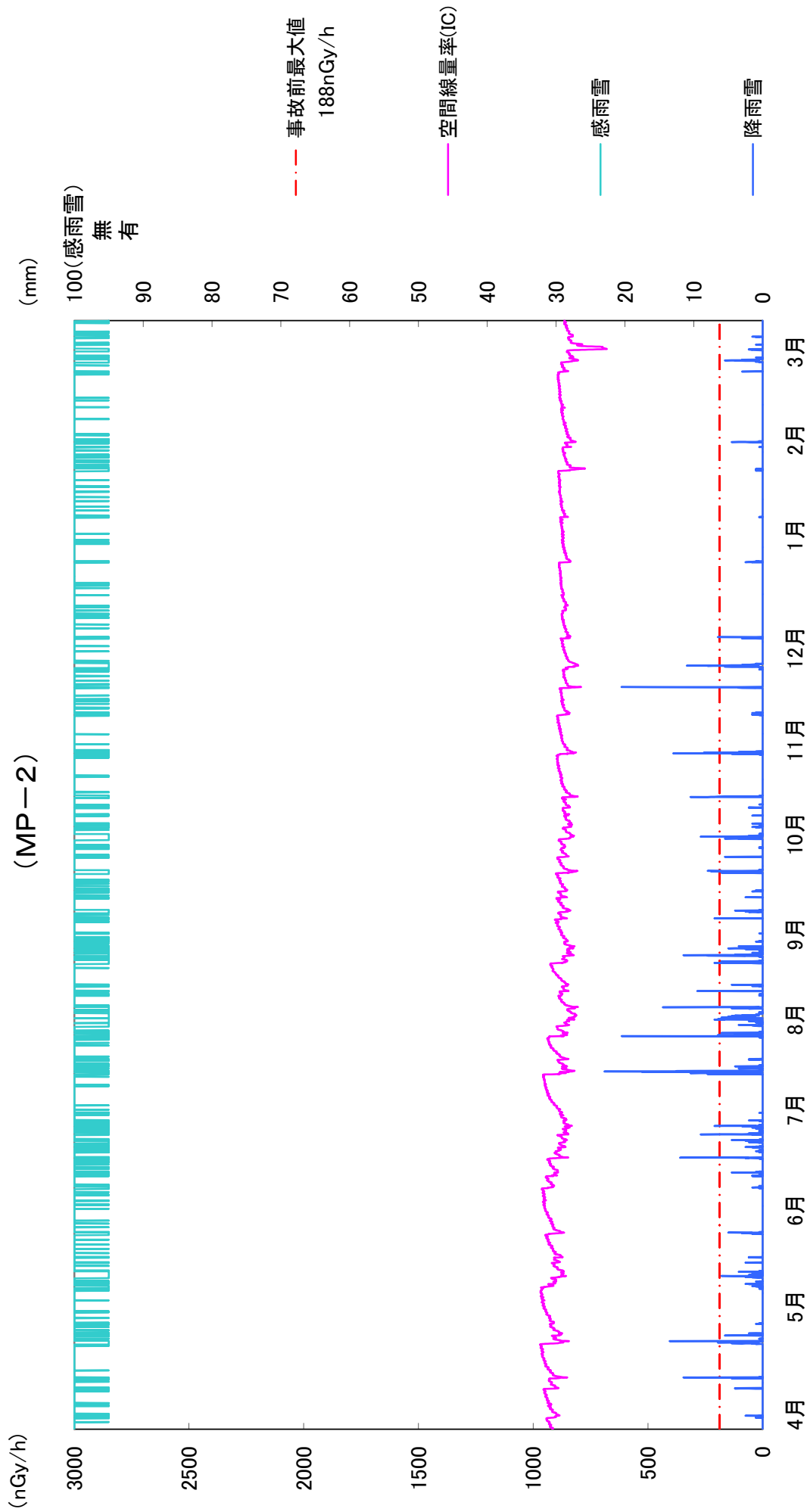
空間線量率の変動グラフ

福島第一原子力発電所



点検及び定期保守作業に伴う欠測:12月2日・3日
 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

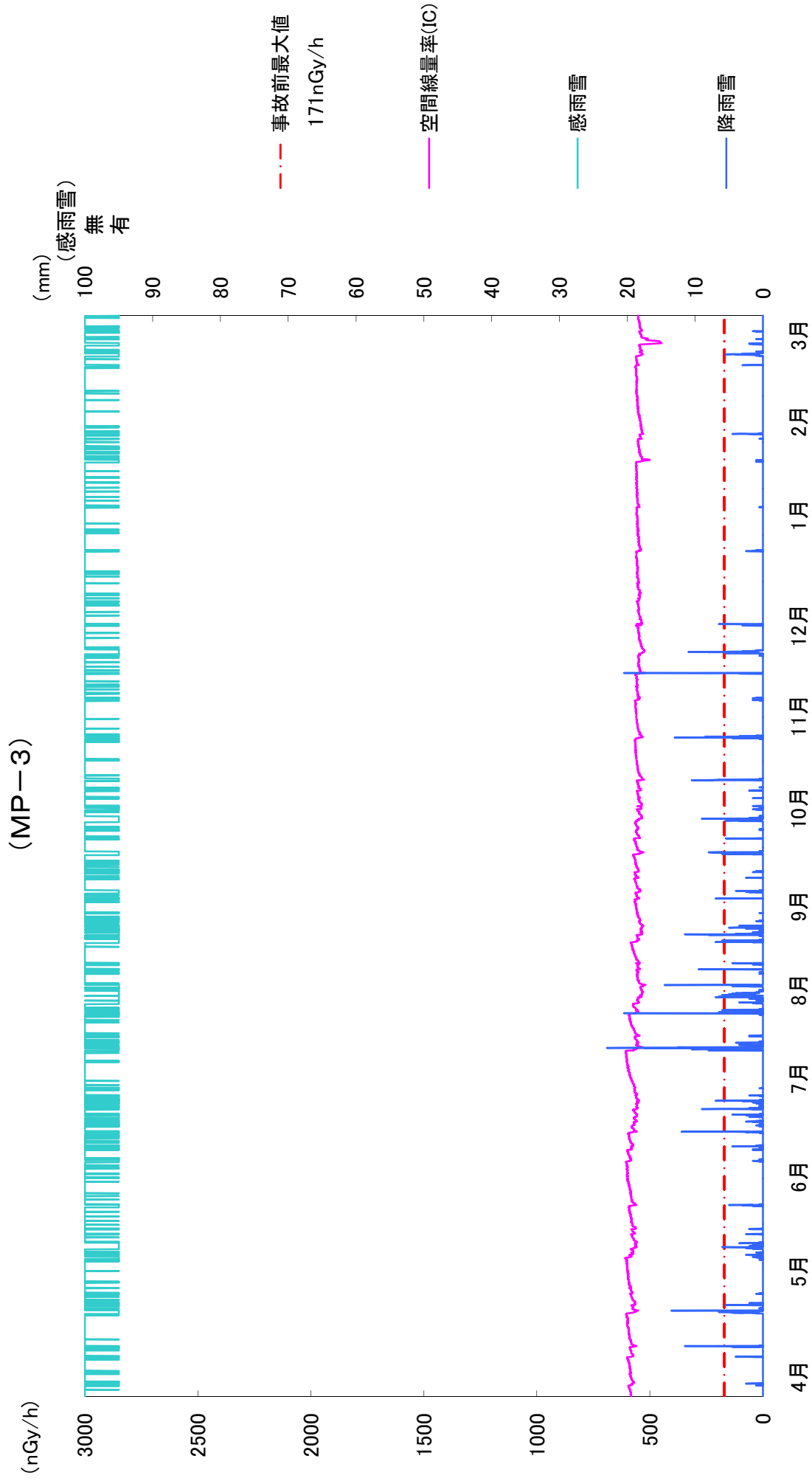
空間線量率の変動グラフ



点検及び定期保守作業に伴う欠測：12月9日・10日
 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

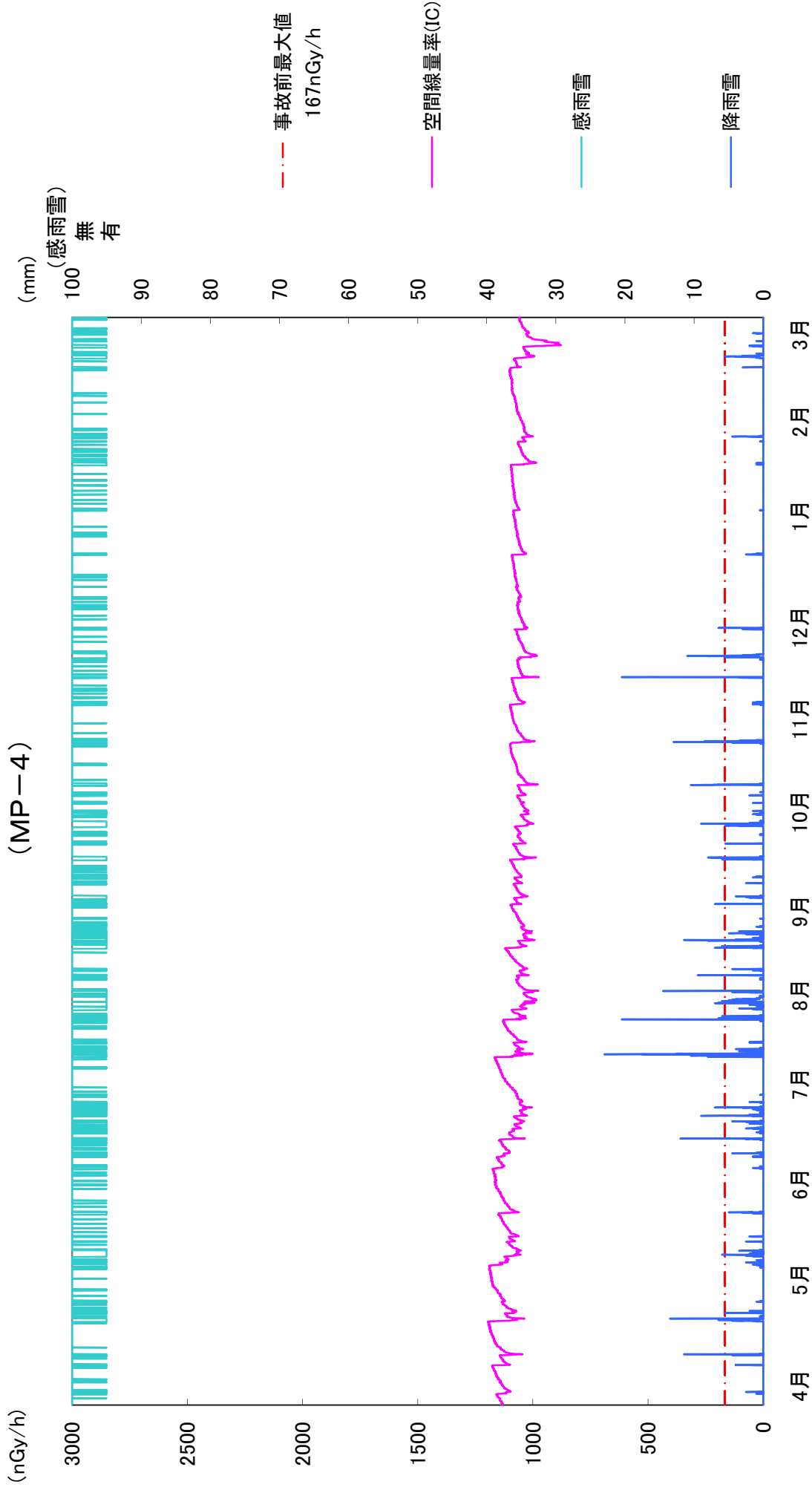
空間線量率の変動グラフ

福島第一原子力発電所



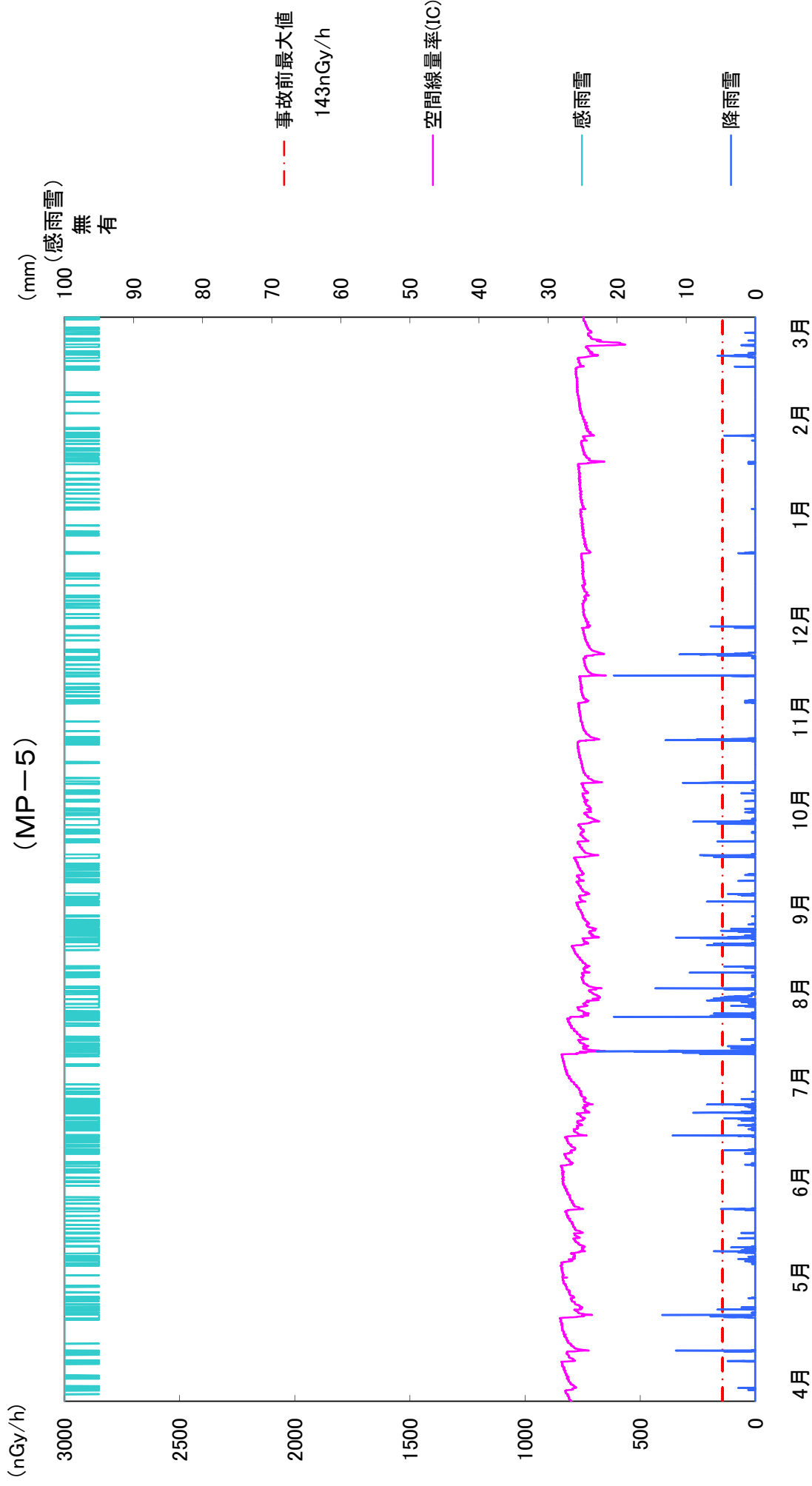
点検及び定期保守作業に伴う欠測：10月14日・15日
 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

空間線量率の変動グラフ



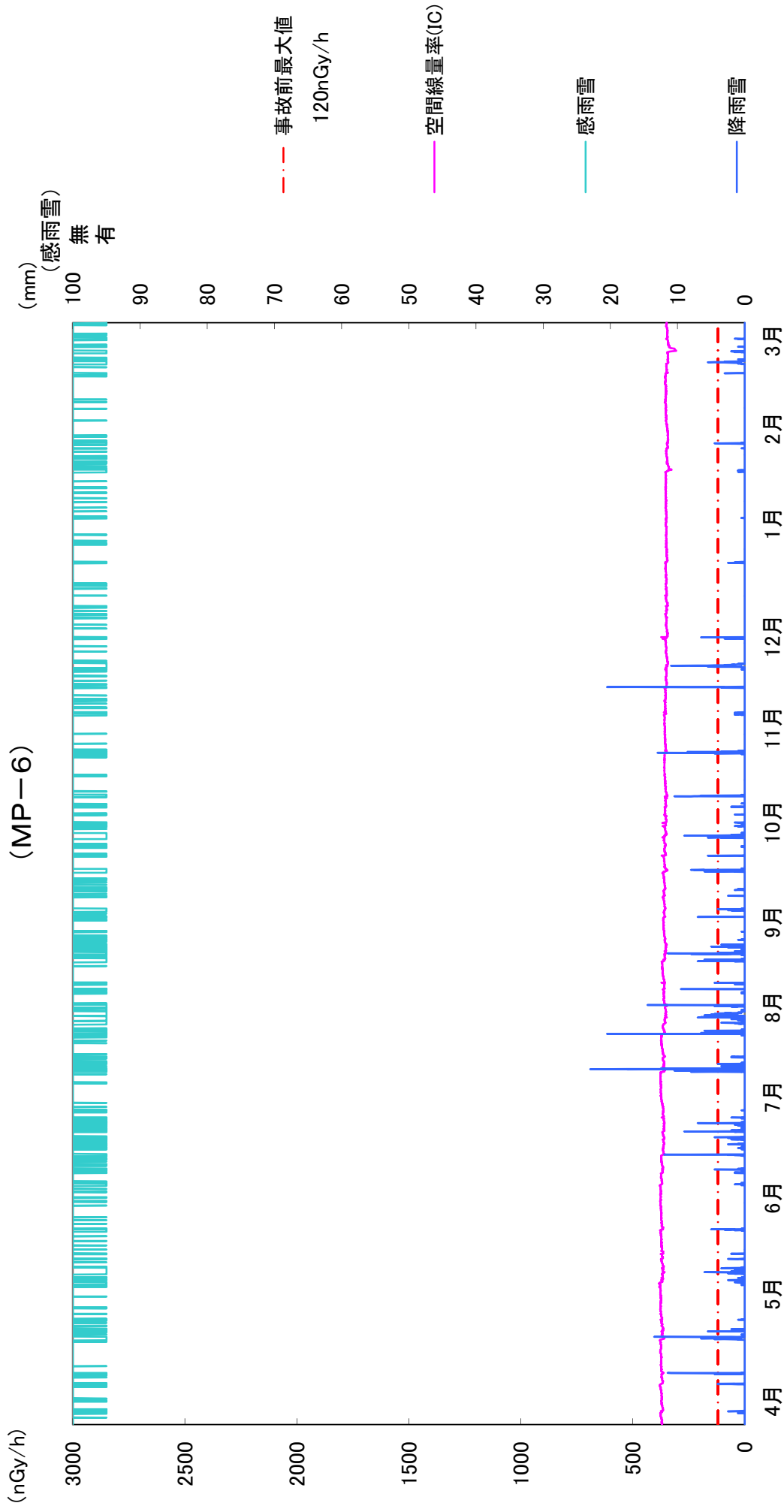
点検及び定期保守作業に伴う欠測：10月20日・21日
 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

空間線量率の変動グラフ



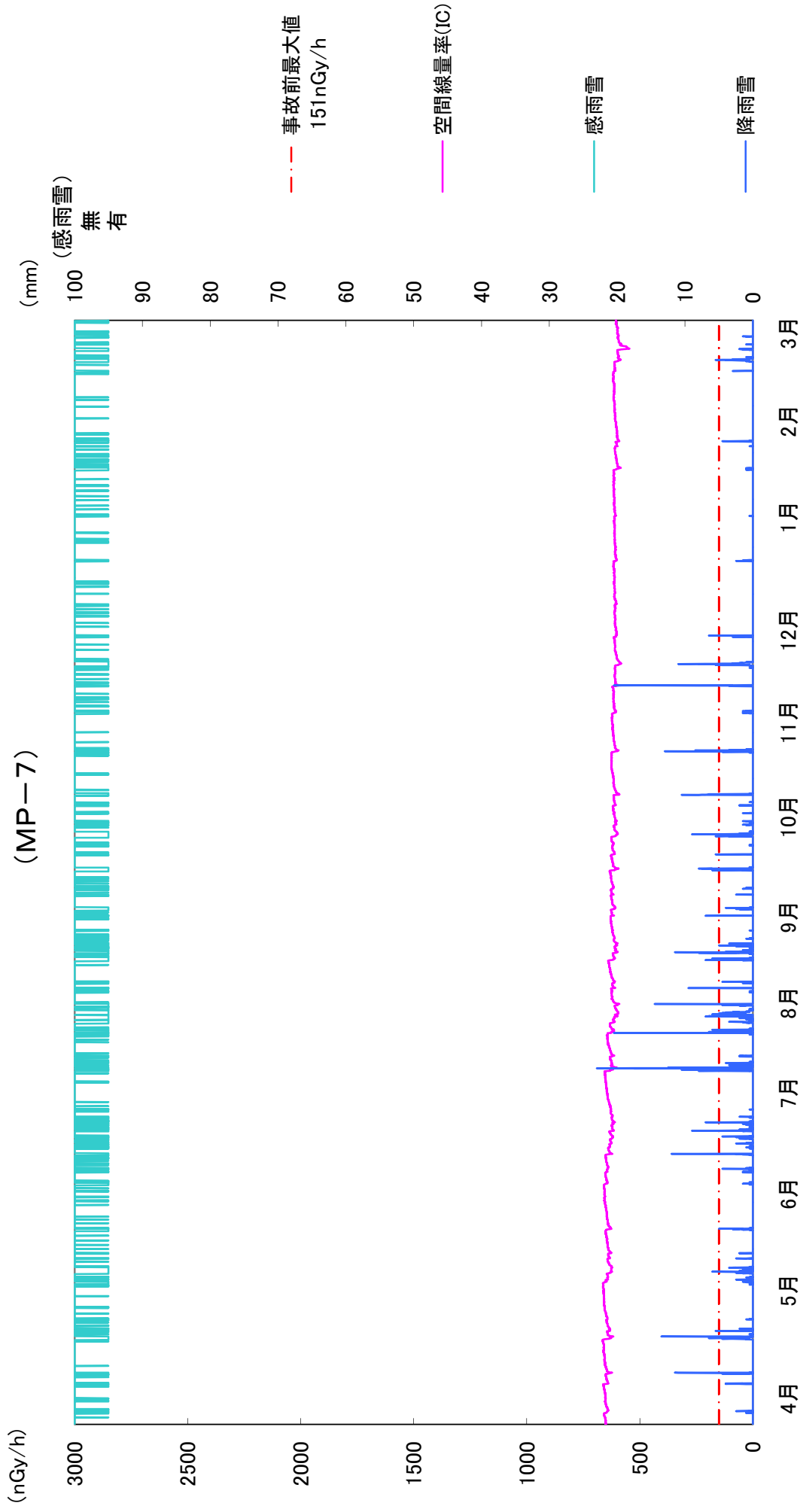
点検及び定期保守作業に伴う欠測:10月27日・28日
 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

空間線量率の変動グラフ



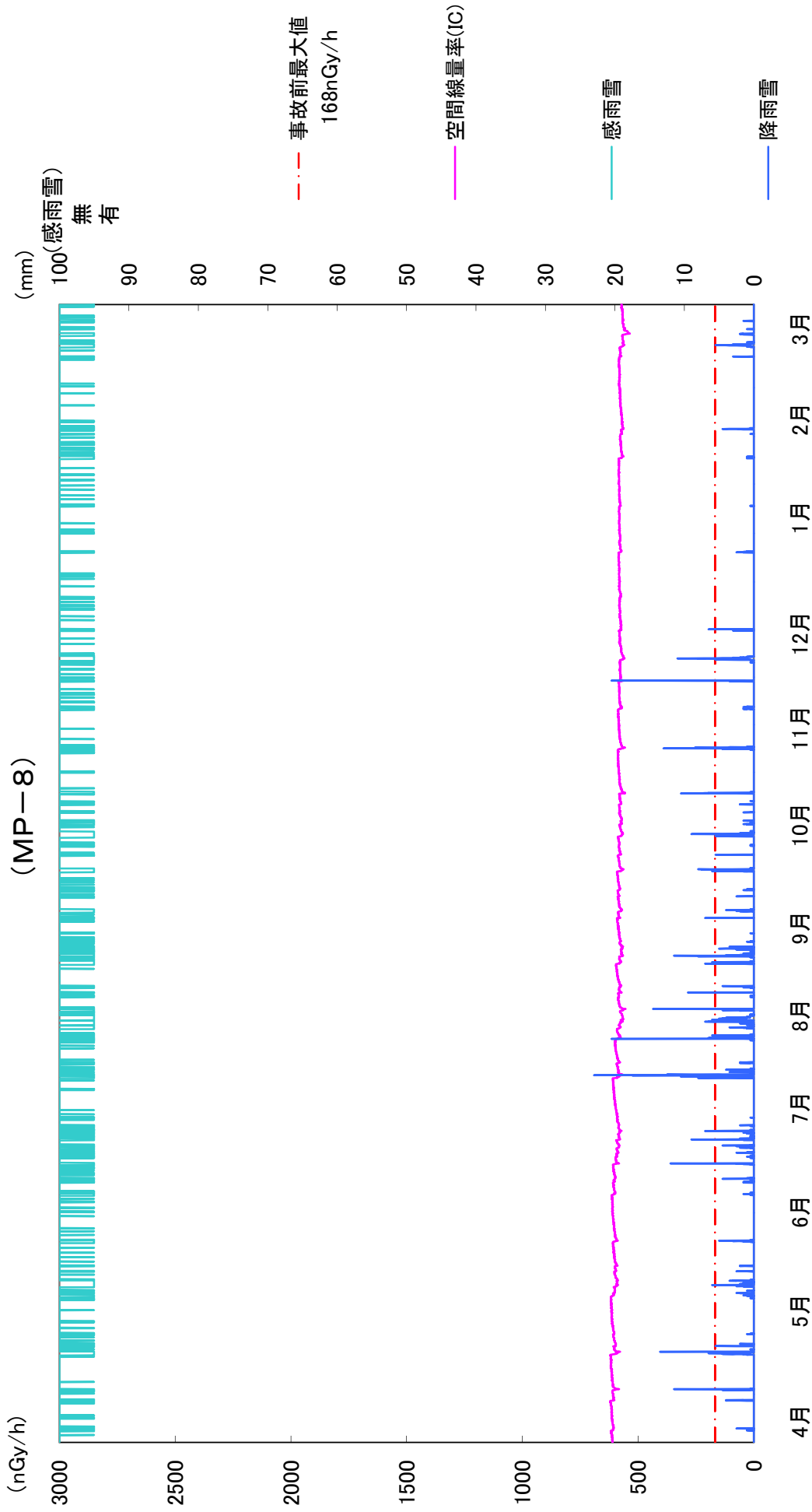
点検及び定期保守作業に伴う欠測:11月4日・5日
 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

空間線量率の変動グラフ



点検及び定期保守作業に伴う欠測：11月17日・18日
 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 MP-7, 8については、高線量率の環境下にあることから、新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくするため、
 検出器廻りに遮へいを設置し、地表面等からの放射線の影響を抑えている。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

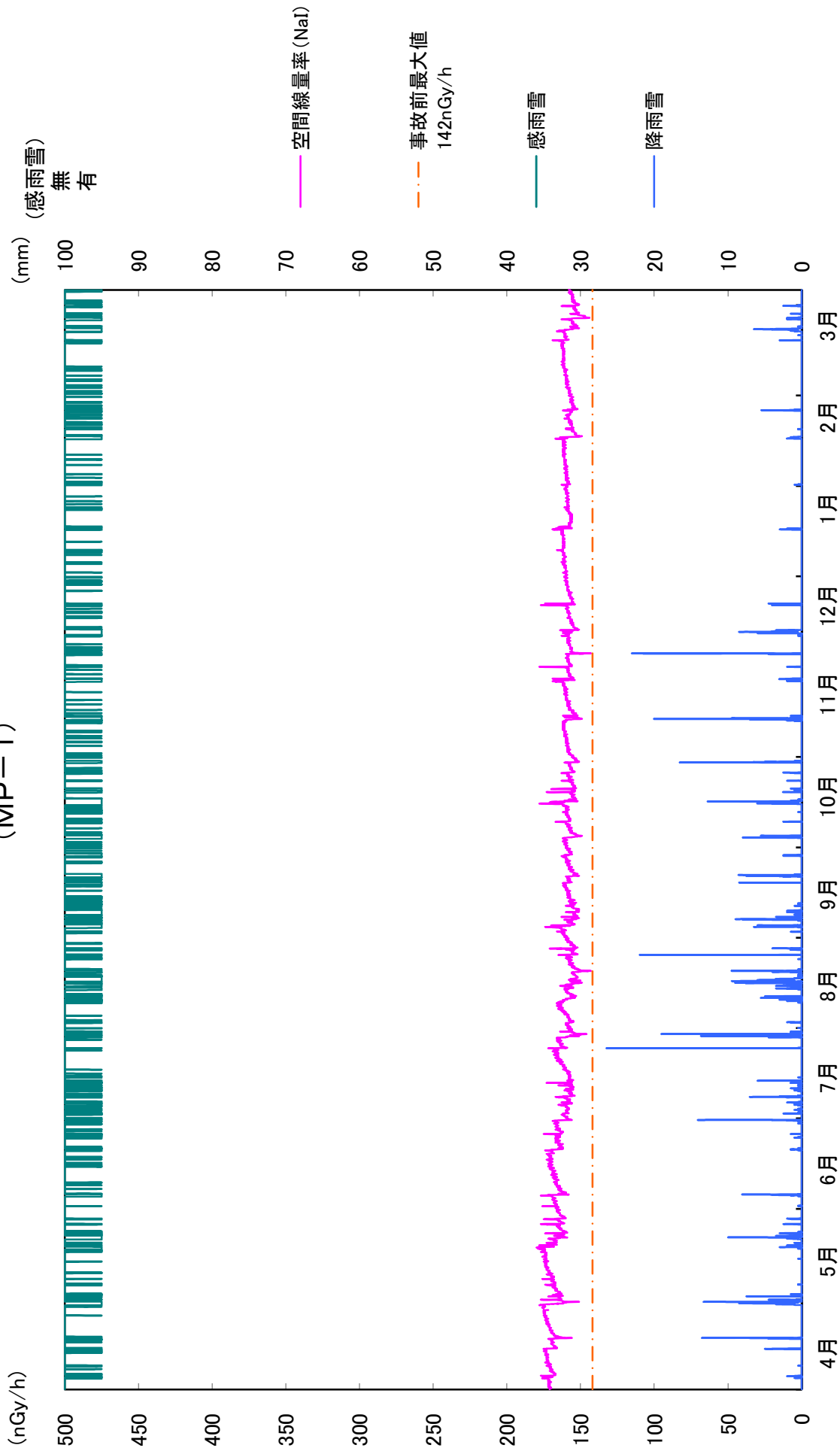
空間線量率の変動グラフ



点検及び定期保守作業に伴う欠測：11月25日・26日
 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。
 MP-7, 8については、高線量率の環境下にあることから、新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくするため、
 検出器廻りに遮へいを設置し、地表面等からの放射線の影響を抑えている。
 周辺環境線量率のバックグラウンドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

空間線量率の変動グラフ

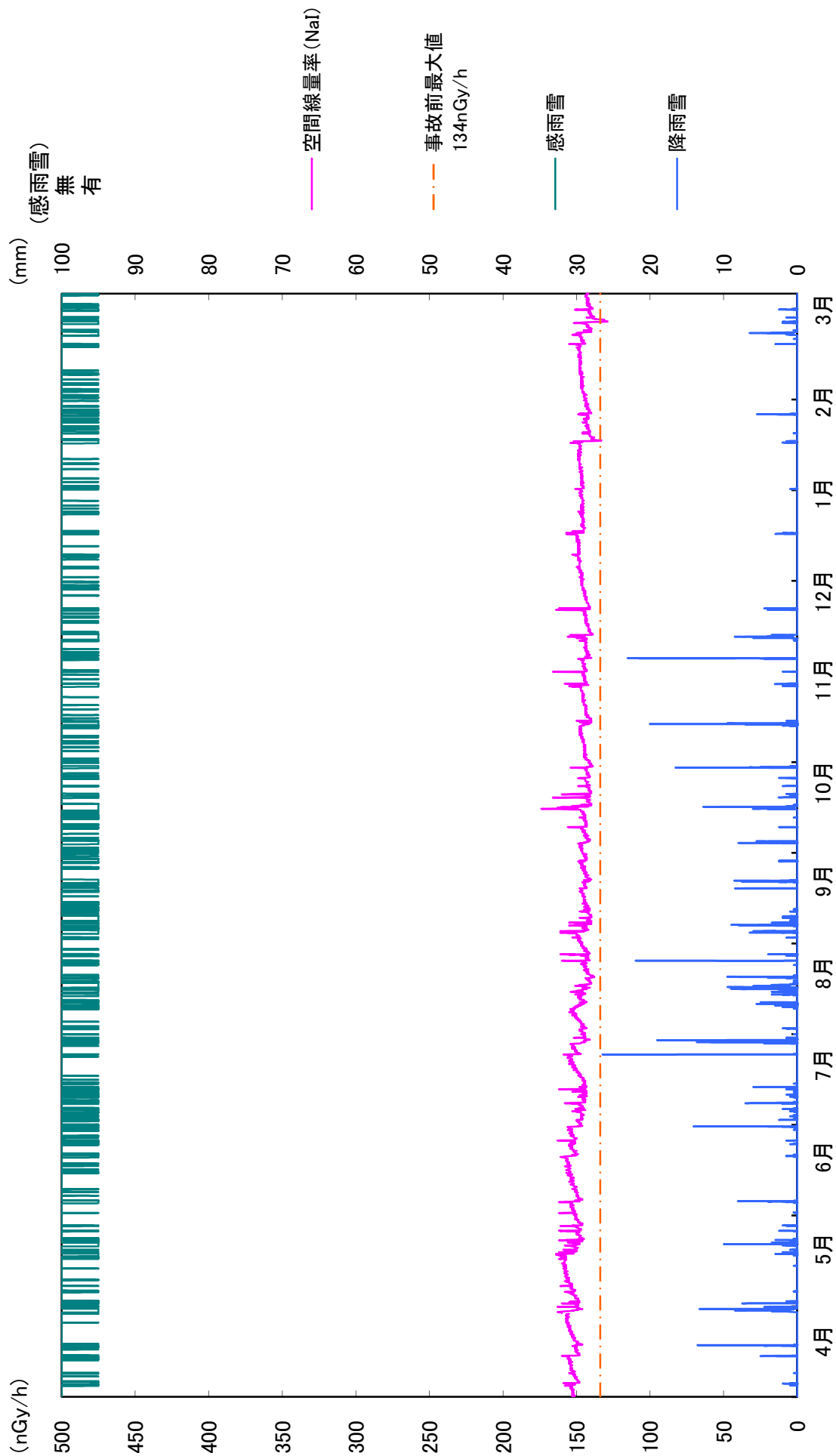
(MP-1)



点検及び電源ユニット交換に伴う欠測: 4月27日, 6月18日, 1月13日, 3月14日

なお, 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

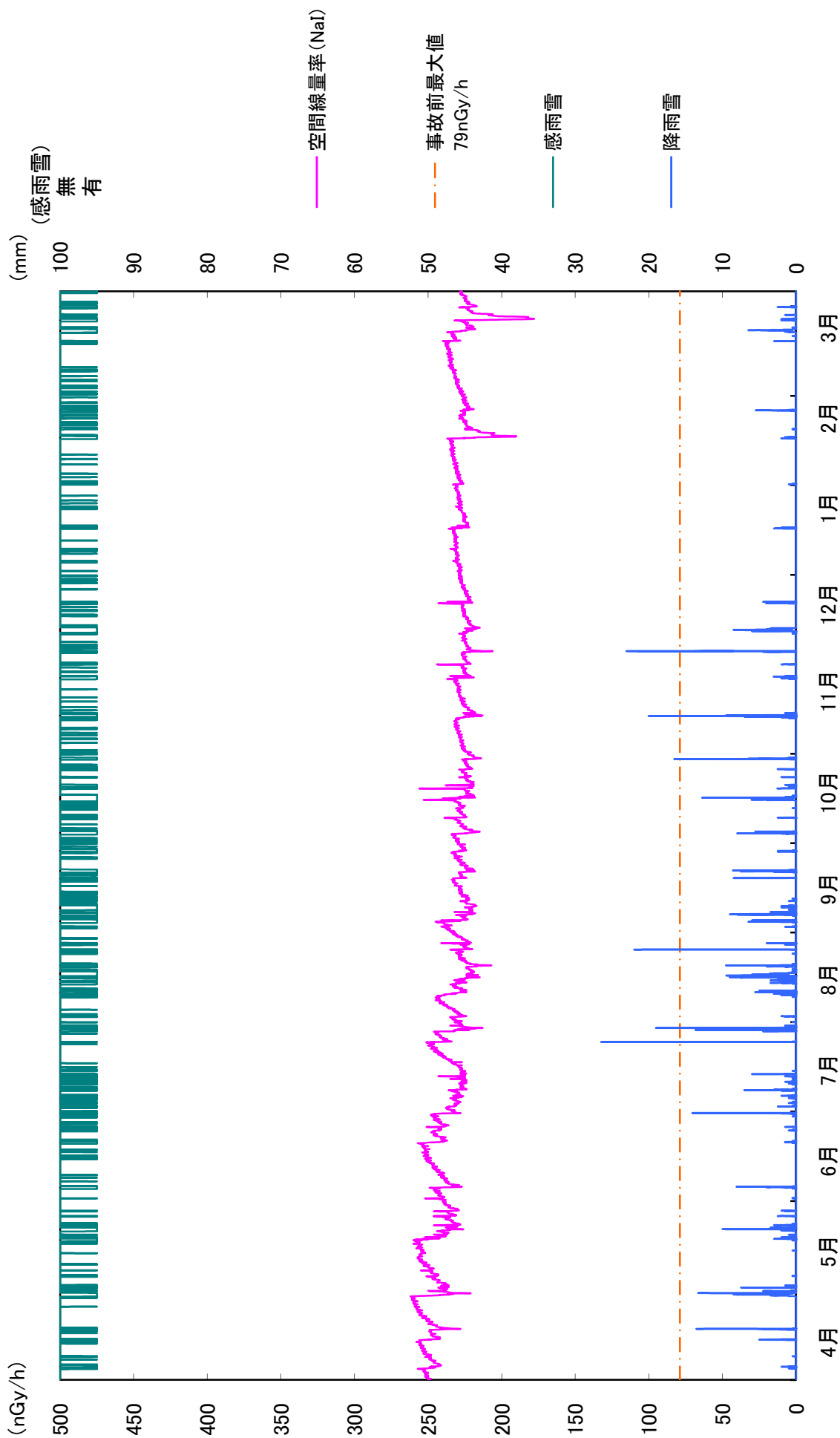
空間線量率の変動グラフ
(MP-2)



点検及び電源ユニット交換に伴う欠測: 4月28日, 6月21日, 1月13日, 3月16日

なお, 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ
(MP-3)

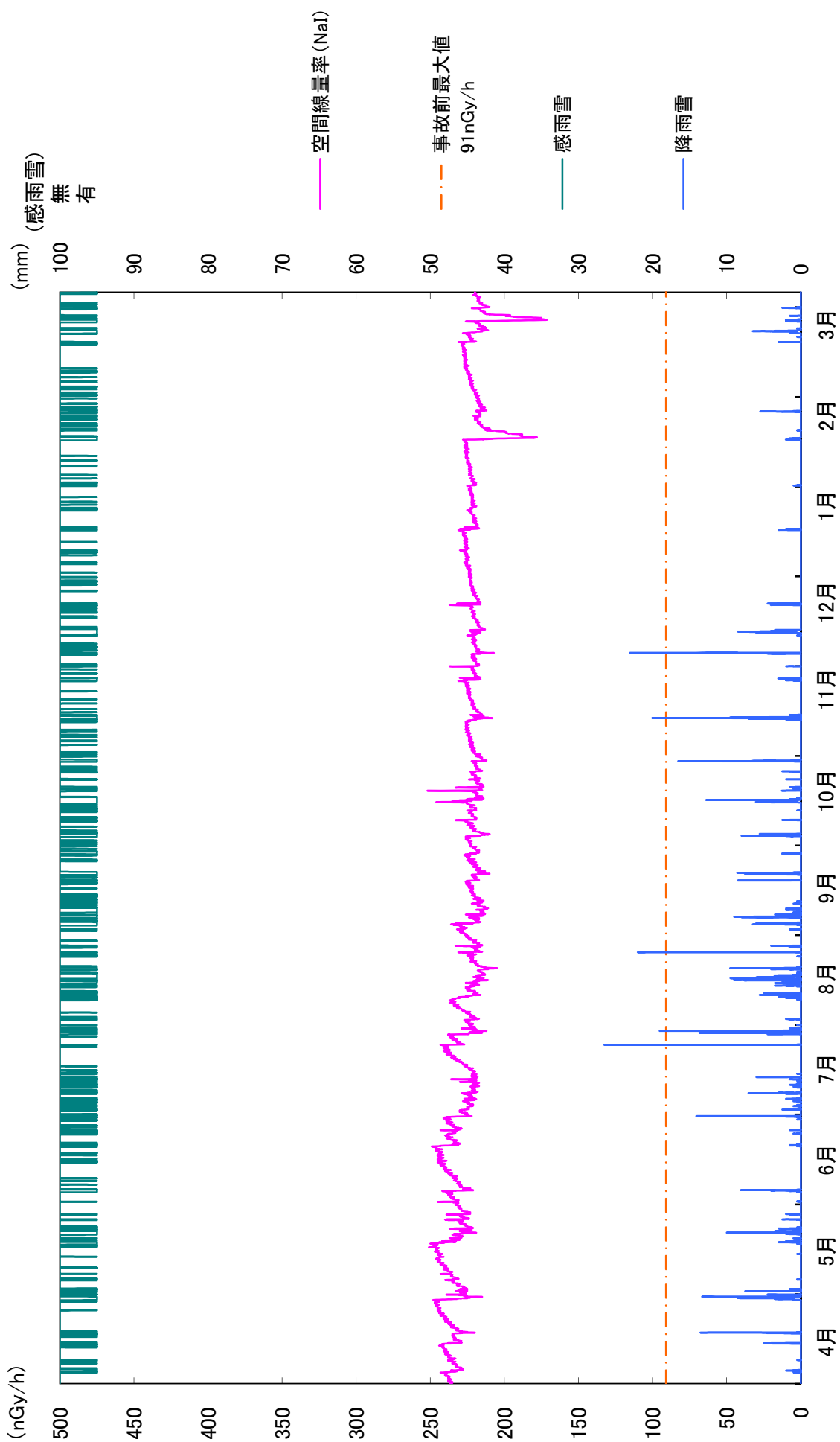


点検及び電源ユニット交換に伴う欠測:5月12日,6月17日,1月14日,3月15日

なお, 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ (MP-4)

福島第二原子力発電所

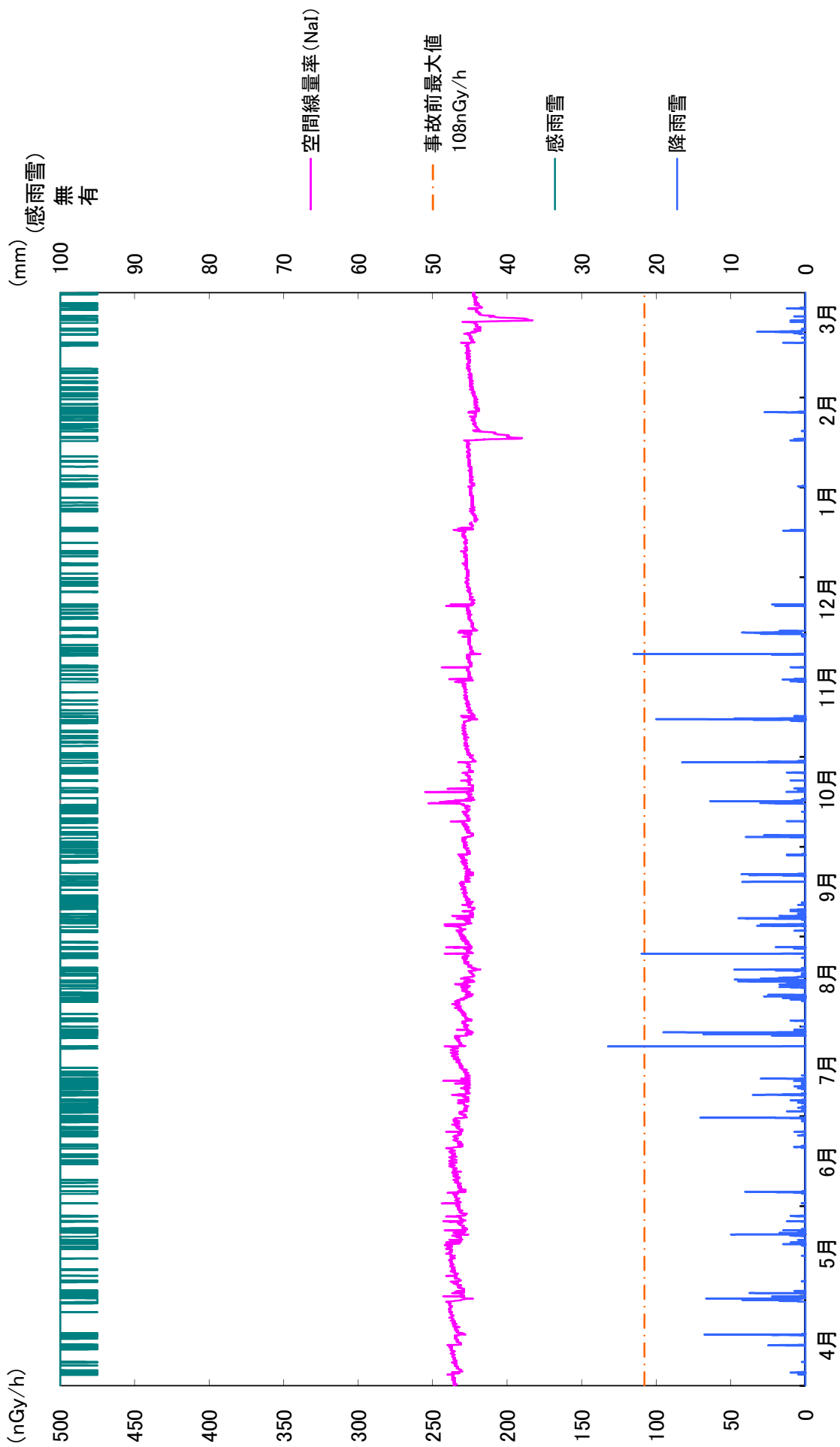


点検及び電源ユニット交換に伴う欠測:5月13日,6月22日,1月18日,3月16日

なお, 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

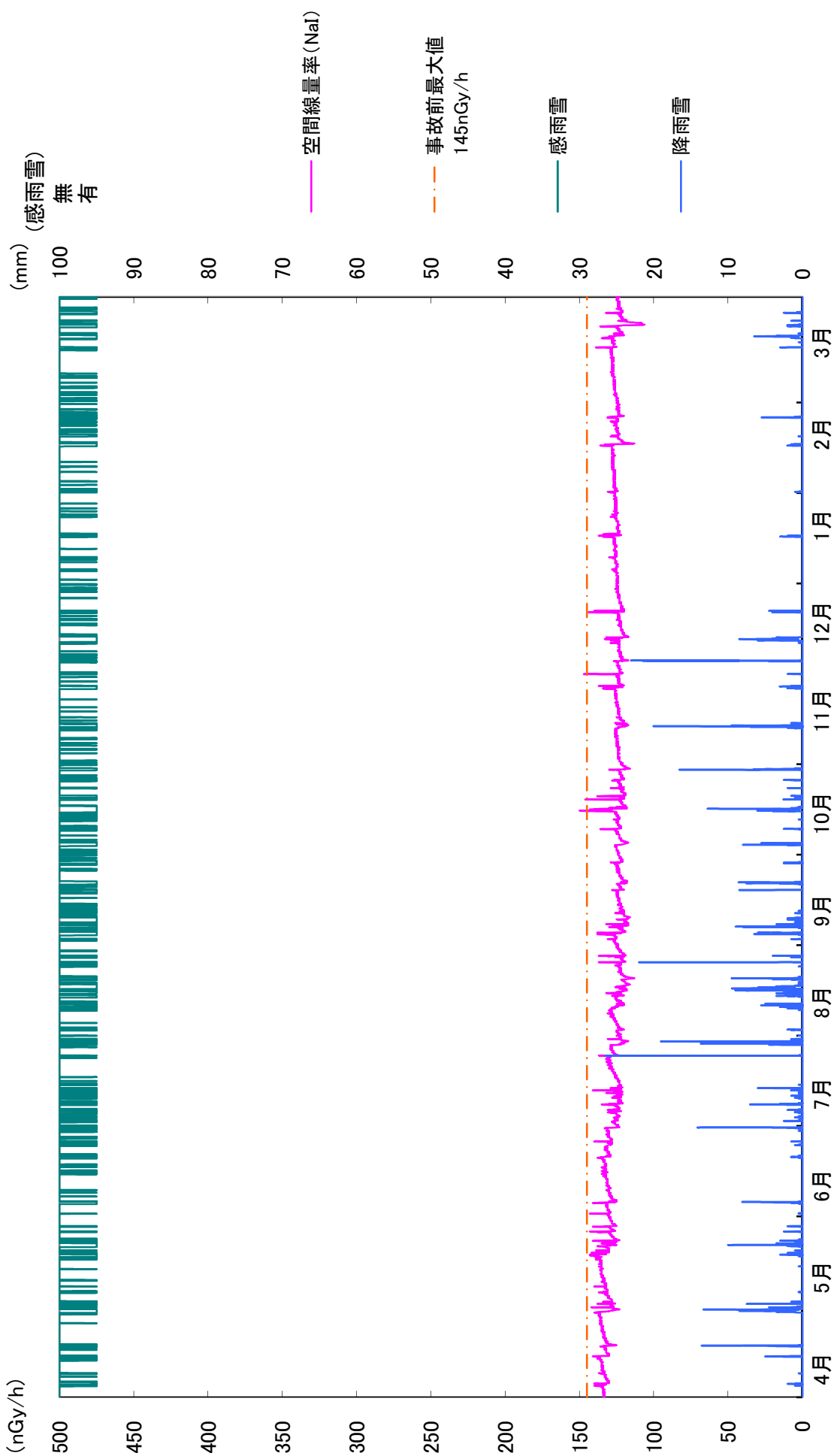
空間線量率の変動グラフ (MP-5)

福島第二原子力発電所



点検及び電源ユニット交換に伴う欠測:5月14日,6月15日,1月14日,3月15日
 なお, 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

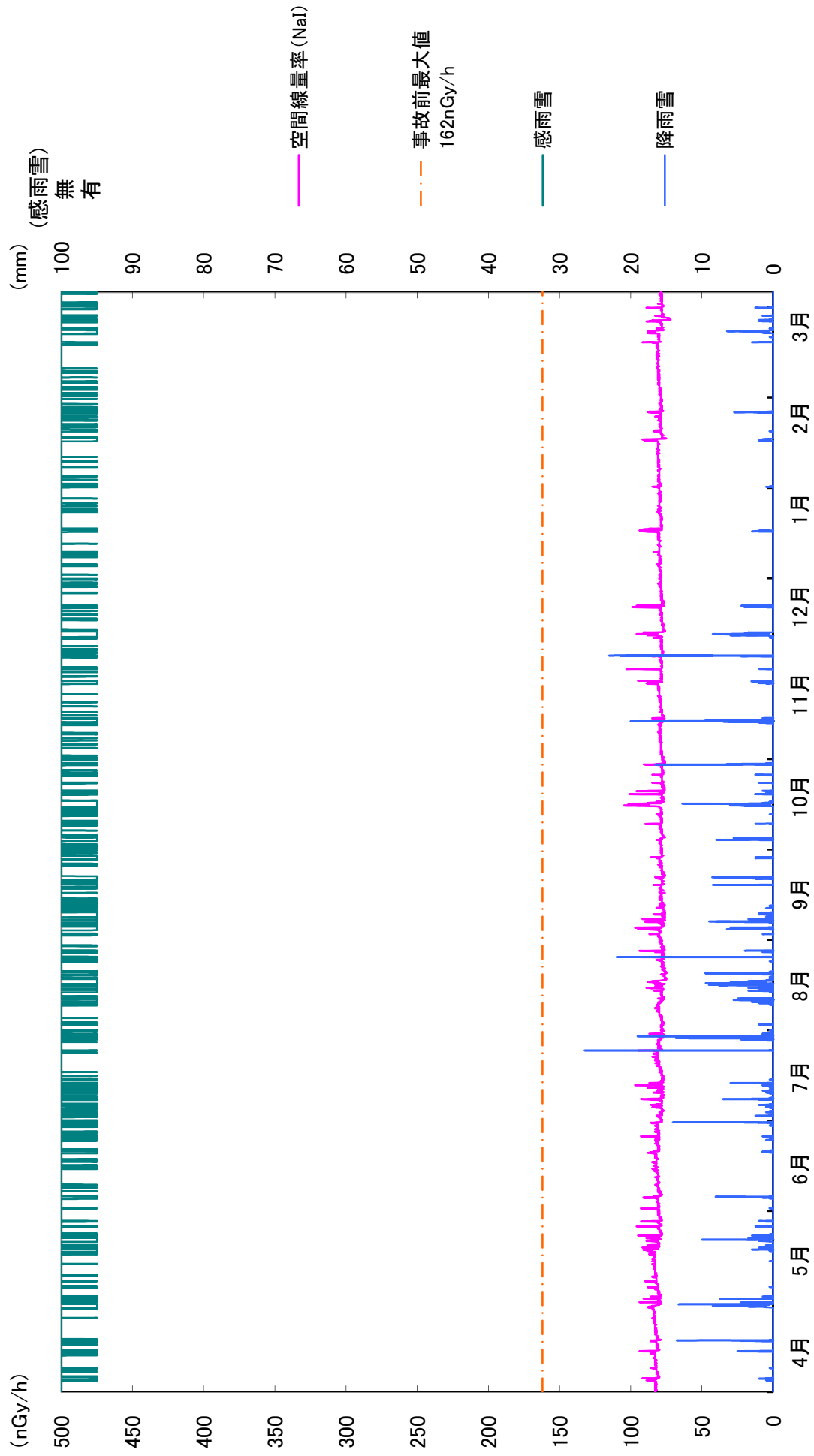
空間線量率の変動グラフ
(MP-6)



点検及び電源ユニット交換に伴う欠測:5月18日,6月23日,1月12日,3月17日

なお, 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ
(MP-7)

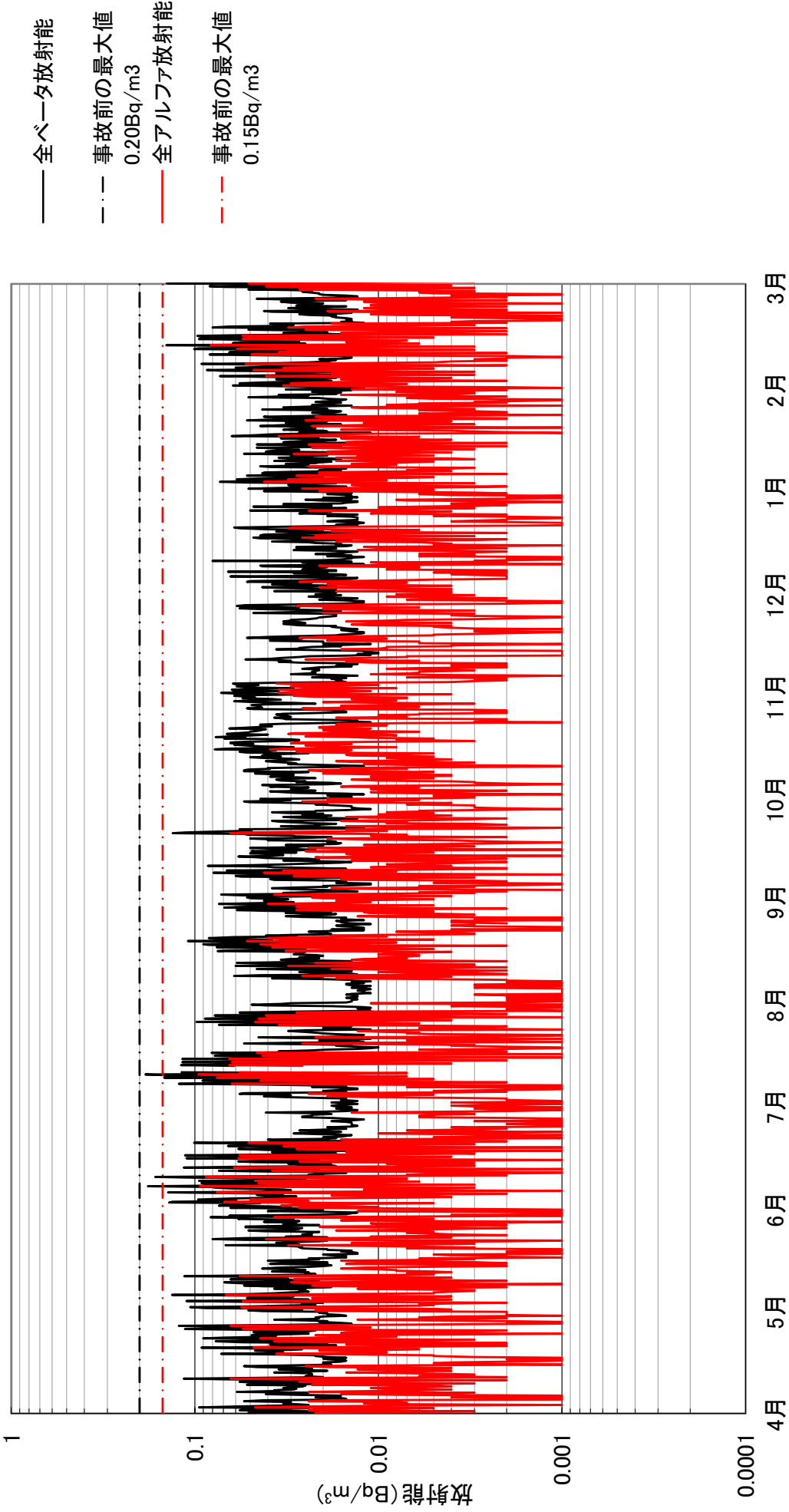


点検及び電源ユニット交換に伴う欠測: 5月19日, 6月16日, 1月18日, 3月17日
 なお, 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-3

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

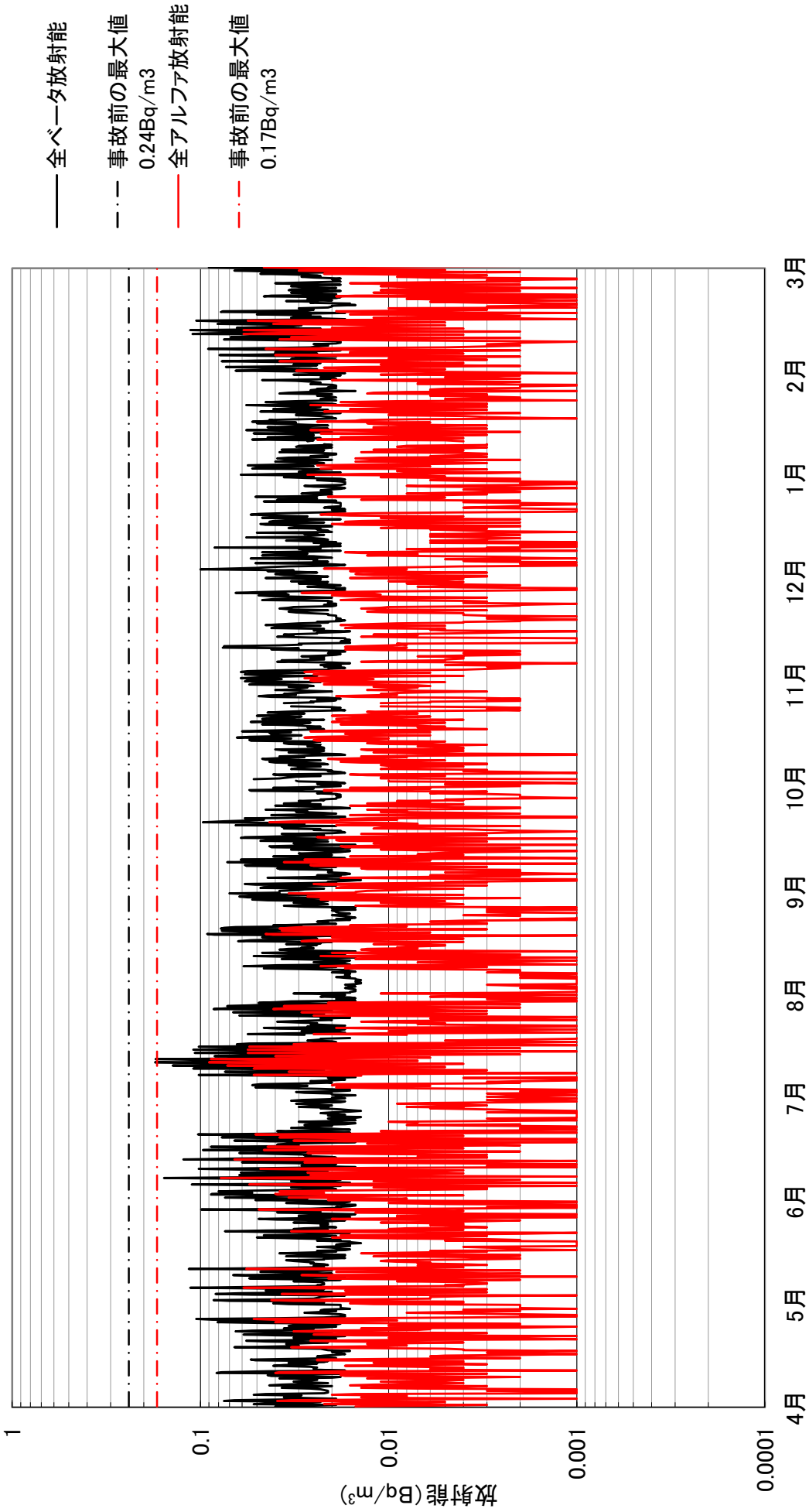


5月19日, 7月20日・21日, 11月2日については点検に伴う欠測。
 欠測時は, 敷地境界付近(MP1～MP8)に設置した連続ダストモニタにて指示値に異常がないことを確認している。
 注) 全アルファ放射能は 0.001Bq/m³ より小さい場合には 0Bq/m³ となるため対数グラフに表示されない。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-8

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

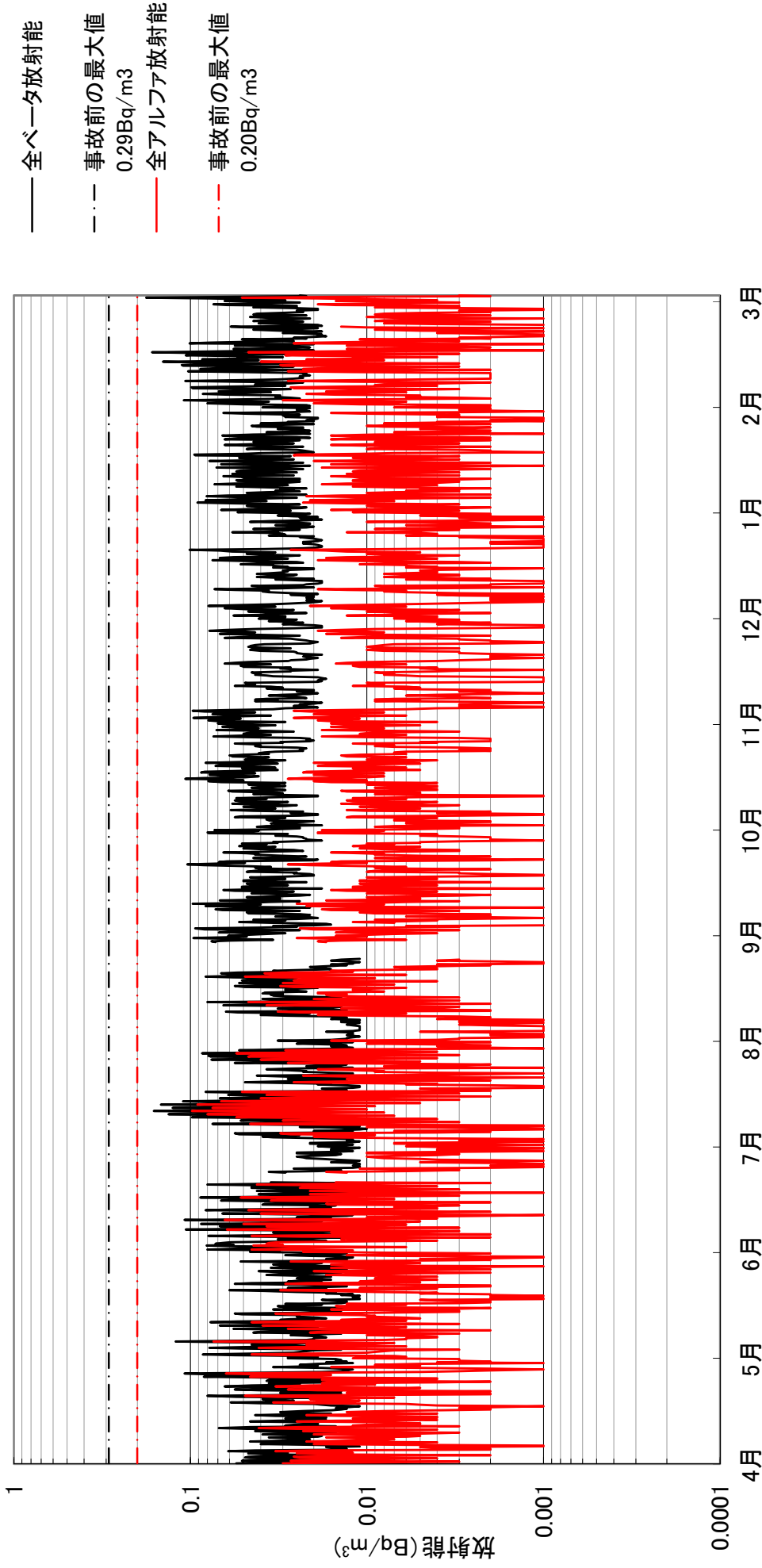


5月26日、7月27日・28日、11月11日、2月3日については点検に伴う欠測。
 欠測時は、敷地境界付近(MP1～MP8)に設置した連続ダストモニタにて指示値に異常がないことを確認している。
 注)全アルファ放射能は 0.001Bq/m³ より小さい場合には 0Bq/m³ となるため対数グラフに表示されない。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-1

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



令和3年6月28日,29日,30日については、点検に伴う欠測。

令和3年9月6日～10日については、ダストモニタ更新に伴う欠測。

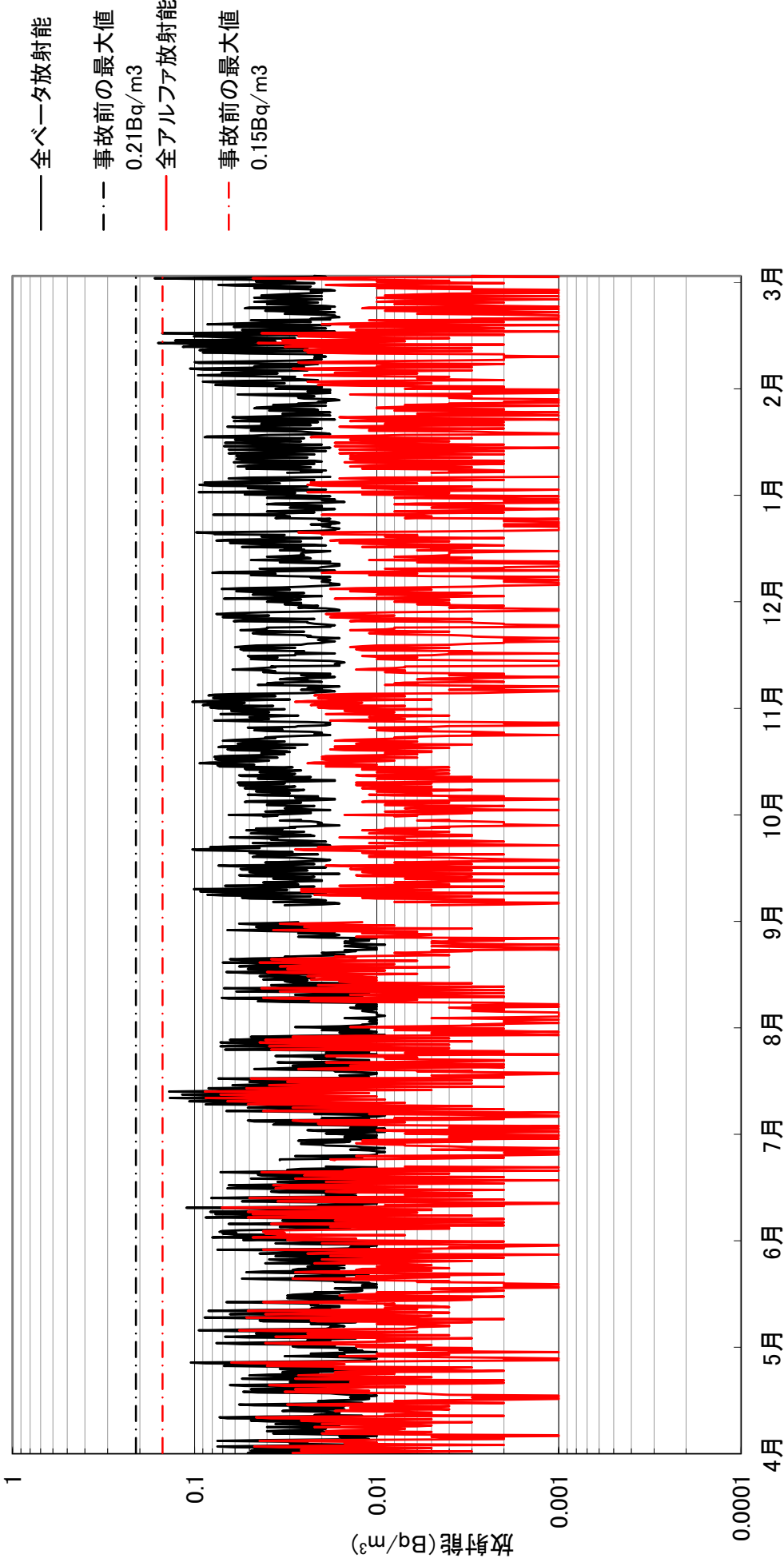
欠測時には、モニタリングポスト指示値、スタックモニタ指示値に異常がないこと、及びプラントに放射性物質の放出に係る事象が発生していないことを確認している。

注) 全アルファ放射能は0.001Bq/m³より小さい場合には0Bq/m³となるため対数グラフに表示されない。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-7

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



令和3年6月29日,30日,10月14日,令和4年1月29日については,点検および電源停止に伴う欠測。

令和3年9月13日～17日については,ダストモニタ更新に伴う欠測。

欠測時には,モニタリングポスト指示値,スタックモニタ指示値に異常がないこと,及びプラントに放射性物質の放出に係る事象が発生していないことを確認している。

注)全アルファ放射能は0.001Bq/m³より小さい場合には0Bq/m³となるため対数グラフに表示されない。

＜参考＞地下水バイパスの評価

(年間: 令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	核種別			備考
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	⁹⁰ Sr	
地下水バイパス	ND	ND	ND	排水放射能(Bq)は、排水中の放射性物質濃度(Bq/L)「排水前のタンクの分析結果」に排水量(L)を乗じて求めている。 ⁹⁰ Srは全βでの評価値である。 なお、排水中の放射性物質濃度が検出限界未満の場合はNDと表示した。 ¹³⁴ Cs、 ¹³⁷ Csの検出限界値は1Bq/L未満、全βの検出限界値は5Bq/L未満または1Bq/L未満(10日に1回程度)である。 排水量は87,955m ³ である。

＜参考＞サブドレン他浄化設備の処理済水の評価

(年間: 令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	核種別			備考
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	⁹⁰ Sr	
サブドレン他 浄化設備の処理済水	ND	ND	4.7 × 10 ⁵	排水放射能(Bq)は、排水中の放射性物質濃度(Bq/L)「排水前のタンクの分析結果」に排水量(L)を乗じて求めている。 ⁹⁰ Srは全βでの評価値である。 なお、排水中の放射性物質濃度が検出限界未満の場合はNDと表示した。 ¹³⁴ Cs、 ¹³⁷ Csの検出限界値は1Bq/L未満、全βの検出限界値は3Bq/L未満または1Bq/L未満(10日に1回程度)である。 排水量は202,128m ³ である。

＜参考＞地下水バイパス及びサブドレン他浄化設備の処理済水の排水毎の運用目標値

	核種別			備考
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	⁹⁰ Sr	
地下水バイパス	1Bq/L未満	1Bq/L未満	5Bq/L未満 (10日に1回程度の頻度で1Bq/L未満であること)	1500Bq/L未満
サブドレン他 浄化設備の処理済水	1Bq/L未満	1Bq/L未満	3Bq/L未満 (10日に1回程度の頻度で1Bq/L未満であること)	1500Bq/L未満

<参考>地下水バイパス排水実績

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
4月5日	1750	<0.79	<0.54	<0.68	94
4月8日	1316	<0.41	<0.69	<0.66	87
4月15日	1759	<0.51	<0.74	<0.65	83
4月22日	1592	<0.50	<0.65	<0.59	95
4月29日	1590	<0.49	<0.80	<0.55	91
5月6日	1575	<0.77	<0.69	<0.51	88
5月13日	1512	<0.80	<0.74	<0.71	78
5月20日	1453	<0.60	<0.56	<0.78	65
5月27日	1441	<0.82	<0.54	<0.71	70
6月3日	1433	<0.69	<0.67	<0.63	67
6月10日	1450	<0.58	<0.65	<0.64	64
6月17日	1450	<0.41	<0.89	<0.67	63
6月24日	1437	<0.55	<0.80	<0.61	64
7月1日	1448	<0.53	<0.65	<0.55	58
7月8日	1438	<0.55	<0.65	<0.72	63
7月15日	1469	<0.60	<0.65	<0.71	61
7月22日	1424	<0.78	<0.75	<0.61	57
7月29日	1470	<0.59	<0.59	<0.63	55
8月5日	1431	<0.71	<0.79	<0.63	52
8月12日	1584	<0.56	<0.47	<0.60	59
8月19日	1614	<0.55	<0.65	<0.65	51
8月26日	1631	<0.74	<0.65	<0.62	53
9月2日	1667	<0.77	<0.65	<0.67	55
9月9日	1880	<0.59	<0.70	<0.58	61
9月15日	1393	<0.53	<0.65	<0.59	57
9月19日	1311	<0.86	<0.63	<0.65	65
9月29日	2092	<0.63	<0.73	<0.70	64
10月7日	2106	<0.47	<0.69	<0.60	56
10月14日	2218	<0.51	<0.70	<0.64	64
10月21日	1713	<0.57	<0.92	<0.63	68
10月28日	2048	<0.48	<0.58	<0.67	56
11月4日	1905	<0.55	<0.55	<0.64	57
11月11日	1890	<0.73	<0.83	<0.66	66
11月15日	1355	<0.65	<0.80	<0.62	52
11月25日	1886	<0.70	<0.58	<0.68	49
12月6日	1845	<0.81	<0.83	<0.65	49
12月10日	1701	<0.57	<0.65	<0.69	67
12月17日	1786	<0.44	<0.69	<0.67	83
12月23日	1682	<0.48	<0.60	<0.73	72

<参考>地下水バイパス排水実績

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
12月30日	2021	<0.53	<0.74	<0.67	68
1月6日	2044	<0.59	<0.73	<0.72	72
1月13日	1942	<0.80	<0.58	<0.68	75
1月24日	1670	<0.55	<0.72	<0.54	74
1月27日	1690	<0.50	<0.65	<0.67	72
2月4日	1535	<0.71	<0.62	<0.68	43
2月13日	2078	<0.67	<0.55	<0.59	72
2月17日	1626	<0.67	<0.67	<0.61	67
2月28日	1752	<0.53	<0.76	<0.67	75
3月9日	2131	<0.69	<0.76	<0.75	65
3月15日	2059	<0.83	<0.50	<0.63	66
3月24日	1792	<0.53	<0.69	<0.75	72
3月29日	1870	<0.70	<0.69	<0.63	79

<参考>サブドレン排水実績

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
4月1日	1003	<0.59	<0.60	<1.6	560
4月2日	1010	<0.85	<0.60	<1.7	610
4月3日	980	<0.67	<0.60	<1.8	710
4月5日	816	<0.79	<0.54	<1.9	660
4月6日	757	<0.56	<0.54	<0.66	770
4月7日	970	<0.76	<0.54	<1.8	740
4月8日	793	<0.61	<0.73	<2.1	720
4月9日	713	<0.72	<0.61	<1.9	770
4月10日	655	<0.41	<0.73	<1.9	810
4月11日	810	<0.59	<0.60	<2.0	860
4月12日	651	<0.85	<0.65	<1.6	820
4月13日	711	<0.76	<0.60	<1.8	850
4月14日	409	<0.65	<0.65	<1.9	860
4月15日	485	<0.80	<0.65	<1.8	930
4月16日	620	<0.58	<0.50	<0.64	940
4月17日	462	<0.75	<0.73	<1.7	930
4月19日	666	<0.64	<0.60	<1.9	980
4月20日	626	<0.64	<0.54	<2.0	950
4月22日	618	<0.55	<0.79	<2.1	990
4月23日	603	<0.45	<0.60	<1.6	940
4月26日	591	<0.60	<0.69	<1.7	1000
4月27日	628	<0.66	<0.65	<0.67	860
4月30日	703	<0.56	<0.60	<2.0	870
5月1日	638	<0.55	<0.65	<1.7	830
5月2日	640	<0.60	<0.69	<1.9	1000
5月4日	573	<0.61	<0.69	<1.8	1000
5月5日	542	<0.61	<0.77	<1.8	1000
5月6日	0	<0.41	<0.66	<1.9	1000
5月7日	623	<0.56	<0.73	<0.58	1100
5月8日	671	<0.59	<0.73	<1.6	880
5月10日	830	<0.45	<0.65	<1.8	830
5月11日	346	<0.55	<0.60	<1.8	800
5月13日	765	<0.58	<0.77	<1.7	830
5月14日	714	<0.46	<0.65	<1.8	770
5月16日	681	<0.66	<0.60	<0.59	860
5月18日	630	<0.72	<0.60	<1.8	1000
5月19日	748	<0.41	<0.60	<2.0	840
5月20日	714	<0.73	<0.69	<1.9	780
5月21日	669	<0.56	<0.69	<1.9	830

<参考>サブドレン排水実績

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
5月22日	595	<0.72	<0.65	<1.9	960
5月23日	606	<0.55	<0.54	<1.7	900
5月25日	565	<0.75	<0.69	<1.6	910
5月26日	828	<0.67	<0.54	<0.58	900
5月28日	511	<0.60	<0.54	<1.8	990
5月29日	677	<0.72	<0.58	<1.8	910
5月31日	774	<0.61	<0.65	<1.8	820
6月1日	741	<0.41	<0.47	<0.68	800
6月3日	580	<0.69	<0.54	<1.9	920
6月4日	594	<0.68	<0.73	<1.8	990
6月6日	293	<0.61	<0.60	<0.65	890
6月7日	833	<0.53	<0.60	<1.6	850
6月8日	499	<0.57	<0.60	<2.0	870
6月10日	845	<0.72	<0.54	<1.7	910
6月11日	786	<0.76	<0.65	<1.8	910
6月12日	1011	<0.45	<0.54	<1.9	930
6月15日	1013	<0.76	<0.60	<0.58	800
6月16日	870	<0.68	<0.60	<1.8	740
6月17日	845	<0.66	<0.77	<1.9	870
6月18日	876	<0.59	<0.73	<1.7	870
6月21日	910	<0.76	<0.65	<1.9	960
6月22日	730	<0.60	<0.54	<2.1	890
6月23日	683	<0.85	<0.60	0.68	980
6月25日	644	<0.53	<0.60	<1.7	920
6月26日	805	<0.72	<0.75	<1.8	980
6月29日	715	<0.76	<0.65	<1.9	920
6月30日	478	<0.78	<0.77	<2.0	830
7月1日	546	<0.56	<0.54	<1.8	780
7月2日	300	<0.88	<0.54	<1.7	860
7月3日	315	<0.79	<0.57	<0.66	930
7月5日	276	<0.50	<0.65	<1.9	910
7月6日	405	<0.55	<0.69	<0.67	900
7月7日	319	<0.78	<0.54	<1.6	880
7月8日	379	<0.60	<0.65	<1.8	870
7月9日	429	<0.60	<0.54	<2.0	840
7月10日	434	<0.49	<0.69	<1.6	820
7月11日	441	<0.73	<0.47	<2.0	880
7月12日	690	<0.61	<0.60	<1.8	830
7月13日	456	<0.67	<0.73	<1.6	830

<参考>サブドレン排水実績

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
7月14日	495	<0.76	<0.54	<1.8	800
7月15日	553	<0.85	<0.80	<0.61	840
7月16日	598	<0.79	<0.65	<1.9	830
7月17日	590	<0.76	<0.73	<1.8	820
7月18日	622	<0.53	<0.65	<1.9	800
7月19日	617	<0.55	<0.54	<1.8	850
7月20日	592	<0.70	<0.47	<1.9	830
7月21日	586	<0.67	<0.54	<1.6	830
7月21日	0	<0.58	<0.54	<2.0	890
7月22日	566	<0.55	<0.73	<1.6	870
7月24日	601	<0.79	<0.73	<0.65	920
7月25日	600	<0.75	<0.69	<1.9	930
7月26日	588	<0.44	<0.65	<1.9	940
7月27日	554	<0.76	<0.77	<2.0	940
7月28日	527	<0.66	<0.54	<1.9	990
7月29日	536	<0.64	<0.60	<1.8	950
7月30日	494	<0.79	<0.73	<1.8	970
7月31日	480	<0.70	<0.47	<1.7	950
8月1日	456	<0.73	<0.47	<1.8	950
8月2日	571	<0.64	<0.60	<1.7	900
8月2日	410	<0.78	<0.73	<0.73	890
8月3日	379	<0.80	<0.80	<1.8	810
8月4日	483	<0.63	<0.69	<2.0	840
8月5日	684	<0.73	<0.69	<1.9	730
8月6日	1013	<0.65	<0.47	<0.64	640
8月7日	1011	<0.53	<0.69	<2.1	720
8月8日	1013	<0.73	<0.60	<1.8	740
8月9日	1015	<0.82	<0.54	<1.9	740
8月10日	881	<0.66	<0.65	<1.7	770
8月11日	838	<0.78	<0.60	<1.9	770
8月12日	633	<0.69	<0.47	<1.9	810
8月13日	725	<0.88	<0.65	<1.9	890
8月14日	800	<0.55	<0.60	<2.0	930
8月15日	759	<0.56	<0.60	<0.61	940
8月16日	737	<0.73	<0.54	<2.2	970
8月17日	768	<0.72	<0.60	<2.0	980
8月18日	809	<0.53	<0.65	<2.0	930
8月19日	862	<0.85	<0.59	<1.8	910
8月20日	549	<0.69	<0.69	<1.8	910

<参考>サブドレン排水実績

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
8月21日	785	<0.63	<0.65	<2.1	830
8月22日	732	<0.76	<0.54	<2.0	630
8月23日	1017	<0.78	<0.60	<1.9	640
8月24日	780	<0.41	<0.69	<0.65	670
8月25日	788	<0.85	<0.60	<1.7	720
8月26日	1014	<0.60	<0.77	<1.6	700
8月27日	758	<0.80	<0.60	<2.0	780
8月27日	653	<0.71	<0.54	<1.9	670
8月28日	1006	<0.60	<0.47	<1.4	720
8月29日	665	<0.53	<0.69	<1.7	670
8月30日	1003	<0.58	<0.73	<1.9	770
8月30日	564	<0.61	<0.54	<1.7	720
8月31日	731	<0.55	<0.54	<1.6	700
9月1日	893	<0.87	<0.60	<2.0	720
9月2日	681	<0.79	<0.69	<0.66	780
9月3日	811	<0.72	<0.60	<1.9	860
9月4日	905	<0.56	<0.65	<1.9	800
9月5日	721	<0.53	<0.65	<2.1	780
9月6日	1017	<0.61	<0.65	<0.65	890
9月7日	971	<0.72	<0.65	<1.8	900
9月8日	822	<0.69	<0.60	<1.8	900
9月9日	590	<0.76	<0.65	<1.7	810
9月9日	681	<0.78	<0.65	<2.0	830
9月10日	866	<0.78	<0.54	<1.8	860
9月11日	977	<0.70	<0.47	<2.1	830
9月12日	1009	<0.82	<0.65	<1.9	940
9月13日	884	<0.49	<0.69	<2.0	970
9月14日	814	<0.64	<0.69	<1.9	800
9月14日	995	<0.68	<0.54	<1.9	810
9月15日	861	<0.68	<0.60	<0.70	830
9月16日	973	<0.61	<0.60	<1.7	880
9月17日	734	<0.63	<0.69	<1.8	680
9月17日	673	<0.82	<0.47	<2.1	830
9月18日	862	<0.53	<0.54	<1.8	800
9月19日	848	<0.63	<0.65	<2.0	900
9月20日	788	<0.67	<0.73	<2.0	920
9月21日	1016	<0.63	<0.47	<1.6	940
9月22日	582	<0.68	<0.65	<1.6	820
9月23日	786	<0.63	<0.65	<1.8	890

<参考>サブドレン排水実績

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
9月23日	766	<0.61	<0.73	<1.8	880
9月24日	1004	<0.75	<0.73	<0.55	910
9月25日	974	<0.70	<0.54	<1.9	900
9月26日	904	<0.72	<0.69	<1.9	880
9月27日	911	<0.67	<0.54	<1.8	870
9月28日	786	<0.53	<0.54	<1.9	930
9月29日	776	<0.61	<0.73	<2.1	970
9月30日	823	<0.72	<0.73	<1.7	920
10月1日	802	<0.58	<0.73	<2.0	900
10月2日	726	<0.62	<0.77	<1.9	930
10月3日	700	<0.69	<0.77	<0.72	960
10月4日	685	<0.63	<0.54	<1.8	970
10月5日	627	<0.82	<0.60	<1.8	950
10月6日	498	<0.60	<0.54	<0.57	990
10月7日	481	<0.85	<0.60	<1.8	950
10月8日	467	<0.49	<0.65	<2.0	940
10月9日	668	<0.79	<0.65	<1.7	850
10月10日	722	<0.46	<0.92	<1.7	800
10月11日	749	<0.45	<0.60	<1.9	740
10月12日	693	<0.55	<0.69	<1.8	760
10月13日	682	<0.59	<0.60	<1.9	800
10月14日	683	<0.79	<0.69	<1.7	770
10月15日	732	<0.72	<0.54	<2.0	870
10月16日	706	<0.85	<0.73	<0.57	830
10月17日	668	<0.72	<0.80	<1.7	830
10月18日	640	<0.53	<0.73	<1.7	850
10月19日	613	<0.78	<0.65	<1.8	850
10月20日	587	<0.88	<0.64	<1.7	880
10月21日	665	<0.76	<0.60	<1.9	870
10月22日	790	<0.68	<0.65	<1.7	790
10月23日	827	<0.52	<0.69	<2.1	830
10月24日	819	<0.82	<0.69	<1.9	880
10月25日	806	<0.59	<0.77	<1.9	900
10月26日	679	<0.53	<0.54	<0.64	730
10月27日	684	<0.82	<0.60	<1.9	570
10月28日	662	<0.53	<0.77	<1.9	570
10月29日	653	<0.53	<0.69	<1.8	620
10月30日	678	<0.56	<0.60	<1.7	600
10月31日	716	<0.72	<0.77	<1.9	1000

<参考>サブドレン排水実績

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
11月1日	820	<0.41	<0.47	<2.0	1100
11月2日	463	<0.63	<0.60	<2.0	900
11月3日	718	<0.76	<0.69	<0.57	910
11月4日	697	<0.59	<0.73	<1.7	840
11月5日	748	<0.76	<0.55	<1.6	790
11月6日	766	<0.80	<0.62	<0.63	700
11月7日	733	<0.69	<0.72	<1.9	730
11月8日	701	<0.69	<0.67	<1.9	840
11月9日	673	<0.64	<0.72	<1.6	870
11月10日	646	<0.53	<0.54	<1.8	880
11月11日	649	<0.73	<0.54	<1.8	960
11月12日	309	<0.71	<0.65	<2.0	1100
11月13日	865	<0.62	<0.54	<1.9	640
11月14日	630	<0.71	<0.54	<1.8	840
11月15日	601	<0.56	<0.65	<1.7	820
11月16日	450	<0.61	<0.73	<0.62	900
11月17日	389	<0.79	<0.54	<1.9	870
11月18日	477	<0.41	<0.60	<1.9	840
11月19日	267	<0.81	<0.60	<1.9	820
11月20日	937	<0.41	<0.60	<1.7	640
11月21日	743	<0.63	<0.54	<1.8	590
11月22日	709	<0.49	<0.47	<1.9	650
11月23日	671	<0.70	<0.77	<1.7	650
11月25日	645	<0.75	<0.73	<0.58	700
11月26日	626	<0.51	<0.73	<1.8	720
11月27日	908	<0.49	<0.54	<1.9	780
11月28日	862	<0.68	<0.60	<1.9	730
11月30日	822	<0.53	<0.73	<1.7	810
12月3日	834	<0.50	<0.54	<0.69	820
12月4日	805	<0.75	<0.62	<1.9	870
12月5日	751	<0.52	<0.67	<1.7	800
12月7日	723	<0.72	<0.54	<0.63	820
12月8日	560	<0.70	<0.65	<1.8	880
12月10日	571	<0.96	<0.47	<1.8	970
12月11日	704	<0.78	<0.77	<2.0	830
12月12日	817	<0.53	<0.60	<2.1	690
12月13日	768	<0.50	<0.65	<2.1	690
12月16日	835	<0.41	<0.69	<0.64	730
12月17日	871	<0.49	<0.69	<1.9	720

<参考>サブドレン排水実績

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

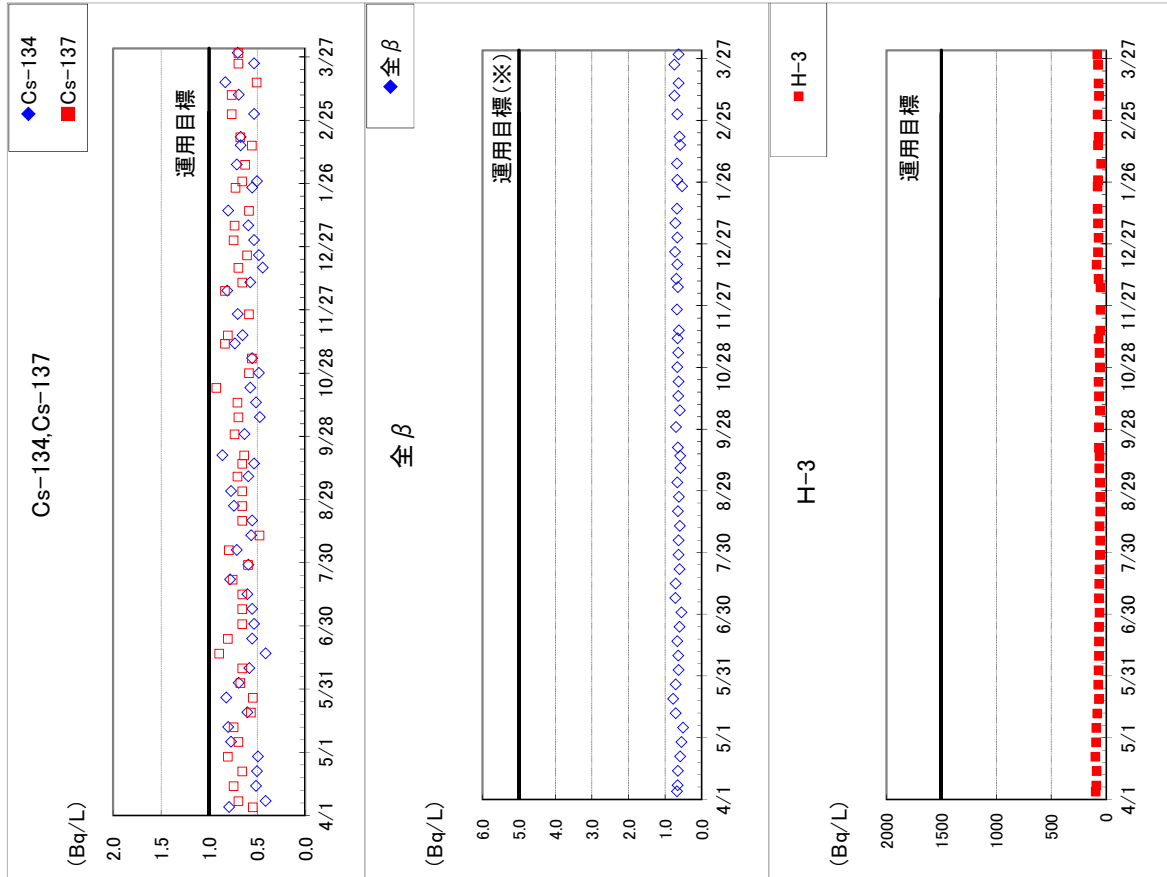
排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
12月18日	906	<0.67	<0.47	<1.8	630
12月19日	1010	<0.57	<0.59	<1.7	600
12月20日	816	<0.78	<0.65	<1.5	630
12月22日	817	<0.48	<0.69	<1.9	750
12月23日	722	<0.45	<0.60	<1.9	720
12月24日	1008	<0.66	<0.60	<1.9	800
12月25日	948	<0.53	<0.69	<0.65	820
12月26日	845	<0.58	<0.54	<1.9	880
12月27日	689	<0.64	<0.47	<1.9	930
12月29日	660	<0.48	<0.65	<1.9	990
12月30日	698	<0.57	<0.69	<1.6	950
12月31日	589	<0.76	<0.60	<1.9	900
1月1日	854	<0.73	<0.69	<2.0	960
1月2日	805	<0.85	<0.65	<2.1	900
1月3日	683	<0.82	<0.54	<1.6	860
1月4日	518	<0.61	<0.65	<0.62	860
1月5日	499	<0.67	<0.65	<1.9	900
1月6日	475	<0.82	<0.65	<0.72	940
1月7日	469	<0.64	<0.54	<1.8	910
1月8日	449	<0.63	<0.54	<1.7	900
1月9日	437	<0.56	<0.69	<2.0	930
1月10日	423	<0.85	<0.73	<2.0	880
1月11日	415	<0.66	<0.54	<1.8	880
1月12日	543	<0.61	<0.69	<2.1	860
1月13日	392	<0.69	<0.65	<1.9	870
1月14日	358	<0.61	<0.69	<0.59	910
1月16日	609	<0.53	<0.60	<1.7	850
1月18日	557	<0.72	<0.69	<1.9	860
1月21日	529	<0.72	<0.65	<2.0	890
1月22日	585	<0.63	<0.47	<0.65	920
1月24日	372	<0.68	<0.60	<1.9	900
1月26日	719	<0.64	<0.73	<2.0	910
1月29日	676	<0.85	<0.65	<2.0	880
1月30日	999	<0.55	<0.60	<0.66	940
2月1日	624	<0.72	<0.69	<1.7	900
2月3日	565	<0.79	<0.69	<1.7	960
2月5日	645	<0.83	<0.60	<1.9	910
2月8日	619	<0.66	<0.54	<0.63	870
2月9日	657	<0.53	<0.60	<1.8	860

<参考>サブドレン排水実績

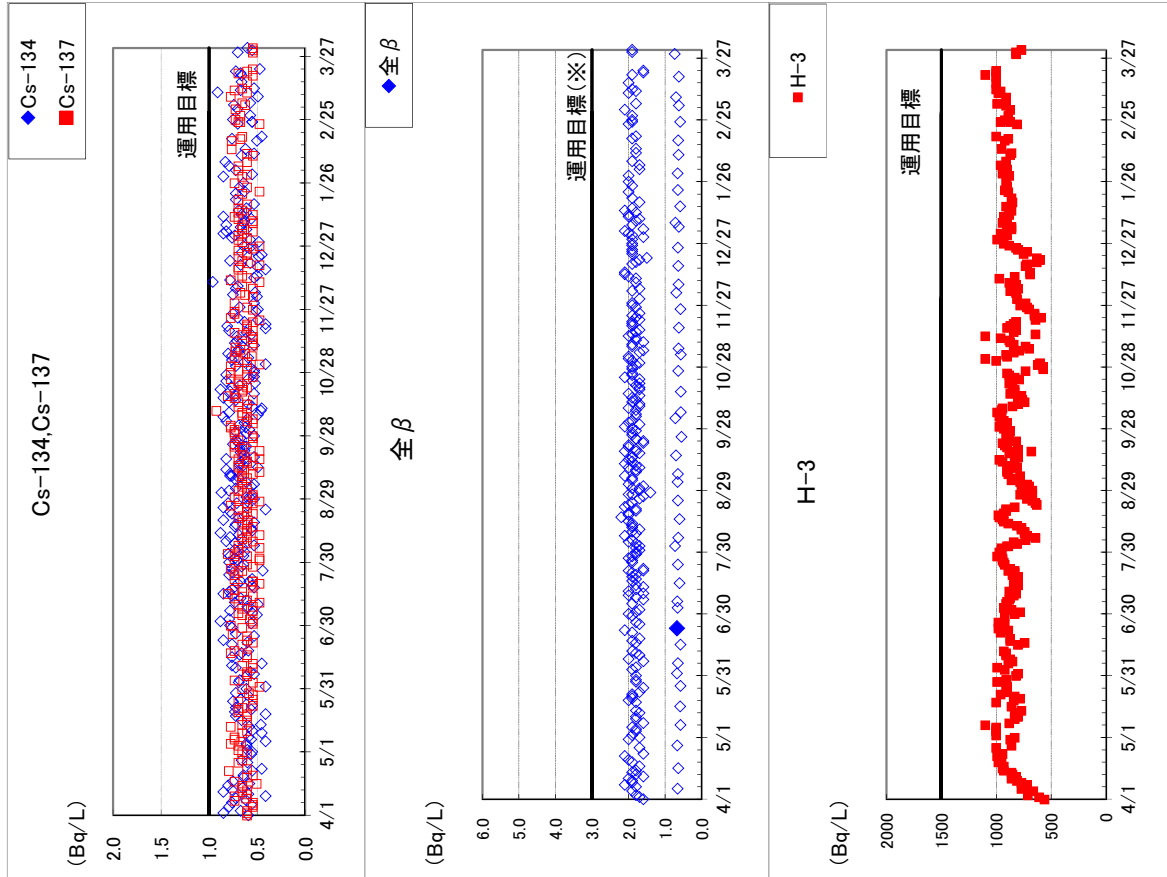
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

排水日	排水量【m ³ 】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
2月11日	779	<0.62	<0.76	<1.8	950
2月15日	673	<0.50	<0.76	<0.64	920
2月16日	697	<0.76	<0.67	<1.9	890
2月17日	587	<0.45	<0.65	<1.8	1000
2月23日	680	<0.70	<0.47	<2.0	810
2月24日	660	<0.55	<0.67	<0.59	870
2月24日	627	<0.55	<0.69	<1.9	960
2月25日	574	<0.75	<0.72	<1.9	920
2月27日	661	<0.57	<0.67	<1.9	890
3月2日	723	<0.70	<0.72	<2.1	870
3月4日	720	<0.74	<0.62	<0.62	910
3月5日	506	<0.57	<0.65	<1.8	990
3月8日	487	<0.49	<0.77	<0.70	910
3月10日	713	<0.91	<0.60	<2.0	980
3月11日	678	<0.67	<0.73	<1.8	960
3月12日	489	<0.53	<0.65	<1.9	1000
3月15日	509	<0.66	<0.60	<2.0	1000
3月18日	648	<0.66	<0.54	<0.62	1000
3月19日	382	<0.67	<0.69	<1.9	1100
3月20日	360	<0.72	<0.60	<1.6	1000
3月21日	366	<0.47	<0.54	<1.6	1000
3月29日	680	<0.70	<0.54	<0.74	820
3月30日	687	<0.55	<0.54	<1.9	820
3月31日	630	<0.60	<0.54	<1.9	770

地下水バイパス排水実績(令和3年4月～令和4年3月)



サブドレン排水実績(令和3年4月～令和4年3月)



*: 白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。

※: 10日に1回程度の分析では、検出限界値を1Bq/Lに下げて実施

モニタリングポスト周辺環境改善対策について(結果報告)

事故で環境中に放出され敷地内に沈積した放射性物質の影響により、空間放射線量率が上昇(事故前の 100 ~10,000 倍)しており、モニタリングポストの指示値が高い状態となっている。このため、放射性物質の異常な放出があった場合、線量率の上昇や自然界からの影響の程度によっては監視が困難な状況にある。
したがって、早期にプラントからの異常放出を検知できることを目的に、モニタリングポスト(以下「MP」という。)周辺の環境改善対策を実施した。(工期:平成 24 年 2 月 10 日~4 月 18 日)

1. 対策内容

MP の設置場所はそれぞれ周辺環境が異なるため、環境改善対策は各 MP に応じて作業を実施。



MP-8

MP-2

- MP-3~7 は周囲を森林に囲まれており、森林からの影響が大きい
- MP-2, 8 は地表からの影響が大きい(MP-8 は近傍の展望台斜面の影響が大きい)

《計画》

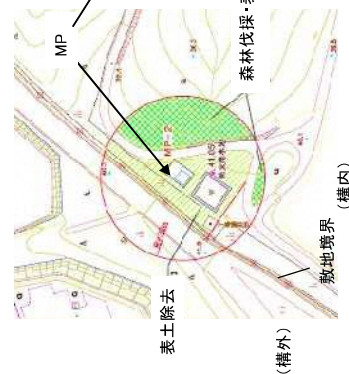
改善目標として、各 MP の指示値が $10 \mu\text{Sv/h}$ 以下となるように対策を実施。

比較線量が高い MP-2 については、検出器から半径 30m 以内にある森林を伐採し表土を除去する。比較線量が低い MP-3~5 については、検出器から半径 20m 以内にある森林を伐採し、柵内の表土を除去する。MP-6~7 については、表土除去及び森林伐採が広範囲となる恐れがあるため、検出器から半径 20m 以内にある森林を伐採し、柵内の表土を除去するとともに、検出器周囲に遮へい壁を設置する。MP-8 については、周囲に森林等が少ないため伐採は行わず、柵内の表土を除去するとともに、検出器周囲に遮へい壁を設置する。MP-1 については指示値が $4 \mu\text{Sv/h}$ であるため、対策は不要とした。

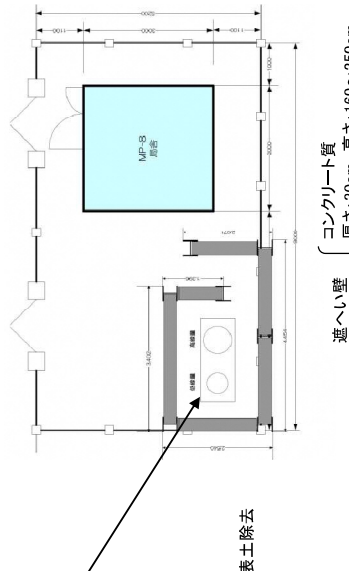
〔※通常時のモニタリングポストの指示値は、降雨時に土壌からの放射線が雨により遮へいされる影響で 10% 程度の変動がある。 $10 \mu\text{Sv/h}$ であれば、 $1 \mu\text{Sv/h}$ 程度の変動幅を超えて異常放出を検出することが可能。〕

《対策例》

森林伐採、表土除去の例(MP-2)

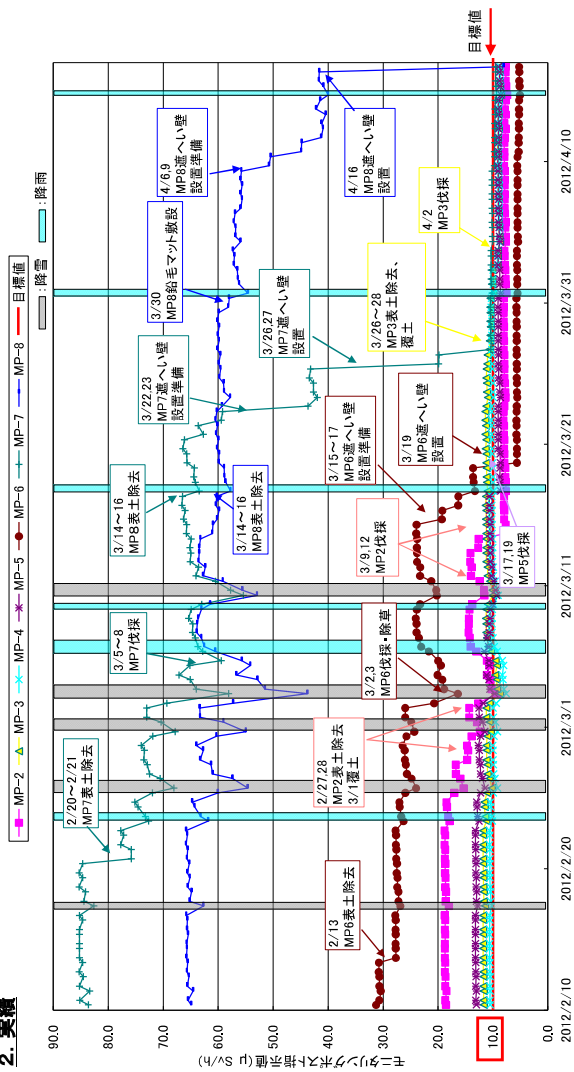


遮へい壁設置の例(MP-8)



なお、MP-7 については、モニタリングポスト間の地上付近を通過するブルームの検出性を高めるため、隣接するモニタリングポスト(MP-6, MP-8)側の遮へい壁をできる限り低くすることとした。

2. 実績



(※降雨・降雪による MP 指示値の変動あり)

MP	MP 指示値「単位: $\mu\text{Sv/h}$ 」		対策実績
	対策前(2/10)	対策後(達成日)	
MP-2	18.5	7.9 (3/14)	<ul style="list-style-type: none"> 森林伐採面積: 約 690m^2 (半径 30m 以内) 表土除去面積: 約 1450m^2 (半径 30m 以内)
MP-3	11.7	9.1 (4/2)	<ul style="list-style-type: none"> 森林伐採面積: 約 580m^2 (半径 20m 以内) 表土除去面積: 約 35m^2 (フェンス内)
MP-4	10.5	8.9 (4/2)	<ul style="list-style-type: none"> 表土除去面積: 約 27m^2 (フェンス内)
MP-5	13.0	9.0 (3/19)	<ul style="list-style-type: none"> 森林伐採面積: 約 1020m^2 (半径 20m 以内) 表土除去面積: 約 36m^2 (フェンス内)
MP-6	31.3	5.7 (3/19)	<ul style="list-style-type: none"> 森林伐採面積: 約 700m^2 (半径 20m 以内) 表土除去面積: 約 14m^2 (フェンス内) 遮へい壁を設置: 四方向とも 160cm
MP-7	83.6	9.7 (4/9)	<ul style="list-style-type: none"> 森林伐採面積: 約 1160m^2 (半径 20m 以内) 表土除去面積: 約 15m^2 (フェンス内) 遮へい壁を設置: 南北方向 250cm、東西方向 160cm
MP-8	64.9	8.0 (4/16)	<ul style="list-style-type: none"> 表土除去面積: 約 14m^2 (フェンス内) 遮へい壁を設置: 四方向とも 220cm

↑ 目標値 ($10 \mu\text{Sv/h}$) を達成したため、現状では原子炉施設に起因する $1 \mu\text{Sv/h}$ を超える放射線の影響を適切に把握できるものと考え。

3. 今後の予定

今後、各対策における効果を評価し、次の段階の低減目標及びそのための方策を検討していく。